



よのなか調査(生活者編)2024 調査報告書

2025/03/31

株式会社リクルート

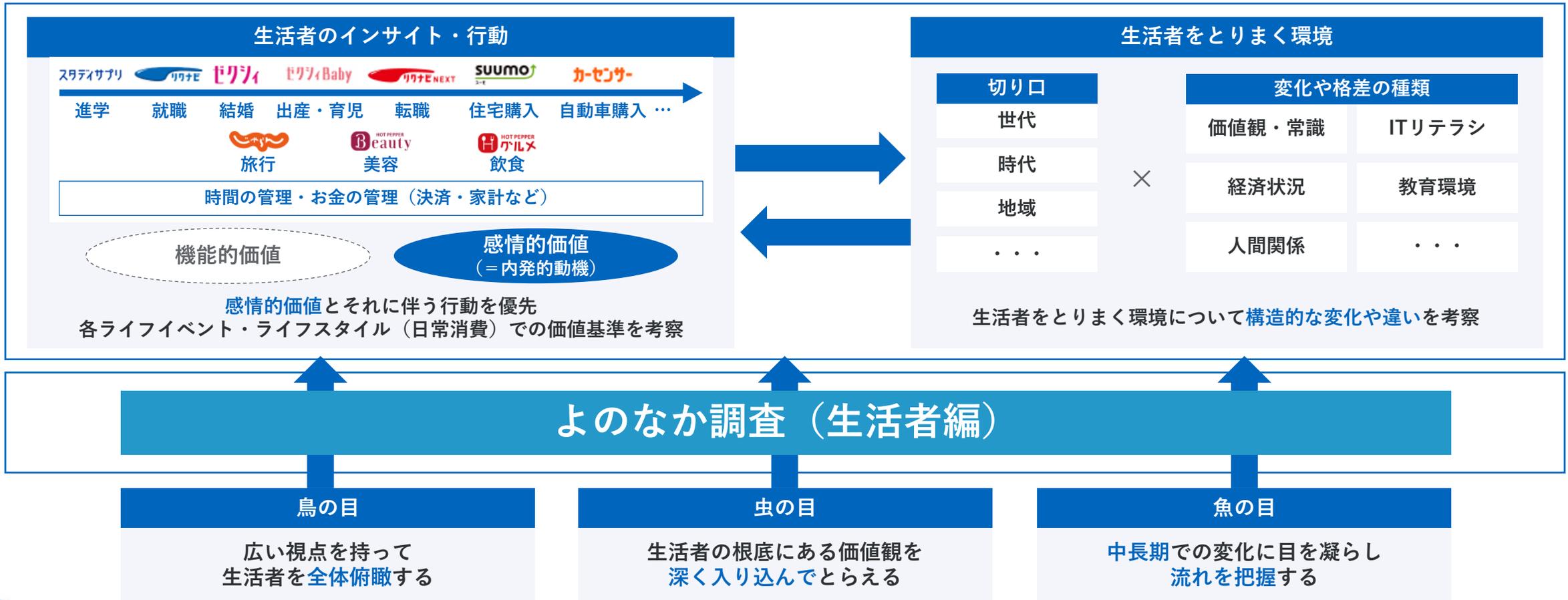
本件に関する問合せ先：<https://www.recruit.co.jp/support/form/>



調査コンセプト

よのなか調査（生活者編）は、“よのなか”における生活者の“行動・考え方”を調査し、多様化する生活者の実態を理解することを目的としています

● 調査の活用イメージ



よのなか調査（生活者編）の調査項目の全体像は以下の通り



調査概要は以下の通り

配信対象	<ul style="list-style-type: none">• 全国の15～69歳男女
調査形式	<ul style="list-style-type: none">• インターネット調査
割付	<ul style="list-style-type: none">• 男女10代刻み×エリア12区分 人口構成比割付で回収 (2020年国勢調査に準ずる)
調査時期	<ul style="list-style-type: none">• 第1回：2022年3月、第2回：2022年9月、第3回：2023年9月、第4回：2024年9月• 第4回は、3週（①9月7日②9月14日③9月21日）に渡って実施
有効回答数(第3回調査)	<ul style="list-style-type: none">• 1,2週目:10,354• 3週目:9,843
調査委託先	<ul style="list-style-type: none">• 株式会社マクロミル（マクロミル保有の調査モニターを対象に実査）

参考) エリア12区分の定義

No	都道府県	エリア
1	北海道	北海道
2	青森県	東北
3	岩手県	東北
4	宮城県	東北
5	秋田県	東北
6	山形県	東北
7	福島県	東北
8	茨城県	北関東
9	栃木県	北関東
10	群馬県	北関東
11	埼玉県	南関東
12	千葉県	南関東
13	東京都	東京
14	神奈川県	南関東

No	都道府県	エリア
15	新潟県	甲信越
16	富山県	北陸
17	石川県	北陸
18	福井県	北陸
19	山梨県	甲信越
20	長野県	甲信越
21	岐阜県	東海
22	静岡県	東海
23	愛知県	東海
24	三重県	東海
25	滋賀県	近畿
26	京都府	近畿
27	大阪府	近畿
28	兵庫県	近畿
29	奈良県	近畿
30	和歌山県	近畿

No	都道府県	エリア
31	鳥取県	中国
32	島根県	中国
33	岡山県	中国
34	広島県	中国
35	山口県	中国
36	徳島県	四国
37	香川県	四国
38	愛媛県	四国
39	高知県	四国
40	福岡県	九州
41	佐賀県	九州
42	長崎県	九州
43	熊本県	九州
44	大分県	九州
45	宮崎県	九州
46	鹿児島県	九州
47	沖縄県	九州

目次

生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

● 一般的な生活価値観・人生観	7
● 人付き合いに関する価値観・実態	27
● 家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動	30
● 育った環境・過去の経験	51
● テクノロジー（生成AIなど）に対する考え方・行動	57
● 情報収集に関する考え方・行動	106
● 幸福度・健康度	112
● その他Hot Topics（LGBTQ+）	115

時間に対する価値観・行動

● 生活時間（タイパなど）に関する価値観	117
● 生活時間の実態	129

お金の使い方・貯め方

● お金に関する価値観	131
● 家計・家庭管理の実態	140
● 金融・決済サービスの利用実態	149

カテゴリ別行動実態・価値観

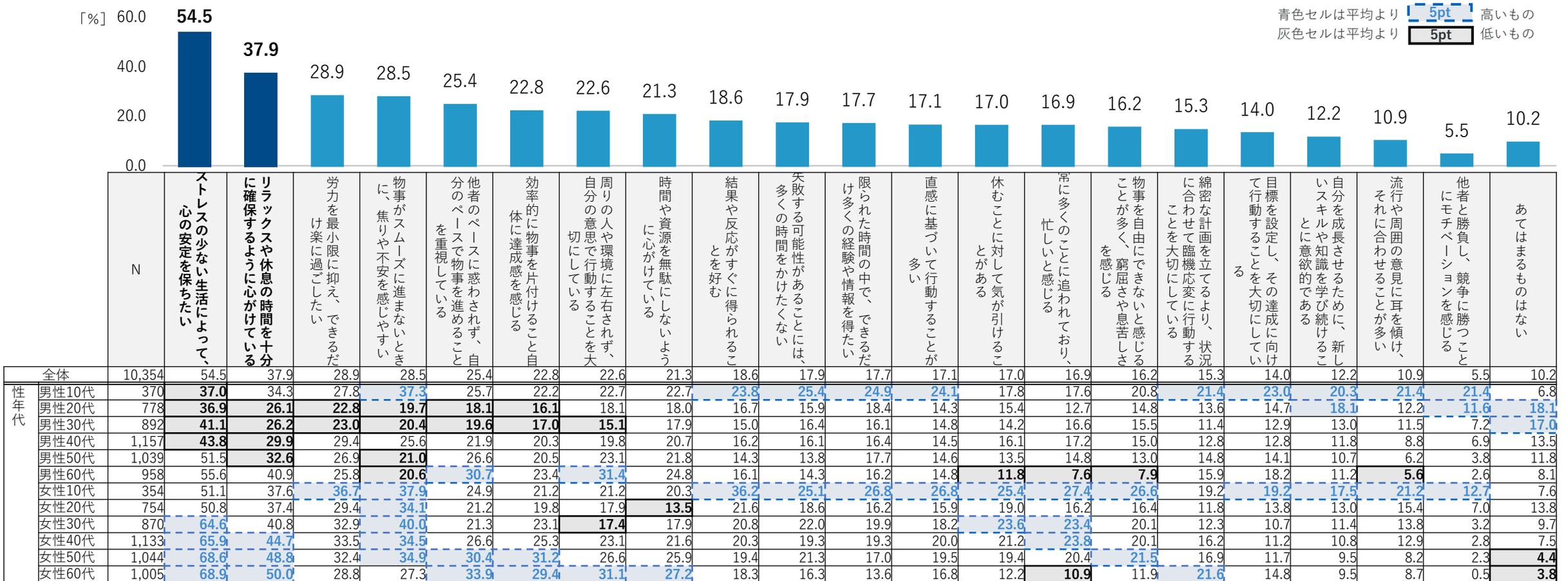
● まなび	172
● 仕事	194
● 結婚・家族	224
● すまい	244
● 食事	254
● 美容	257
● 旅行	263
● 自動車/モビリティ	268

生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

一般的な生活価値観・人生観

行動の背景にある価値観として、「ストレスの少ない生活によって、心の安定を保ちたい」が半数以上。次に「リラックスや休息の時間を十分に確保するように心がけている」が多い

行動の背景にある価値観-性年代別-

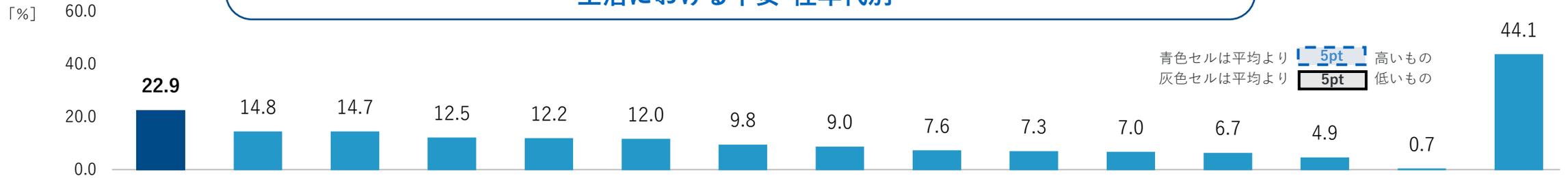


あなたの行動や考え方について、あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

一般的な生活価値観・人生観

生活者全体のうち、半数以上が何らかの生活における不安や不満を感じており、年代が低いほどその傾向が強い。不安、不満を感じている内容では「本音・本心で話しにくい」が最も多い

生活における不安-性年代別-



	N	本音・本心で話しにくい	悩み事を相談できる人がいない	周りの人との違いを感じて不安になる	プライベートな話がしづらい	家族に理解してもらえないと感じる	職場・学校での居心地がなんとなく悪い	ロールモデル(お手本となる人)がいないため将来像を描けない	上司や周りの人からの対応に不平等を感じる	差別的な言動を見聞きする	自分らしい格好(服装・髪形など)が自由にできない	自分の秘密をバラされないか不安になる	職場での評価で不利益な取り扱いを受ける	いじめ・ハラスメントを受ける	その他【 】	特にない	
全体	10,354	22.9	14.8	14.7	12.5	12.2	12.0	9.8	9.0	7.6	7.3	7.0	6.7	4.9	0.7	44.1	
性年代	男性10代	370	28.6	15.7	25.4	20.0	21.1	18.1	17.6	9.2	14.3	15.1	15.9	9.7	8.6	0.5	25.9
	男性20代	778	22.8	12.6	18.1	15.2	9.4	12.6	12.5	10.9	9.1	9.5	9.5	8.5	6.0	0.4	39.8
	男性30代	892	22.1	15.5	13.1	15.0	10.9	14.5	12.2	10.8	7.8	8.1	9.3	8.5	7.1	0.3	41.8
	男性40代	1,157	23.1	13.7	12.6	14.7	12.2	15.0	11.4	11.6	8.6	6.5	7.5	10.2	6.3	0.3	41.1
	男性50代	1,039	19.8	14.0	7.1	10.1	8.7	12.6	9.5	9.0	6.2	3.6	4.4	8.5	4.1	0.7	48.0
	男性60代	958	14.6	15.2	5.9	7.2	6.6	6.8	4.3	4.6	5.7	4.1	3.2	3.1	1.6	0.5	59.9
	女性10代	354	41.0	24.3	35.9	22.6	23.2	33.6	16.9	9.3	11.3	16.9	18.6	5.9	4.0	0.3	20.6
	女性20代	754	26.1	13.3	22.0	14.9	14.3	13.7	16.6	8.6	10.1	12.5	9.7	5.8	3.8	1.1	35.3
	女性30代	870	28.6	16.7	22.5	12.5	13.6	10.6	10.6	9.0	6.7	10.1	6.4	6.1	6.0	0.8	36.8
	女性40代	1,133	23.4	14.9	17.7	12.4	15.5	9.8	8.5	10.6	8.0	6.8	6.6	6.2	4.4	0.4	43.8
	女性50代	1,044	24.1	16.6	13.0	11.4	14.4	10.0	6.3	8.6	5.7	4.6	5.1	6.2	5.3	1.3	47.1
	女性60代	1,005	17.3	11.2	7.1	6.4	9.0	5.1	3.1	6.1	5.3	3.8	2.3	2.3	3.0	0.9	59.4

あなたは、現在、普段の生活の中で以下のような不安や不満を感じていますか。あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

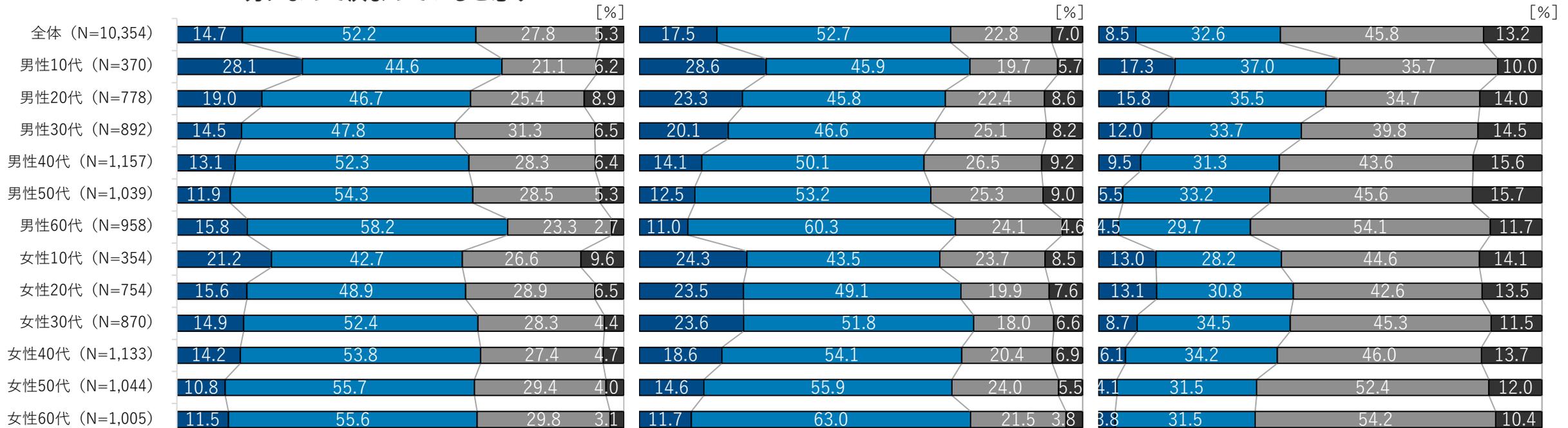
自分の人生は自分でコントロール可能で、今後良い方向に行くと思う人が約7割。男性若年層は世の中に前向きな人が多い

物事の見方-性年代別-①

- A：自分の人生は、自分で選択し、コントロールできるものだと思う
- B：自分の人生で何が起きるかは、外部の力によって決まっていると思う

- A：自分の人生は良い方向に行くと思う
- B：自分の人生は悪い方向に行くと思う

- A：これから世の中は良くなっていくと思う
- B：これから世の中は悪くなっていくと思う



Aに近い
 どちらかといえばAに近い
 どちらかといえばBに近い
 Bに近い

あなたにあてはまる考えは【A】 【B】のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

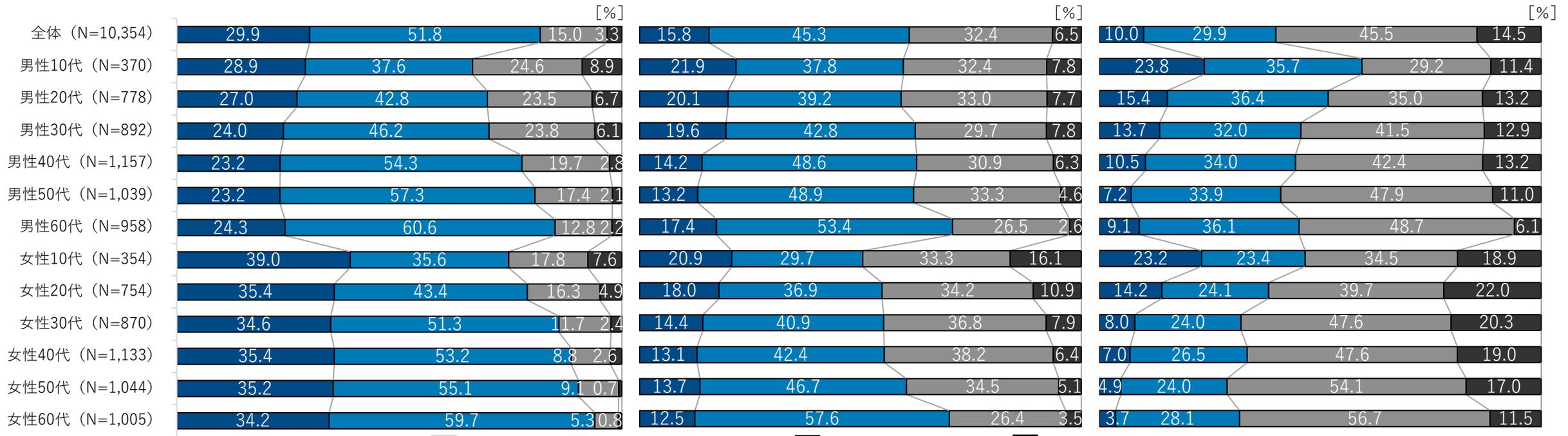
安定・安全の維持を望む人は約8割。男性の若年層では、「安定・安全の維持」よりも「物事を追求し成果を上げたい」「新しいことへの挑戦や変化を楽しむ」という人が多い傾向がみられる

物事の考え方-性年代別-②

- A：自分が望むのは、安定・安全を維持することである
- B：自分が望むのは、物事を追求し、成果を上げることである

- A：状況をよくするために、目標・計画を立てて、自分で具体的に行動する方である
- B：状況について、「なんとかなる」「どうせできない」と考え、あまり行動しない方である

- A：新しいことへの挑戦や変化を楽しむ方である
- B：定型化した処理やパターンがあると安心する方である



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたにあてはまる考えは【A】 【B】 のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

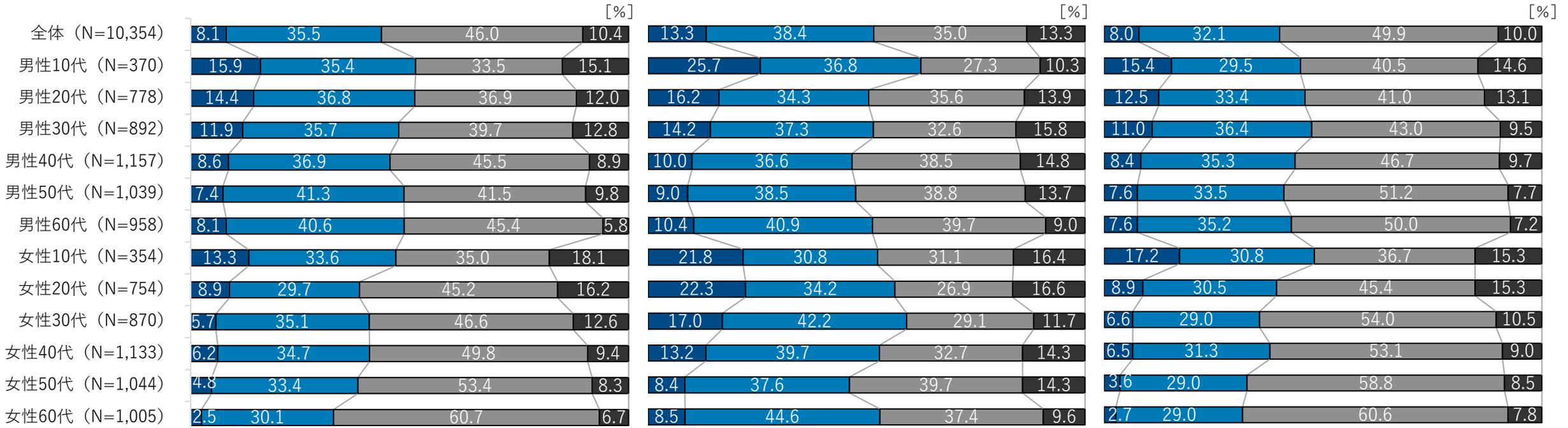
人間より技術の力を重視する人は全体の約4割で、男性に多い。人と一緒にいる幸せを重視する人は、10代男性で最も多い

物事の考え方-性年代別-③

● A：技術の力を重視する
B：人間の力を重視する

● A：人と一緒にいる幸せを重視する方だ
B：ひとりでいる幸せを重視する方だ

● A：既存のルールや常識を乗り越える
B：既存のルールや常識を重んじる



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたにあてはまる考えは【A】 【B】 のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

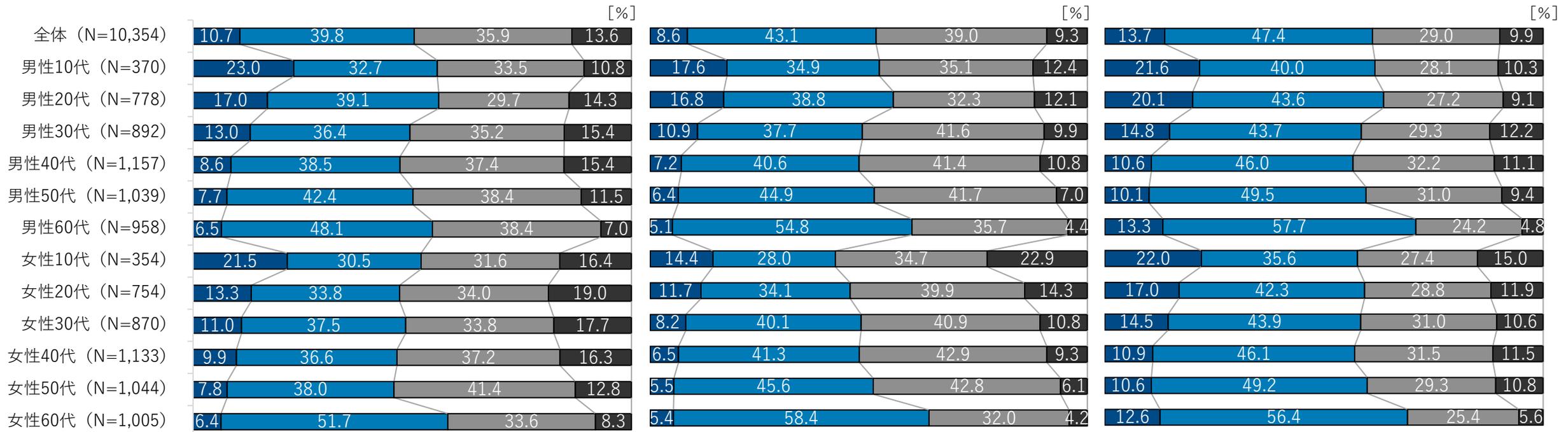
「自分は価値のある人間だと感じられる」や「周りから十分に認められていると感じる」と回答している人は約半数。10~20代で多く、30代以降で少なくなり、60代で再び多くなる

物事の考え方-性年代別-④

● A：自分は価値のある人間だと感じられる
B：自分は価値のある人間だと感じられない

● A：周りから十分に認められていると感じる
B：周りからもっと認められたいと感じる

● A：自分らしく生きられていると感じる
B：自分らしく生きられているとは感じない



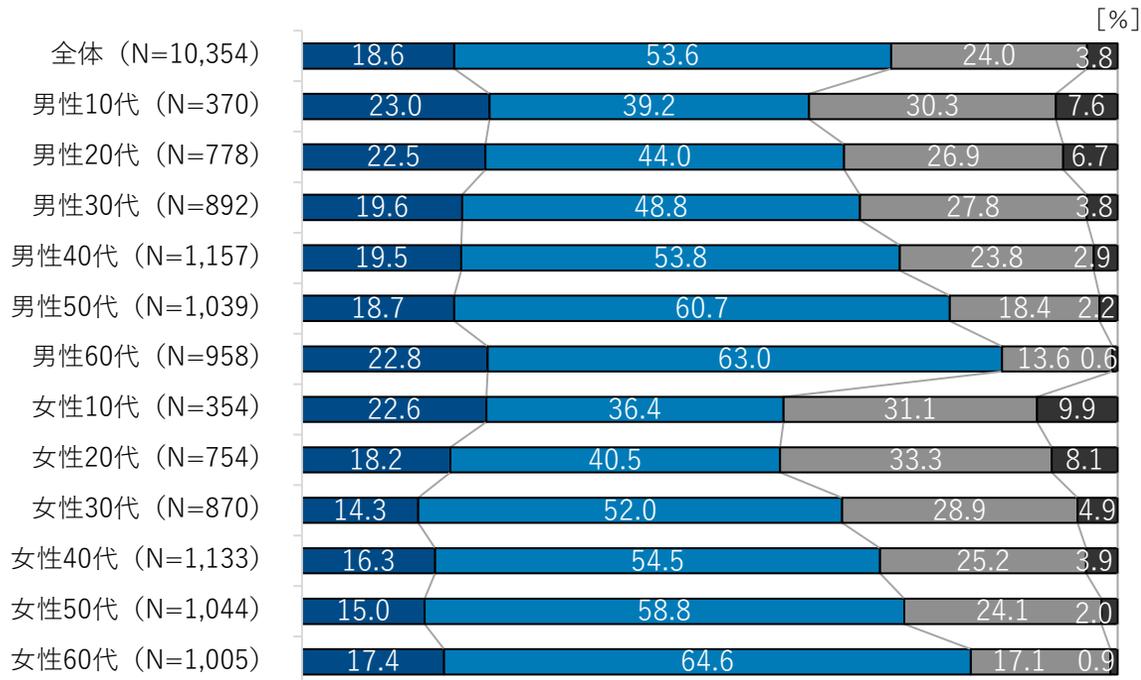
■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたにあてはまる考えは【A】 【B】 のどちらですか。(それぞれひとつずつ)

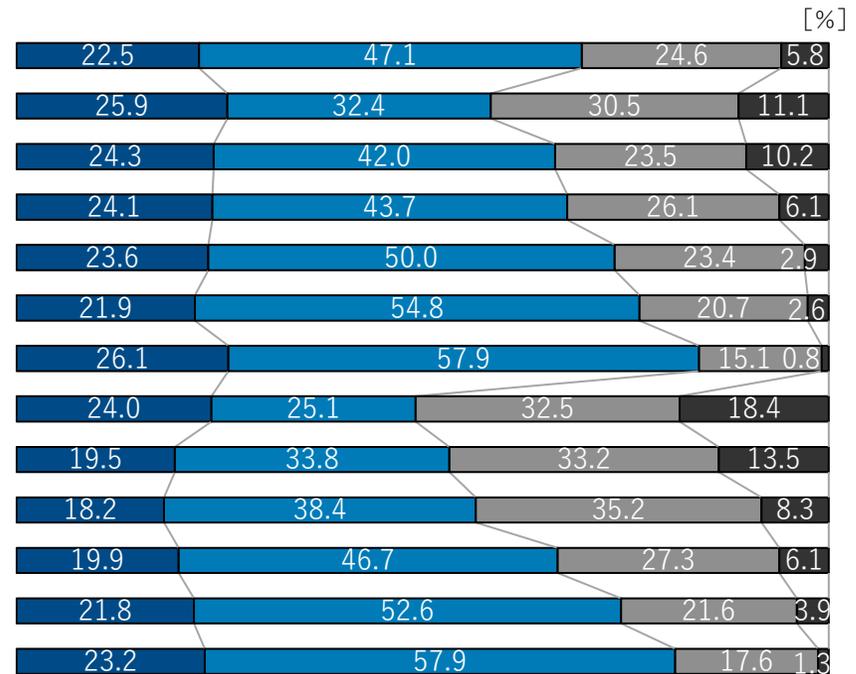
「自分の考えに基づいて、ものごとを判断する」や「自分は自分」と考える人は7割以上で、年代が上がるにつれてそのように考える人は多い

物事の考え方-性年代別-⑤

- A：自分の考えに基づいて、ものごとを判断することが多い
- B：他の人の考えを参考に、ものごとを判断することが多い



- A：自分は自分だと考える方だ
- B：自分を他人と比較して考える方だ



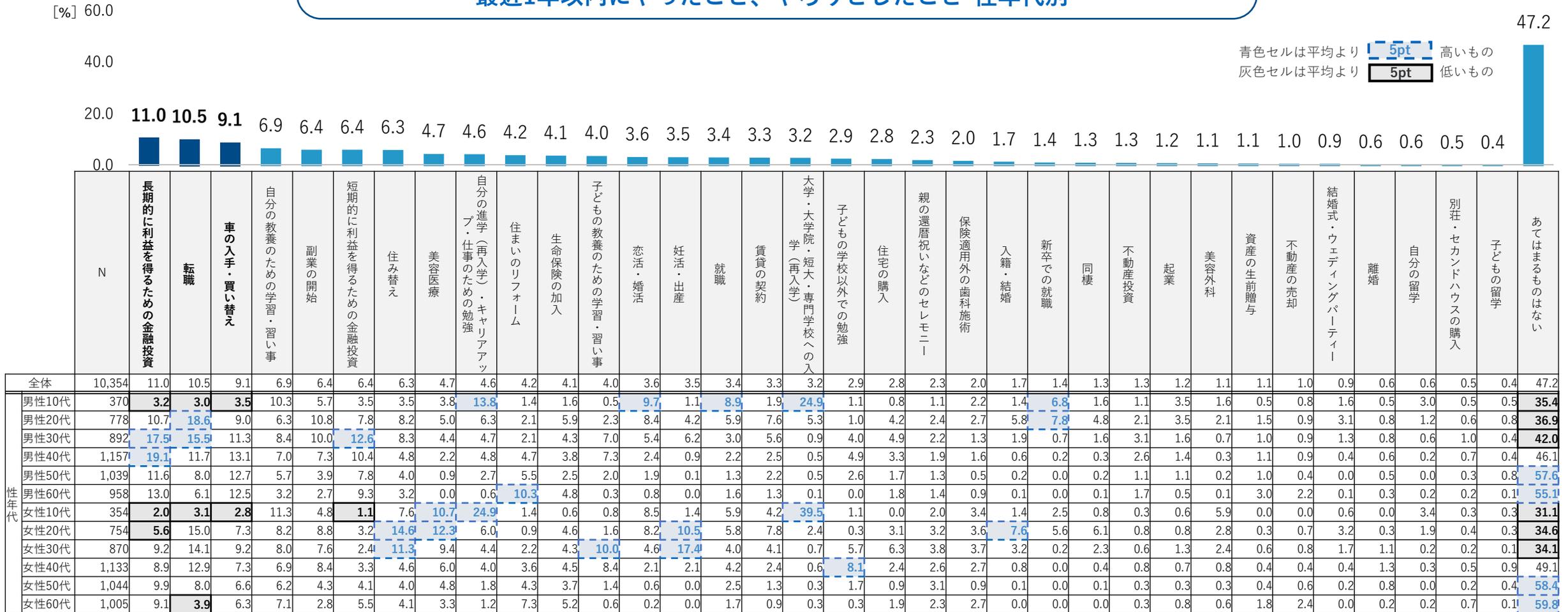
Aに近い
 どちらかといえばAに近い
 どちらかといえばBに近い
 Bに近い

あなたにあてはまる考えは【A】【B】のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

一般的な生活価値観・人生観

最近1年以内にやったこと、やろうとしたこととしては、「長期的に利益を得るための金融投資」「転職」「車の入手・買い替え」が多い。「金融投資」は特に男性30～40代で高い

最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと-性年代別-

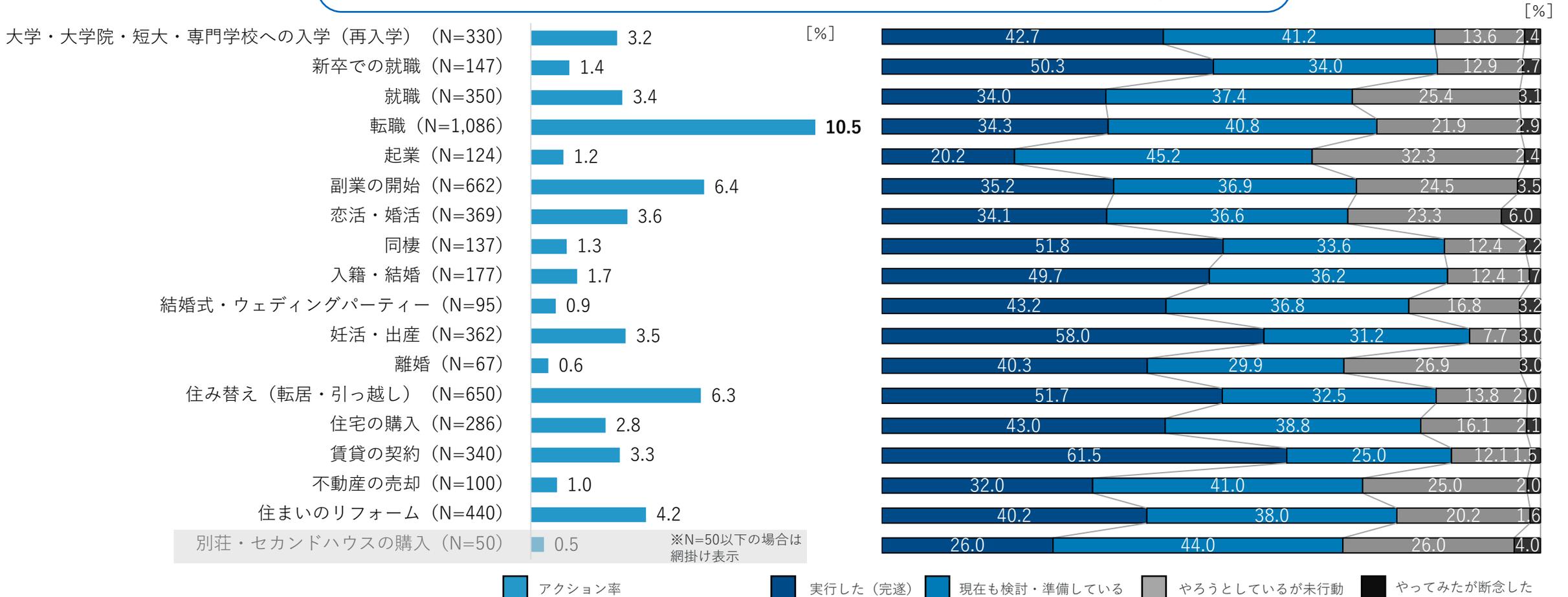


あなたが最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと(今もやろうとしていることを含む)について、あてはまるものをお知らせください。(いくつでも)

一般的な生活価値観・人生観

「転職」はアクション率（「実行した(完遂)」 「現在も検討・準備している」の合計）は高いが、完遂率は低い

最近1年以内にやったこと・やろうとしたことと、現在の実行状況①

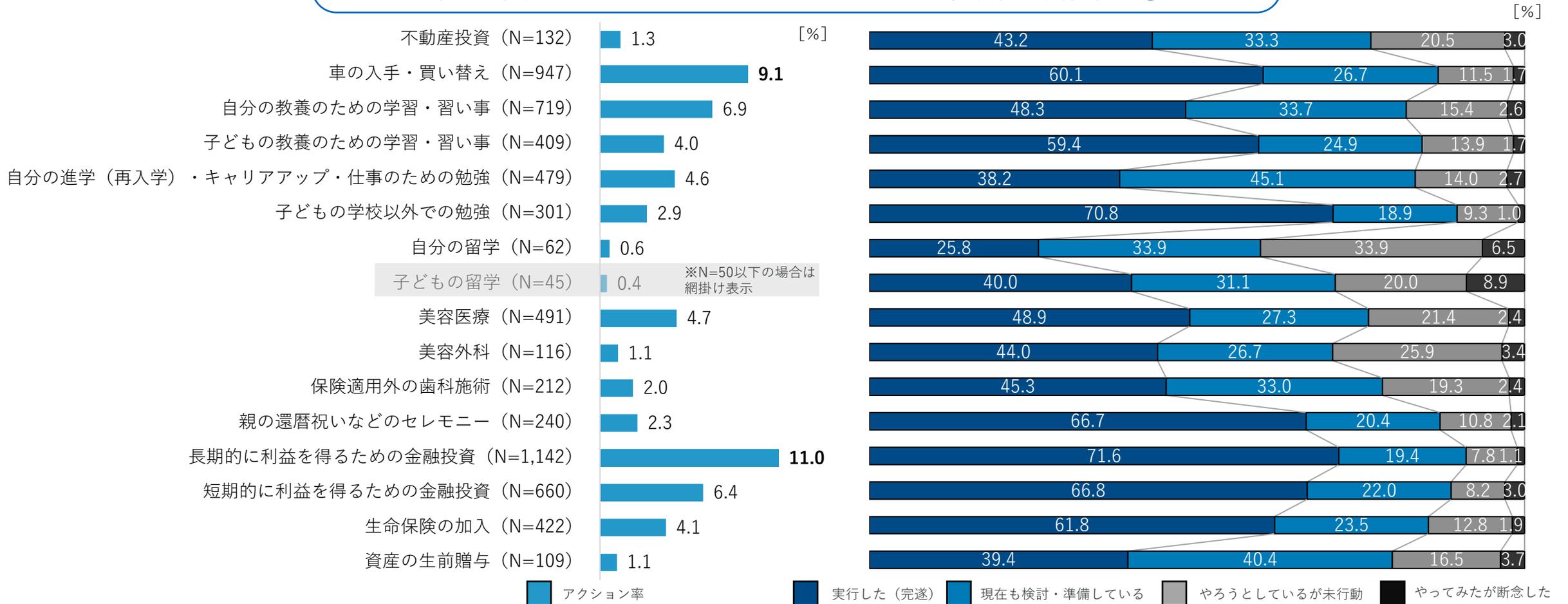


あなたが最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと（今もやろうとしていることを含む）について、あてはまるものをお知らせください。（いくつでも）
 あなたが最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと（今もやろうとしていることを含む）について、現在の実行度合いをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

一般的な生活価値観・人生観

「車の入手・買い替え」「長期的な金融投資」は、アクション率（「実行した(完遂)」 「現在も検討・準備している」の合計）・完遂率ともに高い

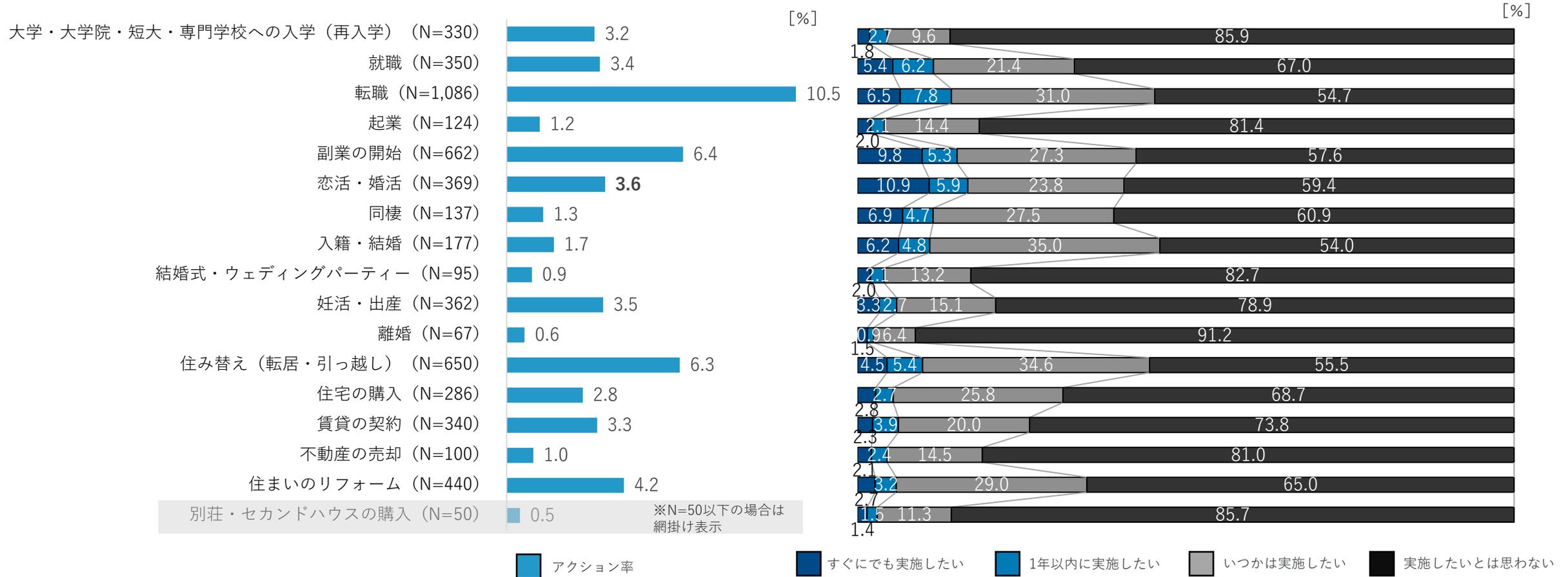
最近1年以内にやったこと・やろうとしたことと、現在の実行状況②



あなたが最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと（今もやろうとしていることを含む）について、あてはまるものをお知らせください。（いくつでも）
 あなたが最近1年以内にやったこと、やろうとしたこと（今もやろうとしていることを含む）について、現在の実行度合いをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「恋活・婚活」は「すぐにでも実施したい」「1年以内に実施したい」人が他に比べて多い

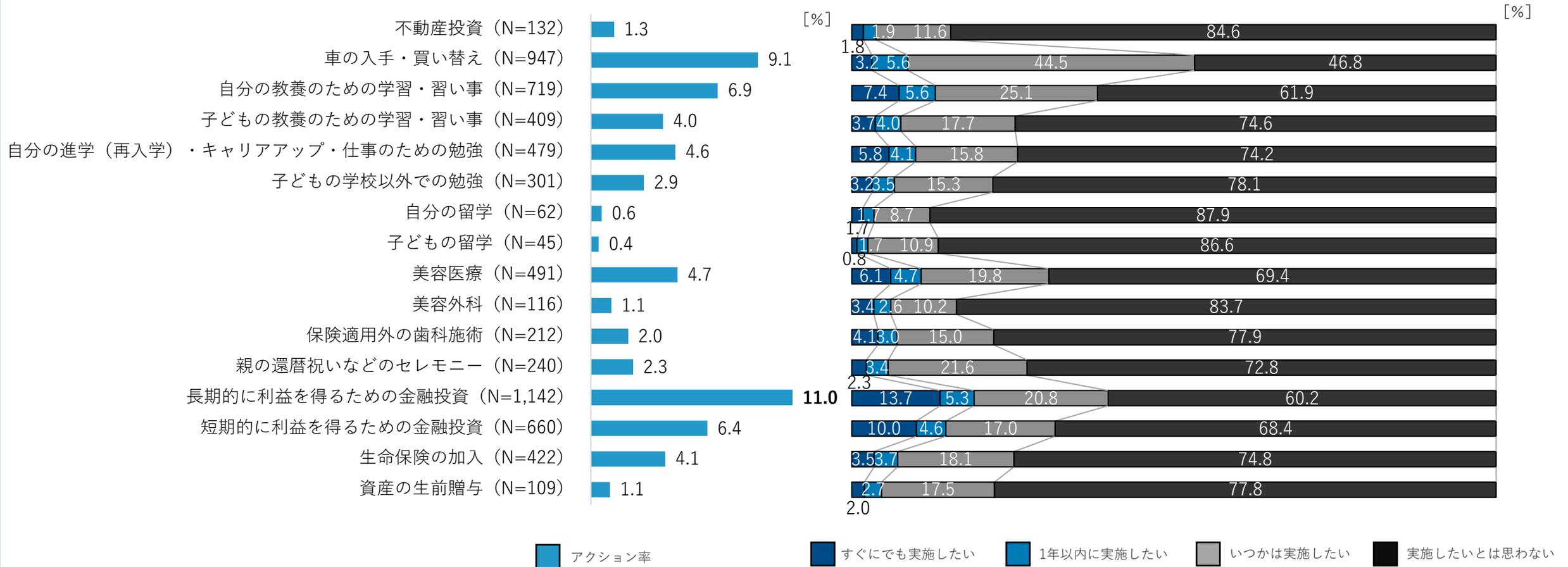
今後の実施意向①



あなたは以下にあげる行動について、今後実施したいと思いますか。それぞれ、今のあなたのお考えにあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「長期的に利益を得るための金融投資」は「すぐにでも実施したい」人が多い

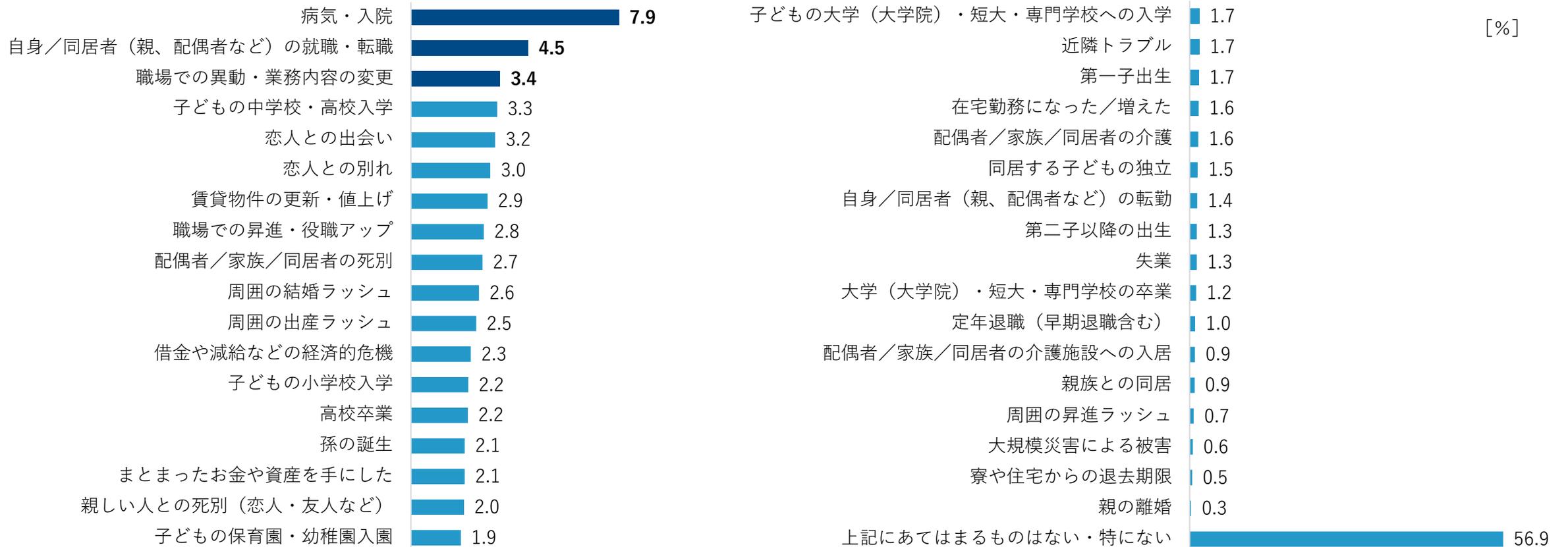
今後の実施意向②



あなたは以下にあげる行動について、今後実施したいと思いますか。それぞれ、今のあなたのお考えにあてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

1年以内に起こった出来事は、「病気・入院」が7.9%で最も高い。次いで「自身／同居者の就職・転職」が4.5%、「職場での異動・業務内容の変更」が3.4%となっている

1年以内に起こった出来事



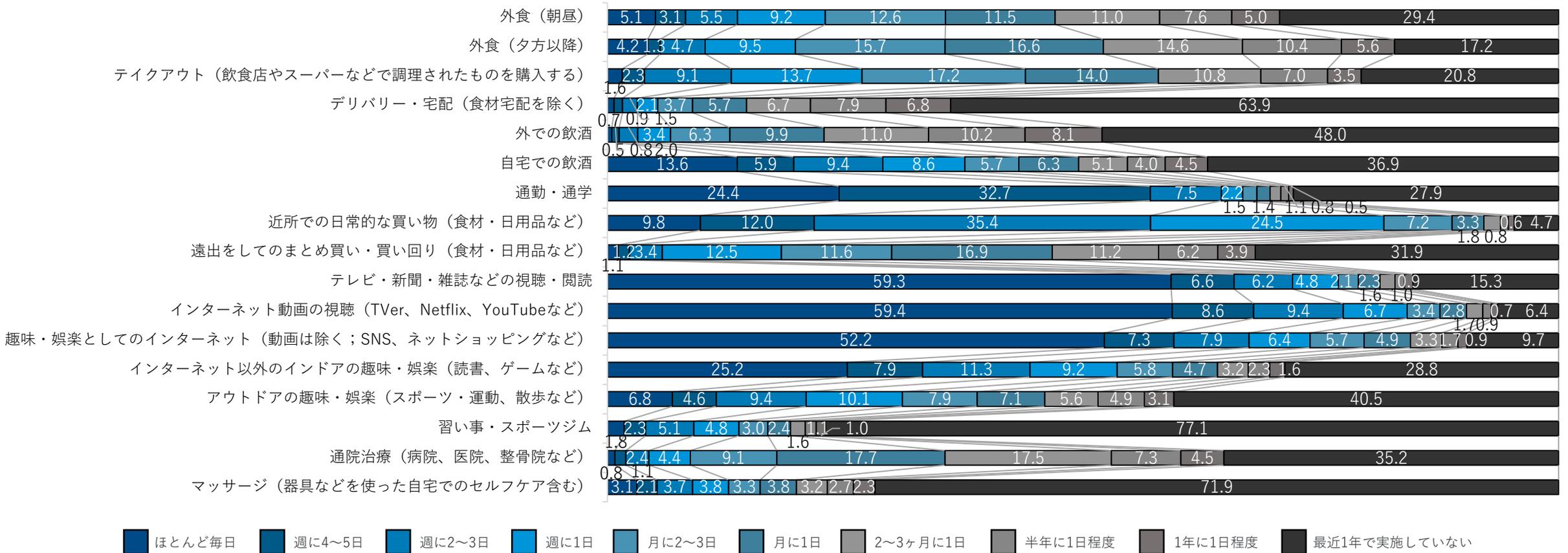
あなたの身の回りで1年以内に起こった出来事についてお知らせください。（いくつでも）

一般的な生活価値観・人生観

「テレビ・新聞・雑誌などの視聴・閲読」「インターネット動画視聴」は約6割が「ほとんど毎日」実施している

日常的な活動の実施頻度（現在）

[%]



以下には、日常的に行っている活動を挙げております。あなたは最近1年間で、以下の活動をどのぐらいの頻度で実施しましたか。

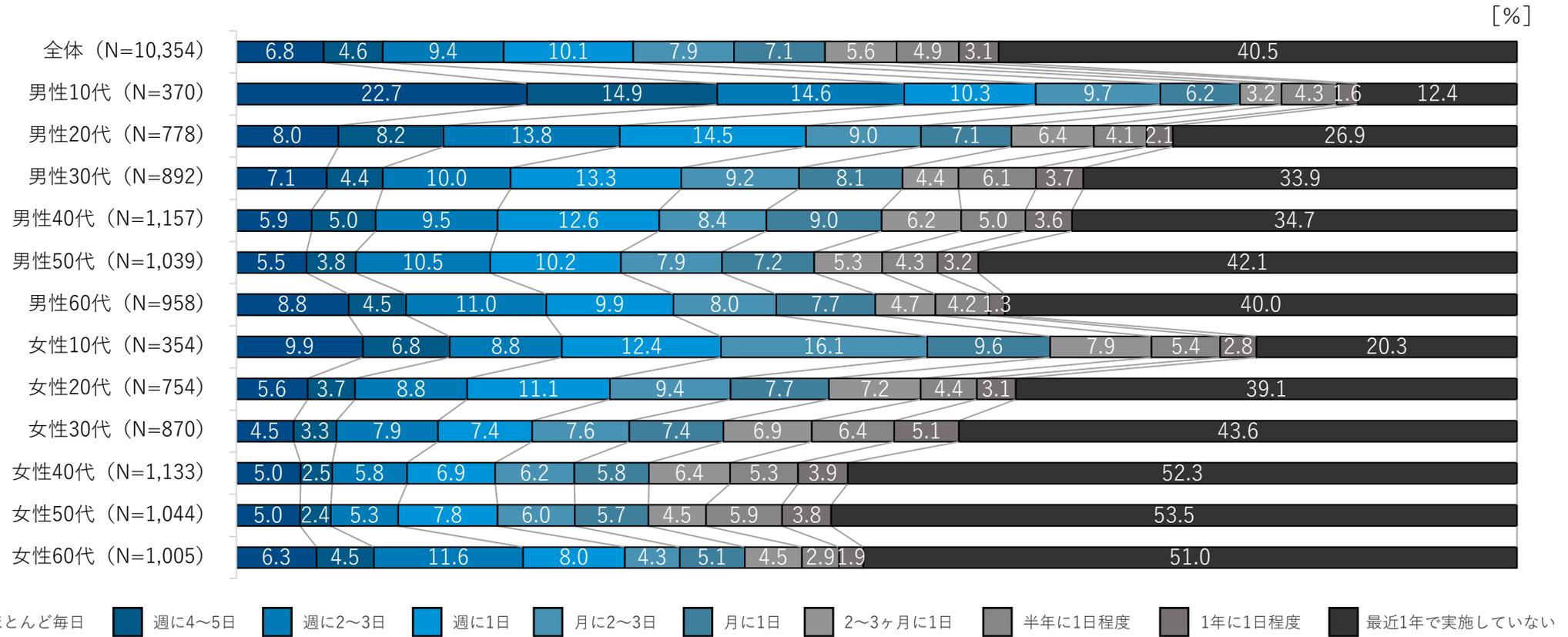
あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれ横にひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

「習い事・スポーツジム」の実施頻度は性別では男性のほうが女性より高い。年代では若年層の方が高い傾向にはあるが、60代になると再び増加する

日常的な活動の実施頻度（現在）-性年代別-①

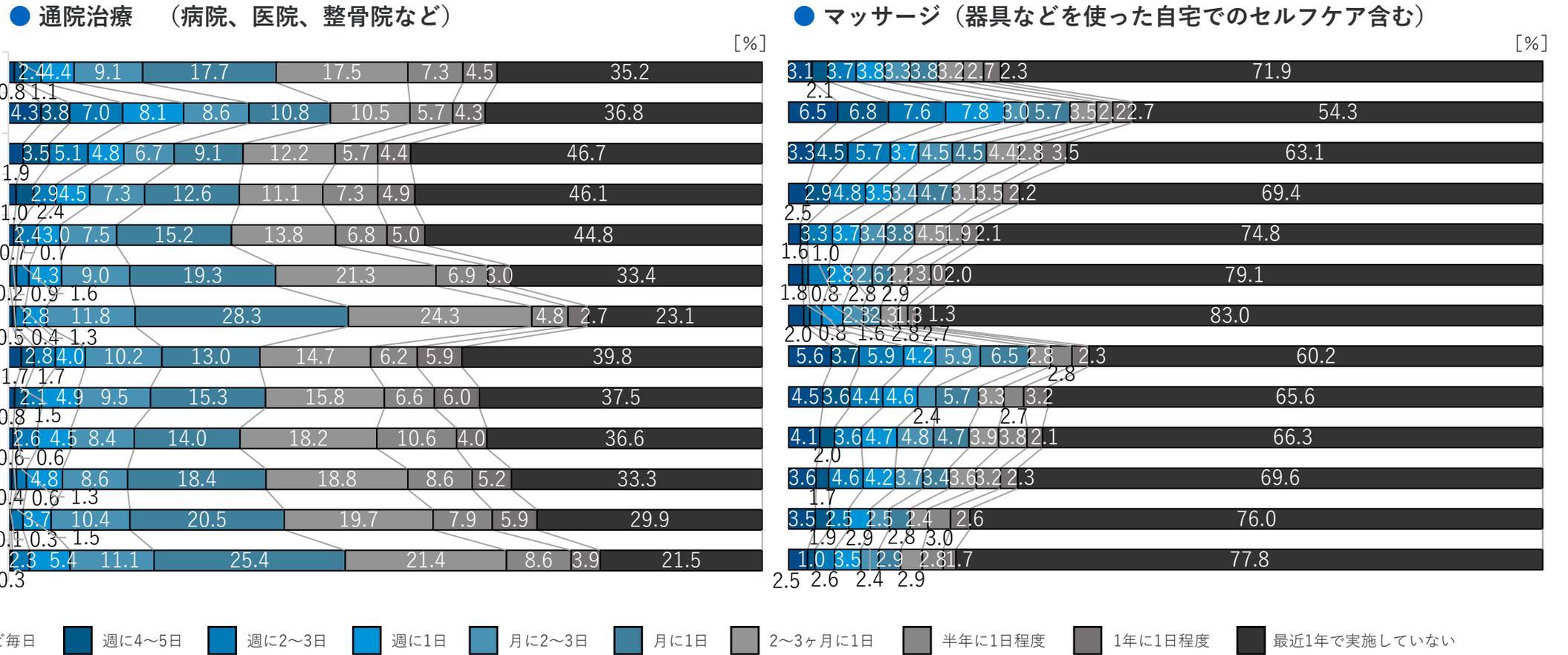
● 習い事・スポーツジム



以下には、日常的に行っている活動を挙げております。あなたは最近1年間で、以下の活動をどのぐらいの頻度で実施しましたか。あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれ横にひとつずつ）

通院治療は、男性よりも女性の方が1年以内の実施率が高い。マッサージは1年以内の実施率が3割弱だが、若年層は比較的高い実施率になっている

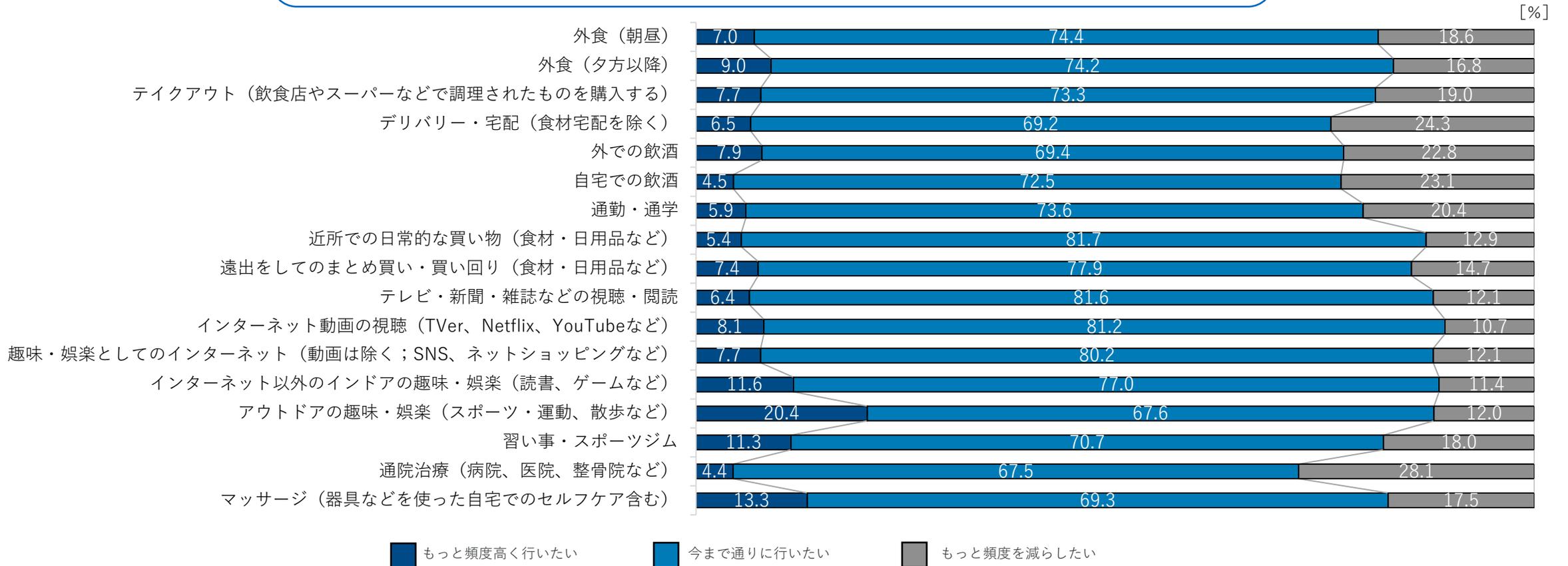
日常的な活動の実施頻度（現在）-性年代別-②



以下には、日常的に行っている活動を挙げております。あなたは最近1年間で、以下の活動をどのぐらいの頻度で実施しましたか。あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれ横にひとつずつ）

「アウトドアの趣味・娯楽」「マッサージ」をもっと頻度高く行いたいと思う人が多い

日常的な活動の今後の実施意向

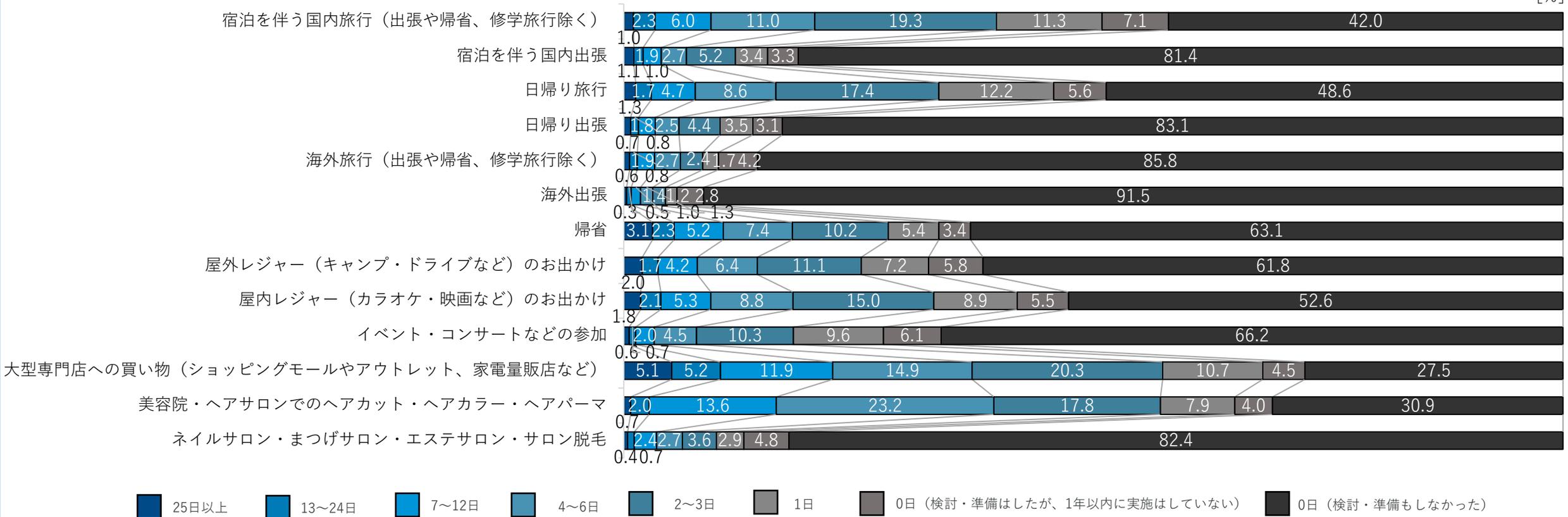


以下には、日常的に行っている活動を挙げております。あなたは今後1年間で、以下の活動の頻度を増やしたいですか、それとも減らしたいですか。あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「宿泊を伴う国内旅行」や「日帰り旅行」は、生活者全体の4-5割が1年以内実施している

非日常的な活動の実施頻度（現在）

[%]

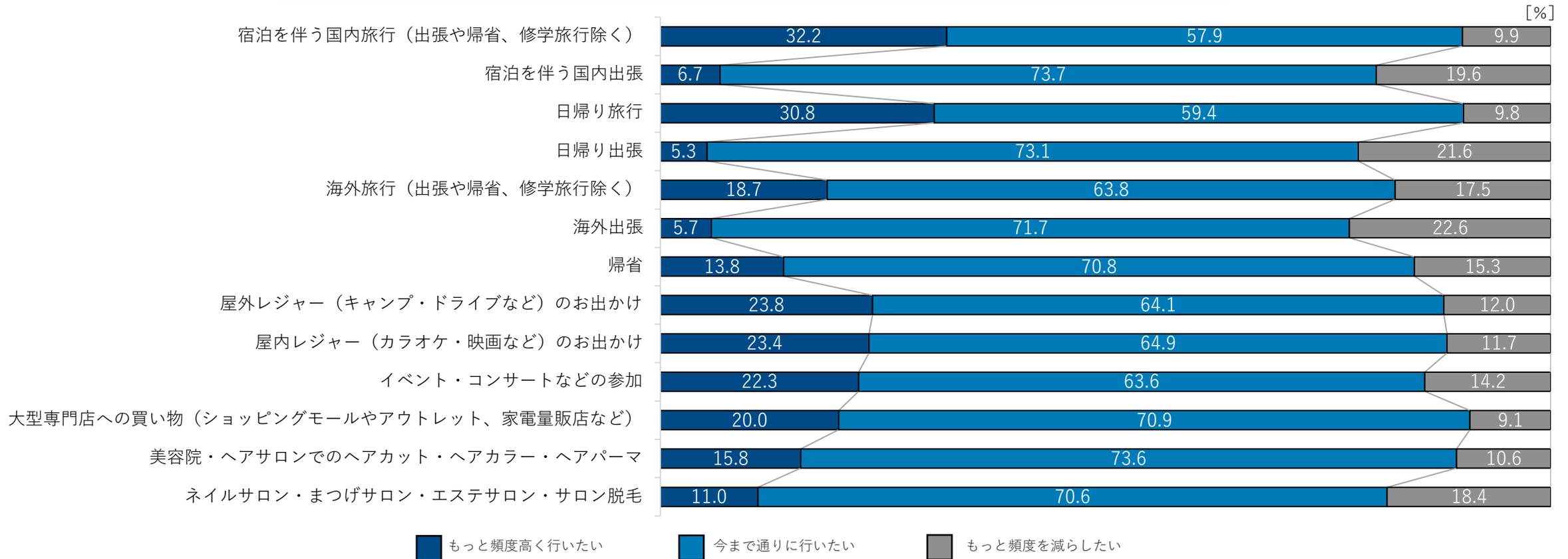


以下には、あまり日常的には行わない活動を挙げております。あなたは最近1年の間に、以下の活動をどのぐらいの日数実施しましたか。あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれ横にひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

「宿泊を伴う国内旅行」「日帰り旅行」は、もっと頻度高く行いたいと考える人が他の活動と比べて多い。一方、「国内出張」「海外出張」は、もっと頻度を高く行いたいと考える人は少ない

非日常的な活動の今後の実施意向



以下には、あまり日常的には行わない活動を挙げております。

あなたは最近1年の間に、以下の活動をどのぐらいの日数実施しましたか。あてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれひとつずつ）

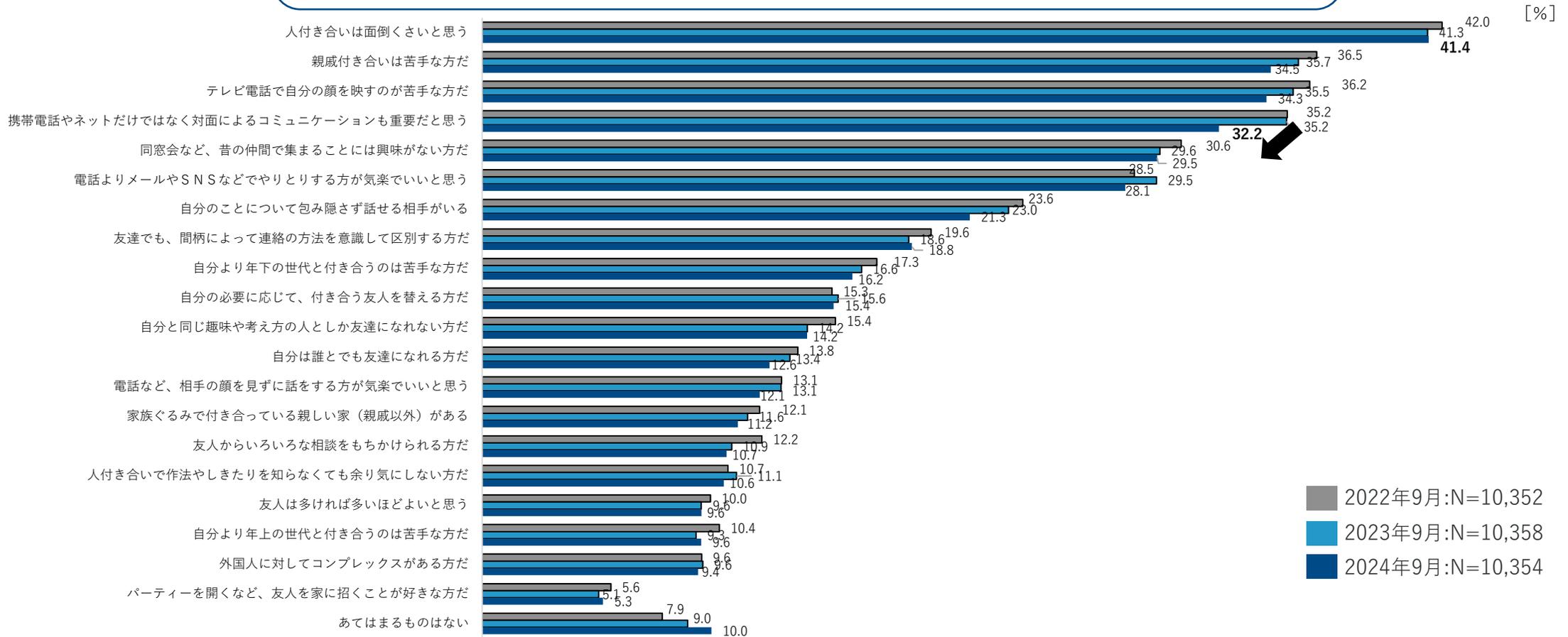
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

人付き合いに関する価値観・実態

人付き合いに関する価値観・実態

「人付き合いは面倒くさいと思う」人が約4割。2023年から2024年の経年変化としては、「対面によるコミュニケーションも重要だと思う」の減少幅が最も大きい

人付き合いに関する価値観-時系列-



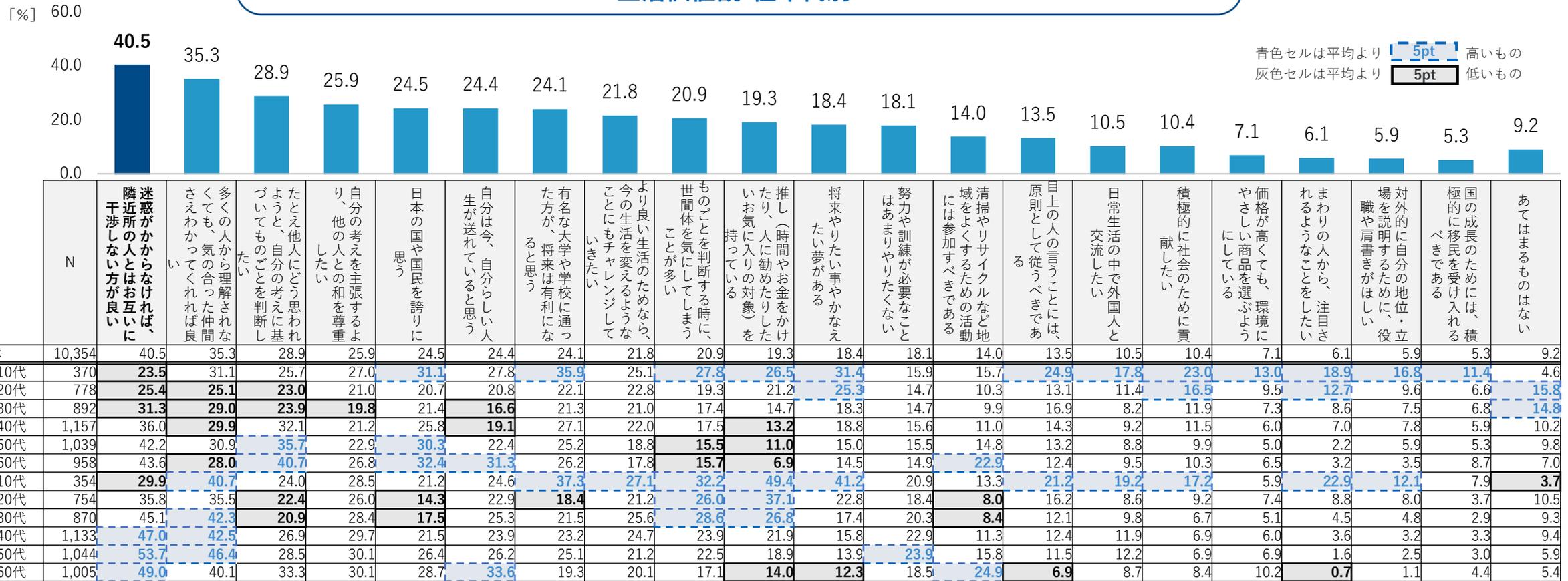
以下には人付き合いにおける考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。
 なお、あなたに該当しないことでも、その立場に立ってお答えください。(いくつでも)

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

人付き合いに関する価値観・実態

「迷惑がかからなければ、隣近所の人とはお互いに干渉しない方が良い」と考える人の割合が約4割。男性より女性の方がその傾向は強く、特に女性40代以上で多い

生活価値観-性年代別-



以下には日常生活における考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。
なお、あなたに該当しないことでも、その立場に立ってお答えください。(いくつでも)

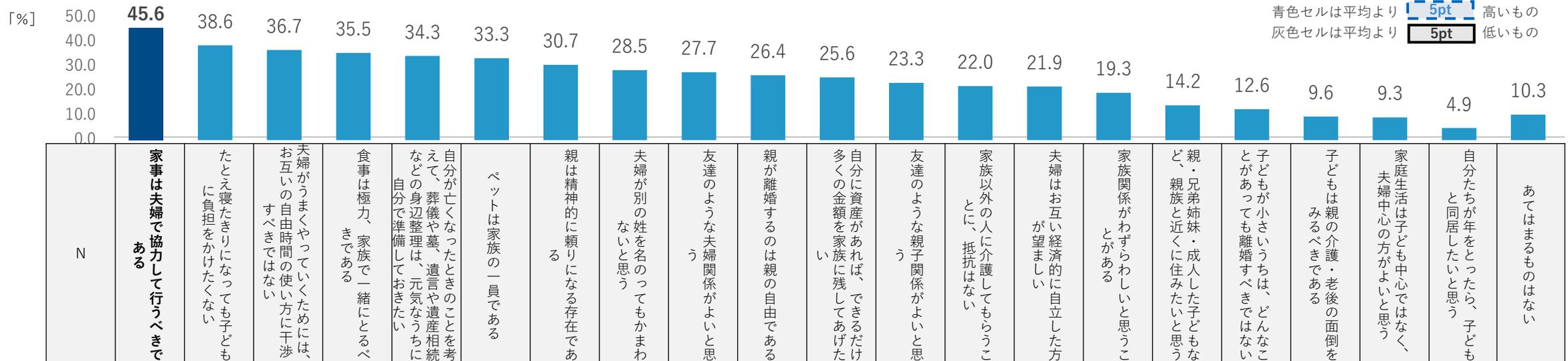
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

「家事は夫婦で協力して行うべきである」が最も多い。2番目には「たとえ寝たきりになっても子どもに負担をかけたくない」という回答が多い

親子・夫婦・家族に関する考え方-性年代別-



以下には、親子・夫婦・家族に関する考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。

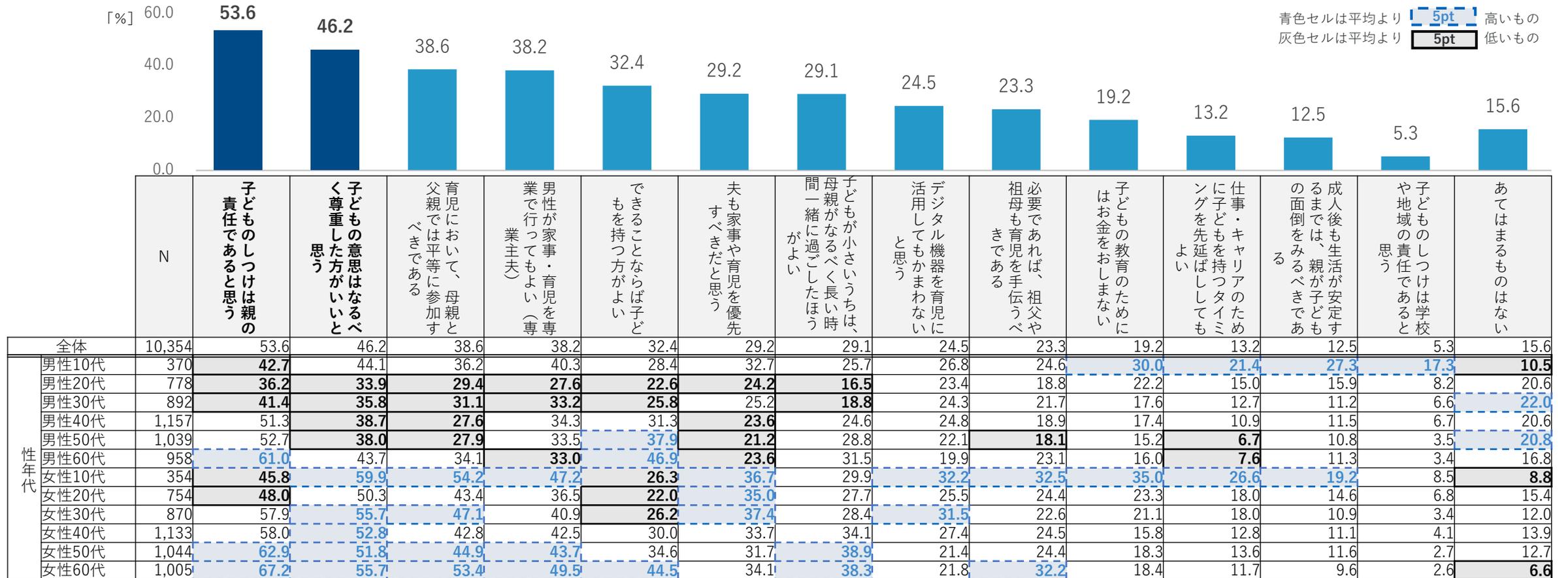
なお、あなたに該当しないことでもその立場に立ってお答えください。（いくつでも）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

「子どものしつけは親の責任である」「子どもの意思はなるべく尊重したほうがいい」と考える人が多い。年代別にみると、子どものしつけは親の責任だと考える人は、若年層の方が少ない

子育てに関する考え方-性年代別-



以下には、子育てに関する考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。

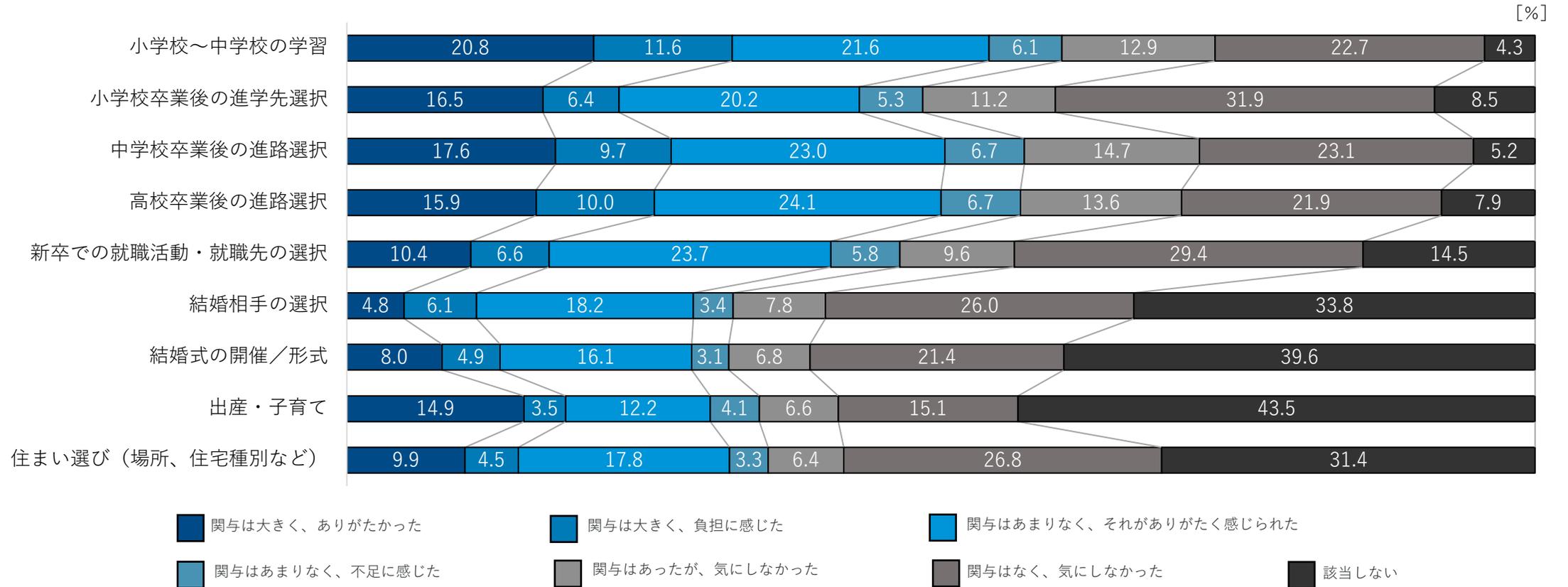
なお、あなたに該当しないことでもその立場に立ってお答えください。(いくつでも)

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

出産・子育てを除き、親からの「関与があまりなく、それがありがたく感じられた」と回答する人が「関与は大きく、ありがたかった」と感じる人を上回る

親からの関与度



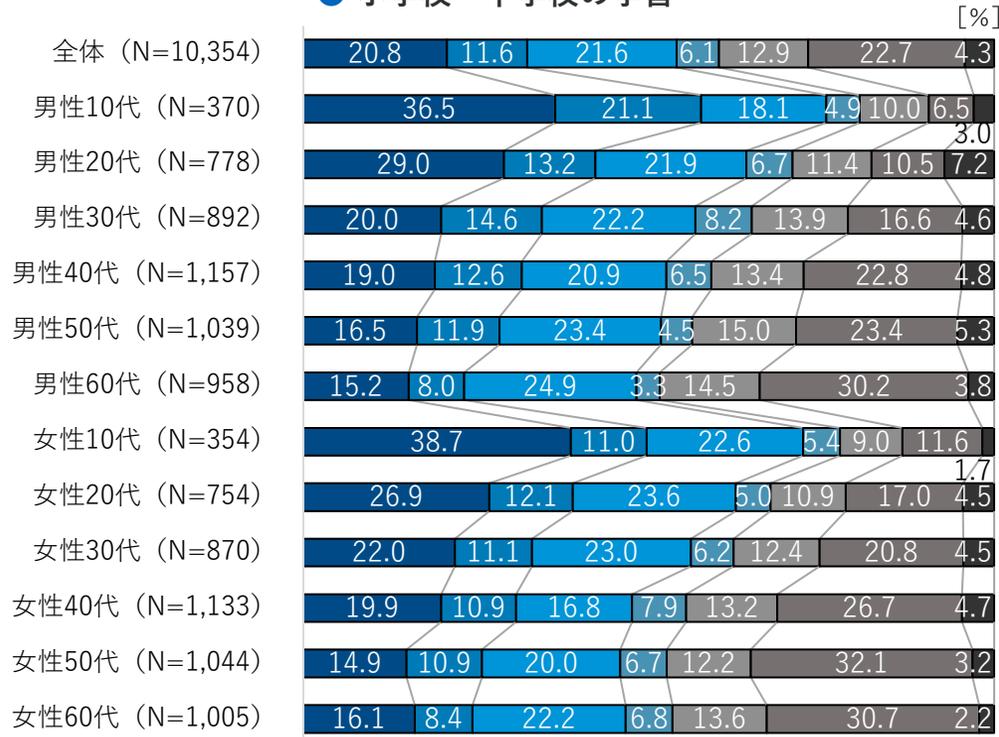
あなたの人生における以下の出来事について、あなたの親からどの程度の関与がありましたか。それぞれ最もあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

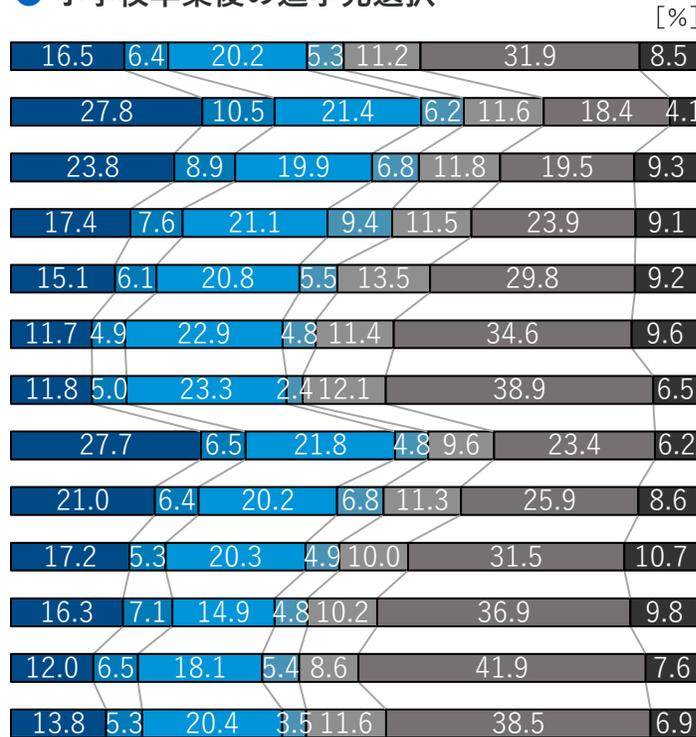
小中学生時代の学習・進路選択についての親の関与が大きい人は全体で3割強、全体として若い年代ほど親の関与が大きくなる傾向があり、「ありがたかった」と感じている割合も高くなる

親からの関与度-性年代別-①

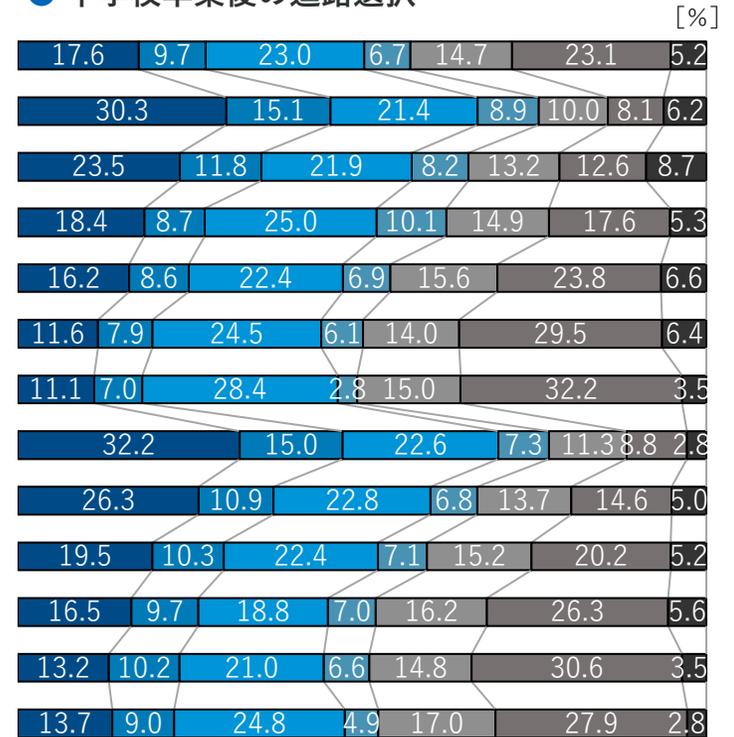
● 小学校～中学校の学習



● 小学校卒業後の進学先選択



● 中学校卒業後の進路選択



- 関与は大きく、ありがたかった
- 関与は大きく、負担に感じた
- 関与はあまりなく、それがありがたく感じられた
- 関与はあまりなく、不足に感じた
- 関与はあったが、気にしなかった
- 関与はなく、気にしなかった
- 該当しない

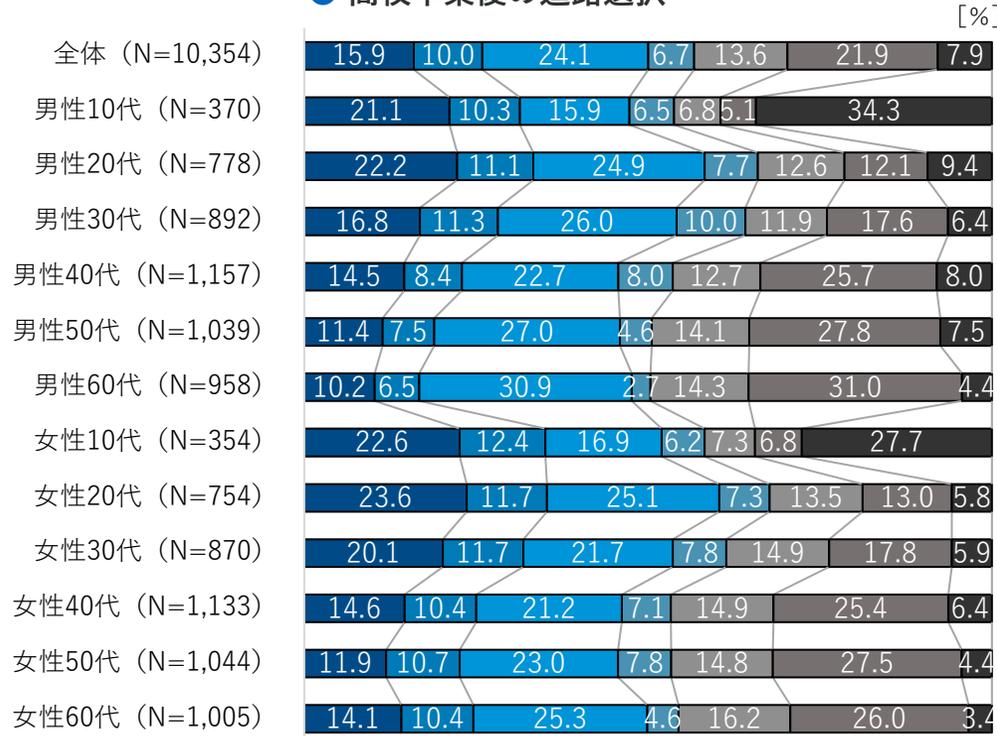
あなたの人生における以下の出来事について、あなたの親からどの程度の関与がありましたか。それぞれ最もあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

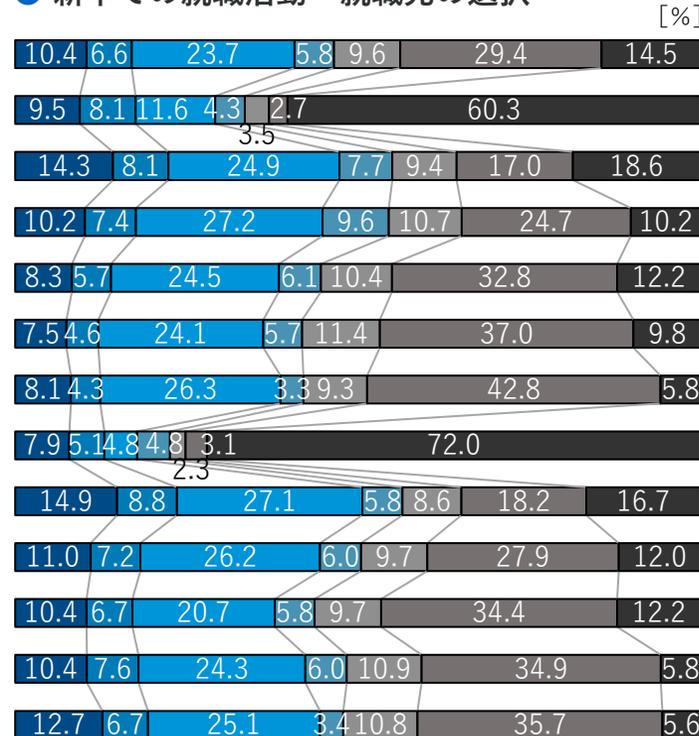
高校卒業後、就職活動時の進路選択、住まい選びにおいて親からの「関与があまりなく、それがありがたく感じられた/気にしなかった」の回答が「関与は大きく、ありがたかった」を上回る

親からの関与度-性年代別-②

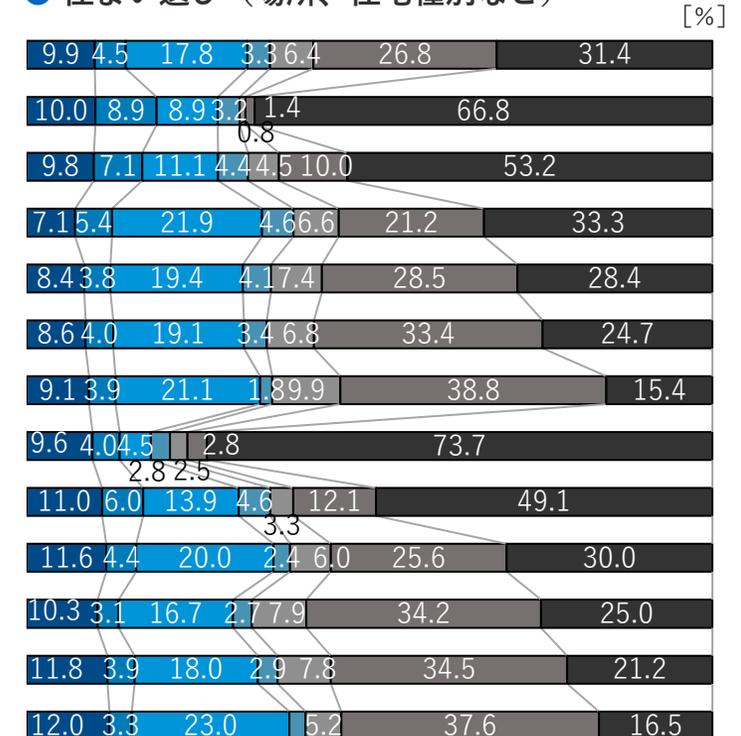
● 高校卒業後の進路選択



● 新卒での就職活動・就職先の選択



● 住まい選び（場所、住宅種別など）



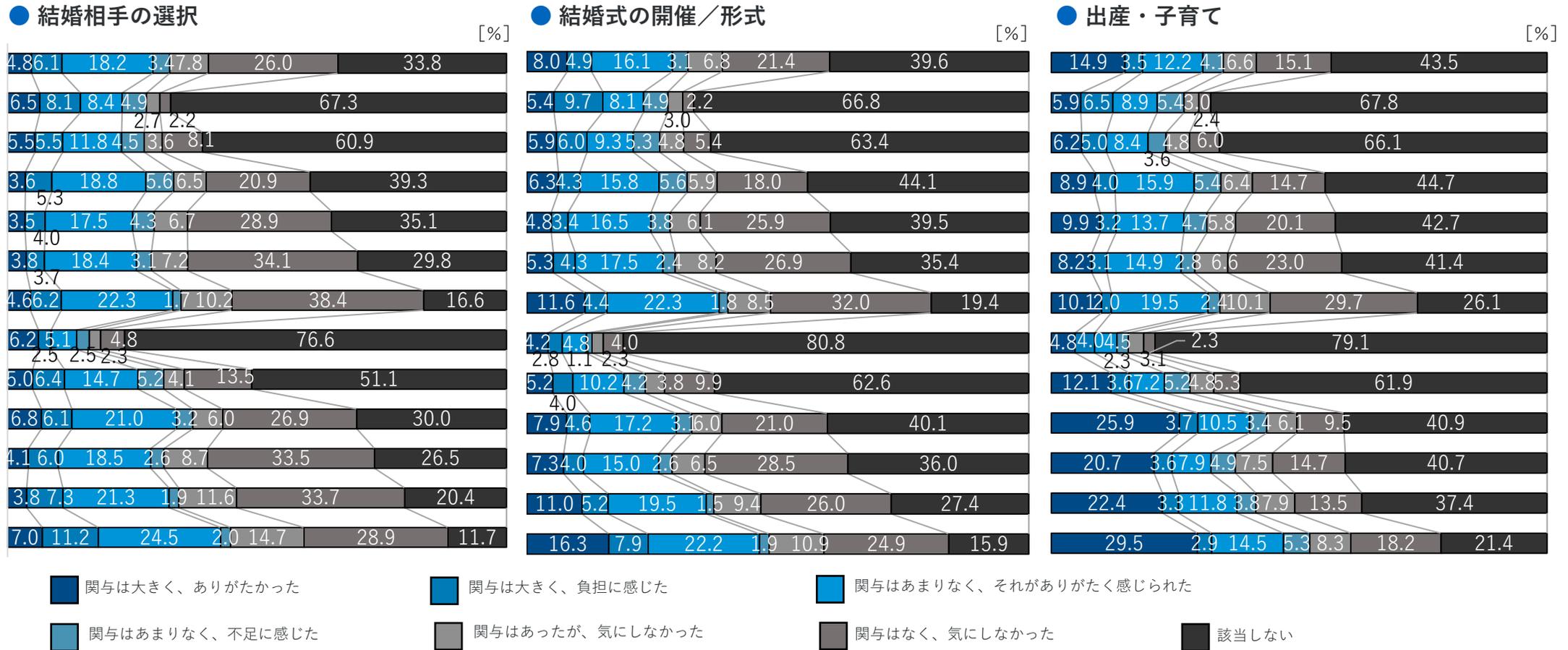
- 関与は大きく、ありがたかった
- 関与は大きく、負担に感じた
- 関与はあまりなく、それがありがたく感じられた
- 関与はあまりなく、不足に感じた
- 関与はあったが、気にしなかった
- 関与はなく、気にしなかった
- 該当しない

あなたの人生における以下の出来事について、あなたの親からどの程度の関与がありましたか。それぞれ最もあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

「結婚相手の選択」や「結婚式の開催/形式」について、親からの関与が大きかったと感じている人は全体で10%程度にとどまっている

親からの関与度-性年代別-③

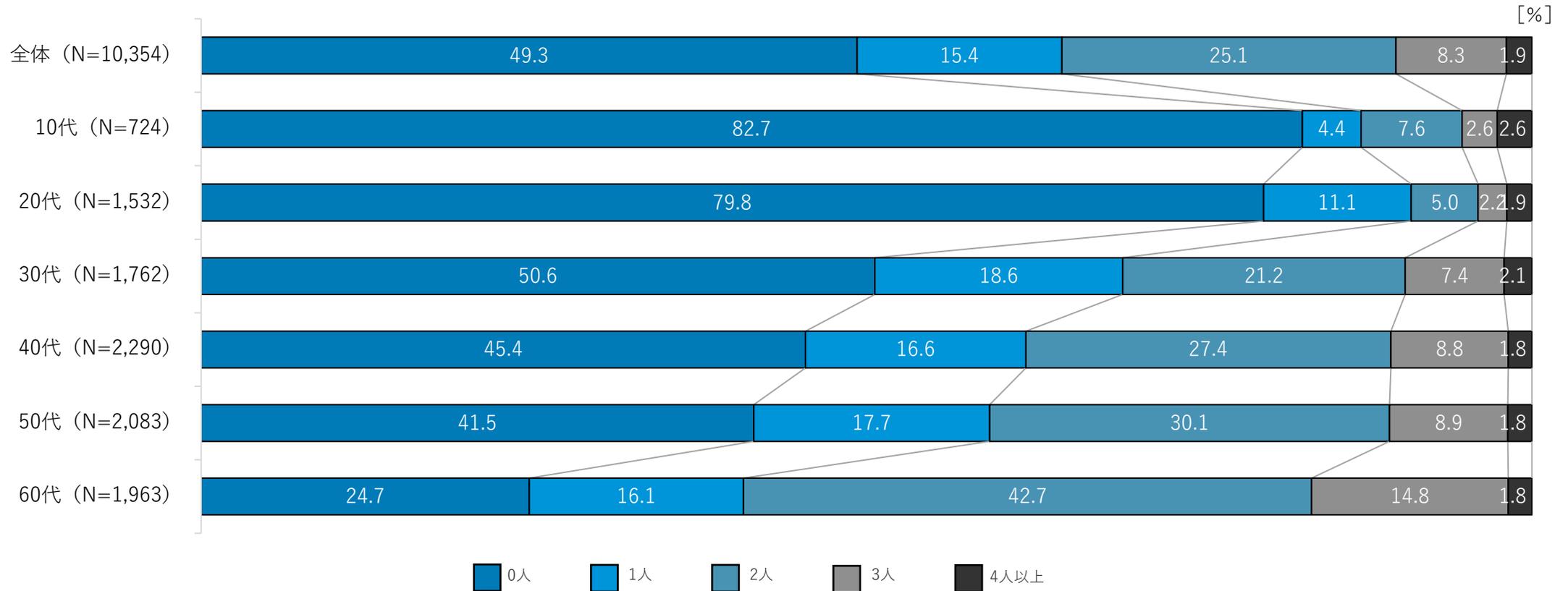


あなたの人生における以下の出来事について、あなたの親からどの程度の関与がありましたか。それぞれ最もあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

子どもがいる人は約半数で、子どもを持つ人の中では「2人」の割合が最も高い。60代は他の年代に比べて「3人」が高い

子どもの人数-年代別-

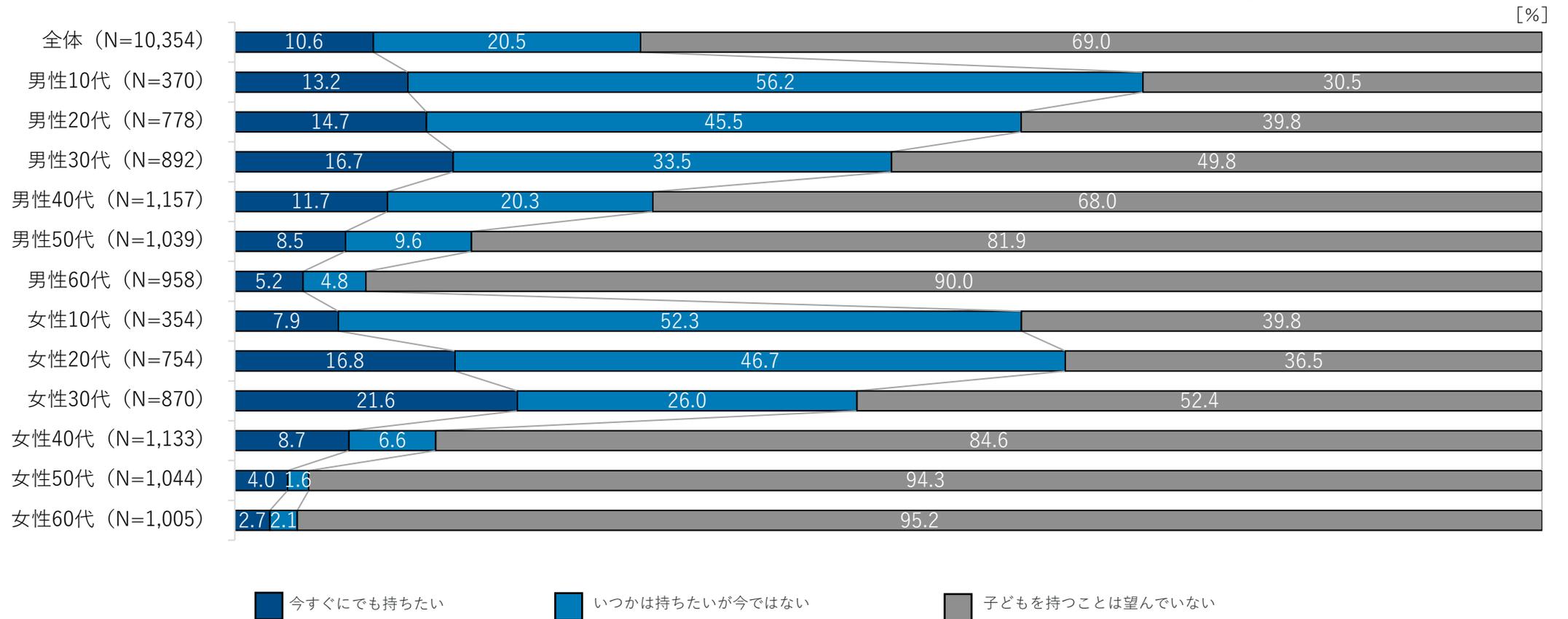


あなたは、何人お子様がいらっしゃいますか。（ひとつだけ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

「いつか」「さらに」子どもを欲しいという意向は、10～30代では「いつかは持ちたいが今ではない」人が多い。「子どもを持つことを望んでいない」は、男性より女性、若年層より高年層で高い

子供を持つことへの意向-性年代別-



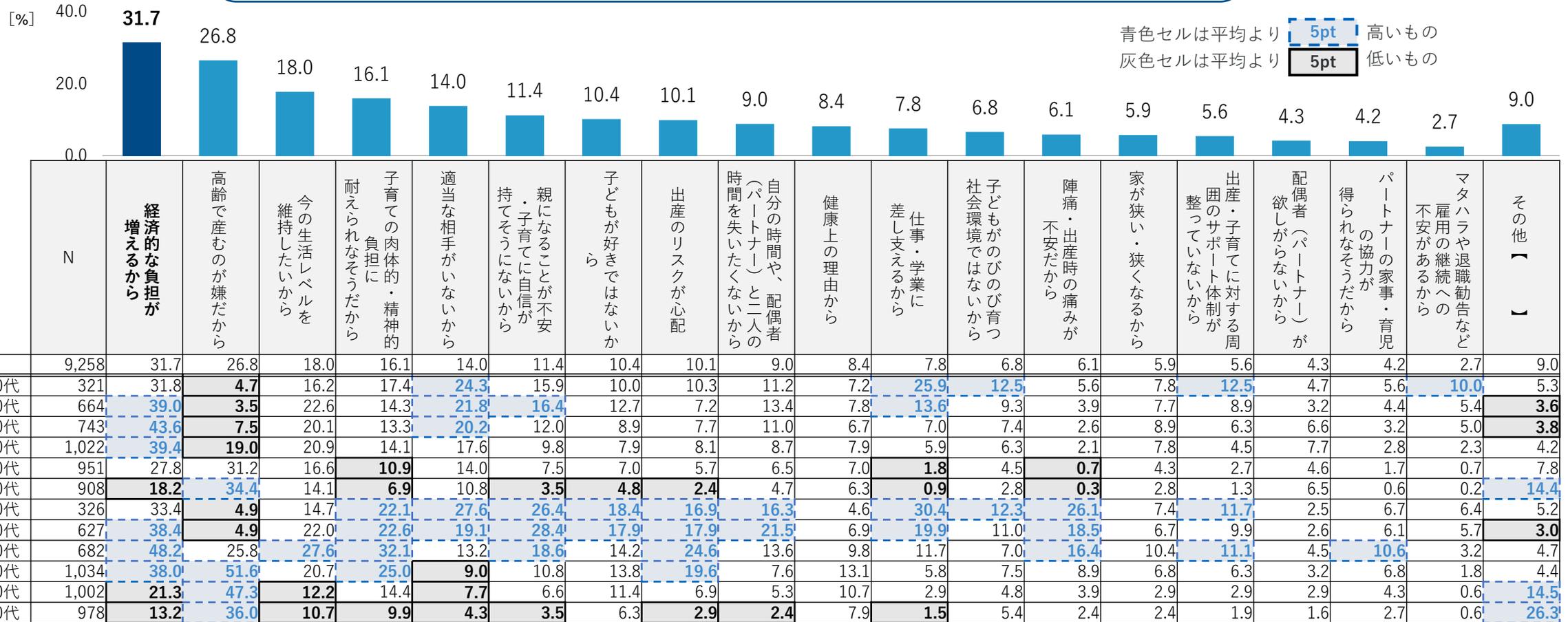
あなたは、いつか子どもが欲しいですか。

既にお子様がいいらっしゃる方は、今いるお子様に加えて、さらにお子様を欲しいかをお知らせください。（ひとつだけ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

すぐに子どもが欲しくない理由として、「経済的な負担が増えるから」と挙げる人が20～40代を中心に多い。女性10～30代では出産や子育てに対する身体的な不安も理由に挙げる人が多い

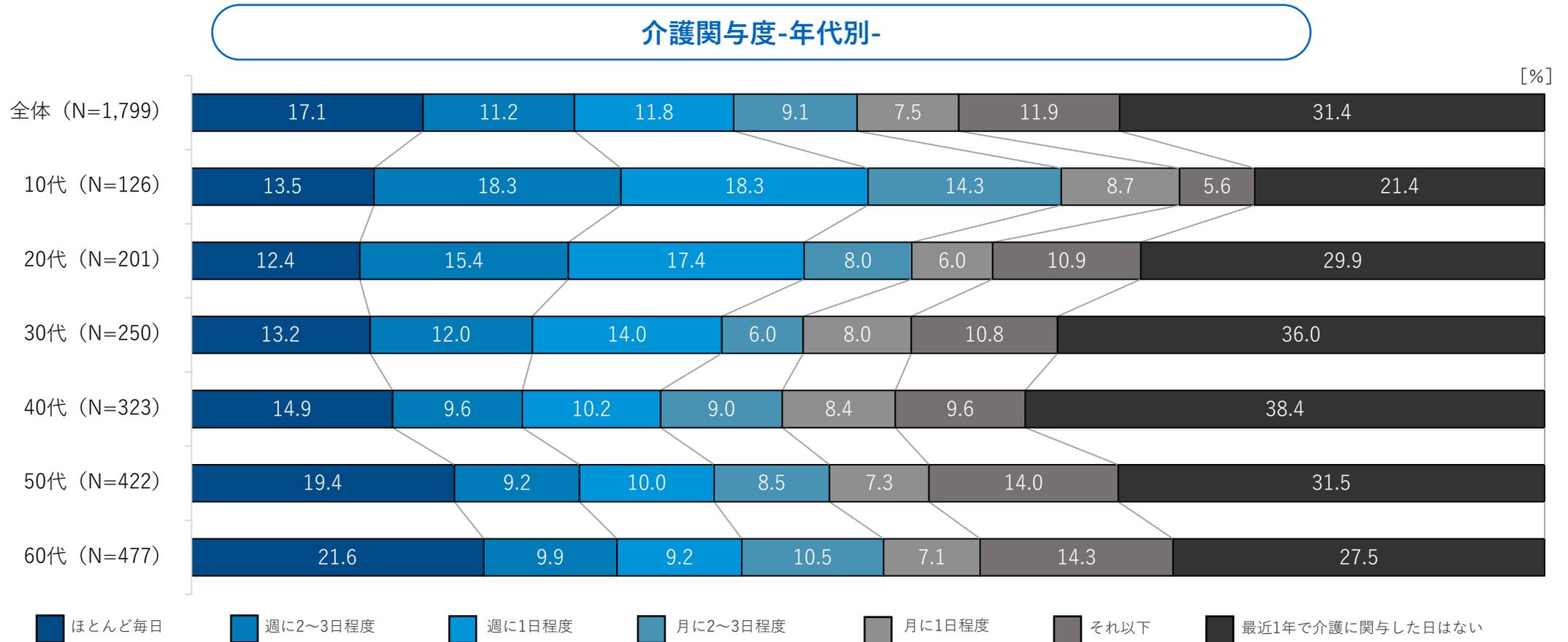
子どもがすぐには欲しくない理由-性年代別-



あなたが、子どもについて、「いつかは持ちたいがいまではない」「子どもを持つことは望んでいない」理由について、当てはまるものをお知らせください。（いくつでも）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

家族に介護が必要な方がいる人の中では、最近1年以内の介護への関与状況として「ほとんど毎日」が17.1%。10代の約6割が月に2～3日以上関与しており、他世代と比べて最も高い

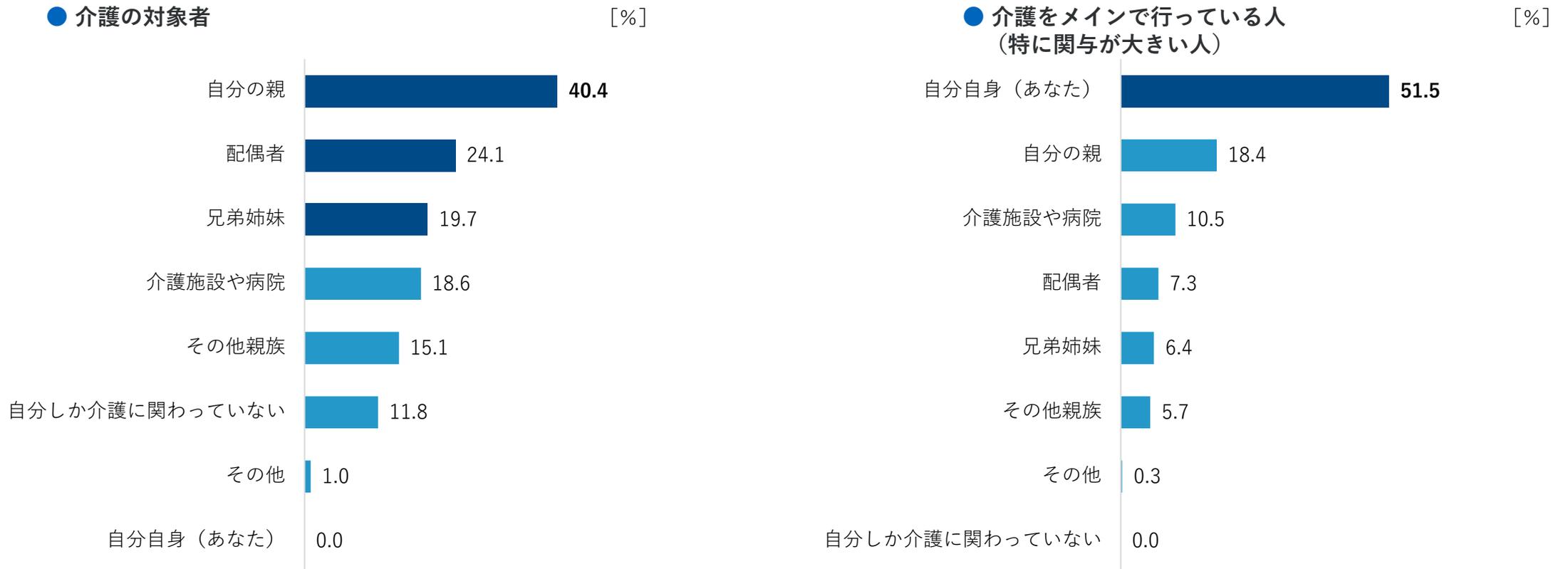


ご家族に介護が必要な方がいらっしゃるとお答えいただいた方に伺います。
 最近1年間で、あなたの介護への関与状況をお知らせください。（ひとつだけ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

介護の対象者は「自分の親」が最も高く、「配偶者」「兄弟姉妹」が続く。介護をメインで行っている人は、「自分自身」という人が半数以上

介護者・メイン関与者-



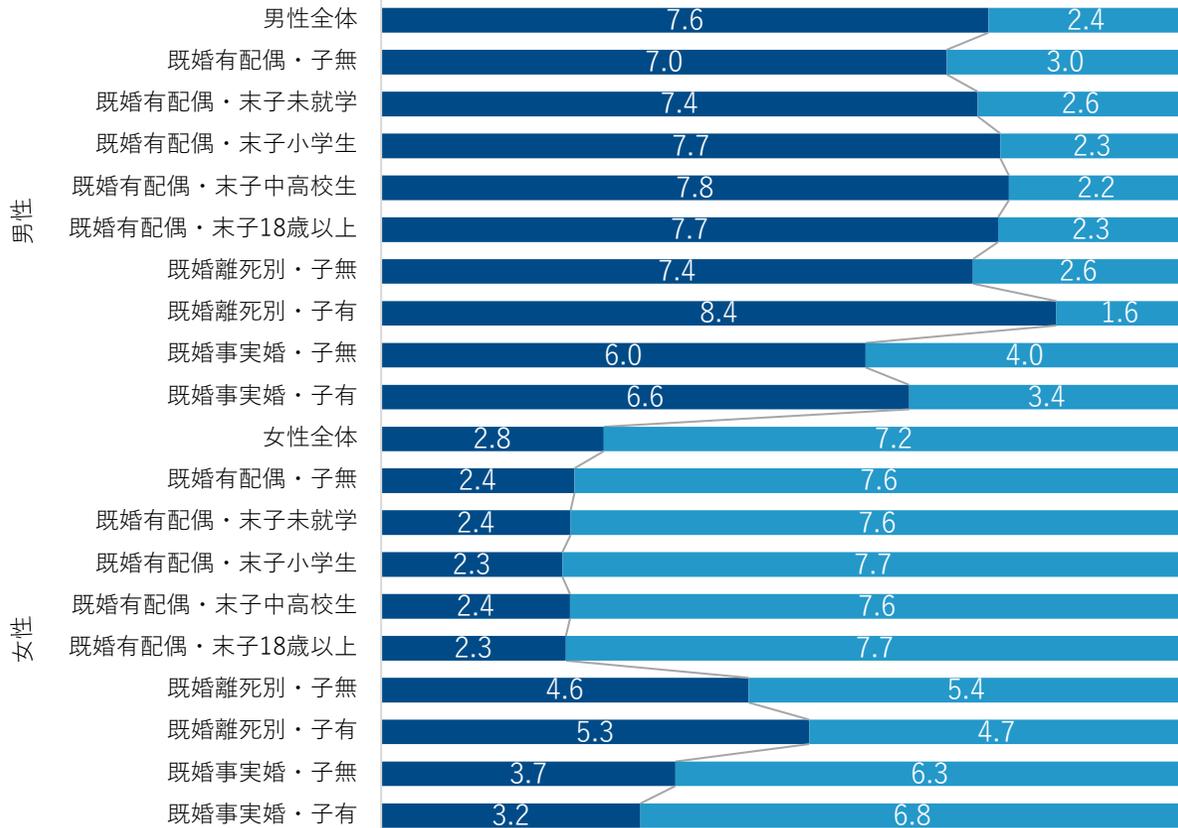
最もあなたが介護に関与している介護者についてお知らせください。その方の介護はどなたがやっていますか。（いくつでも）
また、そのうちメインで関わっている方をお知らせください。（ひとつだけ）

収入における分担の平均割合は、男性側が7割強となっており、理想の分担割合より高い傾向にある

収入の分担-ライフステージ別-

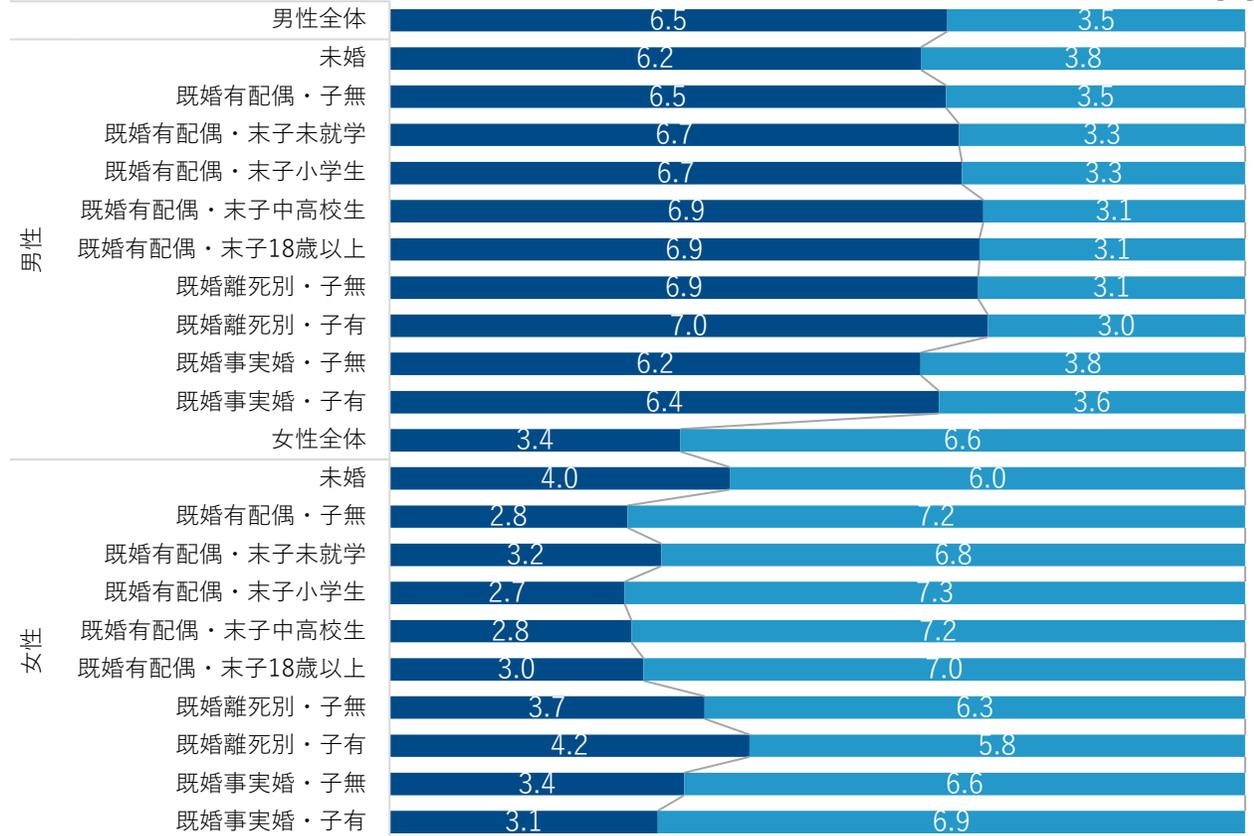
● 【実際の分担】 収入負担(回答数字の平均値)

[割]



● 【理想の分担】 収入負担(回答数字の平均値)

[割]



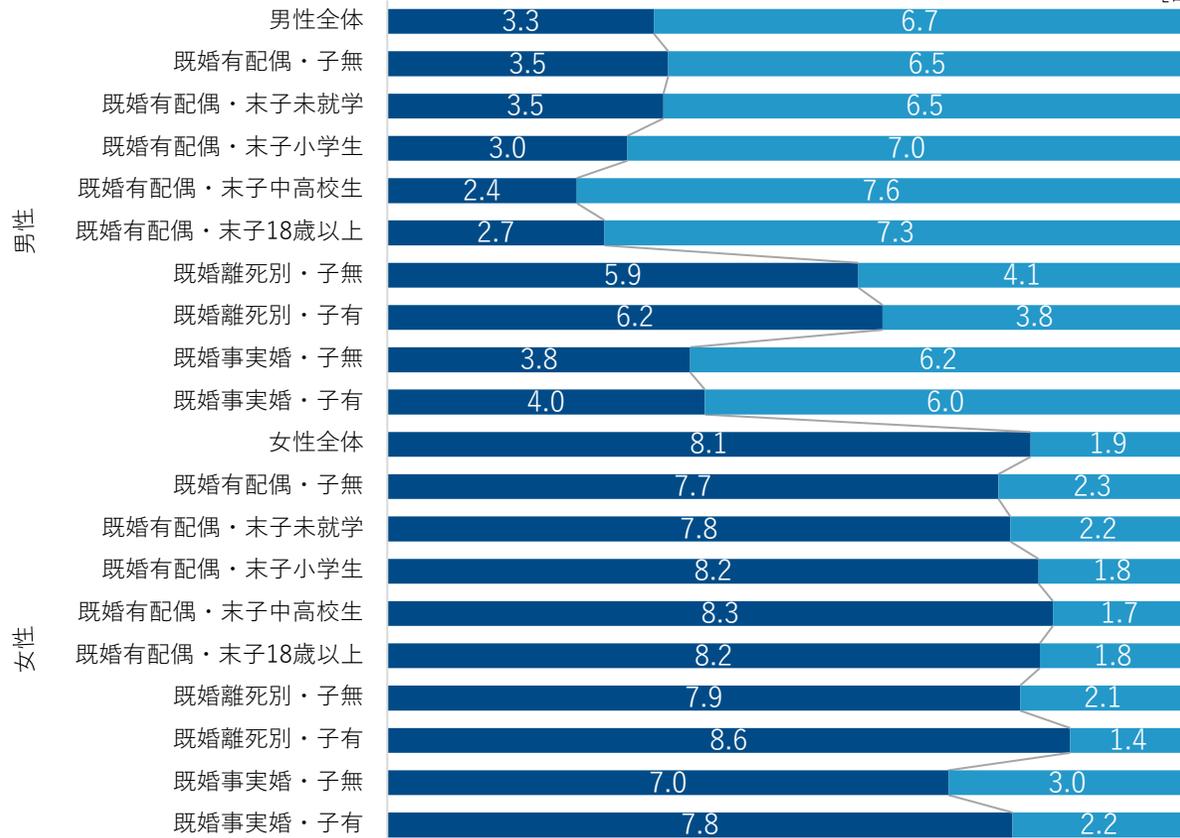
あなたは以下の項目について、自分と配偶者の中で、どのように分担していますか。「実際の分担」と「理想の分担」をそれぞれご記入ください。（半角数値）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

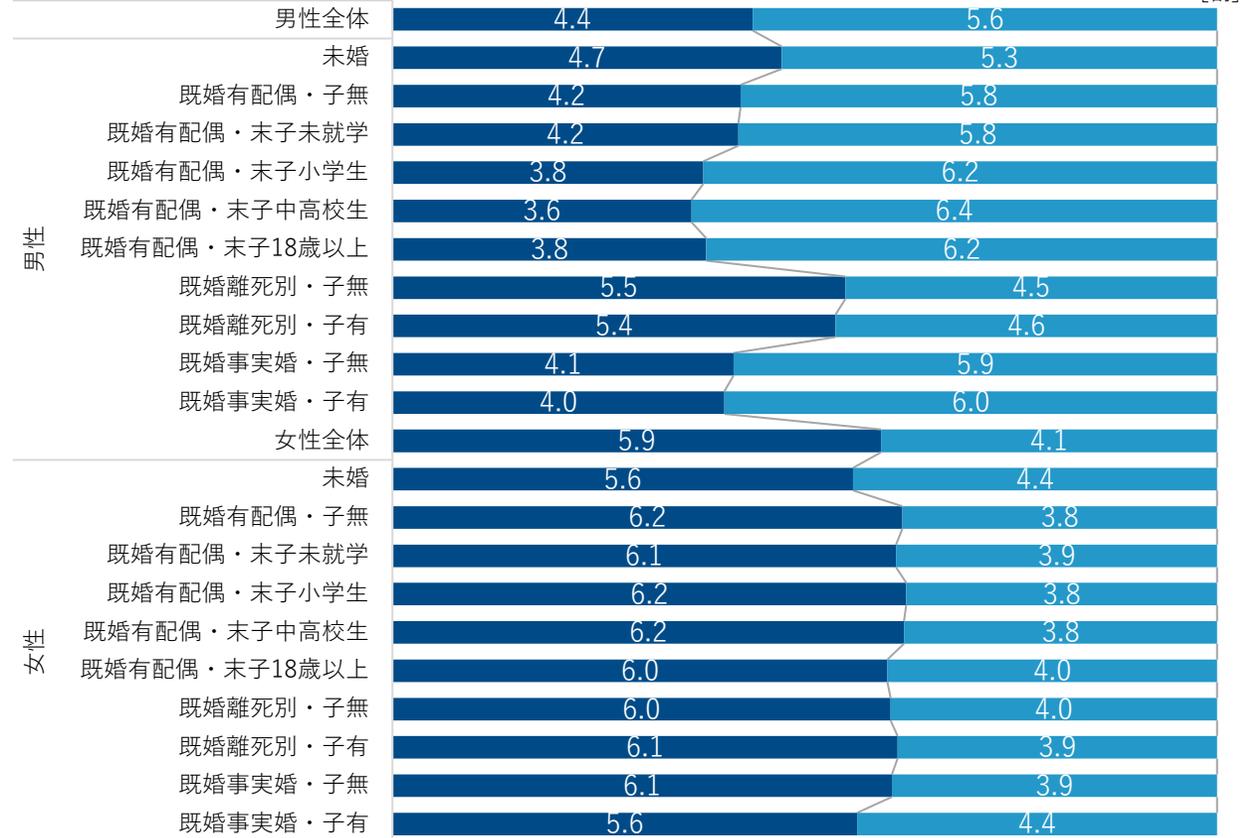
家事分担における女性側の平均割合は、7割弱。男性も自身の割合をもっと増やしたい、女性も配偶者の割合をもっと増やしたいと考えている

家事の分担-ライフステージ別-

● 【実際の分担】 家事(回答数字の平均値) [割]



● 【理想の分担】 家事(回答数字の平均値) [割]



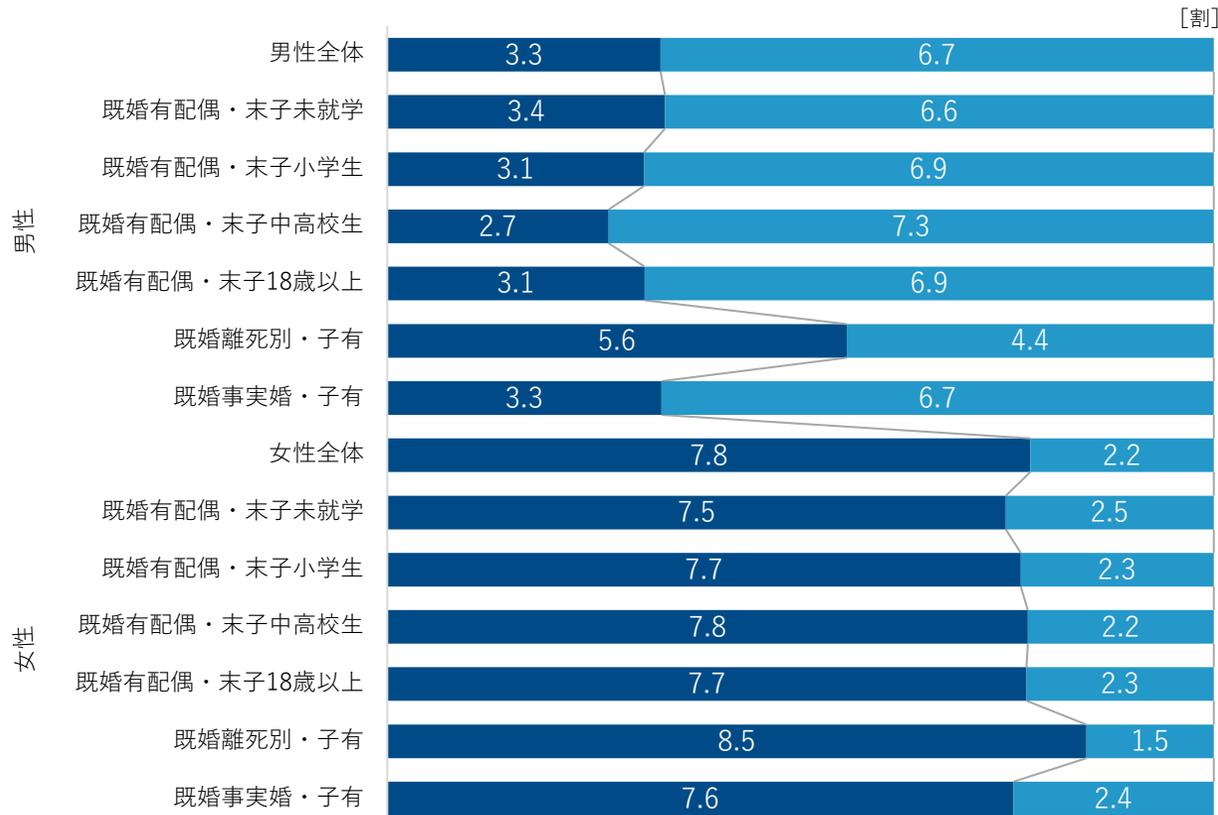
あなたは以下の項目について、自分と配偶者の中で、どのように分担していますか。「実際の分担」と「理想の分担」をそれぞれご記入ください。（半角数値）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

子育ての分担については、実態は女性の分担割合が男性から見て7割弱、女性から見て8割弱。男性が自分の分担を、女性は配偶者の分担を増やす理想を抱いている

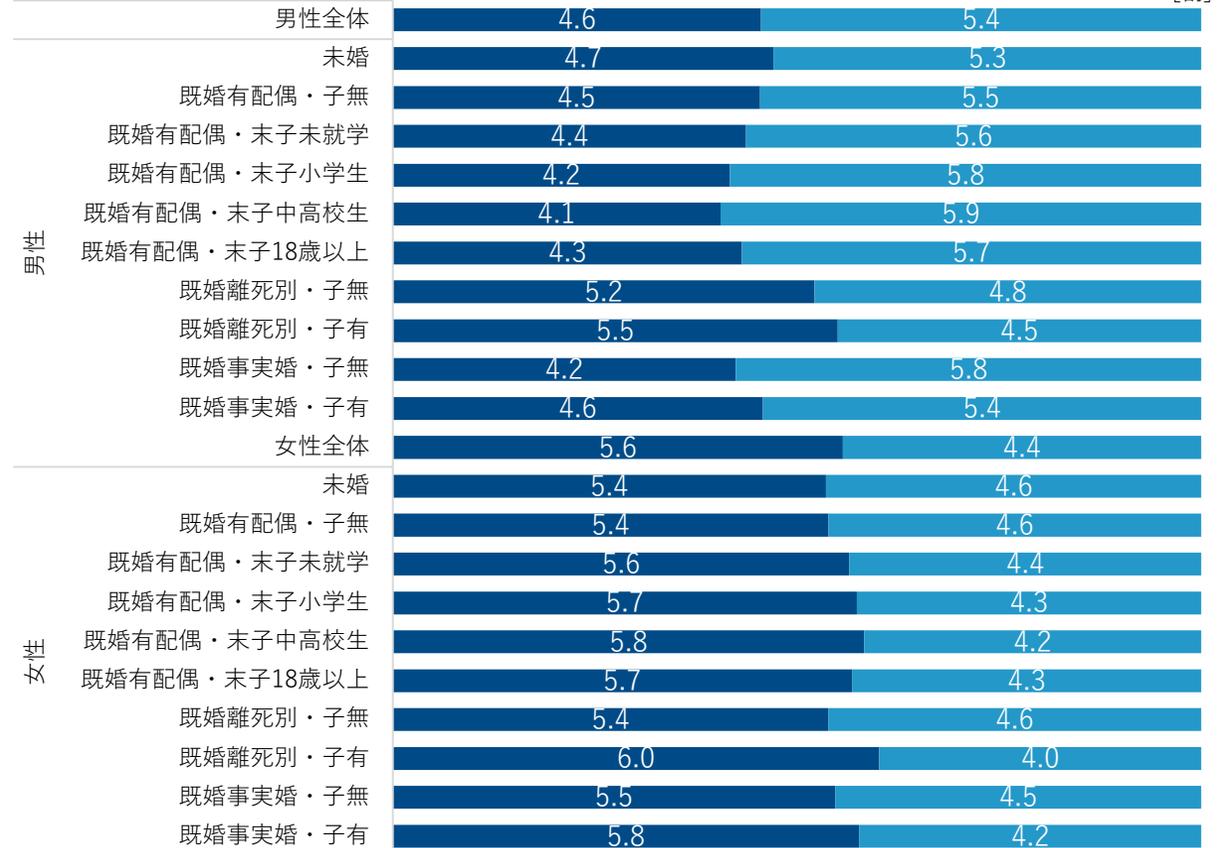
子育ての分担-ライフステージ別-

● 【実際の分担】 子育て(回答数字の平均値)



※「子供がいない」と回答された方はグラフから割愛

● 【理想の分担】 子育て(回答数字の平均値)



あなたは以下の項目について、自分と配偶者の間で、どのように分担していますか。「実際の分担」と「理想の分担」をそれぞれご記入ください。（半角数値）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

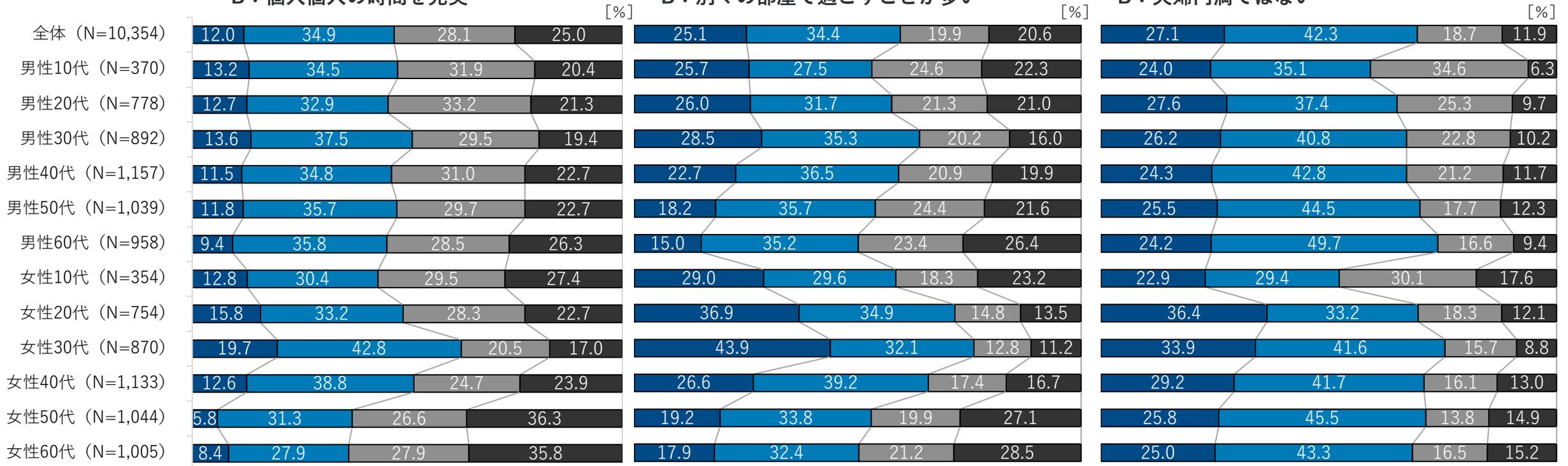
家族とのかかわり方や家での過ごし方として「家族一緒に時間を充実」よりも「個人の時間を充実」している人がやや多い一方、家で過ごす時間は「一緒にの部屋で過ごす」人が多い

家族とのかかわり方や家での過ごし方-性年代別-①

● A：家族一緒に時間を充実
B：個人個人の時間を充実

● A：一緒にの部屋で過ごすことが多い
B：別々の部屋で過ごすことが多い

● A：夫婦円満
B：夫婦円満ではない



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたのご家族とのかかわり方や家での過ごし方は、以下のAとBのうちどちらに近いですか。
赤字にあたるご家族がいらない方は、「赤字にあたる家族はいない」を選んでください。（それぞれひとつずつ）
(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

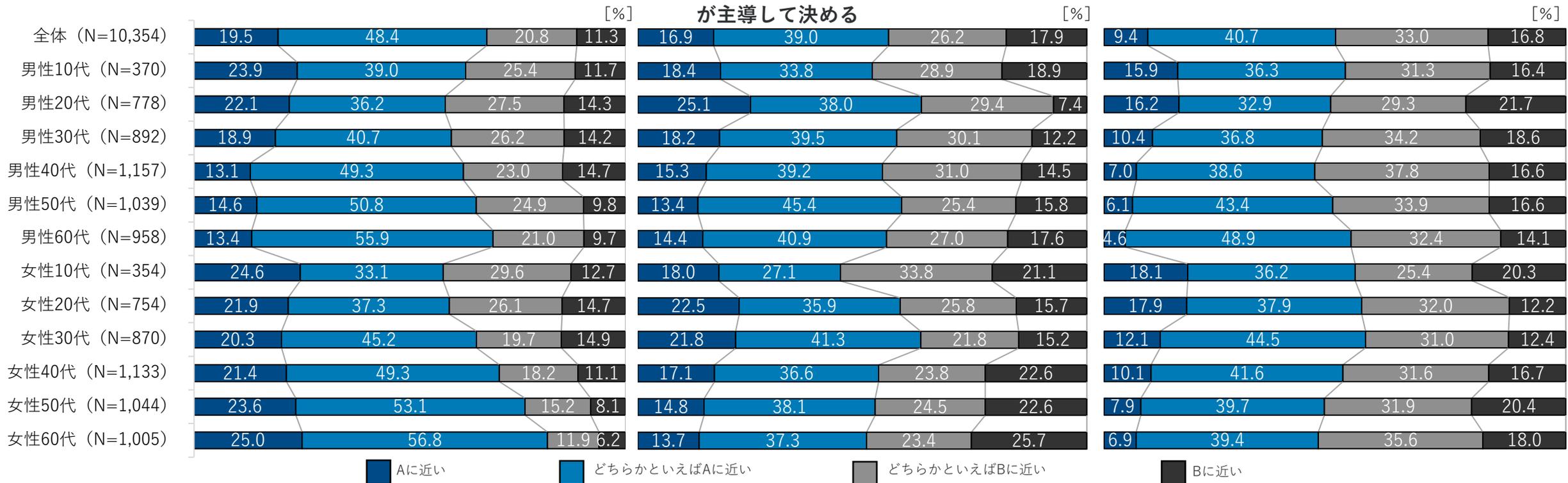
生活者全体では配偶者を「友達・同志のような関係性」と考える人が多いが、男性20～40代や女性10～20代は「恋愛相手のような関係性」と考える人が他のセグメントよりも多い。発言権の強さは半々だが、女性20～30代で自分の方が強いと考える人が多い

家族とのかかわり方や家での過ごし方 - 性年代別-②

- A：友達・同志のような関係性
- B：恋愛相手のような関係性

- A：分野によらず夫婦で話し合って決める
- B：分野によって／分野によらずどちらかが主導して決める

- A：あなたの発言権が強い
- B：配偶者の発言権が強い

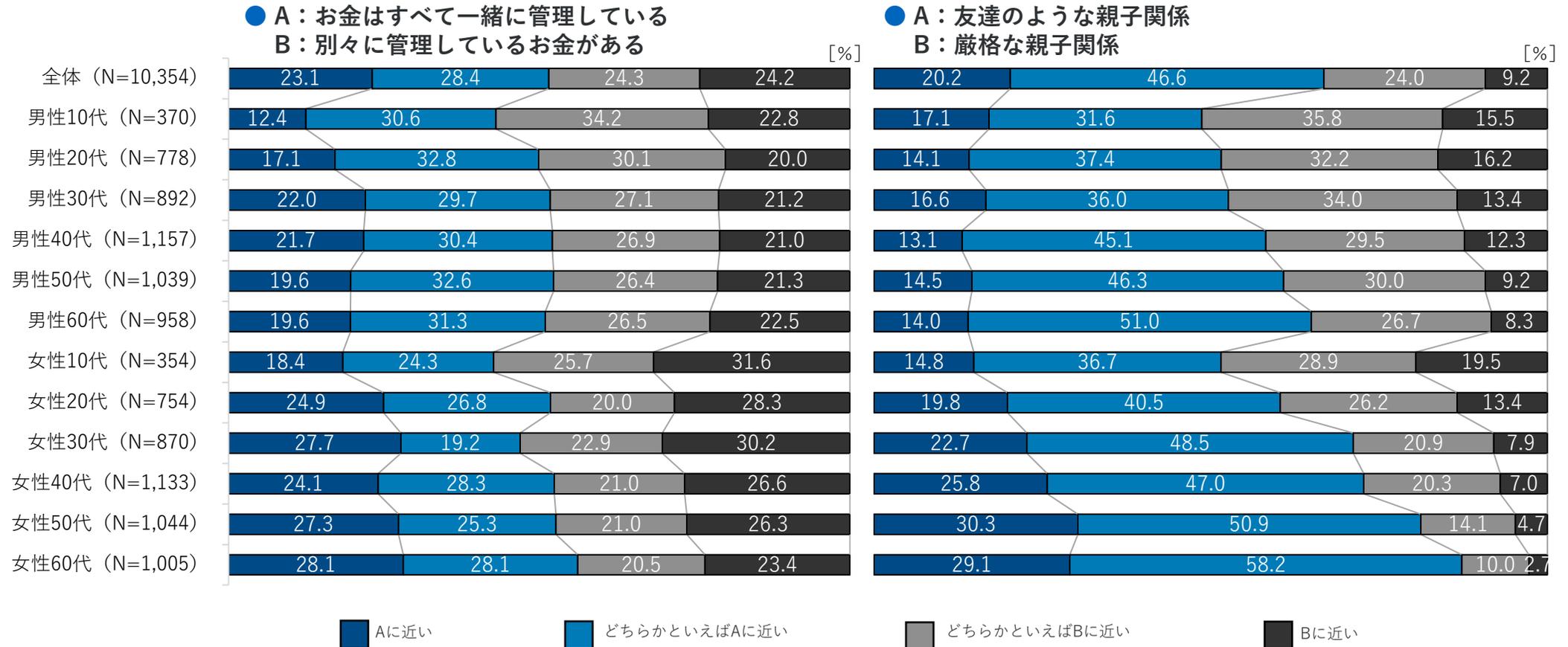


あなたのご家族とのかかわり方や家での過ごし方は、以下のAとBのうちどちらに近いですか。
赤字にあたるご家族がいらない方は、「赤字にあたる家族はいない」を選んでください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

お金の管理に関しては「一緒に管理」「別々に管理」がおおよそ半数ずつ。また、子どもとの関係について約7割が「友達のような関係」としている

家族とのかかわり方や家での過ごし方-性年代別-③

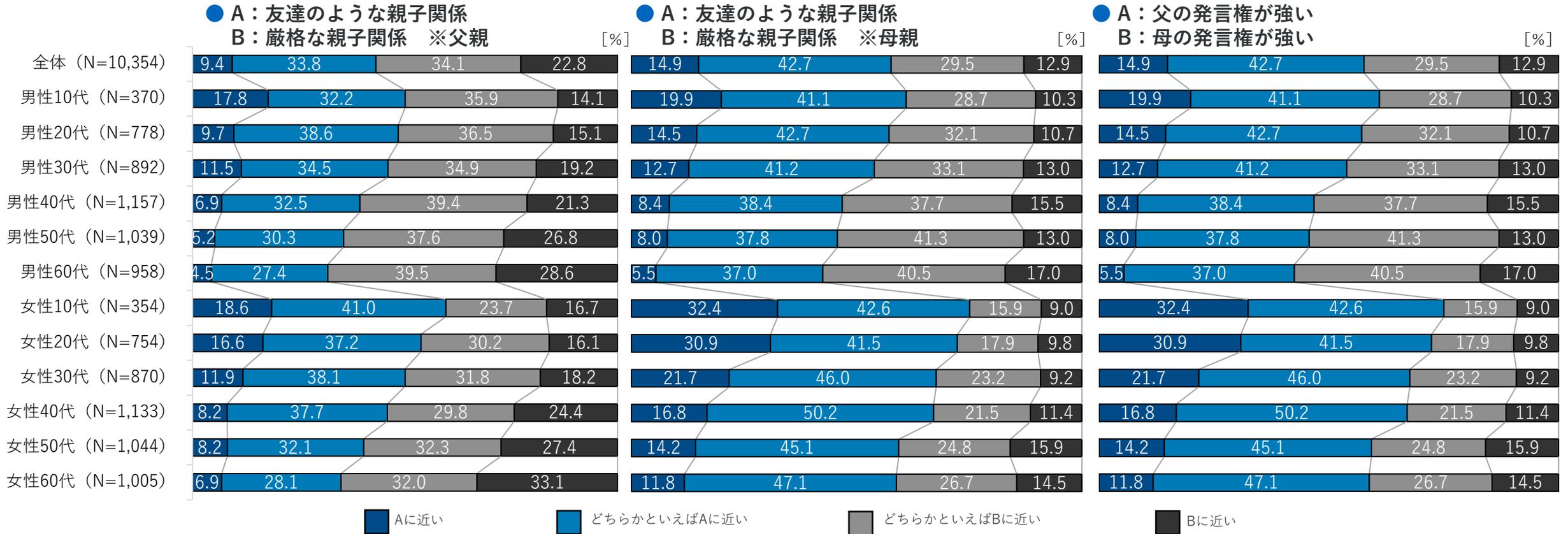


あなたのご家族とのかかわり方や家での過ごし方は、以下のAとBのうちどちらに近いですか。
赤字にあたるご家族がいらない方は、「赤字にあたる家族はいない」を選んでください。（それぞれひとつずつ）

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

父親とは「厳格な親子関係」と考える人が半数以上だが、母親とは6割弱が「友達のような関係」と考えており、特に女性は7割近くと高い水準。両親の発言権は父親が強いと答えた人が6割弱

家族とのかかわり方や家での過ごし方-性年代別-④



あなたのご家族とのかかわり方や家での過ごし方は、以下のAとBのうちどちらに近いですか。
赤字にあたるご家族がいらない方は、「赤字にあたる家族はいない」を選んでください。（それぞれひとつずつ）

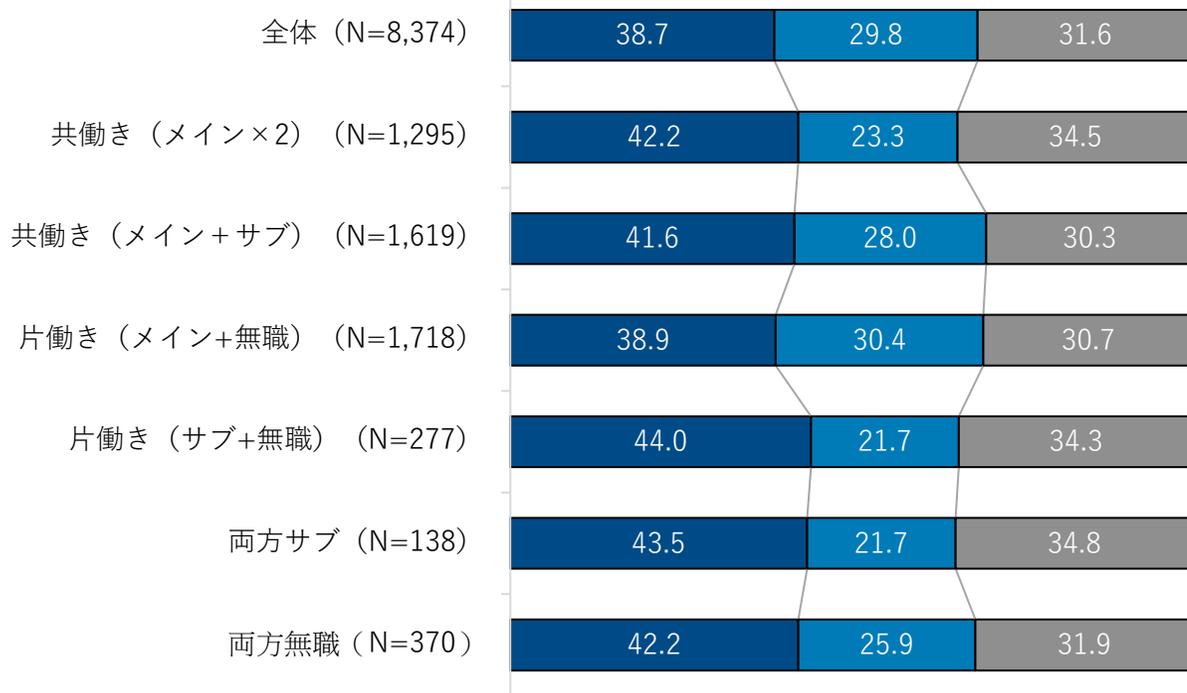
家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

お金の使い方や貯め方については「主に自分が決定権を持っている」と考える人が多く、夫婦の就労状況による大きな差は見られない

家庭内の決定権-夫婦の就労状況別-①

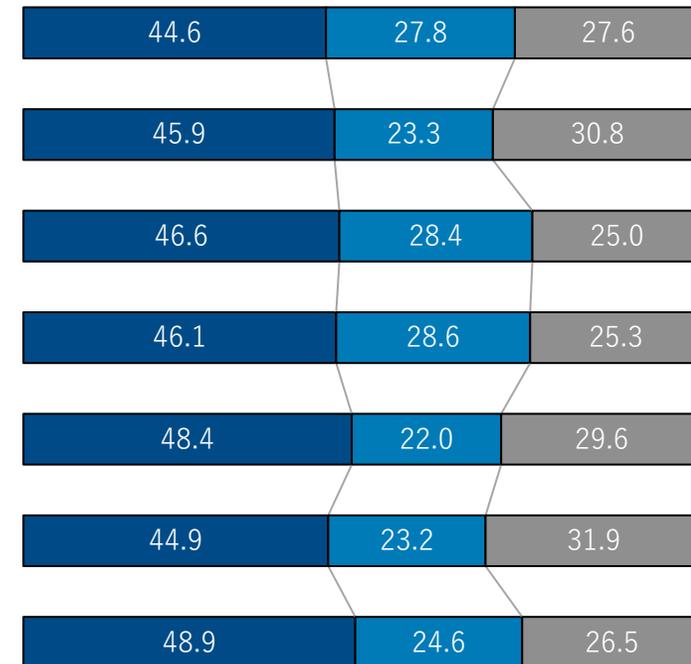
● お金の使い方 (家や車、旅行などの大きい買い物)

[%]



● お金の貯め方 (貯蓄・投資など)

[%]



■ 主に自分が決定権を持っている

■ 主に自分以外が決定権を持っている

■ 場合による (自分と自分以外の決定権は同じくらい)

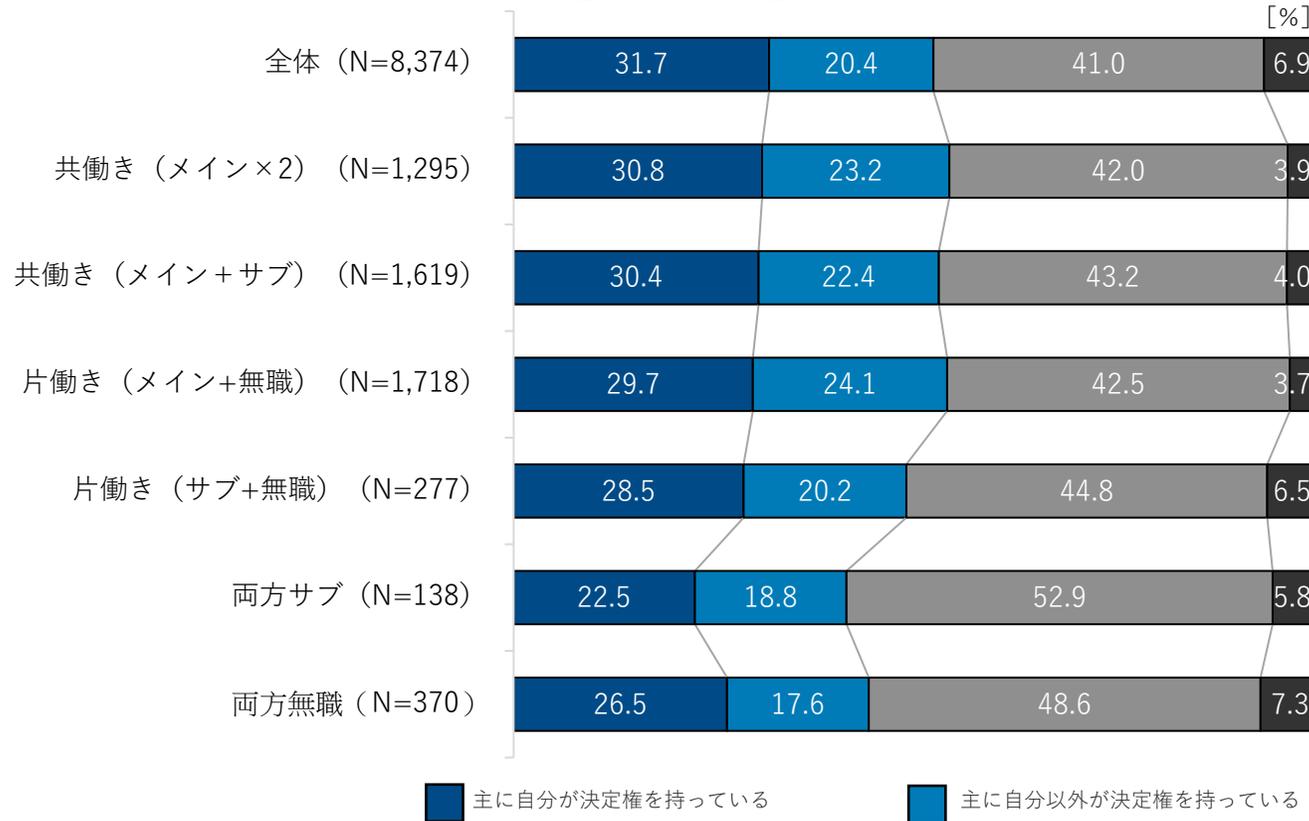
あなたの世帯では、以下について、誰が決定権を持っていますか。それぞれ最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

家族（子育てや介護など）に関する価値観・行動

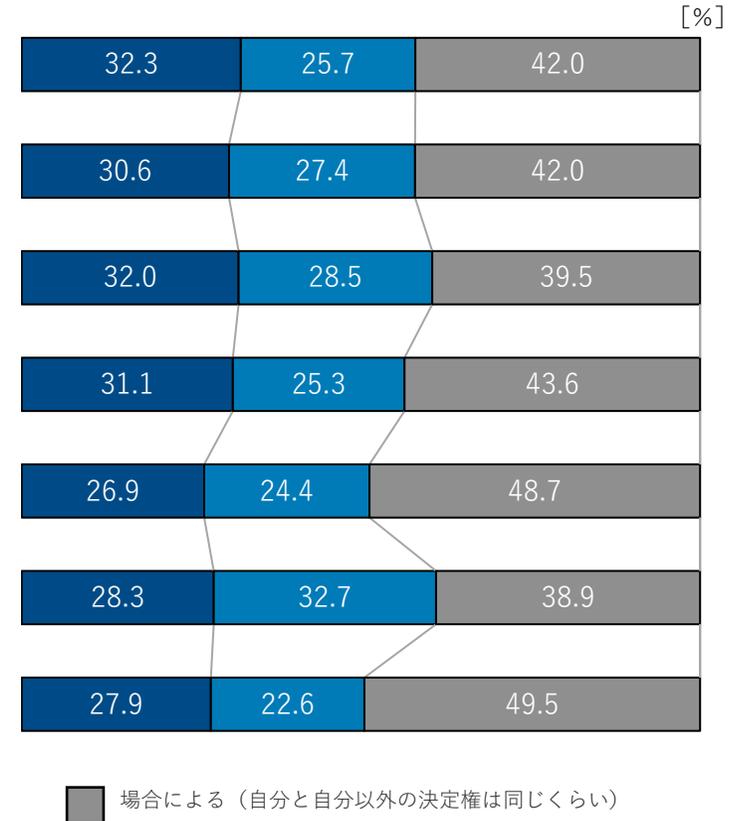
「一緒に過ごす休日の過ごし方」や「子どもの教育方針」の決定権は「場合による（自分と自分以外の決定権は同じくらい）」と回答する人が5～6割

家庭内の決定権-夫婦の就労状況別-②

● 一緒に過ごす休日の過ごし方



● 子どもの教育方針



あなたの世帯では、以下について、誰が決定権を持っていますか。それぞれ最も近いものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

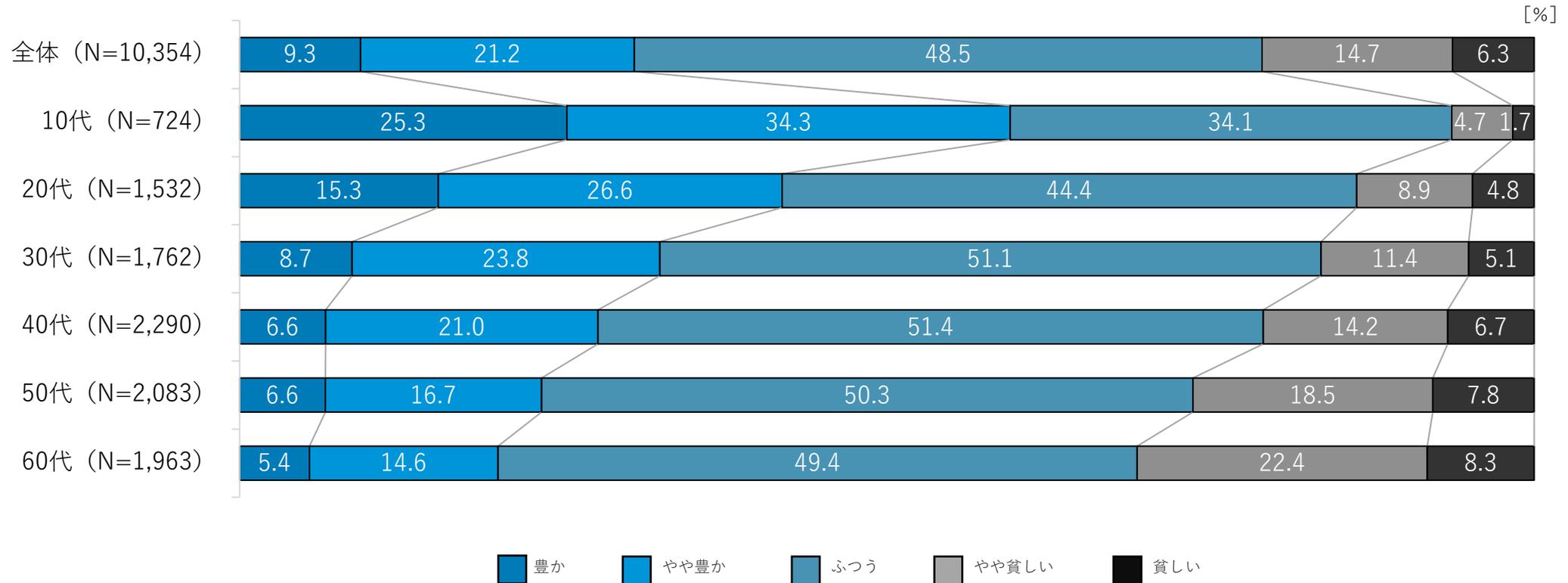
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

育った環境・過去の経験

育った環境・過去の経験

生活者全体の約3割が小中学生時代を「豊か」「やや豊か」な生活だったと感じている。年代別にみると、若い年代のほうが豊かな生活だったと感じている人が多い

小中学生時代における生活の程度（金銭的裕福度）-年代別-



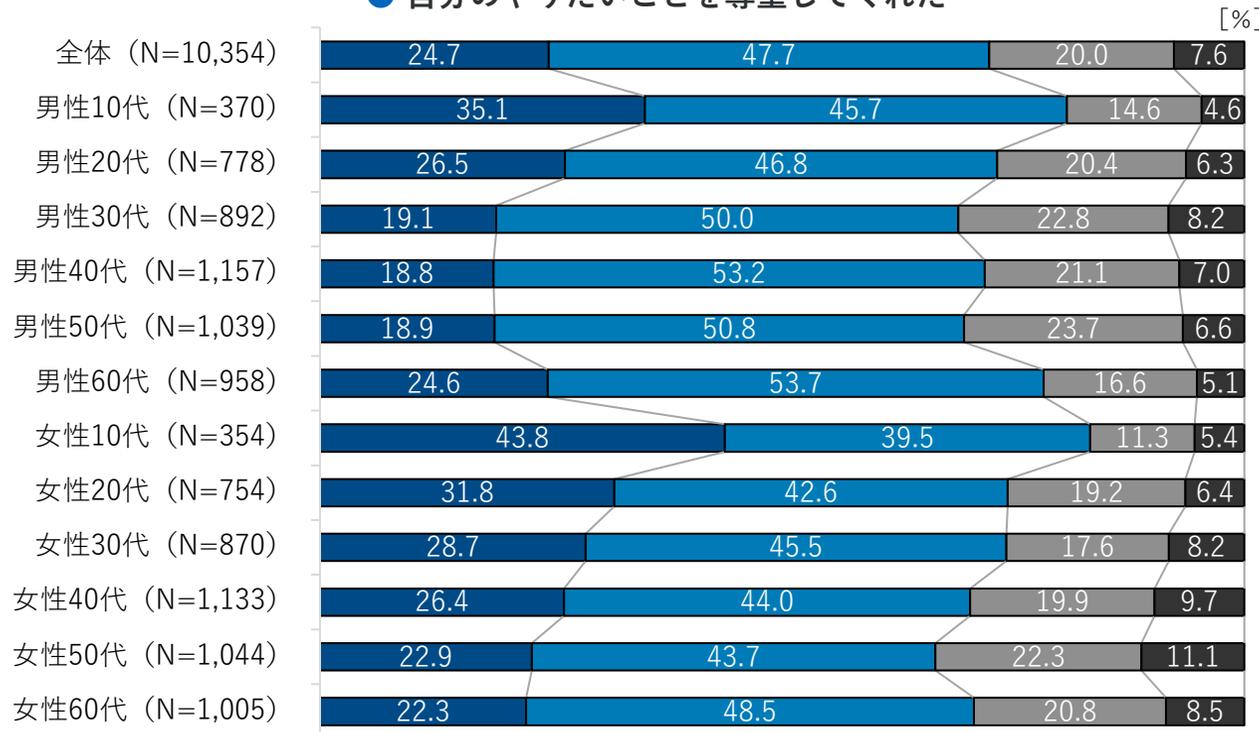
あなたの小中学生時代における生活の程度は、世間一般からみて、以下のどれに入っていたと思いますか。（ひとつだけ）

育った環境・過去の経験

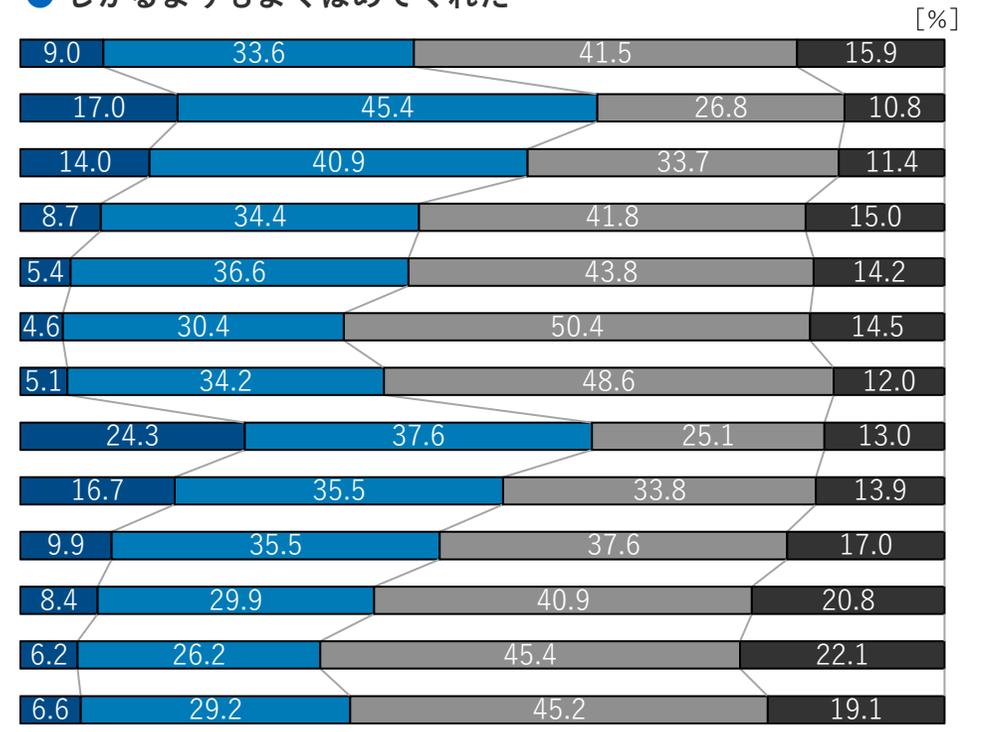
「自分のやりたいことを尊重してくれた」や「しかるよりもほめられた」という環境で育ったのは、若い年代が多い

親がしてくれたこと・しつけ-性年代別-①

● 自分のやりたいことを尊重してくれた



● しかるよりもよくほめてくれた



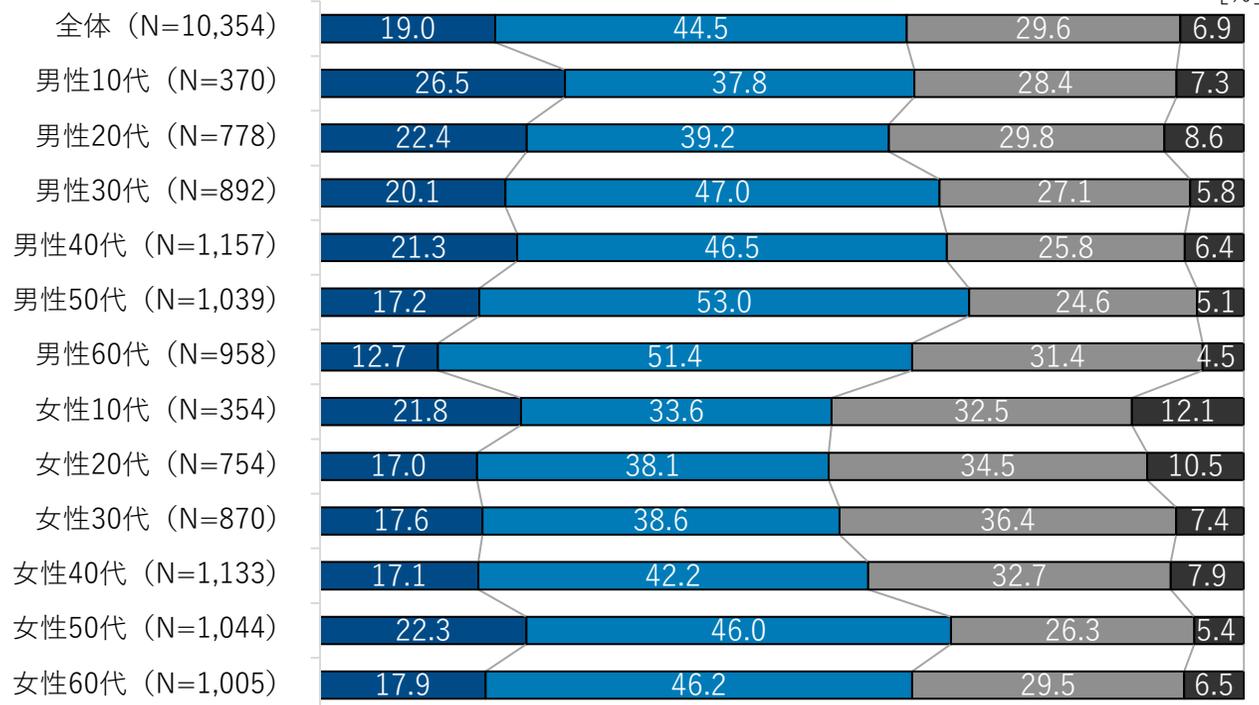
あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない

あなたの親（いない場合はあなたを育ててくれた人）がしてくれたこと・しつけについてあてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれひとつずつ）

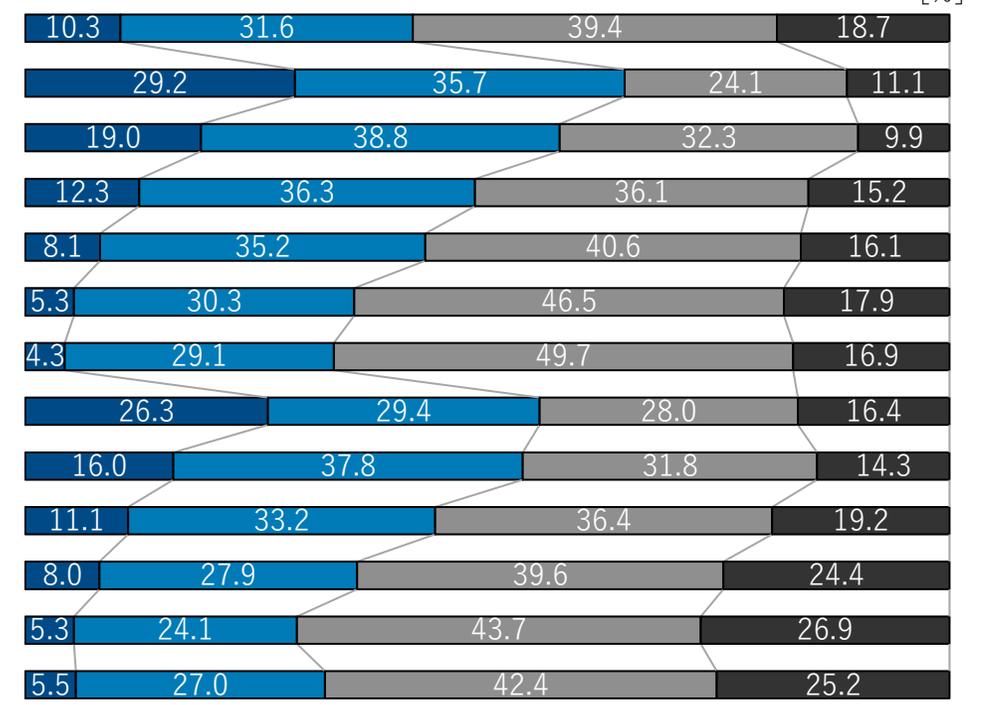
「嫌なことがあっても我慢する」しつけを受けてきたのは上の年代で多く、「失敗しても、まずは挑戦したことについて褒めてくれた」は若い年代が多い

親がしてくれたこと・しつけ-性年代別-②

● 嫌なことがあっても我慢するよう教えられた



● 失敗しても、まずは挑戦したことについて褒めてくれた

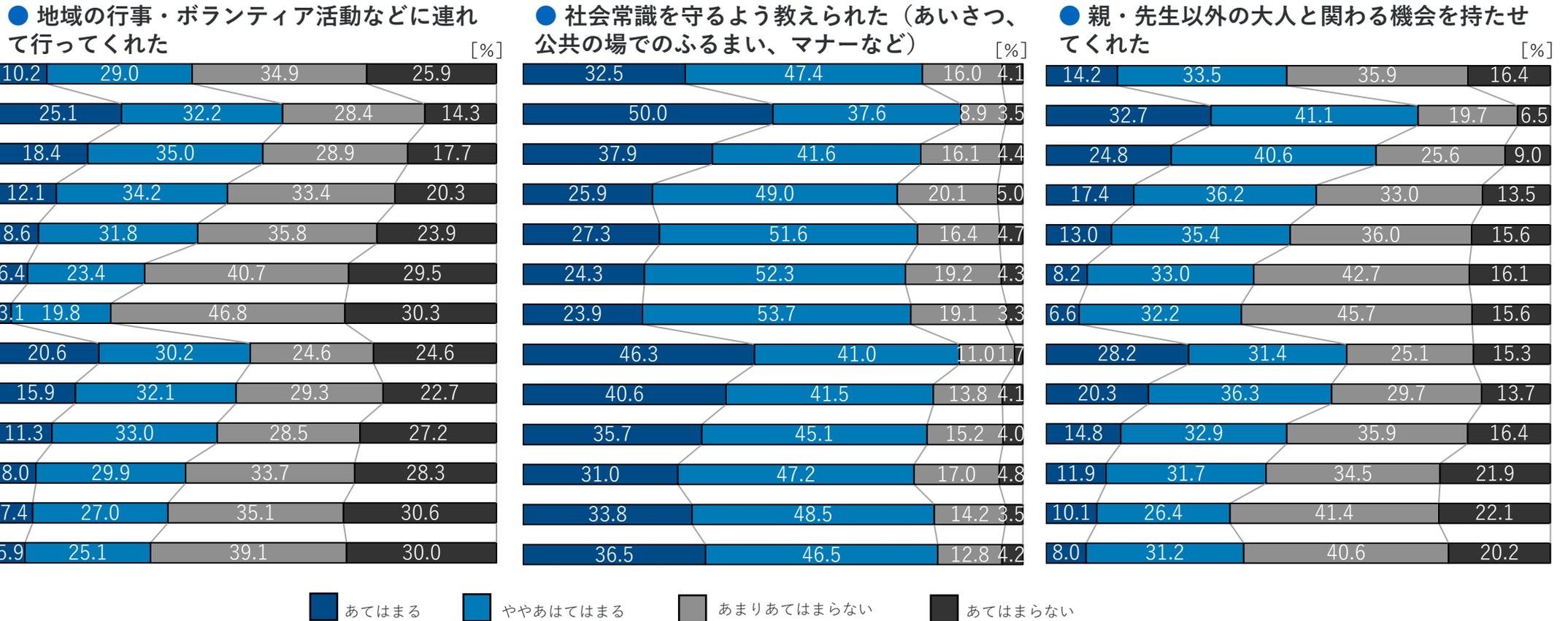


あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない

あなたの親（いない場合はあなたを育ててくれた人）がしてくれたこと・しつけについてあてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれひとつずつ）

地域の活動への参加や親・先生以外の大人と関わる機会など、外とのつながりを作る教育を親にもらったと感じている人は、若い年代が多い

親がしてくれたこと・しつけ-性年代別-③

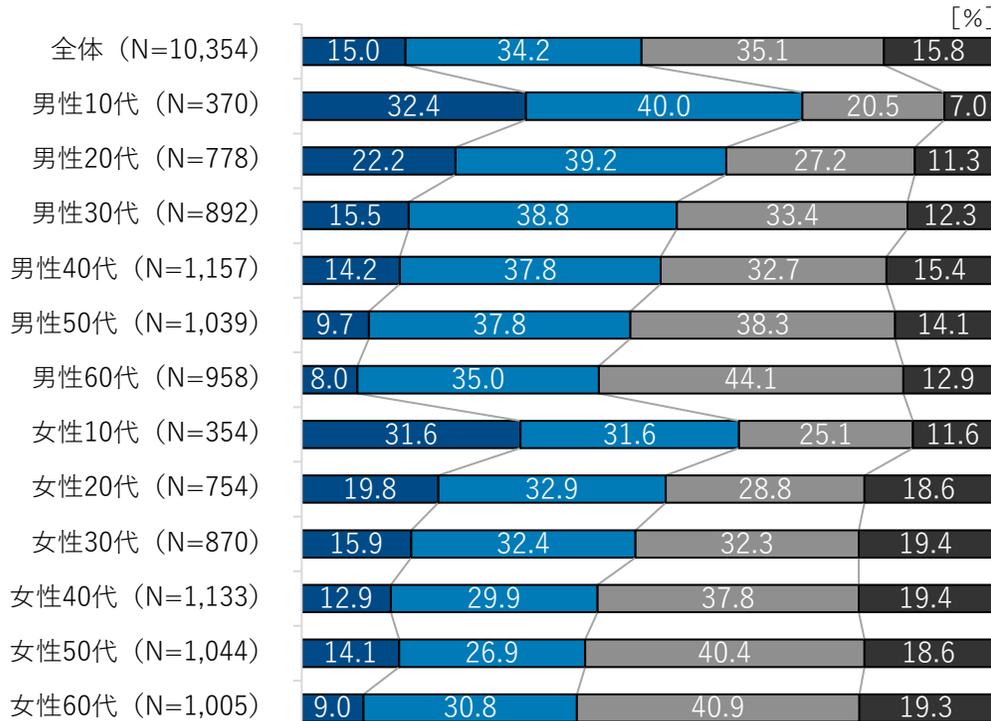


あなたの親 (いない場合はあなたを育ててくれた人) がしてくれたこと・しつけについてあてはまるものをそれぞれお知らせください。(それぞれひとつずつ)

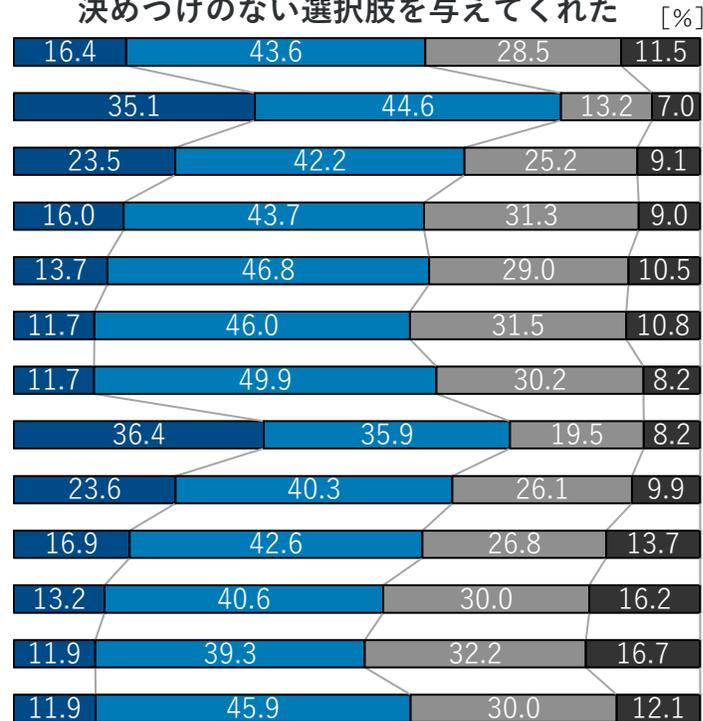
若い年代ほど、計画的な勉強をするようにながされたり、自分で考える機会を与えられたり、お金の使い方を親と一緒に考えるような環境で育ってきたと感じている人が多い

親がしてくれたこと・しつけ-性年代別-④

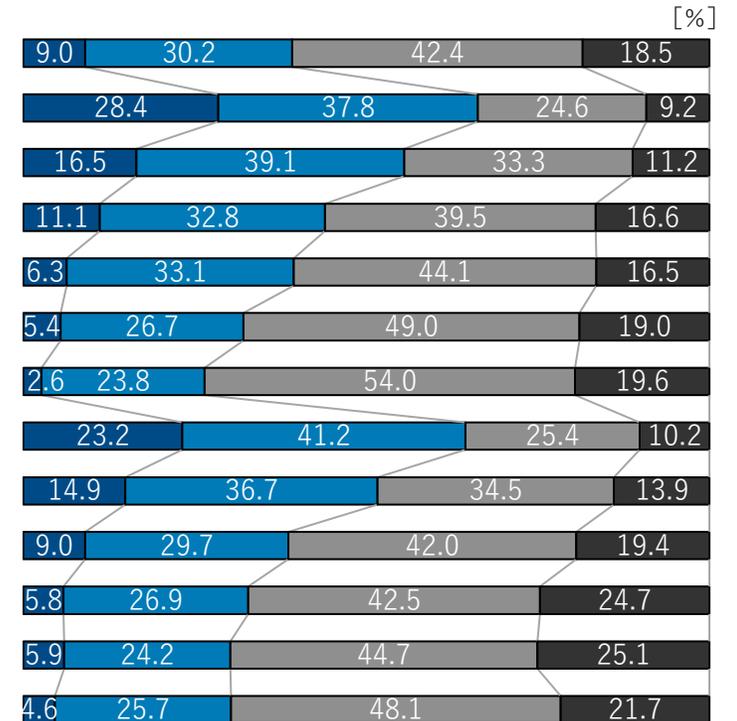
● 計画的に勉強するようにながされた



● 自分で考える機会を与えてくれた、決めつけのない選択肢を与えてくれた



● お金の使い方を一緒に考えてくれた



あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない

あなたの親（いない場合はあなたを育ててくれた人）がしてくれたこと・しつけについてあてはまるものをそれぞれお知らせください。（それぞれひとつずつ）

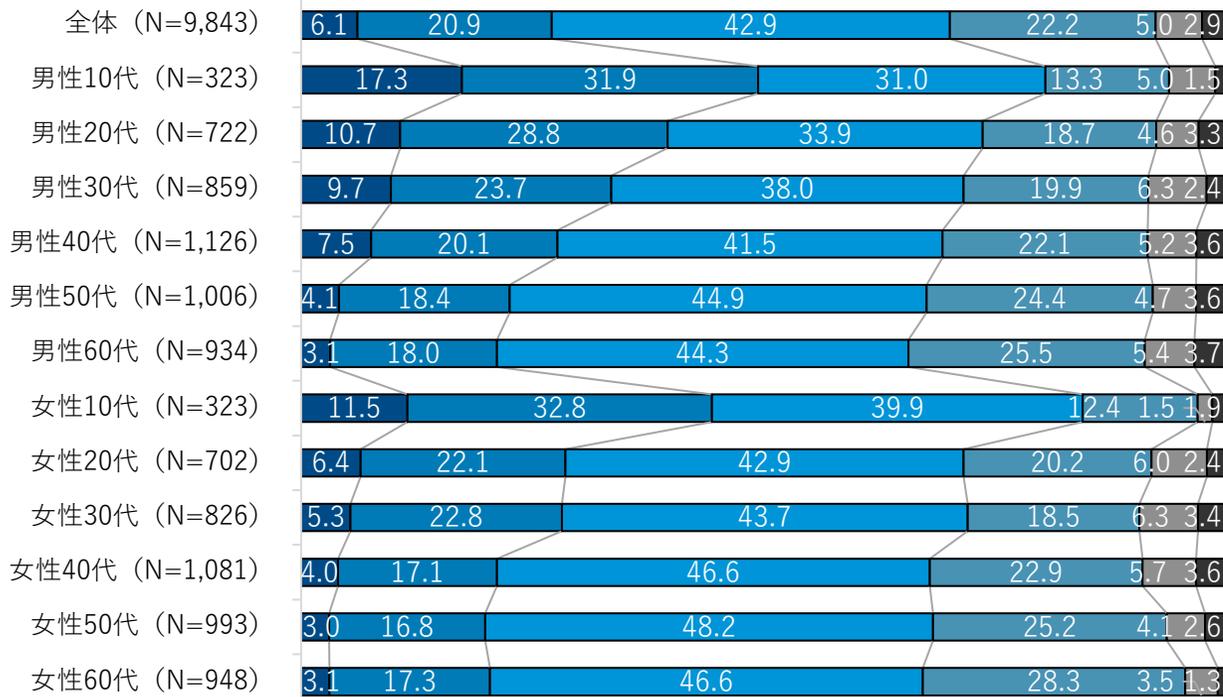
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

テクノロジー（生成AIなど）に対する考え方・行動

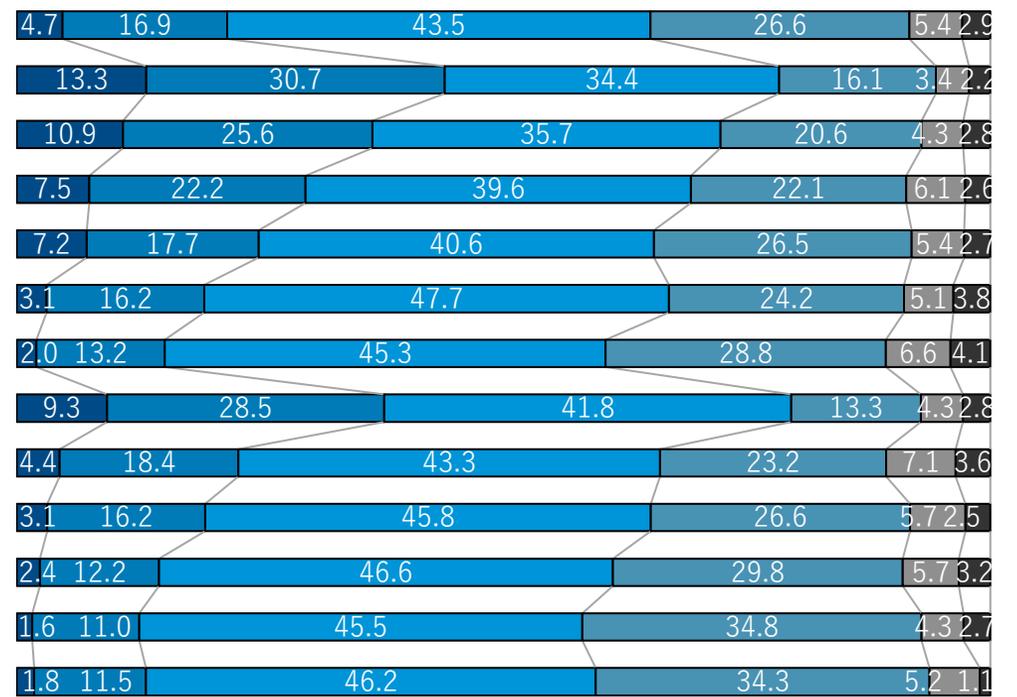
AIについて「暮らしを豊かにする」「生活に良い影響を与える」イメージを持つ人は6-7割。特に10代においてこれらのイメージを持つ人が多い

AIのイメージ-性年代別-①

● 暮らしを豊かにする [%]



● 生活に良い影響を与える [%]

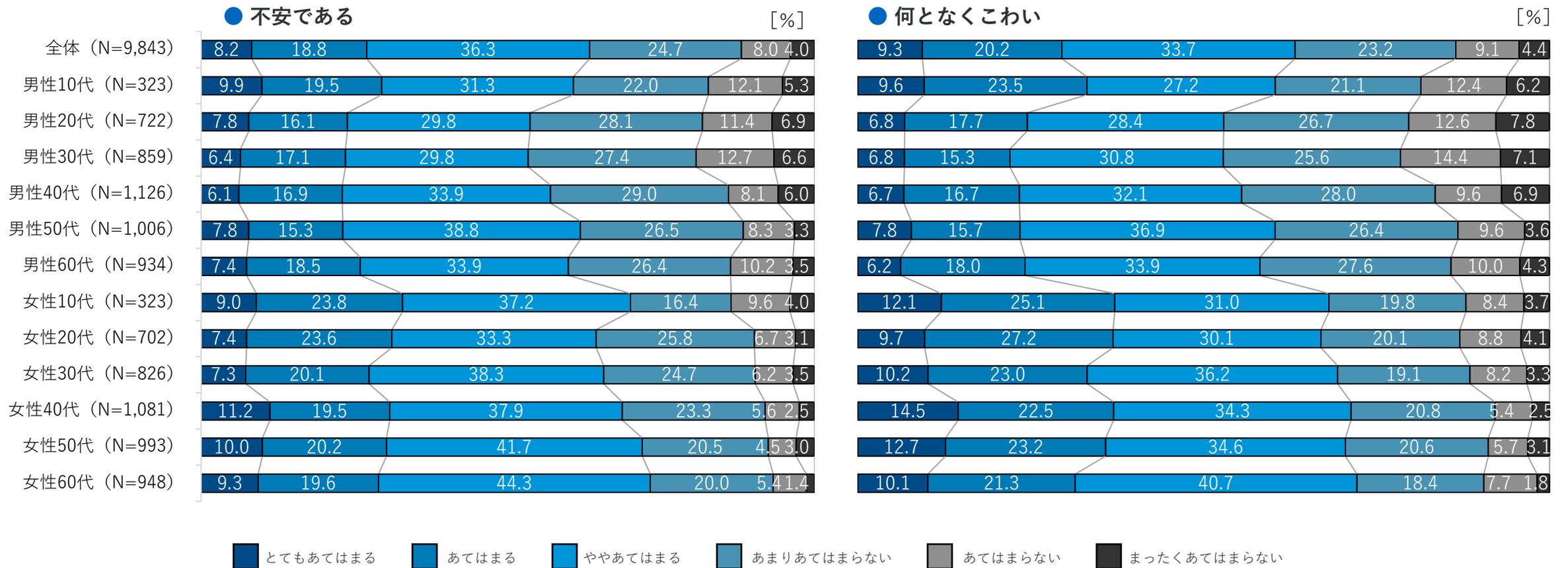


とてもあてはまる
 あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない
 まったくあてはまらない

AI (人工知能) のイメージについて、あてはまるものをそれぞれひとつずつお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「不安である」と感じる人は生活者全体の6割強で、男性より女性の方が不安を感じる人が多い。
「何となくこわい」というイメージも同様の傾向

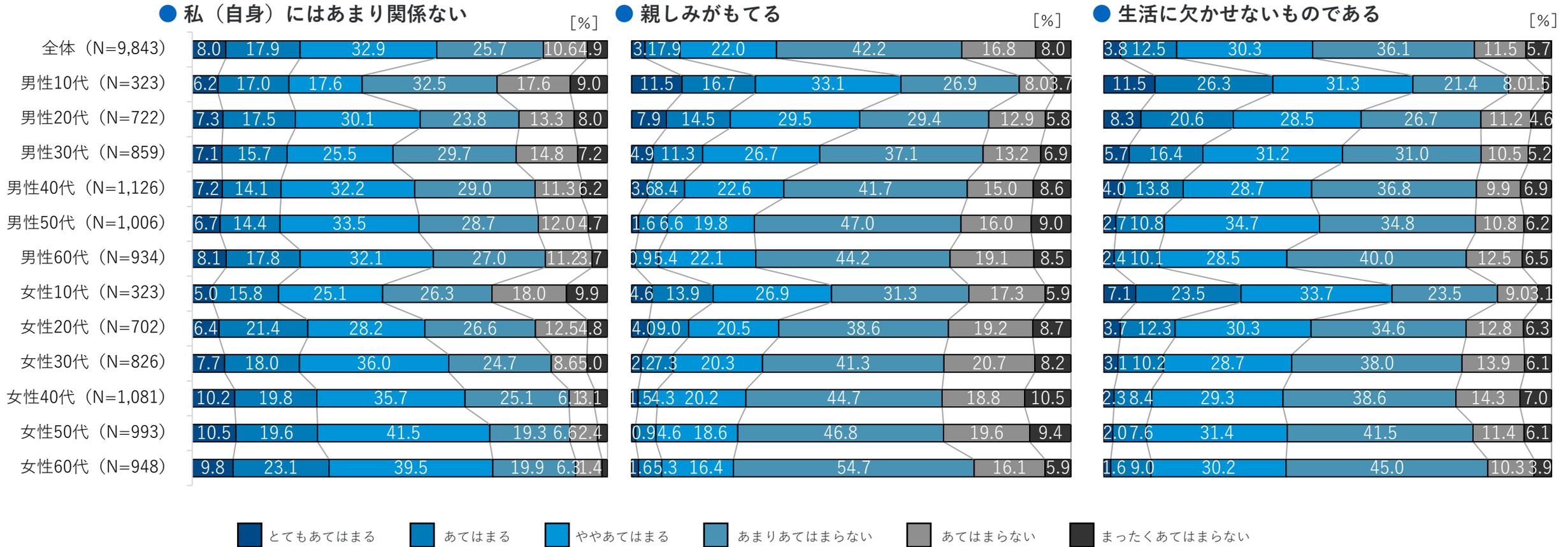
AIのイメージ-性年代別-②



AI (人工知能) のイメージについて、あてはまるものをそれぞれひとつずつお知らせください。(それぞれひとつずつ)

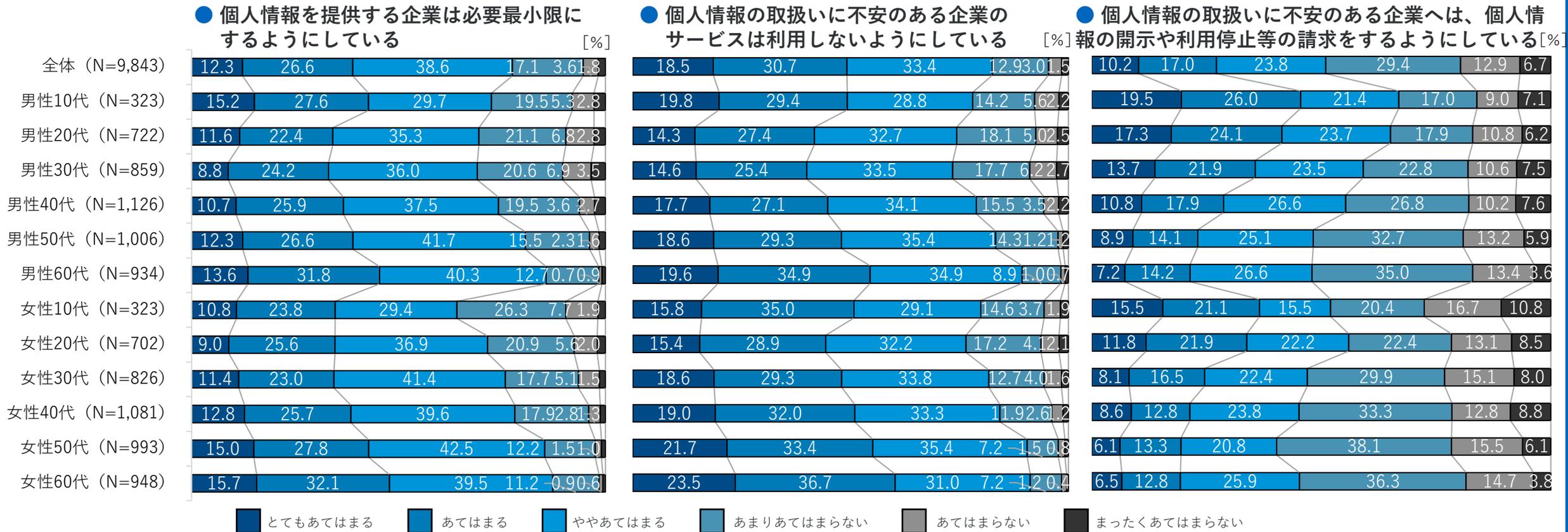
「私（自身）にはあまり関係ない」というイメージを持つ人は女性や中高年層で多く、反対に「親しみが持てる」「生活に欠かせない」は男性や若年層が多い

AIのイメージ-性年代別-③



「個人情報を提供する企業は必要最小限」にする人は約8割。また「個人情報の取扱いに不安のある企業」についても、約8割の人がサービスを利用しないようにする傾向がある

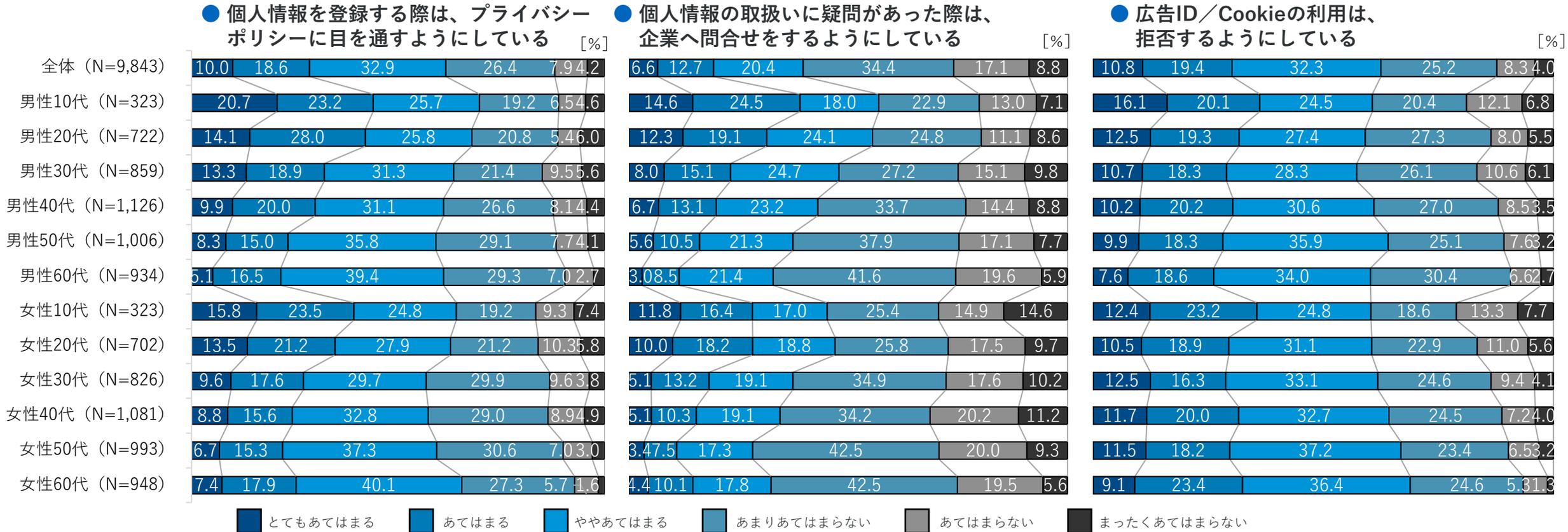
個人情報に関わる行動特性-性年代別-①



個人情報の取扱いや、スマートフォン、インターネットサービスの設定についてお伺いします。以下のそれぞれの行動について、あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

若年層ほど「個人情報を登録する際はプライバシーポリシーに目を通す」「個人情報の取扱いに疑問があった際は企業へ問合せをする」傾向が強い

個人情報に関わる行動特性-性年代別-②

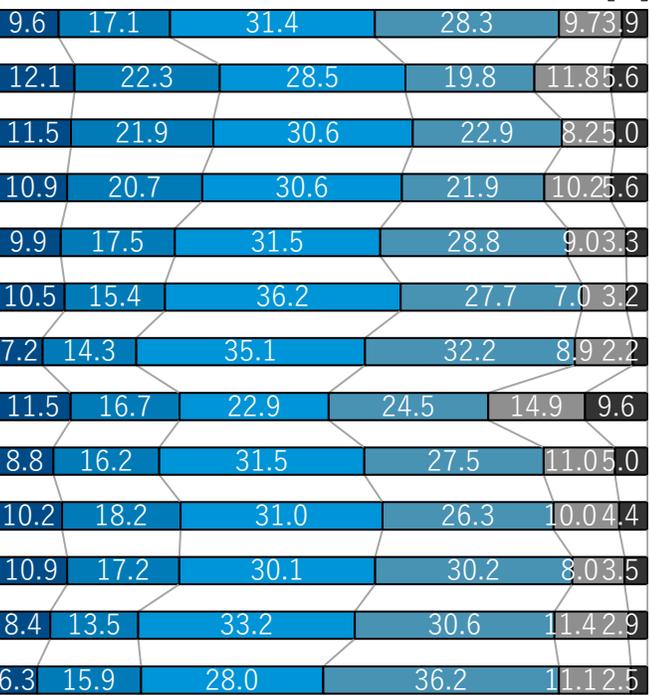


個人情報の取扱いや、スマートフォン、インターネットサービスの設定についてお伺いします。以下のそれぞれの行動について、あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

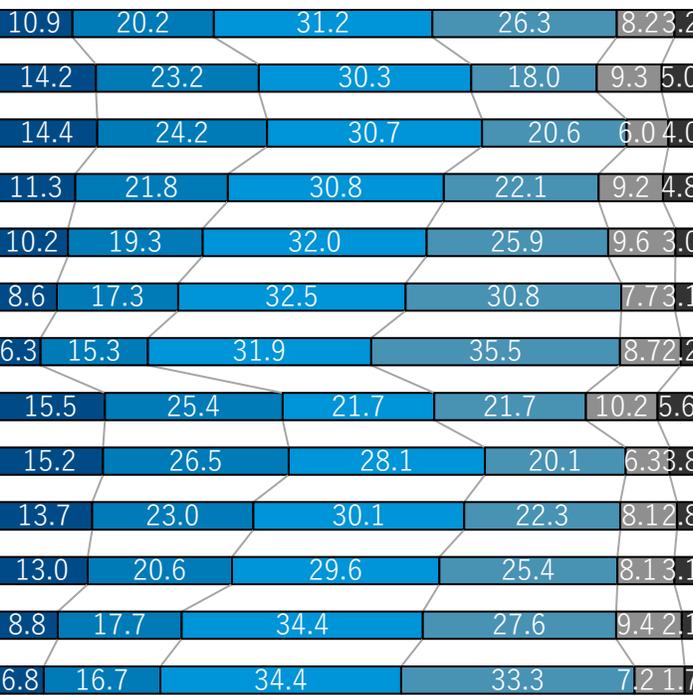
広告の非表示・配信停止、メルマガやDMの配信停止、スマートフォンのプッシュ通知オフは、いずれも全体で約6割が実施する傾向にある

個人情報に関わる行動特性-性年代別-③

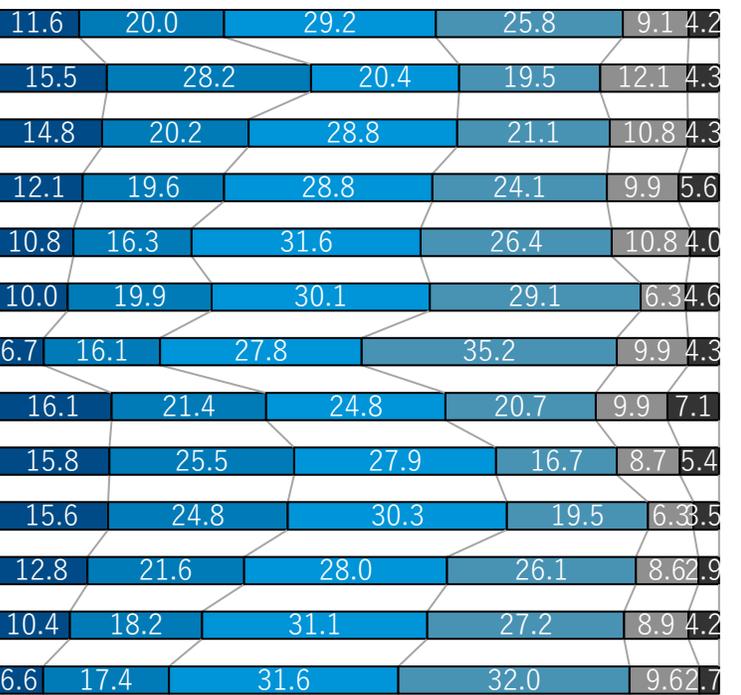
● 広告は、非表示または配信停止するようになっている [%]



● メルマガやDMは、配信停止するようになっている [%]



● スマートフォンのプッシュ通知は、オフにしている [%]



とてもあてはまる
 あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない
 まったくあてはまらない

個人情報の取扱いや、スマートフォン、インターネットサービスの設定についてお伺いします。以下のそれぞれの行動について、あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「スマートフォンのプライバシー設定」や「SNSの広告設定」をデフォルトから見直すようにしている人は約半数。特に男性や若年層が多い。

個人情報に関わる行動特性-性年代別-④

● スマートフォンのプライバシー設定は、デフォルトから見直すようにしている [%]

● SNSの広告設定は、デフォルトから見直すようにしている [%]

● 個人情報を提供したくないので、サービスに登録するときに、事実と異なる情報を入れることがある [%]



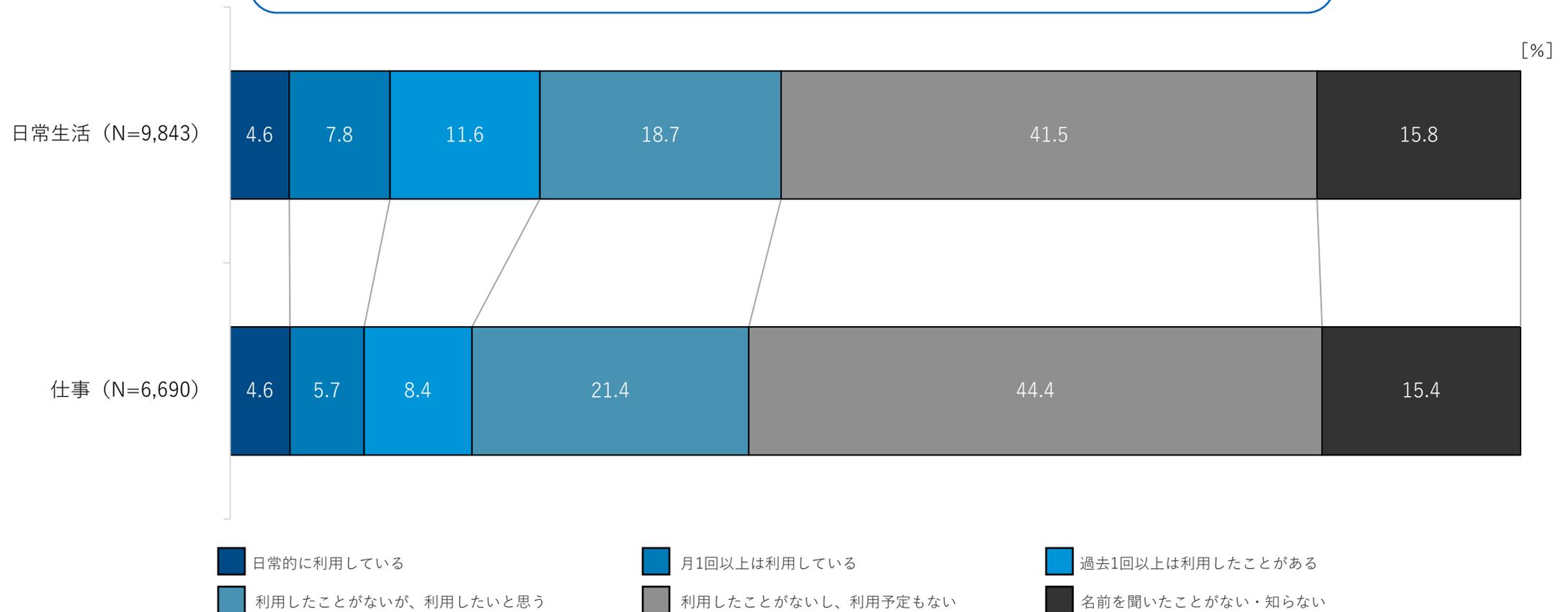
とてもあてはまる
 あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない
 まったくあてはまらない

個人情報の取扱いや、スマートフォン、インターネットサービスの設定についてお伺いします。以下のそれぞれの行動について、あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

日常生活での生成AIサービスの利用経験者は24.0%で、日常的な利用者は4.6%。仕事での利用経験者は18.7%と日常生活での利用経験者より少ない

日常・仕事別の生成AIの活用経験

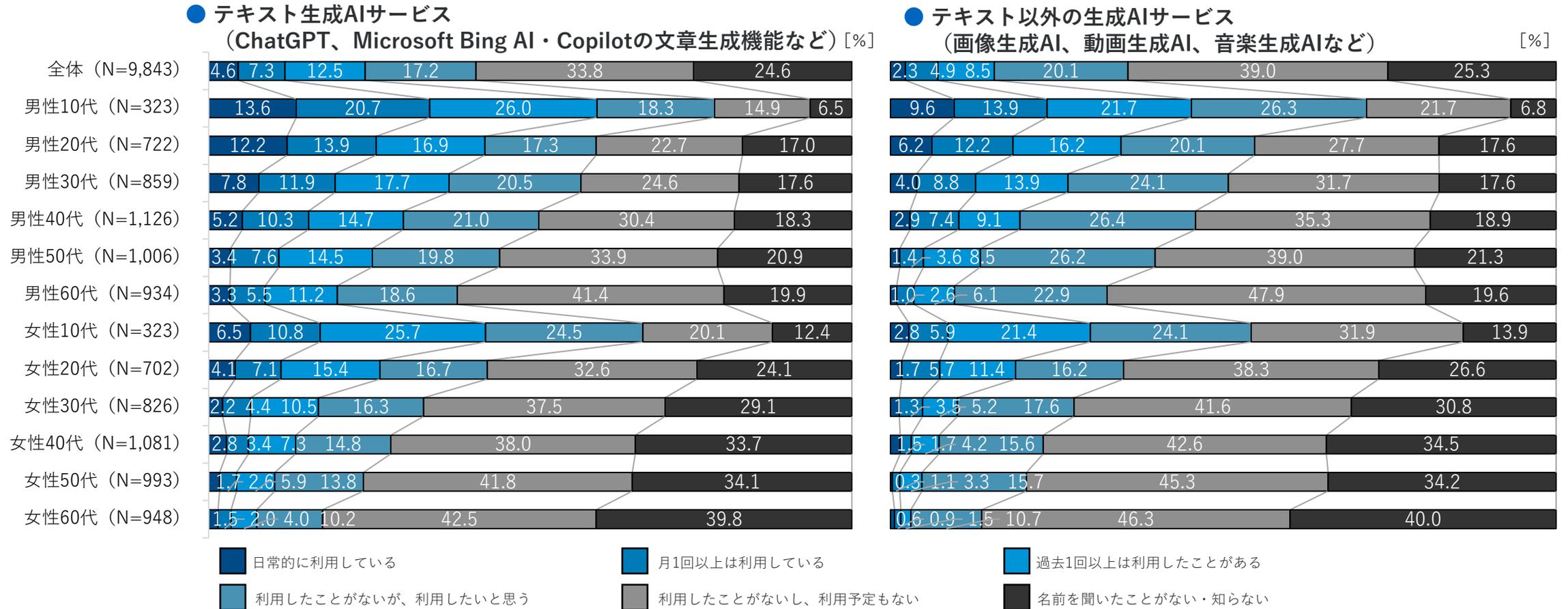


あなたは日常生活・仕事の中で生成AIサービスを使ったことがありますか。
あてはまるものをそれぞれひとつずつお選びください(それぞれひとつずつ) ※表示されたもののみお答えください。

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

生成AIサービスを「日常的に利用している」「月1回以上は利用している」人は、全体の約1割程度。女性より男性、中高年層より若年層で利用経験・利用意向が高い

生成AIの活用経験-性年代別-

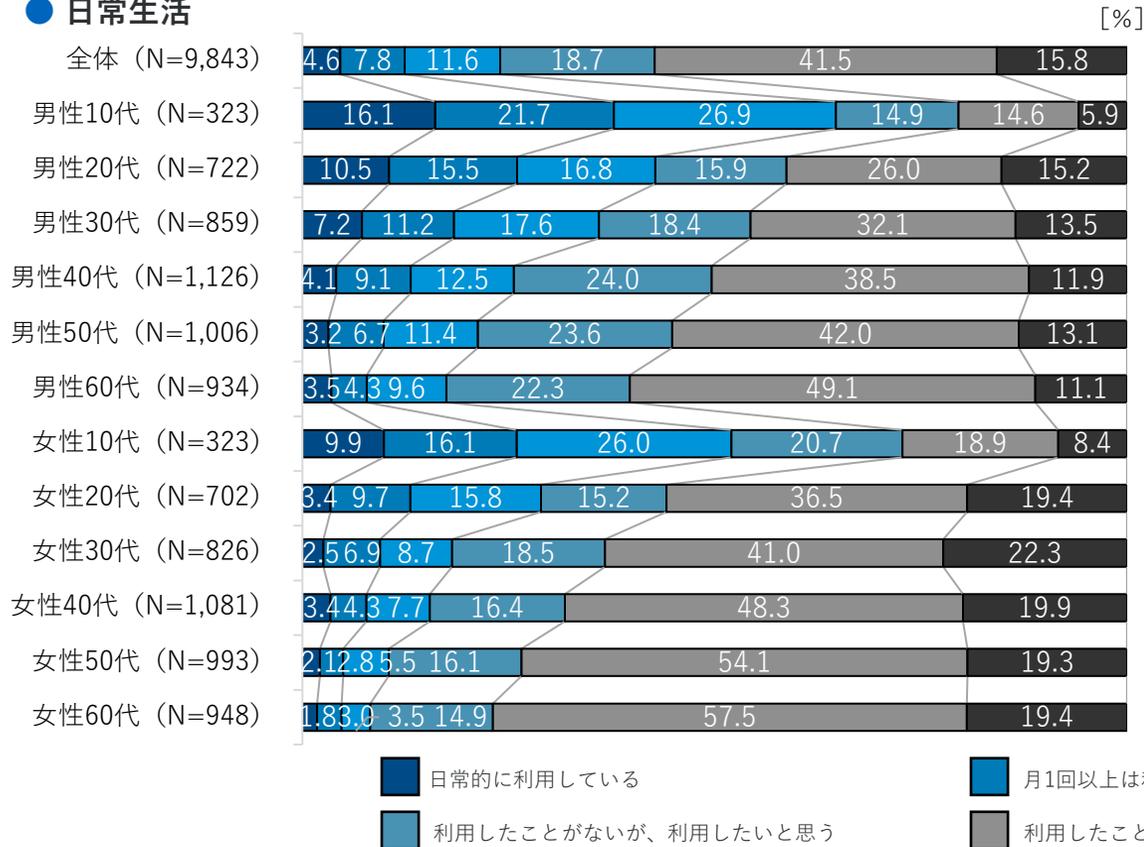


あなたは以下の生成AIサービスを利用したことがありますか。あてはまるものをそれぞれひとつずつお選びください。(それぞれひとつずつ)

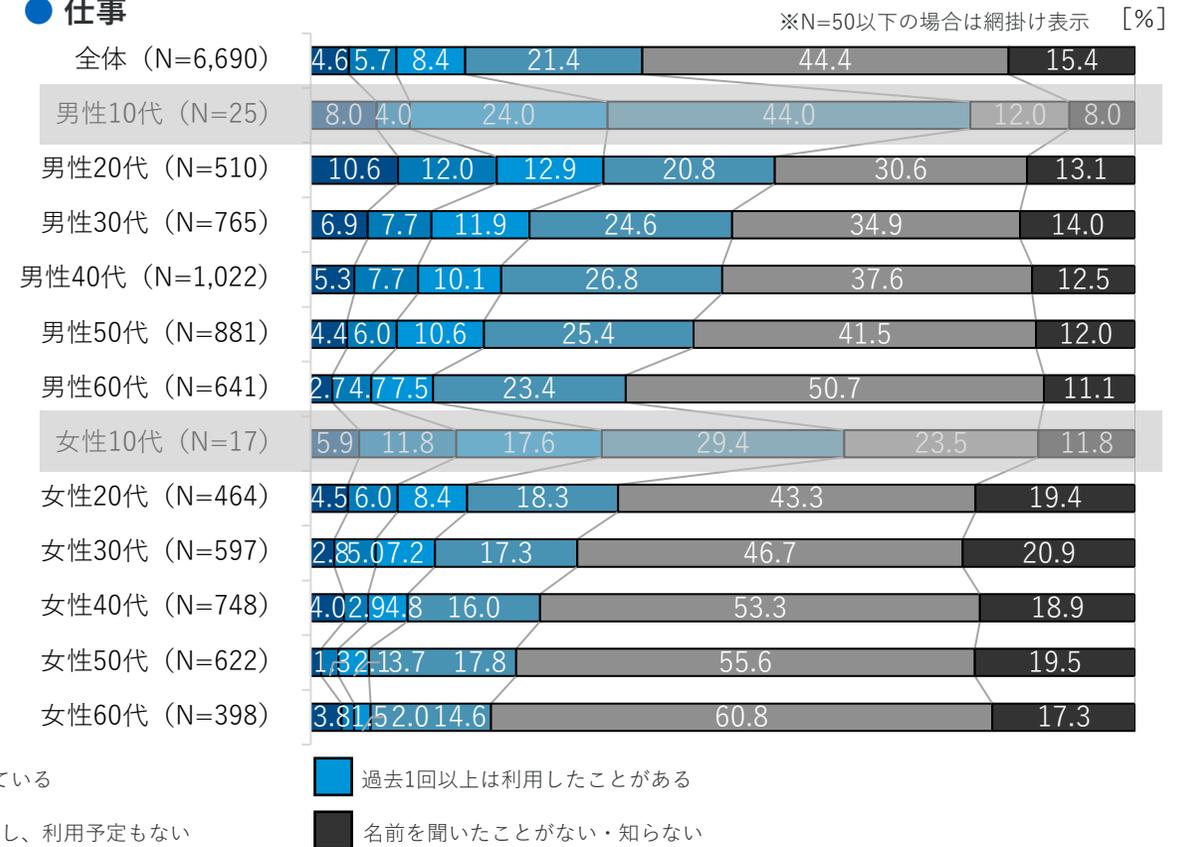
日常生活・仕事において生成AIサービスを利用したことがないという人は約7-8割。利用経験があるという人はいずれも若年層のほうが多い

日常・仕事別の生成AIの活用経験-性年代別-

● 日常生活



● 仕事



※N=50以下の場合には網掛け表示 [%]

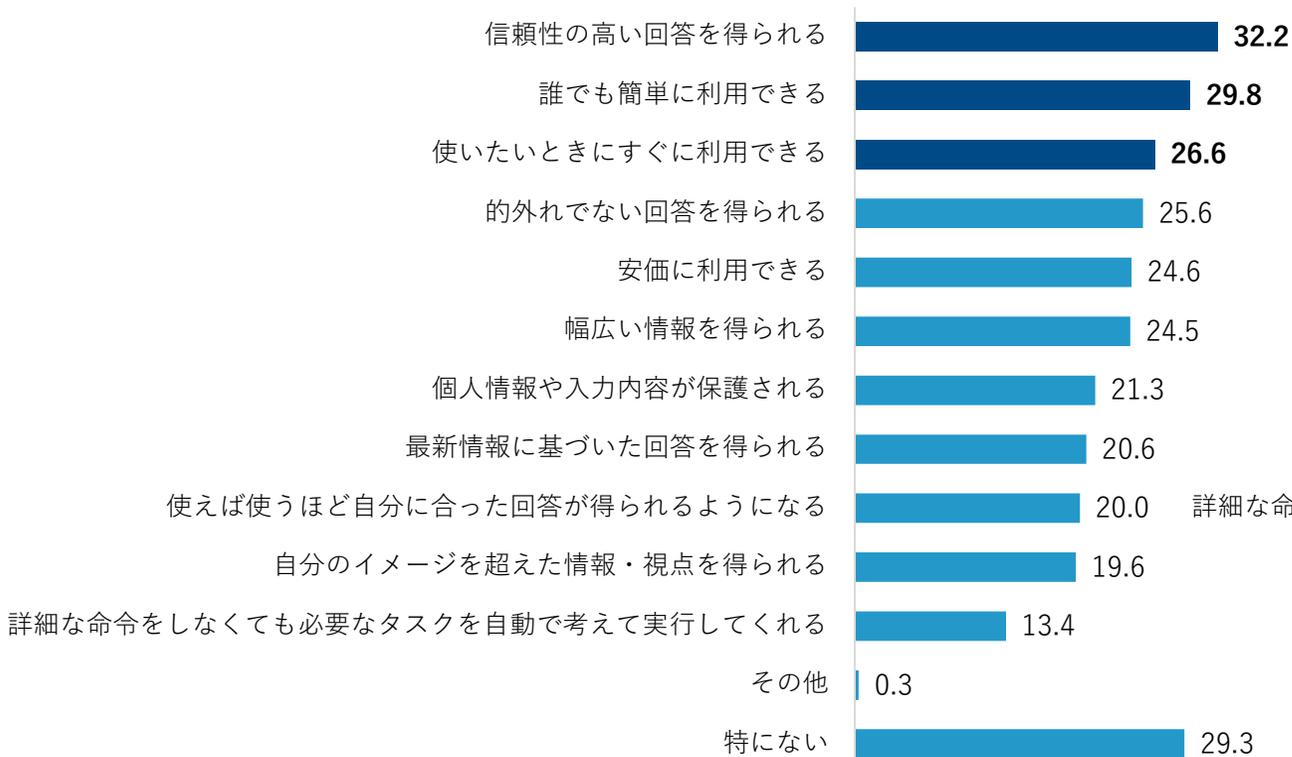
あなたは日常生活・仕事の中で生成AIサービスを使ったことがありますか。
 あてはまるものをそれぞれひとつずつお選びください(それぞれひとつずつ) ※表示されたもののみお答えください。

生成AIサービスにおいて「誰でも簡単に利用できる」「使いたいときにすぐに利用できる」ことは期待度・満足度ともに高い。「信頼性の高い回答を得られる」は期待度が高いが満足度は低い

生成AIに対する期待

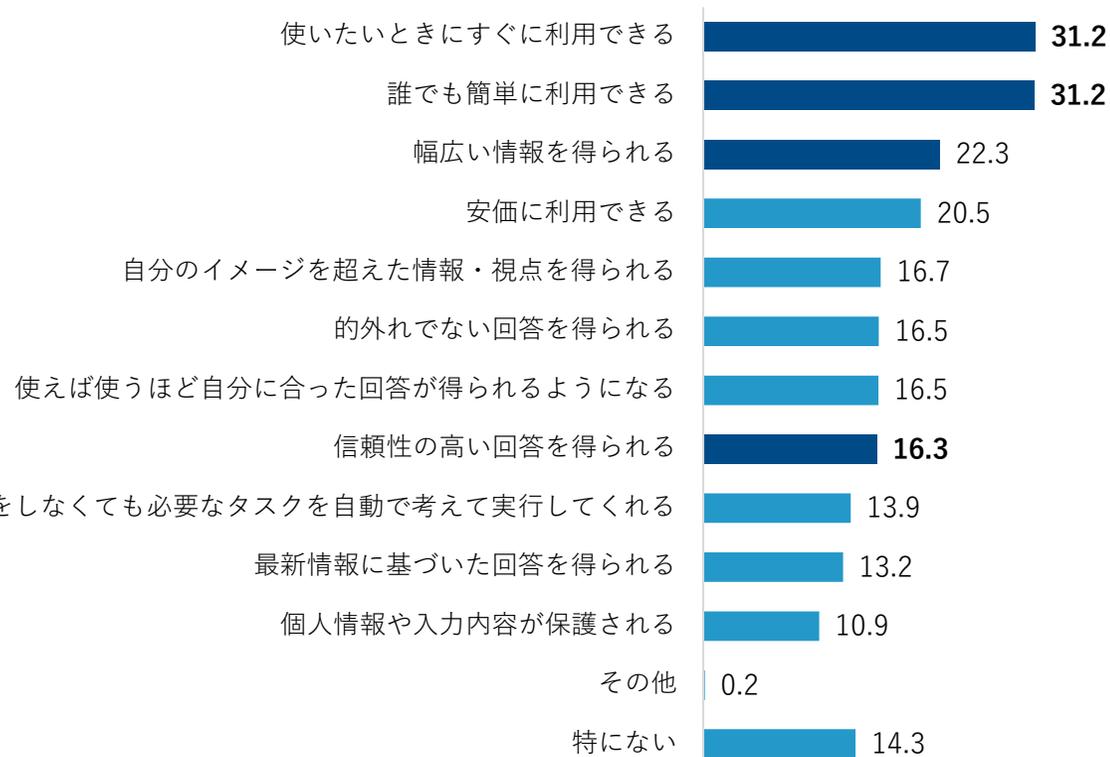
● 生成AIサービスに期待すること

[%]



● 生成AIサービスに対して満足していること

[%]

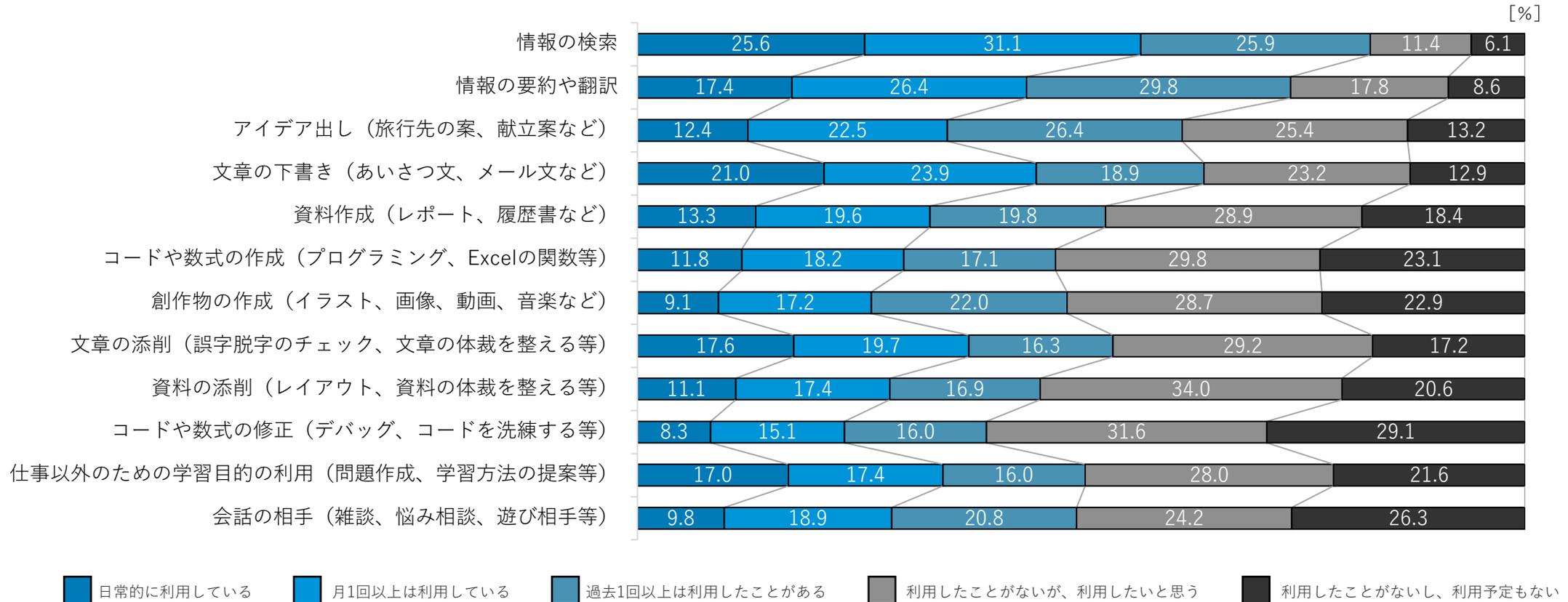


あなたが、生成AIサービスに期待することを教えてください。
また、実際に利用したことがある場合は、満足していることもお知らせください。(いくつでも)

日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある人の生成AI利用シーンとして多いのは「情報検索」「情報の要約や翻訳」「文章の下書き」などである

日常生活における生成AI利用シーン

(N=2,363)

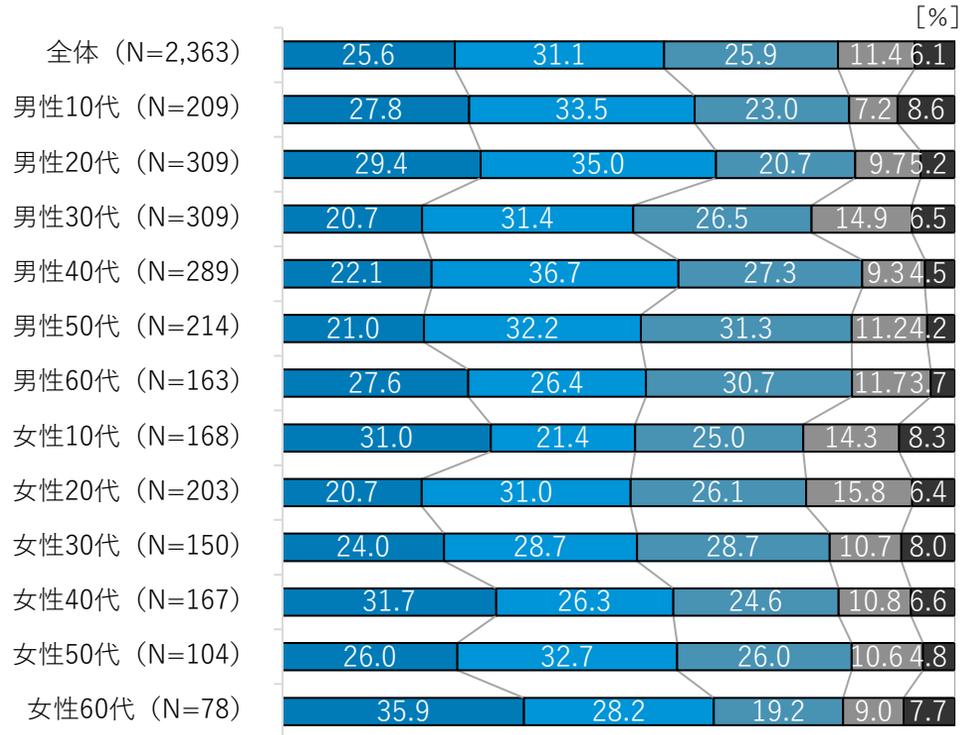


日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
 以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

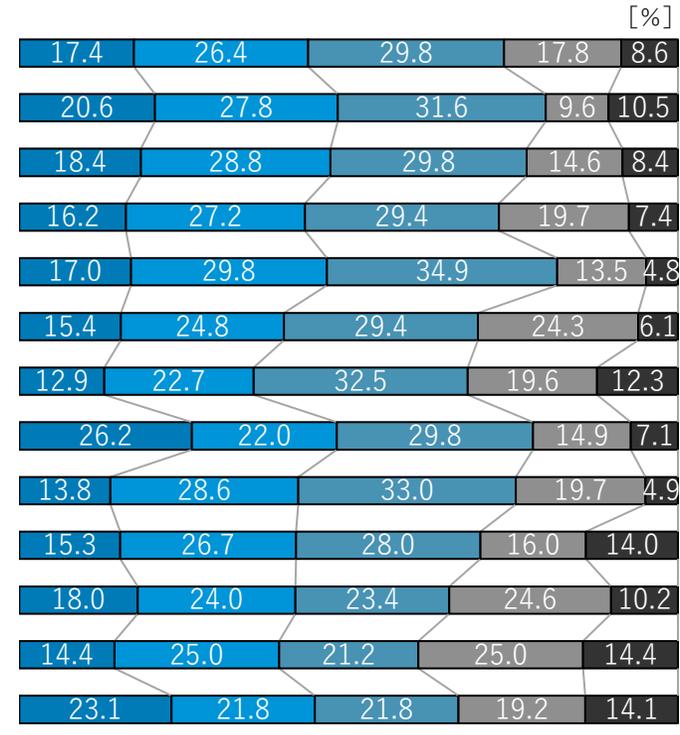
日常生活で生成AIサービスを使ったことがある人の中で、日常生活において生成AIサービスを「情報の検索」「情報の要約や翻訳」に月1回以上利用している人は全年代で約半数

日常生活における生成AI利用シーン-性年代別-①

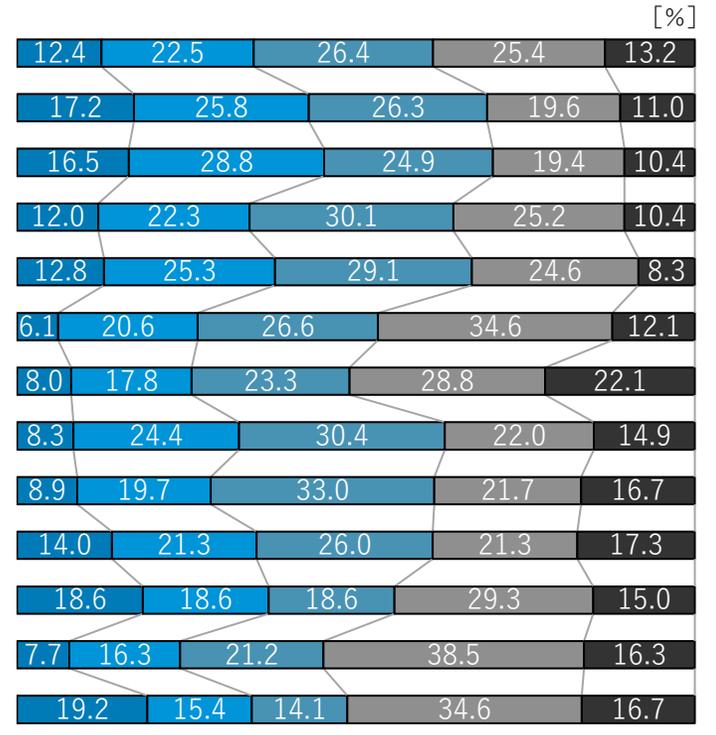
● 情報の検索



● 情報の要約や翻訳



● アイデア出し (旅行先の案、献立案など)



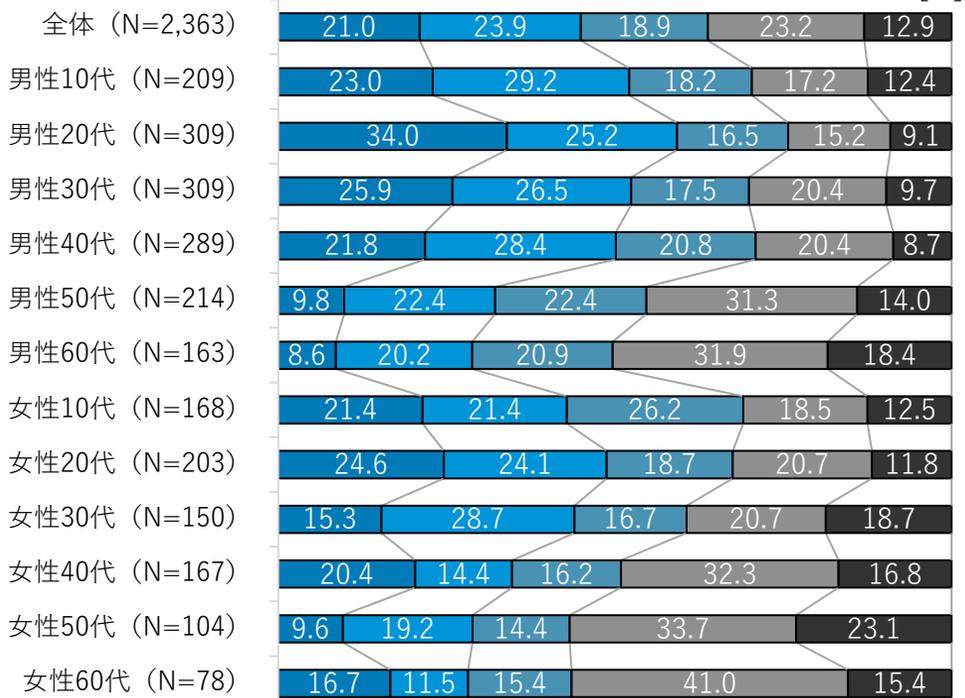
■ 日常的に利用している
 ■ 月1回以上は利用している
 ■ 過去1回以上は利用したことがある
 ■ 利用したことがないが、利用したいと思う
 ■ 利用したことがないし、利用予定もない

日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
 以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

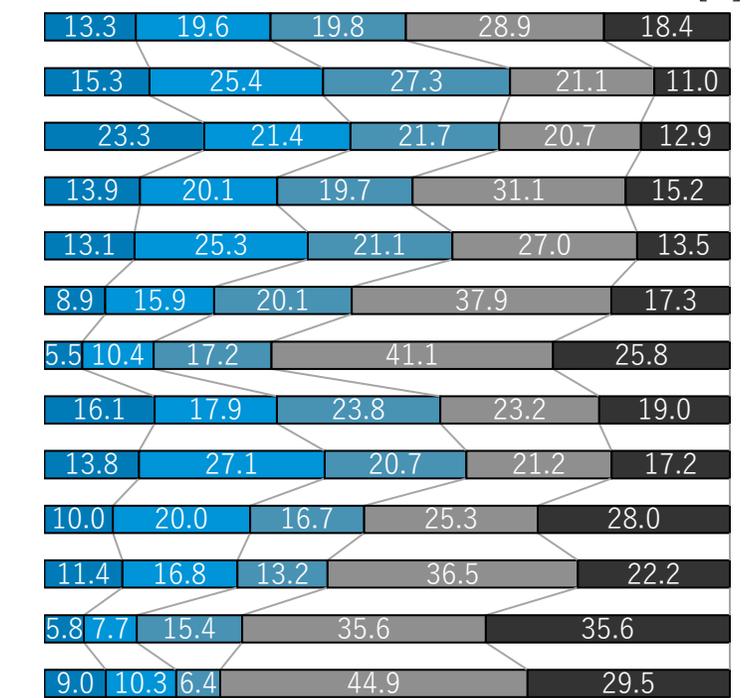
日常生活で生成AIサービスを使ったことがある人の中で、「文書の下書き」における利用経験者は6割強。「資料作成」「コードや数式の作成」は10~20代で利用経験者が多い

日常生活における生成AI利用シーン-性年代別-②

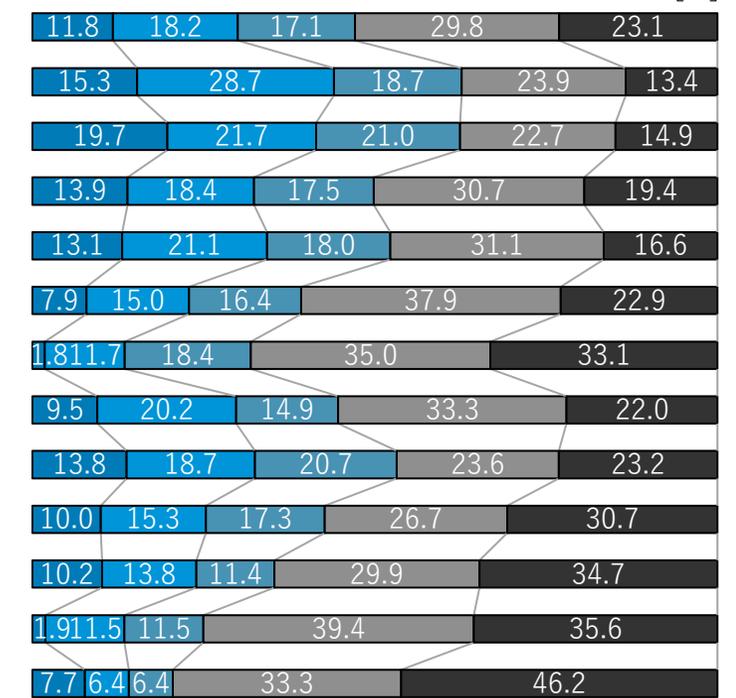
● 文章の下書き
(あいさつ文、メール文など) [%]



● 資料作成
(レポート、履歴書など) [%]



● コードや数式の作成
(プログラミング、Excelの関数等) [%]



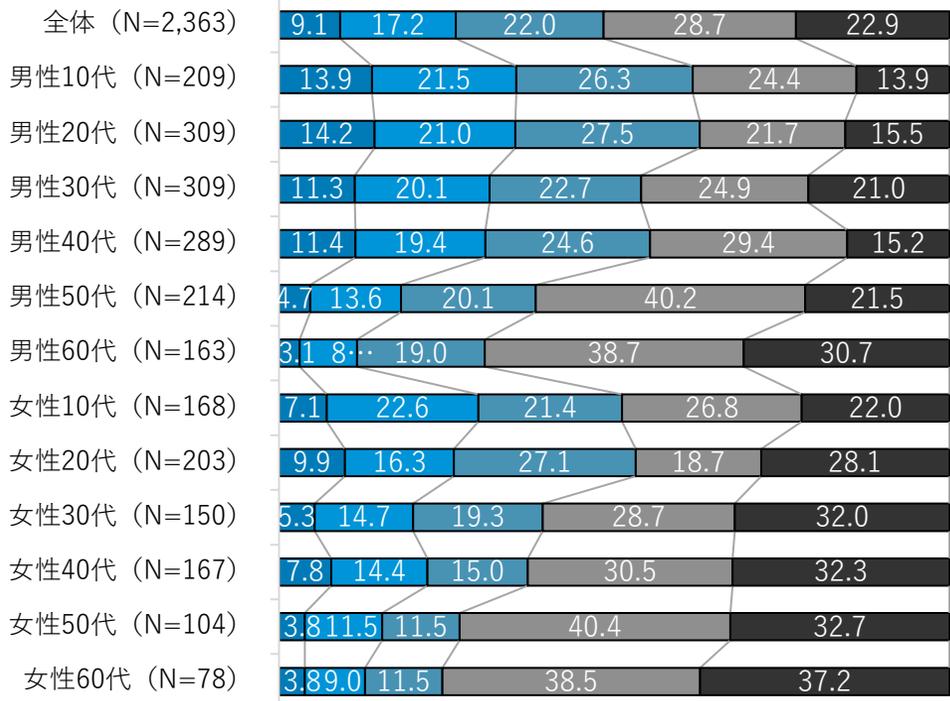
日常的に利用している
 月1回以上は利用している
 過去1回以上は利用したことがある
 利用したことがないが、利用したいと思う
 利用したことがないし、利用予定もない

日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

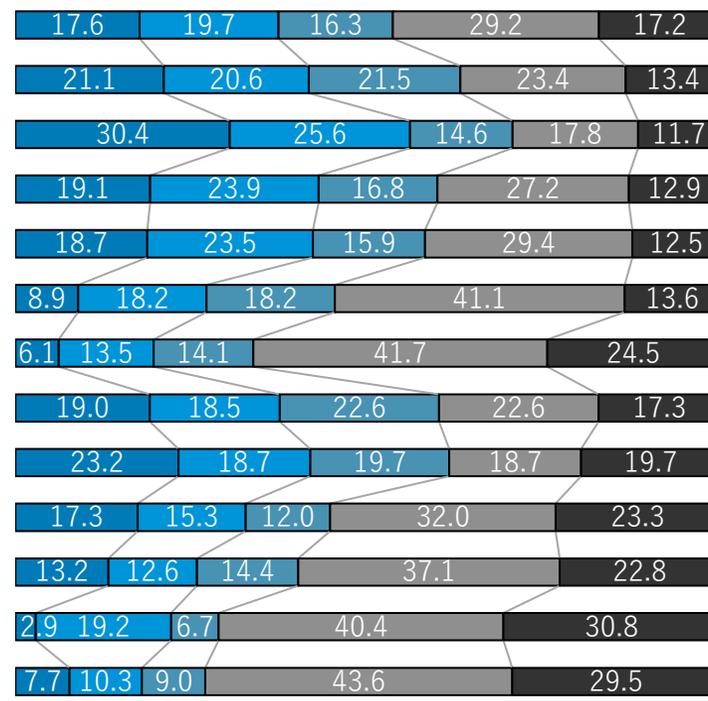
日常生活で生成AIサービスを使ったことがある人の中で、「創作物の作成」「文章の添削」「資料の添削」での利用経験者は10~20代が多く、50代以上は利用経験者は少ないが利用意向は高い

日常生活における生成AI利用シーン-性年代別-③

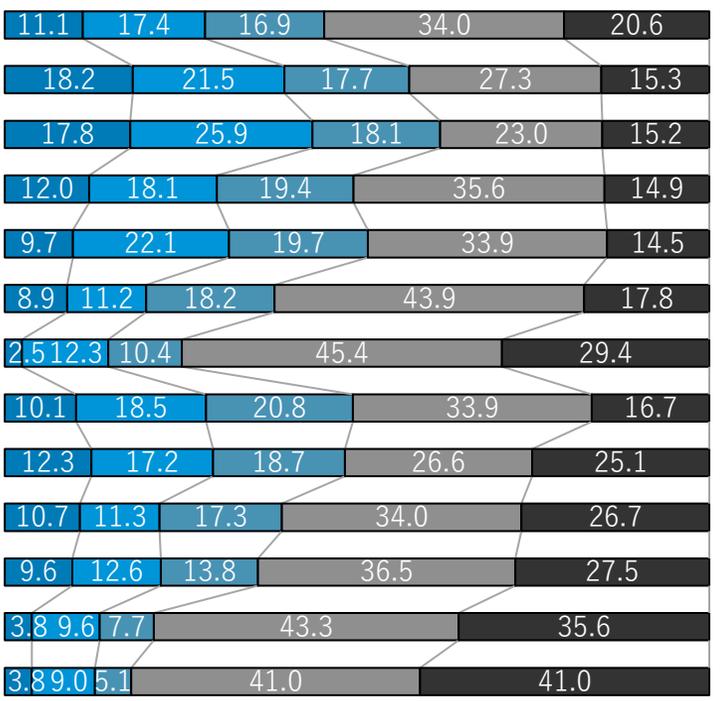
● 創作物の作成
(イラスト、画像、動画、音楽など) [%]



● 文章の添削
(誤字脱字のチェック、文章の体裁を整える等) [%]



● 資料の添削
(レイアウト、資料の体裁を整える等) [%]

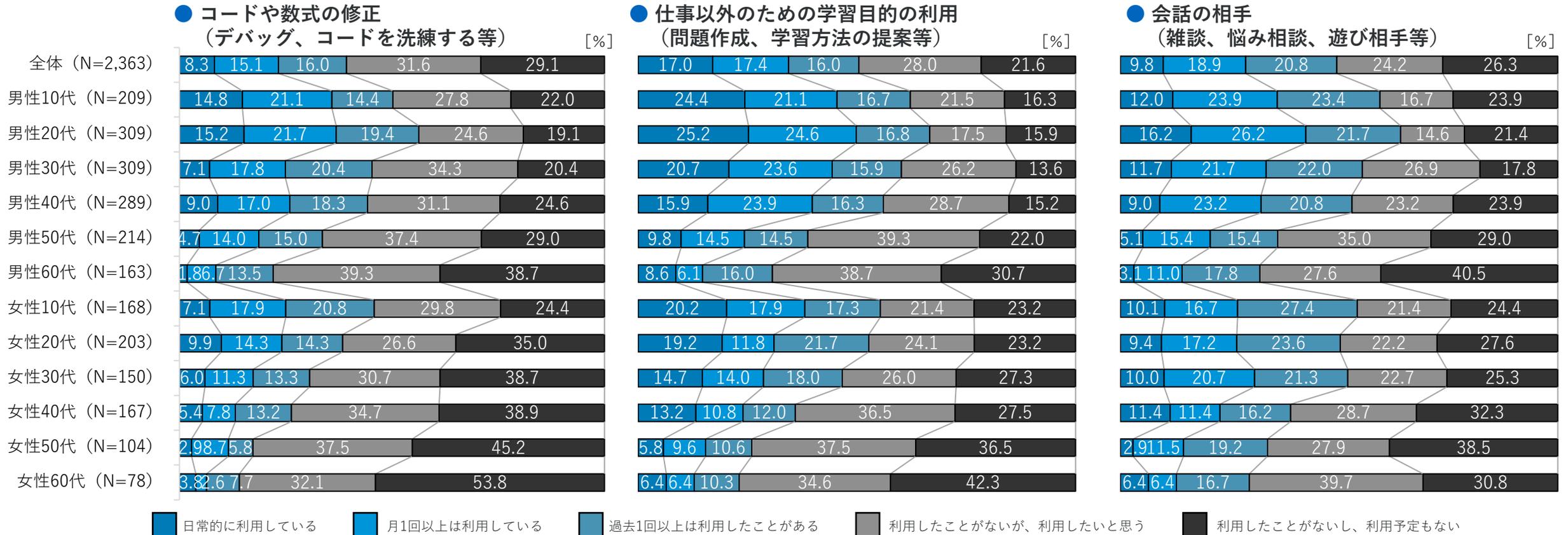


日常的に利用している
 月1回以上は利用している
 過去1回以上は利用したことがある
 利用したことがないが、利用したいと思う
 利用したことがないし、利用予定もない

日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

日常生活で生成AIサービスを使ったことがある人の中で、生成AIを「コードや数式の修正」「仕事以外のための学習目的」「会話の相手」で月1回以上利用している人は10~40代が多い

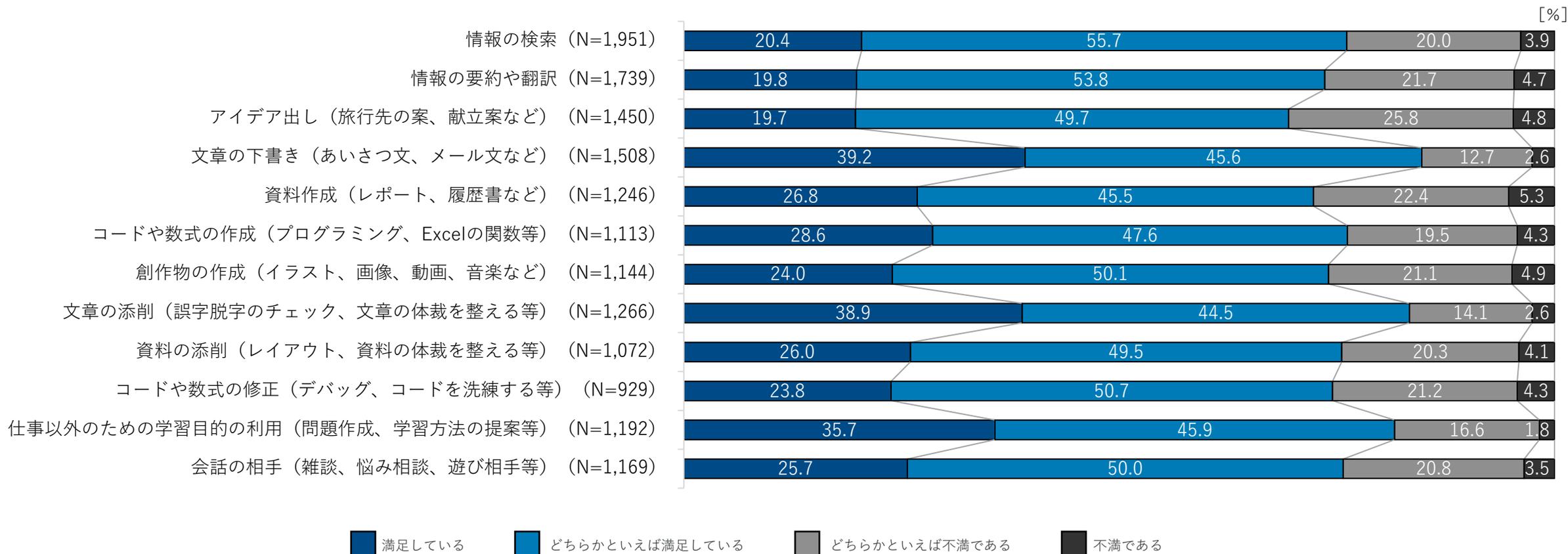
日常生活における生成AI利用シーン-性年代別-④



日常生活の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

日常生活で生成AIサービスを使ったことがある人の中で、生成AIの利用時の満足度が最も高い利用方法は「文章の下書き」。次いで「文章の添削」「仕事以外の学習」の満足度が高い

日常生活における生成AI利用シーンごとの満足度

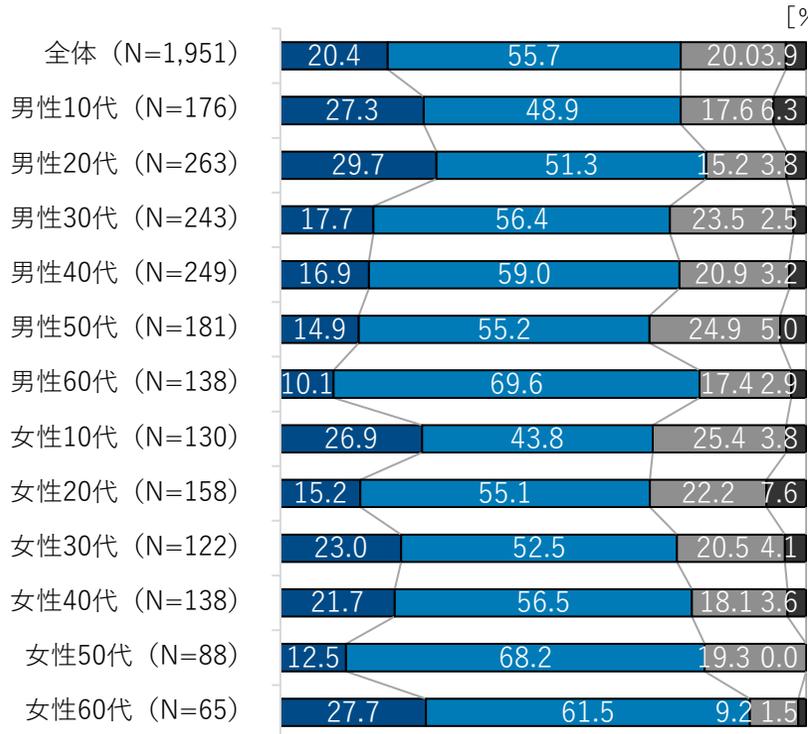


「情報の検索」「情報の要約や翻訳」「アイデア出し」で生成AIサービスを利用した際に満足している人は全体で約7割

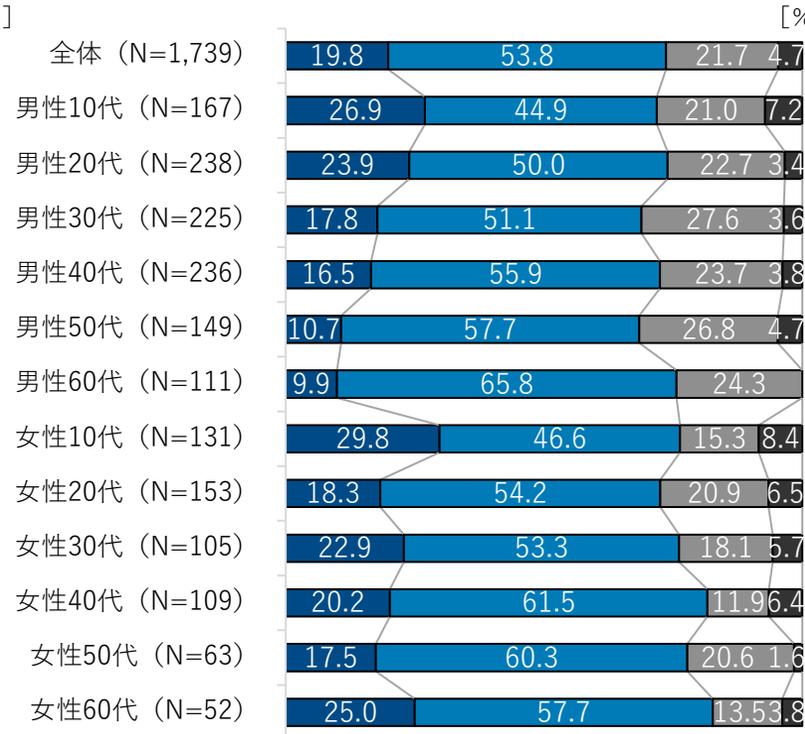
日常生活における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-①

※N=50以下の場合には網掛け表示

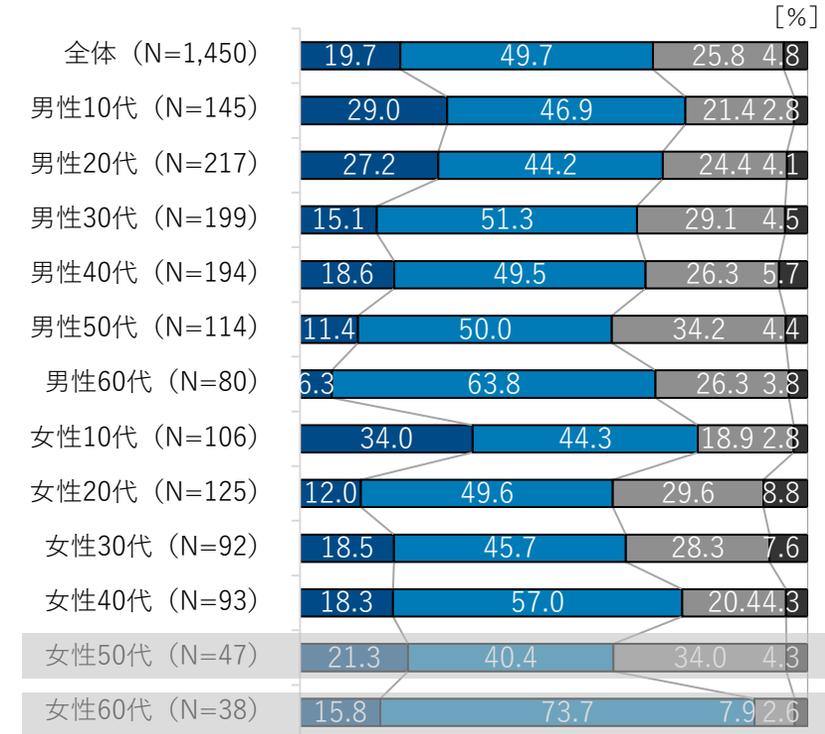
● 情報の検索



● 情報の要約や翻訳



● アイデア出し (旅行先の案、献立案など)



満足している
 どちらかといえば満足している
 どちらかといえば不満である
 不満である

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

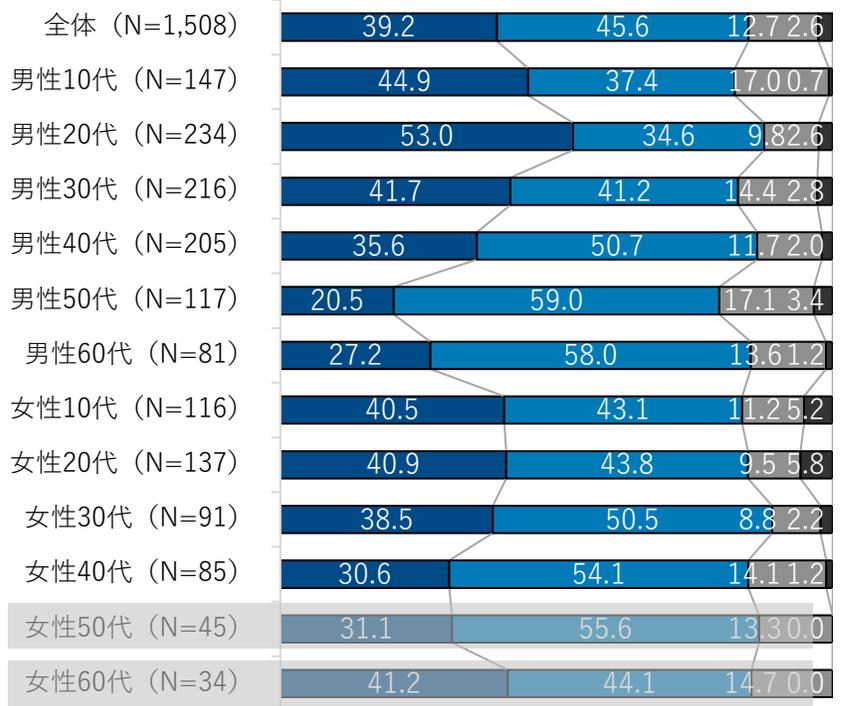
「文書の下書き」「資料作成」「コードや数式の作成」においても生成AIサービスを利用した際に満足しているという人は全体で約7割。若年層における満足度が高い

日常生活における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-②

※N=50以下の場合には網掛け表示

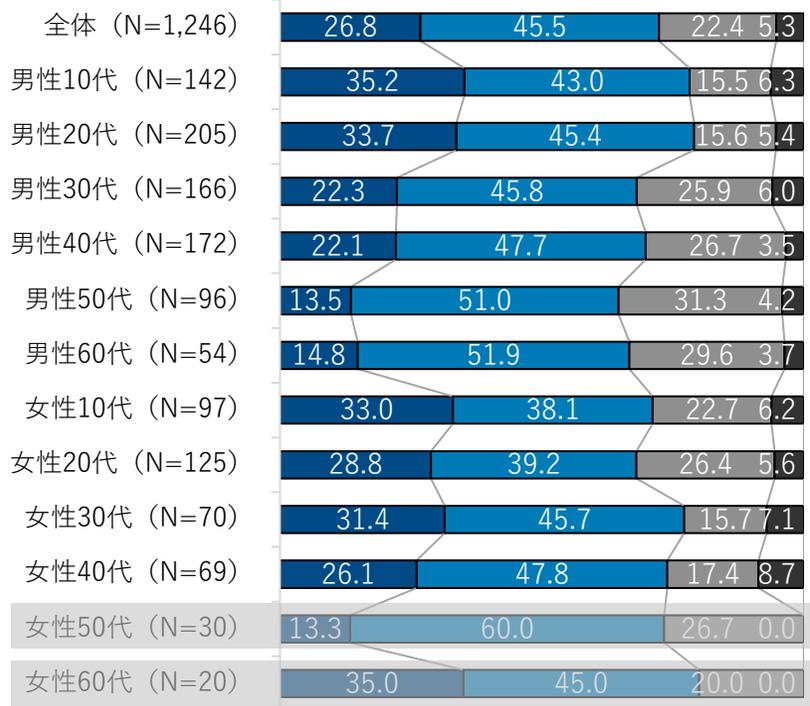
● 文章の下書き

(あいさつ文、メール文など) [%]



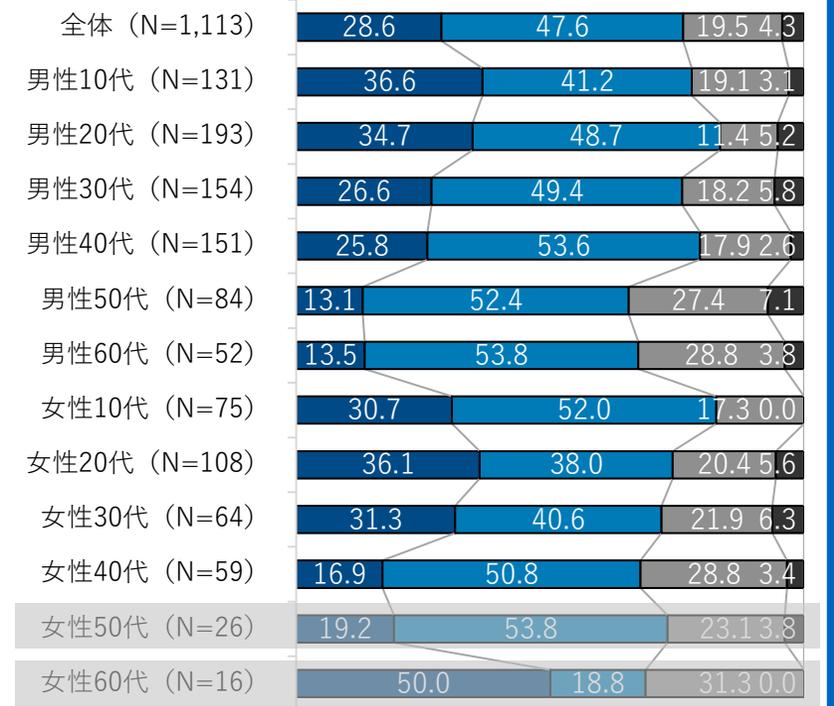
● 資料作成

(レポート、履歴書など) [%]



● コードや数式の作成

(プログラミング、Excelの関数等) [%]



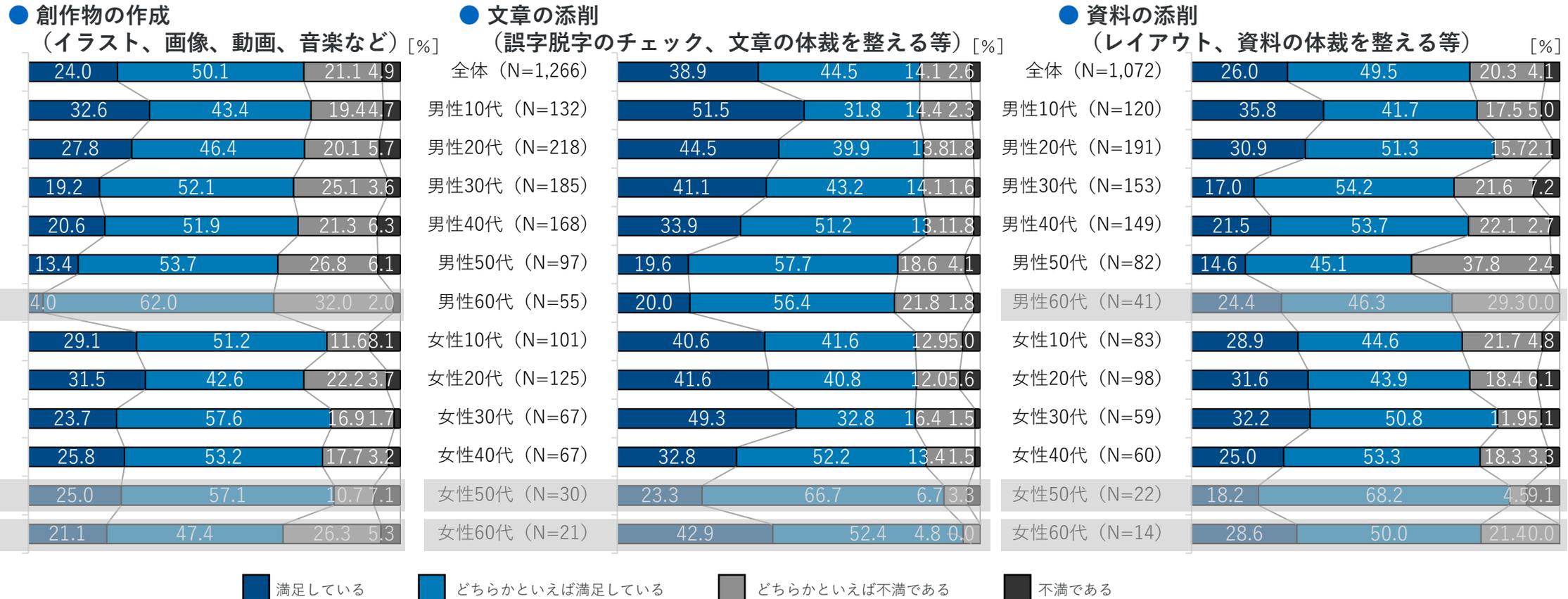
■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

「創作物の作成」「文章/資料の添削」においても生成AIサービスを利用した際に満足しているという人は全体で約7割。「文章/資料の添削」においては女性30代の満足度が特に高い

日常生活における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-③

※N=50以下の場合には網掛け表示



テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

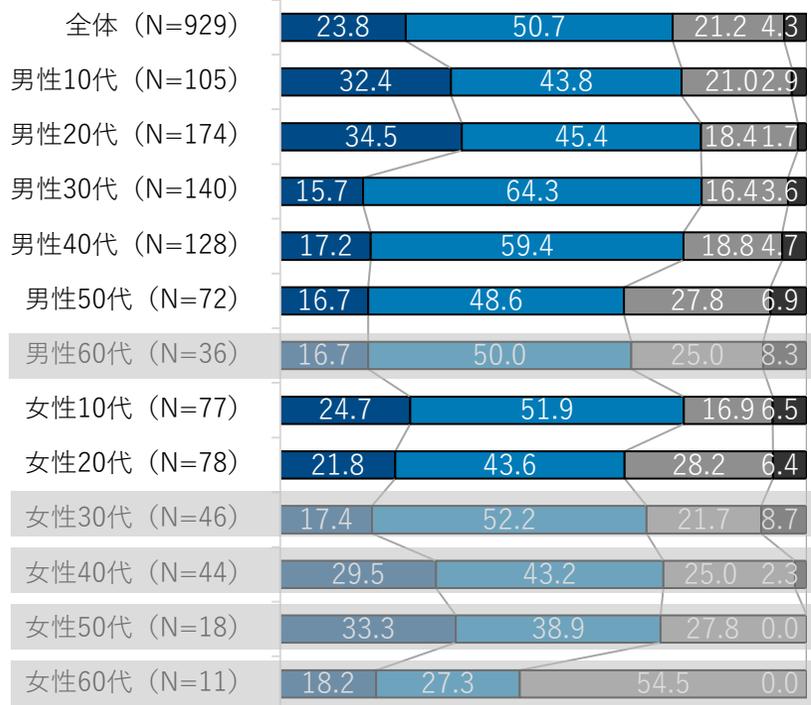
「コードや数式の修正」「仕事以外の学習」「会話の相手」においても生成AIサービスを利用した際に満足しているという人は全体で約7-8割

日常生活における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-④

※N=50以下の場合には網掛け表示

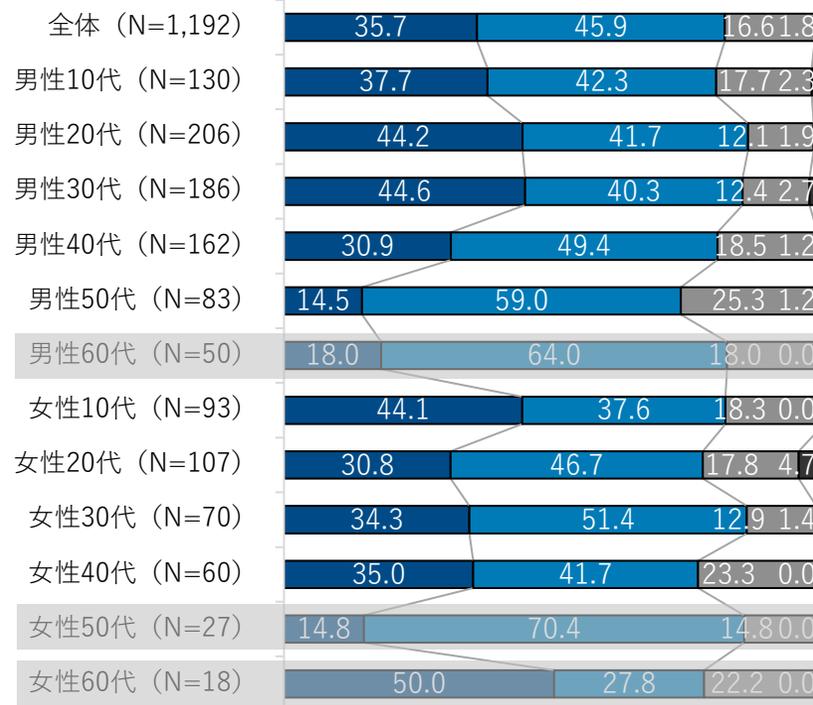
● コードや数式の修正

(デバッグ、コードを洗練する等) [%]



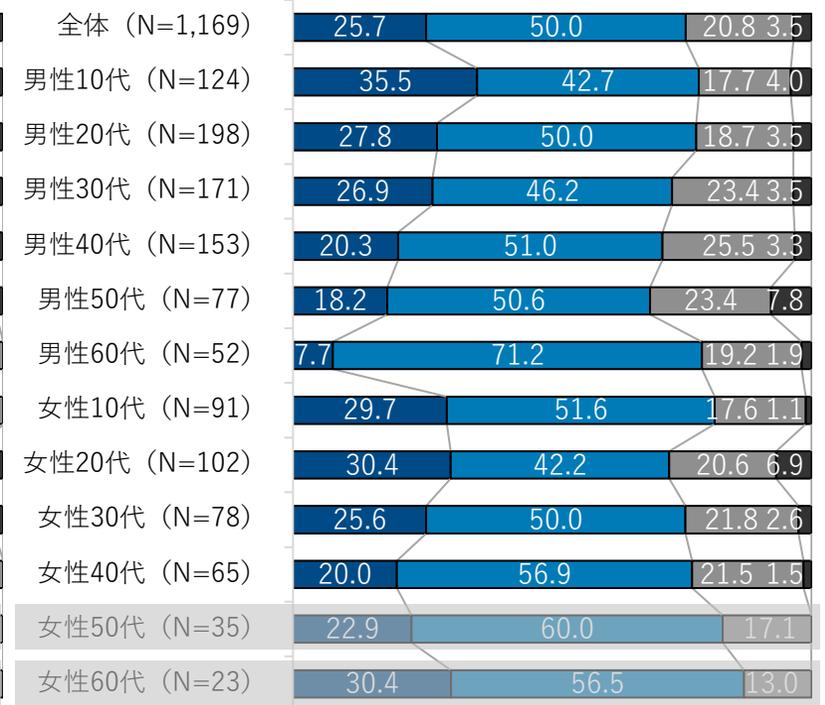
● 仕事以外のための学習目的の利用

(問題作成、学習方法の提案等) [%]



● 会話の相手

(雑談、悩み相談、遊び相手等) [%]



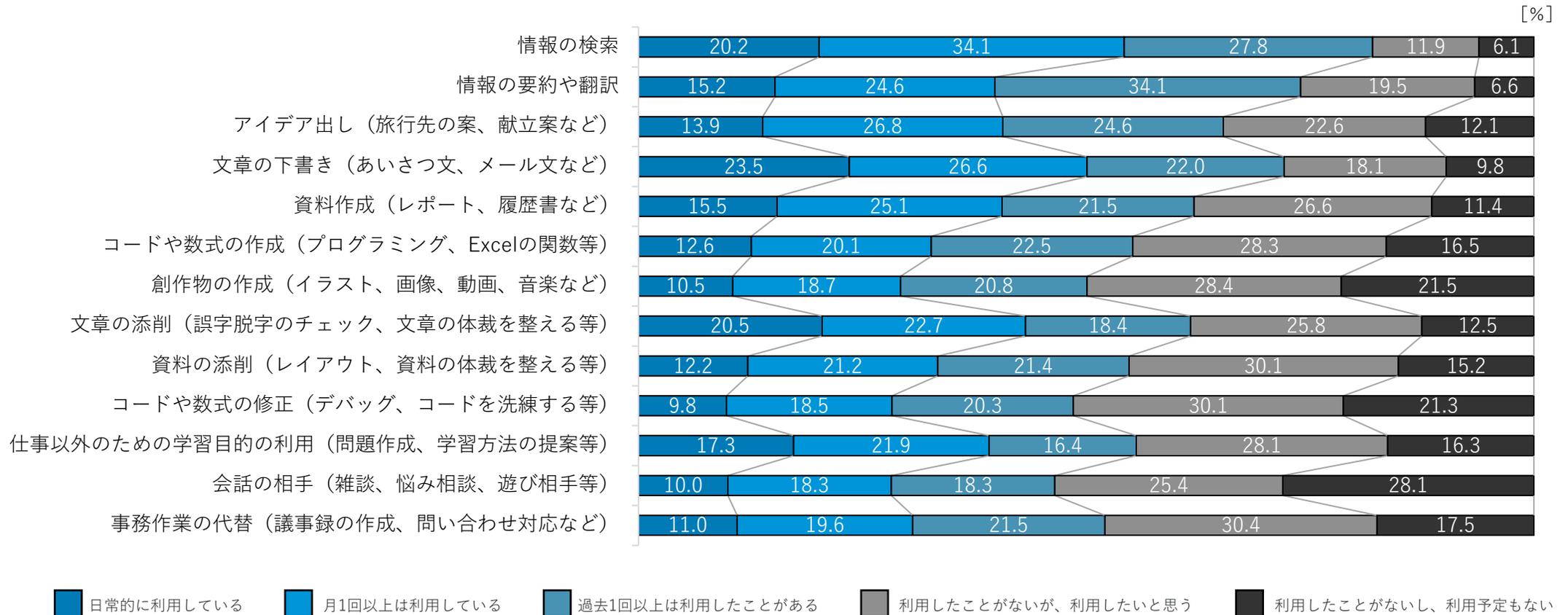
■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

仕事の中で生成AIを利用するシーンとしては、「文章の下書き」「文章の添削」「情報の検索」などで日常的に利用する人が多い。生成AIの利用意向としては、「事務作業の代替」が最も多い。

仕事における生成AI利用シーン

(N=1,254)



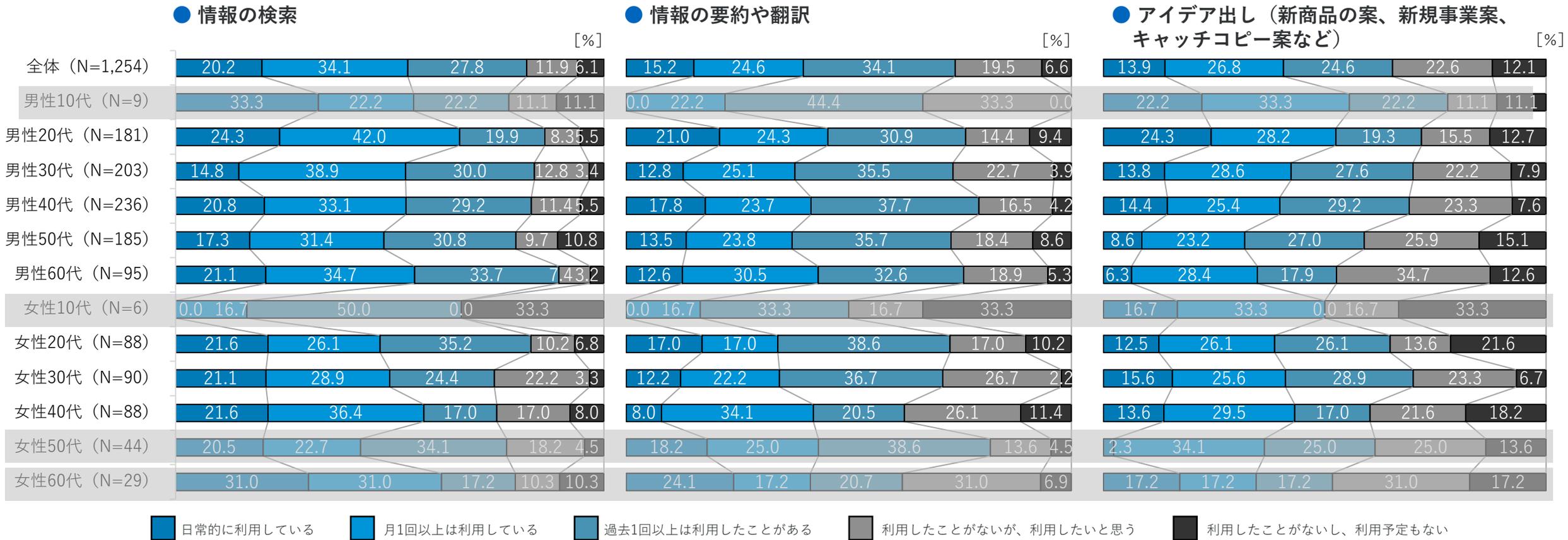
仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

仕事の中で生成AIを「情報の検索」のために過去1回でも利用したことがある人は約8割で、他の利用用途よりも高い。利用経験の少ない女性30～40代は利用意向が高い

仕事における生成AI利用シーン-性年代別-①

※N=50以下の場合には網掛け表示



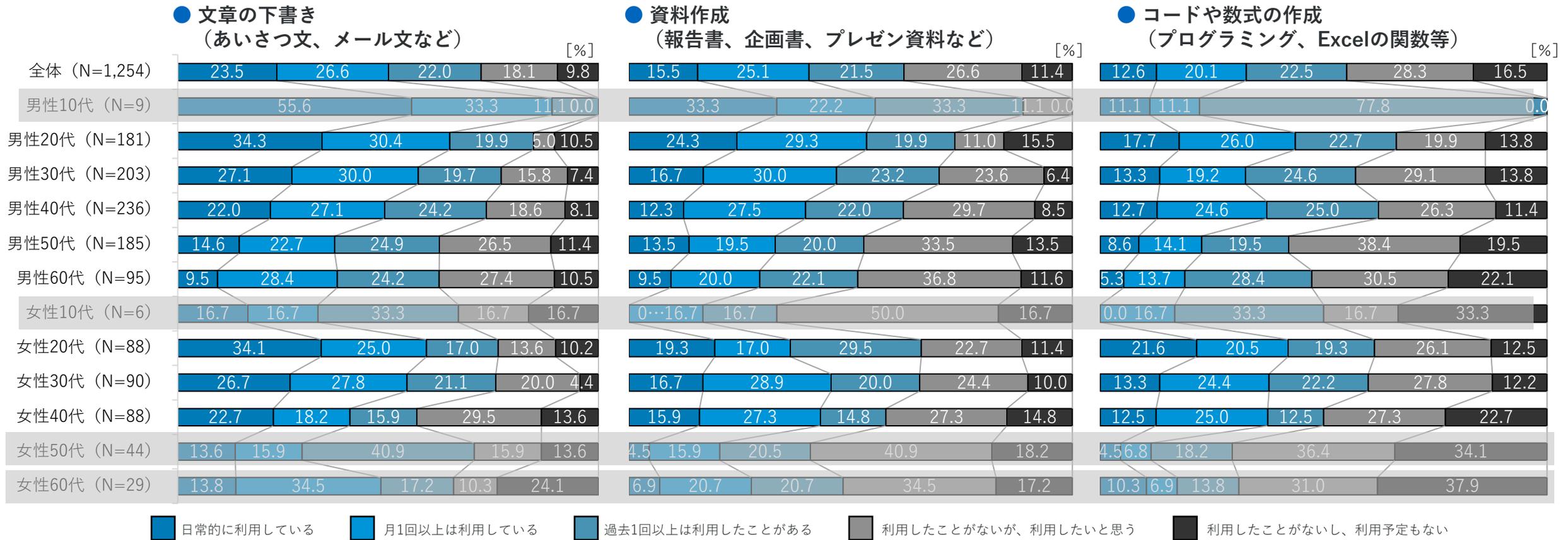
仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

仕事の中で生成AIを「文章の下書き」「資料作成」「コードや数式の作成」に利用したことがある人は、男女とも若年層が多い

仕事における生成AI利用シーン-性年代別-②

※N=50以下の場合には網掛け表示

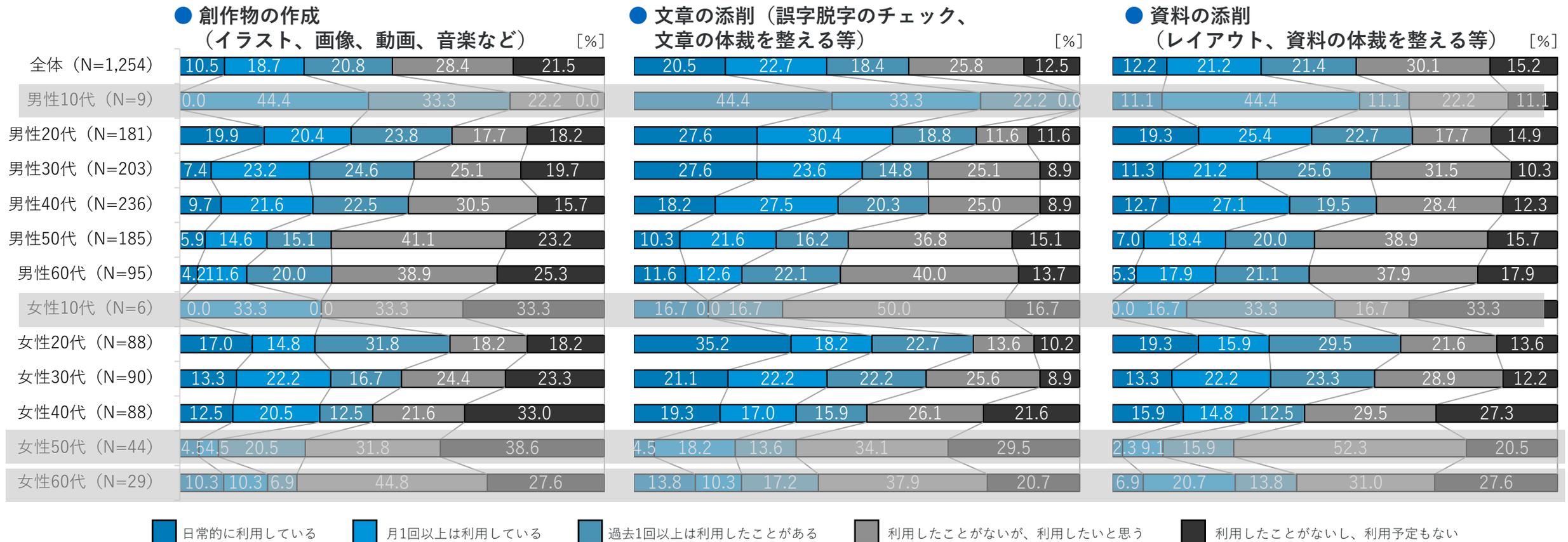


仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

仕事の中で生成AIを「創作物の作成」「文章の添削」「資料の添削」に利用したことがある人は、同様に若年層において多い

仕事における生成AI利用シーン-性年代別-③

※N=50以下の場合には網掛け表示



仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

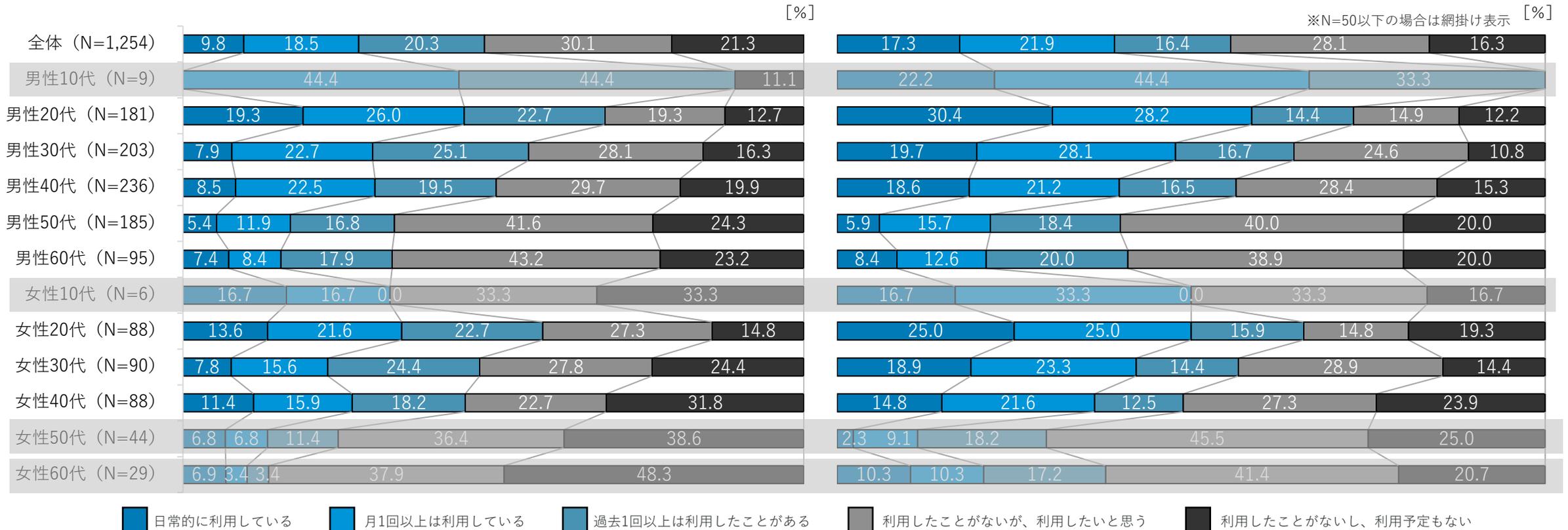
仕事の中で生成AIを「コードや数式の修正」「仕事のための学習目的」に利用したことがある人は、同様に若年層で多い。50代以上では利用意向が高い

仕事における生成AI利用シーン-性年代別-④

※N=50以下の場合は網掛け表示

● コードや数式の修正（デバッグ、コードを洗練する等）

● 仕事のための学習目的の利用（問題作成、学習方法の提案等）



仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

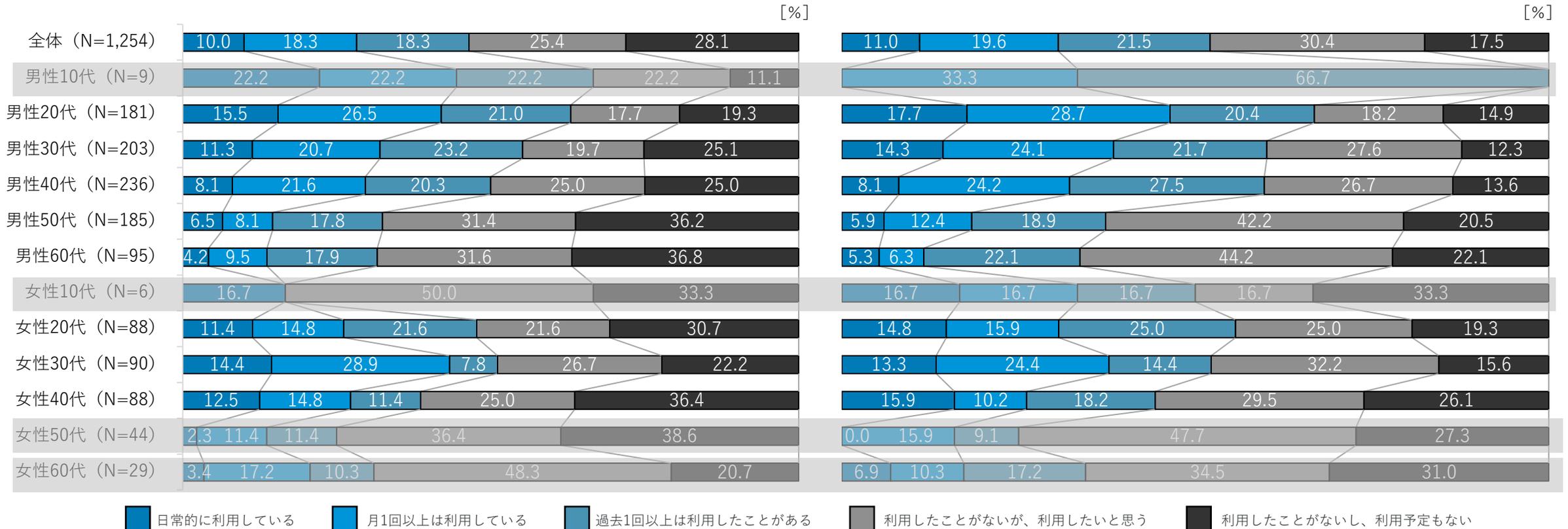
仕事の中で生成AIを「会話の相手」「事務作業の代替」に利用する人は男性若年層にて多く、女性は男性に比べると年代による利用経験の差が少ない

仕事における生成AI利用シーン-性年代別-⑤

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 会話の相手（雑談、悩み相談、議論相手等）

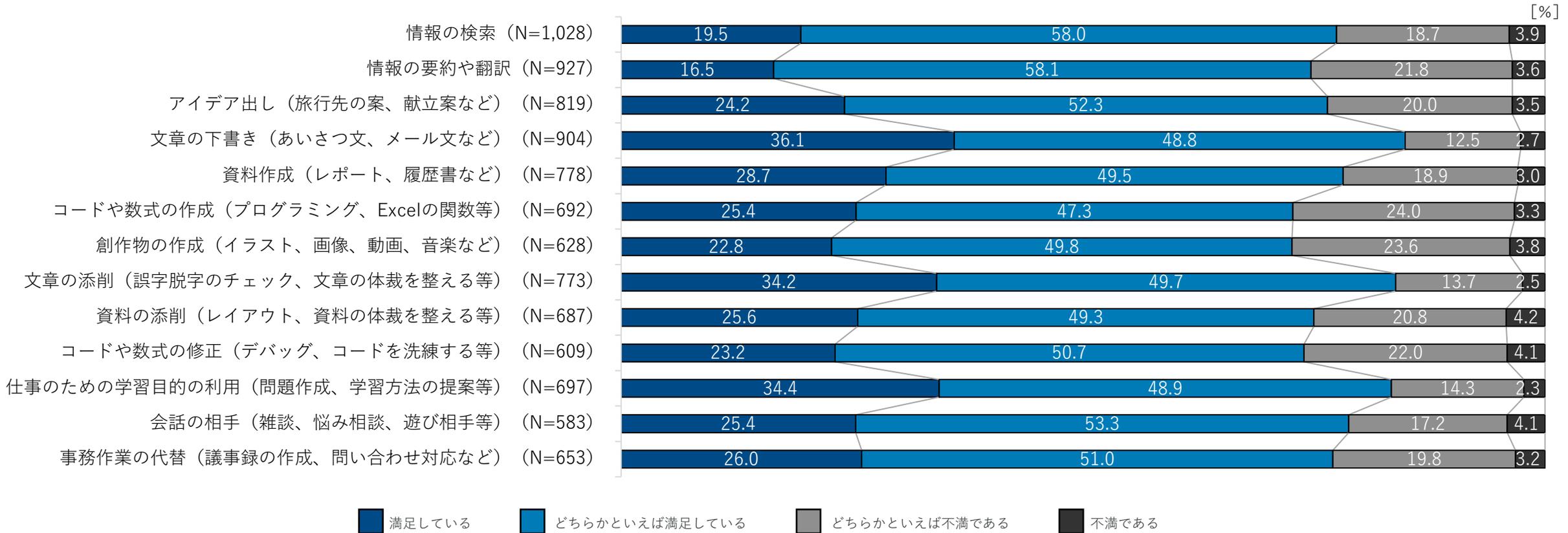
● 事務作業の代替（議事録の作成、問い合わせ対応など）



仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。以下の場面での利用状況に最も近いものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

仕事の中で生成AIを利用したときの満足度が最も高い利用シーンは「文章の下書き」。次いで、「文章の添削」「仕事のための学習」の満足度が高い

仕事における生成AI利用シーンごとの満足度



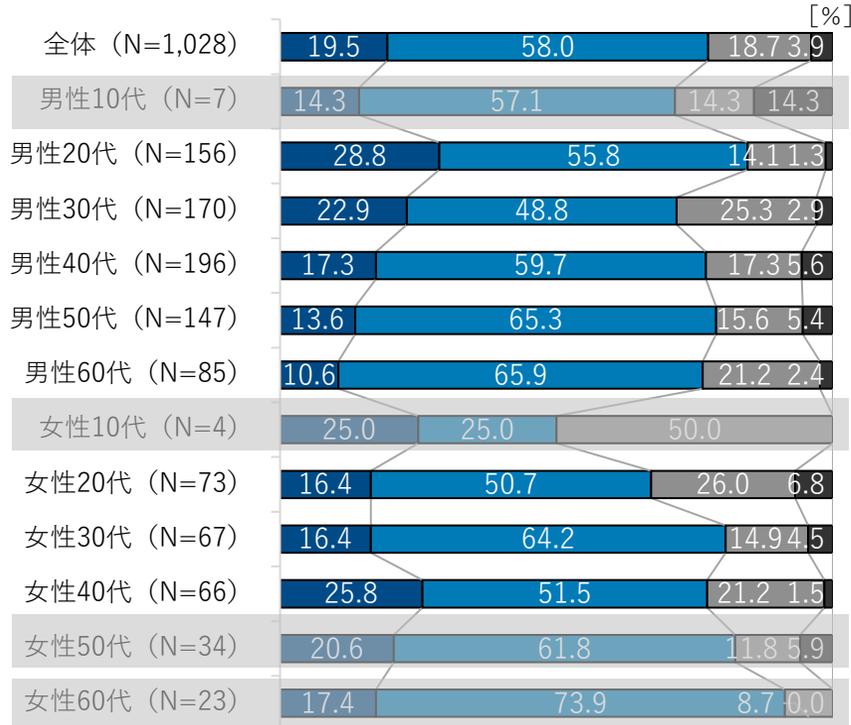
テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

「情報の検索」「情報の要約や翻訳」「アイデア出し」における仕事の中での生成AI利用は、若年層において「満足度している」と回答した人の割合が高い

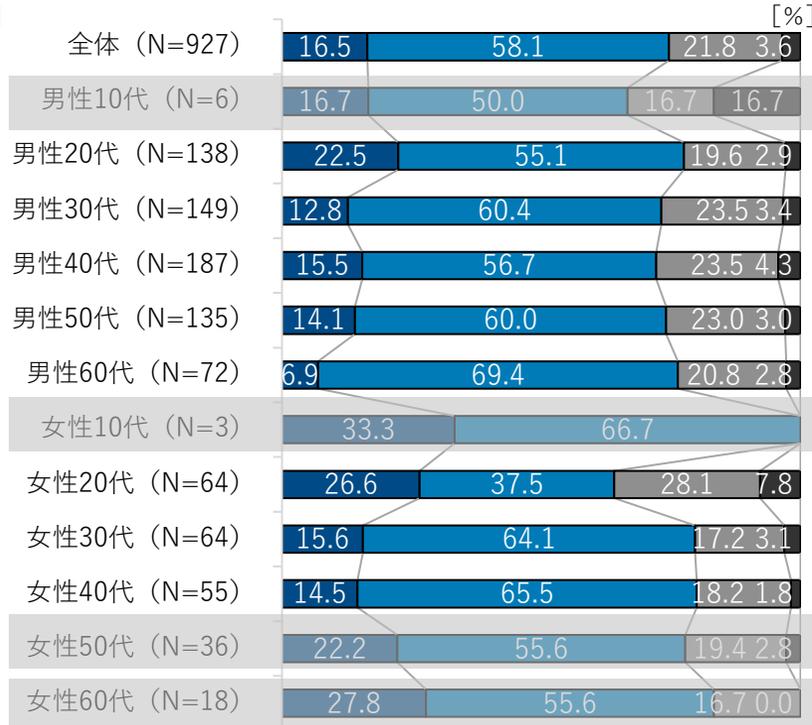
仕事における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-①

※N=50以下の場合は網掛け表示

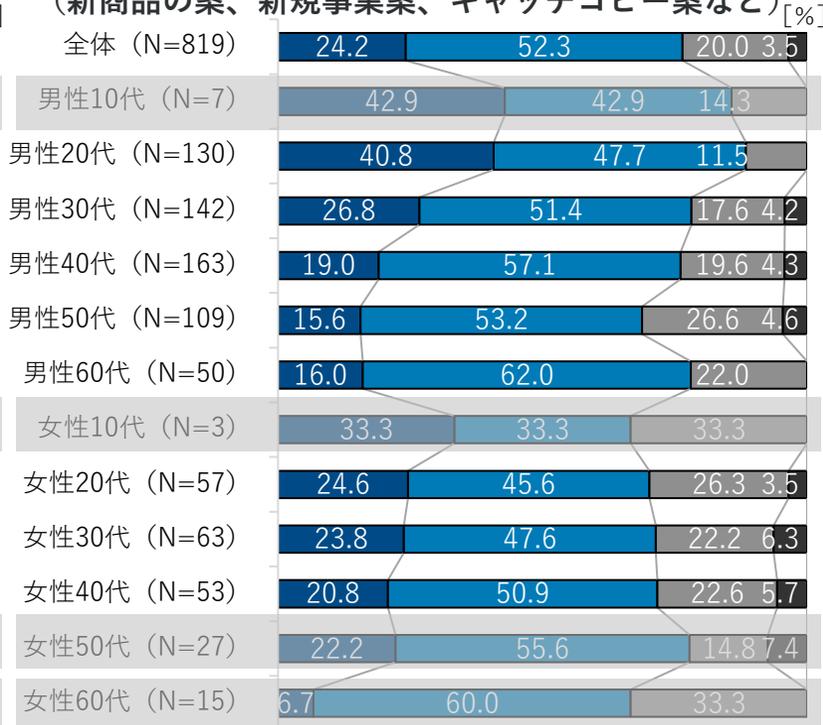
● 情報の検索



● 情報の要約や翻訳



● アイデア出し
(新商品の案、新規事業案、キャッチコピー案など)



■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
生成AIサービスを利用したときの満足度に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

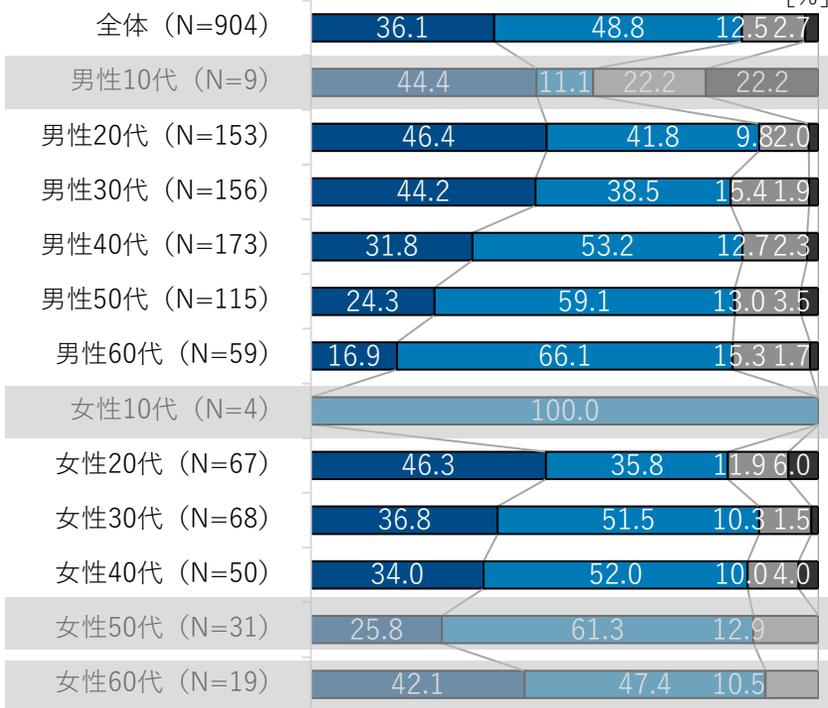
テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

「文章の下書き」「資料作成」「コードや数式の作成」においては、7~8割が満足（どちらかといえば満足までの合計）。若年層の方が満足度が高い傾向にある

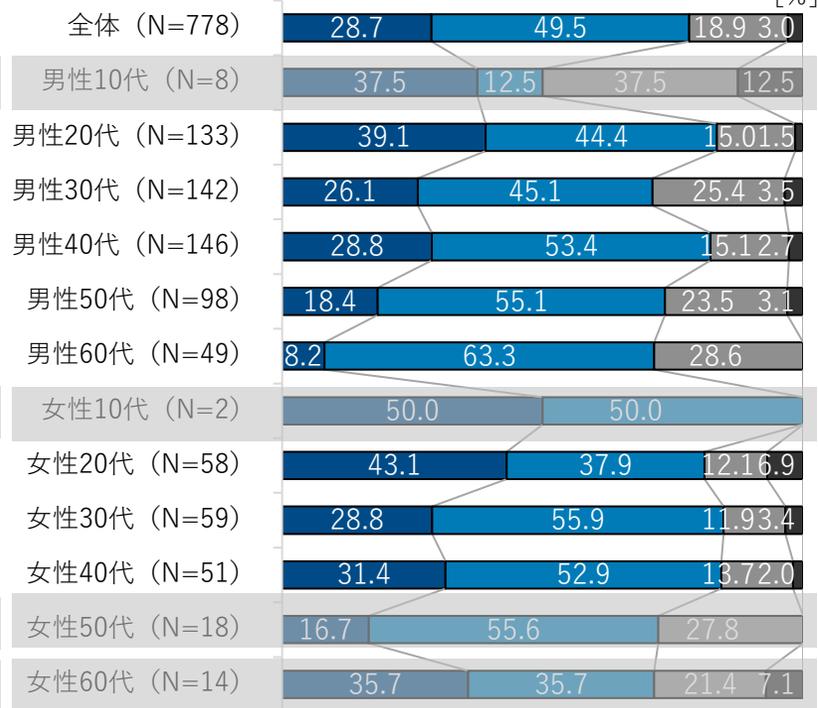
仕事における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-②

※N=50以下の場合には網掛け表示

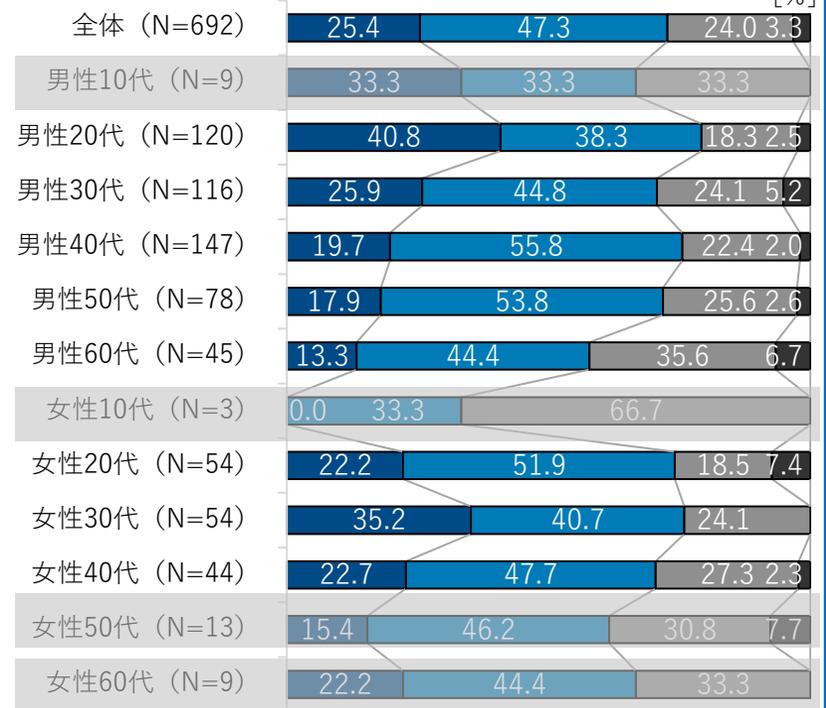
● 文章の下書き
(あいさつ文、メール文など) [%]



● 資料作成
(報告書、企画書、プレゼン資料など) [%]



● コードや数式の作成
(プログラミング、Excelの関数等) [%]



■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

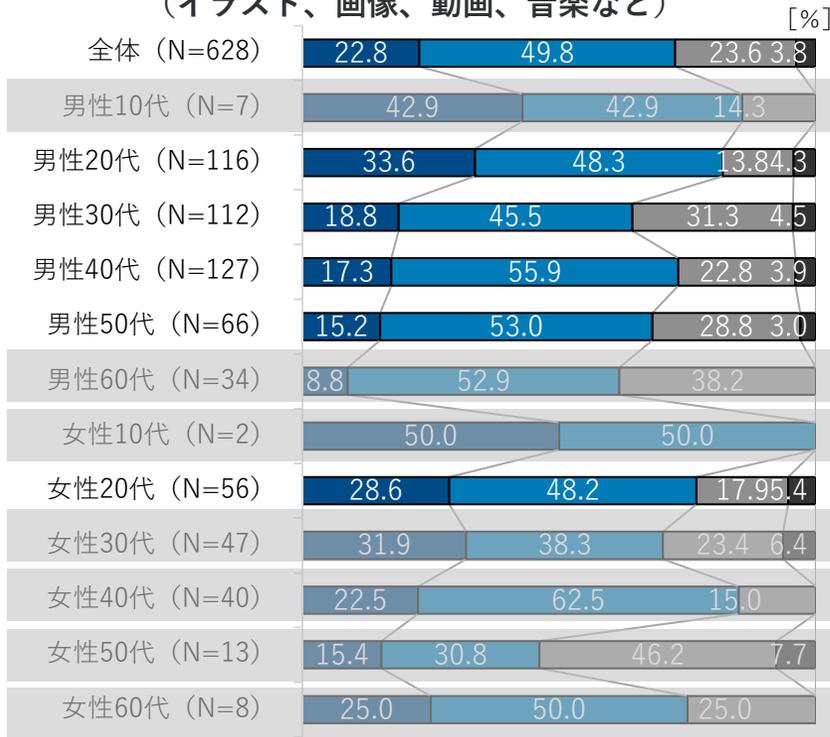
仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
生成AIサービスを利用したときの満足度に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「創作物の作成」「文章の添削」「資料の添削」における仕事の中での生成AI利用は、ともに若年層のほうがより満足度が高い

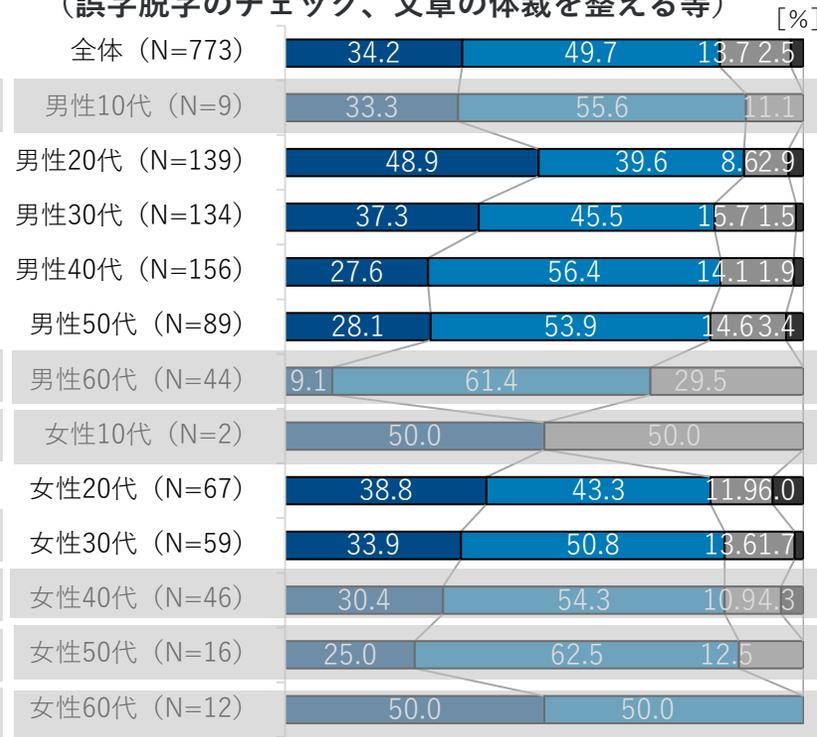
仕事における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-③

※N=50以下の場合には網掛け表示

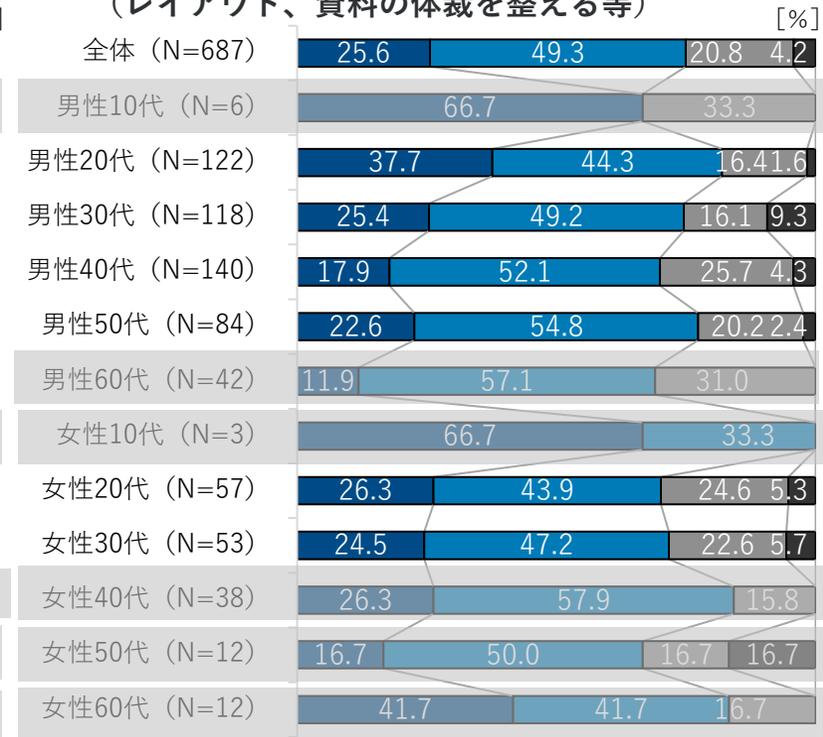
● 創作物の作成
(イラスト、画像、動画、音楽など)



● 文章の添削
(誤字脱字のチェック、文章の体裁を整える等)



● 資料の添削
(レイアウト、資料の体裁を整える等)



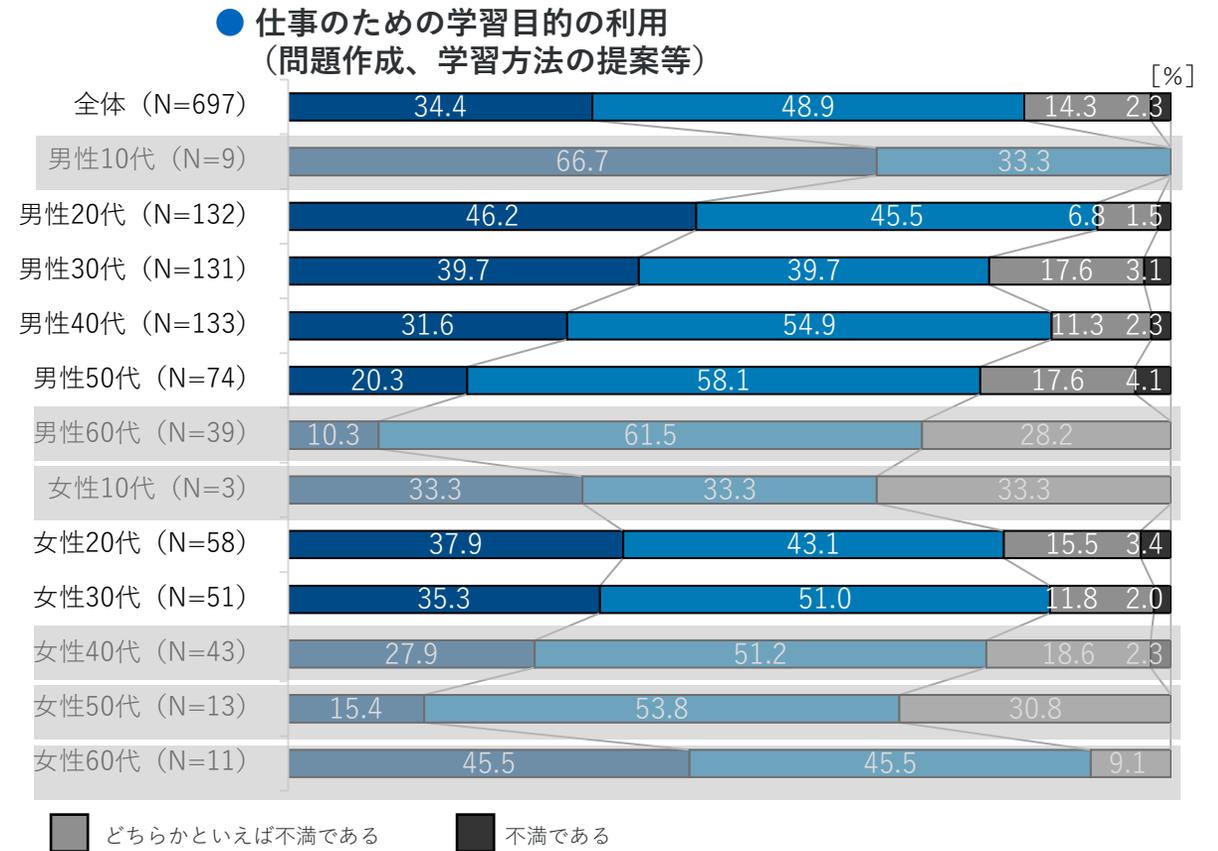
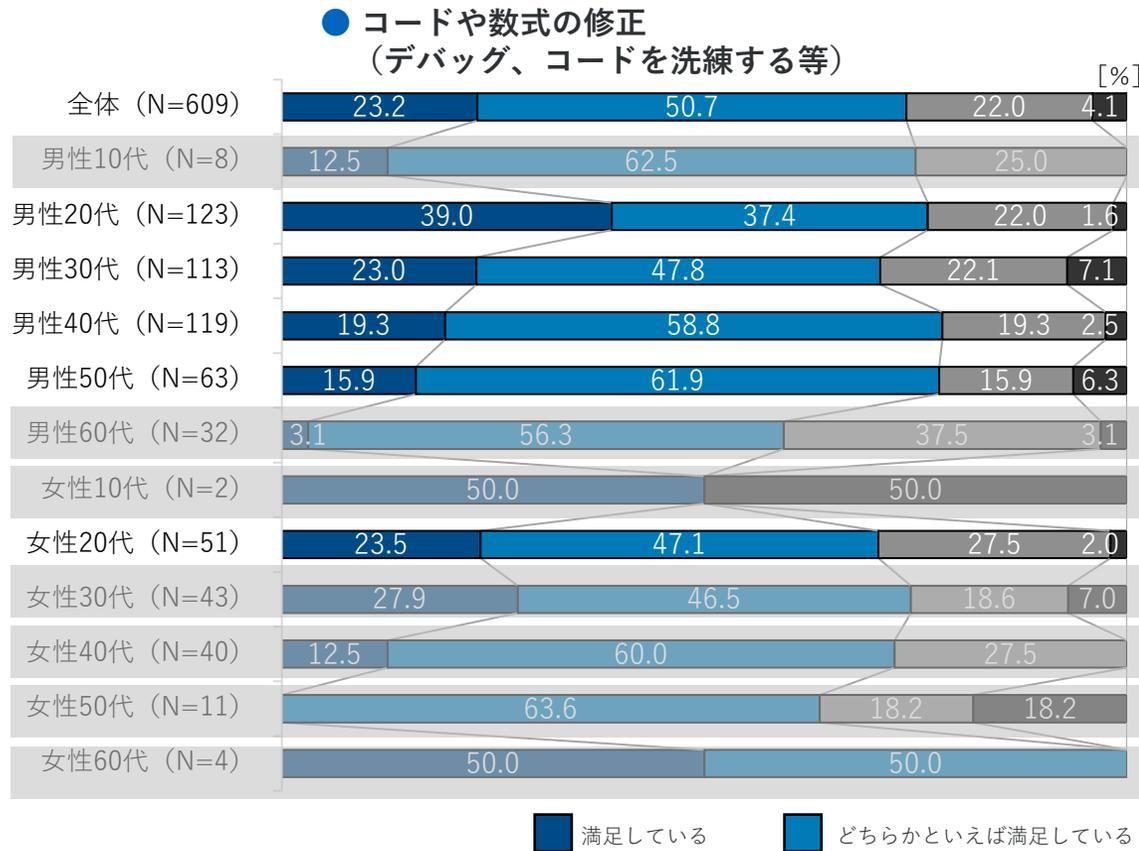
■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
生成AIサービスを利用したときの満足度に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「コードや数式の修正」「仕事のための学習目的の利用」における仕事の中での生成AI利用は、ともに若年層のほうがより満足度が高い

仕事における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-④

※N=50以下の場合には網掛け表示



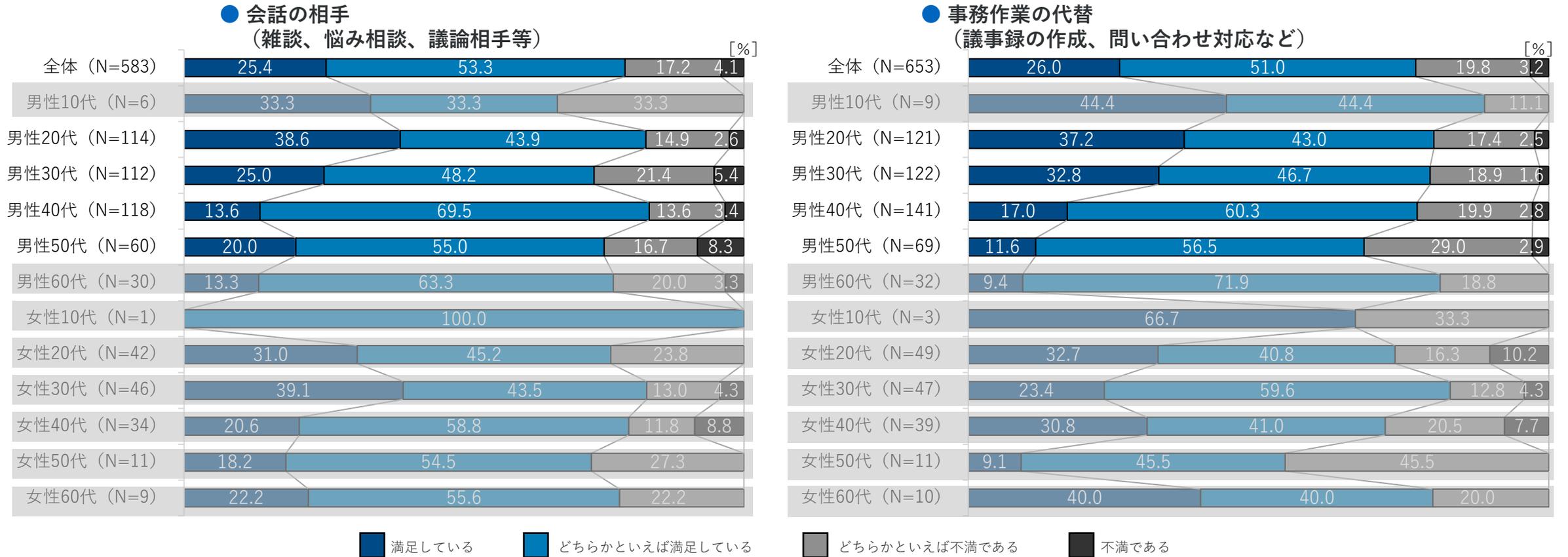
■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
生成AIサービスを利用したときの満足度に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「会話の相手」「事務作業の代替」における仕事の中での生成AI利用は、ともに男性の若年層のほうがより満足度が高い

仕事における生成AI利用シーンごとの満足度-性年代別-⑤

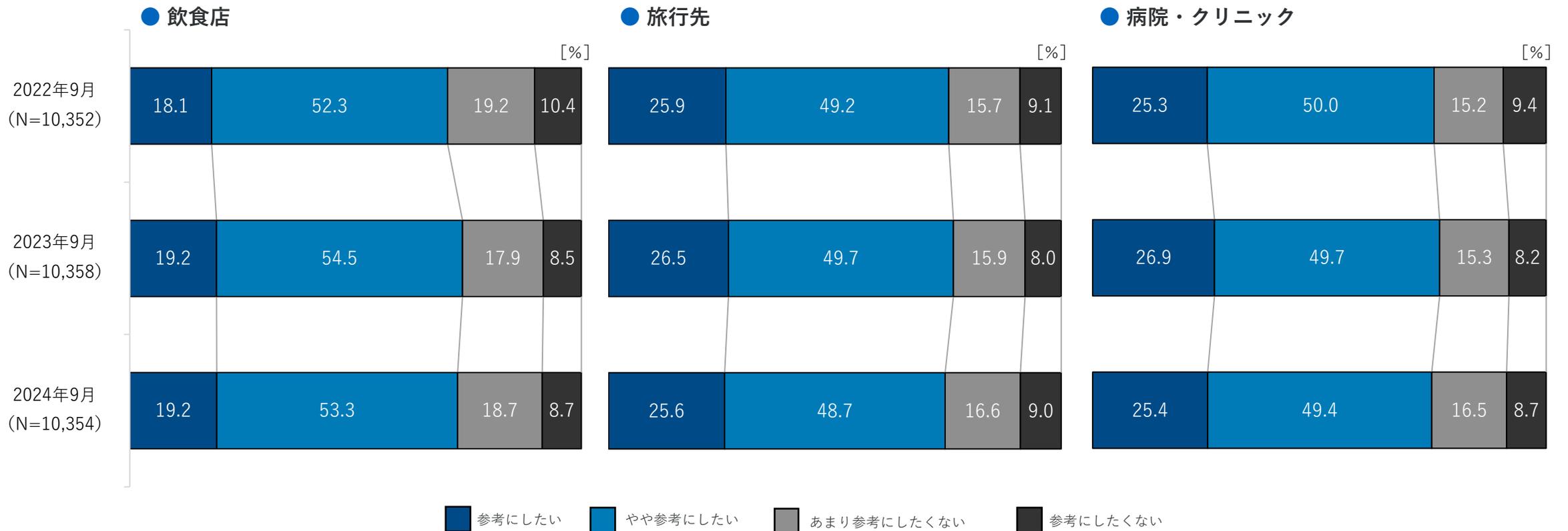
※N=50以下の場合には網掛け表示



仕事の中で生成AIサービスを使ったことがある方にお伺いします。
生成AIサービスを利用したときの満足度に最も近いものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

「飲食店」「旅行先」「病院・クリニック」を選ぶときにおすすめ機能を参考にしたいと思う人は全体で約7割。2023年から2024年にかけてやや減少した

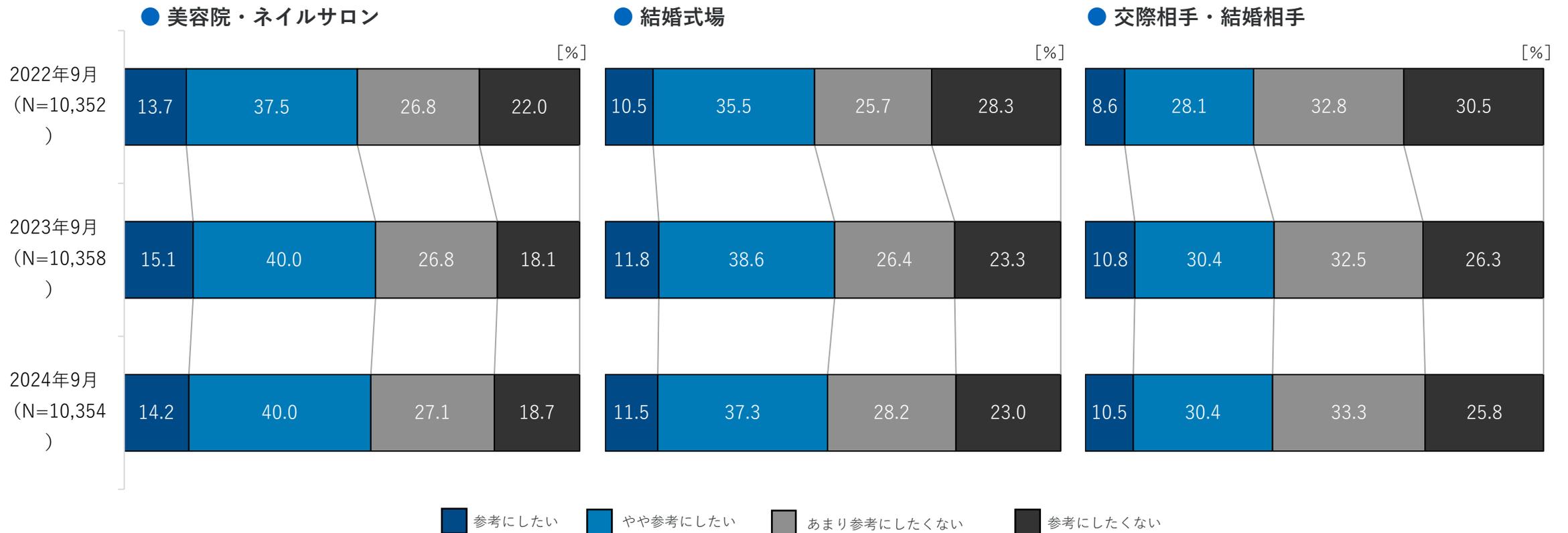
カテゴリ別おすすめ機能の参照意向-時系列別-①



あなたは以下の項目を選ぶときに、さまざまなデータをもとにしたおすすめ機能を参考にしたいと思いますか。(それぞれひとつずつ)

「美容院・ネイルサロン」「結婚式場」「交際相手・結婚相手」を選ぶときにおすすめ機能を参考にしたい人は、2023年よりやや減少したものの2022年よりは増加

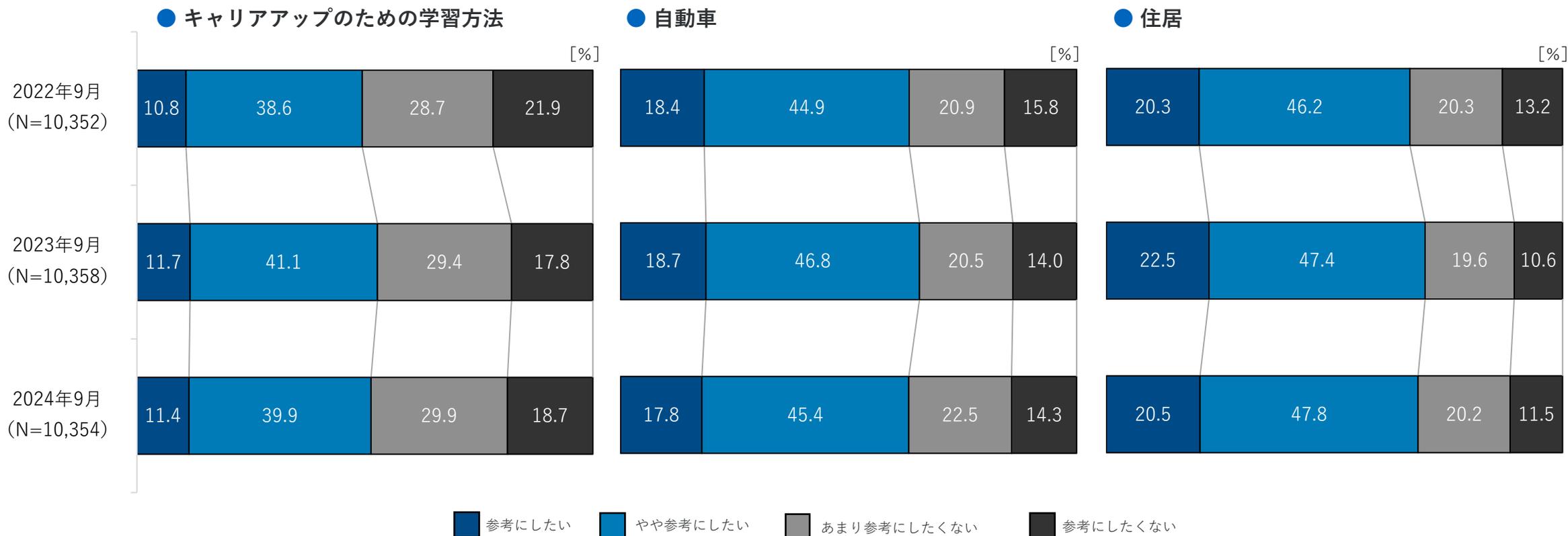
カテゴリ別おすすめ機能の参照意向-時系列別-②



あなたは以下の項目を選ぶときに、さまざまなデータをもとにしたおすすめ機能を参考にしたいと思いますか。(それぞれひとつずつ)

「学習方法」「住居」を選ぶときにおすすめ機能を参考にしたい人は、2023年より減少したものの2022年よりはやや増加。「自動車」は2022年と同水準

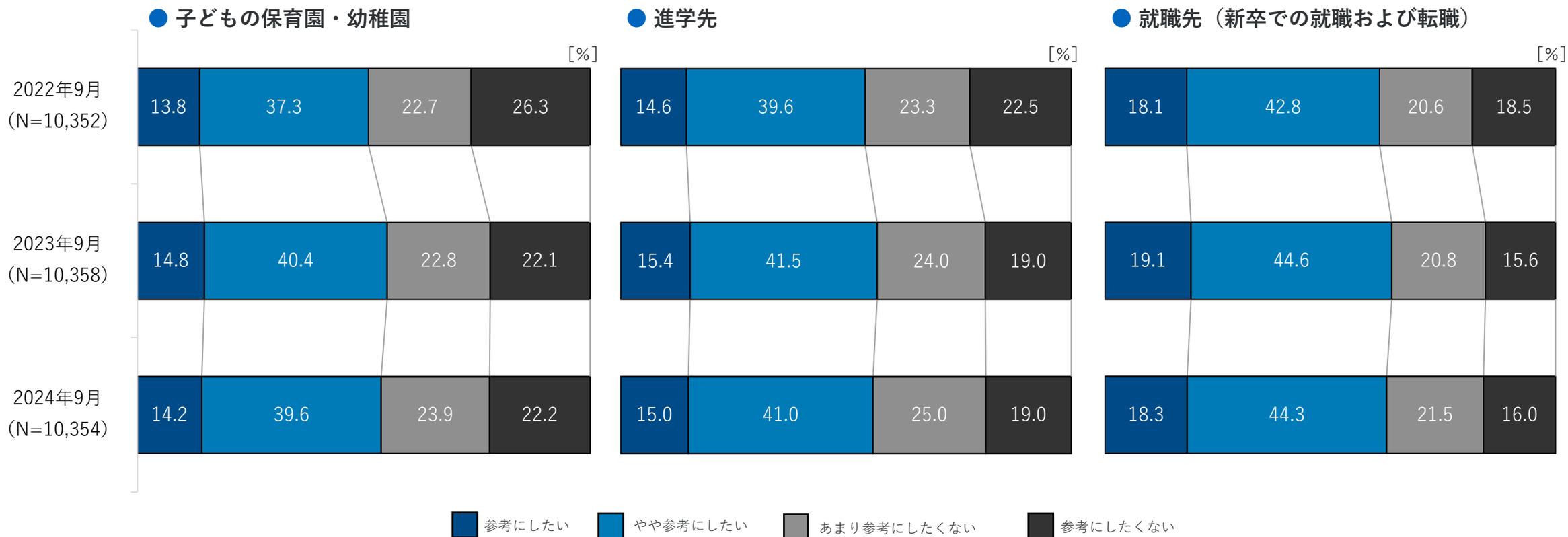
カテゴリ別おすすめ機能の参照意向-時系列別-③



あなたは以下の項目を選ぶときに、さまざまなデータをもとにしたおすすめ機能を参考にしたいと思いますか。(それぞれひとつずつ)

「子どもの保育園・幼稚園」「進学先」「就職先」を選ぶときにおすすめ機能を参考にしたい人は、2023年より減少したものの2022年よりはやや増加

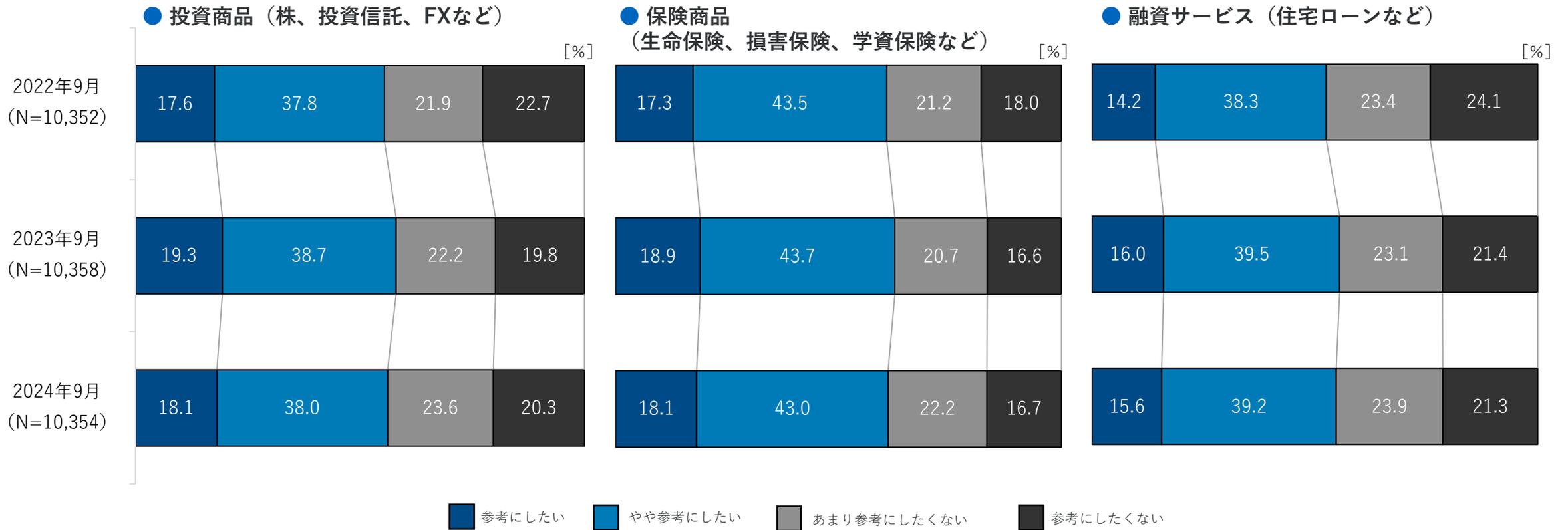
カテゴリ別おすすめ機能の参照意向-時系列別-④



あなたは以下の項目を選ぶときに、さまざまなデータをもとにしたおすすめ機能を参考にしたいと思いますか。(それぞれひとつずつ)

「融資サービス」を選ぶときにおすすめ機能を参考にしたい人は、2023年より減少したものの2022年よりはやや増加。「投資商品」「保険商品」は2022年と同水準

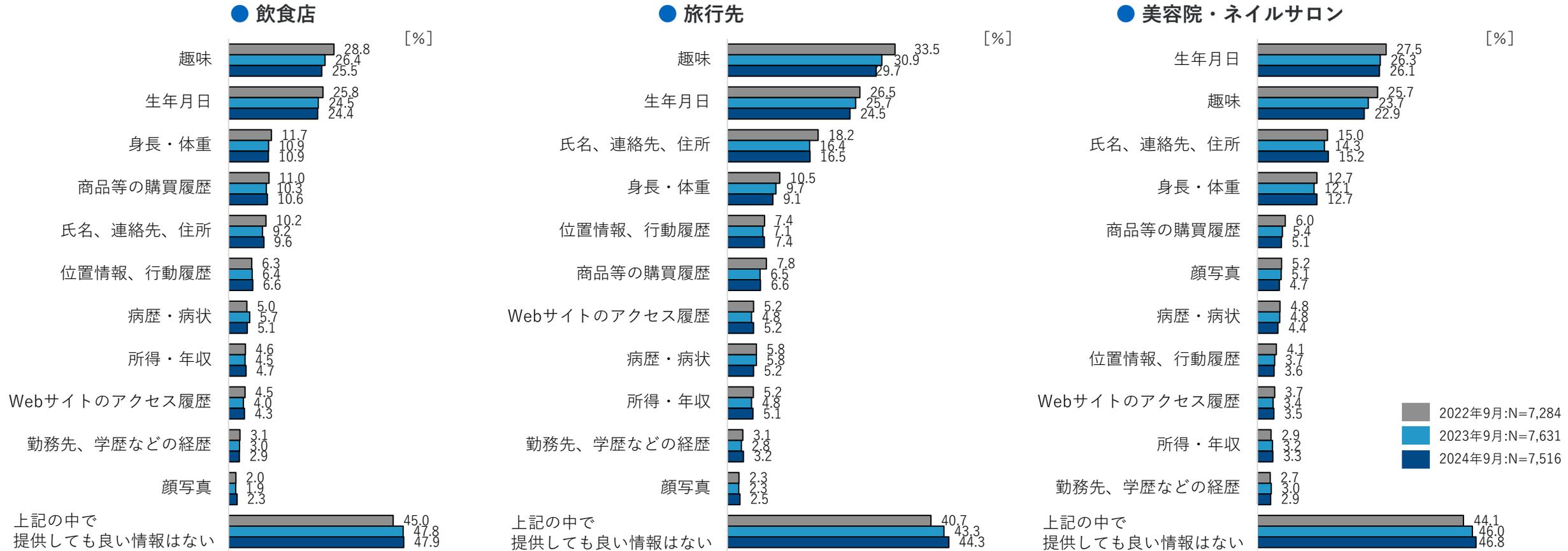
カテゴリ別おすすめ機能の参照意向-時系列別-⑤



あなたは以下の項目を選ぶときに、さまざまなデータをもとにしたおすすめ機能を参考にしたいと思いますか。(それぞれひとつずつ)

個人情報の預託許容度は、2022年から2023年にかけて全体的に減少し2023年から2024年にかけては横ばいの傾向にある（飲食店、旅行先、美容院、ネイルサロン）

個人情報データ預託許容度-時系列-①

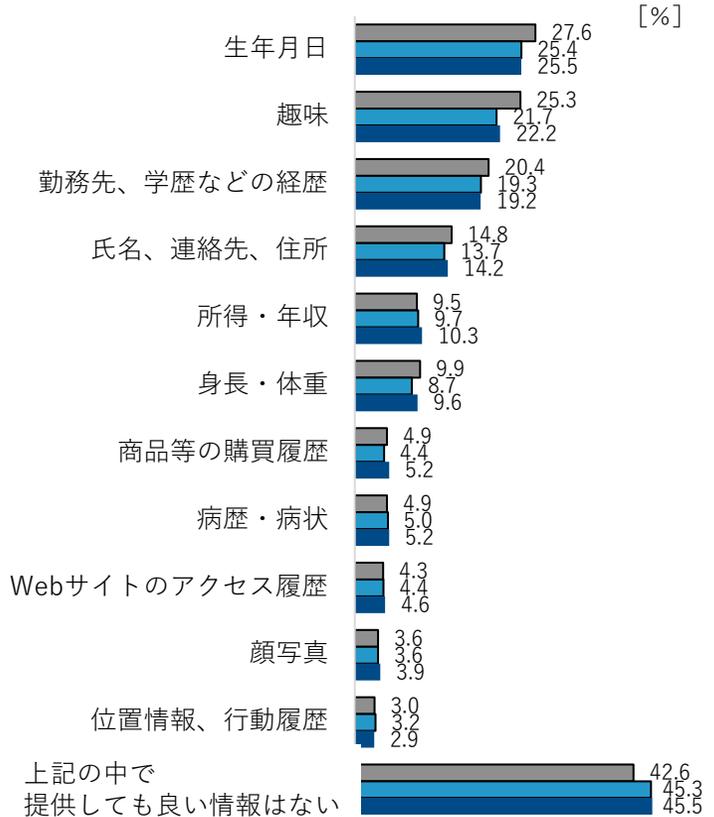


より参考になるおすすめ情報を得るために、あなたが事業者提供しても良いと思うご自身の情報はどれですか。前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、お知らせください。（それぞれいくつでも）

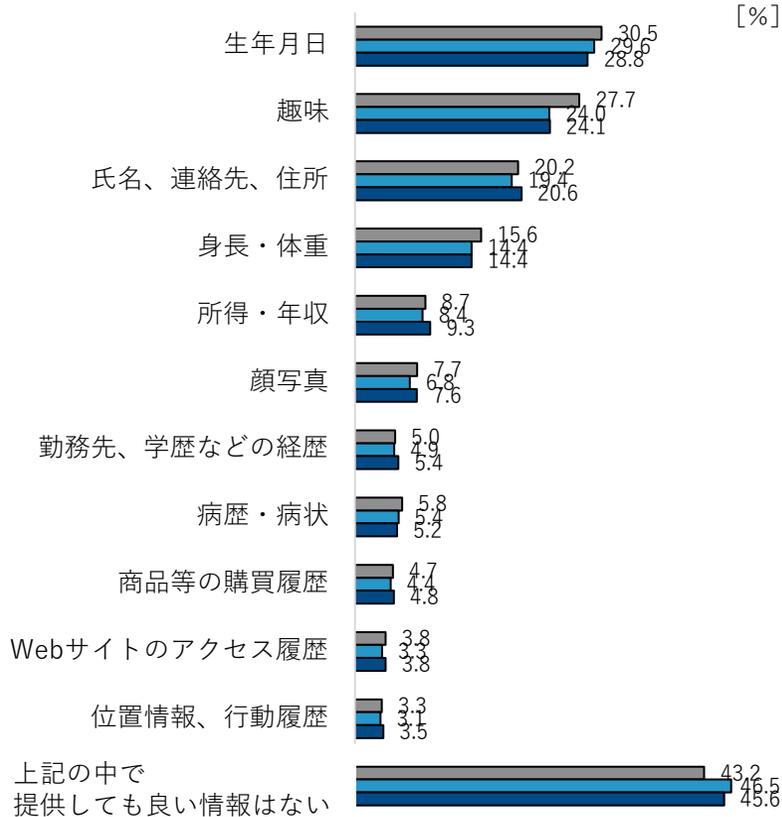
個人情報の預託許容度は、2022年から2023年にかけて全体的に減少し2023年から2024年にかけては横ばいの傾向にある（キャリアアップのための学習方法、結婚式場、自動車）

個人情報データ預託許容度-時系列-②

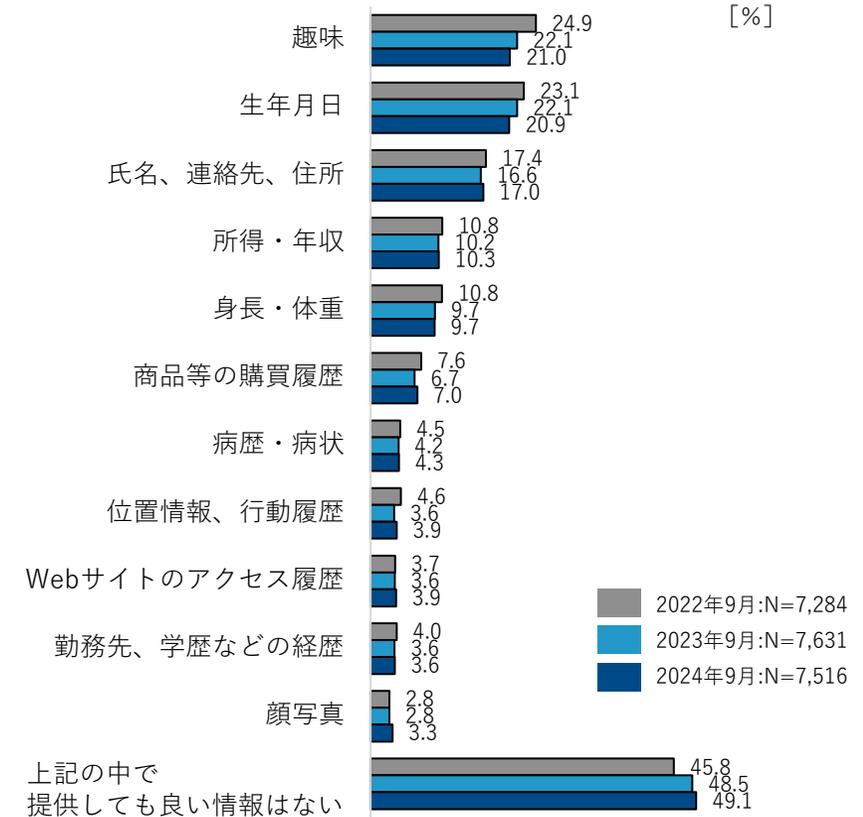
● キャリアアップのための学習方法



● 結婚式場



● 自動車

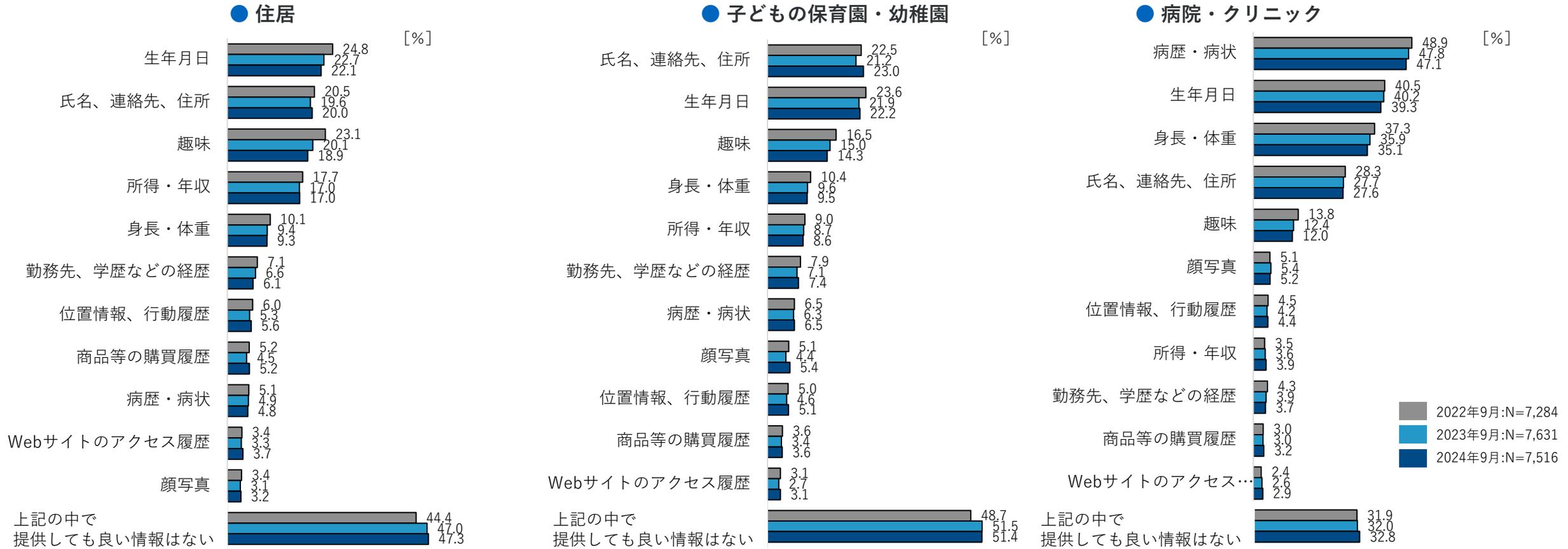


より参考になるおすすめ情報を得るために、あなたが事業者提供しても良いと思うご自身の情報はどれですか。

前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、お知らせください。（それぞれいくつでも）

個人情報の預託許容度は、2022年から2023年にかけて全体的に減少し2023年から2024年にかけては横ばいの傾向にある（住居、子どもの保育園・幼稚園、病院・クリニック）

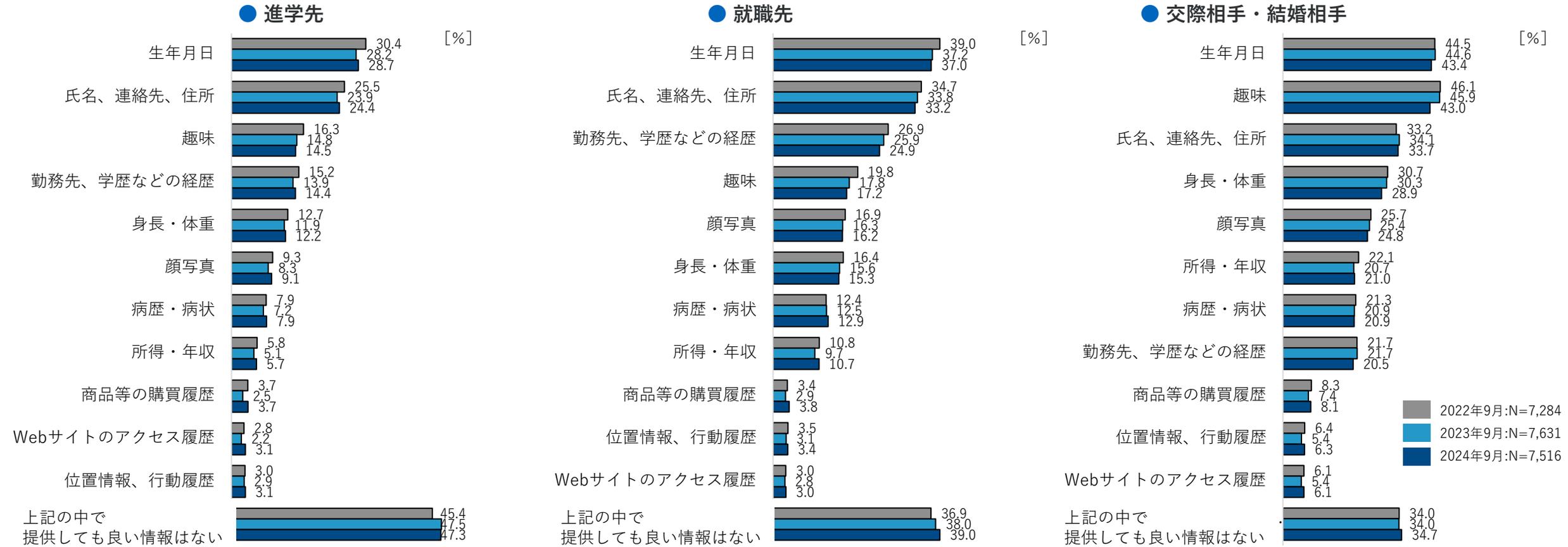
個人情報データ預託許容度-時系列-③



より参考になるおすすめ情報を得るために、あなたが事業者提供しても良いと思うご自身の情報はどれですか。前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、お知らせください。（それぞれいくつでも）

個人情報の預託許容度は、2022年から2023年にかけて全体的に減少し2023年から2024年にかけては横ばいの傾向にある（進学先、就職先、交際相手・結婚相手）

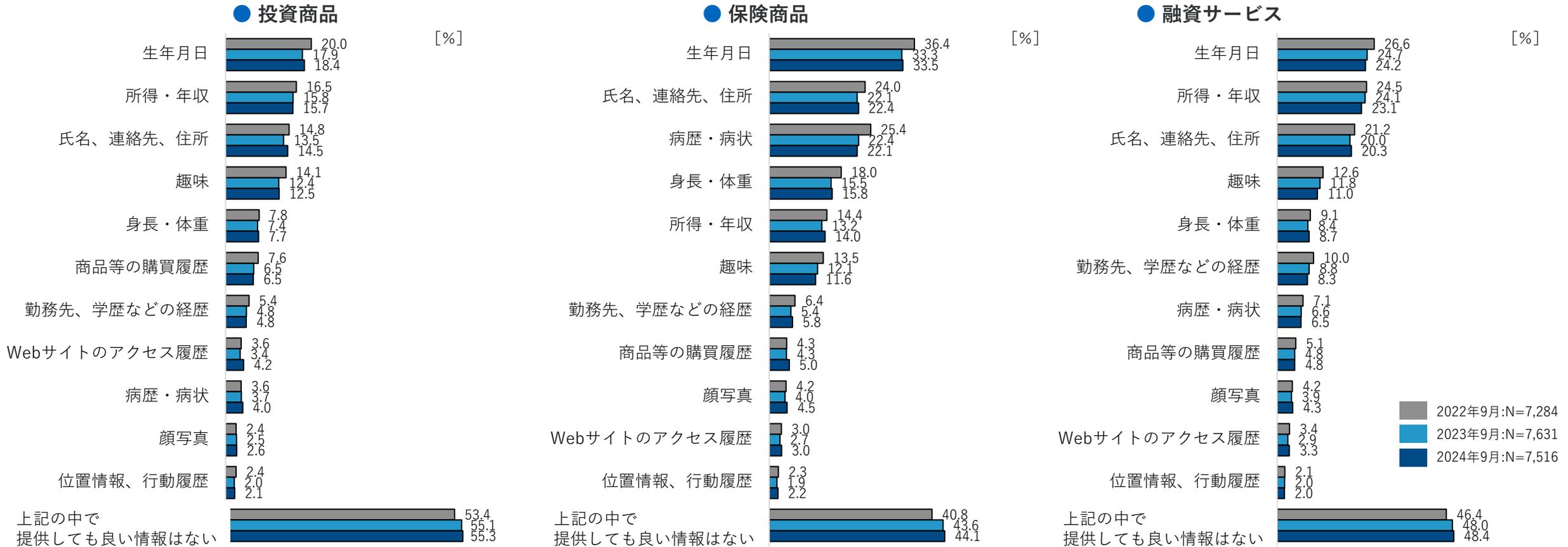
個人情報データ預託許容度-時系列別-④



より参考になるおすすめ情報を得るために、あなたが事業者に提供しても良いと思うご自身の情報はどれですか。前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、お知らせください。（それぞれいくつでも）

個人情報の預託許容度は、2022年から2023年にかけて全体的に減少し2023年から2024年にかけては横ばいの傾向にある（投資商品、保険商品、融資サービス）

個人情報データ預託許容度-時系列別-⑤

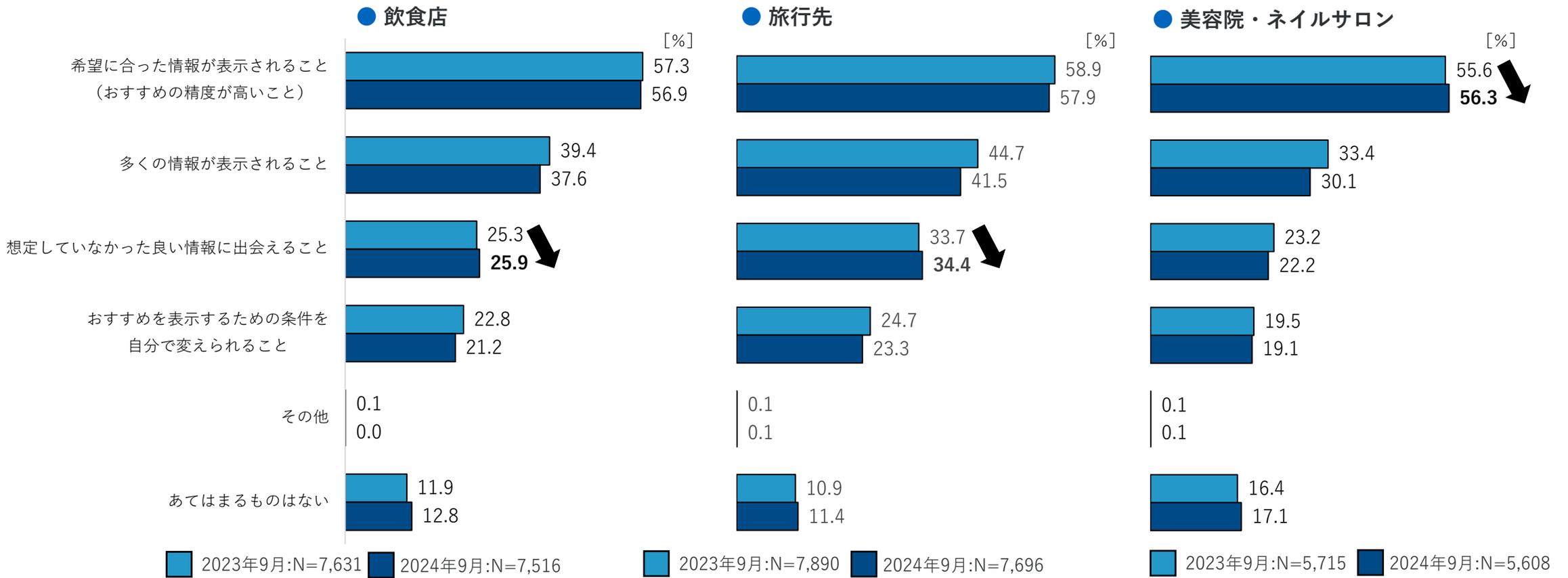


より参考になるおすすめ情報を得るために、あなたが事業者提供しても良いと思うご自身の情報はどれですか。前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、お知らせください。（それぞれいくつでも）

テクノロジー(生成AIなど)に対する考え方・行動

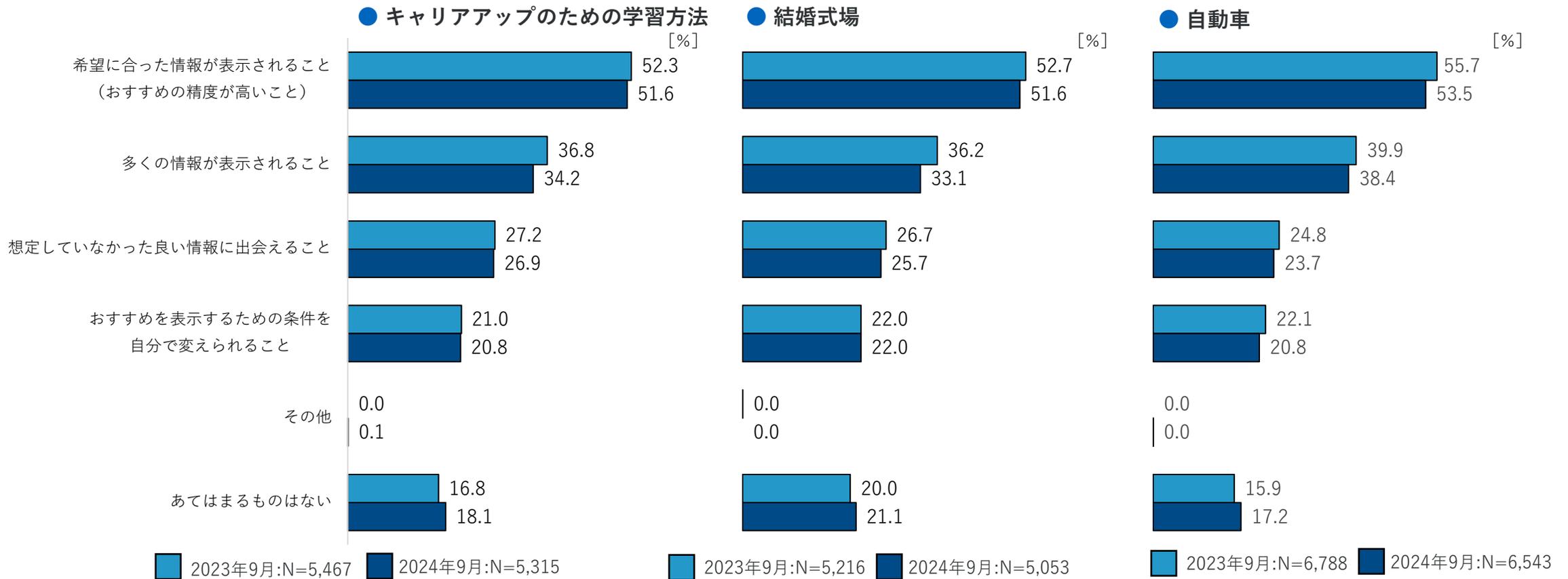
「飲食店」「旅行先」探しでは「想定していなかった良い情報に出会えること」が微増、「美容院・ネイルサロン」探しでは「希望に合った情報が表示されること」が微増している

カテゴリ別おすすめ機能に求めること-時系列-①



「キャリアアップのための学習方法」「結婚式場」「自動車」探しでは、すべての項目で減少傾向にある

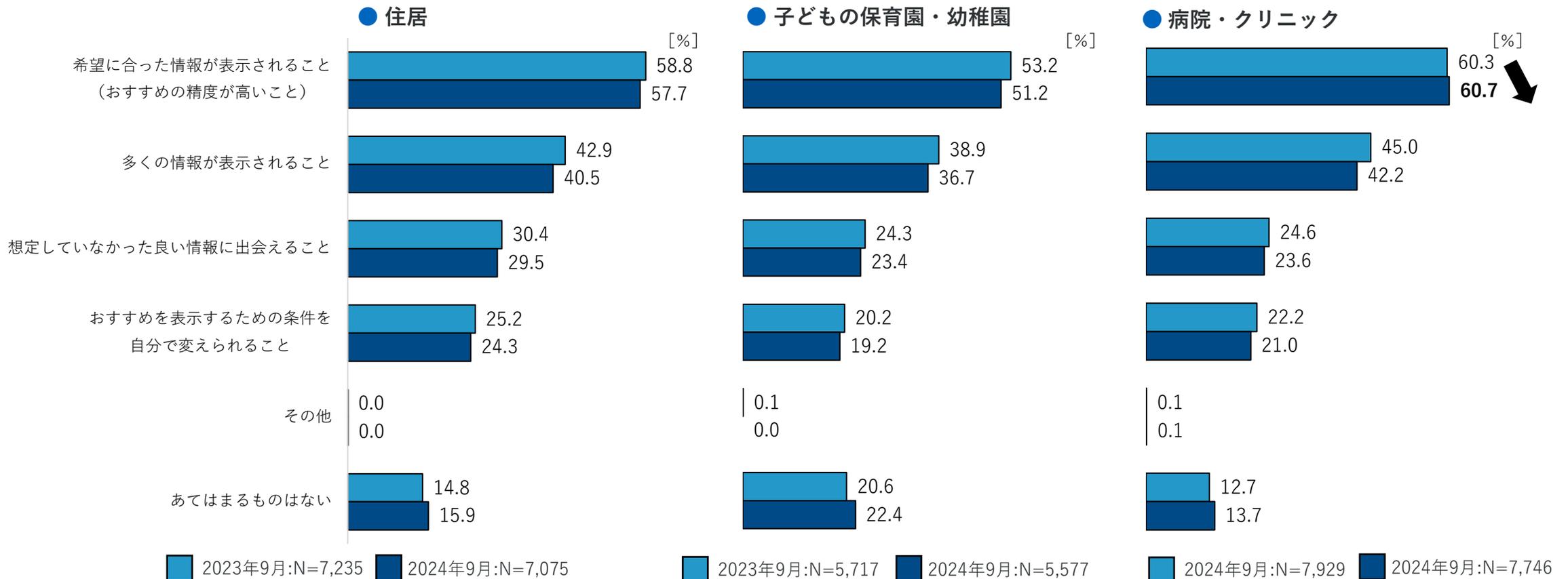
カテゴリ別おすすめ機能に求めること-時系列-②



前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、おすすめ機能に求めること・期待することは何ですか。それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

「住居」「子どもの保育園・幼稚園」探しについても、すべての項目で減少傾向にある。「病院・クリニック」探しでは「希望に合った情報が表示されること」が微増している

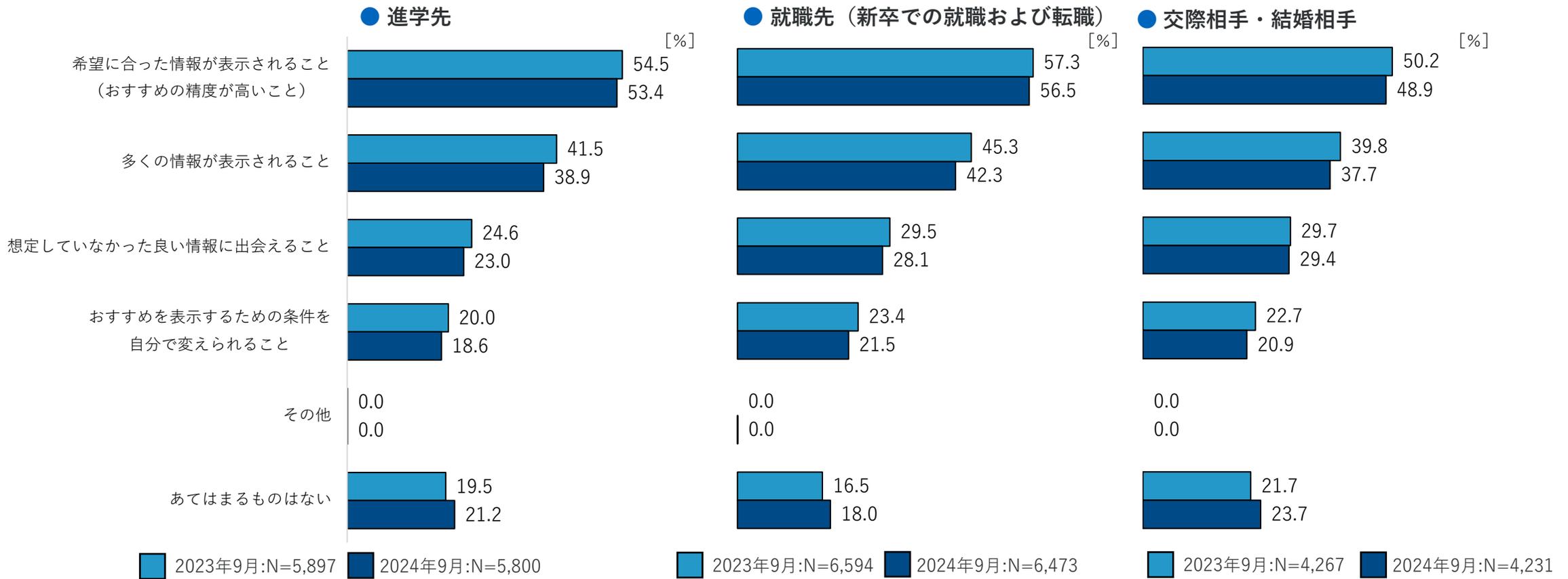
カテゴリ別おすすめ機能に求めること-時系列-③



前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、おすすめ機能に求めること・期待することは何ですか。それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

「進学先」「就職先」「交際相手・結婚相手」探しでは、すべての項目で減少傾向にある

カテゴリ別おすすめ機能に求めること-時系列-④

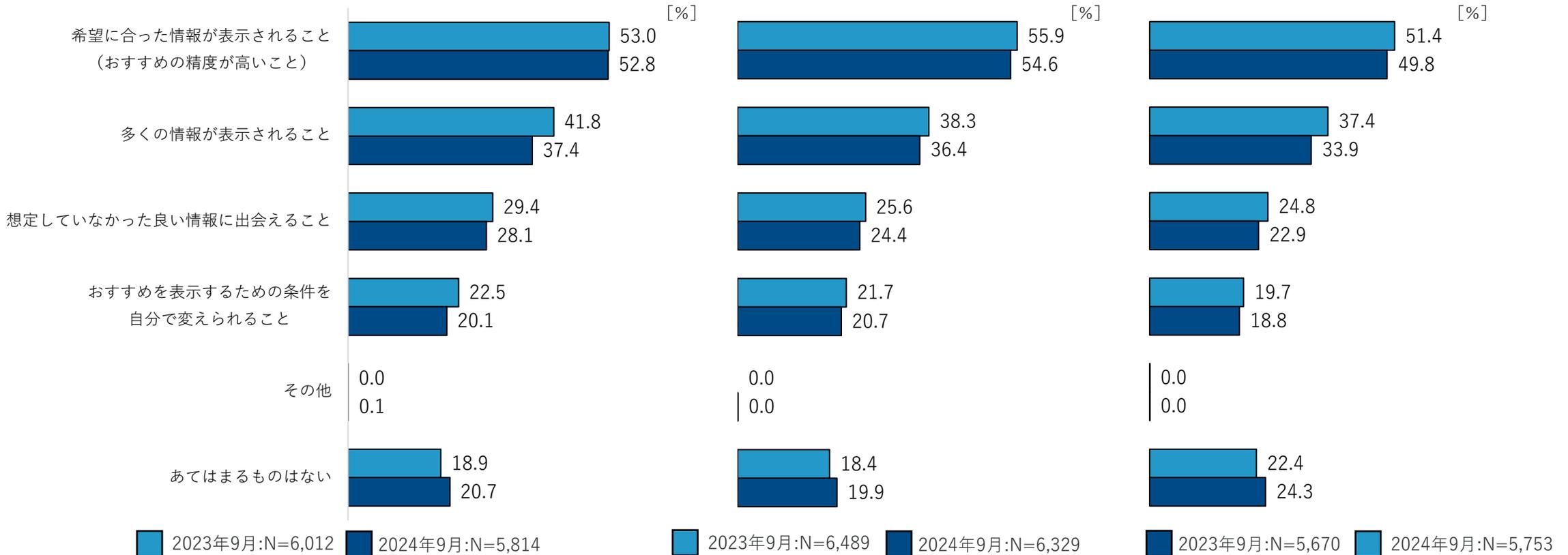


前問で「参考にしたい」「やや参考にしたい」とお答えいただいたそれぞれのサービスについて、おすすめ機能に求めること・期待することは何ですか。それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

「投資商品」「保険商品」「融資サービス」探しでは、すべての項目で減少傾向にある

カテゴリ別おすすめ機能に求めること-時系列-⑤

● 投資商品 (株、投資信託、FXなど) ● 保険商品 (生命保険、損害保険、学資保険など) ● 融資サービス (住宅ローンなど)

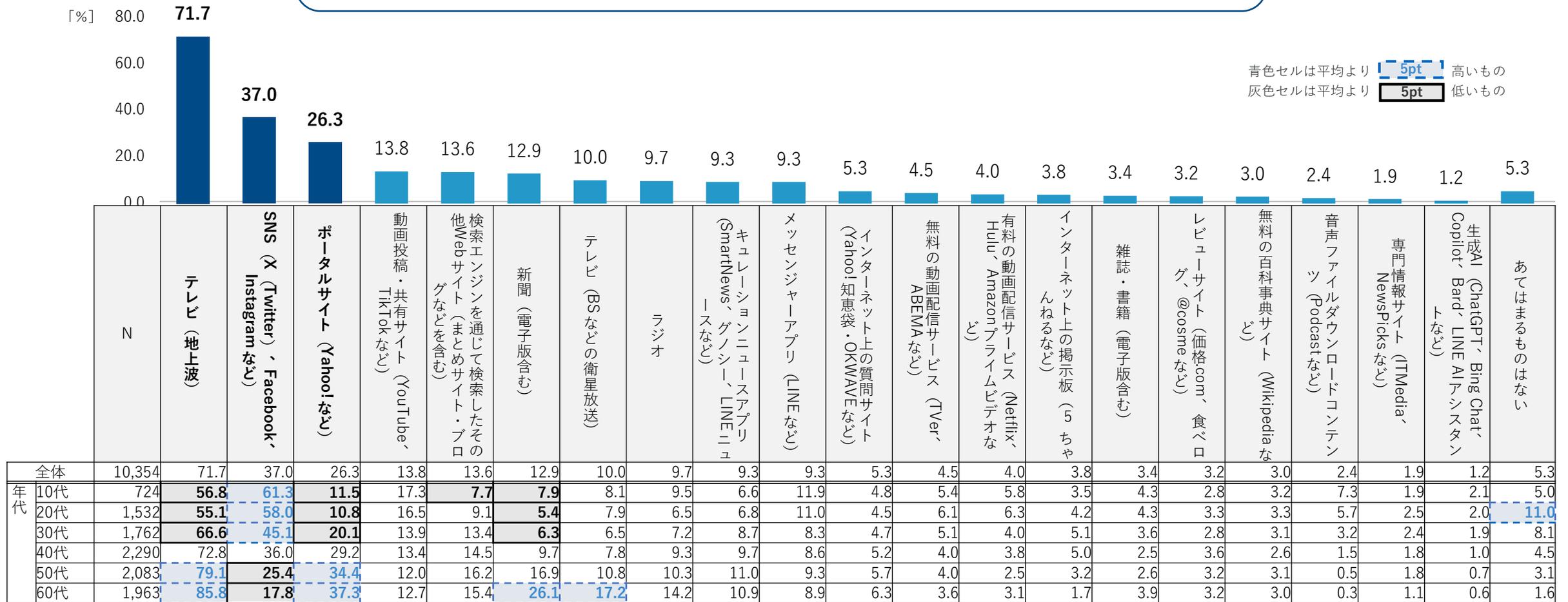


生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

情報収集に関する考え方・行動

いち早く世の中のできごとや動きを知るメディアとしては、テレビ、SNS、ポータルサイトの順で利用されている。10～20代はSNSを半数以上が利用し、テレビの利用率を超えている

いち早く世の中のできごとや動きを知るメディア-年代別-



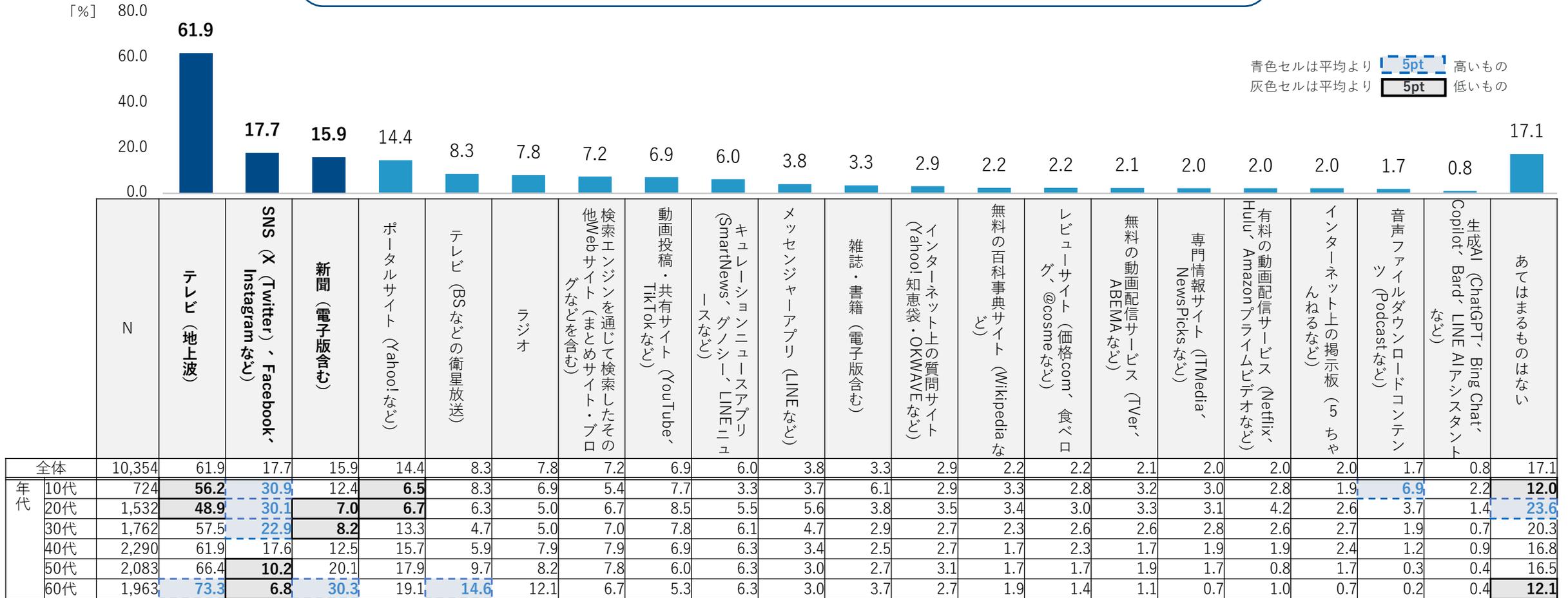
あなたが、以下の情報を集めるときによく使うメディアをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

【いち早く世の中のできごとや動きを知るメディア】

情報収集に関する考え方・行動

世の中の動きについて信頼できる情報を得るメディアとしては、テレビ、SNS、新聞の順で利用されている。テレビは全世代で圧倒的の一位であるが、若い世代ではSNSの利用も多い。

世の中の動きについて信頼できる情報を得るメディア-年代別-



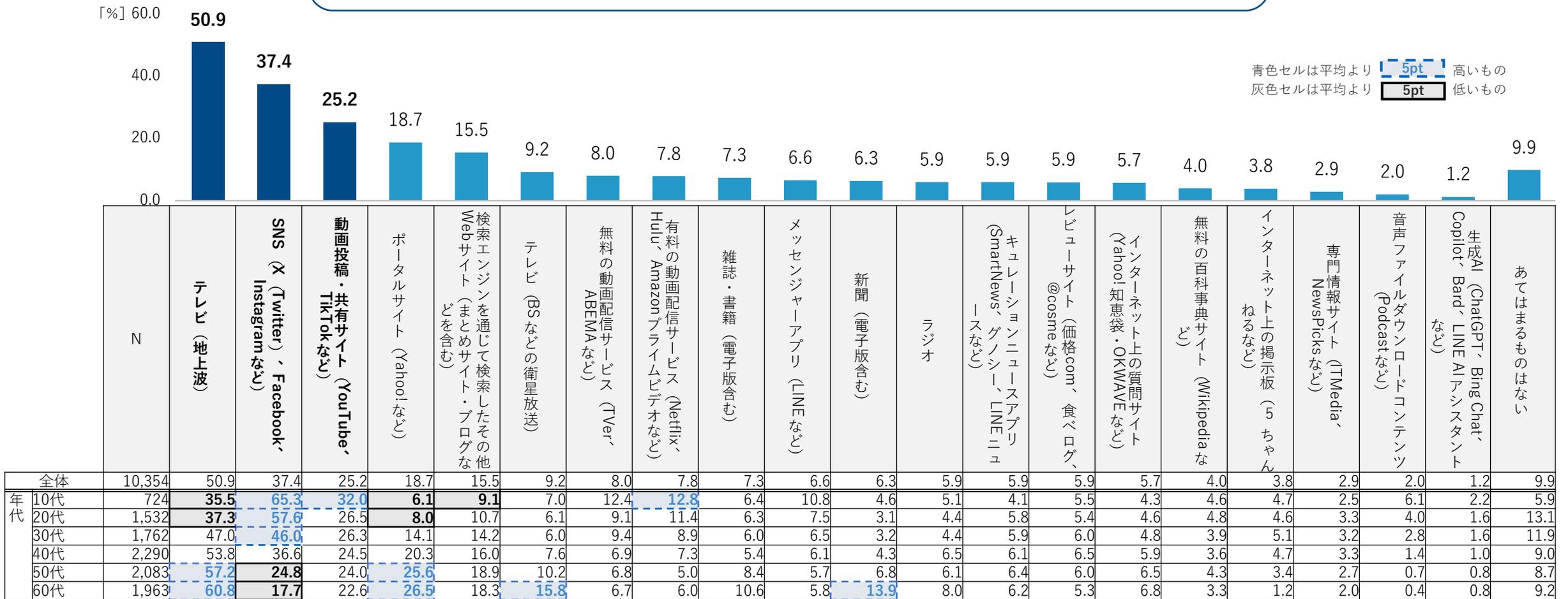
あなたが、以下の情報を集めるときによく使うメディアをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

【世の中の動きについて信頼できる情報を得るメディア】

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

趣味・娯楽に関する情報を得るメディアとしては、テレビ、SNS、動画サイトの順で利用されている。他と同様にSNSは若い年代で多く利用されている

趣味・娯楽に関する情報を得るメディア-年代別-

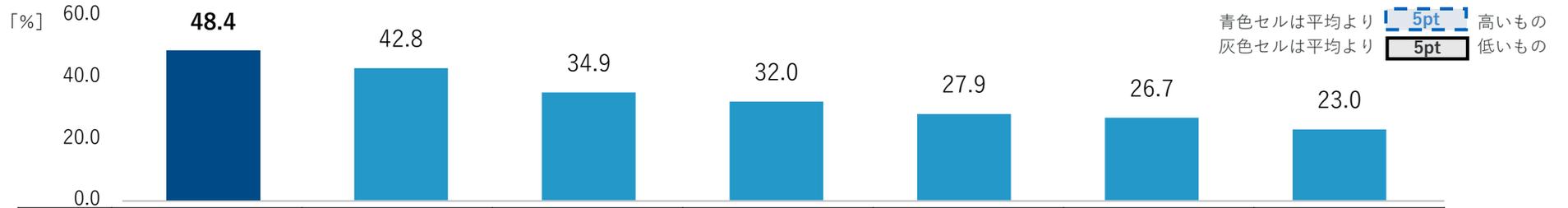


あなたが、以下の情報を集めるときによく使うメディアをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

【趣味・娯楽に関する情報を得るメディア】

情報収集するときにやるべきだと思うこととしては、「複数の情報を比較して真偽を確かめること」が一番多い。セグメント別にみると、10代が全般的に高い意識を持つ

情報評価のリテラシー（やるべきだと思うこと）-性年代別-



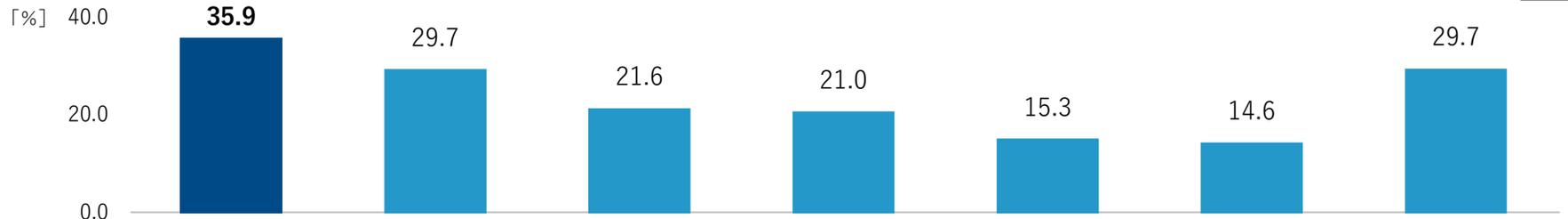
		N	複数の情報を比較して、真偽を確かめること	情報の発信元が信頼できる人・メディアなのかを確認すること	集めた情報が古くないかを確認すること	情報には作者のバイアス（先入観・偏見）が入っている可能性を考慮すること	引用情報だった場合は元の情報元を確認すること	情報が作られた背景・意図を理解すること	あてはまるものはない
全体		10,354	48.4	42.8	34.9	32.0	27.9	26.7	23.0
性年代	男性10代	370	50.3	45.4	37.3	37.8	35.7	36.8	10.5
	男性20代	778	44.3	42.4	35.6	35.3	32.9	32.9	22.5
	男性30代	892	43.3	37.8	31.7	31.8	31.7	28.7	26.6
	男性40代	1,157	47.3	39.8	36.4	33.4	29.5	30.0	23.4
	男性50代	1,039	47.1	39.3	29.5	32.1	25.9	27.2	25.5
	男性60代	958	54.2	42.9	31.9	33.0	24.1	31.1	19.7
	女性10代	354	55.1	51.7	42.7	37.6	34.7	28.2	13.3
	女性20代	754	46.3	42.7	33.7	30.1	30.6	23.6	23.2
	女性30代	870	47.4	43.1	37.5	28.6	28.9	19.4	25.3
	女性40代	1,133	46.8	42.0	35.9	27.5	24.4	22.5	25.5
	女性50代	1,044	50.3	44.7	37.7	32.2	24.8	22.9	24.0
	女性60代	1,005	52.6	49.4	35.2	32.2	23.8	24.9	21.8

あなたは、情報収集をするときに、以下のようなことをやるべきだと思いますか。
また、そのうち実際に意識/行動できているものはどれですか。（それぞれいくつでも）

実際に意識/行動できていることとしても、「複数の情報を比較して真偽を確かめること」が一番多い。意識/行動できていることは、年代ごとの差は大きくない

情報評価のリテラシー（実際に意識/行動していること）-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



		N	複数の情報を比較して、真偽を確かめること	情報の発信元が信頼できる人・メディアなのかを確認すること	集めた情報が古くないかを確認すること	情報には制作者のバイアス（先入観・偏見）が入っている可能性を考慮すること	引用情報だった場合は元の情報元を確認すること	情報が作られた背景・意図を理解すること	あてはまるものはない
全体		10,354	35.9	29.7	21.6	21.0	15.3	14.6	29.7
性年代	男性10代	370	34.6	27.6	23.0	21.4	20.0	16.8	23.8
	男性20代	778	31.6	31.6	21.1	24.3	21.6	19.7	30.6
	男性30代	892	32.5	27.6	20.3	22.9	19.7	17.5	33.5
	男性40代	1,157	36.3	27.8	22.6	23.4	16.9	18.2	27.8
	男性50代	1,039	37.1	29.0	18.7	23.5	13.8	16.5	30.4
	男性60代	958	40.3	30.1	19.1	22.5	12.3	17.2	25.8
	女性10代	354	35.9	33.6	24.0	22.3	15.8	12.4	21.2
	女性20代	754	32.6	29.8	19.2	16.3	15.9	9.9	32.2
	女性30代	870	35.1	29.7	23.6	18.9	15.9	10.1	33.1
	女性40代	1,133	36.0	28.9	22.0	16.8	14.0	12.1	31.8
	女性50代	1,044	37.2	29.6	23.9	19.9	12.6	11.9	31.1
	女性60代	1,005	38.8	32.7	22.9	20.3	10.9	12.4	27.4

あなたは、情報収集をするときに、以下のようなことをやるべきだと思いますか。
また、そのうち実際に意識/行動できているものはどれですか。（それぞれいくつでも）

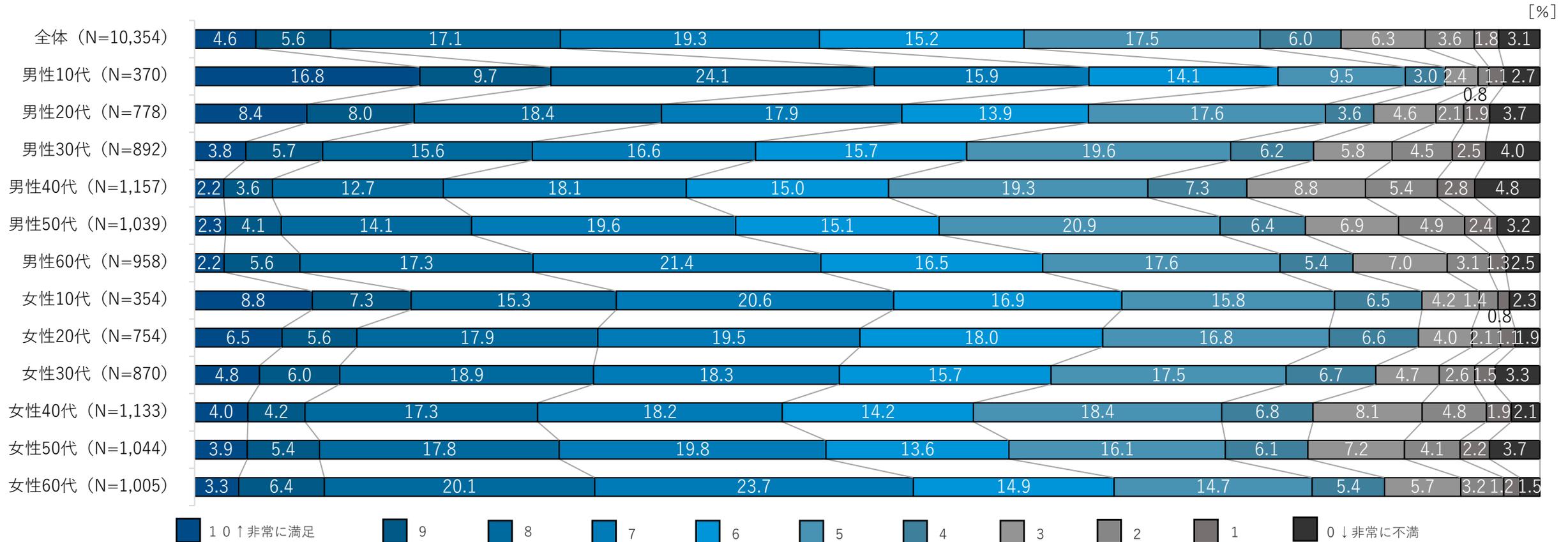
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

幸福度・健康度

幸福度・健康度

幸福度が8点以上の人は全体の27%。10代から40代にかけて幸福度は下がっていき、50代から60代にかけて再び上昇していく

幸福度-性年代別-



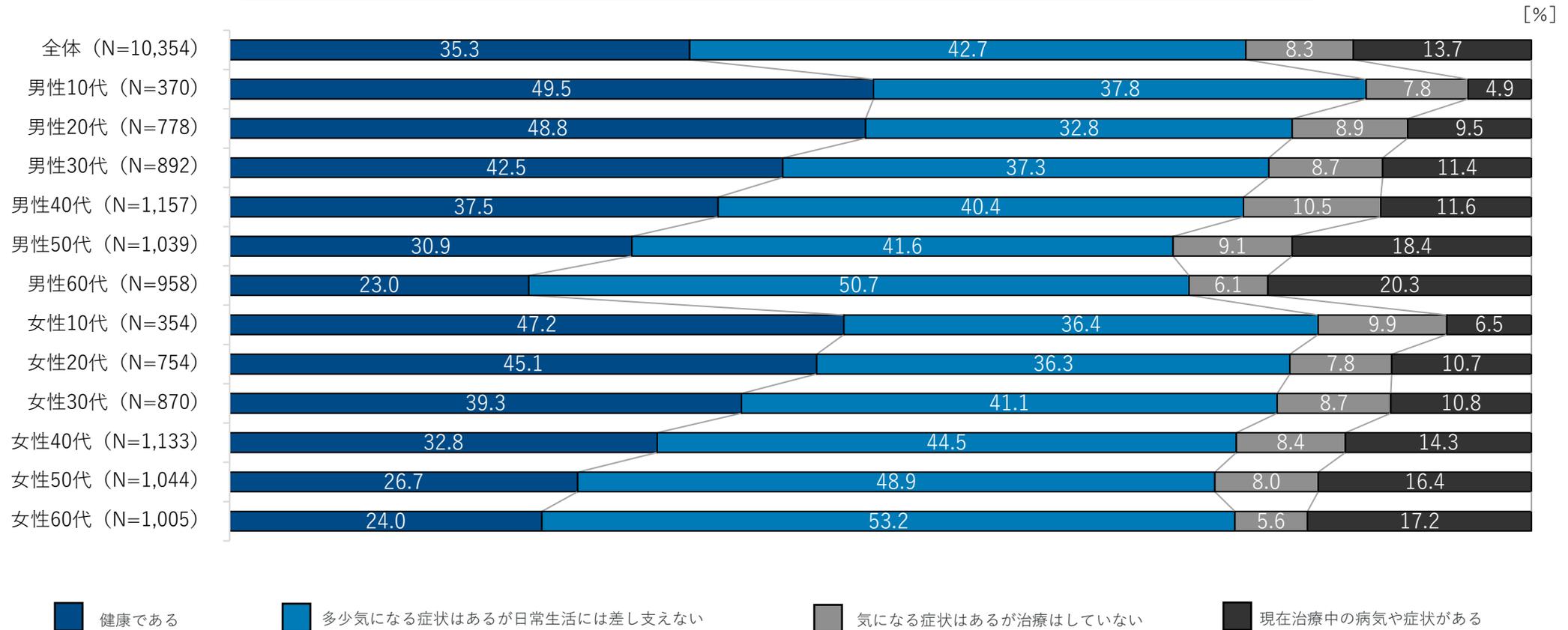
あなたは普段どの程度幸福だと感じていますか。

「非常に幸福」を10点、「非常に不幸」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。(ひとつだけ)

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

健康度は、生活者全体では「多少気になる症状はあるが日常生活には差し支えない」が最多。20代までは「健康である」が最多だが、30代以降、気になる症状が出る人が徐々に増え始める

健康度-性年代別-



あなたの健康度合いについて、以下の中から最も近いものをお知らせください。(ひとつだけ)

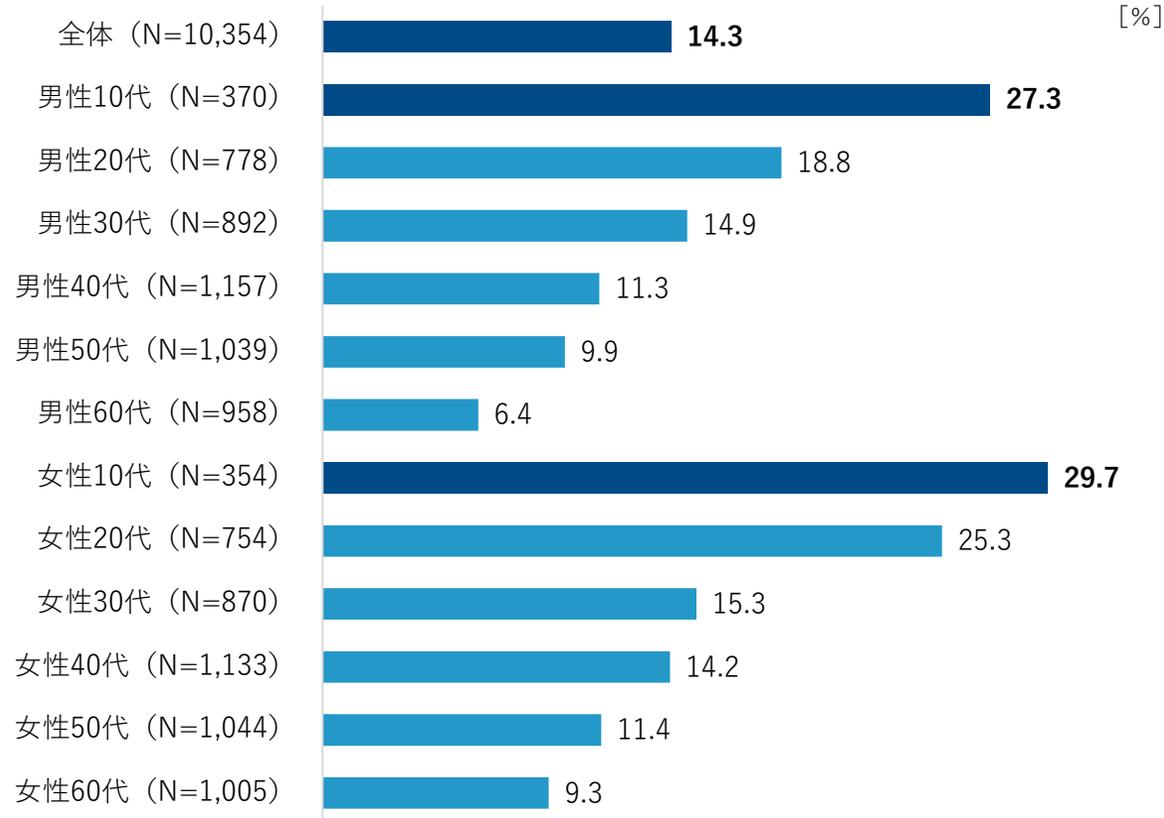
生活者の基本属性／全般的な価値観・行動

その他Hot Topics(LGBTQ+)

その他Hot Topics(LGBTQ+)

シスジェンダー(*)以外の方は生活者全体で14.3%。中でも若年層で多く、10代では30%が該当

シスジェンダー以外の方の比率-性年代別-



追跡Q77 出生届の性別	追跡Q78 自認する性別	追跡Q79 恋愛対象	シスジェンダー	シスジェンダー以外	
男性	男性	男性		✓	
		女性	✓		
		両性		✓	
		その他		✓	
	女性	男性			✓
		女性			✓
		両性			✓
		その他			✓
	その他 (どちらでもない・決めたくない)	男性			✓
		女性			✓
		両性			✓
		その他			✓
女性	男性	男性		✓	
		女性		✓	
		両性		✓	
		その他		✓	
	女性	男性	✓		
		女性			✓
		両性			✓
		その他			✓
	その他 (どちらでもない・決めたくない)	男性			✓
		女性			✓
		両性			✓
		その他			✓

(*)シスジェンダー：
出生届の性別
自認する性別
が合致しており、
それらと別の性別
を恋愛対象とする人

あなたの出生届に記載された性別は次のうちどれですか。(ひとつだけ)
あなたの自認する性別は次のうちどれですか。(ひとつだけ)
あなたの恋愛対象となる相手の性別は次のうちどれですか。(ひとつだけ)
(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

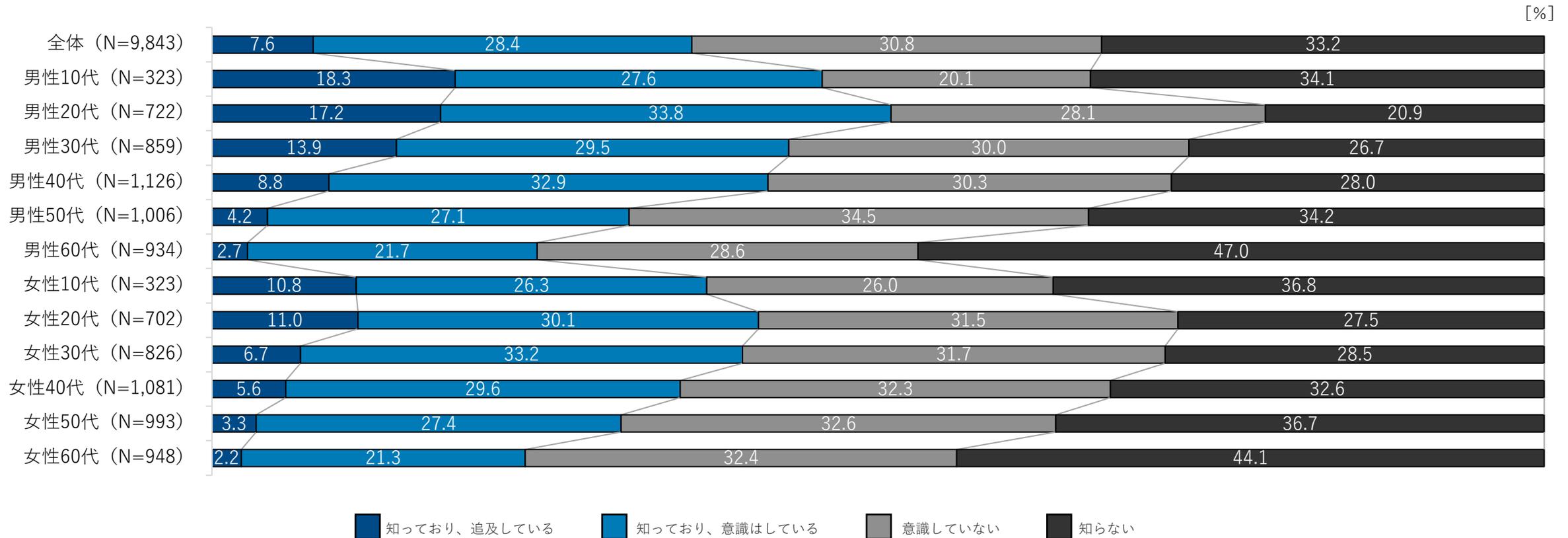
時間に対する価値観・行動

生活時間（タイパなど）に関する価値観

生活時間（タイパなど）に関する価値観

「タイパ」という言葉は生活者全体で7割弱が認知している。男女別に見ると女性より男性が、年代別で見ると若年層の方がタイパを意識・追求する人が多い

タイパの追求度-性年代別-



あなたは「タイパ」という言葉を知っていますか。また、どの程度意識・追及していますか。（ひとつだけ）

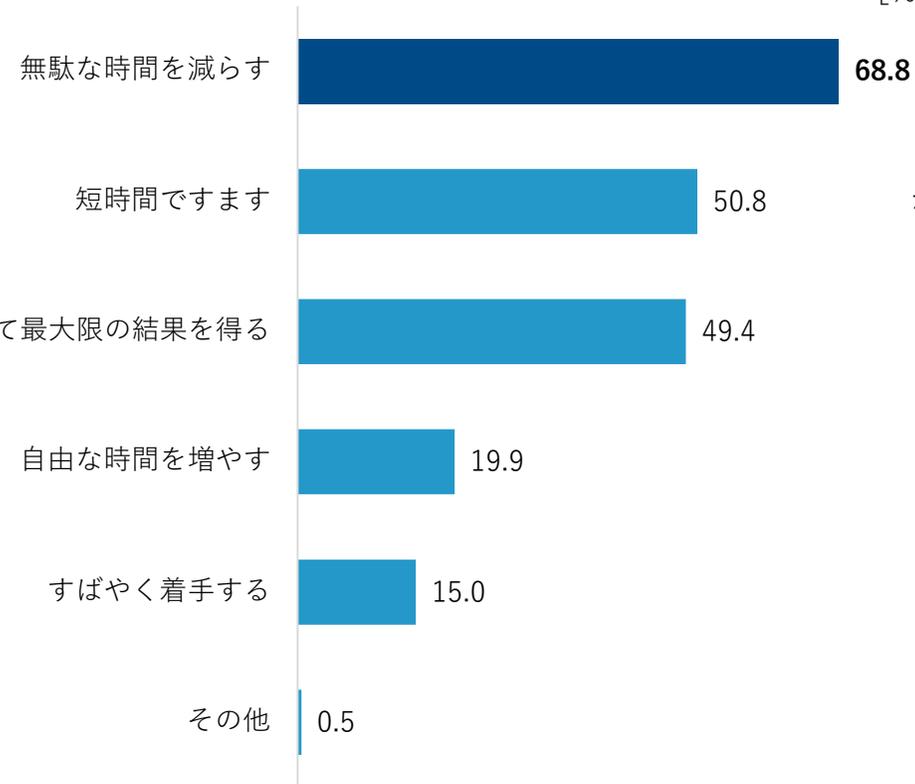
生活時間（タイパなど）に関する価値観

「タイパ」として「思い浮かぶ」こととしては、「無駄な時間を減らす」を挙げる人が最も多い。
「最もあてはまる」価値感では、「かけた時間に対して最大限の結果を得る」も同程度に多い

「タイパ」として思いつく価値観

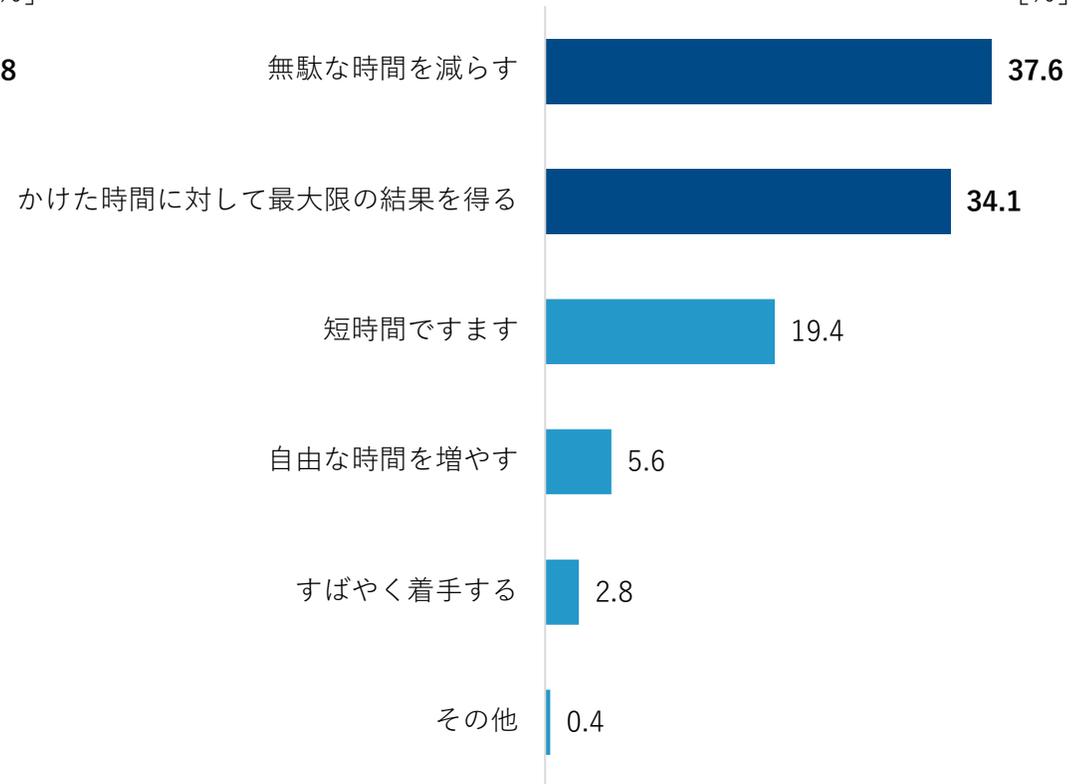
● あてはまると思う価値観

[%]



● 最もあてはまると思う価値観

[%]

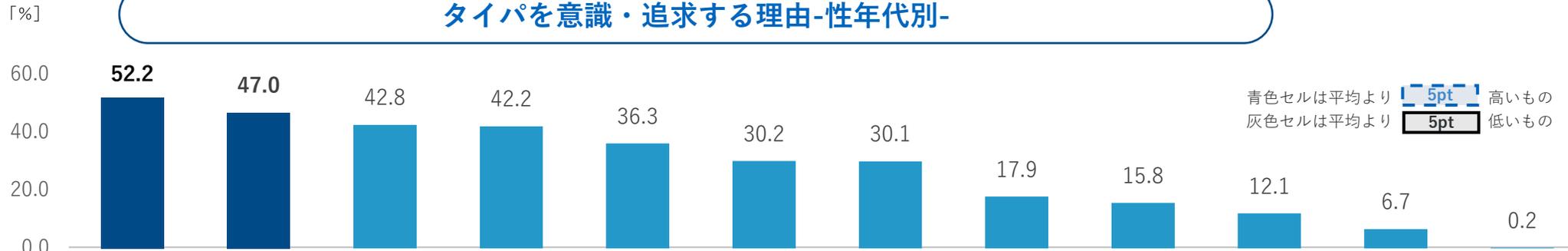


以下の項目で、「タイパ」と言われたときに思い浮かぶ価値観としてあてはまるものをお知らせください。（いくつでも）
また、その中で最もあてはまるものをお知らせください。（ひとつだけ）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

「タイパ」を意識・追求している理由は「時間を有意義に使いたいから」を挙げる人が最も多く、「無駄を除きたいから」が次いで多い

タイパを意識・追求する理由-性年代別-



N		時間を有意義に使いたいから	無駄を除きたいから	時間は有限だと感じるため	自由な時間を確保したいから	やりたいことをやる時間を増やすため	生産性を高めたいと考えるため	限られた時間をたくさんタスクをこなすため	日頃から時間に追われている感じがするため	何事もかける時間は短い方がよいと考えるため	深く考えずにタイパを意識している	他の人も意識しているから、自分も意識している	その他【 】	
全体	3,546	52.2	47.0	42.8	42.2	36.3	30.2	30.1	17.9	15.8	12.1	6.7	0.2	
性年代	男性10代	148	39.9	40.5	35.8	45.9	32.4	31.8	35.1	23.0	26.4	18.9	21.6	0.0
	男性20代	368	38.6	37.5	42.4	37.0	33.4	28.5	30.2	18.2	20.1	20.7	16.0	0.0
	男性30代	372	45.2	41.4	40.9	44.1	36.0	38.7	27.2	18.8	16.7	12.6	11.6	0.3
	男性40代	470	49.1	49.1	46.0	40.6	33.0	35.1	27.7	17.4	17.2	11.3	6.6	0.0
	男性50代	315	53.0	45.1	43.5	34.9	28.6	33.3	26.3	10.5	12.1	9.5	2.2	0.0
	男性60代	228	55.3	48.2	44.3	26.8	26.3	28.1	18.9	7.5	12.3	7.9	1.3	1.3
	女性10代	120	50.8	40.8	40.8	50.0	35.0	23.3	35.8	17.5	21.7	13.3	10.0	0.0
	女性20代	288	51.7	47.6	43.8	47.2	38.5	30.6	35.1	17.7	15.6	11.1	5.6	0.0
	女性30代	329	57.4	50.8	41.9	53.2	46.8	30.7	37.4	21.3	15.8	11.2	4.0	0.0
	女性40代	380	56.8	50.8	41.6	46.3	41.3	25.8	34.2	22.6	13.9	11.3	3.2	0.3
	女性50代	305	63.3	56.4	42.0	43.9	40.7	26.9	31.8	22.6	10.2	8.9	1.6	0.3
	女性60代	223	66.8	50.7	45.7	39.0	40.4	20.2	24.2	15.7	13.5	10.3	1.3	0.9

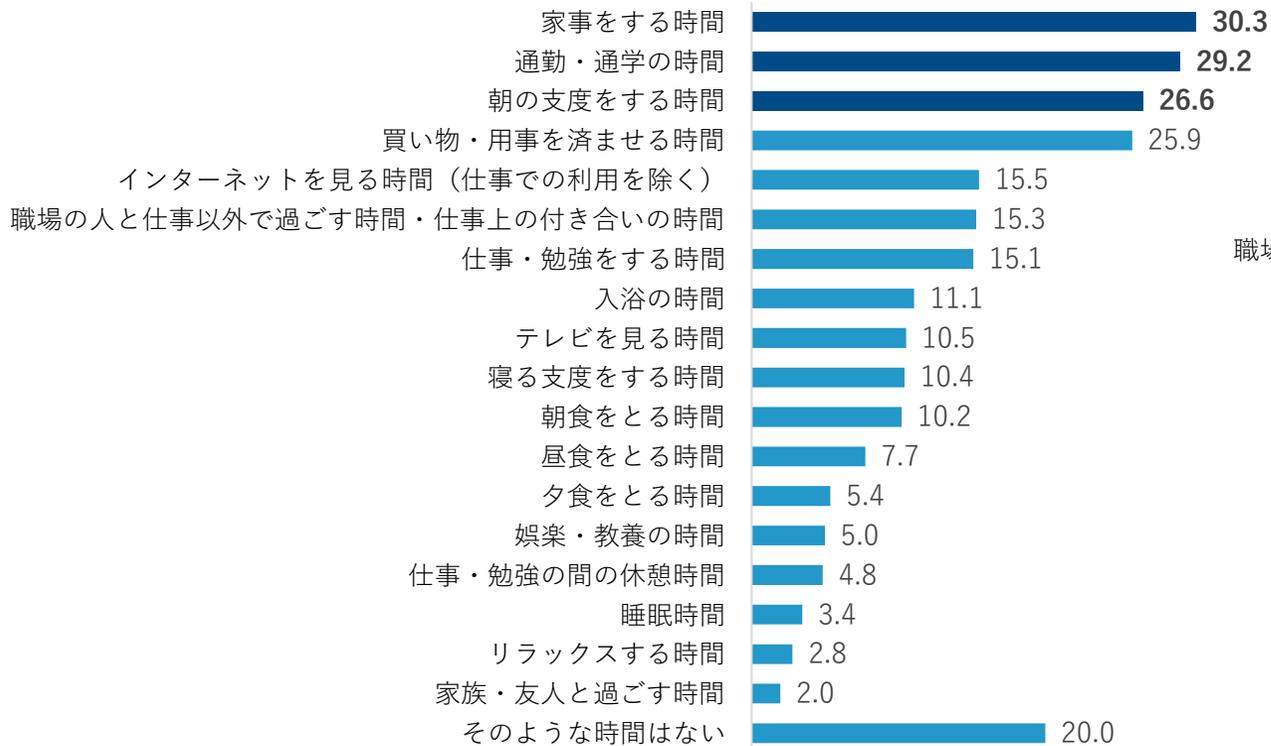
あなたはなぜ「タイパ」を意識・追及していますか。あてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

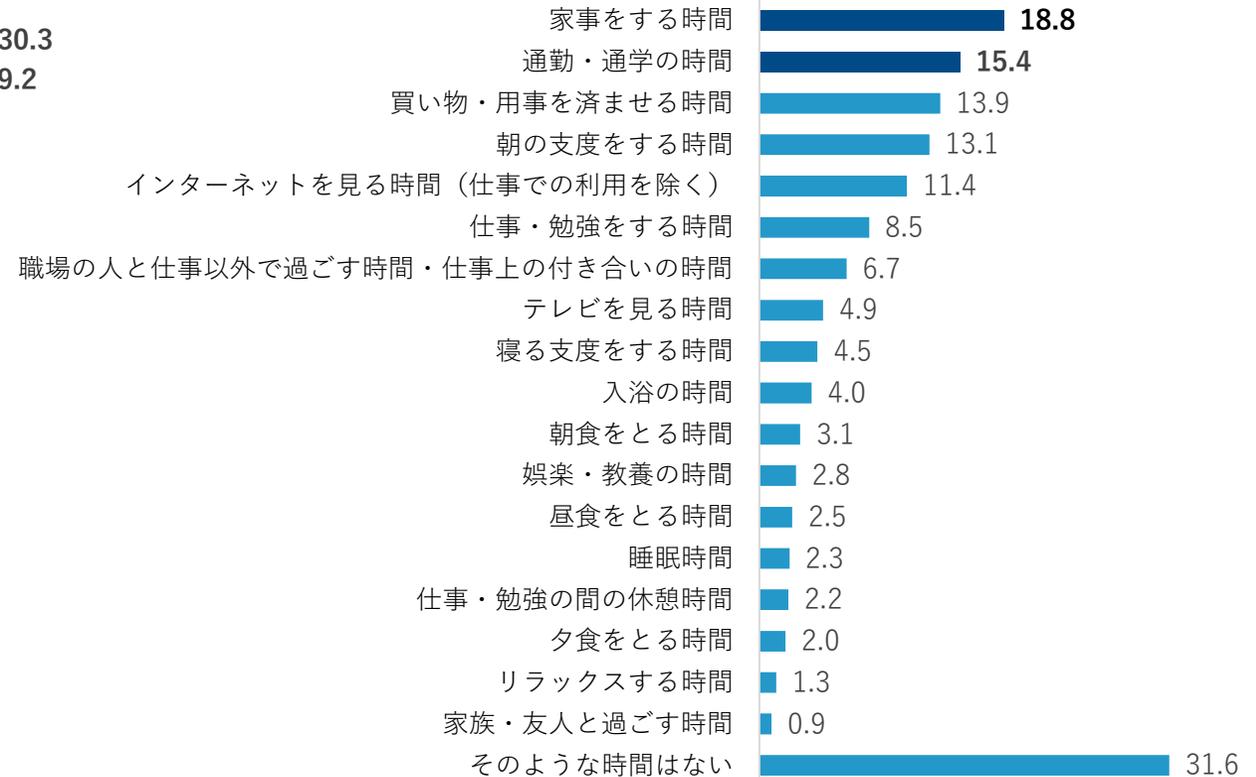
時間を節約したいものとしては、「家事」「通勤・通学」「朝の支度」が上位。「家事」「通勤・通学」は節約したいが、十分に節約しきれていないと思うものでも上位

時間を節約したい／したいけど、十分に節約しきれていない取り組み

● 時間を節約したいもの



● 時間を節約したいが、十分に節約しきれていないと思うもの



以下の項目で「時間を節約したいもの」と「時間を節約したいが、十分に節約しきれていないと思うもの」それぞれについて、あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

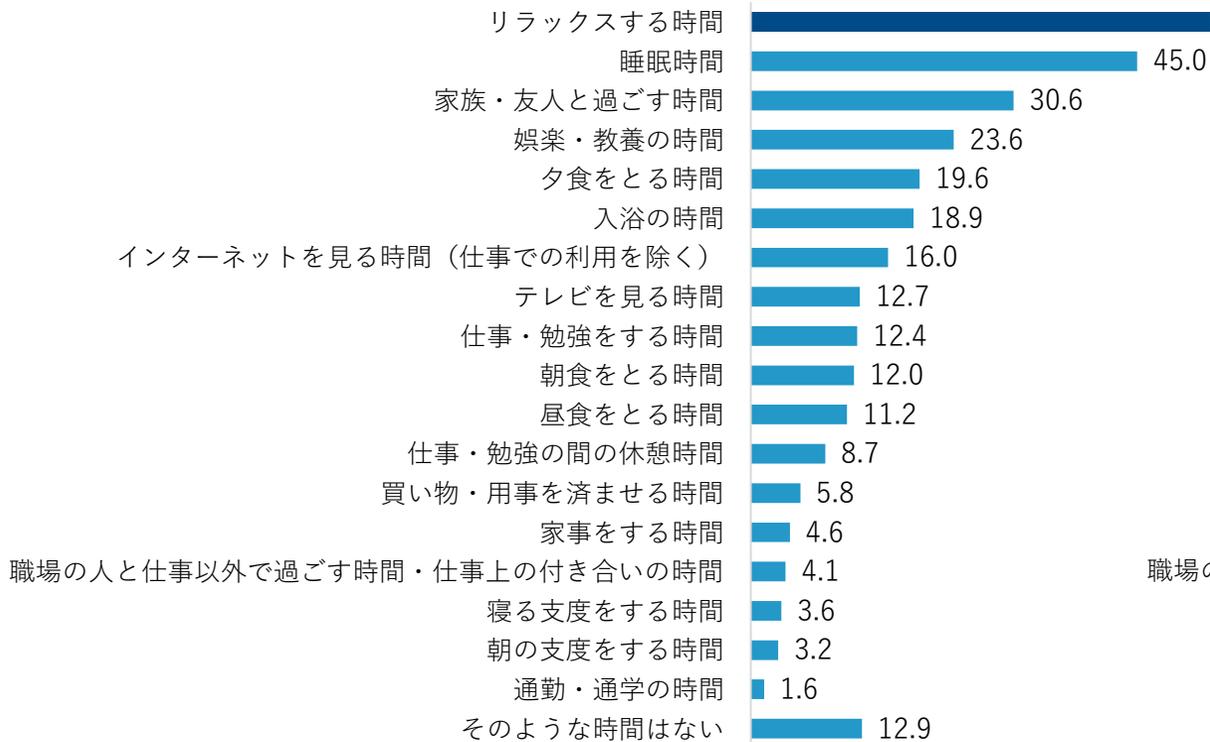
生活時間（タイプなど）に関する価値観

時間をかけて取り組みたいものとしては、「リラックスする時間」を挙げる人が半数以上。十分に時間を取り切れていないものとしては「睡眠」が最も多い

時間をかけて取り組みたい／十分に時間を取り切れていない取り組み

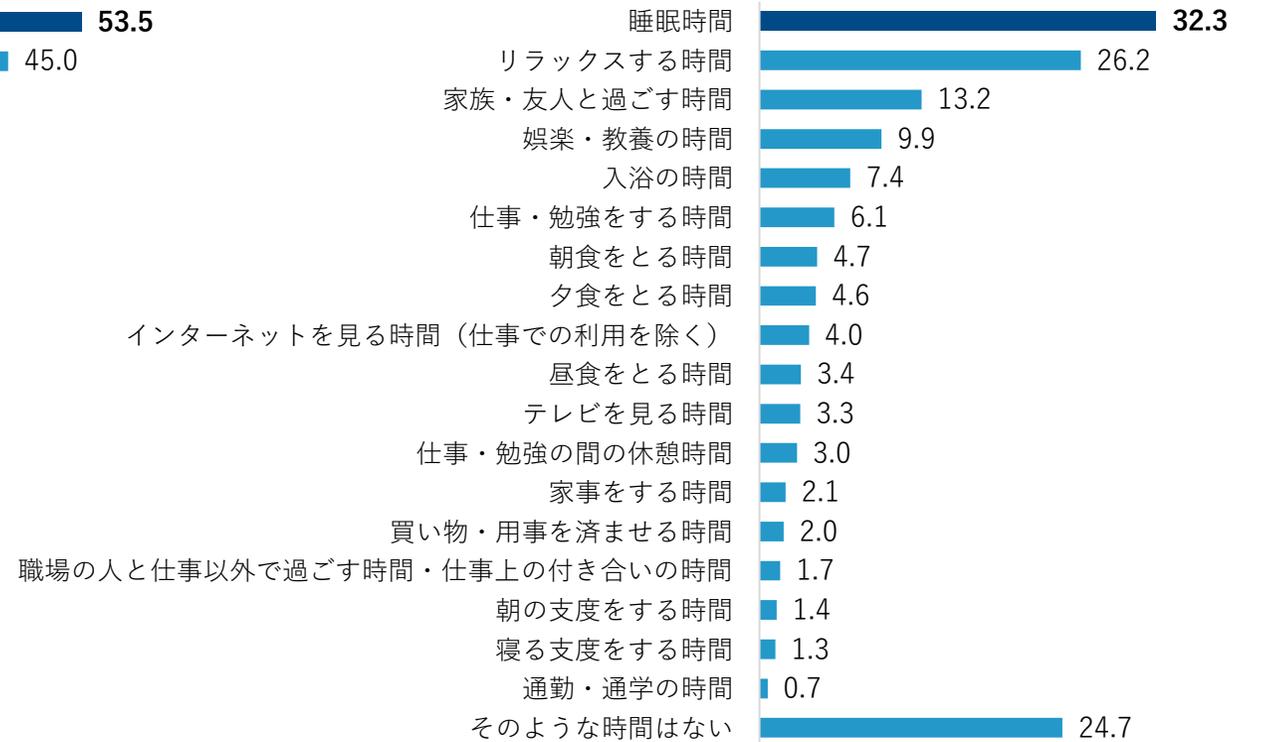
● 時間をかけて取り組みたいもの

[%]



● 時間をかけて取り組みたいが、十分に時間を取りきれないと思うもの

[%]



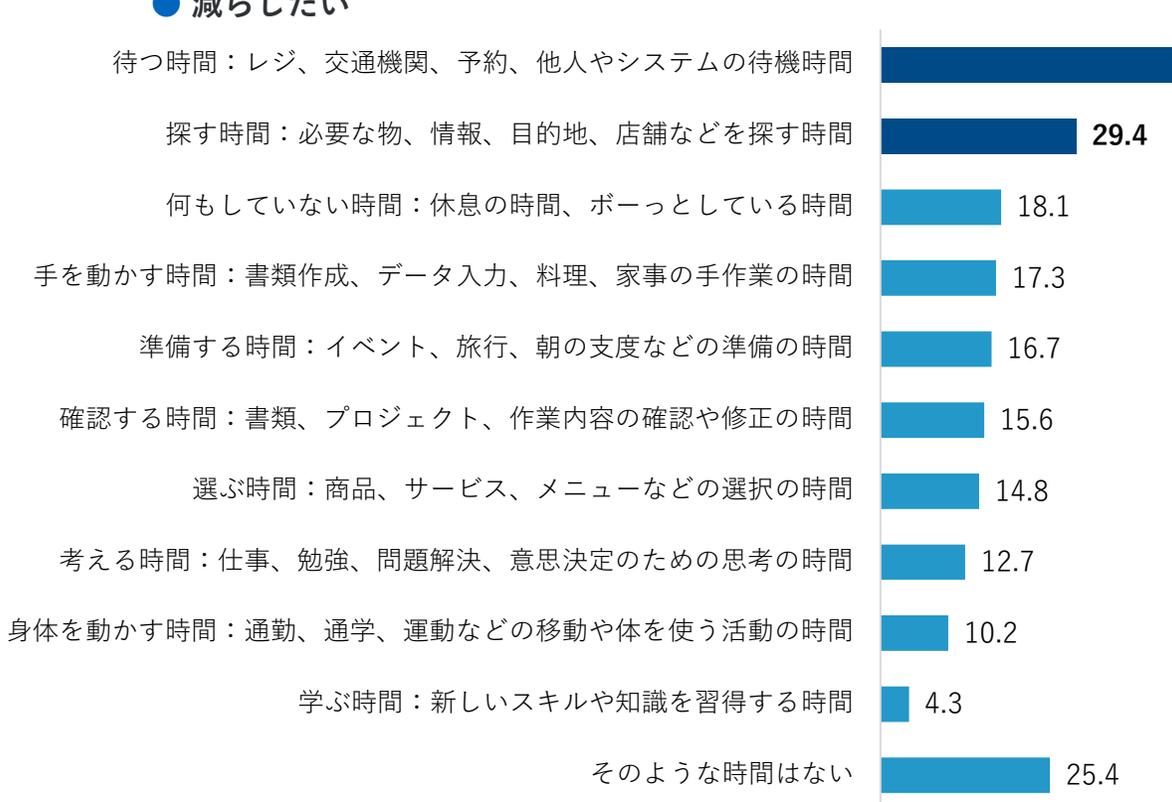
以下の項目で「時間をかけて取り組みたいもの」と「時間をかけて取り組みたいが、十分に時間を取りきれないと思うもの」それぞれについて、あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

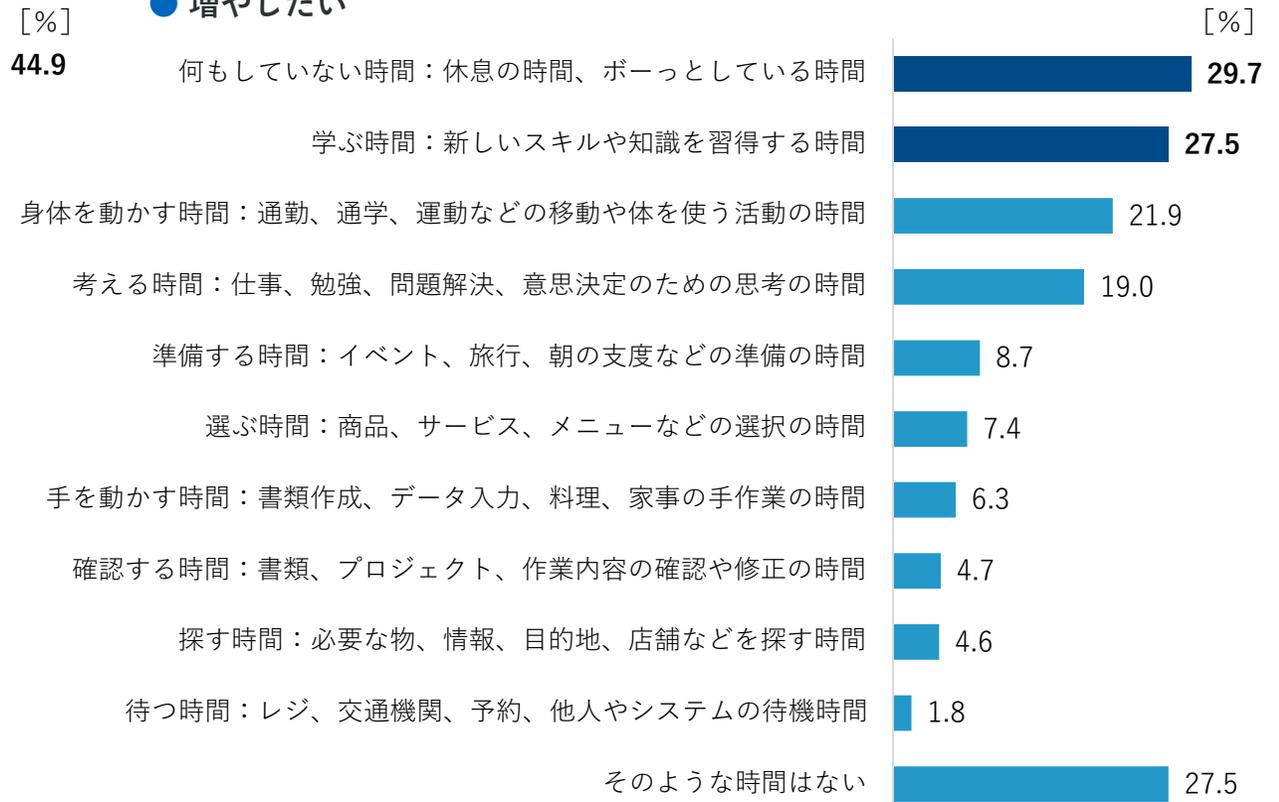
減らしたい時間では「待つ時間」を挙げる人が4割以上と最も多く、次いで「探す時間」が3割弱。
増やしたい時間では「何もしていない時間」「学ぶ時間」がどちらも約3割で選択率が高い

減らしたい時間／増やしたい時間の種類

● 減らしたい



● 増やしたい



あなたは以下の時間を「減らしたい」「増やしたい」と思いますか。あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

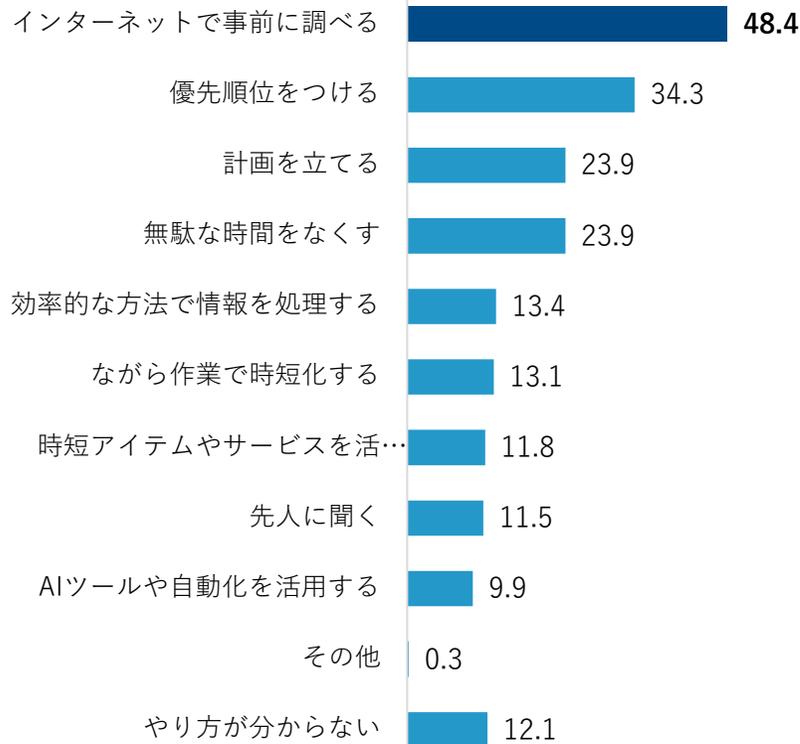
生活時間（タイパなど）に関する価値観

選ぶ時間、探す時間を節約する手段としては「インターネットで事前に調べる」が約半数で最多。
 待つ時間を節約する手段は「無駄な時間をなくす」を挙げる人が多い

時間を節約する手段①

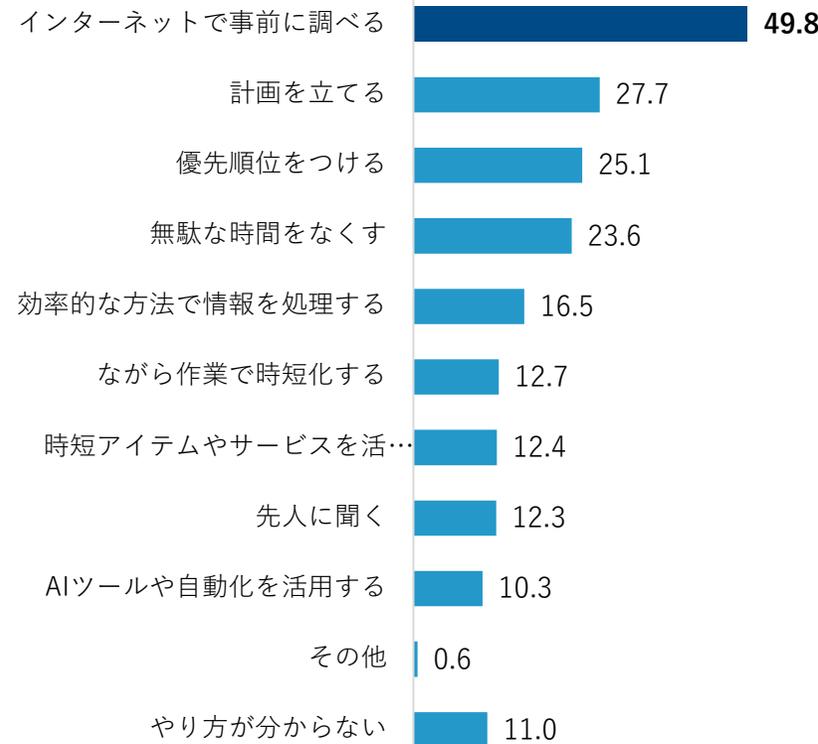
● 選ぶ時間：

商品、サービス、メニューなどの選択の時間



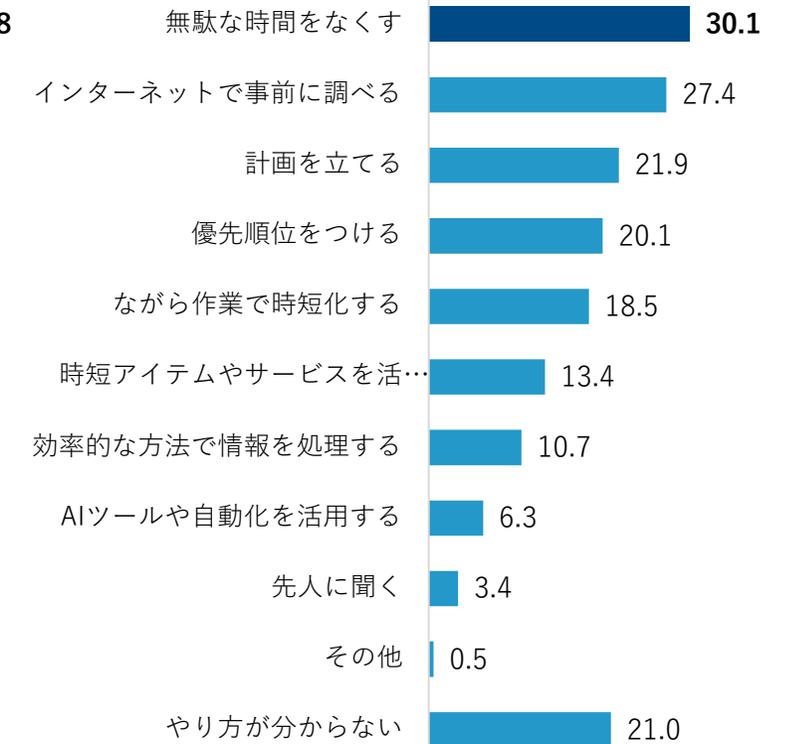
● 探す時間：

必要な物、情報、目的地、店舗などを探す時間



● 待つ時間：

レジ、交通機関、予約、他人やシステムの待機時間



前問で「減らしたい」と回答した時間について、時間を節約する際、具体的にどのような行動を取りますか。
 あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

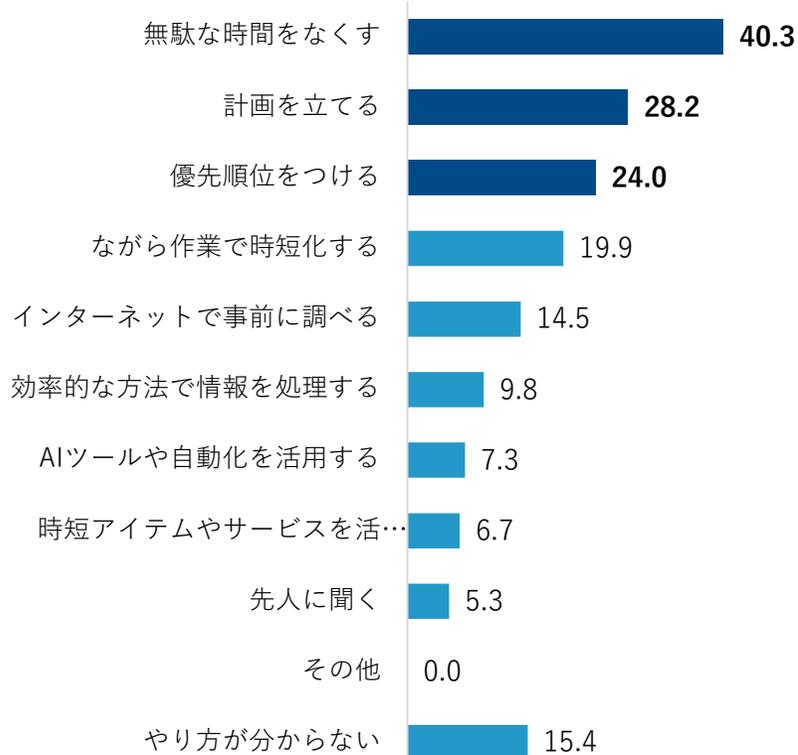
何もしていない時間、手を動かす時間、準備する時間を節約する手段としては、「計画を立てる」「優先順位をつける」「無駄な時間をなくす」を挙げる人が多い

時間を節約する手段②

● 何もしていない時間：

休息の時間、ボーっとしている時間

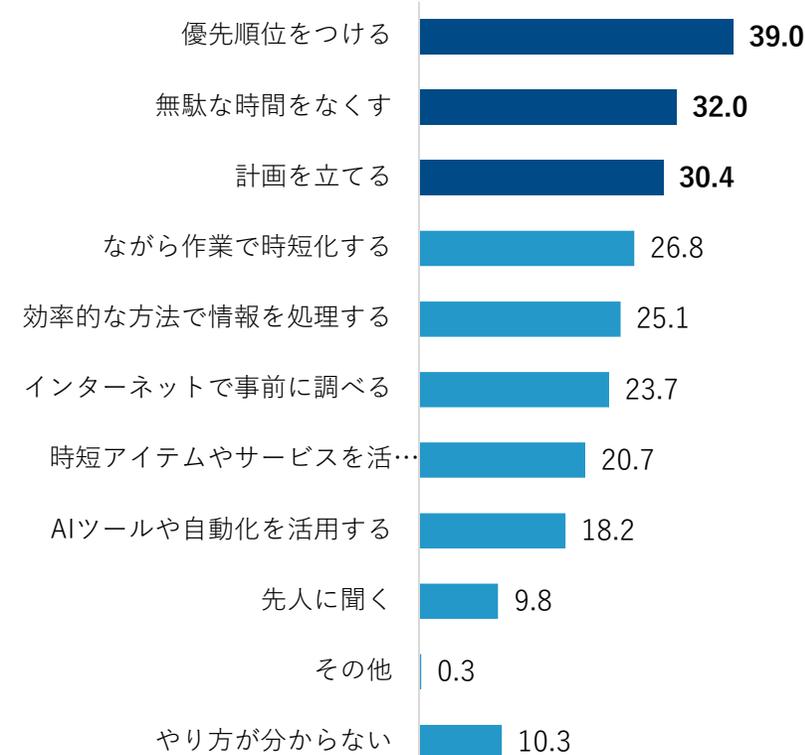
[%]



● 手を動かす時間：

書類作成、データ入力、料理、家事の手作業の時間

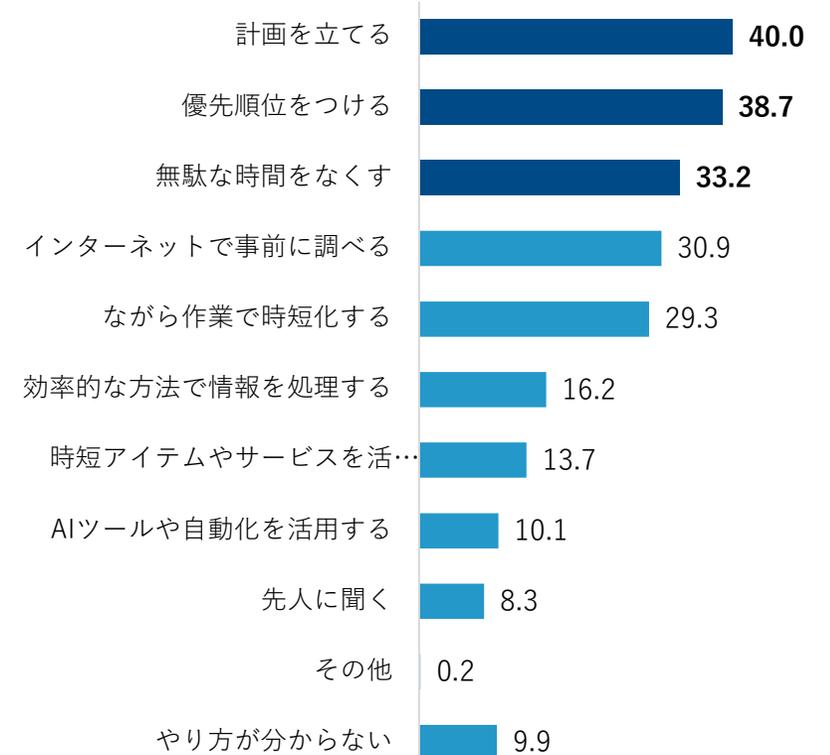
[%]



● 準備する時間：

イベント、旅行、朝の支度などの準備の時間

[%]



前問で「減らしたい」と回答した時間について、時間を節約する際、具体的にどのような行動を取りますか。
あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

確認する時間を節約する手段は「優先順位をつける」が最多で、次いで「計画を立てる」「無駄な時間をなくす」。身体を動かす時間については「やり方が分からない」人も多い

時間を節約する手段③

● 確認する時間：

書類、プロジェクト、作業内容の確認や修正の時間 [%]



● 身体を動かす時間：

通勤、通学、運動などの移動や体を使う活動の時間 [%]



前問で「減らしたい」と回答した時間について、時間を節約する際、具体的にどのような行動を取りますか。
あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

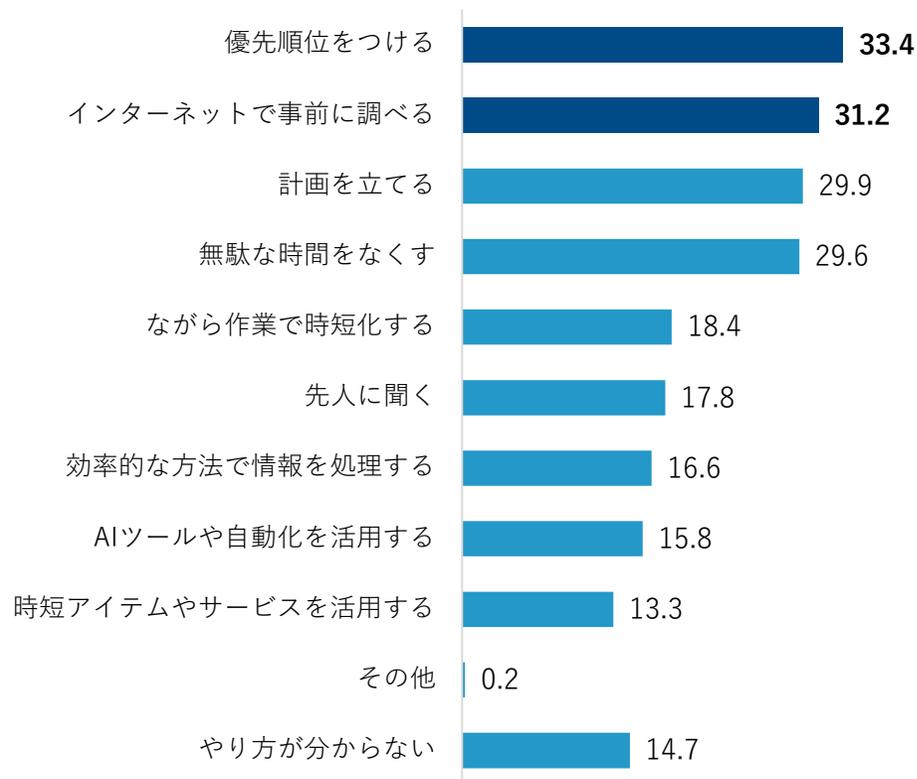
生活時間（タイパなど）に関する価値観

考える時間を節約する手段としては「優先順位をつける」「インターネットで事前に調べる」が3割以上。学ぶ時間を節約する手段は「インターネットで事前に調べる」を挙げる人が最も多い

時間を節約する手段④

● 考える時間：

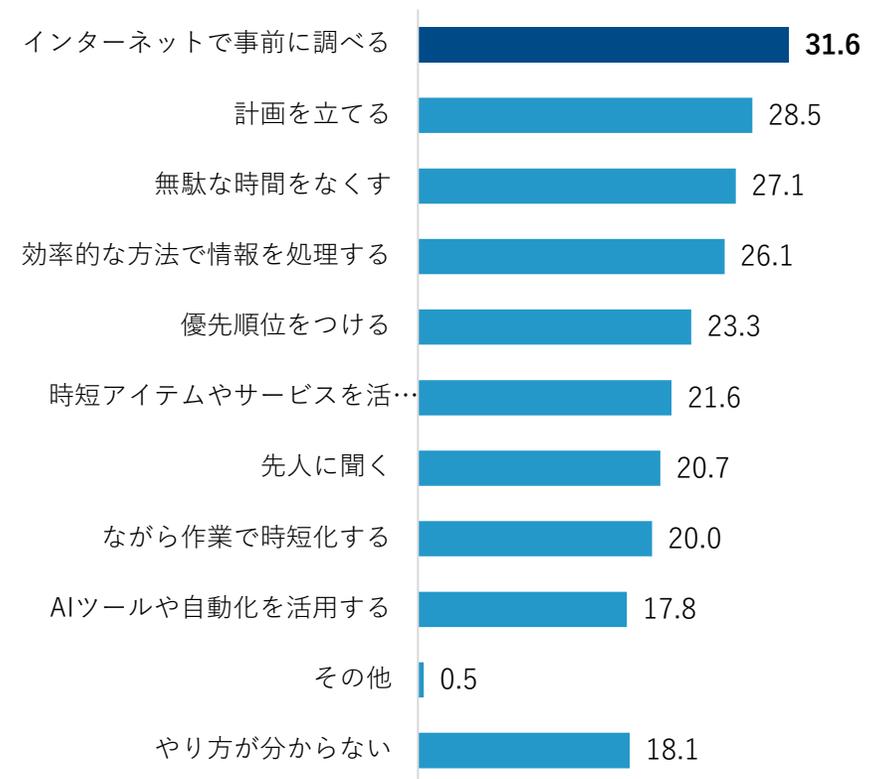
仕事、勉強、問題解決、意思決定のための思考の時間 [%]



● 学ぶ時間：

新しいスキルや知識を習得する時間

[%]

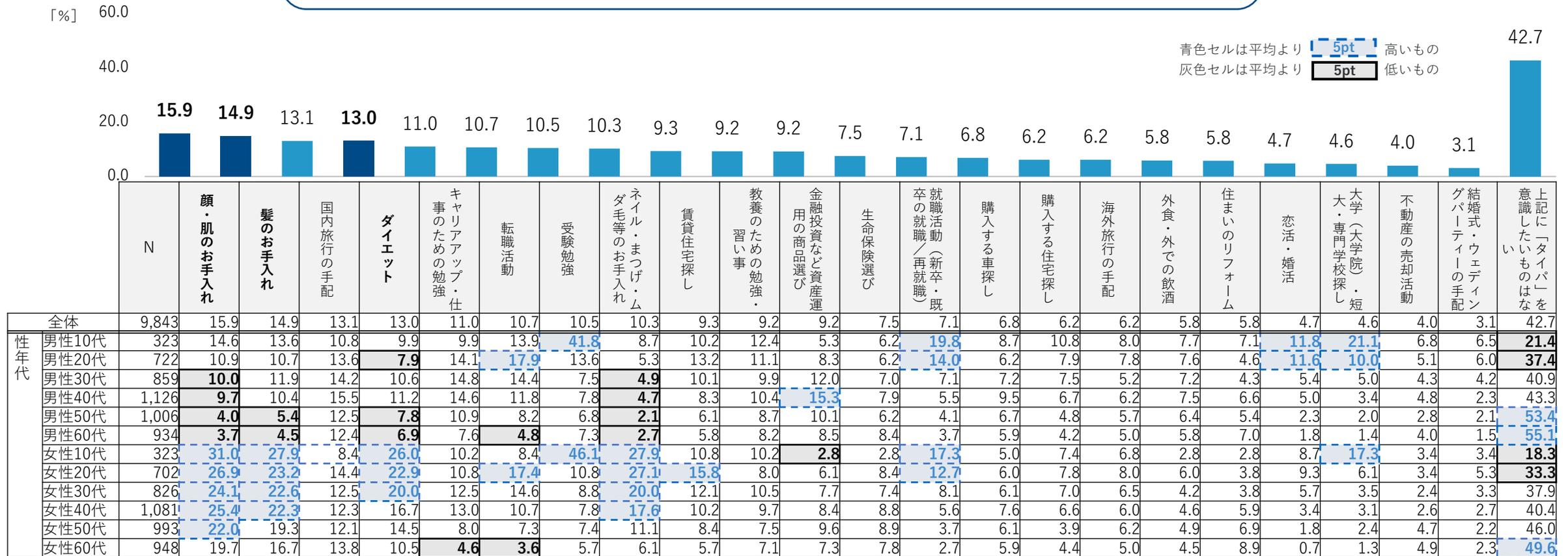


前問で「減らしたい」と回答した時間について、時間を節約する際、具体的にどのような行動を取りますか。
あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

生活時間（タイパなど）に関する価値観

タイパを意識したいものとして、「顔・肌のお手入れ」「髪のお手入れ」「ダイエット」など美容関連をあげる人が多く、特に女性が多い

行動別タイパ意識-性年代別-



以下の行動を今後するとしたら、「タイパ（時間対効果の効率がよいことを指す）」を意識したいものはどれですか。

タイパを意識したいものをすべてお知らせください。（いくつでも）※既に実施した行動については、再度実施するとした場合を想定してお答えください。

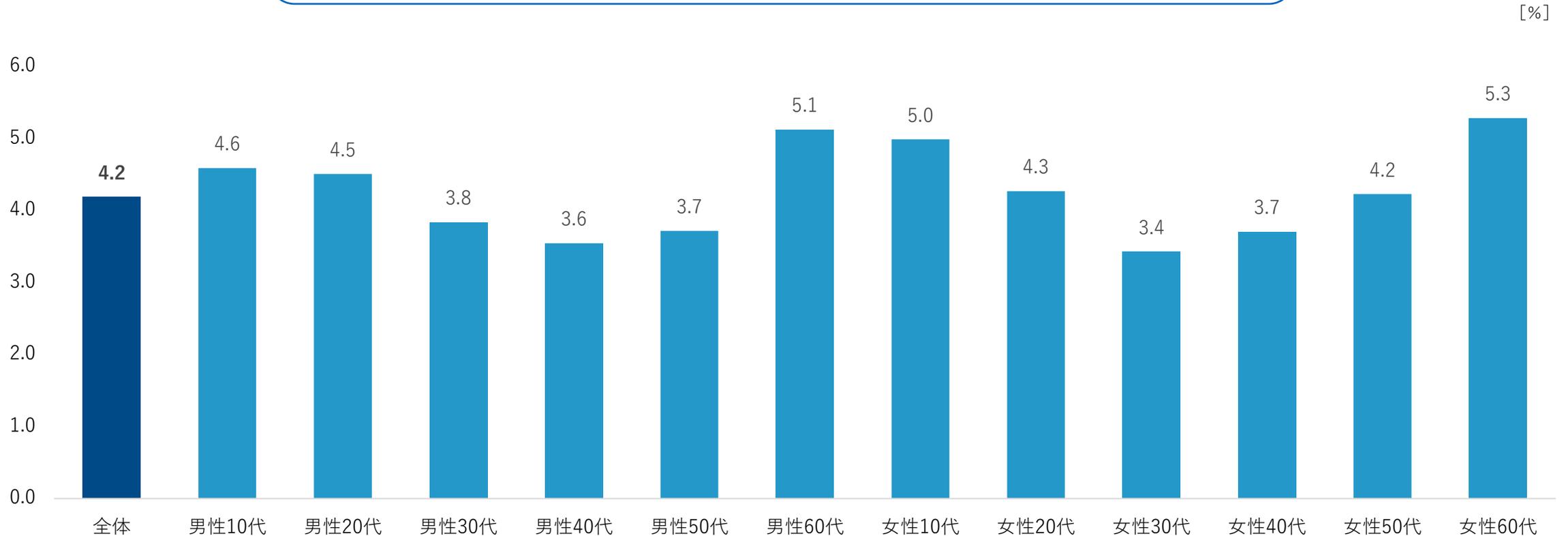
時間に対する価値観・行動

生活時間の実態

生活時間の実態

「平日に自分のために自由に使える時間」は1日当たり平均4.2時間。年代別では60代で最も多く、30～40代が少ない傾向

自由に使える時間-性年代別- ※平均値で集計



あなたが平日に自分のために自由に使える時間はどのくらいですか。下の□の中に数字で記入してください。

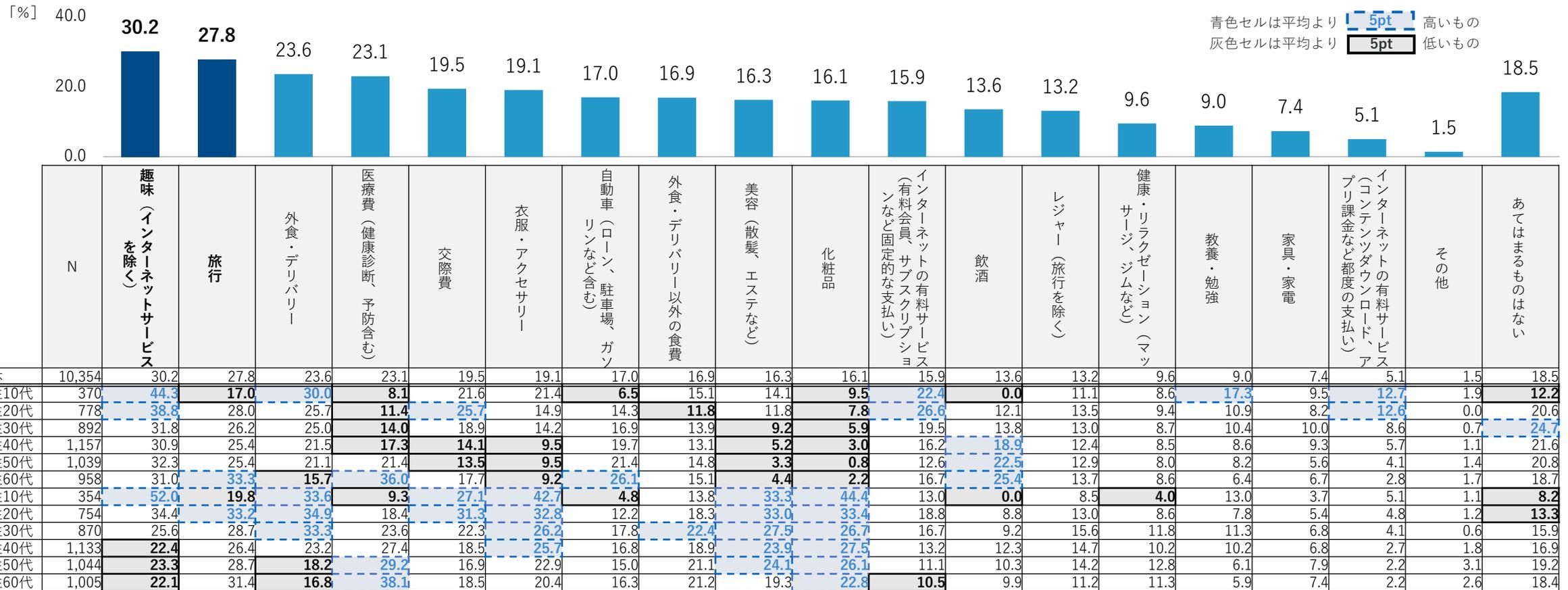
お金の使い方・貯め方

お金に関する価値観

お金に関する価値観

積極的にお金を使っているものとして、「趣味」「旅行」をあげる人が多い。若年層は、外食や交際費にもお金をかけている。女性は特に衣服、美容、化粧品にもお金をかけている。

積極的にお金を使っている分野-性年代別-



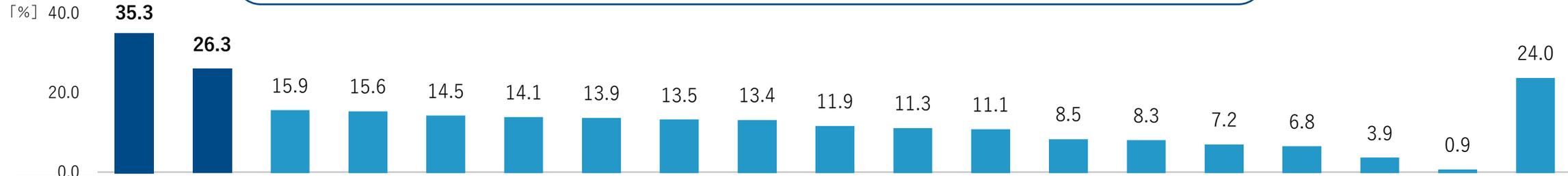
最近1年間で、あなたが積極的にお金を使っているもの／普段お金がかかっているものはどれですか。

また、今後、積極的にお金を使いたいもの／優先的に確保したいものはどれですか（いくつでも）

お金に関する価値観

今後お金を使いたいと思っているものとしても、「趣味」「旅行」をあげる人が多い。若年層は、
 外食や交際費に対して、女性は特に衣服、美容、化粧品に対してお金を使いたいと思っている

今後積極的にお金を使いたい分野-性年代別-



	N	旅行	趣味 (インターネットサービスを 除く)	レジャー (旅行を除く)	外食・デリバリー	衣服・アクセサリ	交際費	美容 (散髪、エステなど)	健康・リラクゼーション (マッサージ、ジムなど)	医療費 (健康診断、予防含む)	教養・勉強	化粧品	外食・デリバリー以外の食費	インターネットの有料サービス (有料会員、サブスクリプション など固定的な支払い)	自動車 (ローン、駐車場、ガソリン など含む)	飲酒	家具・家電	インターネットの有料サービス (コンテンツダウンロード、ア プリ課金など都度の支払い)	その他	あてはまるものはない
全体	10,354	35.3	26.3	15.9	15.6	14.5	14.1	13.9	13.5	13.4	11.9	11.3	11.1	8.5	8.3	7.2	6.8	3.9	0.9	24.0
性年代																				
男性10代	370	25.4	41.4	10.8	24.3	23.2	19.5	13.8	11.4	8.4	17.0	8.6	9.7	16.2	9.2	0.0	11.6	10.8	0.5	13.8
男性20代	778	29.6	34.4	13.8	17.5	13.0	19.5	10.9	11.2	7.6	15.2	7.3	9.0	17.4	11.3	8.4	8.5	10.7	0.0	25.2
男性30代	892	26.8	25.4	15.0	16.0	10.5	13.3	6.4	10.5	9.1	13.5	3.9	10.0	10.9	9.3	9.0	8.5	6.7	0.3	30.5
男性40代	1,157	30.5	26.9	14.3	14.2	7.4	13.5	4.1	10.6	9.1	12.6	1.4	9.2	8.7	10.3	10.5	7.1	4.9	1.0	27.9
男性50代	1,039	31.7	28.5	14.4	11.5	4.8	9.8	1.5	10.6	11.1	8.4	0.7	7.5	5.8	10.1	10.8	5.3	2.4	1.2	28.4
男性60代	958	42.0	26.7	15.7	11.3	4.1	11.3	1.4	10.0	18.4	8.0	0.6	9.5	7.1	11.9	11.8	4.9	1.8	1.0	24.1
女性10代	354	30.2	43.8	8.5	20.9	41.8	22.9	40.1	9.9	7.9	20.3	42.7	11.3	15.0	2.8	0.0	5.1	5.1	0.6	9.6
女性20代	754	37.1	30.0	13.9	20.3	28.8	20.4	30.8	12.9	12.6	13.8	26.1	11.5	8.9	6.2	6.0	7.7	3.3	0.4	19.0
女性30代	870	40.5	22.6	21.6	19.9	21.1	15.7	25.6	18.5	15.2	17.6	20.7	14.8	7.1	7.5	6.0	9.0	3.2	0.6	20.7
女性40代	1,133	34.3	19.2	17.7	13.9	18.0	12.3	20.9	17.9	16.2	12.5	18.2	11.7	6.1	7.7	6.2	6.0	2.6	0.9	23.7
女性50代	1,044	41.4	21.4	18.9	14.9	15.1	12.3	18.0	18.2	18.1	8.1	15.7	13.3	5.7	5.8	4.8	6.0	1.1	2.1	23.9
女性60代	1,005	44.4	19.2	17.3	13.5	12.4	11.2	14.7	15.9	18.8	6.0	11.8	14.7	5.4	4.8	3.8	4.6	1.1	1.4	23.8

最近1年間で、あなたが積極的にお金を使っているもの／普段お金がかかっているものはどれですか。
 また、今後、積極的にお金を使いたいもの／優先的に確保したいものはどれですか (いくつでも)

お金に関する価値観

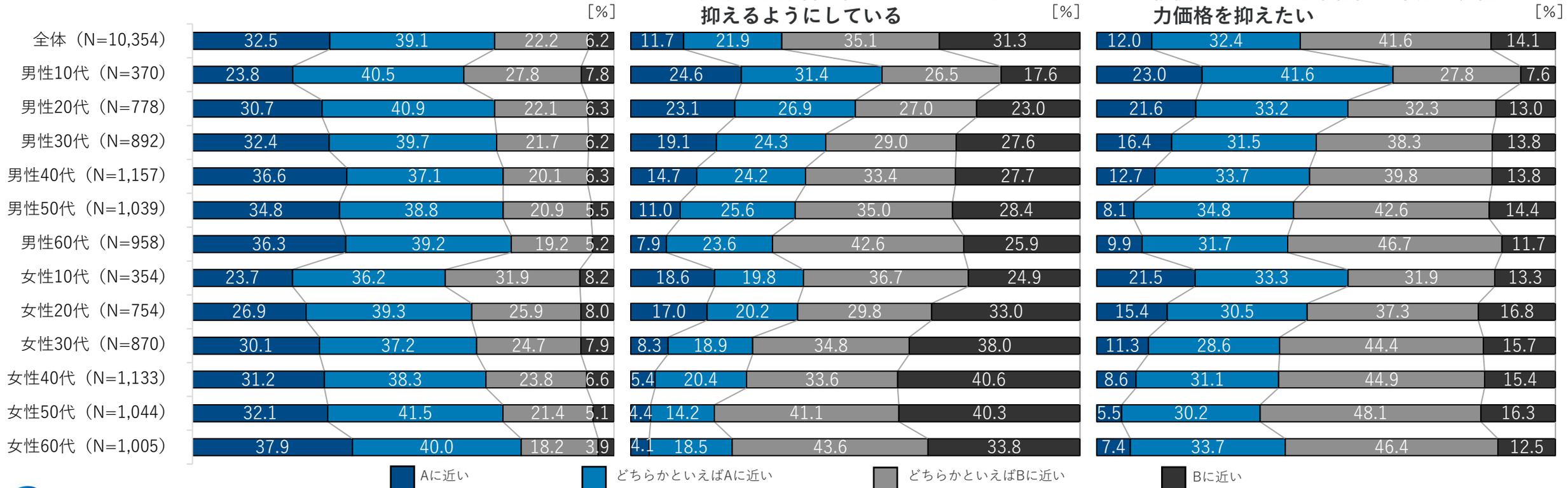
お金に関する考え方として、「資金管理は自ら行いたい」人は7割で、年代が上がるほど高い水準。また、「少額の手数料への支払いはあまり気にしていない」「価格が高くても補償やサービスが充実したものを选びたい」は若年層で高い

お金に関する価値観-性年代別-①

- A：資金管理は自ら行いたい
- B：資金管理は誰かに任せたい

- A：少額の手数料・利子を支払うことはあまり気にしていない
- B：少額の手数料・利子でもできるだけ抑えるようにしている

- A：価格が高くても補償やサービスが充実したものを选びたい
- B：補償やサービスは最低限で十分で、極力価格を抑えたい



あなたのお金に関する考え方としてあてはまるのは、【A】【B】のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

お金に関する価値観

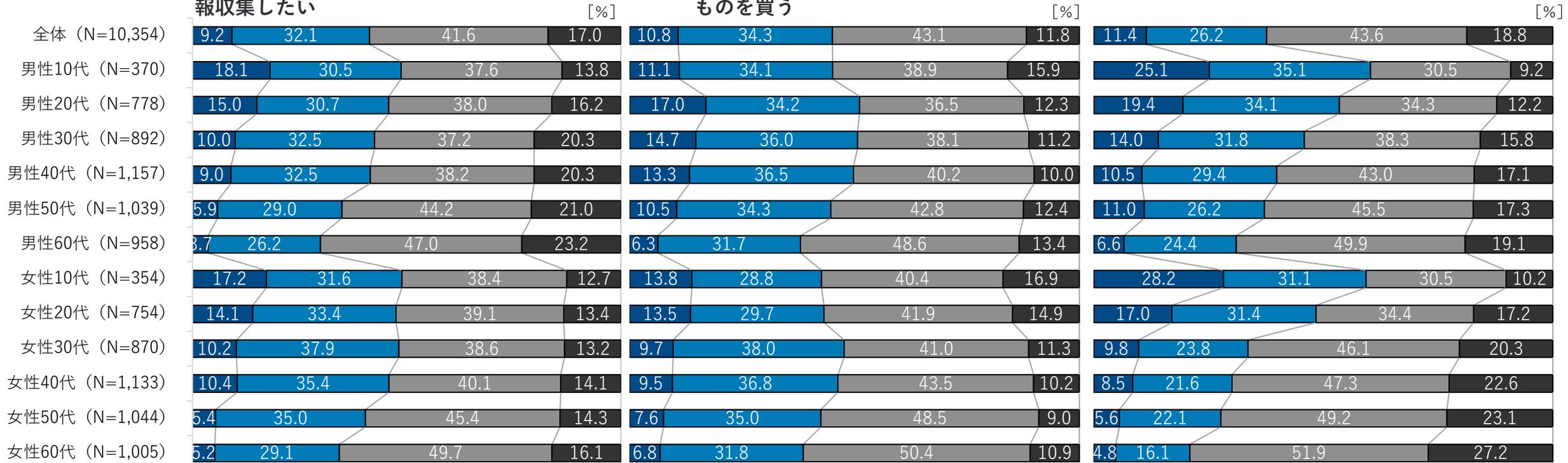
「お金に関することは、専門家に任せたい」「好きなもののためにはお金は惜しまない」は若年層で高い

お金に関する価値観-性年代別-②

- A：お金に関することは、専門家に任せたい
- B：お金に関することは、自分で積極的に情報収集したい

- A：将来の売却価値を考えた上で買う
- B：将来の売却価値は考えず、今欲しいものを買う

- A：好きなもののためにはお金は惜しまない
- B：家計に余裕を持てる範囲でものをかう



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたのお金に関する考え方としてあてはまるのは、【A】【B】のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

お金に関する価値観

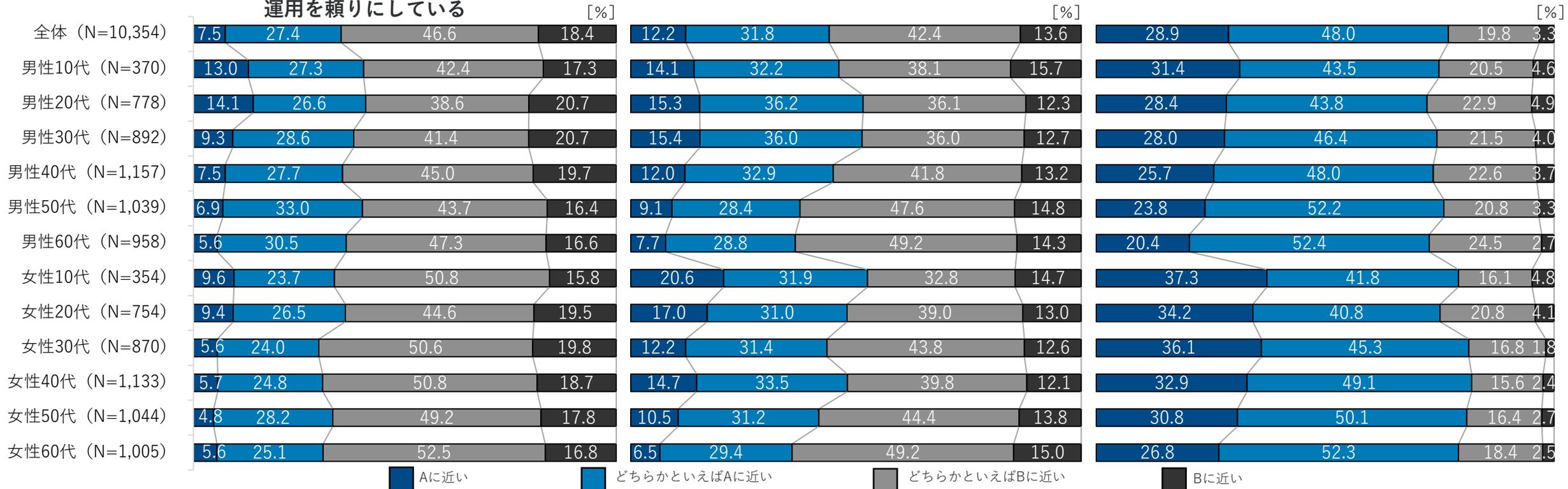
どの年代でも「将来のお金は、個人での貯蓄・資産運用を頼りにしている」が多い。年代が上がるにつれて「お金よりも大事なものがある」と考える人が増える

お金に関する価値観-性年代別-③

- A：将来のお金は、国や企業による保障を頼りにしている
- B：将来のお金は個人での貯蓄・資産運用を頼りにしている

- A：世の中で一番大切なものはお金である
- B：お金よりも大事なものがある

- A：将来のために多めに貯蓄したい
- B：今の生活を便利にするために貯金は最低限にしたい



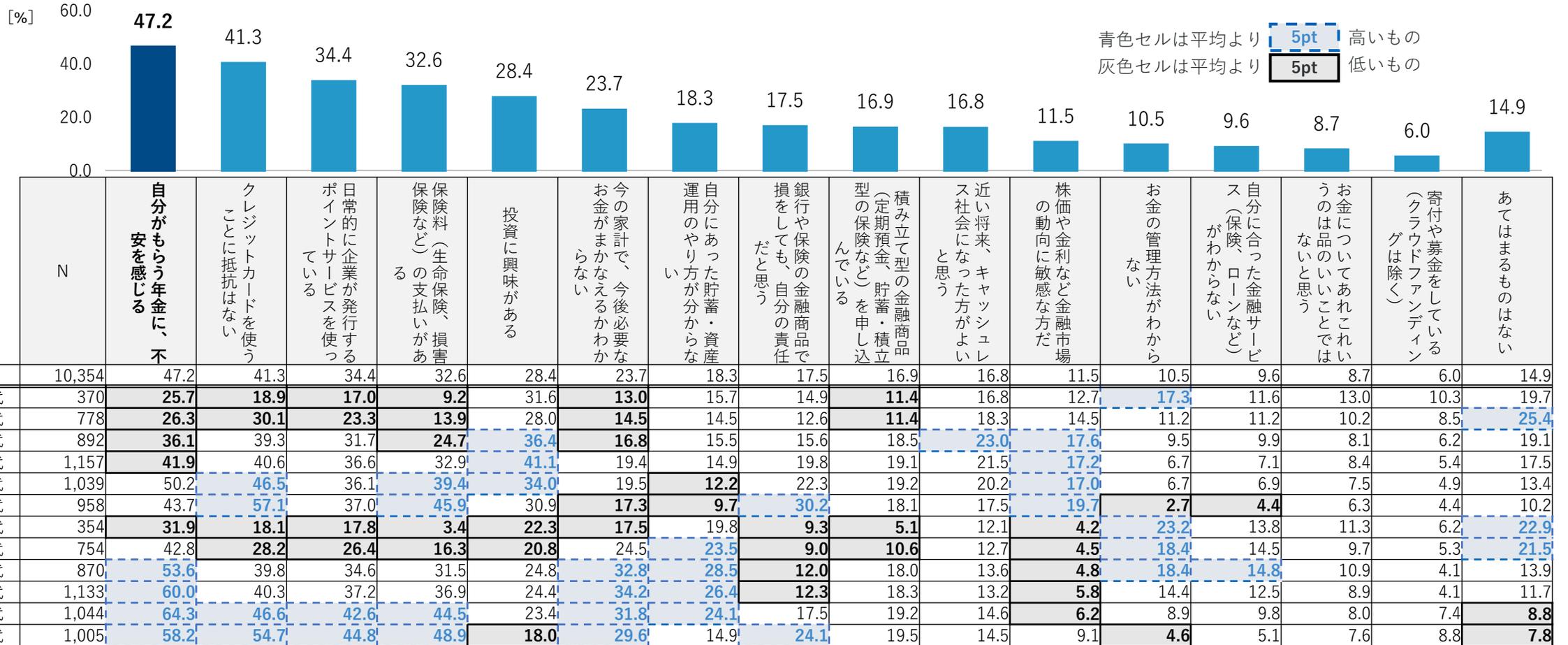
あなたのお金に関する考え方としてあてはまるのは、【A】【B】のどちらですか。（それぞれひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

お金に関する価値観

お金に関する考え方や行動として、「自分がもらう年金に、不安を感じる」が最も高く、特に女性30代以降で高い

お金に対する考え方-性年代別-

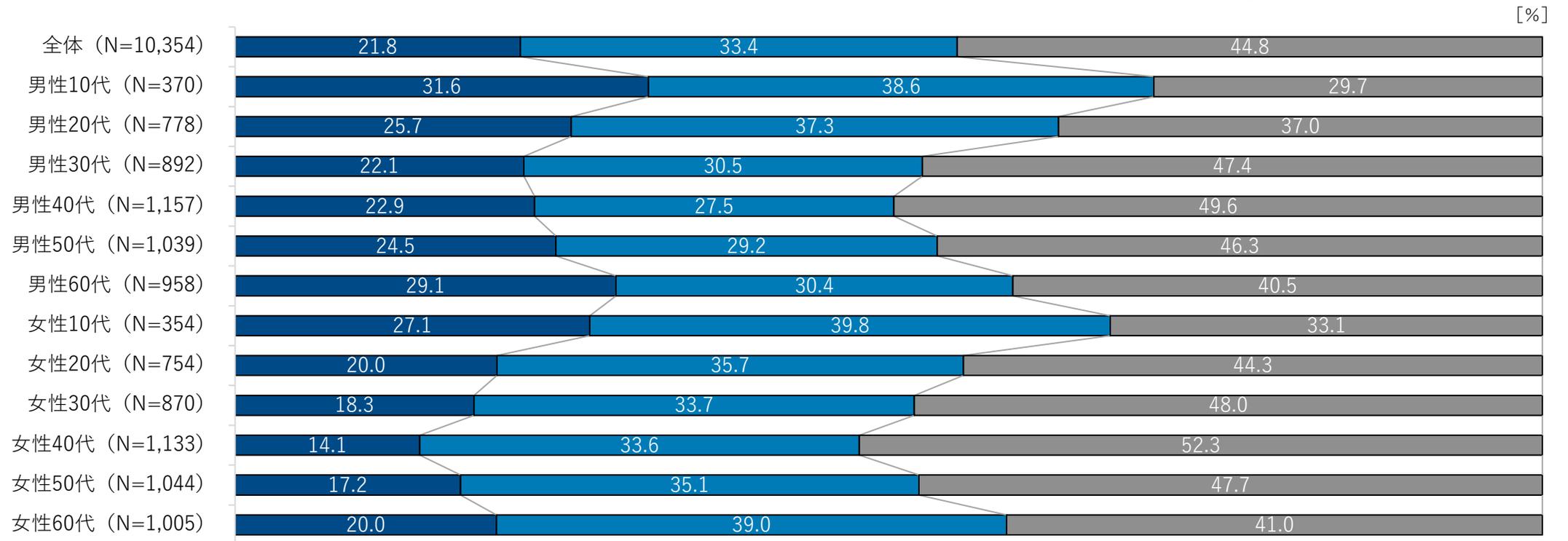


お金に関する考え方や行動として、あなたにあてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

お金に関する価値観

「必要なお金は十分に手に入っている」と思う人は55.2%で、そのうち「多少減っても問題ないと思う」は2割強で、女性の方が男性よりも低い傾向にある

幸せになるためのお金の把握度（今）-性年代別-



必要なお金が十分に手に入っていて、多少減っても問題ないと思う

必要なお金は十分に手に入っているが、今よりも減らすことはできないと思う

不十分だと思う

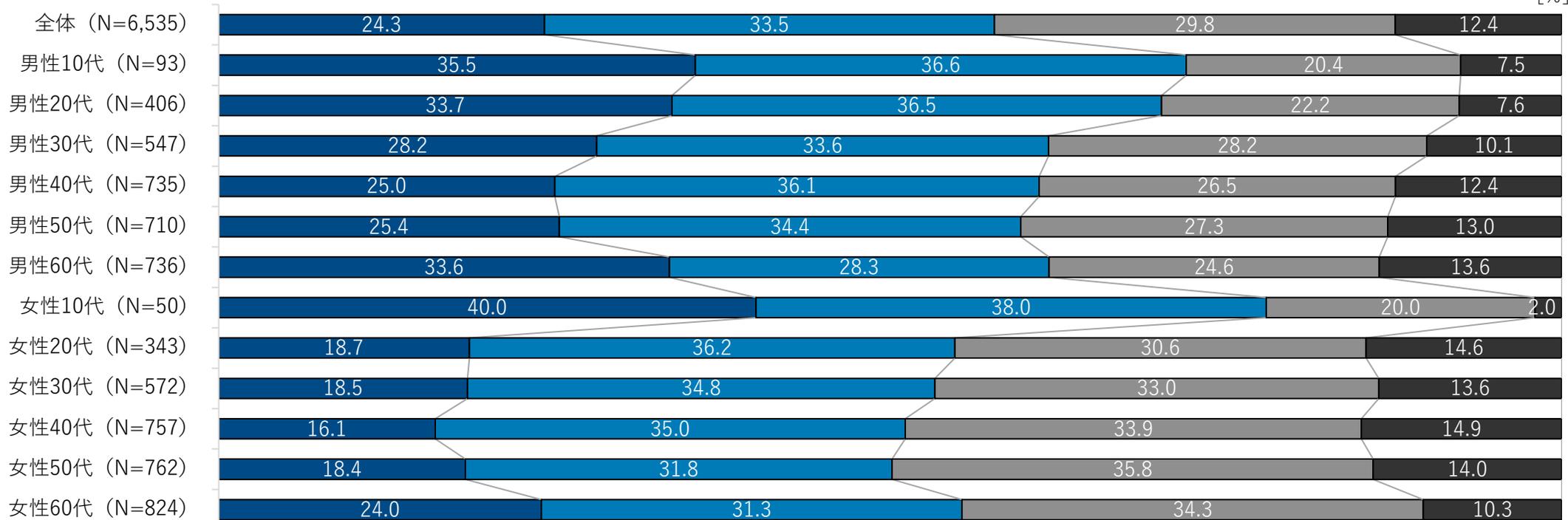
あなたは、日々を豊かに暮らしていくために今必要なお金が、十分に手に入っていると思いますか。（ひとつだけ）

お金に関する価値観

「将来必要なお金を把握した上で、貯蓄を進められている／既にお金がたまっている」と考える人は、4人に1人。女性20～50代でやや低い

幸せになるためのお金の把握度（今後）-性年代別-

[%]



■ 将来必要なお金を把握した上で、貯蓄を進められている／既にお金がたまっている

■ 将来必要なお金を把握しているが、うまく貯蓄ができていない

■ 将来必要になるお金は把握していないが、とりあえず貯蓄をしている

■ 将来必要になるお金は把握しておらず、貯蓄もしていない

あなたの世帯では、今後必要になるお金を把握したうえで、お金を貯蓄していますか。（ひとつだけ）

※将来必要になるお金とは、子どもの学費や自分の老後資金など、今後の生活で必要になるまとまったお金を指します

お金の使い方・貯め方

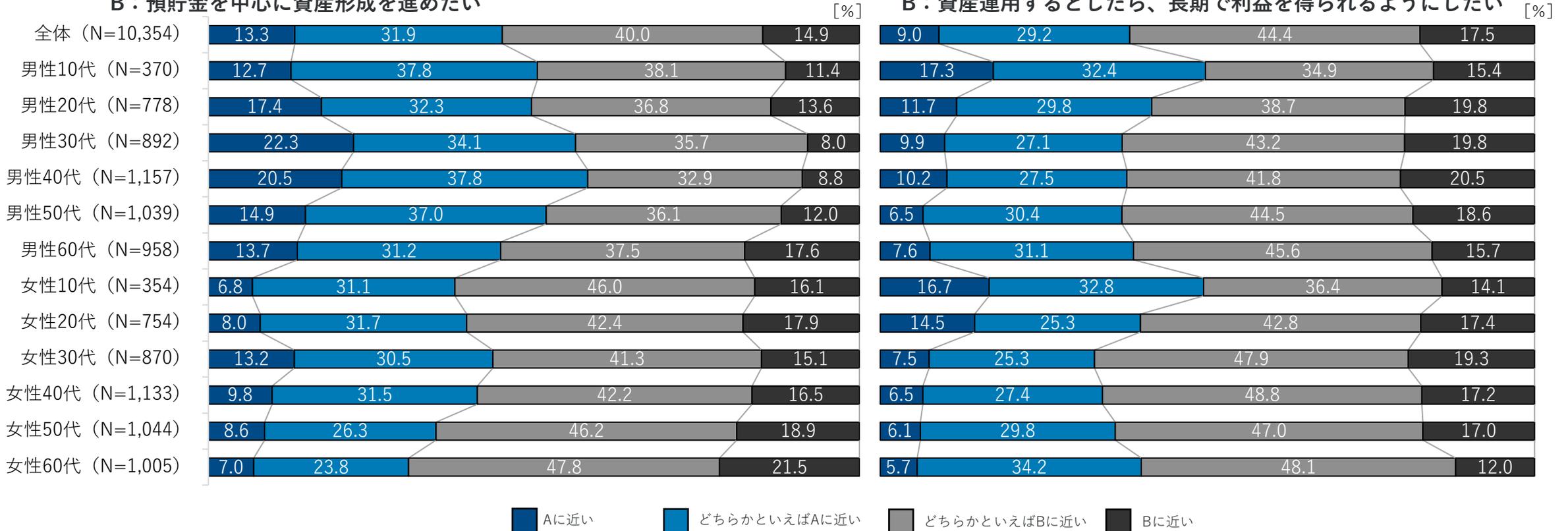
家計・家計管理の実態

資産・お金に関する個人の考えとしては、「預貯金を中心とした資産形成」「長期で利益を得られる資産運用」をしたい人が多く、預貯金を中心とした資産形成は特に女性が進めたいと考える

自身の資産管理に関する考え方-性年代別-①

● A：投資商品や貯蓄型保険などの資産運用を活用して、資産形成を進めたい
B：預貯金を中心に資産形成を進めたい

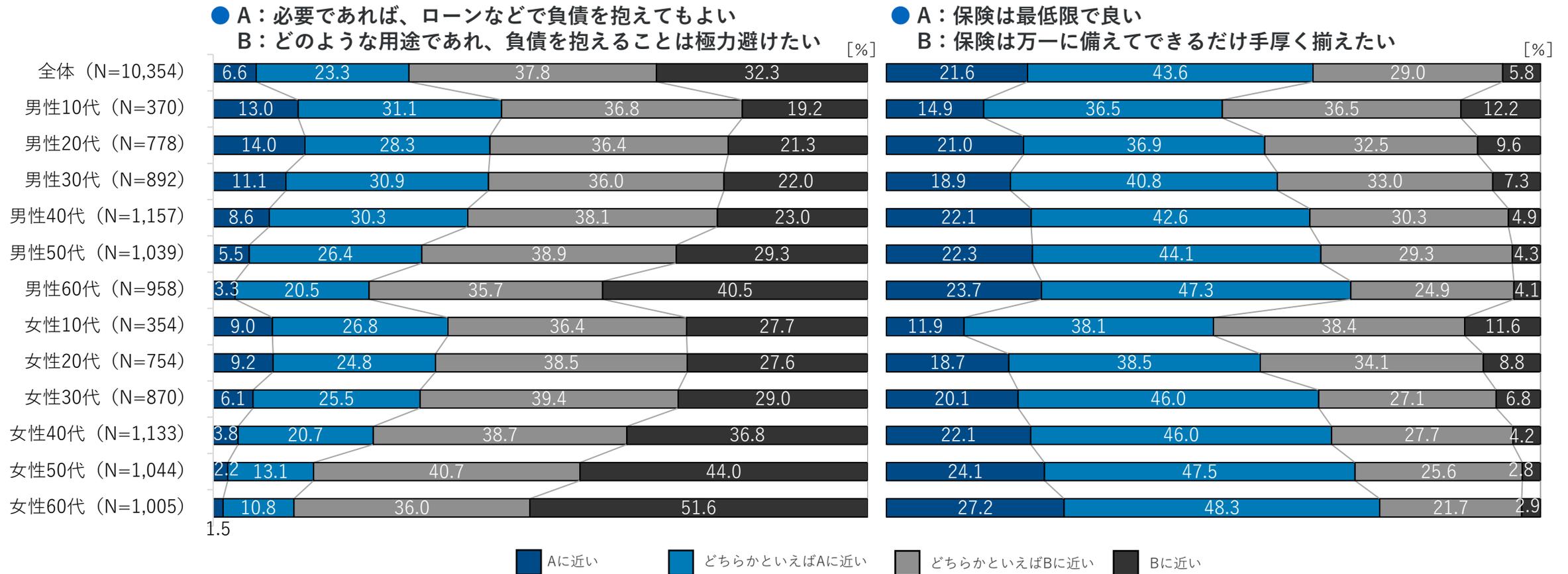
● A：資産運用するとしたら、短期的に利益が得られるようにしたい
B：資産運用するとしたら、長期で利益を得られるようにしたい



あなたご自身の考えと、あなたの世帯の方針として、資産・お金に関する以下の考え方はA,Bのどちらに近いですか。【ご自身】
あてはまるものをひとつお知らせください。(ひとつだけ)

負債については、全体で約3割が抱えてもよいと思っており、男性10～40代では4割と高い。一方、男性10～30代は保険を手厚く揃えたいという意向も全体より高い

自身の資産管理に関する考え方-性年代別-②



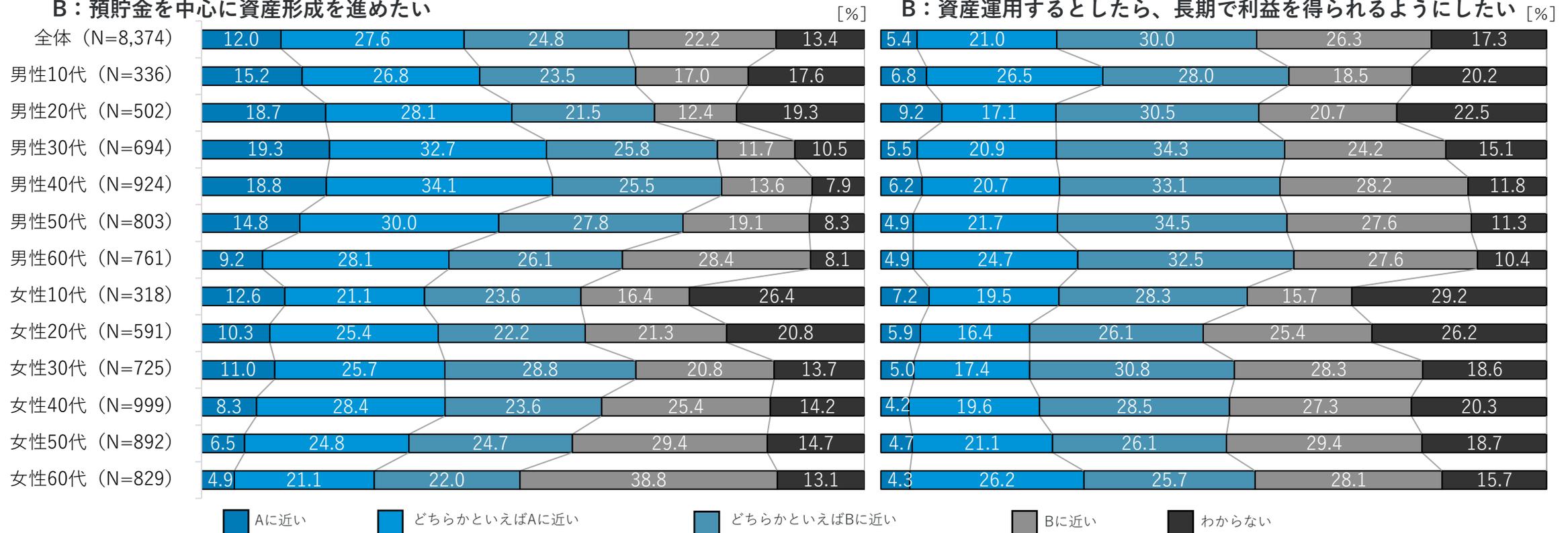
あなたご自身の考えと、あなたの世帯の方針として、資産・お金に関する以下の考え方はA,Bのどちらに近いですか。【ご自身】
あてはまるものをひとつお知らせください。(ひとつだけ)

世帯の方針について見てみると、「預貯金を中心に資産形成を進めたい」という世帯に属する人が多いが、20 - 40代は「投資商品や貯蓄型保険などの資産運用」を活用したい世帯に属する人が相対的に多い

世帯の資産管理に関する考え方-性年代別-③

- A：投資商品や貯蓄型保険などの資産運用を活用して、資産形成を進めたい
- B：預貯金を中心に資産形成を進めたい

- A：資産運用するとしたら、短期的に利益が得られるようにしたい
- B：資産運用するとしたら、長期で利益を得られるようにしたい



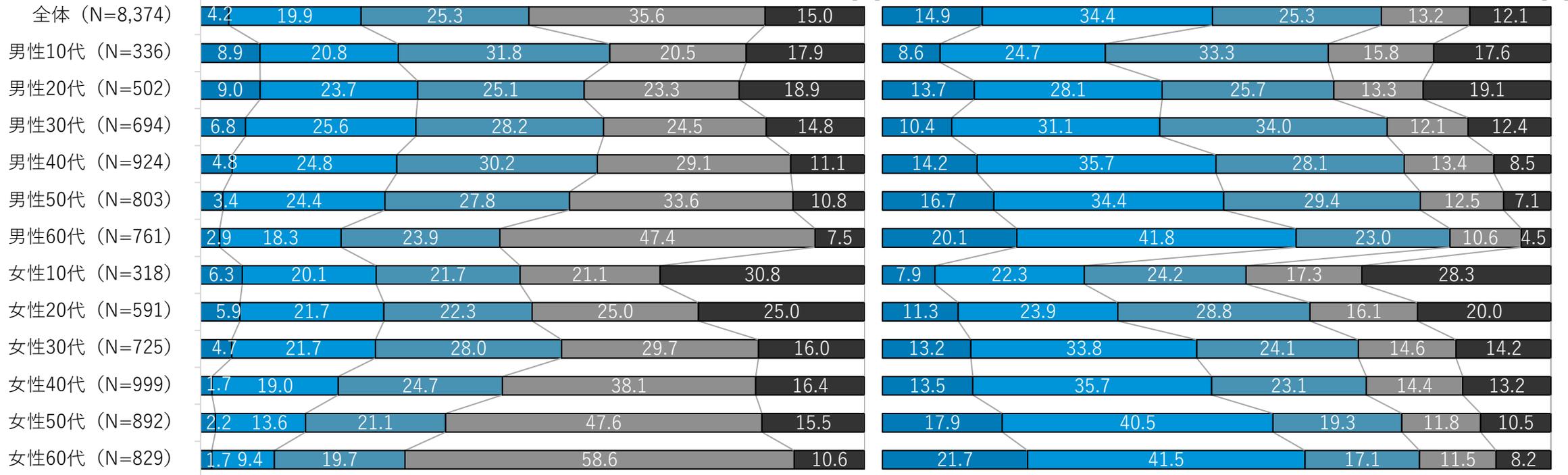
あなたご自身の考えと、あなたの世帯の方針として、資産・お金に関する以下の考え方はA,Bのどちらに近いですか。【世帯の方針】
あてはまるものをひとつお知らせください。(ひとつだけ)

負債・ローンについては、若年層が属する世帯の方が「必要であれば、ローンなど負債を抱えてもよい」と考える傾向が強く、保険については「手厚く揃えたい」傾向が強い。

世帯の資産管理に関する考え方-性年代別-④

● A：必要であれば、ローンなどで負債を抱えてもよい
B：どのような用途であれ、負債を抱えることは極力避けたい [%]

● A：保険は最低限で良い
B：保険は万一に備えてできるだけ手厚く揃えたい [%]



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い ■ わからない

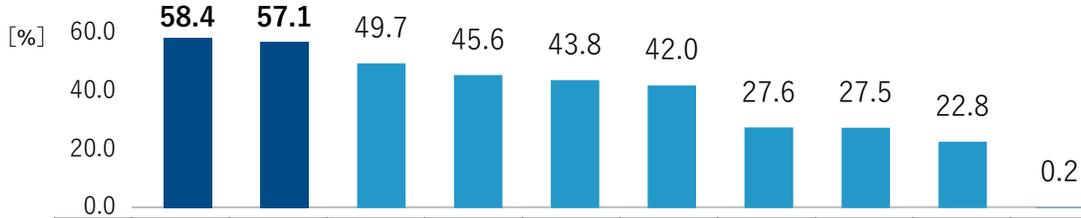
あなたご自身の考えと、あなたの世帯の方針として、資産・お金に関する以下の考え方はA,Bのどちらに近いですか。【世帯の方針】
あてはまるものをひとつお知らせください。(ひとつだけ)

お金のポリシーについて、「身の丈に合った生活」「無駄遣いしない・節約」を理想とする人が多く、実際に行動もできている人が多い。一方、「老後に備えて貯蓄する」は理想に対して実施できている割合が低い

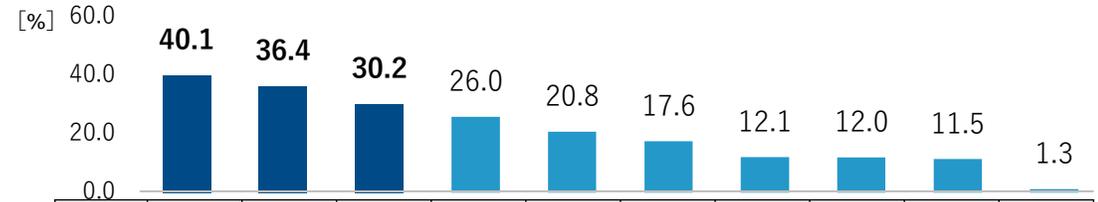
お金のポリシー-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 理想とするもの



● 実際に行動できているもの



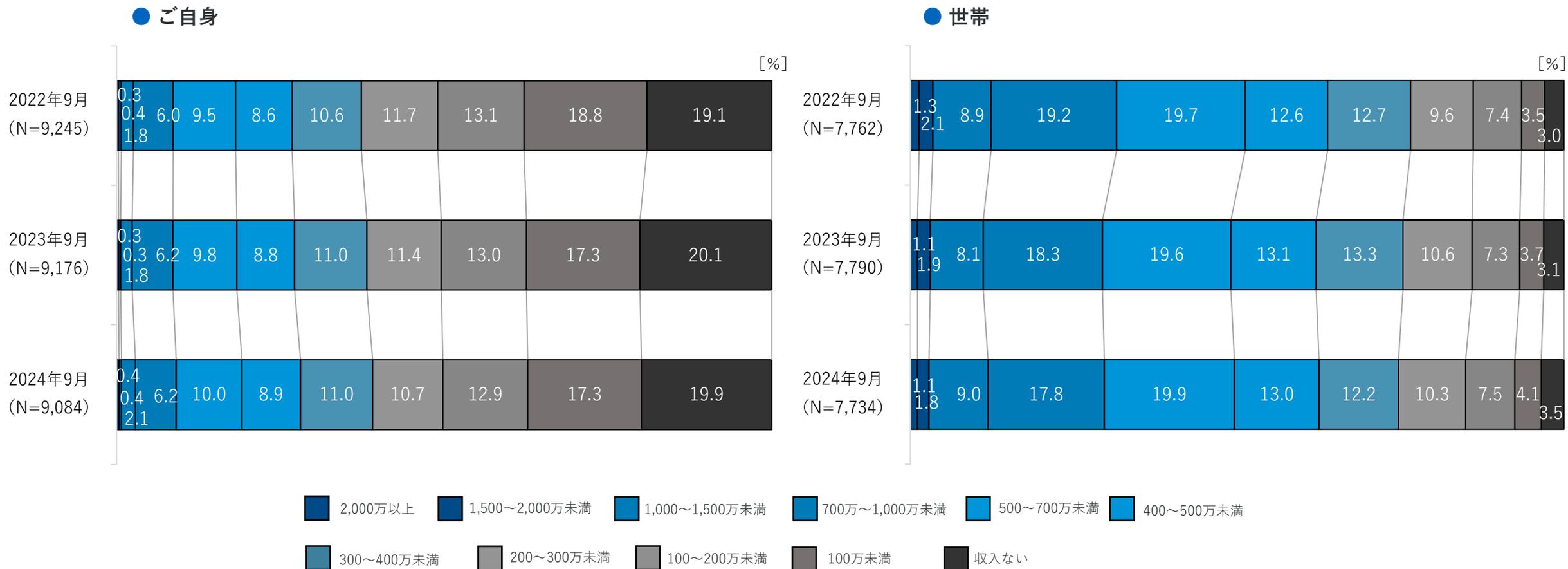
	N	身の丈に合った生活をする	無駄遣いしない・節約をする	必要なものにはきちんとお金を使う	収入と支出のバランスをとるようにする	老後に備えてきちんと貯蓄をする	コストパフォーマンスを意図する	ある使い方(を)をす	方(将来への投資や今しかできないことなど、価値のある使い方)をす	高くても価値があるものであればお金を出す	その他	
全体	10,354	58.4	57.1	49.7	45.6	43.8	42.0	27.6	27.5	22.8	0.2	
性年代	男性10代	370	39.5	47.0	40.5	34.3	22.4	33.5	26.8	24.1	29.5	0.3
	男性20代	778	39.7	47.6	36.4	36.4	24.2	38.9	25.7	30.6	25.3	0.5
	男性30代	892	48.0	48.0	41.8	40.8	33.1	42.3	27.2	38.5	22.6	0.1
	男性40代	1,157	52.8	48.9	44.7	42.8	38.5	47.3	28.8	33.4	24.5	0.3
	男性50代	1,039	56.7	51.4	42.7	42.9	42.3	42.3	26.8	25.0	19.7	0.2
	男性60代	958	65.3	55.5	48.9	44.5	44.9	43.4	25.9	23.0	17.7	0.0
	女性10代	354	39.5	57.6	50.0	47.5	29.7	37.6	25.1	18.1	28.0	0.0
	女性20代	754	50.1	58.1	50.4	44.2	38.9	39.9	27.5	25.6	21.6	0.0
	女性30代	870	61.7	64.4	55.7	50.6	48.6	43.7	28.4	29.2	26.0	0.3
	女性40代	1,133	65.0	65.7	55.6	51.9	54.9	43.8	26.7	29.1	22.8	0.0
	女性50代	1,044	72.4	67.0	60.0	53.4	60.2	43.6	31.5	26.6	22.7	0.6
	女性60代	1,005	78.3	65.5	60.5	48.7	58.0	37.3	27.9	19.3	20.7	0.0

	N	身の丈に合った生活をする	無駄遣いしない・節約をする	必要なものにはきちんとお金を使う	コストパフォーマンスを意図する	収入と支出のバランスをとるようにする	老後に備えてきちんと貯蓄をする	ある使い方(を)をす	方(将来への投資や今しかできないことなど、価値のある使い方)をす	高くても価値があるものであればお金を出す	その他	
全体	10,354	40.1	36.4	30.2	26.0	20.8	17.6	12.1	12.0	11.5	1.3	
性年代	男性10代	370	22.4	27.0	26.2	18.6	16.2	8.4	8.6	14.1	18.4	1.4
	男性20代	778	26.3	31.4	22.1	24.2	19.2	12.0	17.4	14.9	14.8	1.2
	男性30代	892	31.7	28.8	26.1	27.6	20.6	14.8	21.2	12.8	11.4	0.6
	男性40代	1,157	39.3	33.3	26.9	31.6	21.6	17.0	16.1	13.1	11.1	0.6
	男性50代	1,039	41.7	34.5	27.1	29.8	20.8	18.3	13.9	12.3	10.2	1.3
	男性60代	958	49.9	40.2	30.3	28.3	24.1	24.3	11.9	11.9	9.9	0.3
	女性10代	354	17.8	31.4	30.2	19.8	18.1	7.1	4.2	11.0	13.0	0.8
	女性20代	754	26.5	36.2	26.9	22.4	17.0	11.1	8.2	10.6	8.9	1.3
	女性30代	870	39.4	35.1	33.7	23.4	20.1	14.6	9.9	9.5	11.6	2.3
	女性40代	1,133	41.1	39.6	33.5	23.7	19.2	18.3	9.9	9.6	10.7	1.9
	女性50代	1,044	50.2	43.1	35.4	26.1	22.2	22.1	8.9	11.9	11.7	2.0
	女性60代	1,005	61.6	45.5	39.3	25.2	24.3	27.3	9.0	13.2	11.8	1.2

以下のお金に対する考え方・行動のうち、あなた自身が理想とするものと、そのうち実際に行動できているものをすべてお知らせください(いくつでも)

ご自身で収入がないという人は全体の2割程度。世帯年収は300万円未満がここ3年間で微増で推移している

年収-時系列-



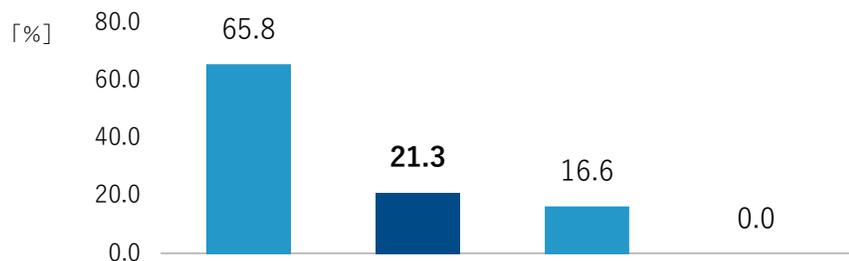
あなたご自身と、世帯の最近1年間の収入（ボーナスや臨時収入（退職金を含む）、年金などを含めた税込み）は、どのくらいですか。（それぞれひとつずつ）

メインの仕事以外に収入がある人は、女性よりも男性が多く、収入源としては株の配当・利益、家賃収入等の「労働以外による収入（株の配当・利益、家賃収入等）※年金は除く」が多い

メインの仕事以外の収入有無-性年代別-

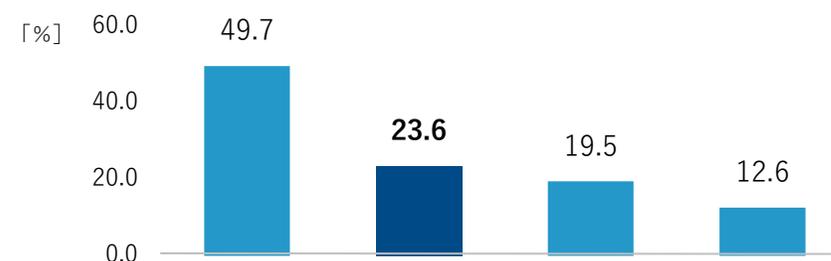
青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● ご自身



		N	上記の収入はない	労働以外による収入（株の配当・利益、家賃収入等）※年金は除く	副業・兼業による労働収入	わからない
全体		7,275	65.8	21.3	16.6	0.0
性年代	男性10代	120	56.7	40.0	5.8	0.0
	男性20代	605	58.5	26.6	22.3	0.0
	男性30代	758	59.0	27.6	20.1	0.0
	男性40代	965	63.2	25.3	16.7	0.0
	男性50代	832	66.3	23.9	12.6	0.0
	男性60代	801	60.0	28.3	14.5	0.0
	女性10代	119	82.4	12.6	6.7	0.0
	女性20代	511	73.0	13.5	16.8	0.0
	女性30代	564	70.0	14.0	19.0	0.0
	女性40代	729	72.0	13.2	17.1	0.0
	女性50代	625	69.8	14.1	18.1	0.0
	女性60代	646	69.2	17.2	14.7	0.0

● 世帯



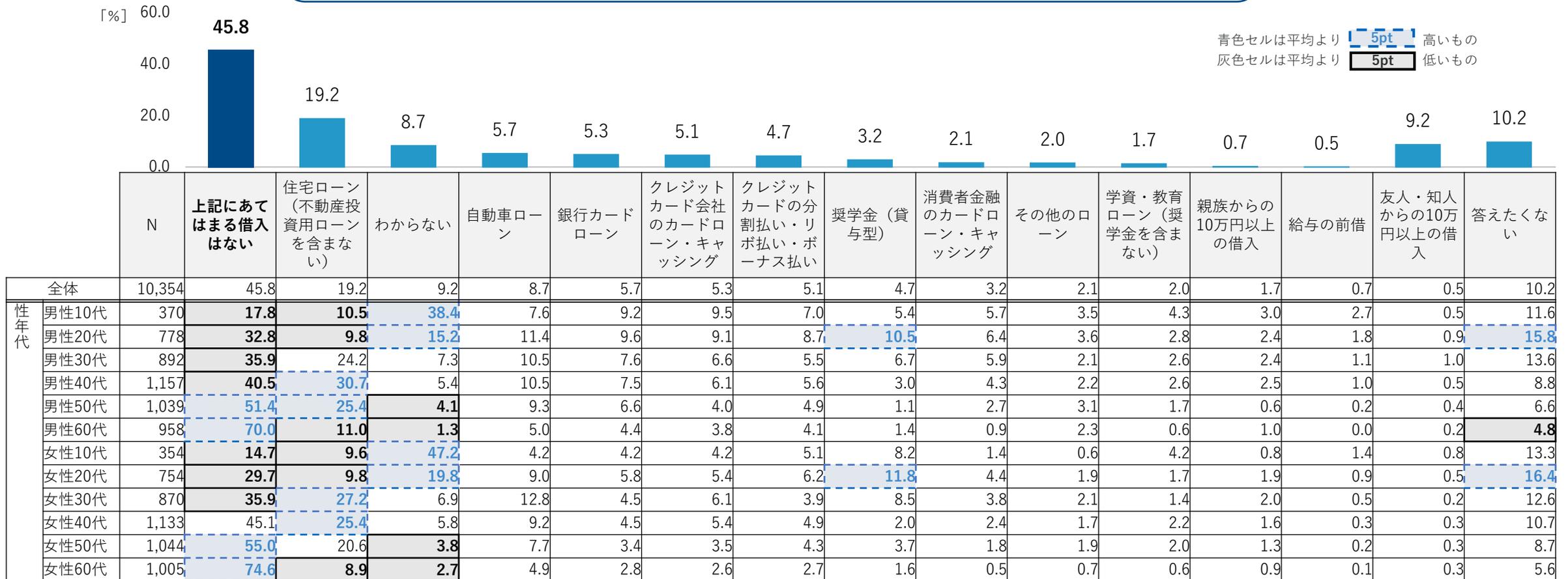
		N	上記の収入はない	労働以外による収入（株の配当・利益、家賃収入等）※年金は除く	副業・兼業による労働収入	わからない
全体		7,466	49.7	23.6	19.5	12.6
性年代	男性10代	173	23.7	31.2	27.7	29.5
	男性20代	566	32.0	30.4	26.9	21.4
	男性30代	736	40.8	30.0	21.7	16.4
	男性40代	951	47.6	27.0	18.9	13.0
	男性50代	829	56.0	25.0	14.1	8.7
	男性60代	786	53.3	29.5	16.8	4.6
	女性10代	112	33.0	22.3	19.6	29.5
	女性20代	469	44.3	16.0	20.9	23.7
	女性30代	639	50.2	16.7	22.1	15.2
	女性40代	783	55.4	17.1	18.5	12.8
	女性50代	715	60.0	17.3	18.3	7.3
	女性60代	707	59.8	21.5	18.5	3.5

あなたご自身、世帯では、以下のような収入がありますか。あてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

家計・家計管理の実態

聴取した借入については「借入はない」と答えた人が半数弱。借入がある人の中では、30～50代は住宅ローン、20代は奨学金が多い

家庭で保有する負債-性年代別-



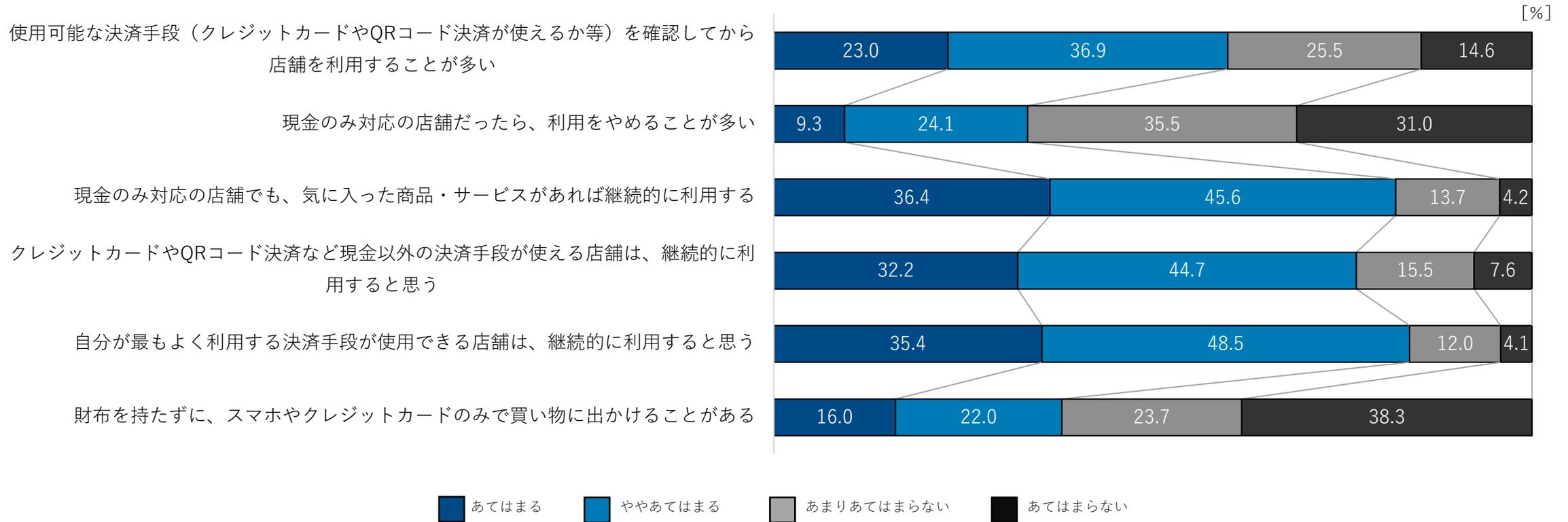
あなたの世帯では、現在以下の借入がありますか。個人のためか世帯のためかは問わず、世帯のどなたか名義の借入として
あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

お金の使い方・貯め方

金融・決済サービスの利用実態

「現金以外の決済手段が使える店舗は継続的に利用」「最もよく利用する決済手段が使用できる店舗は継続的に利用」が8割以上で、決済手段が店舗選びに影響する人は多い

決済手段が店舗での買い物行動に与える影響



店舗での買い物を行う際の、あなたの行動にあてはまるものをそれぞれお答えください。（それぞれひとつずつ）

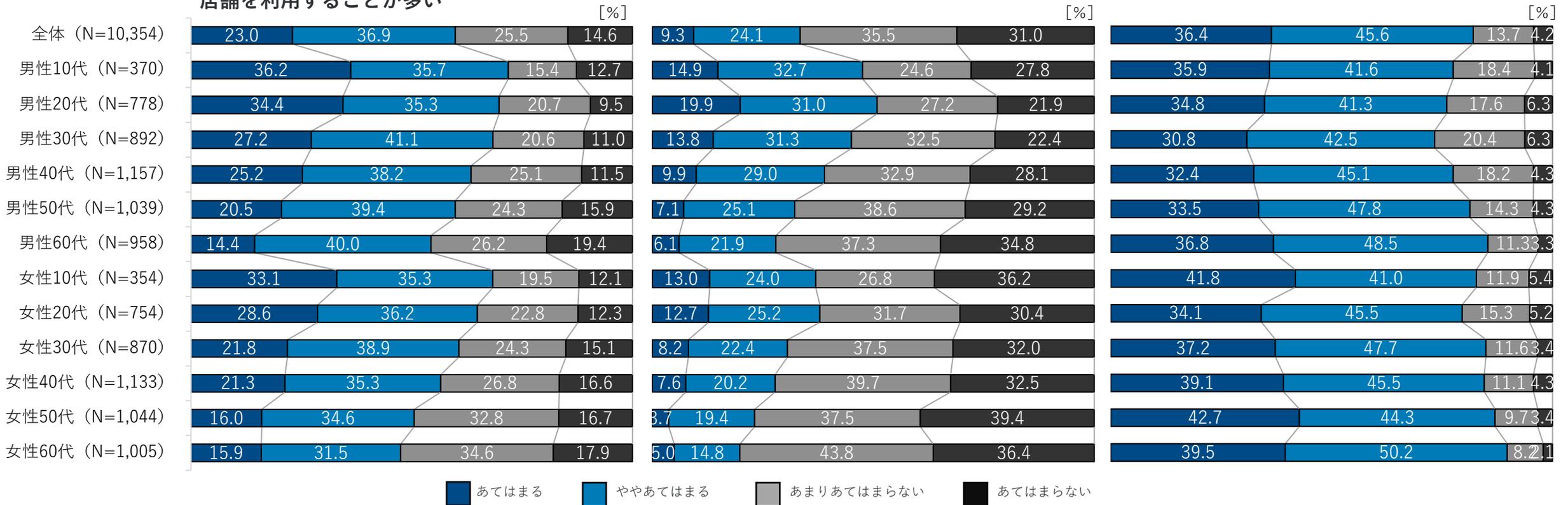
使用可能な決済手段を確認してから店舗を利用する人や、現金のみ対応の店舗だったら利用をやめることが多い人が若い年代が多い

決済手段が店舗での買い物行動に与える影響-性年代別-①

● 使用可能な決済手段（クレジットカードやQRコード決済が使えるか等）を確認してから店舗を利用することが多い

● 現金のみ対応の店舗だったら、利用をやめることが多い

● 現金のみ対応の店舗でも、気に入った商品・サービスがあれば継続的に利用する



店舗での買い物を行う際の、あなたの行動にあてはまるものをそれぞれお答えください。（それぞれひとつずつ）

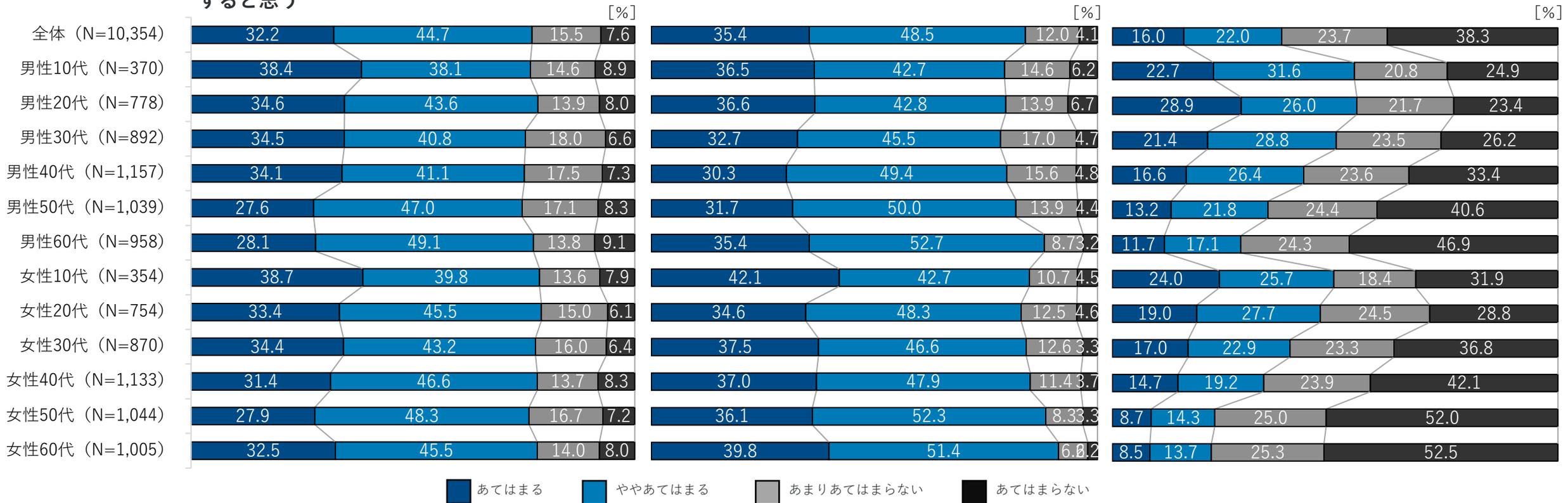
「現金以外の決済手段が使える」場合、継続利用したい人は年代を問わず8割程度。財布を持たずに買い物に行く人は若年層が多い

決済手段が店舗での買い物行動に与える影響-性年代別-②

● クレジットカードやQRコード決済など現金以外の決済手段が使える店舗は、継続的に利用すると思う

● 自分が最もよく利用する決済手段が使用できる店舗は、継続的に利用すると思う

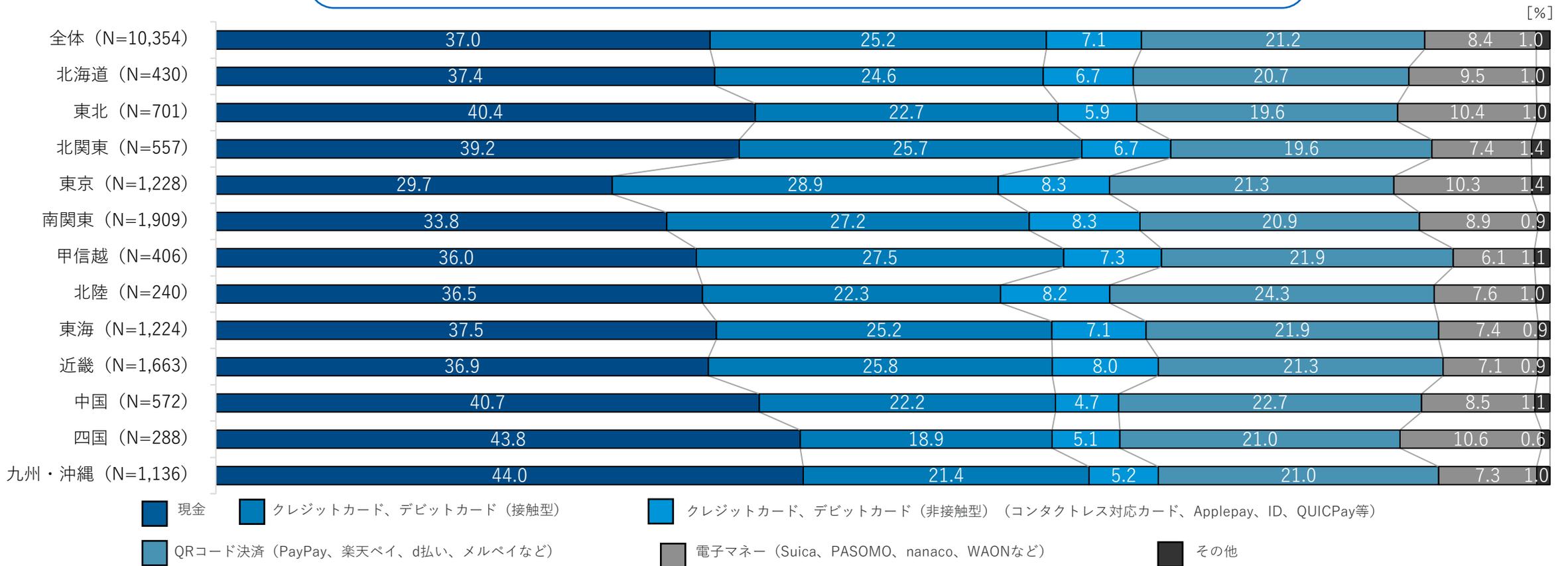
● 財布を持たずに、スマホやクレジットカードのみで買い物に出かけることがある



店舗での買い物を行う際の、あなたの行動にあてはまるものをそれぞれお答えください。(それぞれひとつずつ)

店舗における決済手段の利用頻度をみると、「現金」「クレジットカード、デビットカード（接触型）」「QRコード決済」の順が多い。地域別にみると、東京は「現金」の利用頻度が少ない

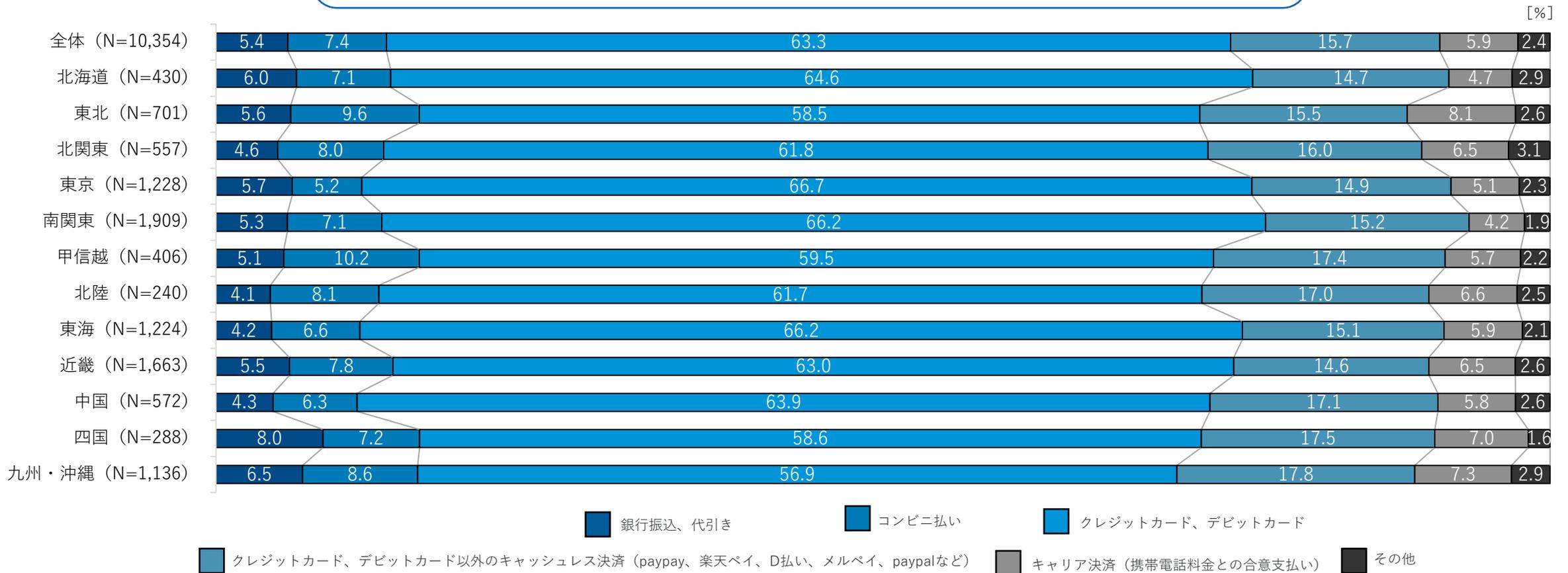
オフラインでの決済手段-エリア別-



あなたはご自身でお店での買い物や食事（オンラインショッピングでの買い物は除く）をするとき、以下の支払い方法をどれくらいの頻度で使いますか。それぞれの割合についてお知らせください。

オンラインにおける決済手段の利用頻度は、「クレジットカード、デビットカード」が最も多い。
地域別にみると、東京が「クレジットカード、デビットカード」を最も高い頻度で利用している

オンラインでの決済手段-エリア別-

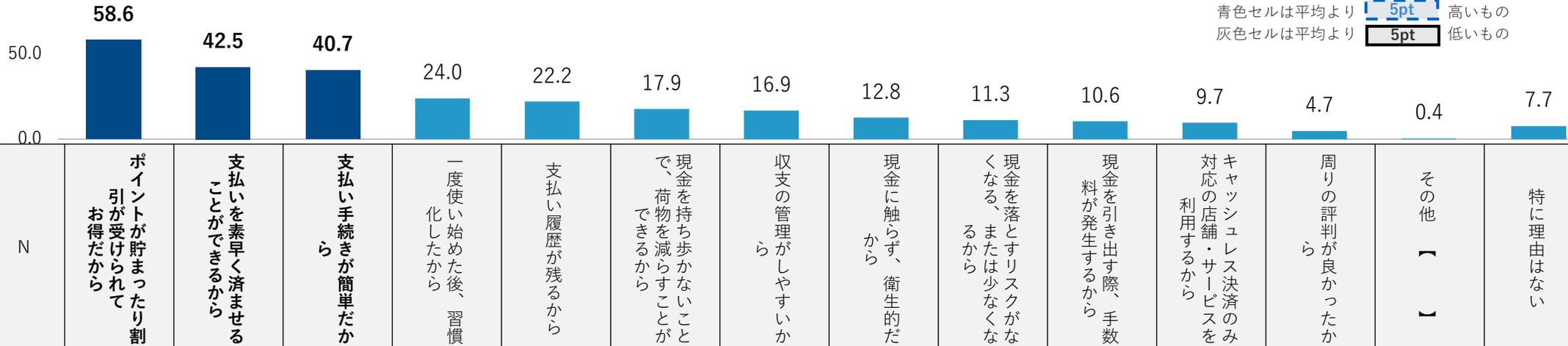


あなたご自身でオンラインショッピングをするとき、以下の支払い方法をどれくらいの頻度で使いますか。それぞれの割合についてお知らせください。

キャッシュレスサービスを利用している理由として、6割弱が「ポイントが貯まったり割引が受けられてお得だから」と回答。「支払いが素早く終わるから」「簡単だから」は次点で約4割

キャッシュレス利用理由-性年代別-

[%] 100.0



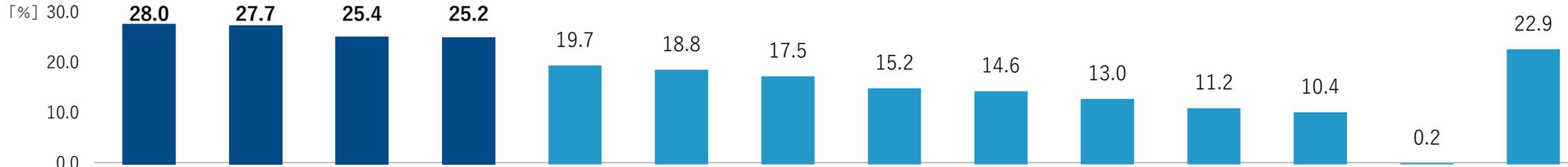
N		ポイントが貯まったり割引が受けられてお得だから	支払いが素早く済ませることが出来るから	支払い手続きが簡単だから	一度使い始めた後、習慣化したから	支払い履歴が残るから	現金を持ち歩かないことで、荷物を減らすことができるから	収支の管理がしやすいから	現金に触らず、衛生的だから	現金を落とすリスクがなくなる、または少なくなるから	現金を引き出す際、手数料が発生するから	キャッシュレス決済のみ対応の店舗・サービスを利用するから	周りの評判が良かったから	その他	特に理由はない	
全体	9,092	58.6	42.5	40.7	24.0	22.2	17.9	16.9	12.8	11.3	10.6	9.7	4.7	0.4	7.7	
性年代	男性10代	296	39.2	43.9	37.8	20.9	17.6	22.6	18.9	19.3	14.9	11.5	13.5	14.5	0.7	7.1
	男性20代	633	42.5	35.4	30.0	25.9	18.5	19.6	21.0	18.2	13.6	14.1	17.7	12.3	0.2	10.6
	男性30代	754	54.2	36.3	36.2	22.4	21.6	19.9	22.5	14.2	12.5	14.1	12.1	9.2	0.1	8.0
	男性40代	1,013	58.2	38.5	38.2	24.0	21.3	17.6	17.6	12.3	12.9	13.4	11.7	5.6	1.1	9.1
	男性50代	926	59.3	39.8	40.1	21.9	21.1	16.6	14.9	10.0	11.1	11.6	10.0	2.2	0.4	8.5
	男性60代	878	57.4	42.6	45.9	20.5	27.7	19.5	18.1	8.9	14.0	9.0	6.9	0.7	0.7	7.9
	女性10代	302	41.7	50.0	37.1	20.9	19.9	20.2	11.3	9.3	12.3	13.2	9.3	7.0	0.0	11.3
	女性20代	644	52.5	44.9	36.6	20.3	20.7	18.3	18.0	12.3	9.3	12.0	8.4	7.8	0.2	8.4
	女性30代	765	63.4	45.2	37.3	27.1	19.7	18.6	15.3	13.3	9.9	10.8	8.0	3.9	0.3	5.1
	女性40代	1,011	65.3	41.0	42.4	28.9	20.0	17.2	14.3	13.3	9.9	8.4	8.9	2.9	0.4	6.9
	女性50代	952	66.9	46.5	45.2	23.6	21.8	14.3	13.8	13.4	10.0	6.8	7.2	1.7	0.3	7.1
	女性60代	918	69.9	50.1	51.1	26.3	30.3	16.7	17.6	12.4	8.5	7.0	6.8	1.2	0.5	5.6

あなたがキャッシュレスサービスを利用している理由としてあてはまるものを全てお知らせください。(いくつでも)

キャッシュレスサービスに対する不安としては、通信障害やシステムトラブル、個人情報流出や不正利用、お金を使いすぎてしまう可能性をあげる人が多い

キャッシュレスへの不満・不安-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



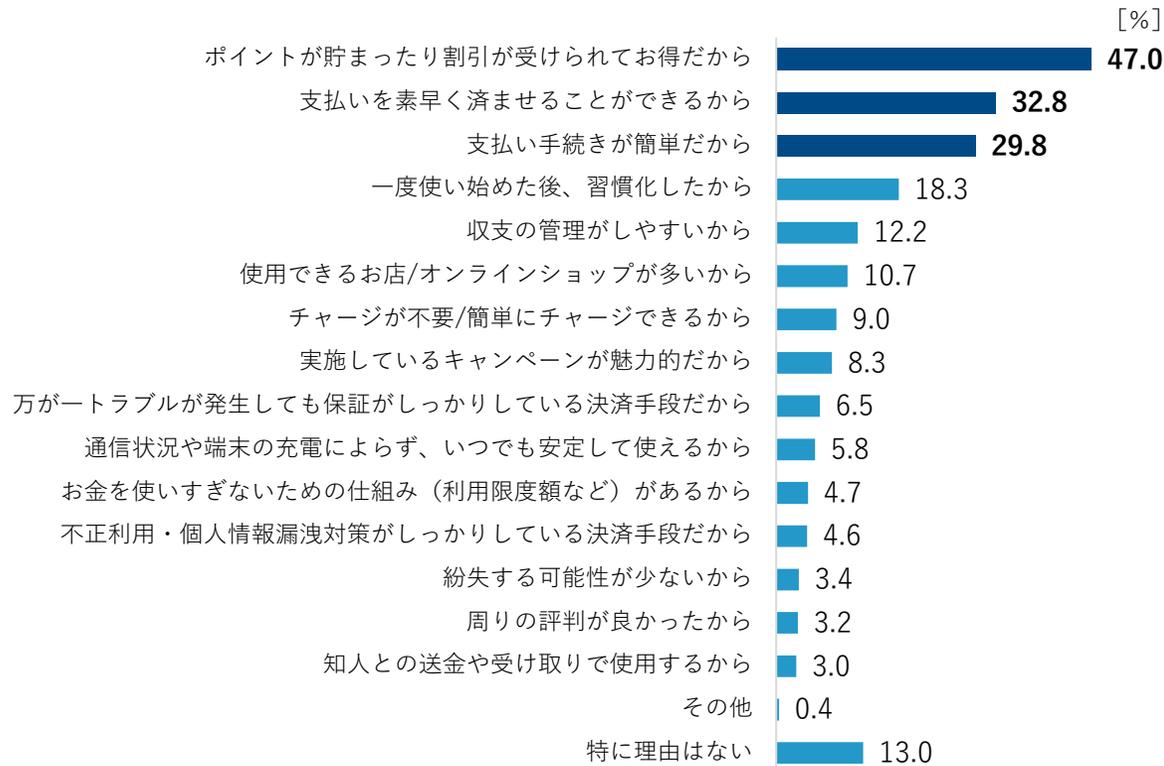
	N	通信障害やシステムトラブル、災害が発生した際、使用することができない	お金を使う感覚がなく、使いすぎてしまわないか不安	個人情報の流出・漏洩が心配	不正利用やセキュリティ対策に不安を感じる	使えるお店が限られている	スマートフォンの充電が切れた場合、使えない	カードやスマートフォンの携帯端末を紛失するリスクがある	画面やアプリ・QRコード等が表示されるまでに時間がかかる	チャージすることを面倒に感じる	使い分けが面倒	手数料が発生する	サービスの種類が多すぎるため、何を使うべきかわからない	その他	特に不満や不便、不安に感じることはない	
全体	10,354	28.0	27.7	25.4	25.2	19.7	18.8	17.5	15.2	14.6	13.0	11.2	10.4	0.2	22.9	
性年代	男性10代	370	21.1	28.9	15.9	15.1	23.8	15.1	19.2	14.9	18.1	10.8	11.6	0.3	22.7	
	男性20代	778	20.4	23.4	17.6	15.7	17.0	14.8	13.2	11.2	11.3	13.0	10.0	0.1	30.3	
	男性30代	892	21.7	20.2	19.3	18.9	17.9	15.0	16.1	13.1	10.8	12.3	11.7	0.0	30.2	
	男性40代	1,157	25.6	22.8	20.2	20.7	20.6	17.9	16.7	14.3	13.3	13.9	13.2	9.6	0.2	25.9
	男性50代	1,039	27.2	19.9	23.1	23.6	17.5	17.1	16.3	13.9	11.3	12.9	11.5	8.5	0.1	27.7
	男性60代	958	26.4	21.6	28.9	31.0	16.8	15.0	21.7	12.4	12.7	12.2	11.4	9.7	0.5	24.0
	女性10代	354	24.3	39.0	18.4	16.7	29.4	23.7	10.7	19.8	23.2	11.9	16.9	9.6	0.0	18.9
	女性20代	754	24.4	36.2	22.0	18.4	17.9	16.7	12.9	15.9	14.3	10.5	11.7	10.2	0.0	23.9
	女性30代	870	30.0	39.3	27.9	27.4	20.3	20.2	16.1	16.0	15.7	14.6	9.0	10.5	0.1	18.2
	女性40代	1,133	31.1	34.2	29.9	30.4	19.2	23.4	19.6	18.1	16.4	13.8	9.7	12.1	0.3	17.4
	女性50代	1,044	36.4	31.2	33.9	33.2	21.8	24.5	22.0	16.7	18.1	14.8	8.3	10.9	0.3	17.2
	女性60代	1,005	37.0	25.5	34.4	35.6	21.4	20.8	19.9	15.7	16.1	13.8	8.6	10.7	0.4	18.4

あなたが、キャッシュレスサービスに対して不満を感じることを、不便・不安だと思うことについて、あてはまるものを全てお知らせください。(いくつでも)

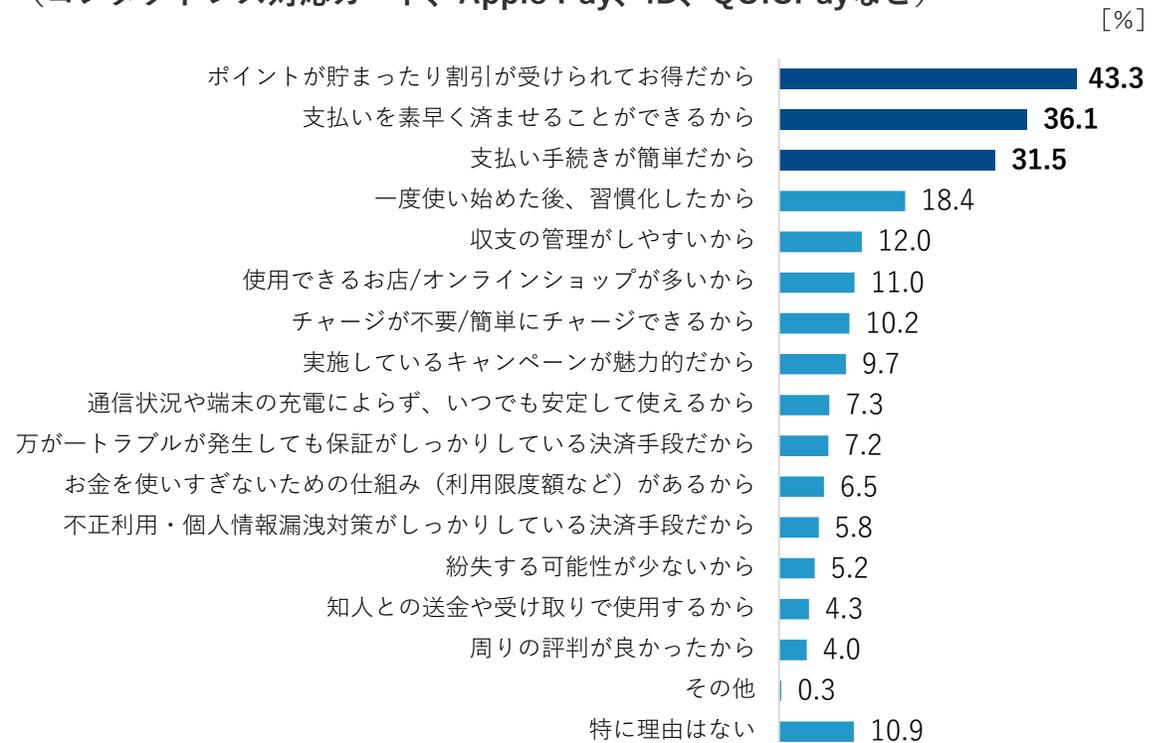
店舗でクレジットカードを利用する理由としては、「ポイントが貯まったり割引が受けられる」「支払いを素早く済ませることができるから」「支払い手続きが簡単だから」が多い

決済手段ごとの選択理由①

● 【店舗での買い物・食事】クレジットカード、デビットカード（接触型）



● 【店舗での買い物・食事】クレジットカード、デビットカード（非接触型）
（コンタクトレス対応カード、Apple Pay、iD、QUICPayなど）

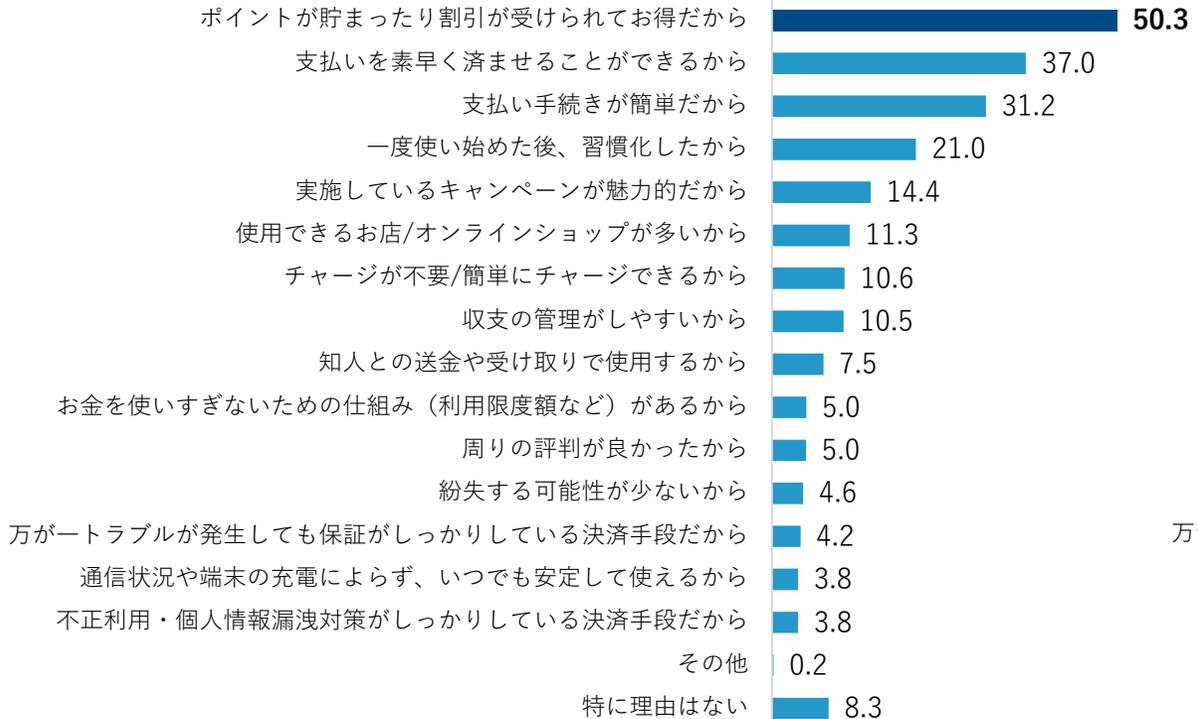


あなたが店舗で買い物や食事をした時、オンラインショッピングするときについてお伺いします。
あなたが以下の支払方法を利用する理由としてあてはまるものを全てお知らせください。（いくつでも）

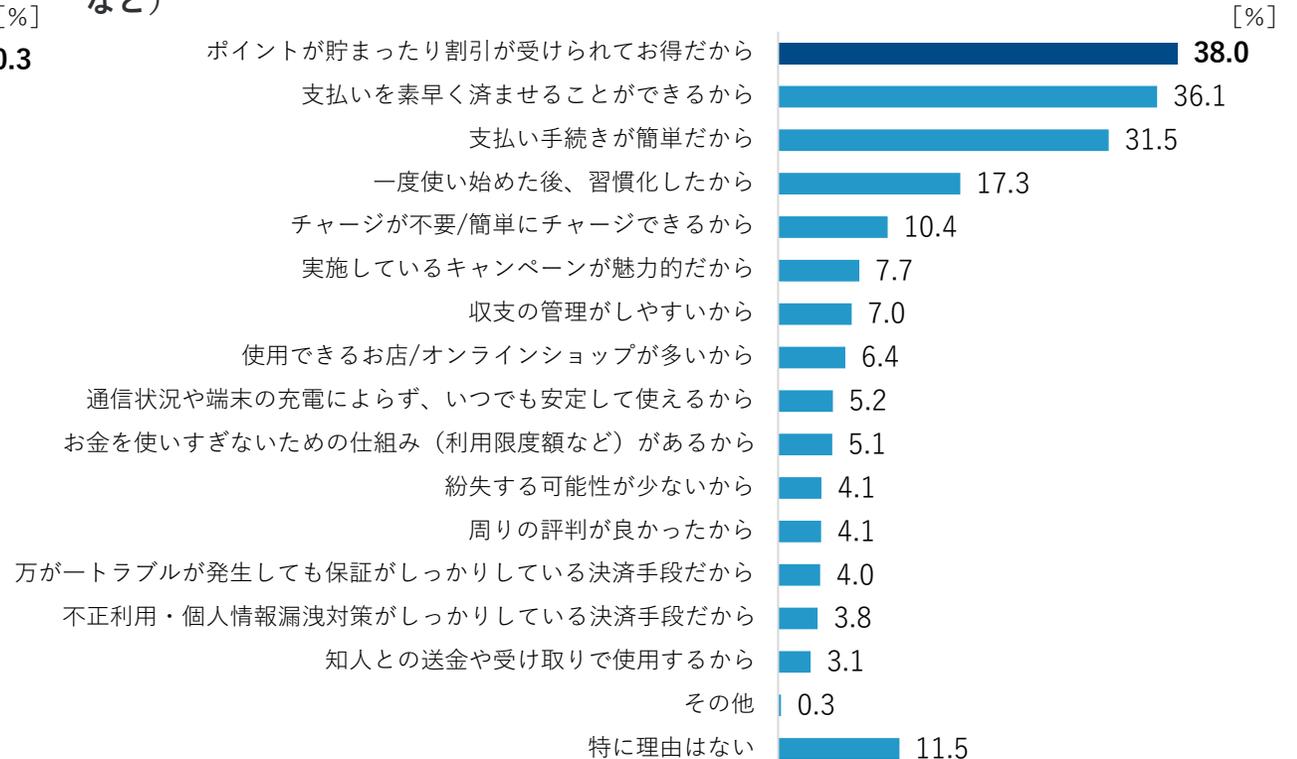
店舗でQRコードや電子マネーを利用する理由としても、「ポイントが貯まったり割引が受けられる」が最多。

決済手段ごとの選択理由②

● 【店舗での買い物・食事】QRコード決済（PayPay、楽天ペイ、d払い、メルペイなど）



● 【店舗での買い物・食事】電子マネー（Suica、PASMO、nanaco、WAONなど）

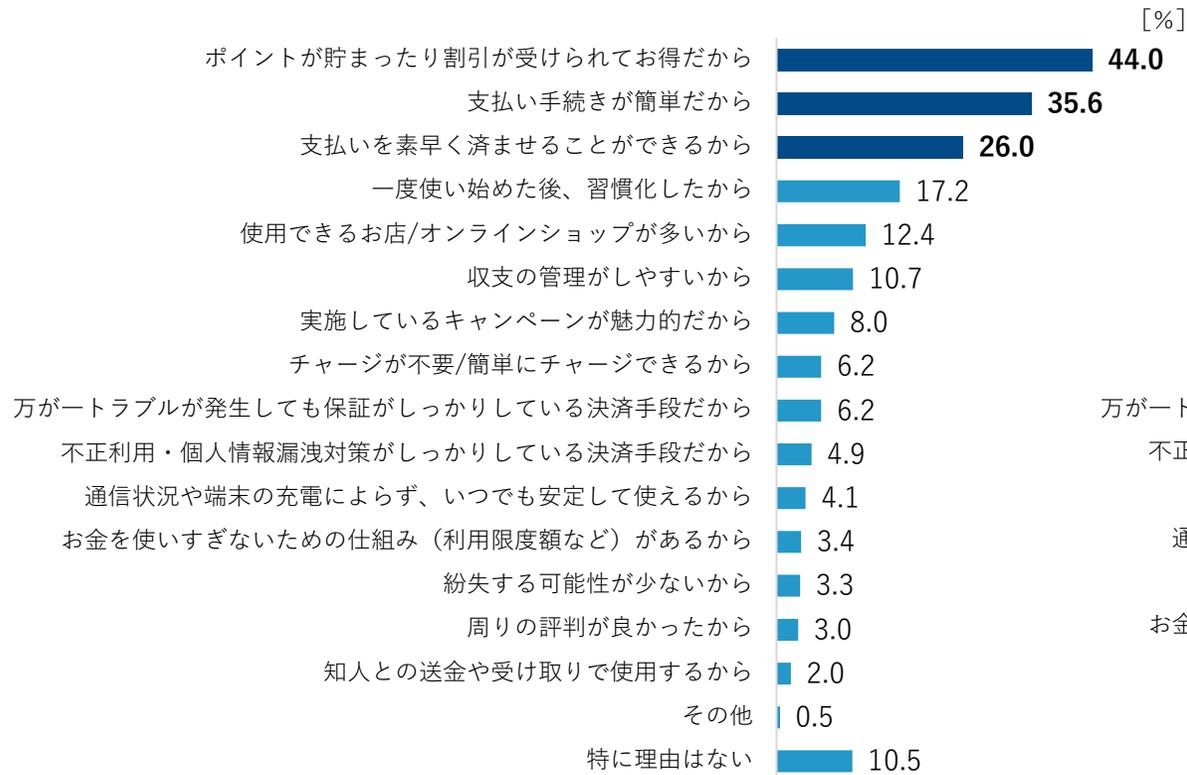


あなたが店舗で買い物や食事をした、オンラインショッピングするときについてお伺いします。
あなたが以下の支払方法を利用する理由としてあてはまるものを全てお知らせください。（いくつでも）

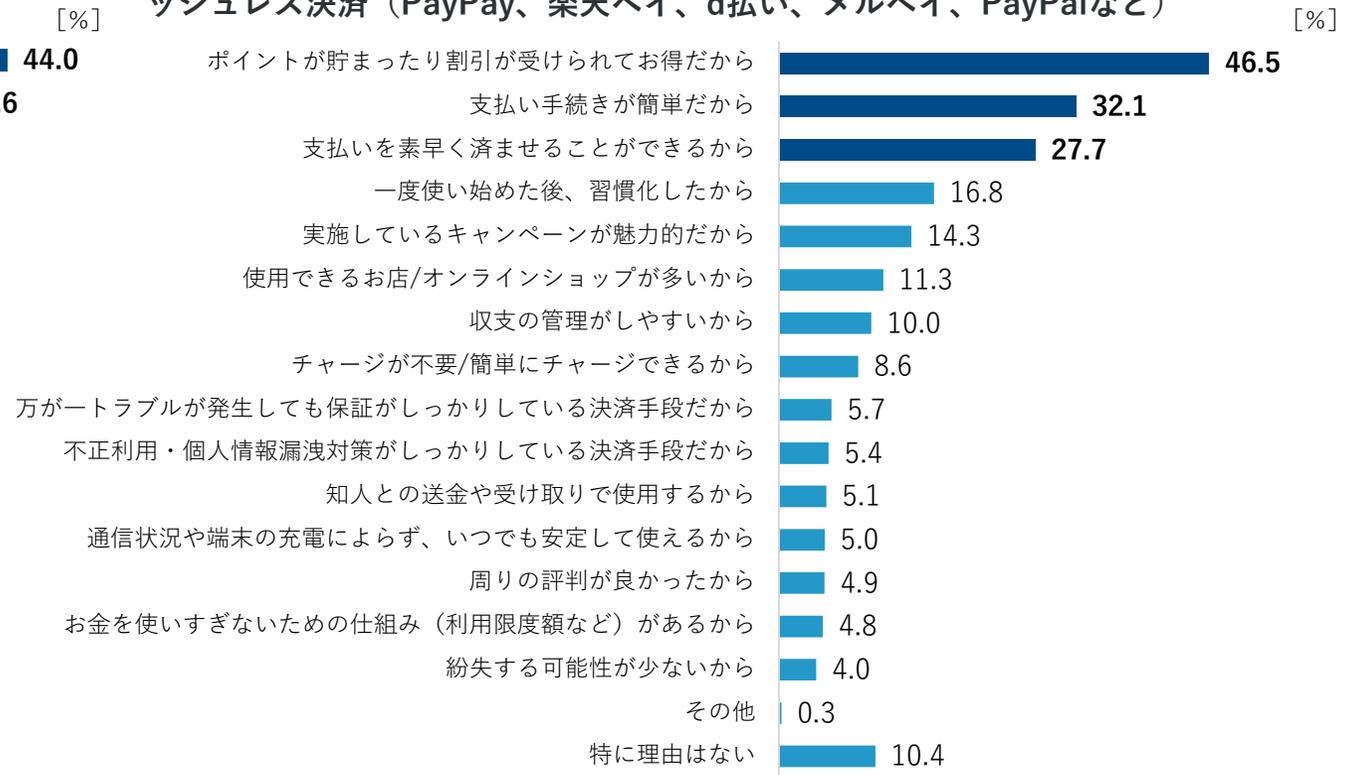
オンラインショッピングでクレジットカードやキャッシュレス決済を利用する理由としては、「ポイントが貯まったり割引が受けられる」の他に、「支払い手続きが簡単／素早い」が高い

決済手段ごとの選択理由③

● 【オンラインショッピング】クレジットカード、デビットカード



● 【オンラインショッピング】クレジットカード、デビットカード以外のキャッシュレス決済（PayPay、楽天ペイ、d払い、メルペイ、PayPalなど）

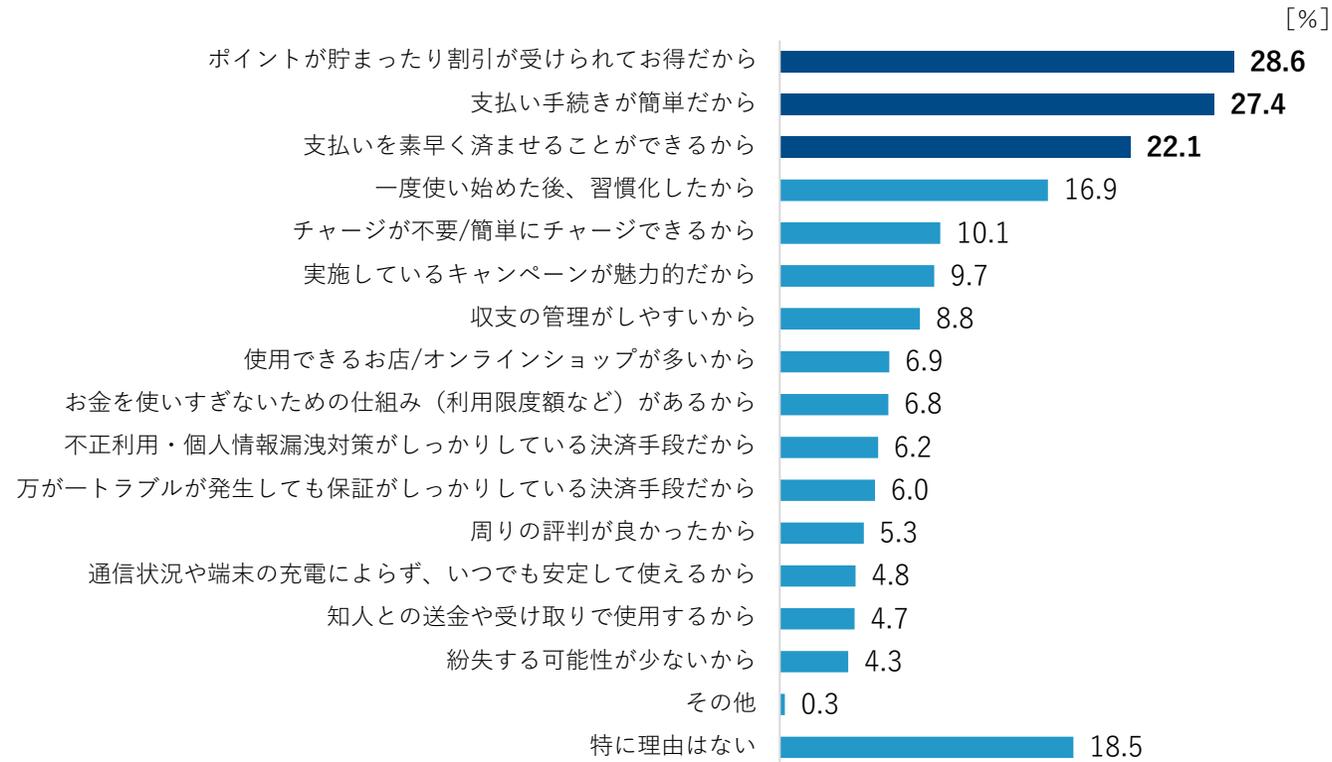


あなたが店舗で買い物や食事をした時、オンラインショッピングするときについてお伺いします。
あなたが以下の支払方法を利用する理由としてあてはまるものを全てお知らせください。（いくつでも）

オンラインショッピングでキャリア決済を利用する理由としては、「ポイントが貯まったり割引が受けられる」の他に「支払い手続きが簡単」「支払いを素早く済ませることができる」が高い

決済手段ごとの選択理由④

● 【オンラインショッピング】キャリア決済（携帯電話料金との合算支払い）



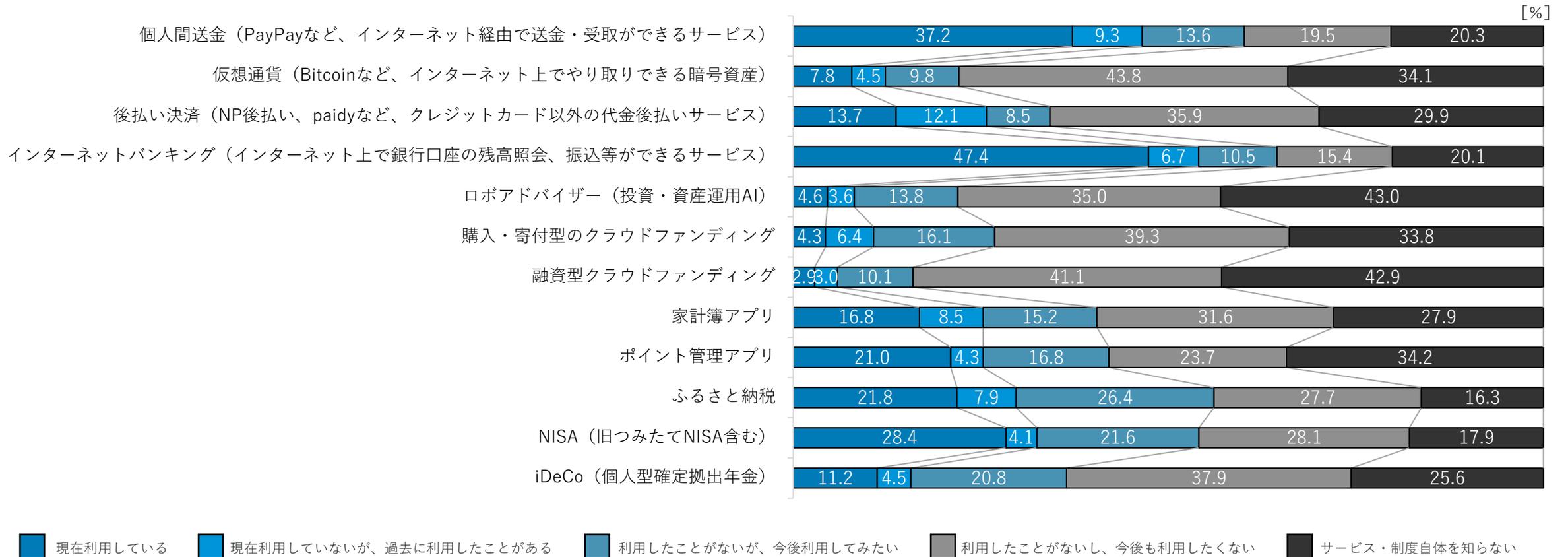
あなたが店舗で買い物や食事をしたリ、オンラインショッピングするときについてお伺いします。
あなたが以下の支払方法を利用する理由としてあてはまるものを全てお知らせください。（いくつでも）

金融・決済サービスの利用実態

聴取した金融・決済関連サービスのうち、「個人間送金」「インターネットバンキング」は「現在利用している」割合が高い

金融・決済サービスの利用状況

(N=9,843)



あなたは、以下の金融サービス・制度を知っていますか。また利用したことがありますか。あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

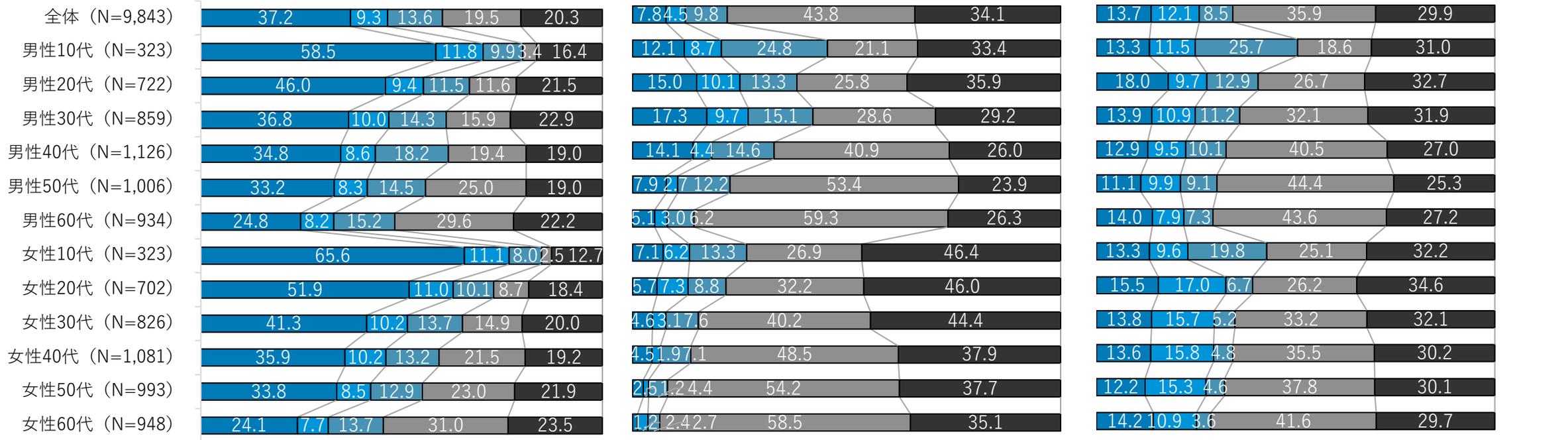
「個人間送金」は若年層ほど現利用者が多く、「仮想通貨」は男性10-40代で現利用者が多い

金融・決済サービスの利用状況-性年代別-①

● 個人間送金（PayPayなど、インターネット経由で送金・受取ができるサービス） [%]

● 仮想通貨（Bitcoinなど、インターネット上でやり取りできる暗号資産） [%]

● 後払い決済（NP後払い、paidyなど、クレジットカード以外の代金後払いサービス） [%]



■ 現在利用している
 ■ 現在利用していないが、過去に利用したことがある
 ■ 利用したことがないが、今後利用してみたい
 ■ 利用したことがないし、今後も利用したくない
 ■ サービス・制度自体を知らない

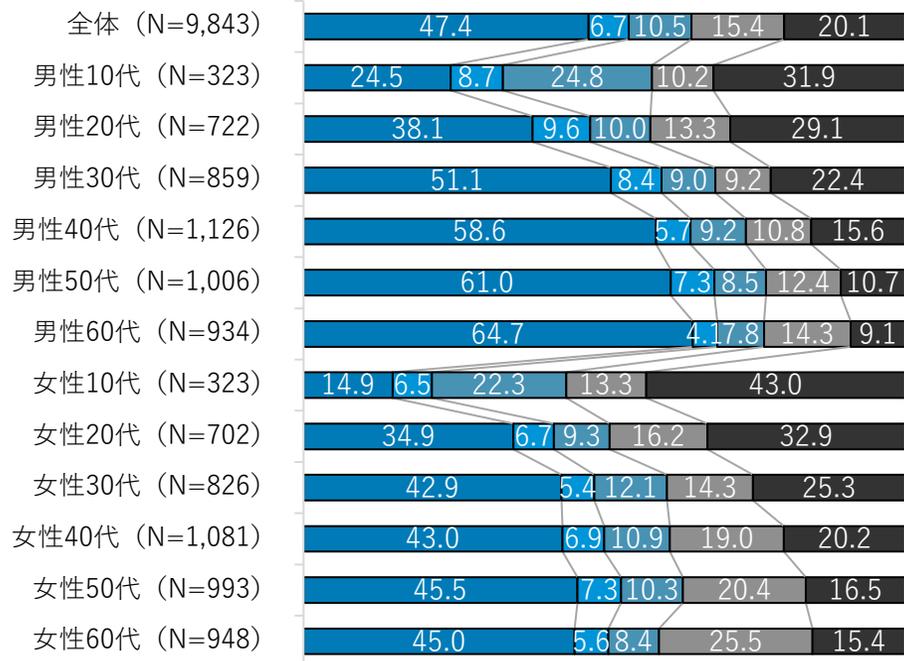
あなたは、以下の金融サービス・制度を知っていますか。また利用したことがありますか。あてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

金融・決済サービスの利用実態

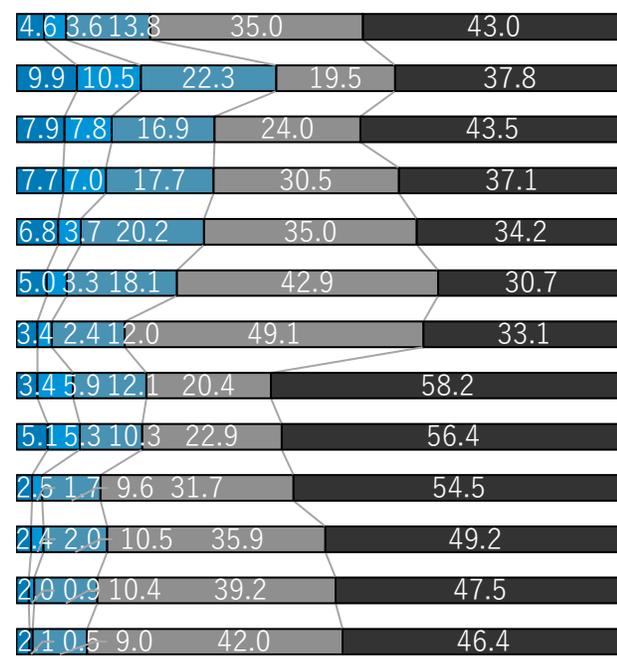
「インターネットバンキング」は中高年ほど利用率が高い。「ロボアドバイザー」「購入・寄付型クラウドファンディング」は若年層ほど利用率・利用意向率が高い

金融・決済サービスの利用状況-性年代別-②

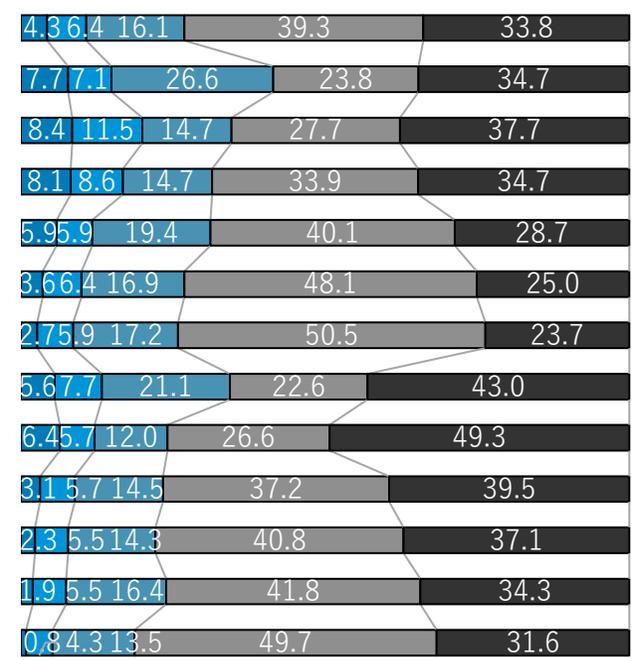
● インターネットバンキング（インターネット上で銀行口座の残高照会、振込等ができるサービス）[%]



● ロボアドバイザー（投資・資産運用AI）[%]



● 購入・寄付型のクラウドファンディング [%]

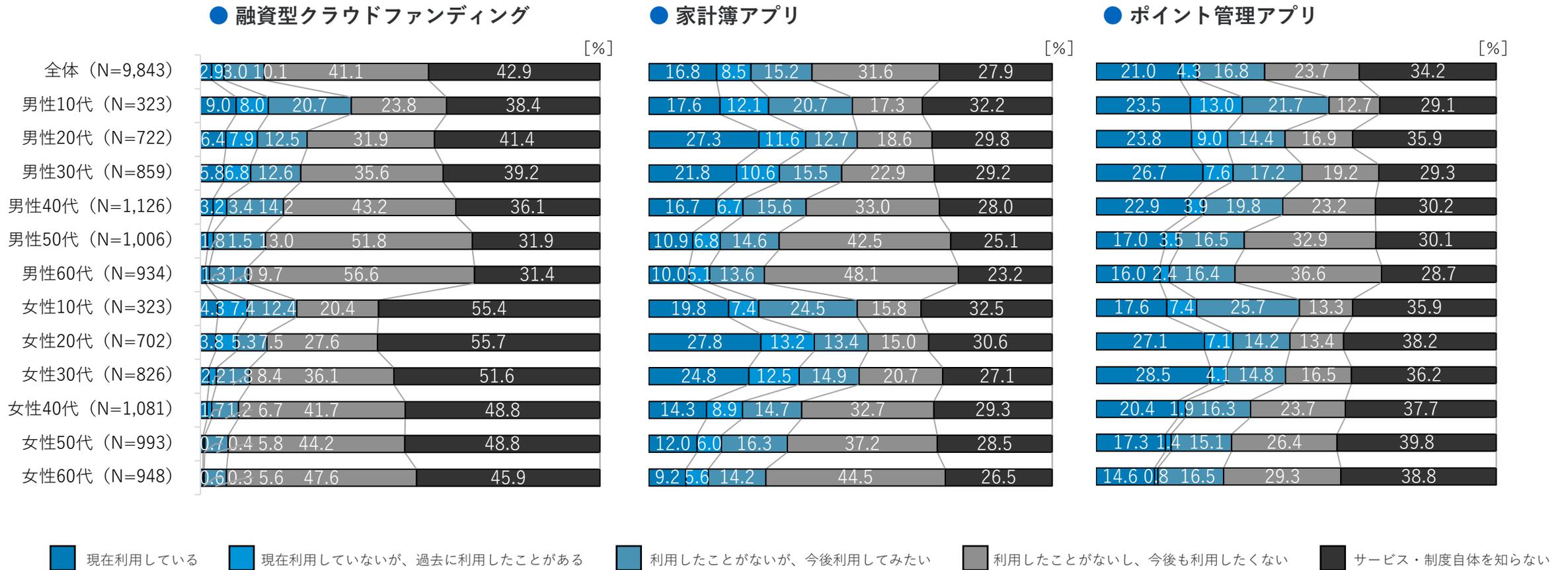


現在利用している
 現在利用していないが、過去に利用したことがある
 利用したことがないが、今後利用してみたい
 利用したことがないし、今後も利用したくない
 サービス・制度自体を知らない

あなたは、以下の金融サービス・制度を知っていますか。また利用したことがありますか。あてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「融資型クラウドファンディング」「家計簿アプリ」「ポイント管理アプリ」は、若年層ほど利用率・利用意向率が高い傾向にある

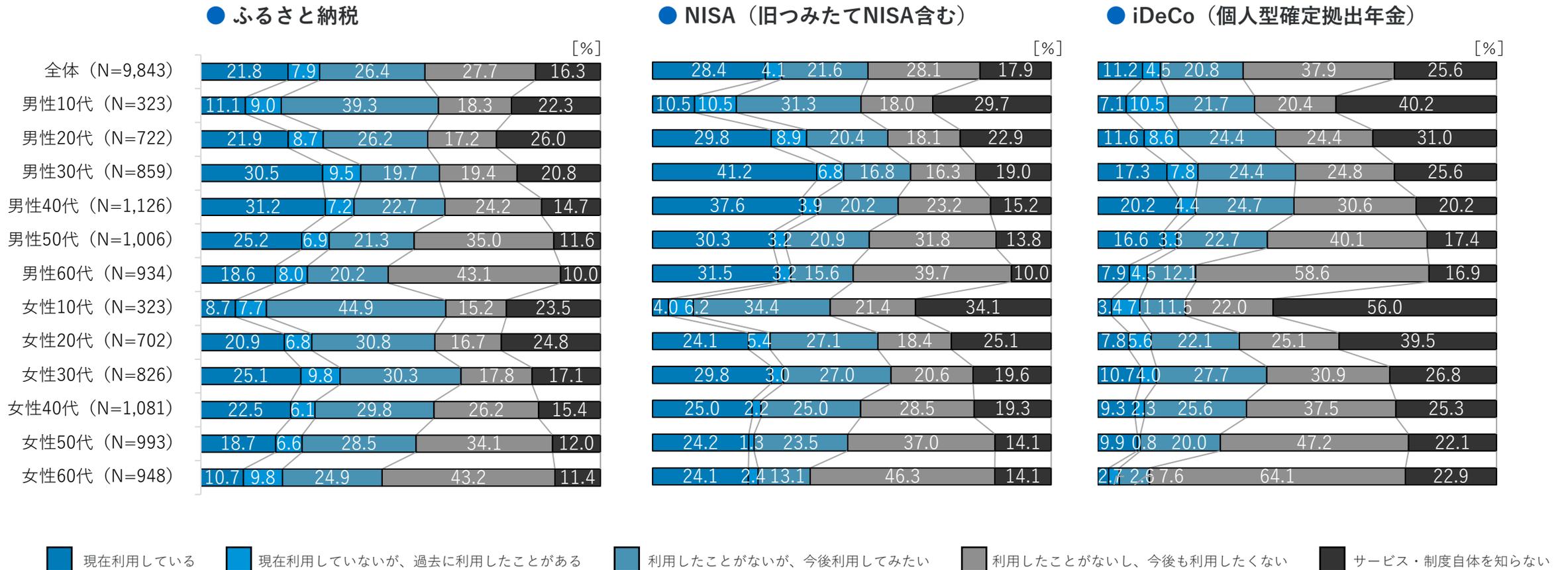
金融・決済サービスの利用状況-性年代別-③



金融・決済サービスの利用実態

「ふるさと納税」の利用率は2割強、「NISA」の利用率は3割弱、「iDeCo」の利用率は1割強となっている。女性より男性の方が現利用率が高い傾向にある

金融・決済サービスの利用状況-性年代別-④



あなたは、以下の金融サービス・制度を知っていますか。また利用したことがありますか。あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

給与の受け取り方法として、「好きな金融機関口座への振込」を指定したいと考える人が最多で、「現金の手渡し」が次点で多い。「最も指定したい」方法も同様の傾向

希望する給与の受け取り方法-性年代別-

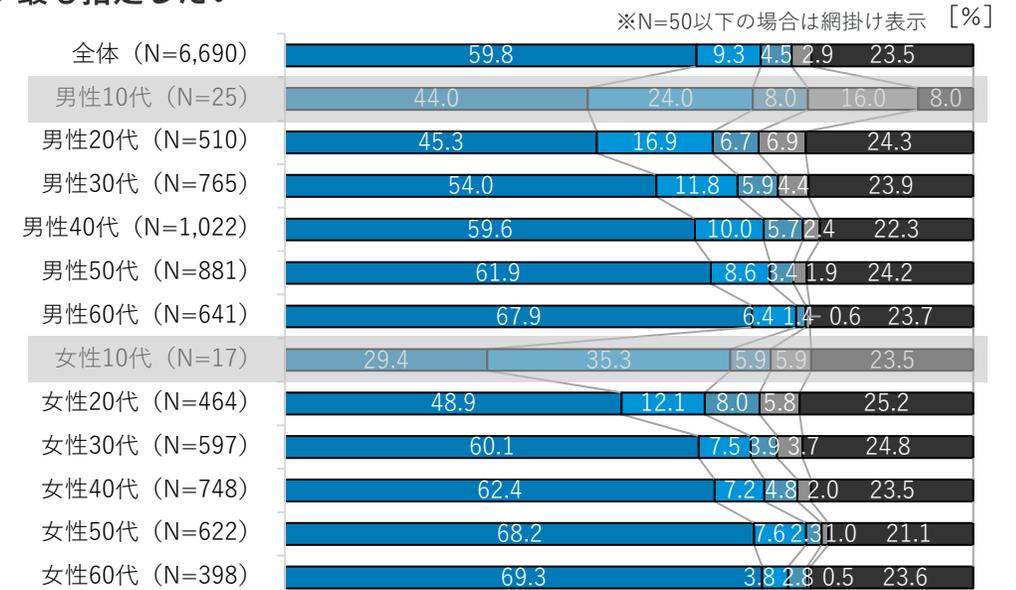
● 指定したい



	N	好きな金融機関口座への振込	現金の手渡し	各種電子マネーへのチャージ	給与前払いサービス(Paymeなど)を介した口座への振込	その他	特に指定したい受け取り方法はない	
全体	6,690	64.8	15.3	10.5	7.3	0.0	23.5	
性年代	男性10代	25	52.0	40.0	32.0	32.0	0.0	8.0
	男性20代	510	53.7	29.0	19.6	19.4	0.0	24.3
	男性30代	765	60.8	19.7	12.7	13.2	0.0	23.9
	男性40代	1,022	65.7	16.8	13.6	7.5	0.0	22.3
	男性50代	881	64.9	11.8	6.4	3.7	0.0	24.2
	男性60代	641	70.2	9.2	2.8	1.4	0.2	23.7
	女性10代	17	52.9	41.2	29.4	23.5	0.0	23.5
	女性20代	464	56.3	21.3	17.5	11.4	0.0	25.2
	女性30代	597	66.7	15.4	12.6	8.4	0.0	24.8
	女性40代	748	66.7	12.7	9.8	5.2	0.0	23.5
	女性50代	622	70.7	10.3	5.0	1.9	0.0	21.1
	女性60代	398	71.9	6.0	5.0	1.3	0.0	23.6

※N=50以下の場合
は文字色を灰色表示

● 最も指定したい

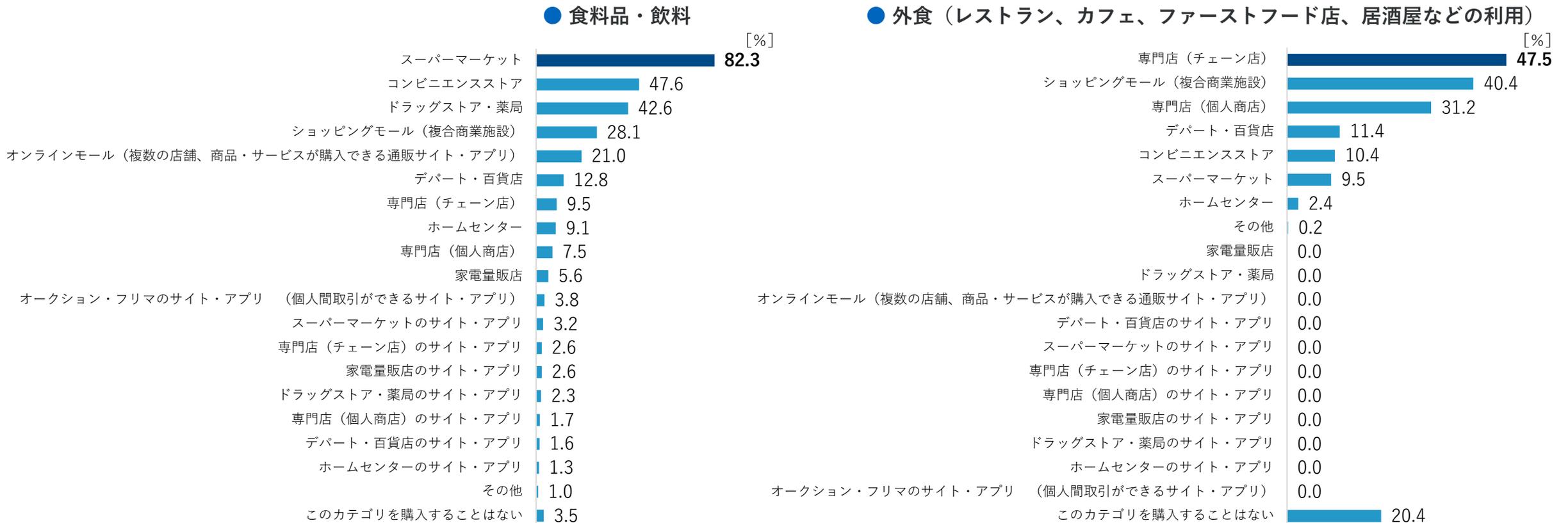


- 好きな金融機関口座への振込
- 現金の手渡し
- 各種電子マネー(Suica など)、QR決済サービス(PayPay など) へのチャージ
- 給与前払いサービス(Payme など) を介した口座への振込
- 特に指定したい受け取り方法はない

あなたは勤務先からの給与の受け取り方をあなた自身で指定したいと思いますか。
指定したいと思う場合、どの受け取り方法を指定したいと思いますか。あてはまるものをお知らせください。(いくつでも)
また最も指定したいと思うものをひとつだけお答えください。

8割以上が「スーパーマーケット」で食料品・飲料を購入、オンラインモールは2割以下にとどまる。外食は「専門店（チェーン店）」で利用する人が多い

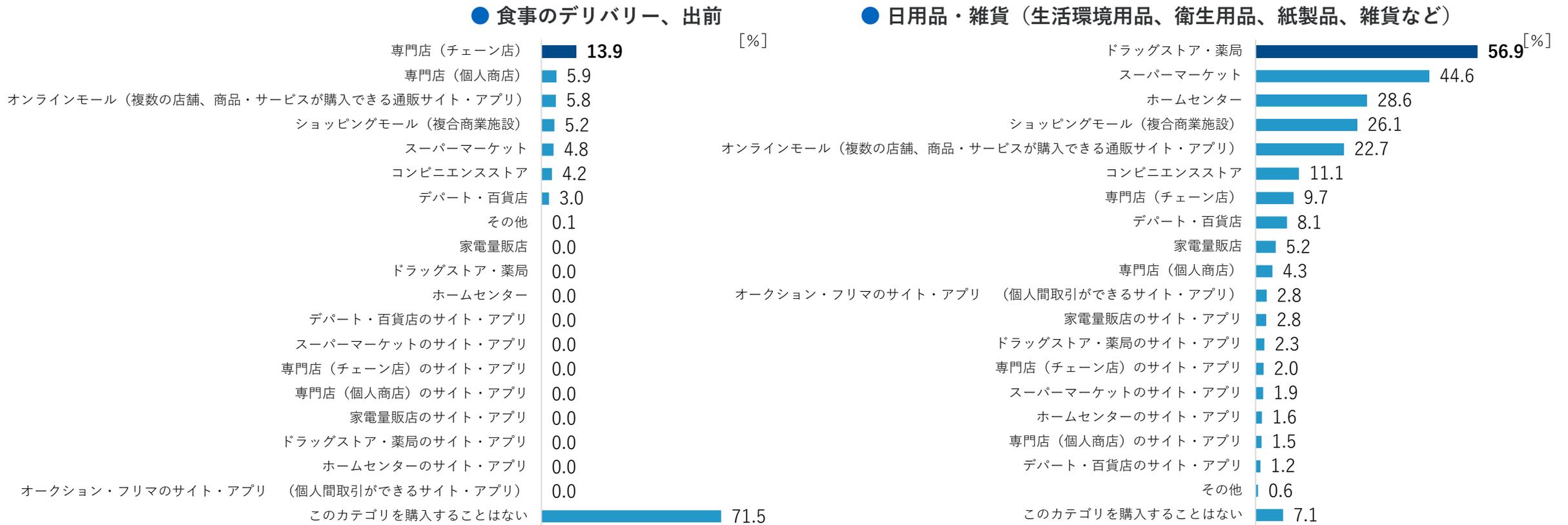
商品カテゴリ別の購入場所①



あなたは普段、商品・サービスを購入（利用）する際に、どのような店舗を利用していますか。
以下のそれぞれの商品・サービスについて、直近3か月以内に利用したものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

食事のデリバリー・出前の利用率はまだ3割未満で「専門店（チェーン店）」を利用する人が多い。日用品・雑貨は「ドラッグストア・薬局」で購入する人が多く、オンラインモールは2割強

商品カテゴリ別の購入場所②

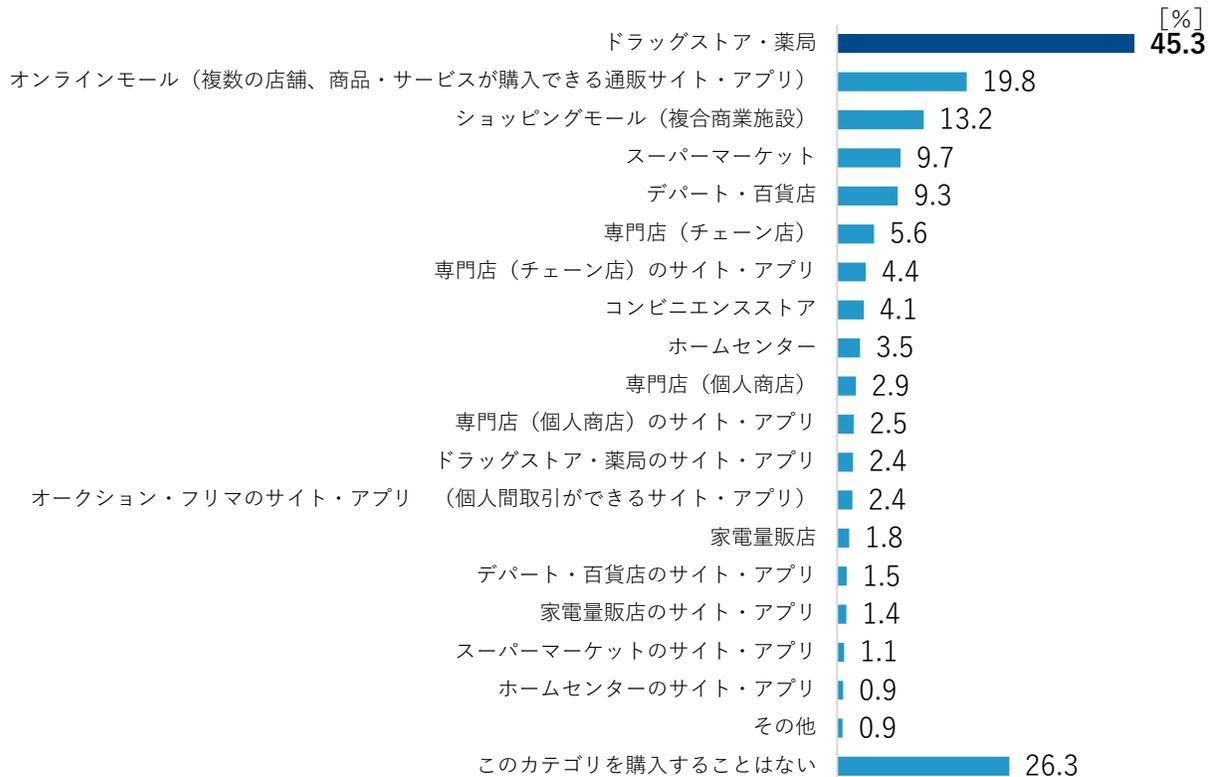


あなたは普段、商品・サービスを購入（利用）する際に、どのような店舗を利用していますか。
以下のそれぞれの商品・サービスについて、直近3か月以内に利用したものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

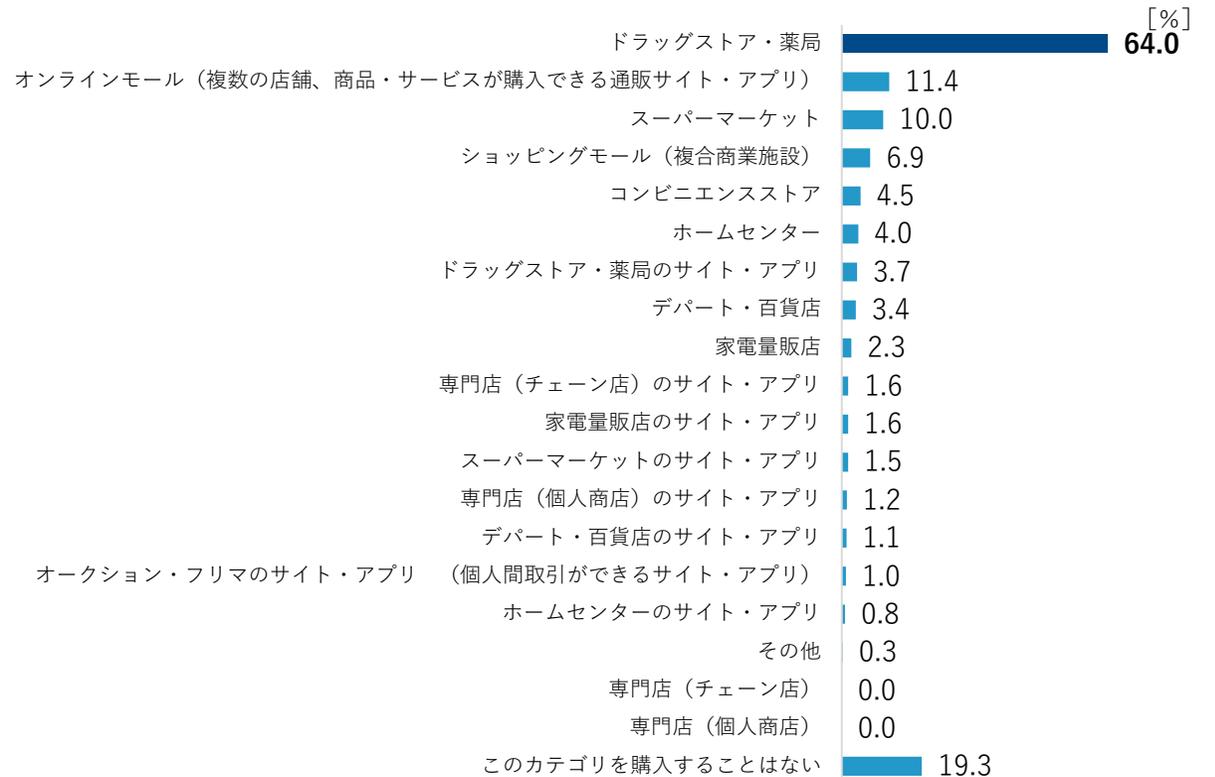
化粧品・美容グッズ、医薬品・ヘルスケア用品は「ドラッグストア・薬局」で購入する人が最も多いが、オンラインモールも第2位の購買手段となっている

商品カテゴリ別の購入場所③

● 化粧品・美容グッズ



● 医薬品・ヘルスケア用品（市販薬、ドリンク剤や健康食品など）



あなたは普段、商品・サービスを購入（利用）する際に、どのような店舗を利用していますか。
以下のそれぞれの商品・サービスについて、直近3か月以内に利用したものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

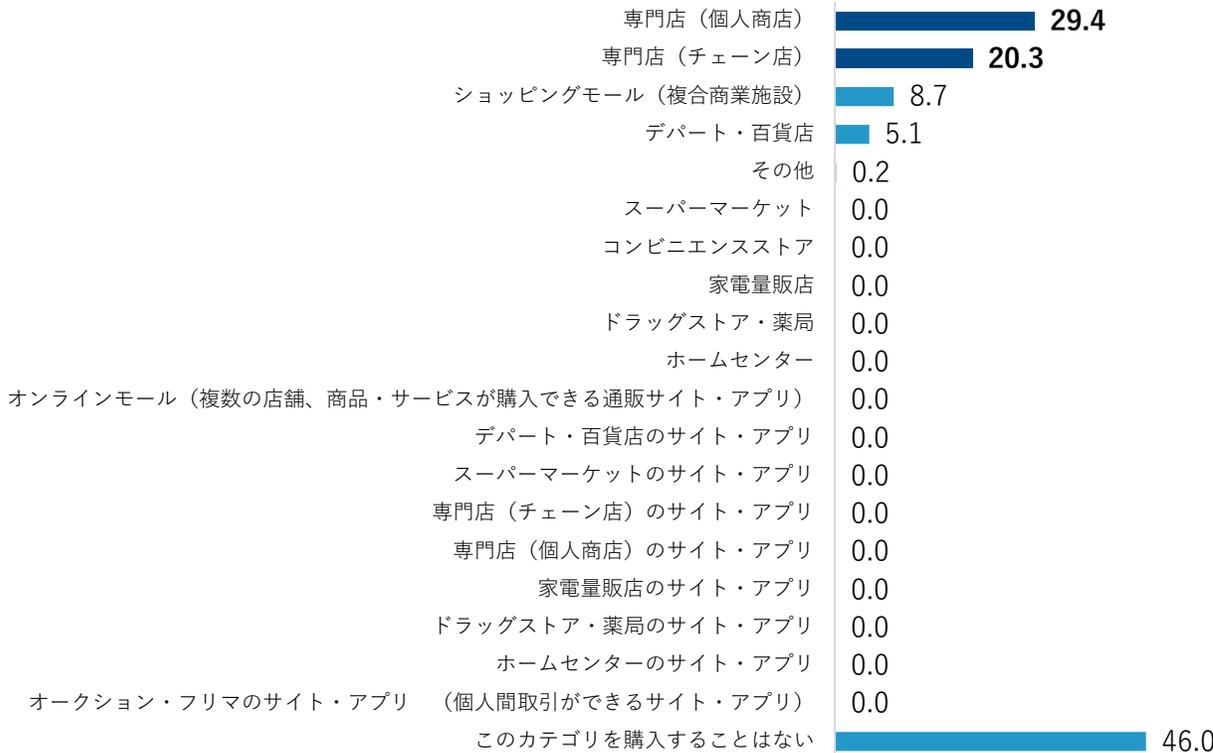
「美容関連サービス」については、専門店でサービスを受ける人が多い。「衣類・ファッション関連」については、オンラインモールで商品を購入する人が約3割で専門店と並ぶ

商品カテゴリ別の購入場所④

● 美容関連サービス

(美容院・理髪店、エステ、ネイルサロン、マッサージ店など)

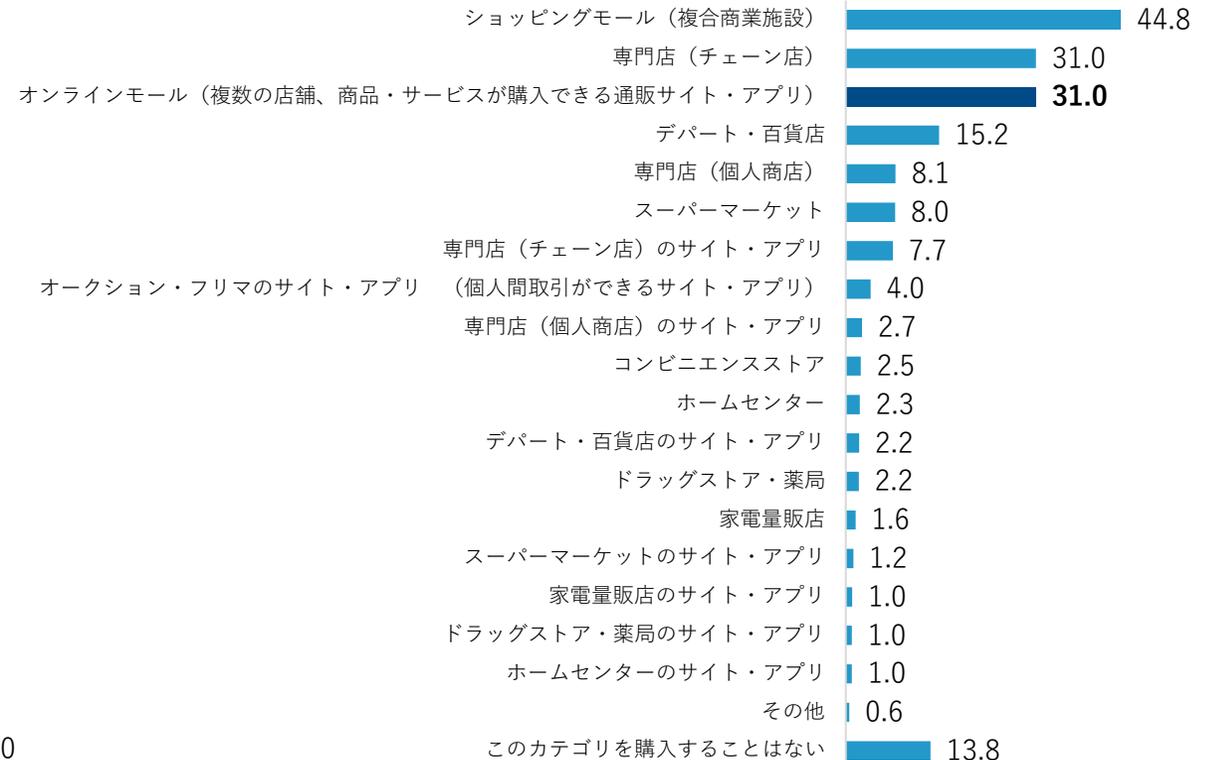
[%]



● 衣類・ファッション関連

(衣料品・アパレル、靴、かばん、眼鏡などを含む)

[%]



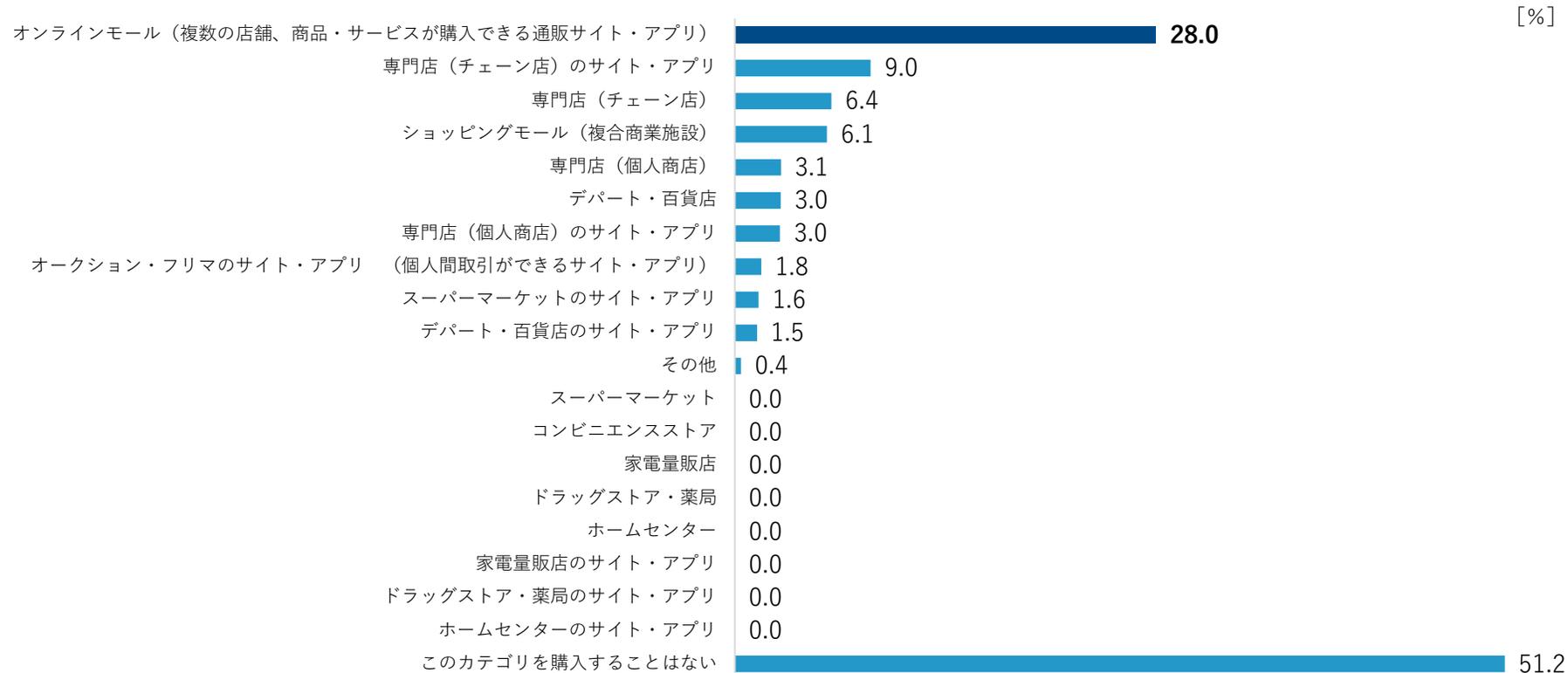
あなたは普段、商品・サービスを購入 (利用) する際に、どのような店舗を利用していますか。

以下のそれぞれの商品・サービスについて、直近3か月以内に利用したものをすべてお知らせください。(それぞれいくつでも)

「旅行・ツアー（ホテル・旅館・ツアーの予約など）」について、オンラインモールで購入する人は約3割

商品カテゴリ別の購入場所⑤

● 旅行・ツアー（ホテル・旅館・ツアーの予約など）



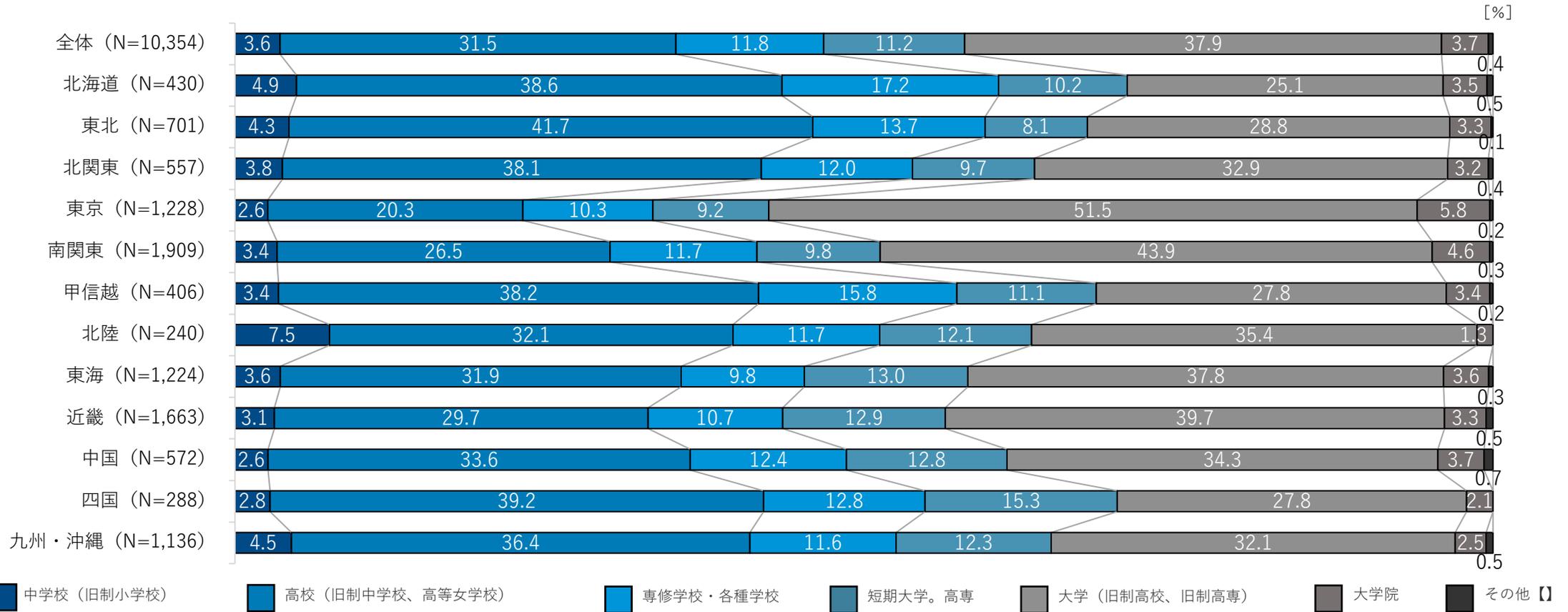
あなたは普段、商品・サービスを購入（利用）する際に、どのような店舗を利用していますか。
以下のそれぞれの商品・サービスについて、直近3か月以内に利用したものをすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

カテゴリ別行動実態・価値観

まなび

最終学歴が「大学卒・大学院卒」の人は、東京・南関東在住者が他地域に比べて突出している

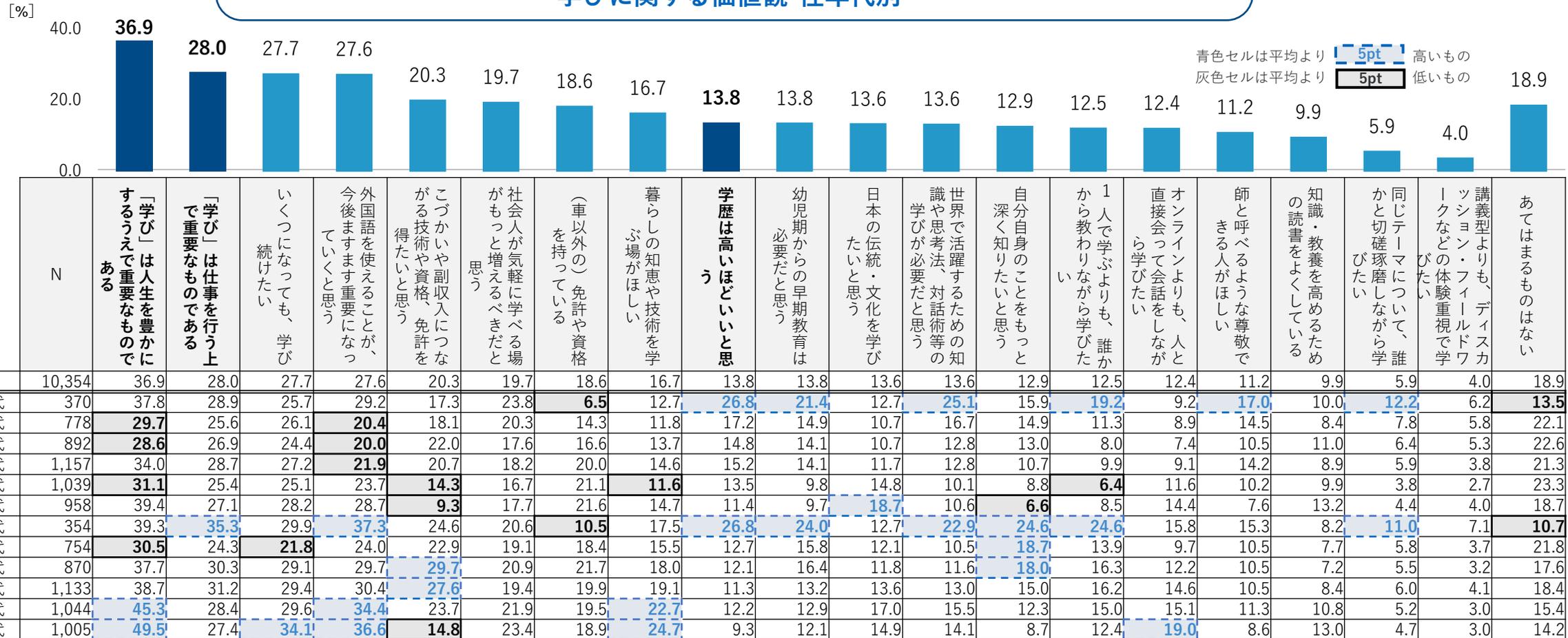
最終学歴-エリア別-



あなたが最後に卒業あるいは現在在学している学校はどちらですか。(中退は卒業に含みません) (ひとつだけ)

学びにおける考え方として、「『学び』は人生を豊かにするうえで重要なものである」「『学び』は仕事を行う上で重要なものである」が多い。「学歴は高いほどいいと思う」は10代が多い

学びに関する価値観-性年代別-

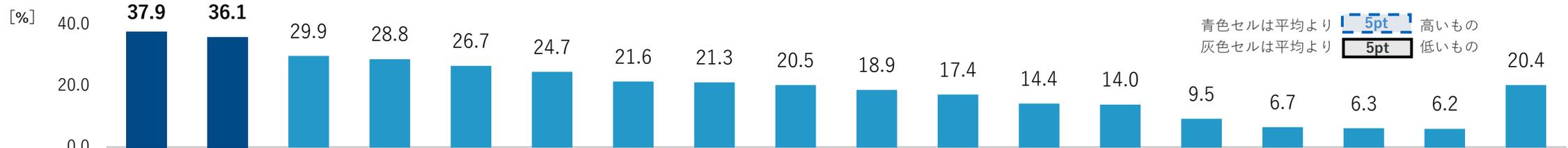


以下には学びにおける考え方をあげてあります。あなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。

なお、あなたに該当しないことでもその立場に立ってお答えください。(いくつでも)

小学校～中学校の時期の学びについて、「子どもは勉強以外にいろいろな体験を得る事が大事だと思う」「学校生活は勉強以外での楽しさも重要だと思う」と考える人が多い

義務教育に関する価値観-性年代別-



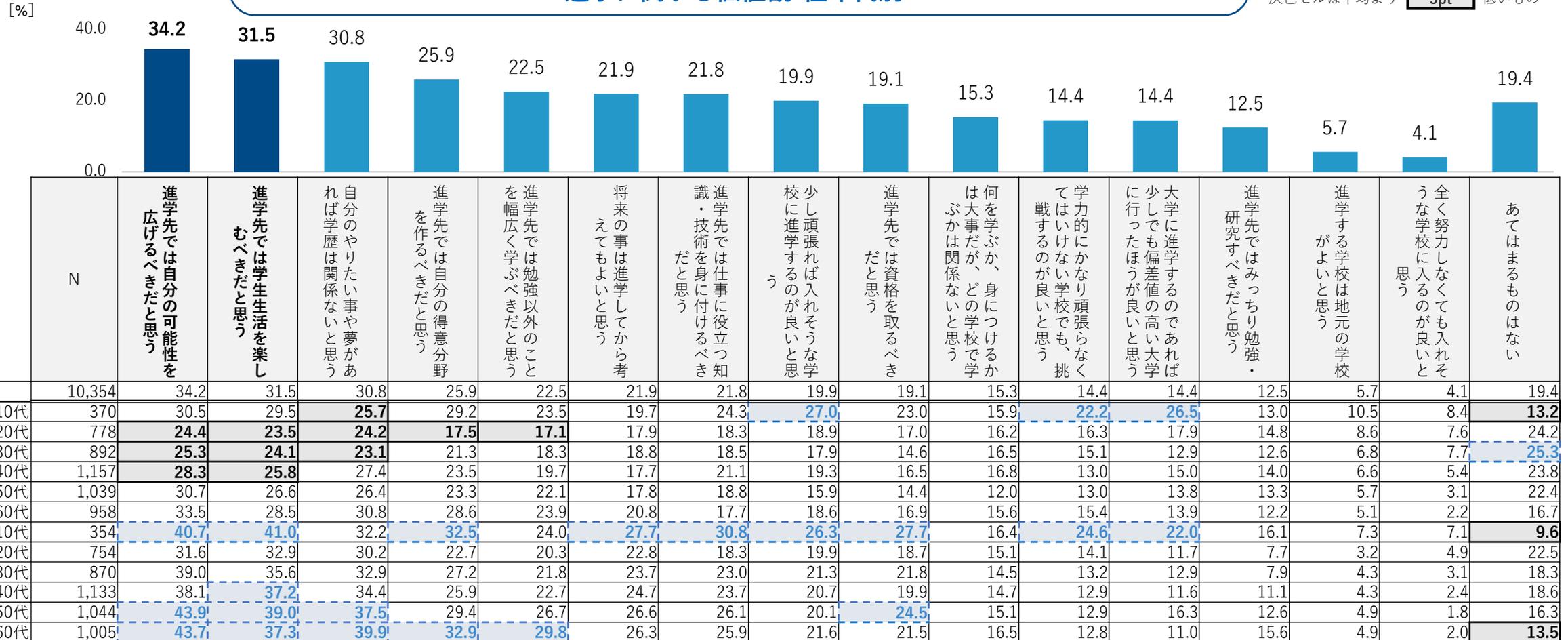
N		子どもは勉強以外にいろいろな体験を得る事が大事だと思う	学校生活は勉強以外での楽しさも重要だと思う	自由な発想や創造力を高める教育が必要だと思う	早くから外国語を学ぶことが重要だと思う	学校や塾で友達と一緒に学ぶことはよいことだと思う	子どもには勉強以外の習い事やスポーツをさせた方がいいと思う	「技術（プログラミングなど）を身につけることが、今後はますます重要になっていくと思う	学校の先生以外の人が学校で教えることはよいことだと思う	子どもは日本の伝統文化や外国の文化に触れることが大事だと思う	学校は一人ひとりに応じた教育を行っていないと思う	学習教材や内容は個人のレベルに合ったものを使うべきだと思う	自分の学校生活は総じて充実していた（している）と思う	親の教育への熱心さが子どもの将来を左右すると思う	オンライン学習などICT技術を活用した学びが必要だと思う	子どもには塾、家庭教師をつけて勉強させた方がいいと思う	将来社会に出るには今の義務教育で十分だと思う	オンラインや家庭教師などで学習機会が与えられれば、学校に行かなくても良いと思う	あてはまるものはない	
全体	10,354	37.9	36.1	29.9	28.8	26.7	24.7	21.6	21.3	20.5	18.9	17.4	14.4	14.0	9.5	6.7	6.3	6.2	20.4	
性年代	男性10代	370	31.1	25.9	24.1	25.9	26.2	25.4	23.2	17.8	14.3	22.2	23.0	19.2	19.2	17.6	13.0	12.7	14.1	13.2
	男性20代	778	21.9	21.9	21.6	19.7	18.4	17.6	20.4	15.7	14.8	16.5	16.8	16.6	14.4	12.9	11.2	9.1	10.5	28.3
	男性30代	892	25.3	24.8	21.3	19.7	21.0	22.0	19.7	16.5	13.7	15.8	14.9	11.5	13.1	10.4	9.1	8.2	7.7	26.5
	男性40代	1,157	31.7	30.7	25.7	26.2	21.1	23.4	23.5	19.3	16.3	17.6	16.9	12.2	13.5	9.9	7.6	7.5	6.7	23.5
	男性50代	1,039	32.1	31.4	25.4	26.2	23.4	20.3	20.4	15.9	17.7	14.5	13.2	12.4	10.5	6.9	4.7	5.4	3.4	25.2
	男性60代	958	38.9	37.6	35.4	31.5	27.7	22.2	20.5	20.9	25.1	17.7	13.4	15.6	12.2	8.1	3.4	5.2	3.0	18.4
	女性10代	354	36.4	39.5	35.0	34.7	34.2	28.8	20.6	23.4	18.4	25.1	25.1	20.6	18.4	16.4	11.9	10.2	12.4	12.1
	女性20代	754	35.4	35.8	27.5	24.3	22.0	22.8	16.0	18.6	16.6	16.2	18.2	17.2	11.4	6.9	5.3	7.7	8.1	23.9
	女性30代	870	44.1	40.9	32.5	26.7	30.7	27.8	19.1	23.7	20.8	18.4	16.2	15.7	11.1	8.3	5.9	4.9	5.4	18.4
	女性40代	1,133	43.4	40.5	30.3	31.8	31.5	30.0	20.8	24.8	23.8	21.0	19.2	11.7	14.3	8.1	5.8	4.6	5.2	19.2
	女性50代	1,044	48.9	46.4	36.4	35.5	31.6	27.6	24.8	26.3	26.4	21.3	20.6	13.9	16.3	8.1	6.3	5.3	4.0	17.0
	女性60代	1,005	55.3	50.1	41.2	41.4	34.4	29.3	27.8	29.7	29.8	24.8	18.7	14.9	18.9	9.8	4.6	2.8	4.0	11.9

以下には小学校～中学校の時期の学びにおける考え方をあげてあります。あなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

進学に関する考え方として、「進学先では自分の可能性を広げるべきだと思う」「進学先では学生生活を楽しむべきだと思う」と考える人が多く、また男性より女性が多い

進学に関する価値観-性年代別-

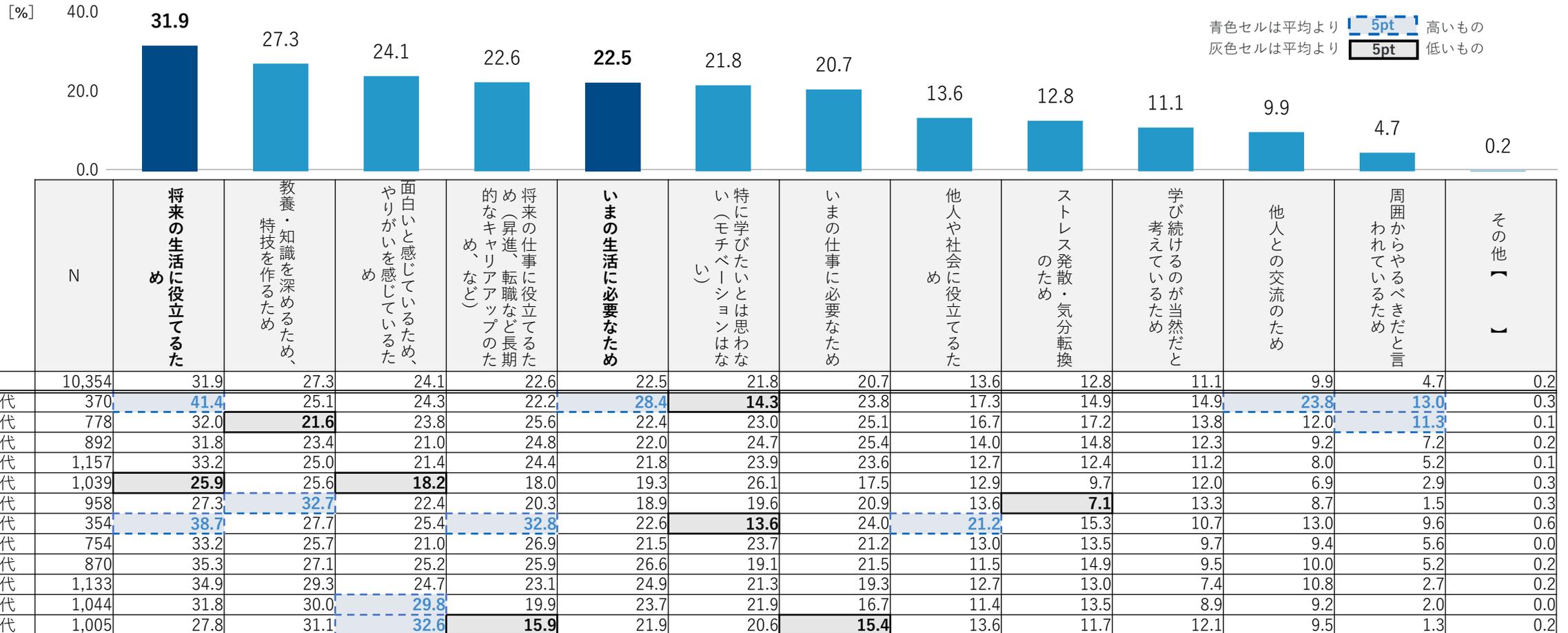
青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



以下には大学、短大、専門学校などへの進学に関する考え方をあげてあります。あなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

社会人になってからの「学び」の目的・モチベーションとしては、「将来の生活に役立てるため」が高い。男性10代では「いまの生活に必要なため」が他のセグメントより高い

学びのモチベーション・目的-性年代別-

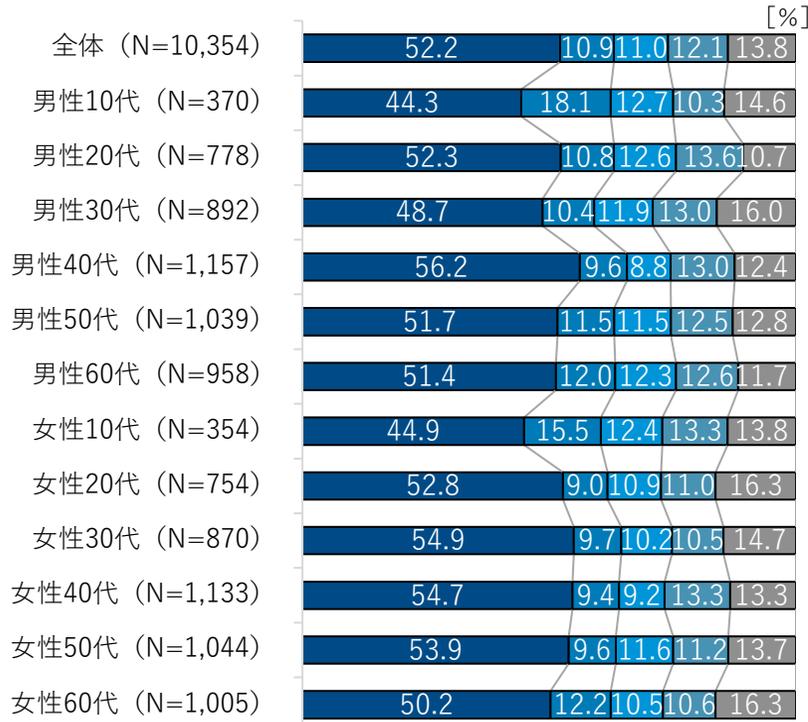


あなたは社会人になってからの「学び」について、どのような目的・モチベーションで行っている／行いたいと思いますか。(いくつでも)

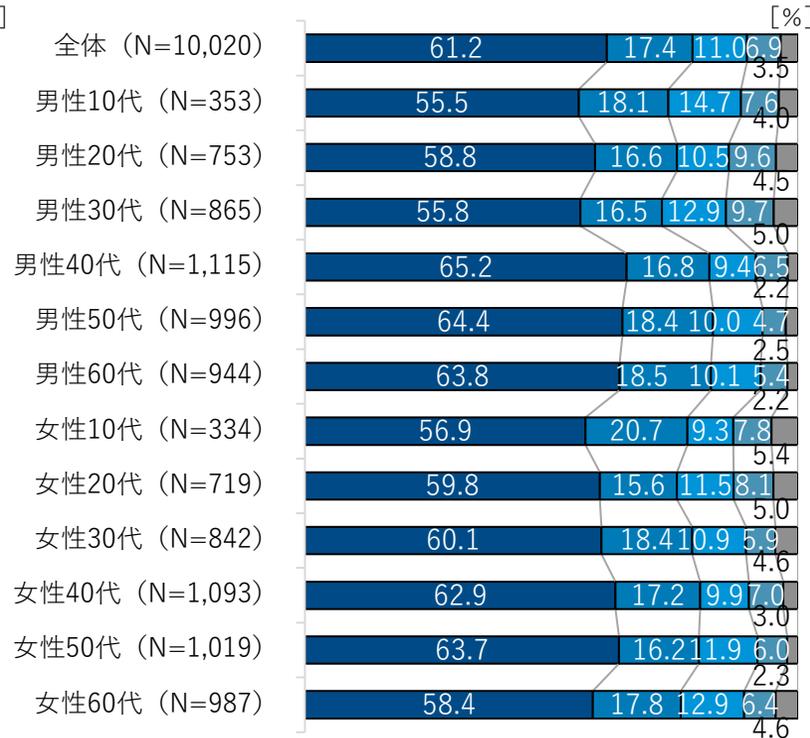
中学、高校、大学・短大・専門学校に進むにつれて、進学先を自分自身で決めた人が増えていく

進路選択時の自己決定の実態-性年代別-①

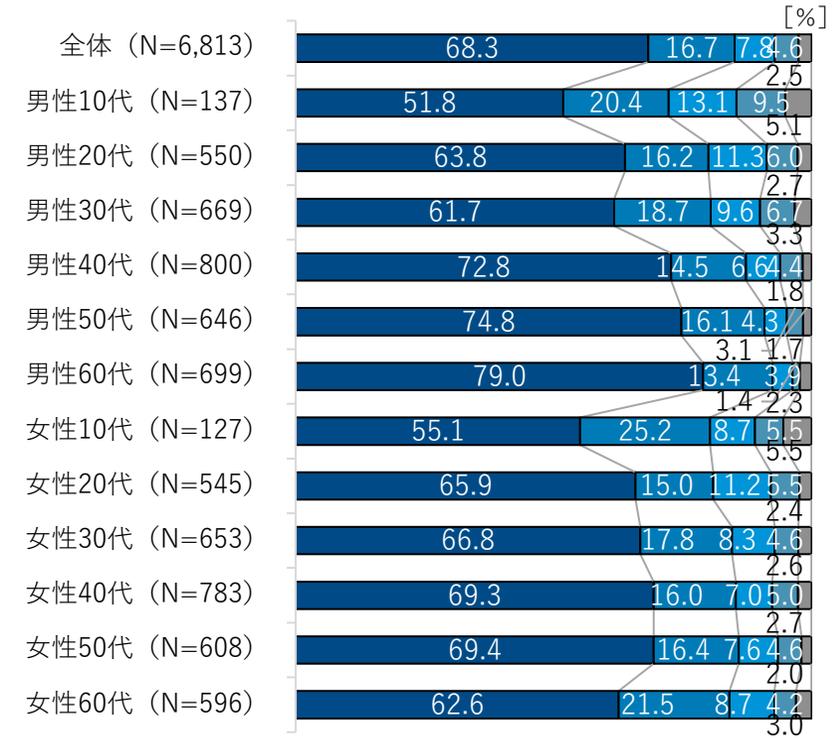
● 中学校の進学先



● 高校の進学先



● 大学・短大・専門学校の進学先



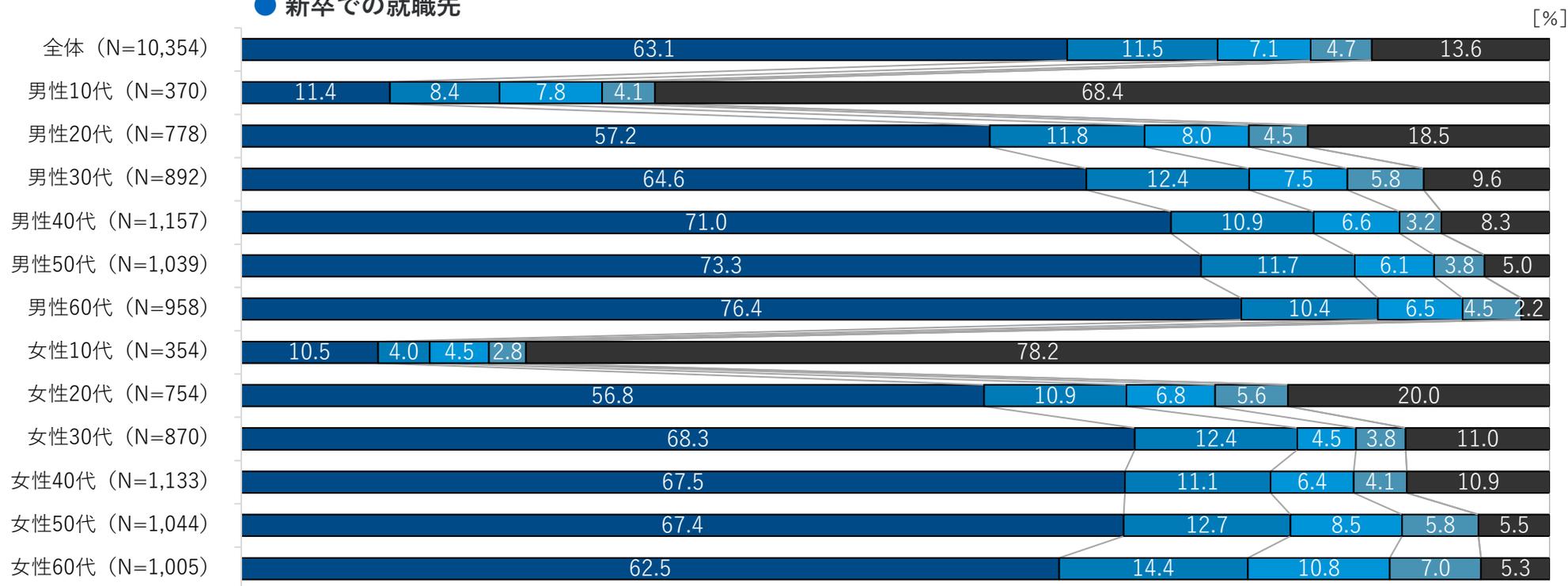
自分自身で決めた
 どちらかといえば自分自身で決めた
 どちらかといえば周囲の勧めで決めた
 周囲の勧めで決めた
 付属の中学・高等・大学等があり、進路が決まっていた
 経験していない

あなたは、進学先や就職先を決める際、どの程度自分自身の意志でそれを決定しましたか。それぞれについてお知らせください。（それぞれひとつだけ）

新卒での就職先は、「自分自身で決めた」「どちらかといえば自分自身で決めた」が7割以上だが、男性は年齢が若くなるにつれて減っていく傾向にある

進路選択時の自己決定の実態-性年代別-②

● 新卒での就職先



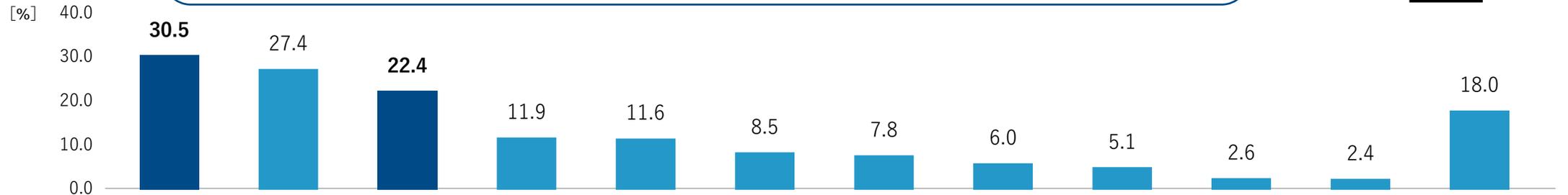
自分自身で決めた
 どちらかといえば自分自身で決めた
 どちらかといえば周囲の勧めで決めた
 周囲の勧めで決めた
 付属の中学・高等・大学等があり、進路が決まっていた
 経験していない

あなたは、進学先や就職先を決める際、どの程度自分自身の意志でそれを決定しましたか。それぞれについてお知らせください。（それぞれひとつだけ）

高校卒業後の進路に就職を選んだ理由としては、「社会人として早く自立したかったから」が最も高い。「働かなければならない事情があったから」については女性の30代以降で多い

高校卒業後の進路選択理由（就職）-性年代別-①

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



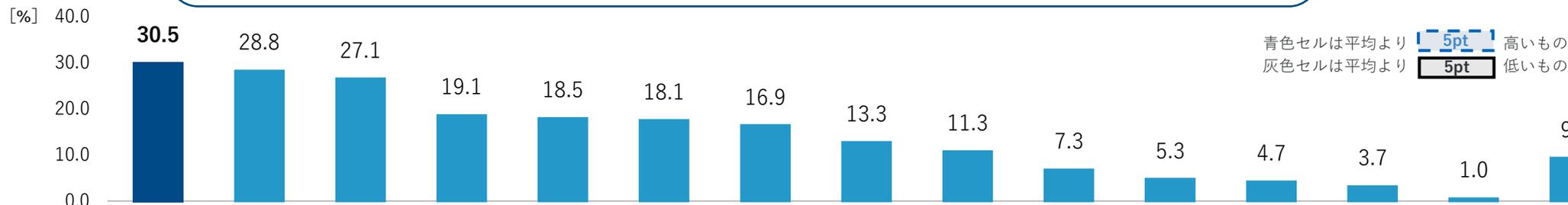
	N	社会人として早く自立したかったから	勉強するより仕事をする方が向いていたから	働かなければならない事情があったから	家族や保護者にすすめられたから	進学するには学習面で不安があったから	魅力的な職業（企業）で早く働きたかったから	働きながらでも学ぶことができるから	若いうちから専門的な技術を身につけたかったから	先生や学校のカウンセラーにすすめられたから	友人や先輩などにすすめられたから	その他【 】	特に理由はない	
全体	2,041	30.5	27.4	22.4	11.9	11.6	8.5	7.8	6.0	5.1	2.6	2.4	18.0	
性年代	男性10代	55	27.3	18.2	16.4	20.0	12.7	18.2	16.4	7.3	12.7	5.5	10.9	
	男性20代	137	21.9	25.5	12.4	11.7	8.8	12.4	13.9	11.7	5.1	0.7	27.7	
	男性30代	141	26.2	24.1	17.0	17.0	9.9	13.5	7.1	14.9	10.6	7.8	25.5	
	男性40代	206	33.5	33.0	17.0	8.3	15.0	8.7	8.7	10.2	5.3	3.9	19.4	
	男性50代	241	32.8	27.8	18.7	7.1	15.8	9.5	7.5	4.1	6.2	2.1	19.5	
	男性60代	195	35.4	26.2	24.6	8.2	11.8	9.2	8.2	9.2	4.6	2.1	15.9	
	女性10代	27	18.5	25.9	11.1	11.1	18.5	11.1	18.5	0.0	7.4	3.7	11.1	22.2
	女性20代	123	34.1	28.5	15.4	8.9	13.8	6.5	14.6	2.4	4.9	3.3	1.6	20.3
	女性30代	129	20.9	28.7	27.1	9.3	9.3	3.9	7.8	3.1	2.3	0.0	5.4	20.9
	女性40代	198	30.3	29.8	29.3	11.6	11.1	2.5	7.1	3.0	3.5	1.5	2.0	16.7
	女性50代	316	32.9	29.4	25.9	13.9	10.8	7.6	3.5	0.6	5.1	0.6	1.9	13.0
	女性60代	273	31.5	23.4	30.4	18.3	6.6	9.5	3.7	4.4	3.3	0.7	2.2	13.6

高校卒業後の進路に就職を選んだ人に伺います。
高校卒業後の進路について、どのような理由で進路を決めましたか。あてはまるものをすべておしらせください。（いくつでも）

※N=50以下の場合
は文字色を灰色表示

高校卒業後の進路に進学を選んだ理由としては、「自分の興味関心のある分野を学びたかったから」が最も高い

高校卒業後の進路選択理由（進学）-性年代別-②



	N	自分の興味関心のある分野を学びたかったから	進学するのが当たり前の前だから	将来の職業に役立つ知識・技能・資格を得たかったから	学生生活を楽しまたかったから	学歴があることで就職に有利になるから	進学することで将来の目標が見つけられそうだったから	受験科目や偏差値などが自分に合っていたから	家族や保護者にすすめられたから	(自宅から通えるなど)通学に便利な立地だったから	教育方針や学習環境が魅力的だったから	先生や学校のカウンセラーにすすめられたから	したい部活動(サークル活動)ができそうだったから	友人や先輩などにすすめられたから	その他【 】	特に理由はない	
全体	6,397	30.5	28.8	27.1	19.1	18.5	18.1	16.9	13.3	11.3	7.3	5.3	4.7	3.7	1.0	9.9	
性年代	男性10代	249	24.5	31.3	31.3	23.7	26.1	30.5	18.9	14.9	25.7	15.3	12.0	15.7	10.4	0.4	9.6
	男性20代	466	29.6	26.6	26.0	18.5	26.2	22.5	21.0	15.7	16.3	13.9	10.7	13.3	11.6	0.9	8.4
	男性30代	561	26.0	24.8	23.4	16.4	20.1	20.0	15.0	12.5	11.9	7.7	8.0	7.7	5.9	0.7	14.4
	男性40代	724	26.2	28.0	20.4	17.1	17.4	18.6	18.9	11.6	7.6	6.4	5.2	5.1	3.2	1.0	14.8
	男性50代	609	24.6	28.4	18.9	15.8	20.9	14.8	19.2	9.4	8.5	4.8	3.1	3.8	2.0	0.2	13.8
	男性60代	644	26.6	29.8	26.4	18.6	17.5	19.4	17.7	7.9	8.1	4.3	2.2	2.3	1.2	1.9	11.0
	女性10代	263	43.0	27.8	35.7	20.2	27.0	23.6	13.3	17.5	11.0	12.9	5.3	4.6	4.6	0.8	9.1
	女性20代	453	34.4	26.0	30.0	22.3	17.2	17.2	14.6	15.5	12.6	12.1	5.1	6.8	5.5	0.7	8.4
	女性30代	592	36.0	29.4	30.7	18.4	15.2	14.0	16.4	17.6	12.2	6.4	6.3	2.4	0.7	0.8	6.4
	女性40代	706	34.3	30.6	26.9	21.2	16.4	14.4	14.9	13.6	10.2	5.7	3.7	1.8	2.8	1.0	7.8
女性50代	577	31.4	29.5	31.4	20.3	17.0	17.2	17.9	13.2	11.6	4.0	2.8	1.4	0.5	1.7	6.9	
女性60代	553	34.4	32.5	33.5	20.6	11.4	16.1	14.5	15.2	10.3	4.9	4.7	1.1	2.7	2.0	5.6	

高校卒業後の進路に進学を選んだ人に伺います。

高校卒業後の進路について、どのような理由で進路を決めましたか。あてはまるものをすべておしらせください。(いくつでも)

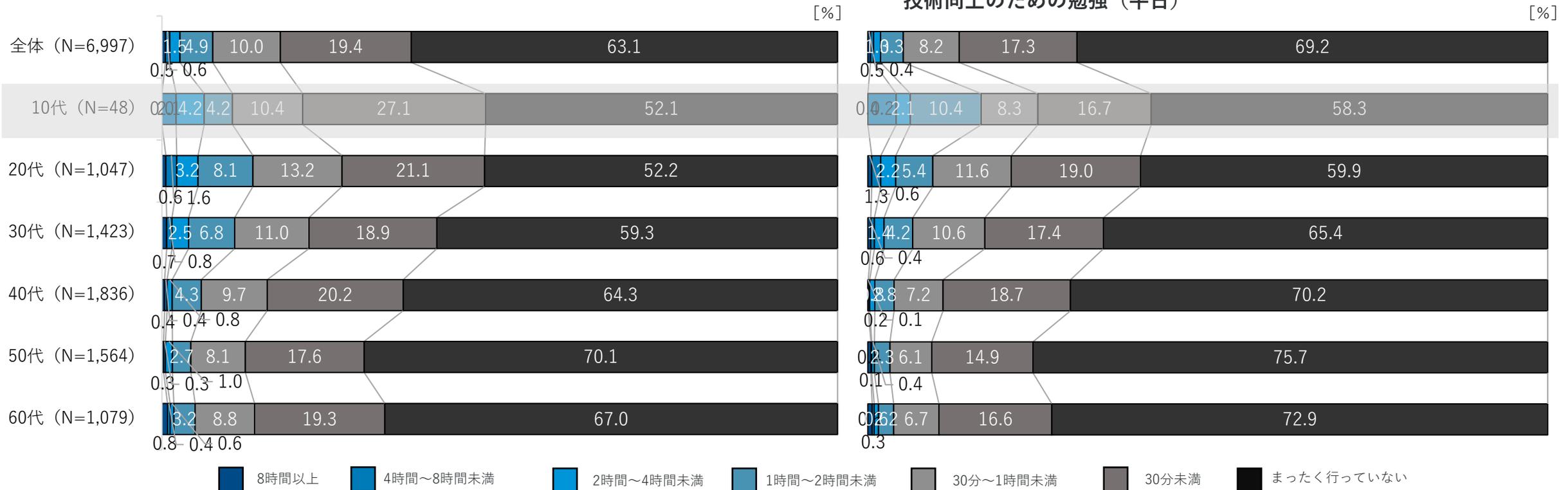
「仕事の実務に直接かかわる勉強」「仕事の実務に直接は関わらないが、キャリアに関わる勉強」の実施率は、平日において4割以下

自己啓発の実態-年代別-①

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 仕事の実務に直接かかわる知識・技能向上のための勉強（平日）

● 実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（平日）



あなたは、この1年間で、自分の意志で、仕事や学業以外の時間に「学び」に関する取り組み（本を読む、詳しい人に話を聞く、自分で勉強する、講座を受講する、など）を、1日あたりどの程度行いましたか。

仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）、および教養のための学習（芸術・料理・歴史等）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれひとつずつ）

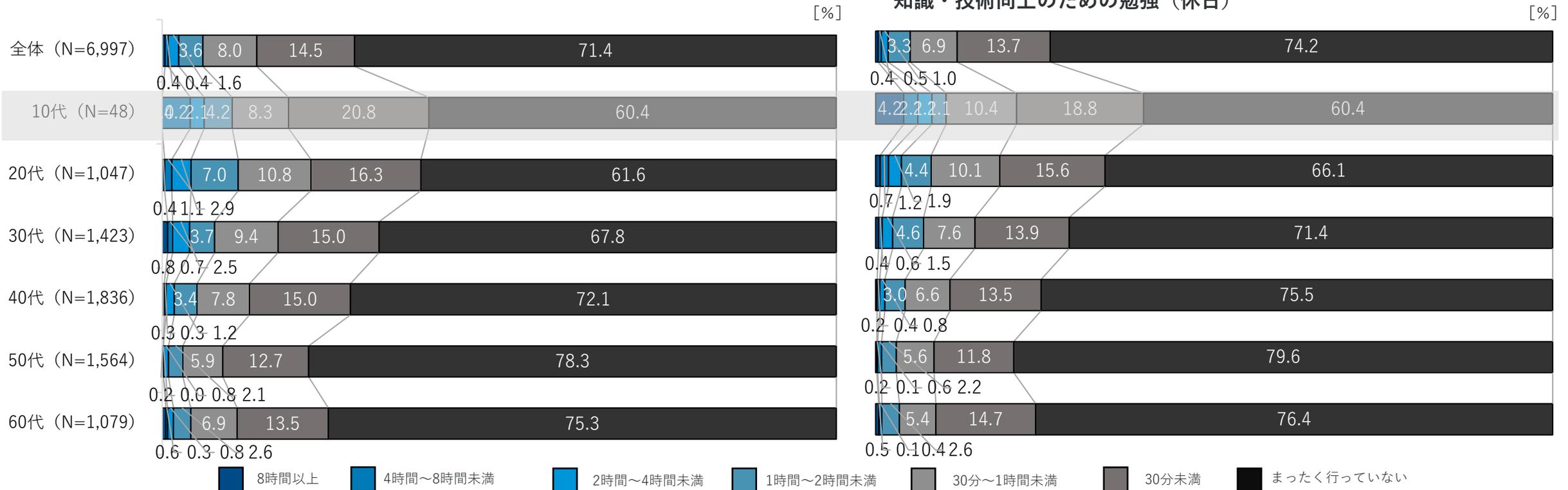
休日においてはさらに実施率が下がり、勉強を全く行っていない人が約7-8割

自己啓発の実態-年代別-②

※N=50以下の場合は網掛け表示

● 仕事の実務に直接かかわる知識・技能向上のための勉強（休日）

● 実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（休日）



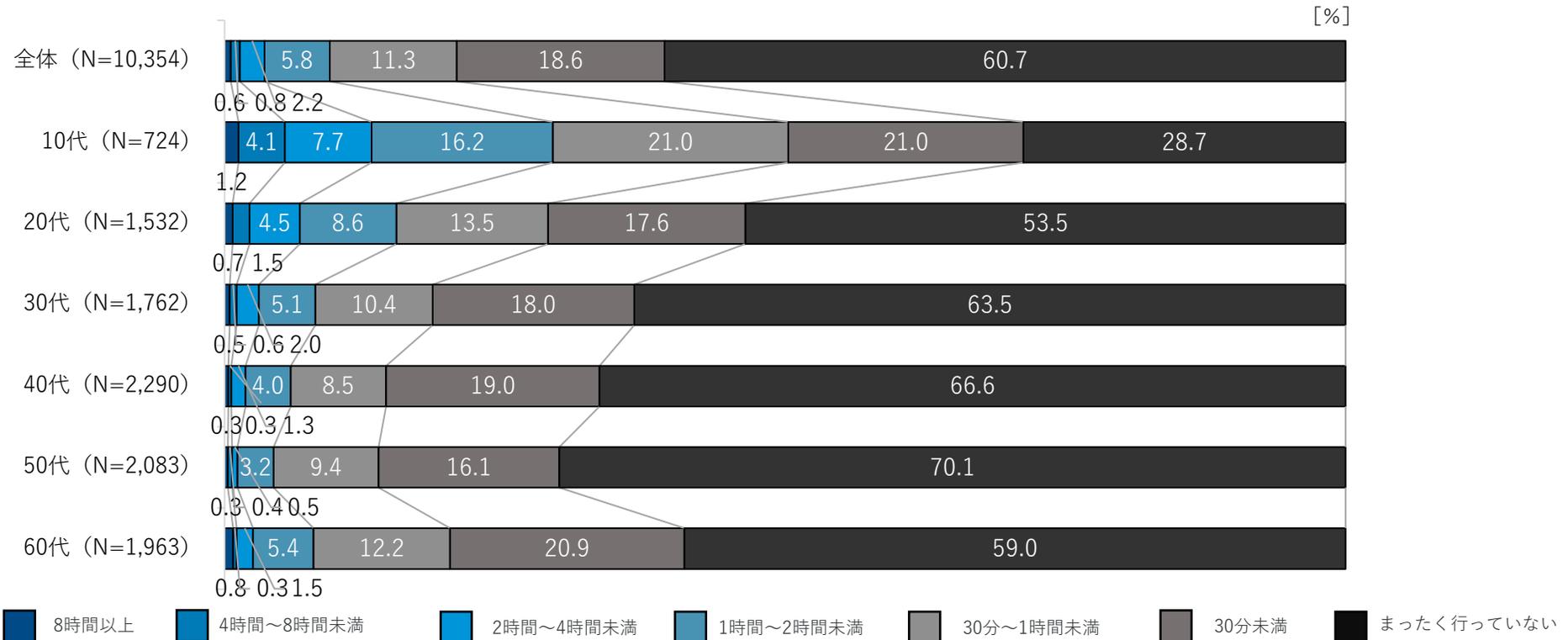
あなたは、この1年間で、自分の意志で、仕事や学業以外の時間に「学び」に関する取り組み（本を読む、詳しい人に話を聞く、自分で勉強する、講座を受講する、など）を、1日あたりどの程度行いましたか。

仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）、および教養のための学習（芸術・料理・歴史等）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「趣味・教養のための学習」については、平日において約4割が実施。40～50代では減る傾向がある

自己啓発の実態-年代別-③

● 趣味・教養のための学習（平日）



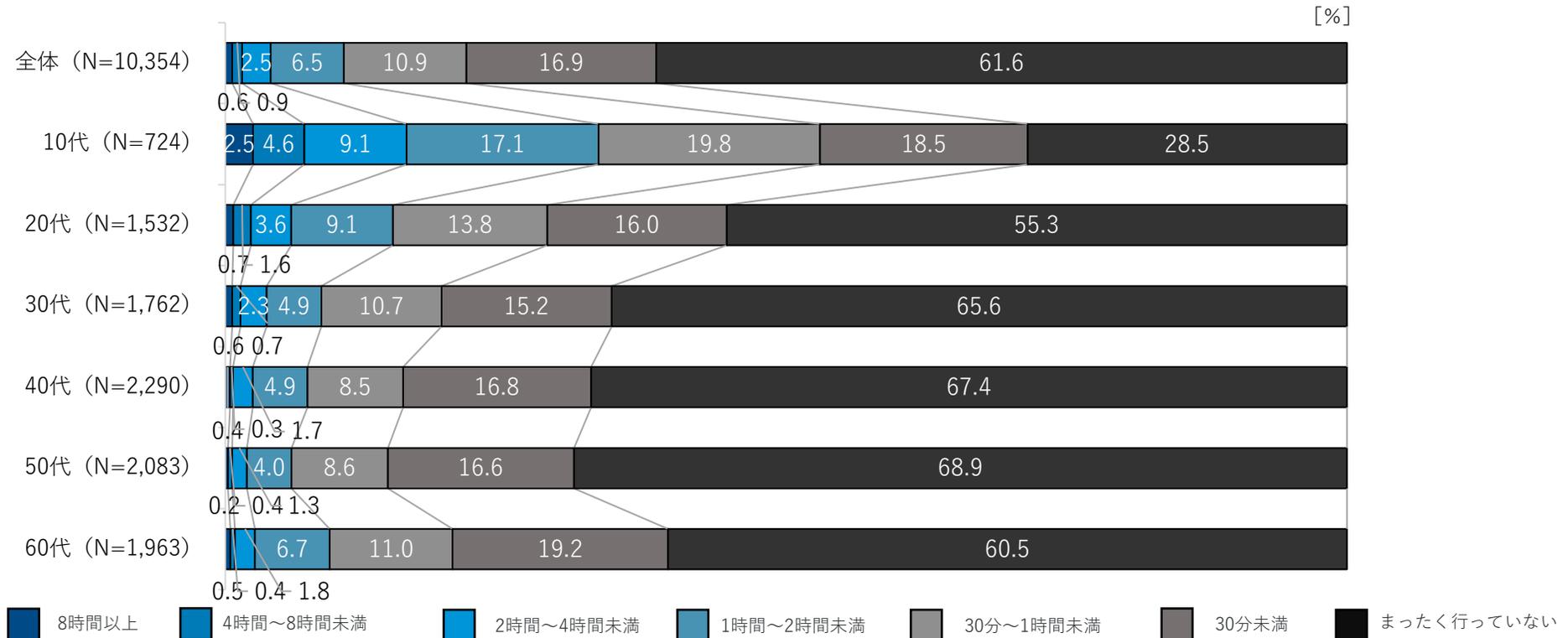
あなたは、この1年間で、自分の意志で、仕事や学業以外の時間に「学び」に関する取り組み（本を読む、詳しい人に話を聞く、自分で勉強する、講座を受講する、など）を、1日あたりどの程度行いましたか。

仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務には関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）、および教養のための学習（芸術・料理・歴史等）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「趣味・教養のための学習」については、休日においても同様に全体としては4割にとどまる

自己啓発の実態-年代別-④

● 趣味・教養のための学習（休日）



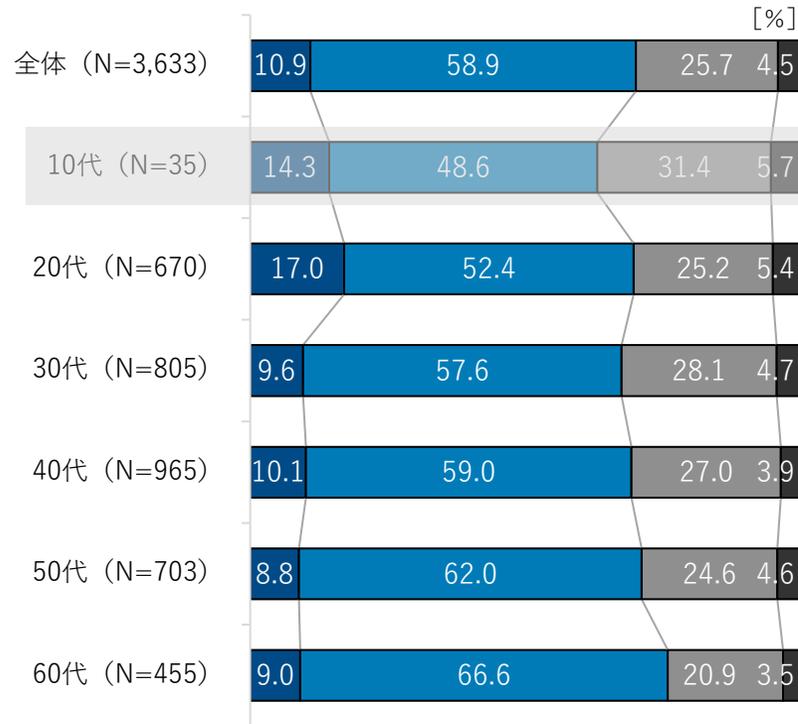
あなたは、この1年間で、自分の意志で、仕事や学業以外の時間に「学び」に関する取り組み（本を読む、詳しい人に話を聞く、自分で勉強する、講座を受講する、など）を、1日あたりどの程度行いましたか。仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務には関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）、および教養のための学習（芸術・料理・歴史等）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「仕事の実務を通じた新しい知識や技術の習得」は約7割が効果を実感。「通常の業務を離れた、社内外での教育・研修」「自分の意志で行った仕事・学業以外の時間での『学び』」は年齢が上
 がると効果実感が下がるが、60代でまた上がってくる

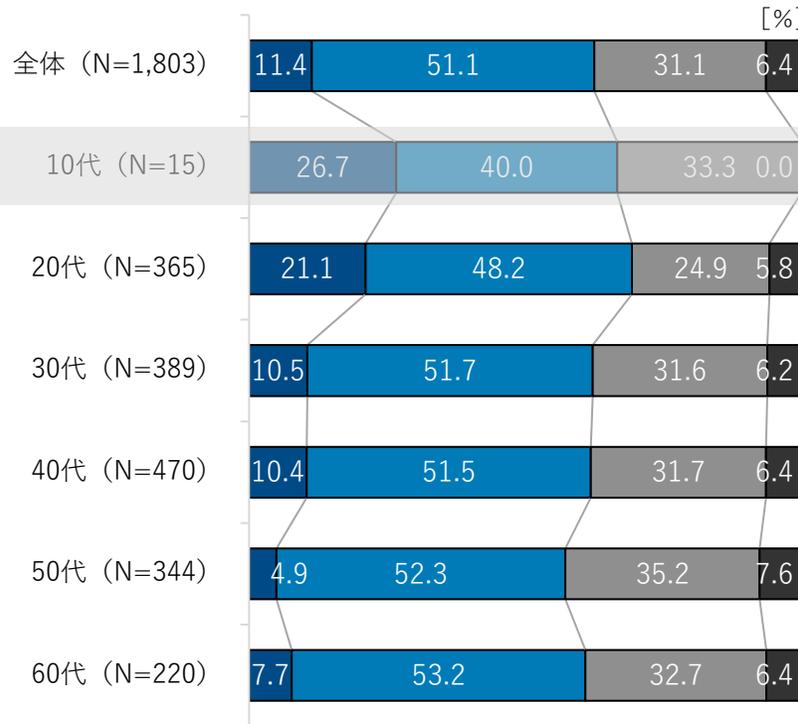
自己啓発の実態-年代別-⑤

※N=50以下の場合には網掛け表示

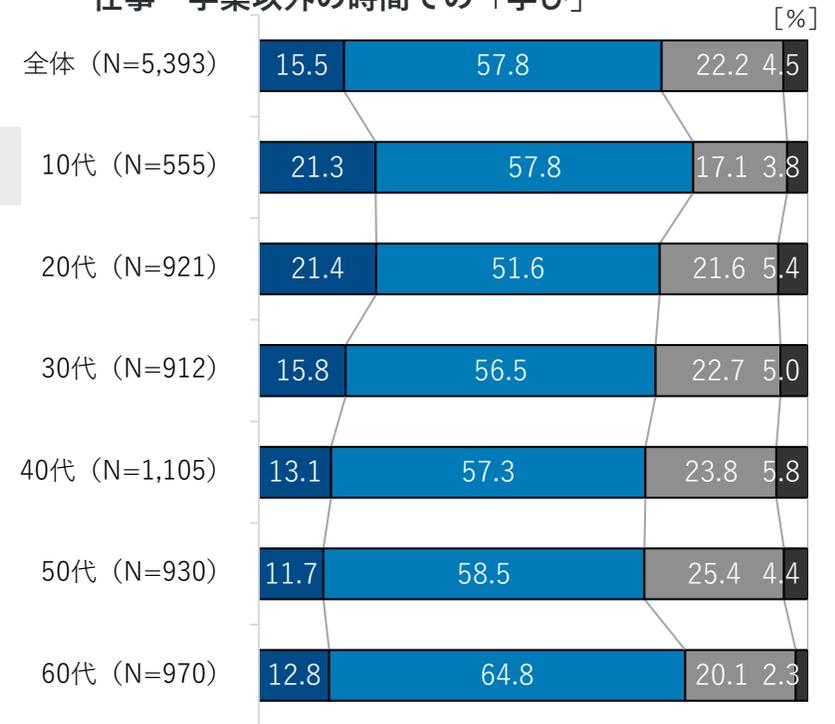
● 仕事の実務を通じた新しい知識や技術の習得



● 通常の業務を離れた、社内外での教育・研修



● 自分の意志で行った、仕事・学業以外の時間での「学び」



とても効果があった
 やや効果があった
 あまり効果がなかった
 全く効果がなかった

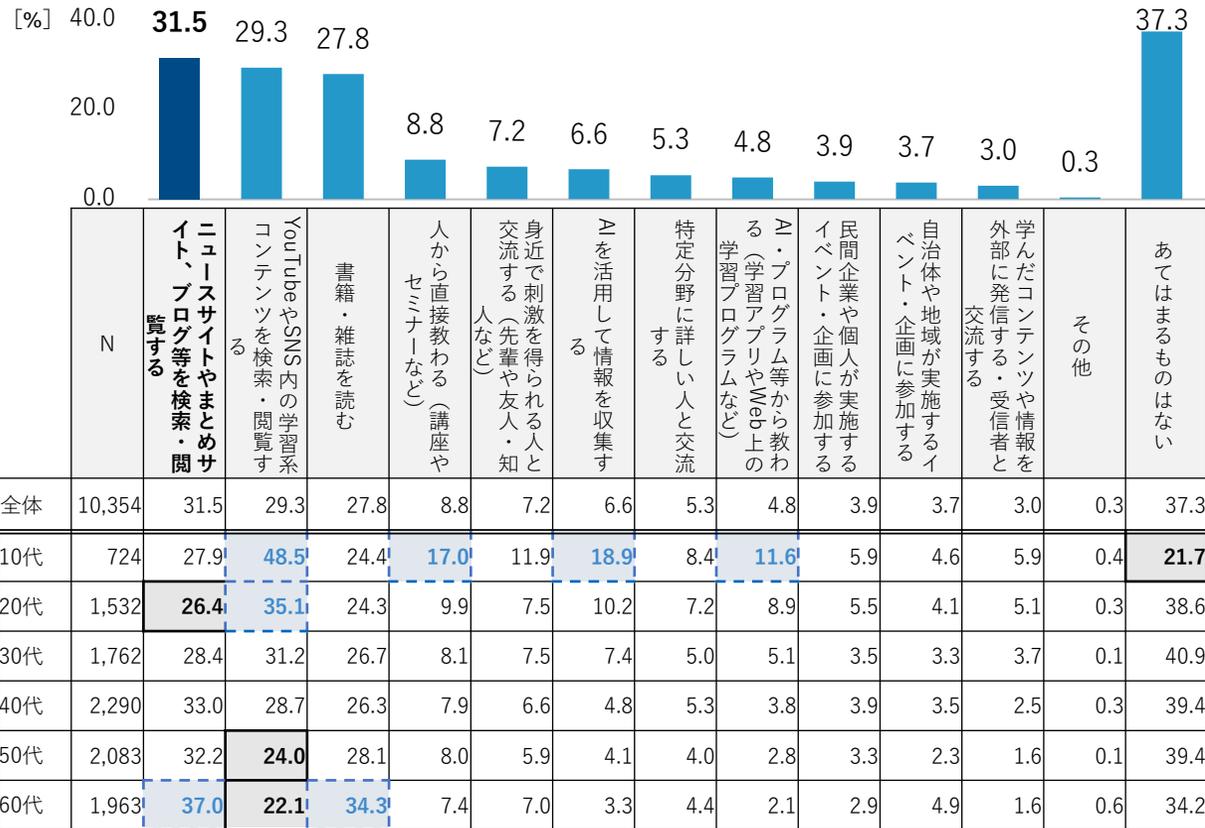
あなたは、以下の「学び」について、生活や仕事へのプラスの効果を感じていますか。(それぞれひとつずつ)

仕事や学業以外の時間に実践したこととしては「ニュースサイトやまとめサイト、ブログ等を検索・閲覧」が高い。10代はAIの活用への意識が他の年代よりも高い

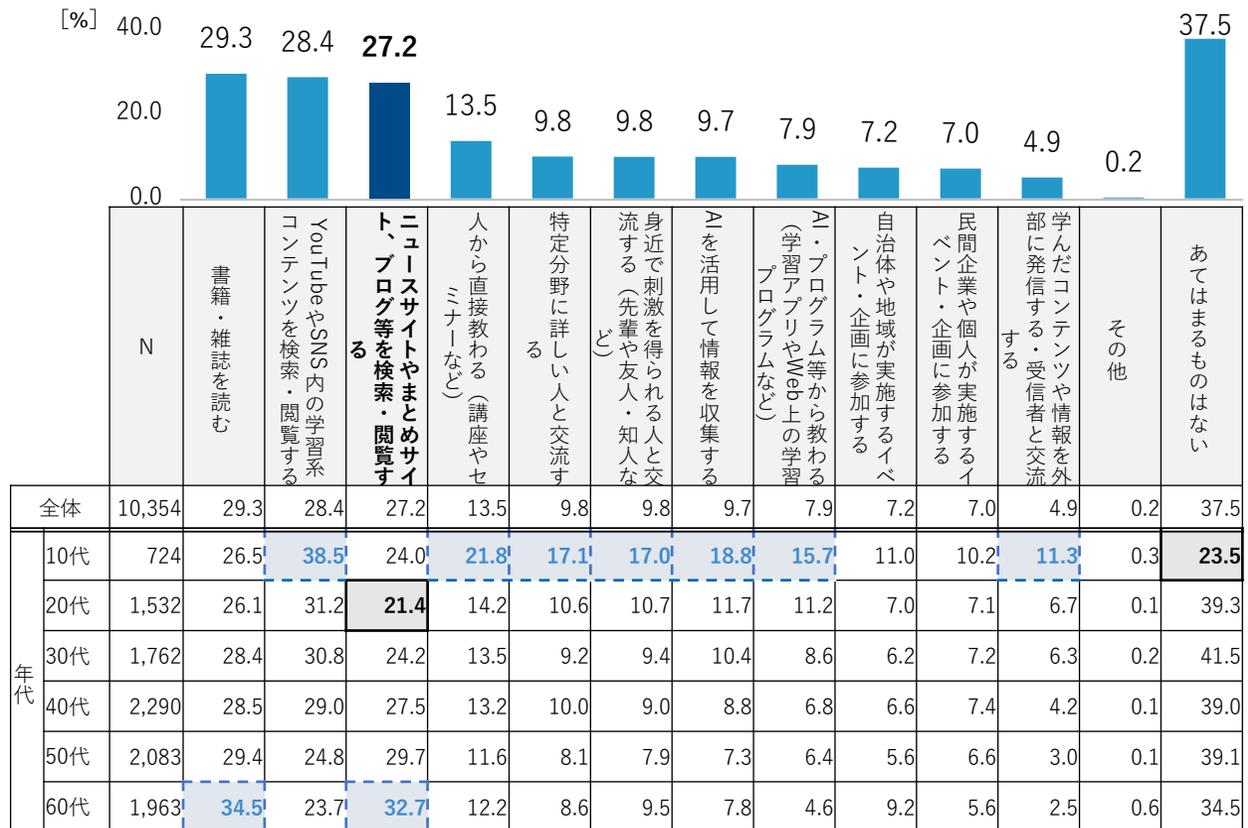
自己啓発の具体的な内容-年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 実践したこと



● 今後(も)やってみたいこと

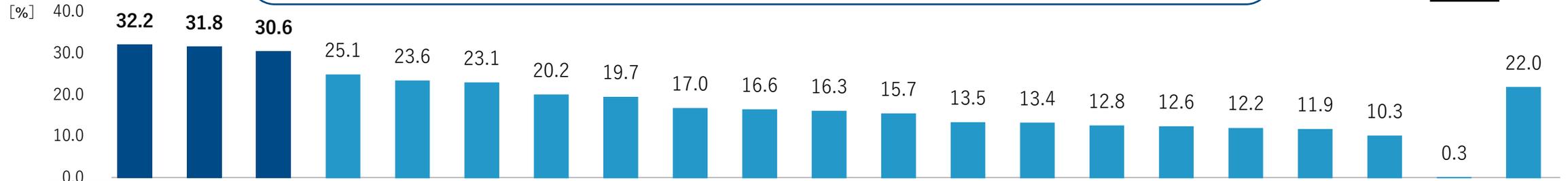


あなたが、この1年間で、自分の意志で、仕事や学業以外の時間に新しい知識や経験、教養を得るために実践したことをお選びください。
また、今後(も)やってみたいと思うことをお選びください

自分の将来を充実させるために必要なことは、「パソコンの操作」「投資や資産形成に関する知識」「英語力」。子育て・家事・ヘルスケアの知識は女性を中心に必要とされている

豊かな将来に必要なだと思う知識・教養-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



N		パソコンの操作	投資や資産形成に関する知識	英語力	社会に関する教養	知らない人と会話を円滑に進めるコミュニケーション力	ヘルスケアに関する知識	家事に関する知識	インターネットや情報セキュリティに関する知識	家計管理に関する知識	税務や会計、確定申告等に関する知識	芸術・文化に関する教養	高齢者対応に関する知識(介護や相続など)	論理だてて物事を説明するロジカルシンキング力	子育てに関する知識	住宅・不動産に関する知識	ソフトウェア・アプリ開発に関する知識	ITや機械学習に関する知識	自然科学に関する教養(数学や生物、化学など)	英語以外の語学力	その他【 】	必要だと思う知識・教養はない・わからない	
全体	10,354	32.2	31.8	30.6	25.1	23.6	23.1	20.2	19.7	17.0	16.6	16.3	15.7	13.5	13.4	12.8	12.6	12.2	11.9	10.3	0.3	22.0	
性年代	男性10代	370	42.2	28.1	41.1	29.7	36.8	17.0	23.0	28.9	18.4	16.5	16.5	10.8	19.7	19.2	17.3	28.4	24.9	15.7	18.1	0.0	12.2
	男性20代	778	29.7	28.8	28.7	25.3	25.3	14.0	14.9	18.5	16.6	18.5	13.0	8.7	16.3	13.8	10.7	18.9	15.6	13.8	10.9	0.0	25.1
	男性30代	892	29.3	38.2	25.7	26.0	23.1	14.5	16.7	18.8	15.8	19.1	14.6	9.8	16.3	14.2	14.9	18.2	16.1	13.7	8.6	0.0	25.4
	男性40代	1,157	29.6	39.8	26.0	26.1	20.8	16.9	13.7	19.4	15.0	19.0	11.8	10.9	16.9	11.2	13.1	15.1	14.9	13.1	8.7	0.3	23.3
	男性50代	1,039	28.6	33.0	25.1	26.8	16.4	17.4	12.1	19.7	9.8	15.6	12.0	13.7	11.8	6.2	10.9	10.9	12.4	13.4	8.2	0.8	25.1
	男性60代	958	35.0	30.6	26.5	31.9	14.7	20.1	10.2	24.4	8.4	15.8	19.0	17.8	12.5	4.2	7.7	10.3	11.5	18.3	7.7	0.6	20.7
	女性10代	354	42.1	22.3	50.8	25.1	44.6	24.9	25.1	22.0	21.2	18.9	20.3	16.7	20.1	22.3	16.4	19.2	17.2	12.1	22.0	0.6	13.6
	女性20代	754	34.2	27.9	33.3	20.0	29.0	22.7	26.0	15.8	20.7	16.2	15.4	12.5	13.3	22.7	15.1	13.0	10.1	8.4	13.7	0.0	24.3
	女性30代	870	34.1	34.5	34.7	24.1	28.6	29.5	31.5	16.0	26.4	19.7	16.9	16.4	12.0	30.0	16.8	12.2	8.5	10.8	10.8	0.1	20.2
	女性40代	1,133	32.5	33.1	34.8	22.2	25.4	28.6	25.8	17.7	22.1	16.4	16.8	18.1	12.9	18.4	13.2	10.0	10.0	9.3	10.4	0.2	21.9
	女性50代	1,044	32.0	31.4	31.1	22.3	22.8	32.9	26.0	19.0	19.1	13.8	18.8	23.4	9.3	7.3	12.8	10.0	7.8	8.4	9.7	0.5	21.8
	女性60代	1,005	30.3	23.1	29.7	23.6	20.3	34.0	23.8	21.7	15.5	12.4	23.0	24.2	10.0	5.5	10.2	5.2	8.7	8.7	8.8	0.5	20.1

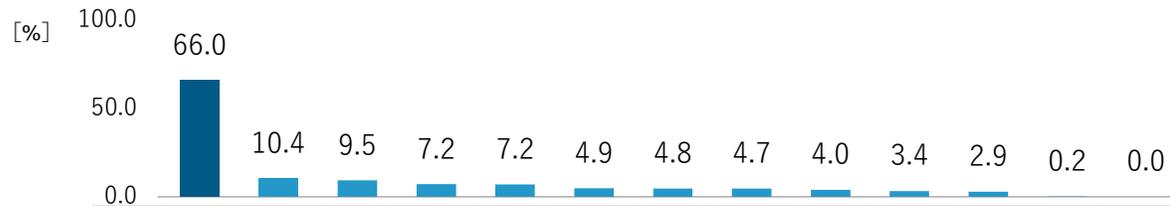
あなたは、自分の将来をより豊かで充実したものにするためには、どのような知識・教養があると良いと思いますか。できている/できていないに関わらず必要だと思うことを選びください(いくつでも)

高校・大学にて「キャリア形成に関する授業・講演を受けたことがない」人が6割前後存在する

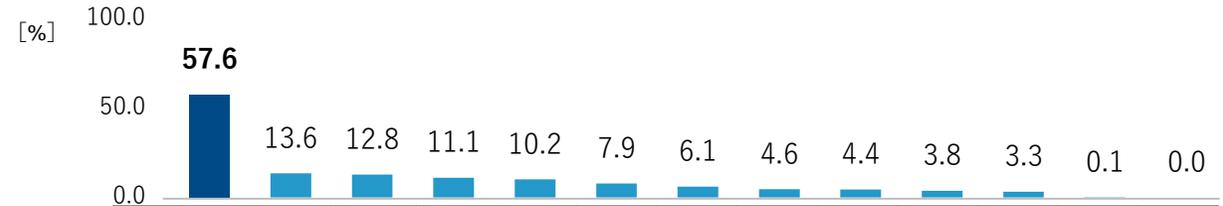
キャリア教育実施状況（学生時代）-性年代別-①

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 受けたことがあるもの（高校）



● 受けたことがあるもの（大学・短大・専門学校）



性年代	N	キャリア形成に関する授業・講演を受けたことがない	社会・仕事における常識やマナーに関する授業・講演	体験型学習（職場見学、インターンシップなど）	自己分析・将来設計を行う授業・ワーク	社会人やOBによるキャリア講演（仕事の体験など）	キャリア形成に関する授業・講演	SDGsに関する授業・講演	環境やダイバーシティなど	企業の活動や雇用・経済の仕組みに関する授業・講演	出産・子育てに関する授業・講演	起業や新規事業開発を想定した授業・ワーク	仮定の企業を想定したグループワーク・ロールプレイング	その他	受けていたら良かったと思う授業・講演はない
全体	10,020	66.0	10.4	9.5	7.2	7.2	4.9	4.8	4.7	4.0	3.4	2.9	0.2	0.0	
男性10代	353	26.3	22.1	22.7	18.4	17.6	6.8	21.0	14.7	8.8	12.7	9.6	0.0	0.0	
男性20代	753	45.9	14.2	16.9	13.1	14.3	6.8	11.6	11.0	7.2	6.9	7.0	0.3	0.0	
男性30代	865	59.4	10.4	12.9	11.1	11.2	4.7	5.7	6.4	4.5	5.2	5.1	0.1	0.0	
男性40代	1,115	71.2	9.1	7.0	6.0	7.0	4.1	3.7	4.5	1.9	2.7	3.6	0.1	0.0	
男性50代	996	79.4	5.7	3.5	3.7	2.7	3.6	1.6	2.4	0.7	1.7	2.2	0.3	0.0	
男性60代	944	81.0	6.6	3.7	1.8	2.5	4.4	1.0	2.6	0.4	1.2	1.0	0.1	0.0	
女性10代	334	26.0	19.5	23.1	28.1	19.2	7.2	25.7	9.6	16.5	11.7	5.1	0.3	0.0	
女性20代	719	47.1	12.2	17.5	14.3	14.7	7.1	8.3	7.0	6.8	4.9	3.9	0.0	0.0	
女性30代	842	61.2	8.8	14.8	6.3	6.7	5.7	3.2	3.1	6.1	3.0	1.9	0.2	0.0	
女性40代	1,093	74.5	9.3	6.8	4.0	4.4	4.4	1.3	3.0	3.5	1.6	1.4	0.2	0.0	
女性50代	1,019	77.6	10.4	4.0	2.2	2.6	3.6	0.6	1.9	2.9	1.1	0.4	0.2	0.0	
女性60代	987	77.9	11.1	3.9	2.4	2.3	4.7	0.7	2.3	1.9	0.9	0.5	0.3	0.0	

性年代	N	キャリア形成に関する授業・講演を受けたことがない	体験型学習（職場見学、インターンシップなど）	社会・仕事における常識やマナーに関する授業・講演	講演（仕事の体験など）	社会人やOBによるキャリア講演（仕事の体験など）	自己分析・将来設計を行う授業・ワーク（適性検査、将来のキャリアプランニングなど）	企業の活動や雇用・経済の仕組みに関する授業・講演	キャリア形成に関する授業・講演を受けたことがあるが、内容を覚えていない	仮定の企業を想定したグループワーク・ロールプレイング	SDGsに関する授業・講演	起業や新規事業開発を想定した授業・ワーク	出産・子育てに関する授業・講演	その他	受けていたら良かったと思う授業・講演はない
全体	6,813	57.6	13.6	12.8	11.1	10.2	7.9	6.1	4.6	4.4	3.8	3.3	0.1	0.0	
男性10代	137	24.8	15.3	21.9	16.8	21.2	15.3	4.4	15.3	16.1	13.9	5.1	0.7	0.0	
男性20代	550	33.6	18.9	21.1	20.2	20.2	16.2	8.2	11.1	14.7	10.9	5.8	0.0	0.0	
男性30代	669	48.0	18.2	14.3	16.0	14.6	13.5	6.3	7.5	6.3	6.0	4.6	0.0	0.0	
男性40代	800	63.1	10.9	10.1	8.8	8.0	7.9	5.1	5.0	3.1	4.6	1.8	0.0	0.0	
男性50代	646	72.6	6.3	7.6	7.4	6.0	7.4	3.9	3.7	1.1	2.0	0.9	0.2	0.0	
男性60代	699	74.5	6.3	7.6	4.6	2.9	4.3	5.9	2.0	1.0	1.1	0.4	0.0	0.0	
女性10代	127	38.6	16.5	15.0	17.3	18.1	10.2	4.7	10.2	13.4	7.1	3.9	0.0	0.0	
女性20代	545	37.8	21.8	18.5	18.9	22.2	12.3	6.6	6.2	9.9	4.8	7.0	0.2	0.0	
女性30代	653	47.0	22.2	18.2	14.9	13.8	6.0	5.2	4.6	2.8	2.3	6.4	0.0	0.0	
女性40代	783	62.7	12.1	12.4	9.2	6.8	4.6	5.9	2.3	2.3	2.6	3.1	0.3	0.0	
女性50代	608	71.2	10.2	10.4	6.7	4.3	4.1	6.1	0.8	0.8	0.7	2.5	0.0	0.0	
女性60代	596	68.1	10.7	8.4	5.4	3.2	2.7	9.6	0.8	0.8	0.8	1.8	0.0	0.0	

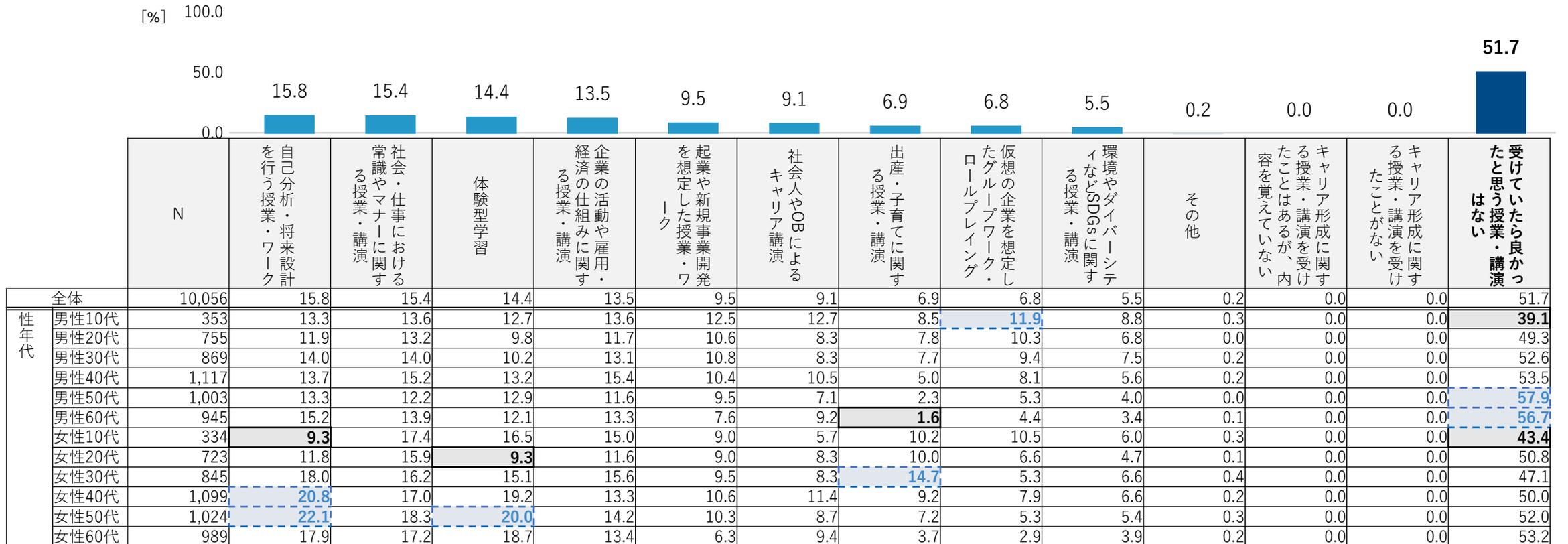
あなたは、学生時代に、将来のキャリア形成に関する授業・講演等を受けたことがありますか。それぞれの年代について、受けたことのある活動をすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

受けていたら良かったと思う授業がない人が約半数

キャリア教育実施状況（学生時代）-性年代別-②

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 受けたことがあるもの（年代を問わない）



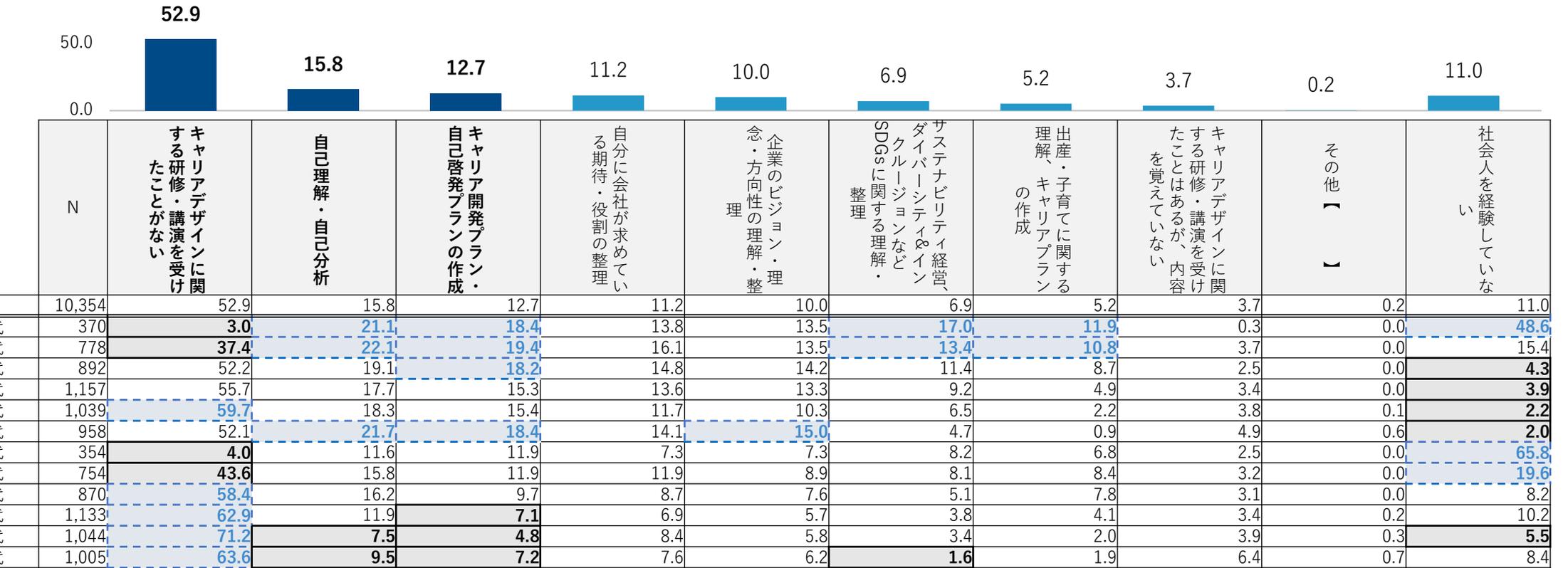
あなたは、学生時代に、将来のキャリア形成に関する授業・講演等を受けたことがありますか。それぞれの年代について、受けたことのある活動をすべてお知らせください。（それぞれいくつでも）

社会人でのキャリアデザインに関しては、受けたことがない人が約半数、ついで「自己理解・自己分析」「キャリア開発プラン・自己啓発プランの作成」が多いが、これは男性のほうが多い

キャリア教育実施状況（社会人）-性年代別-

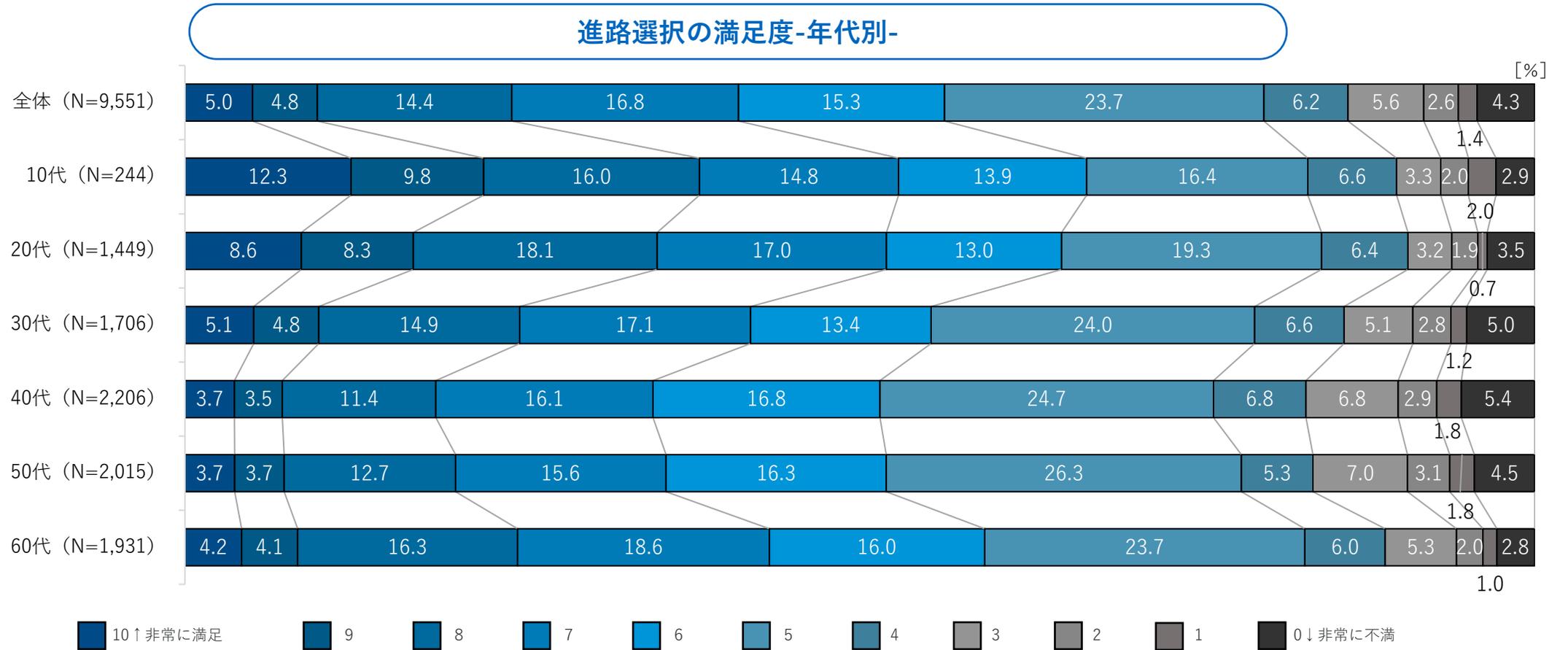
青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

[%]



あなたは、社会人になってから、自らのキャリアデザインに関する研修・講演を受けたことがありますか。受けたことのある内容について、あてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

卒業後の進路選択については、10～20代で満足度が高い

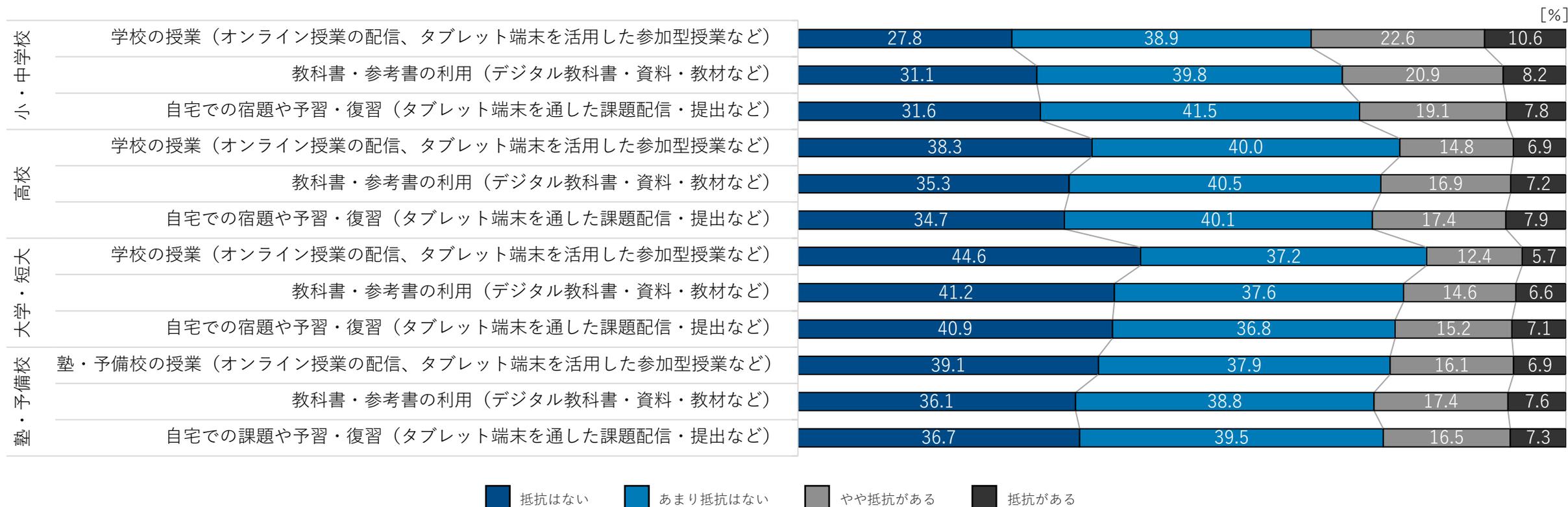


現在の生活や仕事の状況など総合的に考えて、あなたは「高校卒業後の進路選択」にどの程度満足していますか。
 「非常に満足」を10点、「非常に不満」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。(ひとつだけ)

ICT技術の「授業」「教科書・参考書の利用」「自学習」での活用に「抵抗はない」「あまり抵抗はない」と回答した人が6～8割。小・中学校における活用に比較的抵抗感が強い

オンライン学習の受容度

(N=9,843)



あなたは、小学校～大学にかけての教育機関において、タブレットやオンライン学習ツールなどのICT技術を活用することについて、どのように思いますか。それぞれの時期と活用シーンについて、お知らせください。（それぞれひとつずつ）

カテゴリ別行動実態・価値観

仕事

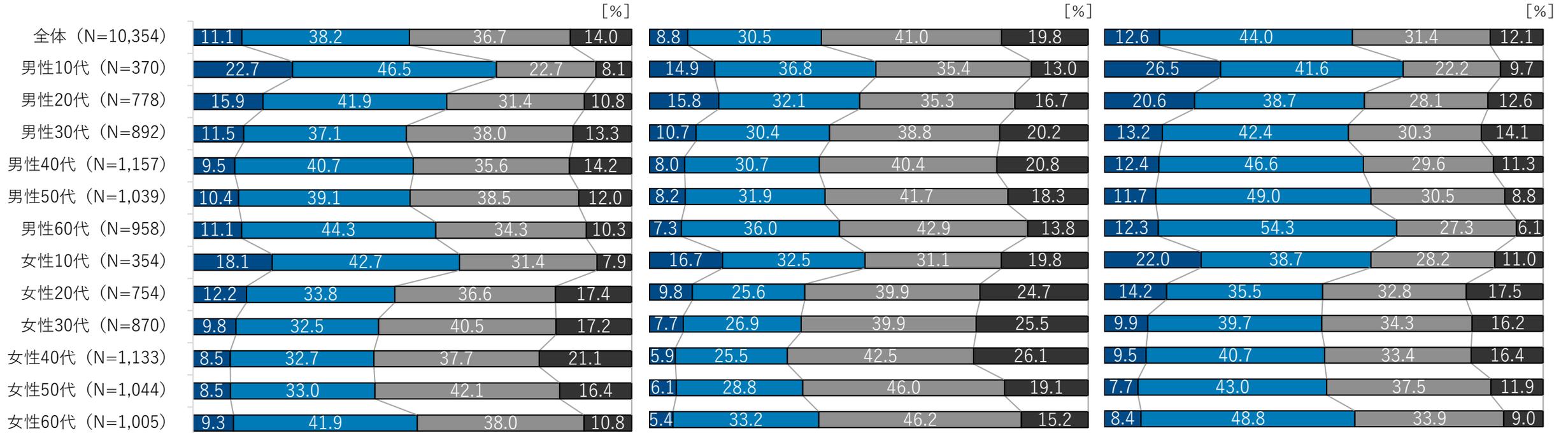
目標を持って主体的に取り組んでいることがある、中長期的な生活や仕事のイメージを持っているという人は全体の半数弱。10代から30~40代にかけて減少し、60代にかけて回復する

生活や仕事における現在の状況-性年代別-①

● 目標を持って主体的に取り組んでいることがある

● 中長期的（3年後以降）な生活や仕事の具体的なイメージを持っている

● 自分の強み・弱みとなるスキル・能力を理解できている



■ あてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

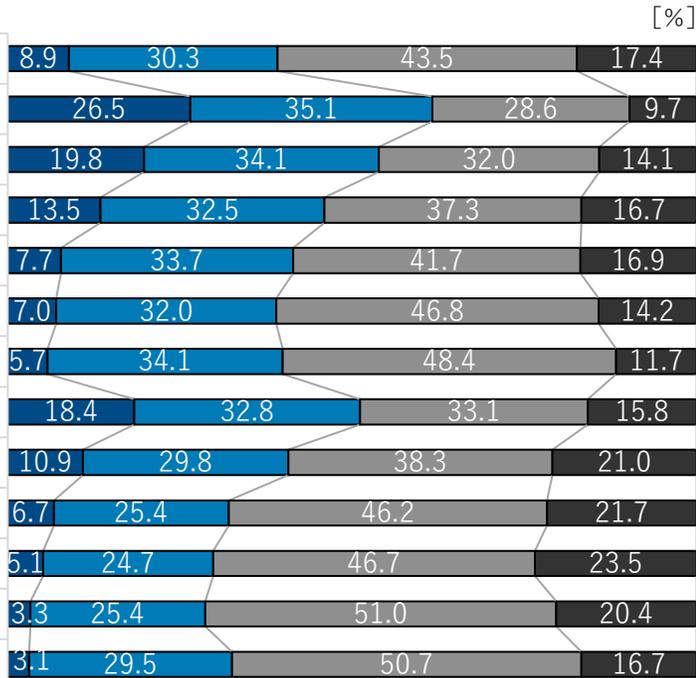
あなたは生活や仕事などにおいて、以下の項目にどの程度あてはまりますか。（それぞれひとつずつ）

仕事

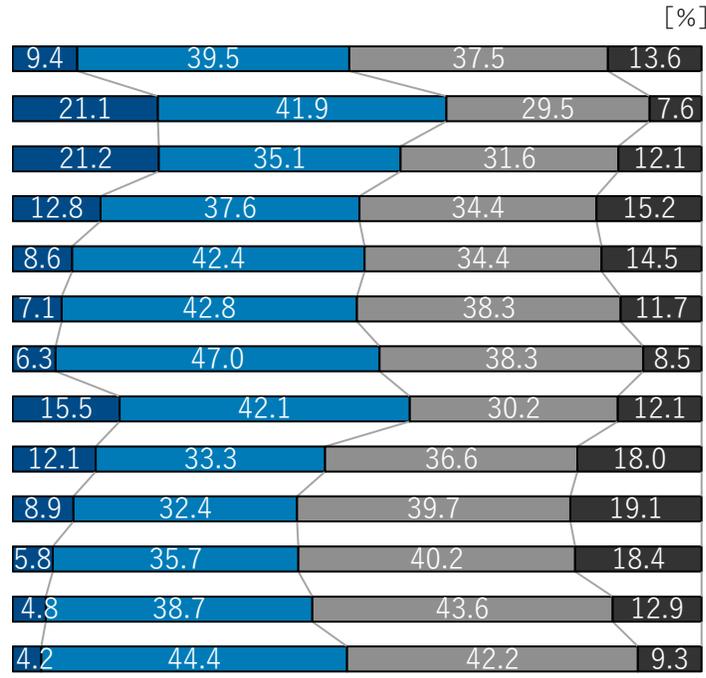
男女ともに若年層ほどやりたいこと・やるべきことに向けて必要なスキル・能力を伸ばせている人や、社会や周囲からの期待や求められる役割を理解できていると感じている人が多い

生活や仕事における現在の状況-性年代別-②

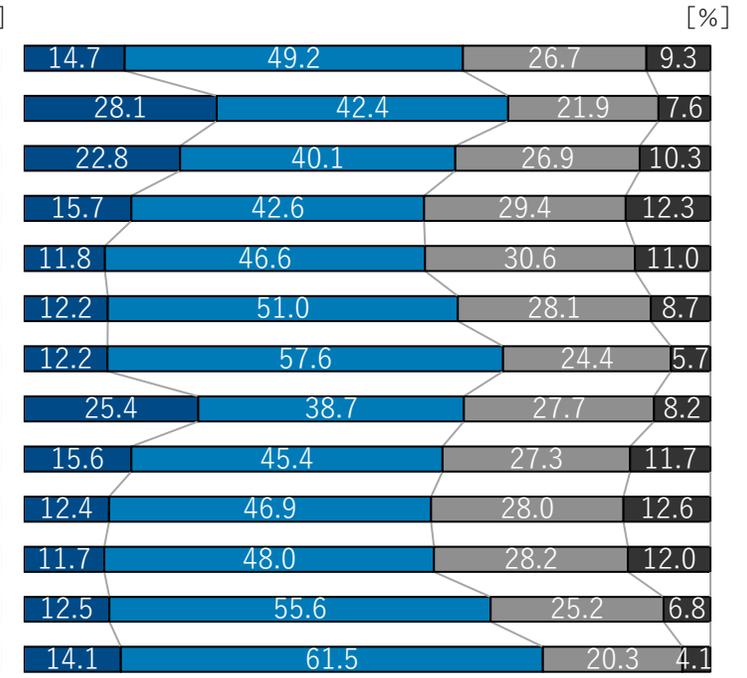
● やりたいこと・やるべきことに向けて必要なスキル・能力を伸ばせている



● 社会や周囲からの期待や求められる役割を理解できている



● 自分がやるべきことに対して責任ある行動ができています



あてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない

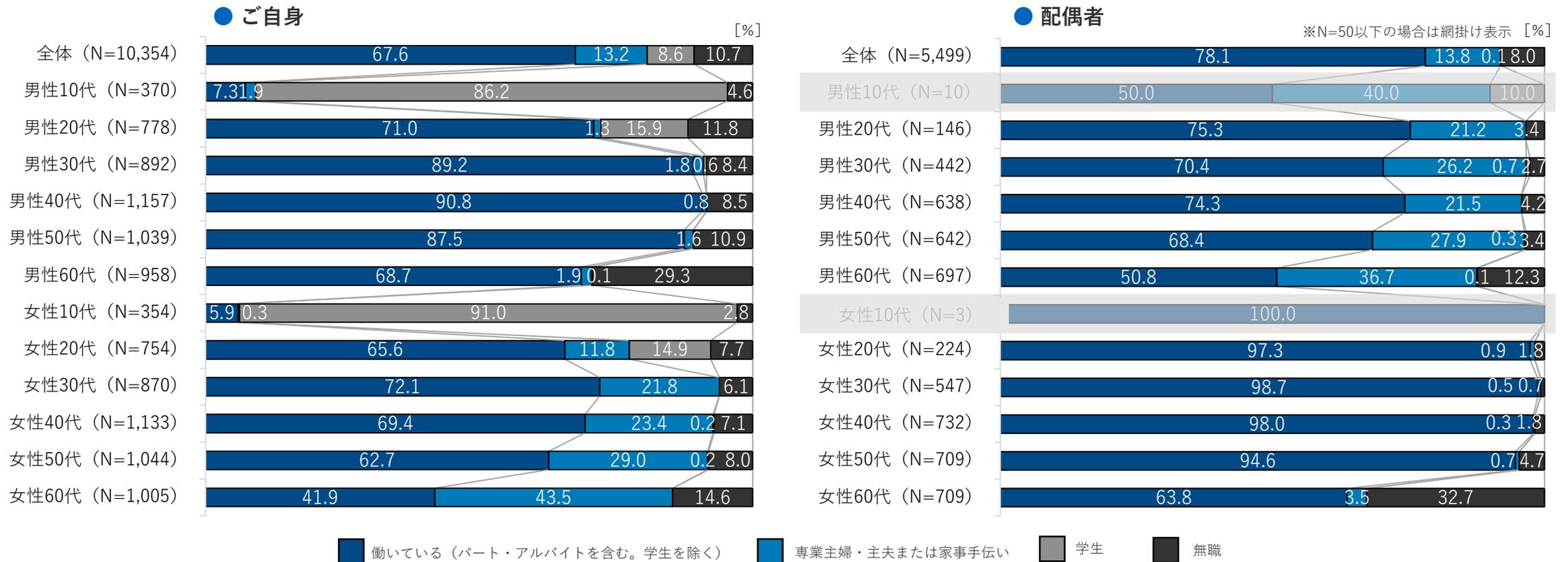
あなたは生活や仕事などにおいて、以下の項目にどの程度あてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

仕事

全体で7割弱の人が就業しており男性30～50代では約9割に上る。女性は、年代が上がるにつれて専業主婦が多くなる

就業状況-性年代別-



あなたと配偶者は、現在、働いていますか。
あてはまるものをお知らせください。(それぞれひとつずつ)

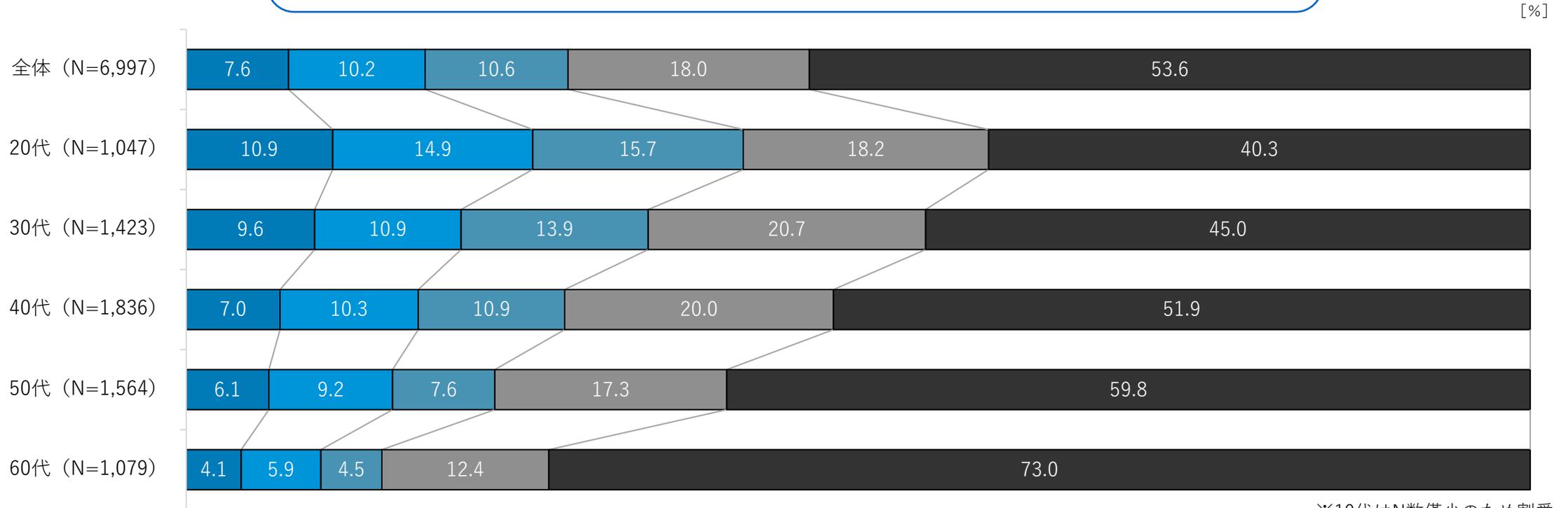
(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

※ご自身について男性40代・50代、女性30代・60代の「学生」、配偶者について男性20代・40代、女性の「学生」は該当なしのため数値を割愛

仕事

転職意向がある（「将来的には転職したい」以上）のは全体で3割弱。若年層ほど高く、20～30代では2割以上が今すぐ～ここ数年の間に転職を考えている

転職意向-年代別-



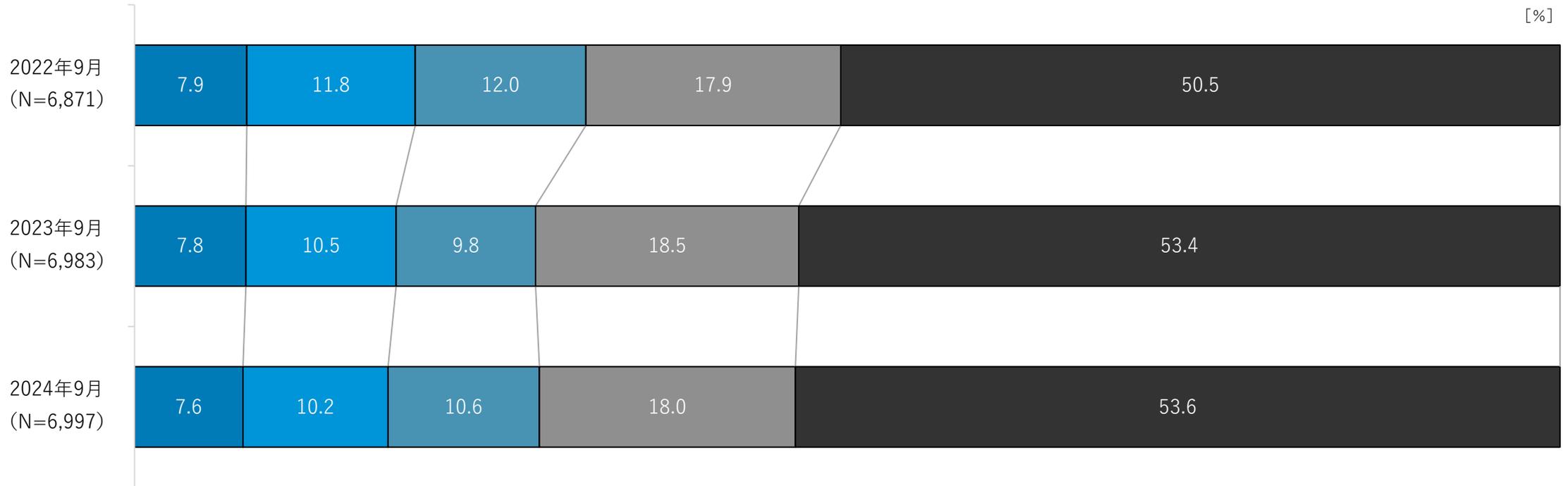
※10代はN数僅少のため割愛

■ 今すぐ転職（転業）したい ■ ここ数年の間に転職（転業）したい ■ 将来的には転職（転業）したい ■ 将来的には転職（転業）もありえると考えている ■ 転職（転業）は考えてない

あなたは、現在のお勤め先からの転職（転業）をお考えになっていますか。（ひとつだけ）

2023年から2024年にかけては転職意向はほぼ横ばいで推移。2022年と比べると、微減傾向

転職意向-時系列-



[%]

今すぐ転職（転業）したい

 ここ数年の間に転職（転業）したい

 将来的には転職（転業）したい

 将来的には転職（転業）もありえると考えている

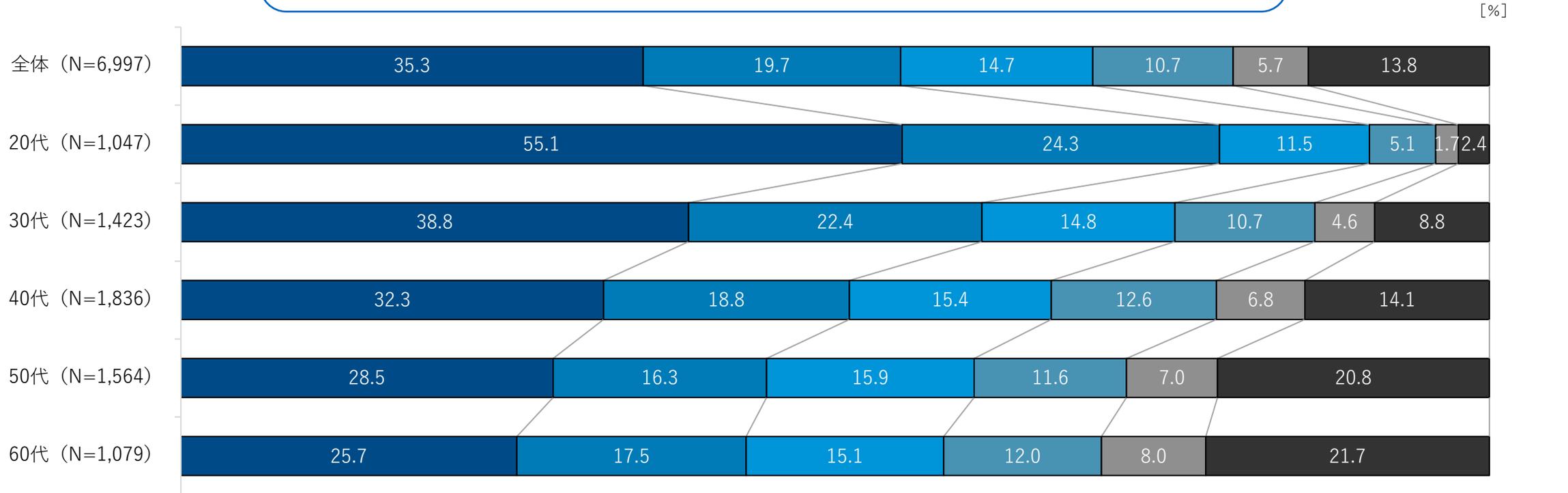
 転職（転業）は考えてない

あなたは、現在のお勤め先からの転職（転業）をお考えになっていますか。（ひとつだけ）

仕事

全体の6割以上が転職経験あり。転職経験ありの中では、40代までは「1回」の回答が多く、50～60代では「1回」と「5回以上」の人で二極化する

転職経験-年代別-



※10代はN数僅少のため割愛

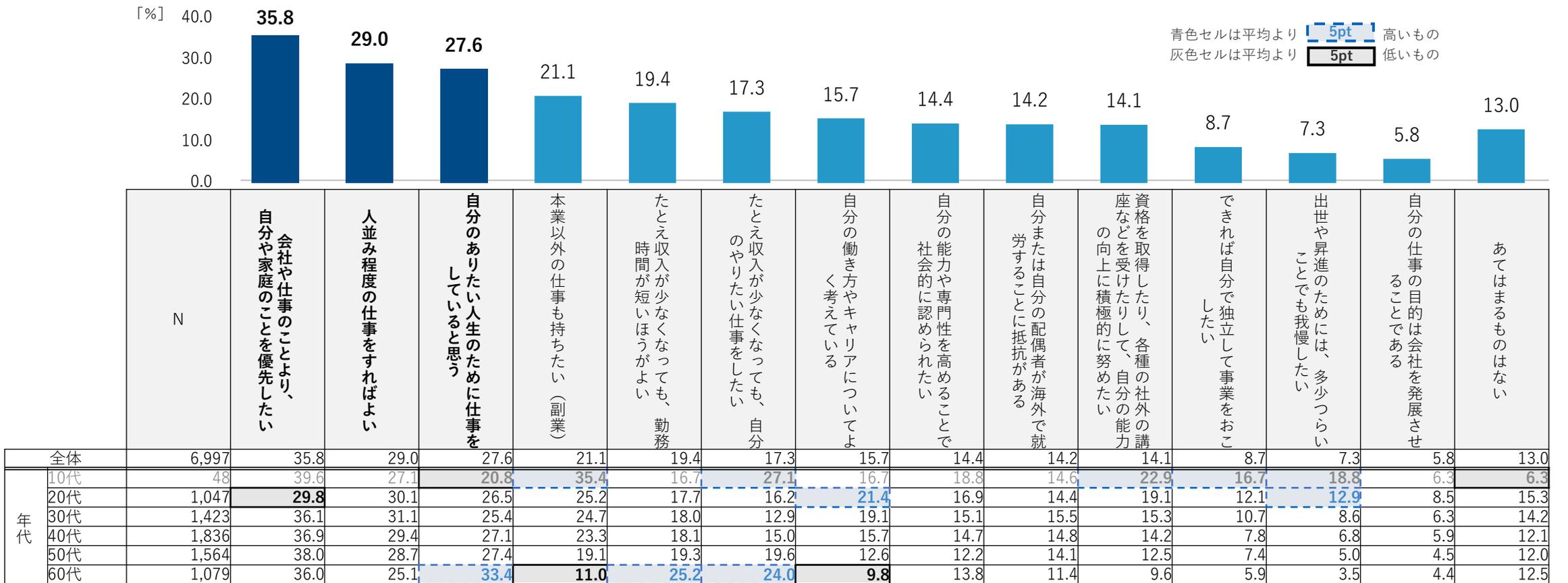
転職（転業）したことはない
 1回転職（転業）した
 2回転職（転業）した
 3回転職（転業）した
 4回転職（転業）した
 5回以上転職（転業）した

それでは、これまでに転職（転業）の経験がありますか。ただし、出向、パート・アルバイト先の変更などは除きます。（ひとつだけ）

仕事

仕事をするうえでの考え方では、「会社よりも自分や家庭」「人並み程度」など、仕事以外も重視する考えが多い。次いで「ありたい人生のために仕事をしている」が多く、60代で特に多い

仕事をするうえでの考え方-年代別-

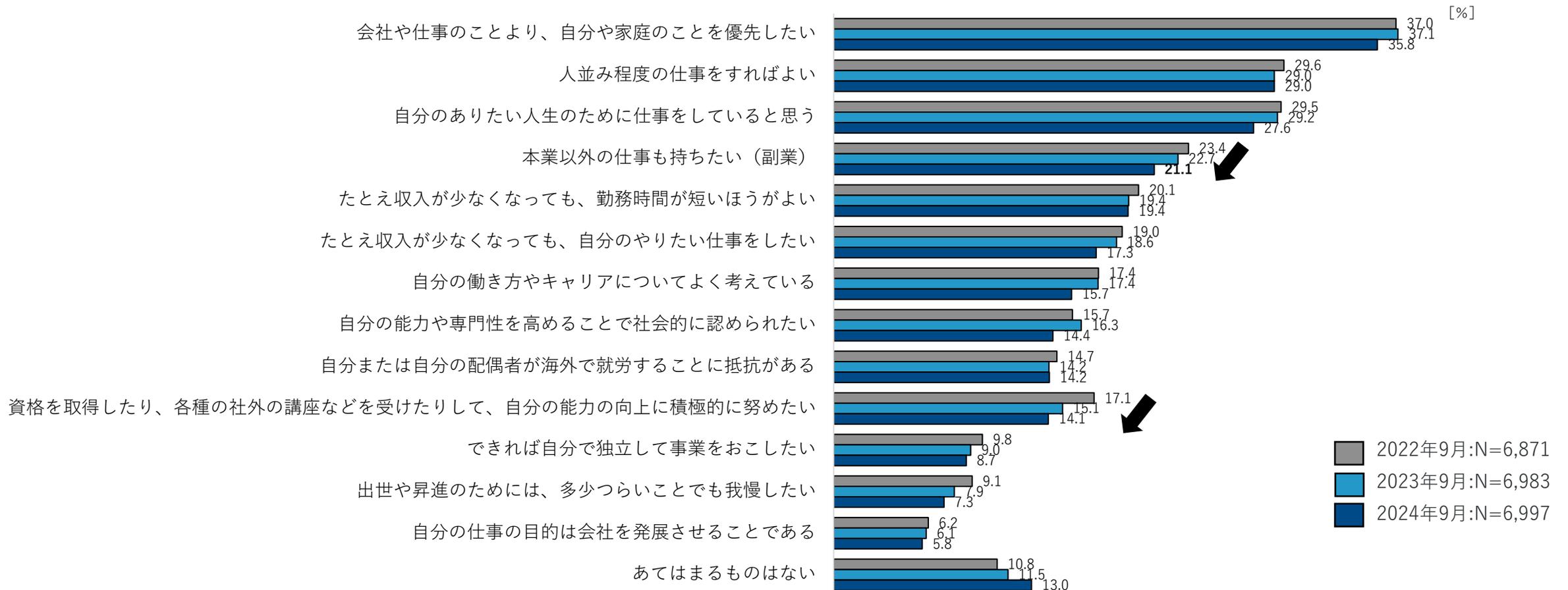


以下に仕事をするうえでの考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考えにあてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

※N=50以下の場合には文字色を灰色表示

経年変化をみると、多くの項目が減少傾向で、特に「資格取得など自分の能力の向上に努めたい」や「副業をしたい」が大きく減少。その一方で「人並み程度」は昨年の水準を維持

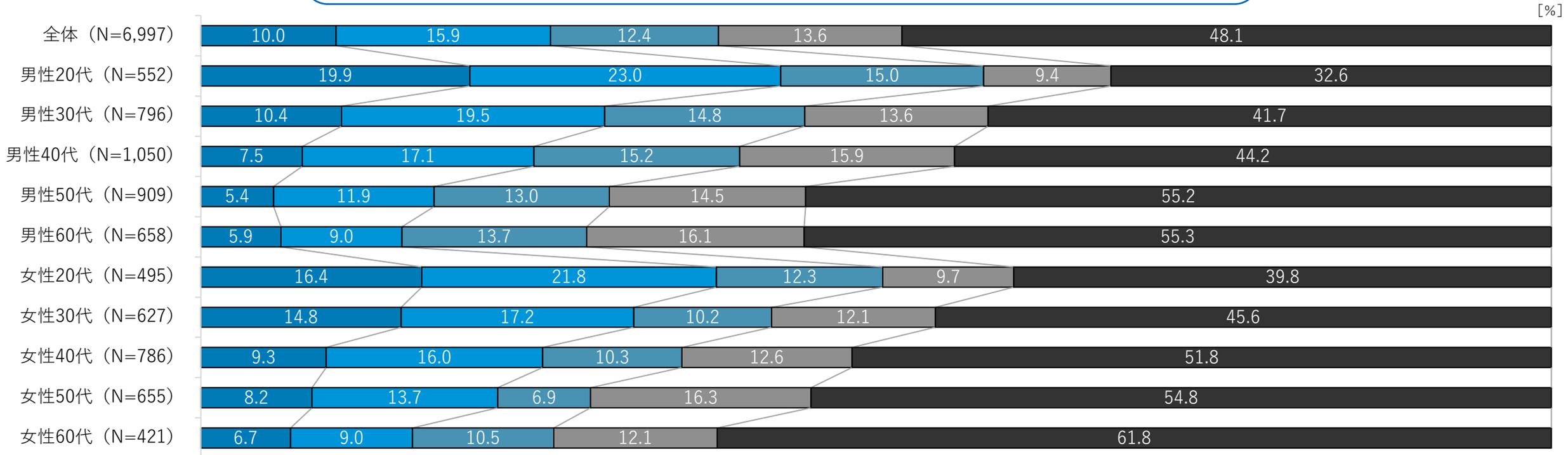
仕事をする上での考え方-時系列-



仕事

仕事の実務を通じた知識・技術について、約半数が何らかの習得機会があったと回答。年代別にみると、若い年代ほど先輩からの指導機会が多い

OJTの実態-性年代別-



※10代はN数僅少のため割愛

- 一定の教育プログラムのもとに、上司や先輩等から指導を受けた
- 一定の教育プログラムにはなっていないが、必要に応じて上司や先輩等から指導を受けた
- 上司や先輩等から指導を受けてはいないが、彼ら（他の人）の仕事ぶりを観察することで指導を受けた
- 上司や先輩等から指導を受けてはいないが、マニュアルを参考にして学んだ
- 新しい知識や技術を習得する機会は全くなかった

あなたは、最近1年間で、仕事の実務を通じて、新しい知識や技術を習得する機会がありましたか。（ひとつだけ）

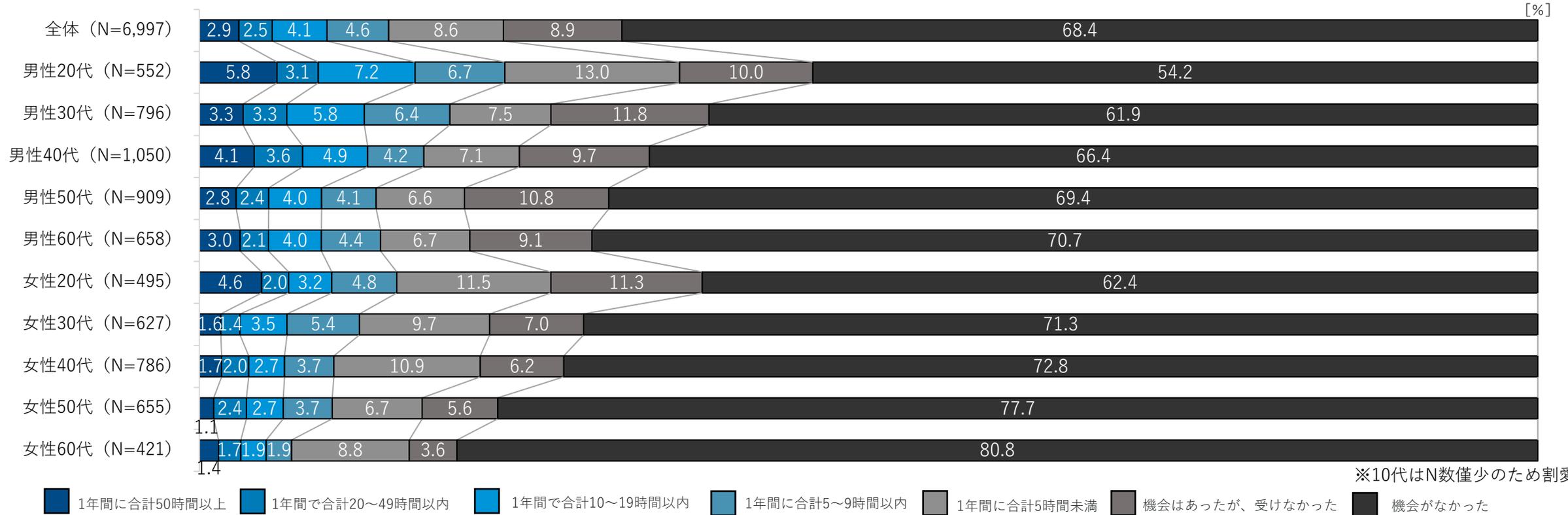
仕事

仕事の実務につながる勉強は、機会がなかった人が7割弱。年代別に見ると、若年層のほうが勉強している割合が高い

Off-JTの実態-性年代別-①

● 仕事の実務に直接関わる知識・技能向上のための勉強

※10代はN数僅少のため割愛



あなたは、最近1年間で、通常の業務を一時的に離れて、社内外で、教育・研修などを受ける機会がありましたか。

仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）について、それぞれあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

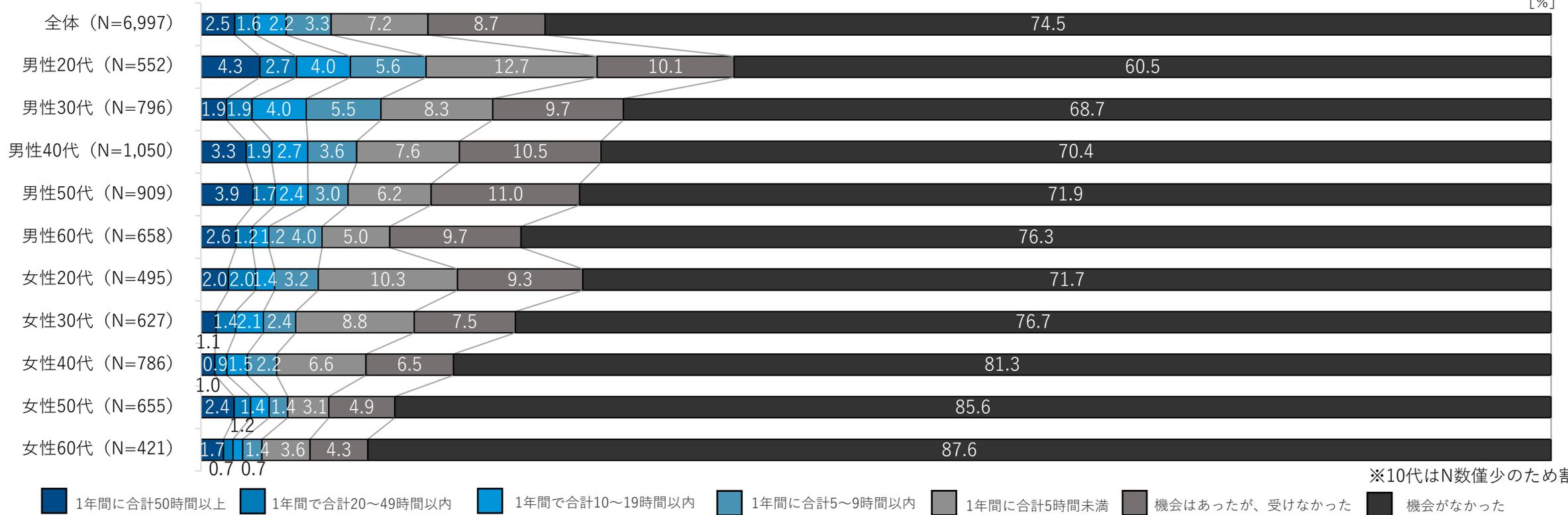
仕事

実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる勉強に関しては、機会がなかった人が7割強

Off-JTの実態-性年代別-②

● 実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）

※10代はN数僅少のため割愛 [%]



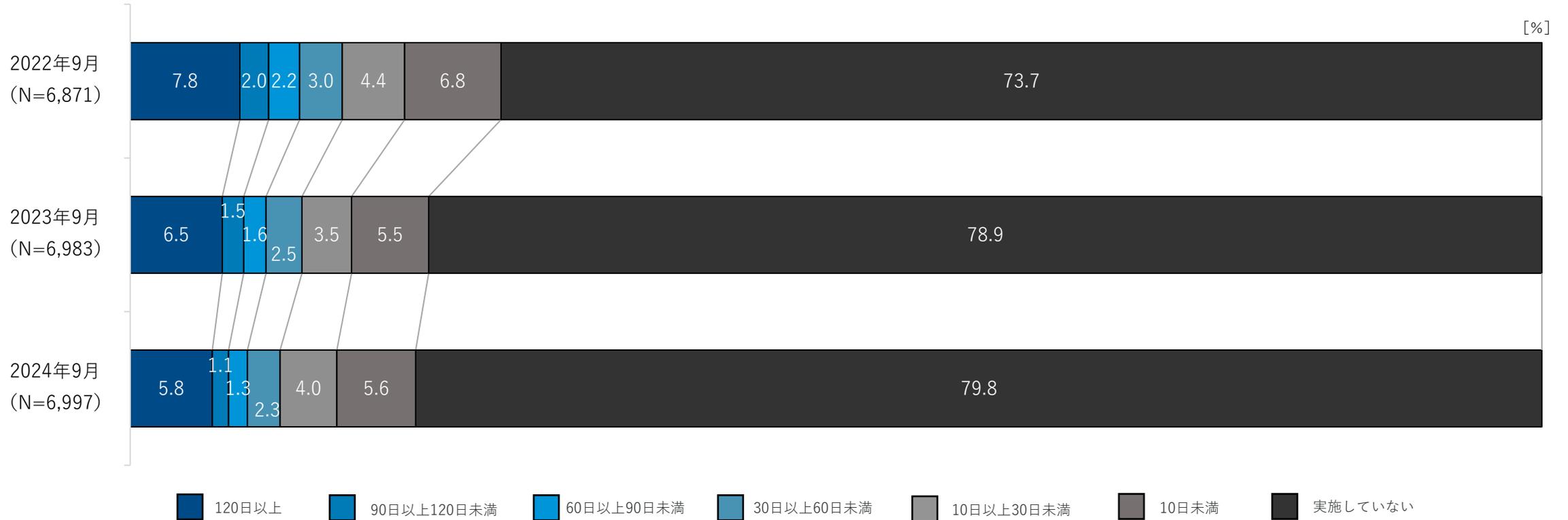
※10代はN数僅少のため割愛

あなたは、最近1年間で、通常の業務を一時的に離れて、社内外で、教育・研修などを受ける機会がありましたか。
 仕事の実務に直接関わる知識・技術向上のための勉強と、実務に直接は関わらないが長期的に仕事やキャリアに関わる知識・技術向上のための勉強（語学・会計知識等）について、
 それぞれあてはまるものをお知らせください。（それぞれひとつずつ）

仕事

テレワークの実施率はコロナ5類化を機に2022年から2023年にかけて大幅に減り、2024年にかけても微減で推移している

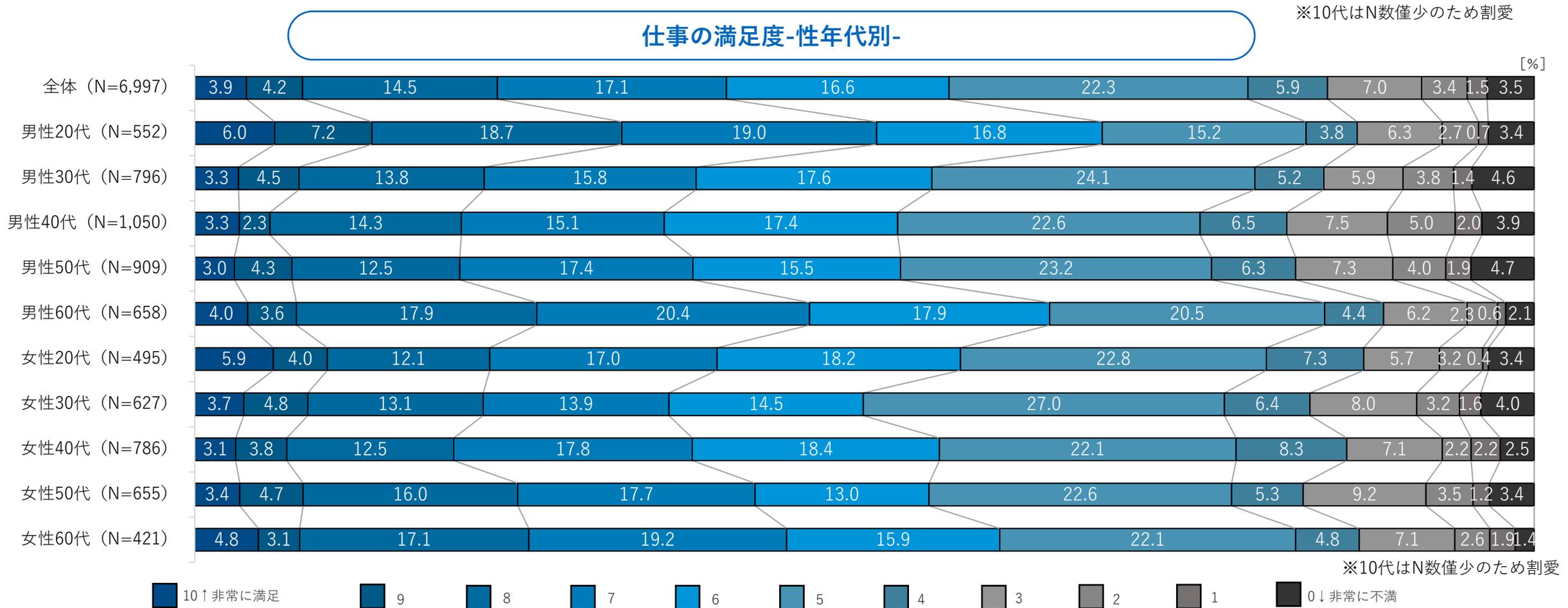
テレワーク実施状況-時系列-



あなたは最近1年間で、テレワークを延べ何日ぐらい実施しましたか。
おおよその日数で構いませんので、最も近いものをお知らせください。（ひとつだけ）

仕事

仕事への満足度が10点満点中7点以上の人は全体の4割弱。30代以降では大きな男女差はみられないが、20代は男性で高い満足度を得ている



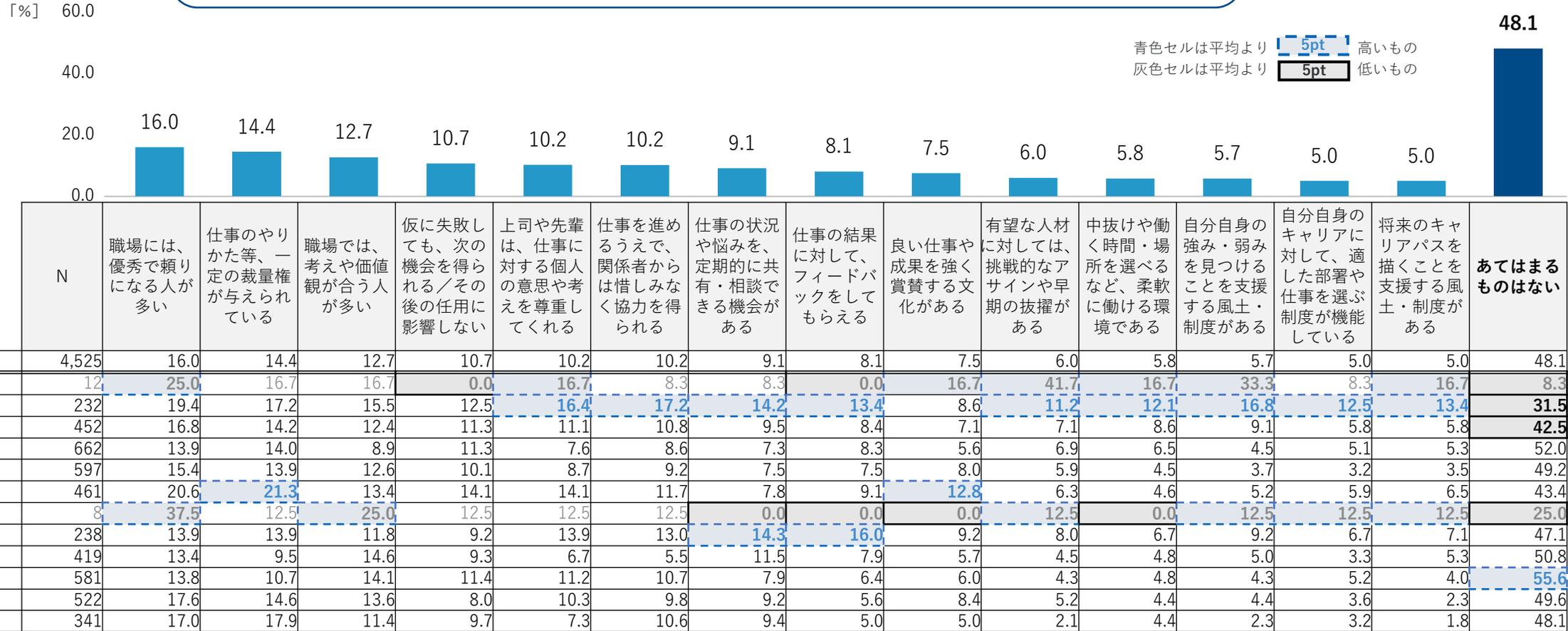
あなたは仕事についてどの程度満足していますか。

「非常に満足」を10点、「非常に不満」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。（ひとつだけ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

社会人になってはじめて働いた職場の環境について「あてはまるものはない」が最多で5割弱。

はじめての職場の環境-性年代別-

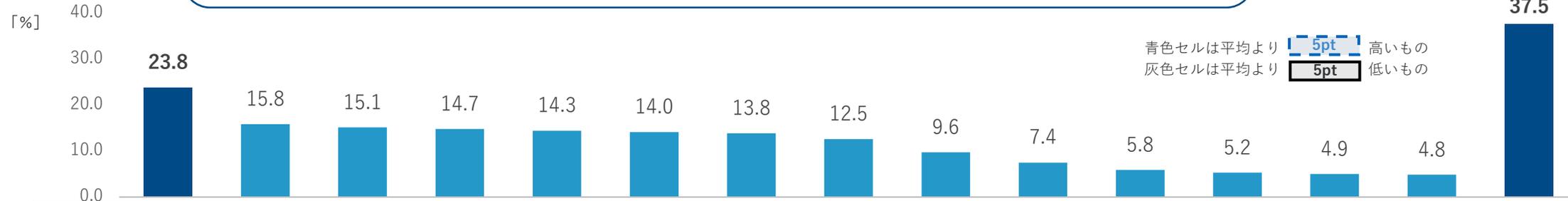


あなたの職場の環境は、以下の選択肢にあてはまりますか。初職時の職場と現在の職場について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。なお、転職したことがない方は、「現在の職場」についてお知らせください。（それぞれいくつでも）

※N=50以下の場合、文字色を灰色表示

現在の職場の環境について「仕事のやりかた等、一定の裁量権が与えられている」など働きやすさやキャリア支援に繋がる項目の回答率が上昇。但し、依然「あてはまるものはない」が最多。

現在の職場の環境-性年代別-



N		仕事のやりかた等、一定の裁量権が与えられている	職場には、優秀で頼りになる人が多い	職場では、考えや価値観が合う人が多い	中抜けや働く時間・場所を選べるなど、柔軟に働ける環境である	上司や先輩は、仕事に対する個人の意思や考えを尊重してくれる	仕事を進めるうえで、関係者からは惜しみなく協力を得られる	仕事の状況や悩みを、定期的に共有・相談できる機会がある	仮に失敗しても、次の機会を得られる/その後の任用に影響しない	仕事の結果に対して、フィードバックをもらえる	良い仕事や成果を強く賞賛する文化がある	自分自身の強み・弱みを見つけることを支援する風土・制度がある	有望な人材に対しては、挑戦的なサインや早期の抜擢がある	自分自身のキャリアに対して、適した部署や仕事を選ぶ制度が機能している	将来のキャリアパスを描くことを支援する風土・制度がある	あてはまるものはない	
全体	6,997	23.8	15.8	15.1	14.7	14.3	14.0	13.8	12.5	9.6	7.4	5.8	5.2	4.9	4.8	37.5	
性年代	男性10代	27	22.2	18.5	18.5	11.1	18.5	11.1	18.5	18.5	18.5	11.1	22.2	14.8	7.4	22.2	
	男性20代	552	20.7	22.1	17.6	19.4	17.9	20.8	15.8	17.9	14.9	10.9	12.3	9.4	10.1	27.0	
	男性30代	796	22.9	16.8	11.8	12.7	15.6	13.1	13.4	11.4	10.1	7.7	7.2	6.2	7.4	37.7	
	男性40代	1,050	28.3	15.5	14.6	14.0	15.1	11.6	12.7	14.2	10.2	7.5	6.7	6.6	6.9	6.4	39.2
	男性50代	909	27.6	12.3	12.9	13.4	12.4	11.7	10.5	10.2	8.7	6.6	5.1	4.7	2.9	4.1	41.6
	男性60代	658	30.5	8.5	10.6	13.4	8.7	11.6	7.8	9.4	6.7	6.2	2.1	3.6	5.0	2.4	40.9
	女性10代	21	4.8	19.0	14.3	23.8	19.0	14.3	19.0	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	28.6
	女性20代	495	19.0	22.2	15.6	13.5	19.2	16.8	18.4	14.7	14.3	9.5	7.5	6.3	5.7	6.5	32.1
	女性30代	627	16.4	19.8	16.9	16.3	17.1	16.3	17.9	14.8	11.0	8.8	5.3	5.9	4.1	4.3	36.5
	女性40代	786	19.8	16.2	20.0	17.6	16.3	15.5	18.1	11.6	7.5	5.5	4.5	4.1	2.5	2.7	36.4
	女性50代	655	22.3	13.9	16.9	14.4	12.4	13.7	13.7	12.4	6.7	4.1	4.0	1.4	2.1	1.1	39.7
	女性60代	421	26.4	13.3	15.4	13.5	7.6	13.3	11.9	8.3	6.4	4.3	2.6	0.7	2.9	1.4	40.9

あなたの職場の環境は、以下の選択肢にあてはまりますか。初職時の職場と現在の職場について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。なお、転職したことがない方は、「現在の職場」についてお知らせください。（それぞれいくつでも）

※N=50以下の場合
文字色を灰色表示

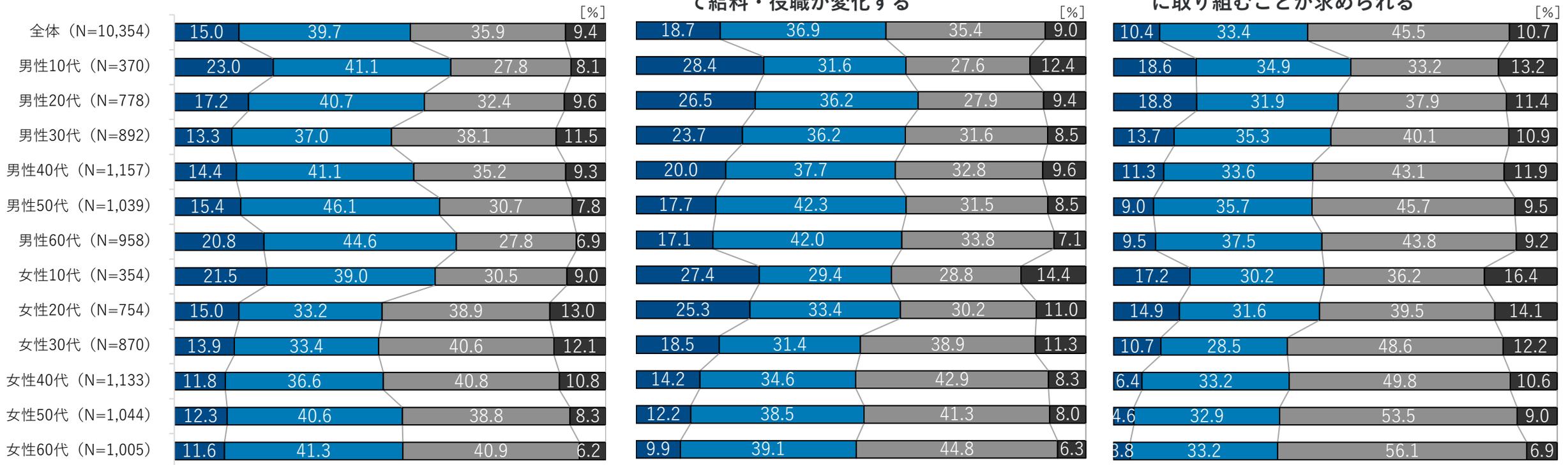
「新卒から定年まで勤め続ける人が多い」「長く働き続けることで高い給与・役職が得られる」
 「異動などを通じて、会社が個人のキャリアステップを考える」職場を望む人は男性のほうが多い傾向にある

働きたい組織の特徴-性年代別-①

● A：新卒から定年まで勤め続ける人が多い
 B：中途採用など活発な人材の流入がある

● A：長く働き続けることで高い給与・役職が得られる
 B：年次によらず、個人の能力・成果に応じて給与・役職が変化する

● A：異動などを通じて、会社が個人のキャリアステップを考える
 B：自分のキャリアステップは自分で考え、実現に取り組むことが求められる



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたが働きたいと思う組織は、【A】【B】のどちらに近いですか。（それぞれひとつずつ）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

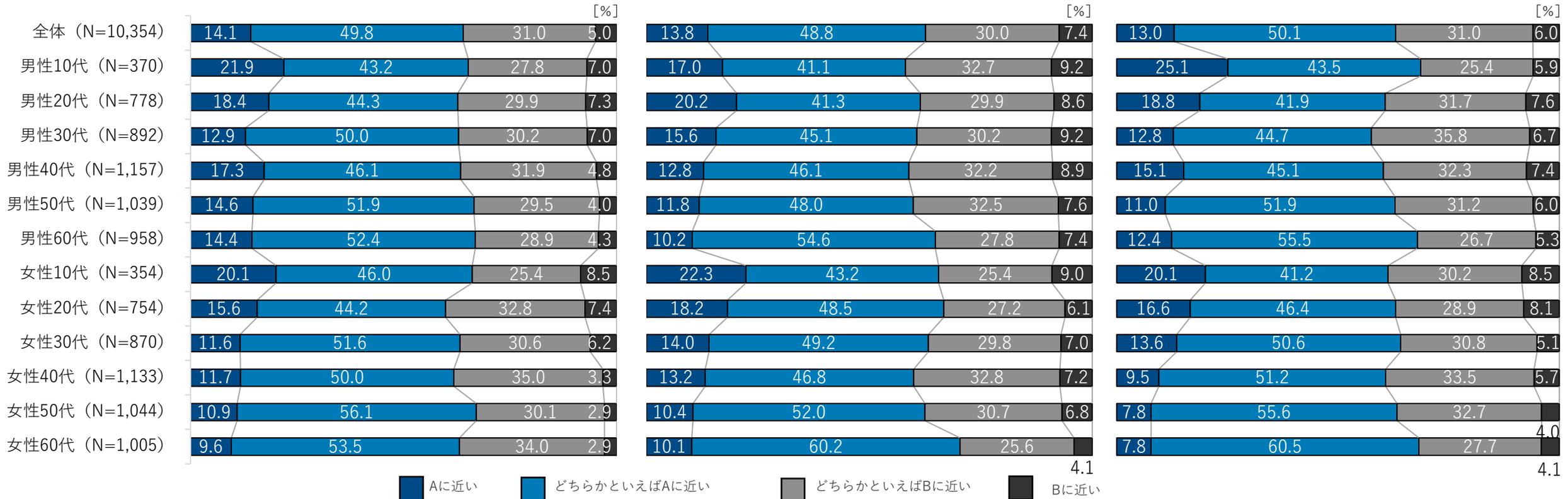
年代問わず「歴史や知名度がある企業」「給与よりも福利厚生が充実」「会社や職場への強い一体感を持つ風土」にあてはまる組織で働きたいと思う人が多い

働きたい組織の特徴-性年代別-②

● A：歴史や知名度がある企業である
B：若く新しい企業である

● A：給与は高くないが、福利厚生が充実している
B：福利厚生は最低限だが、高い給与がもらえる

● A：会社や職場への強い一体感を持つ風土
B：個人主義的で帰属意識の薄い風土



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

あなたが働きたいと思う組織は、【A】【B】のどちらに近いですか。（それぞれひとつずつ）

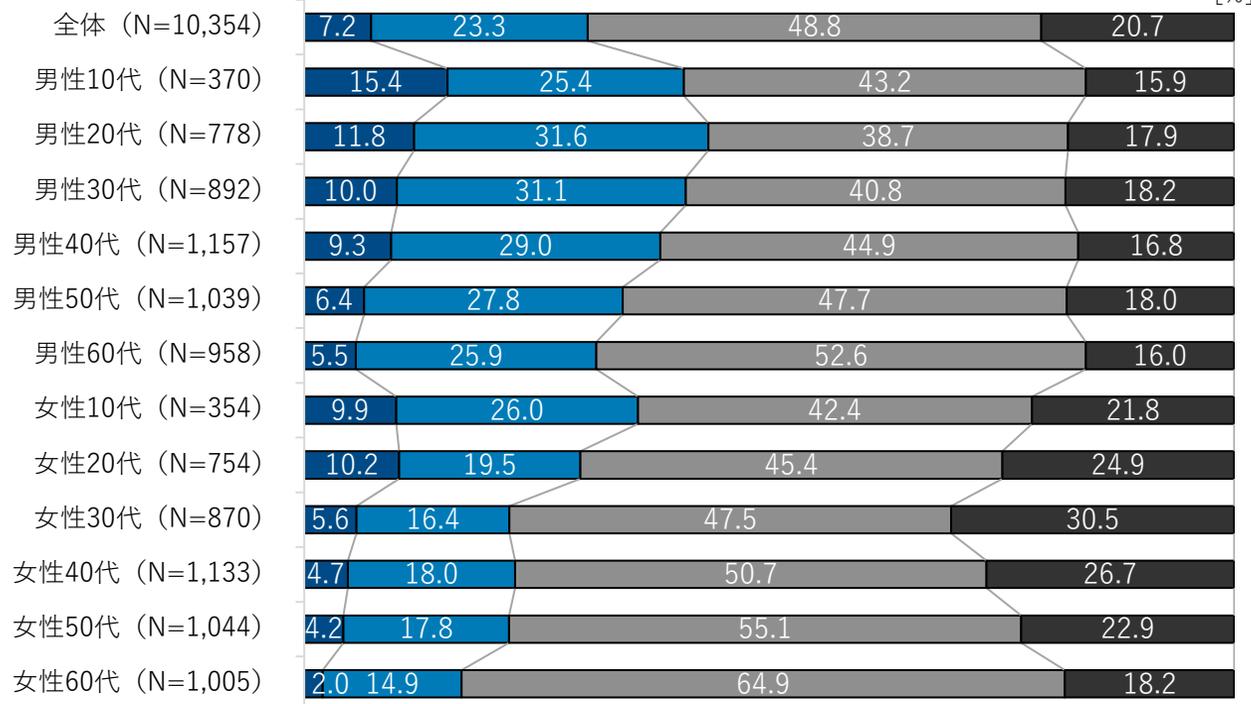
(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

仕事

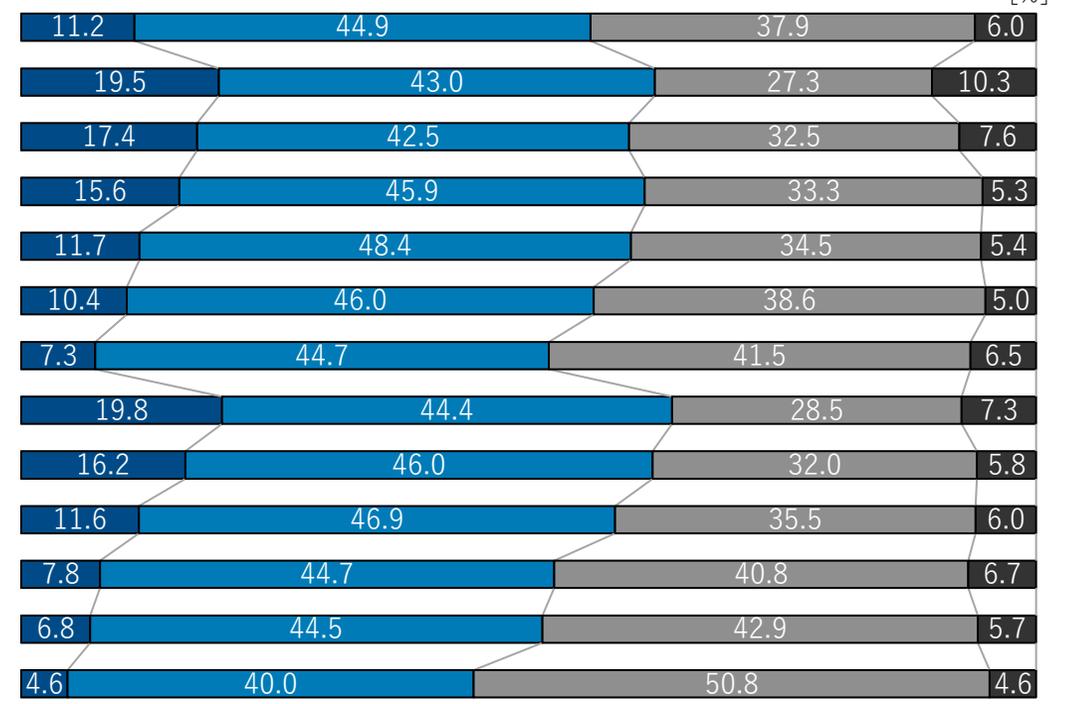
「給与は高くないが、休日が多く・残業時間が短い会社」で働きたいと思う人が多く、女性30代以上で約8割と高い水準。また、「高い給与や役職が得られるが、スキルや市場価値が高まるかは不明」な組織で働きたいと思うのは男女とも若年層ほど高い傾向にある

働きたい組織の特徴-性年代別-③

- A：給与は高いが、残業時間が長く休日も少ない会社
- B：給与は高くないが、休日が多く・残業時間が短い会社



- A：高い給与や役職が得られるが、スキルや市場価値が高まるかは不明
- B：給与や役職は保証されないが、スキルや市場価値を高められる



■ Aに近い ■ どちらかといえばAに近い ■ どちらかといえばBに近い ■ Bに近い

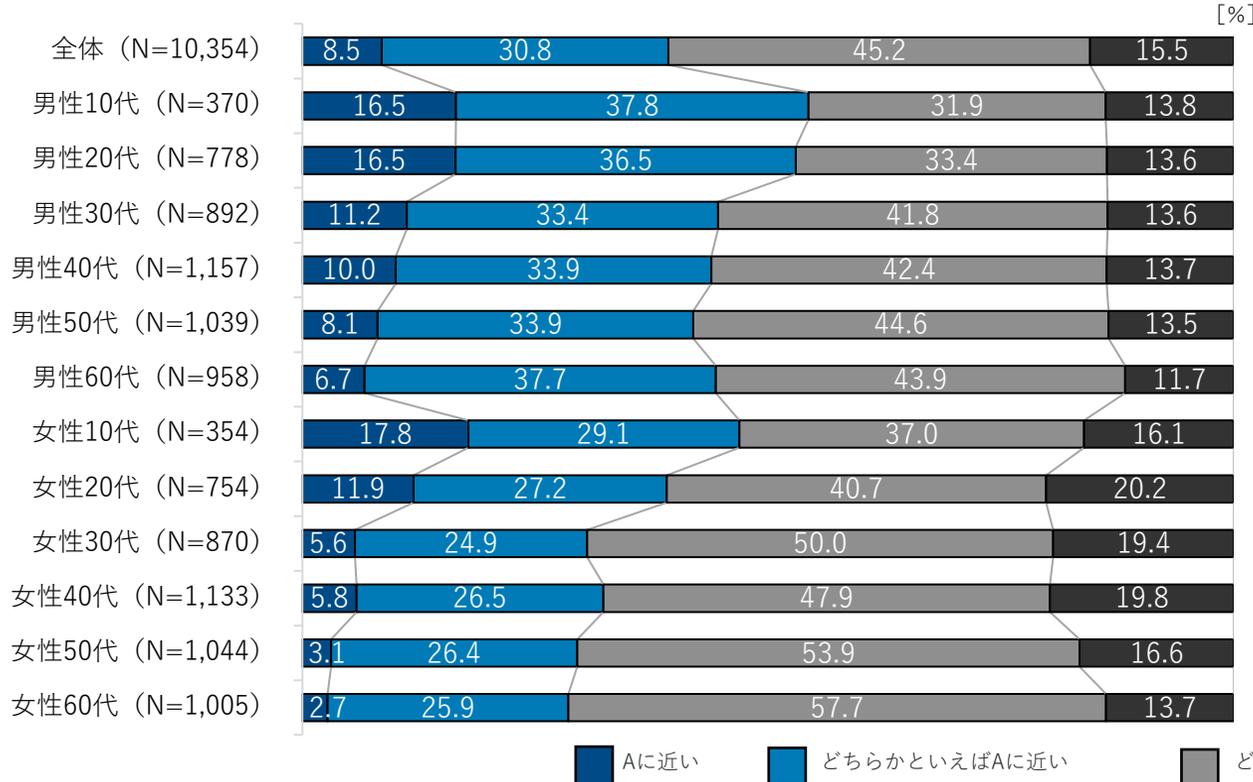
あなたが働きたいと思う組織は、【A】【B】のどちらに近いですか。（それぞれひとつずつ）
 (C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

仕事

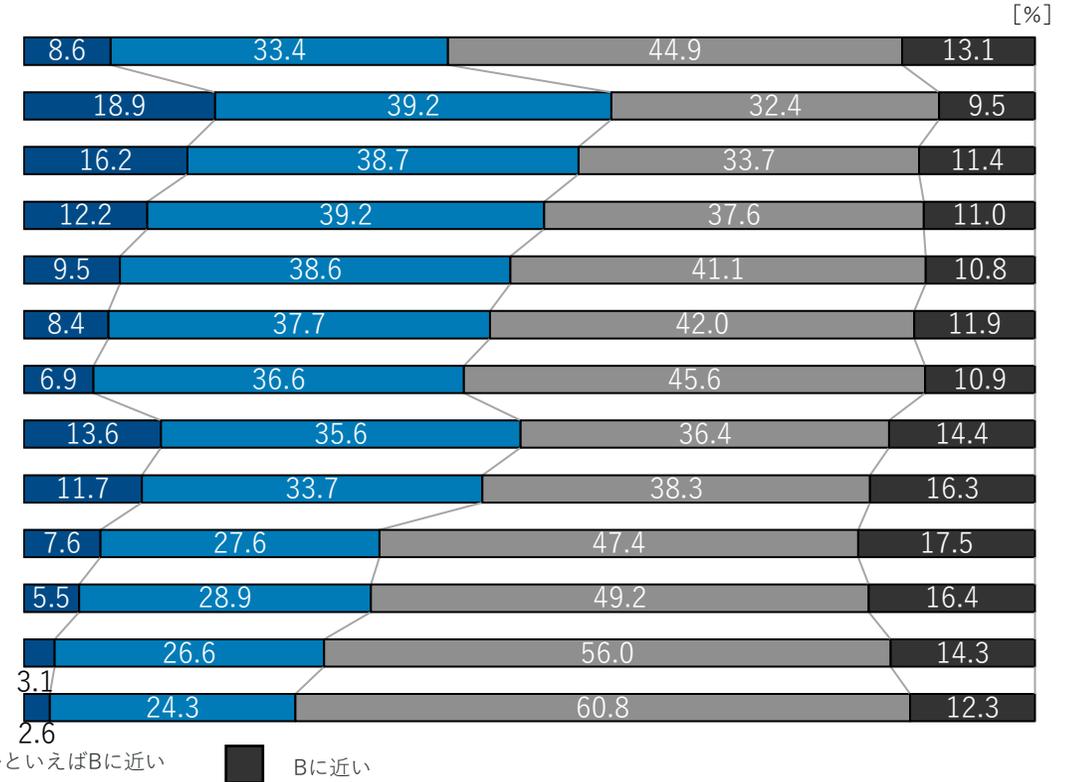
「高い給与や役職が得られるが、住む場所/仕事内容が制限される」 「高い給与や役職が得られるが、会社都合の異動等で仕事の内容が制限される」 組織で働きたいと考える人は、女性よりも男性が多い

働きたい組織の特徴-性年代別-④

- A：高い給与や役職が得られるが、会社都合の異動等で住む場所が制限される
- B：給与や役職は保証されないが、住む場所を選ぶことができる



- A：高い給与や役職が得られるが、会社都合の異動等で仕事の内容が制限される
- B：給与や役職は保証されないが、仕事の内容を選ぶことができる



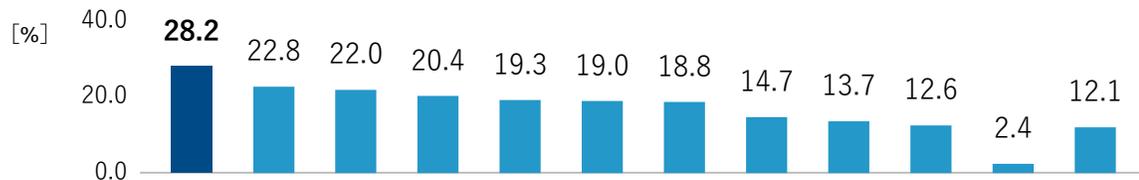
あなたが働きたいと思う組織は、【A】【B】のどちらに近いですか。(それぞれひとつずつ)
(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

転職活動を行った目的は、「給与水準を高めること」が最も高い。実現度をみると、「新しいことへの挑戦」が「給与水準を高めること」と同程度になっている

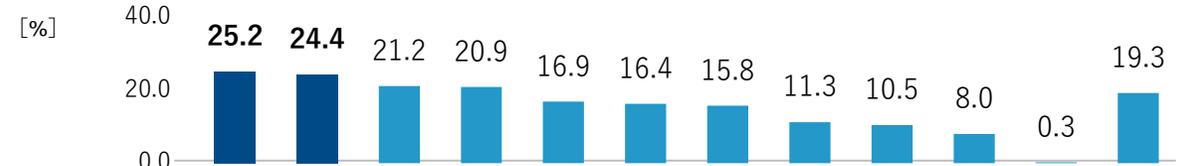
転職の目的-年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 転職活動を行った当初の目的



● 転職によって実現されたこと (当初は目的としていなかったものも含む)



年代	N	目的											
		給与水準を高めること	休日・残業時間やテレワークなどの待遇・労働環境を改善すること	自分のやりたい仕事ができること	新しいことに挑戦すること	職場の人間関係を良くすること	雇用形態を変えること	勤務地を変えること(住みたい街、家族や恋人の近く、など)	スキルや経験を重ねて成長すること・自分の市場価値を高めること	将来性のある会社に入ること	自分の業績・スキルを適切に評価してもらいたいこと	その他	目的はない・自発的理由はない(リストラ・倒産など)／実現されたこととは異なる
全体	373	28.2	22.8	22.0	20.4	19.3	19.0	18.8	14.7	13.7	12.6	2.4	12.1
10代	5	20	40	40	60	40	20	60	20	20	80	0	0
20代	94	35.1	31.9	30.9	18.1	20.2	20.2	28.7	24.5	17	10.6	0	7.4
30代	90	23.3	26.7	24.4	27.8	14.4	18.9	20	12.2	17.8	11.1	0	12.2
40代	78	32.1	21.8	17.9	23.1	21.8	14.1	21.8	17.9	17.9	19.2	2.6	10.3
50代	59	20.3	13.6	13.6	10.2	25.4	20.3	6.8	6.8	1.7	8.5	5.1	23.7
60代	47	27.7	8.5	14.9	14.9	12.8	23.4	2.1	4.3	6.4	6.4	8.5	10.6

年代	N	実現されたこと											
		新しいことに挑戦すること	給与水準を高めること	自分のやりたい仕事ができること	休日・残業時間やテレワークなどの待遇・労働環境を改善すること	目的はない・自発的理由はない(リストラ・倒産など)／実現されたこととは異なる	勤務地を変えること(住みたい街、家族や恋人の近く、など)	職場の人間関係を良くすること	雇用形態を変えること	自分の業績・スキルを適切に評価してもらいたいこと	スキルや経験を重ねて成長すること・自分の市場価値を高めること	将来性のある会社に入ること	その他
全体	373	25.2	24.4	21.2	20.9	19.3	16.9	16.4	15.8	11.3	10.5	8	0.3
10代	5	20	20	20	20	40	40	20	20	40	40	20	0
20代	94	25.5	22.3	25.5	28.7	20.2	24.5	17	17	12.8	13.8	9.6	0
30代	90	25.6	24.4	25.6	26.7	14.4	17.8	14.4	18.9	8.9	13.3	7.8	0
40代	78	28.2	34.6	12.8	19.2	16.7	16.7	19.2	11.5	14.1	11.5	11.5	0
50代	59	20.3	15.3	18.6	15.3	27.1	11.9	15.3	15.3	5.1	1.7	5.1	0
60代	47	25.5	23.4	21.3	4.3	19.1	4.3	14.9	14.9	12.8	4.3	2.1	2.1

あなたが、この1年間に転職活動を行った当初の目的について、あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)
 また、当初目的としていなかったものも含めて、転職によって実現されたことについて、あてはまるものをすべてお知らせください。(いくつでも)

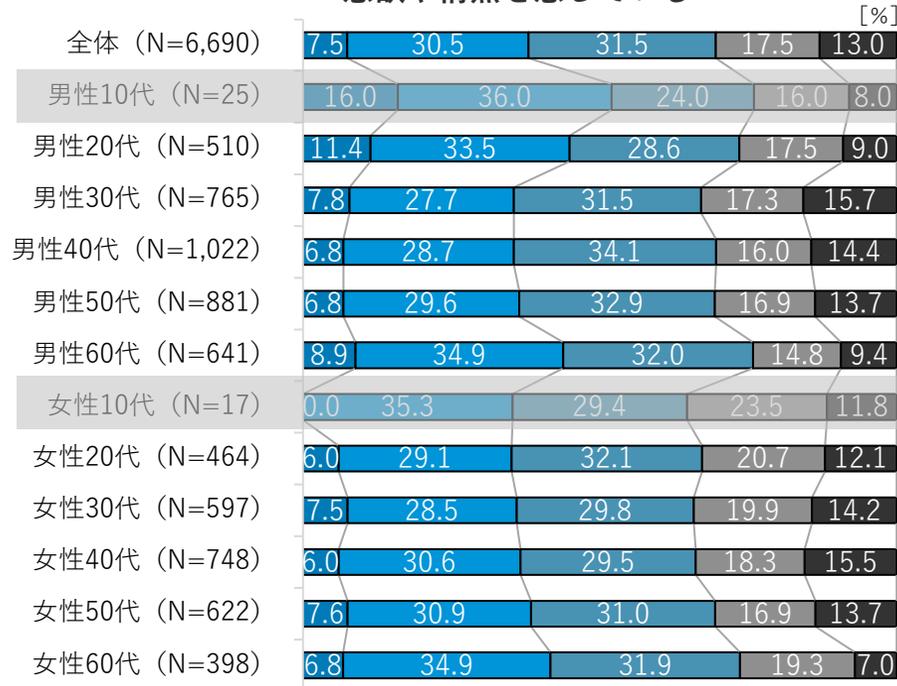
※N=50以下の場合
 は文字色を灰色表示

「職場での仕事や機会に対して意欲や情熱を感じている」「自身の変化の実感」「新たなスキルの獲得や経験の獲得実感」に関しては、4 割弱が該当すると回答

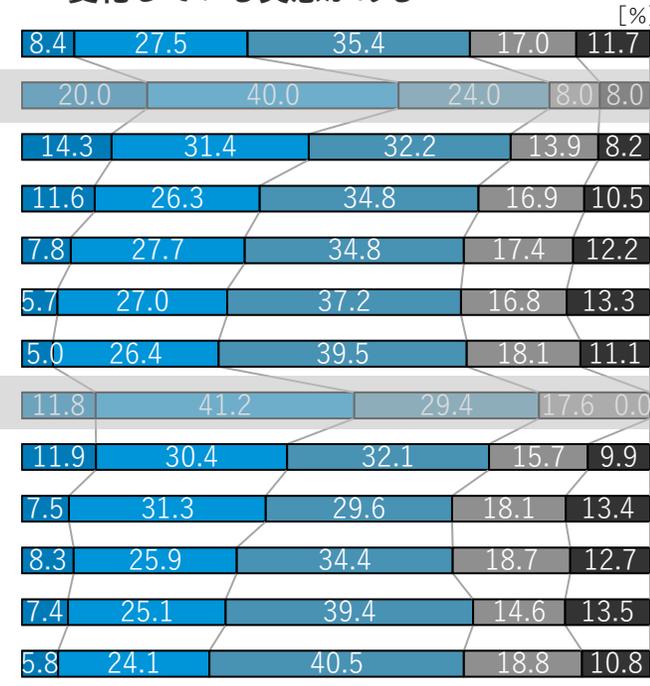
仕事に対する意識-性年代別-①

※N=50以下の場合には網掛け表示

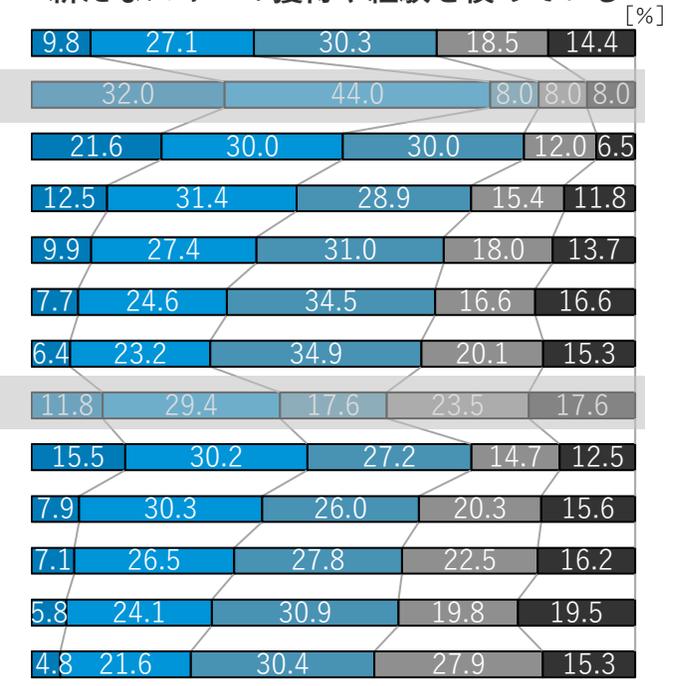
● 私は、職場での仕事や機会に対して、意欲や情熱を感じている



● 私は、現在の環境での自分自身が変化している実感がある



● 私は、現在の環境において、将来につながる新たなスキルの獲得や経験を積んでいる



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

あなたの仕事や仕事に対する考え方についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。(ひとつだけ)

「自ら判断・決定しながら仕事を進められていると思う」は男女とも20代で該当する人が多い。
 「成果に関して高い期待を受けていると思う」は男性の該当率が高い

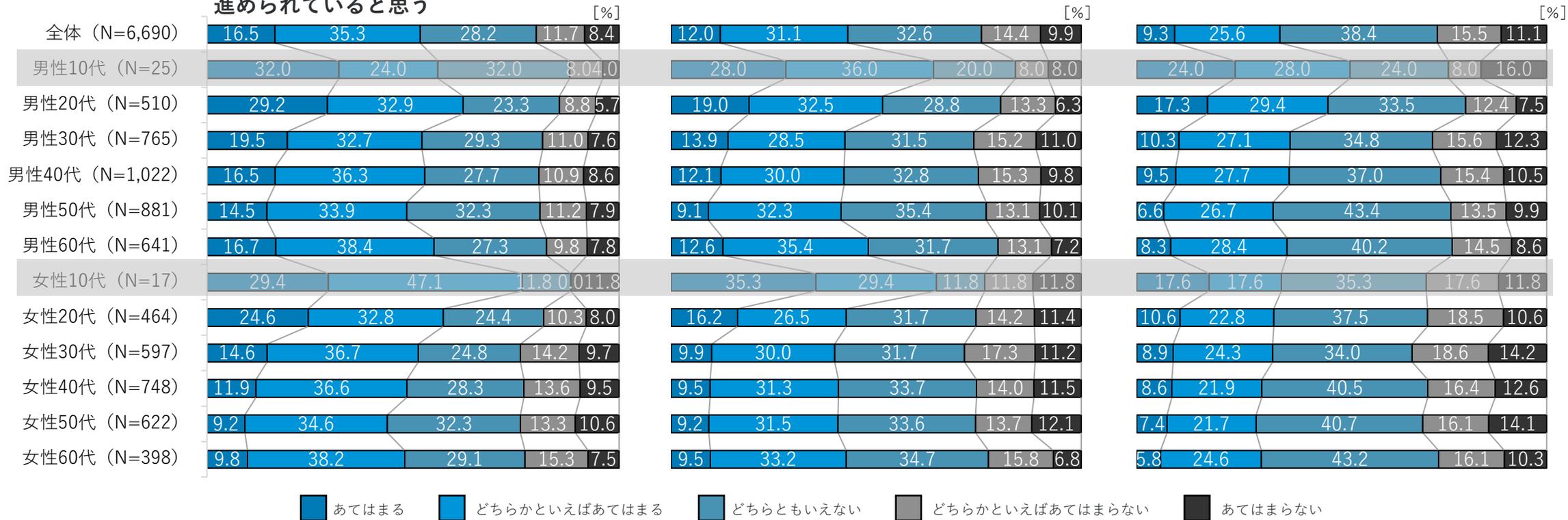
仕事に対する意識-性年代別-②

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 私は、自分の考えや意思を十分に反映した上で、自ら判断・決定しながら仕事を進められていると思う

● 私は、仕事で自分の強みを十分に発揮できていると思う

● 私は、自分の仕事や生み出す成果に関して、周囲や顧客から高い期待を受けていると思う



あなたの仕事や仕事に対する考え方についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。(ひとつだけ)

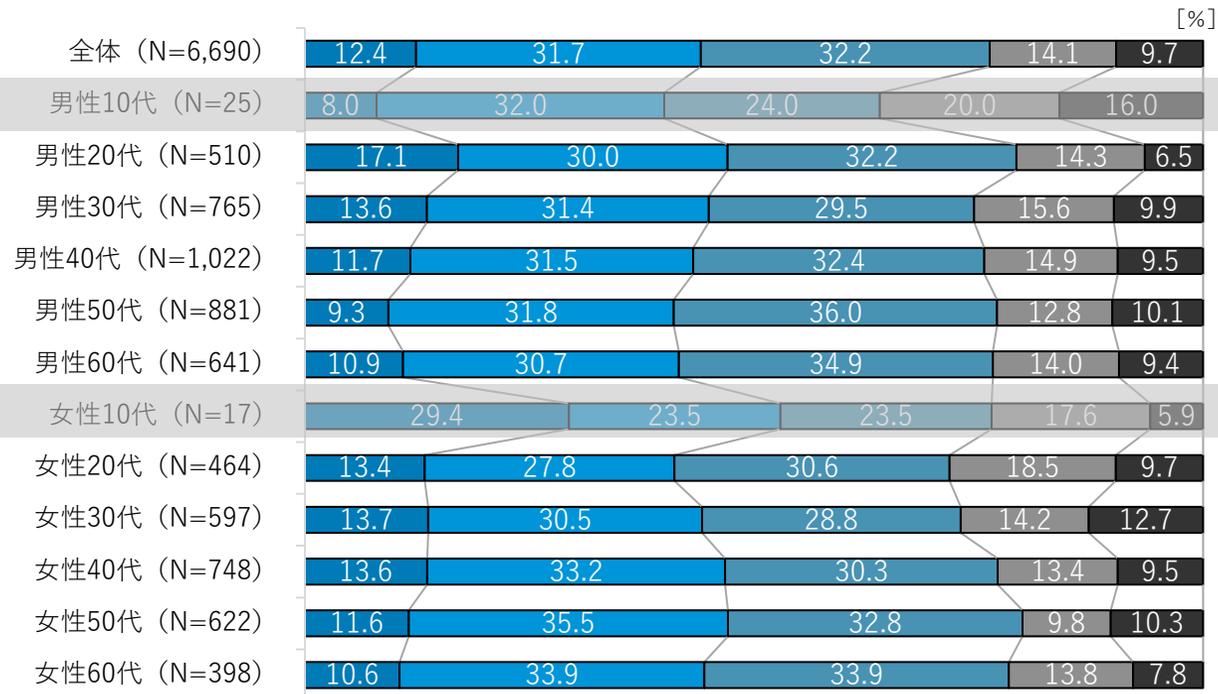
仕事

「仕事を通して成長」への意識（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計）は約4割で年代差は少ない。「チームやプロジェクト」への意識は、女性より男性の該当率が高い

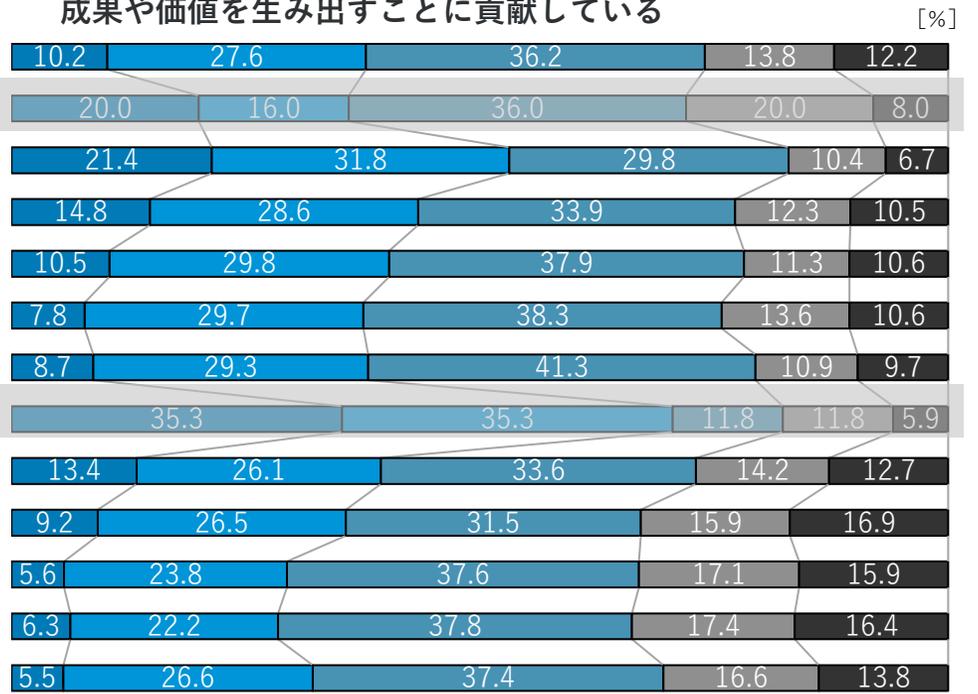
仕事に対する意識-性年代別-③

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 私は、仕事を通して成長したい



● 私は、自身が関与しているチームやプロジェクトの成果や価値を生み出すことに貢献している



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

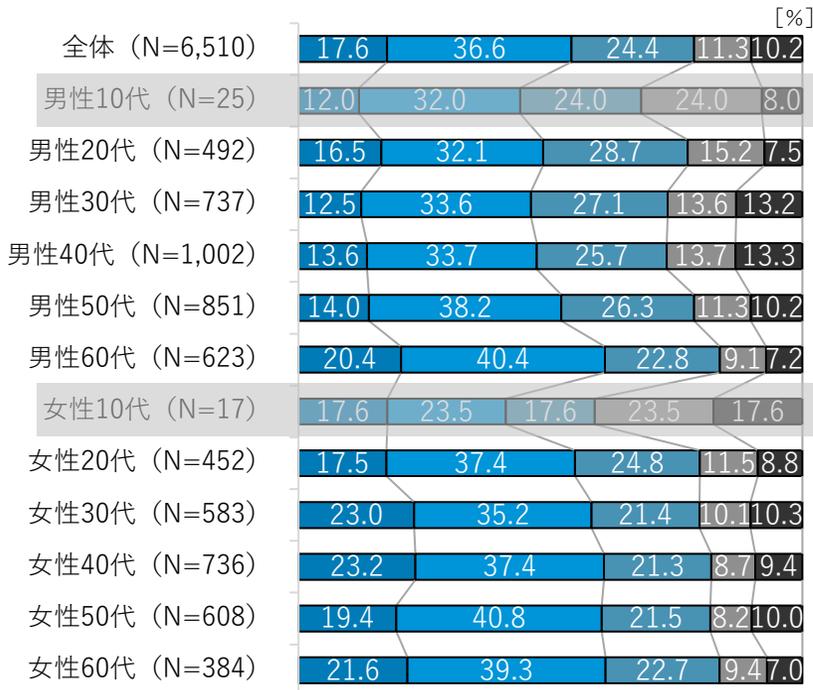
あなたの仕事や仕事に対する考え方についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。（ひとつだけ）

「今の職場は働きやすい」「仕事とプライベートの両立」に「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」のいずれかに回答した人は半数以上

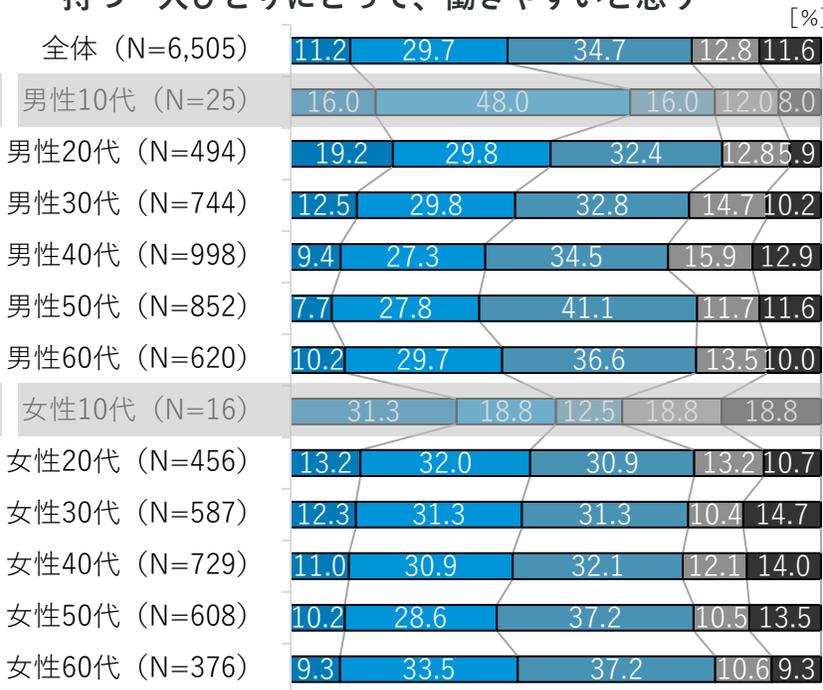
職場の働きやすさ-性年代別-④

※N=50以下の場合には網掛け表示

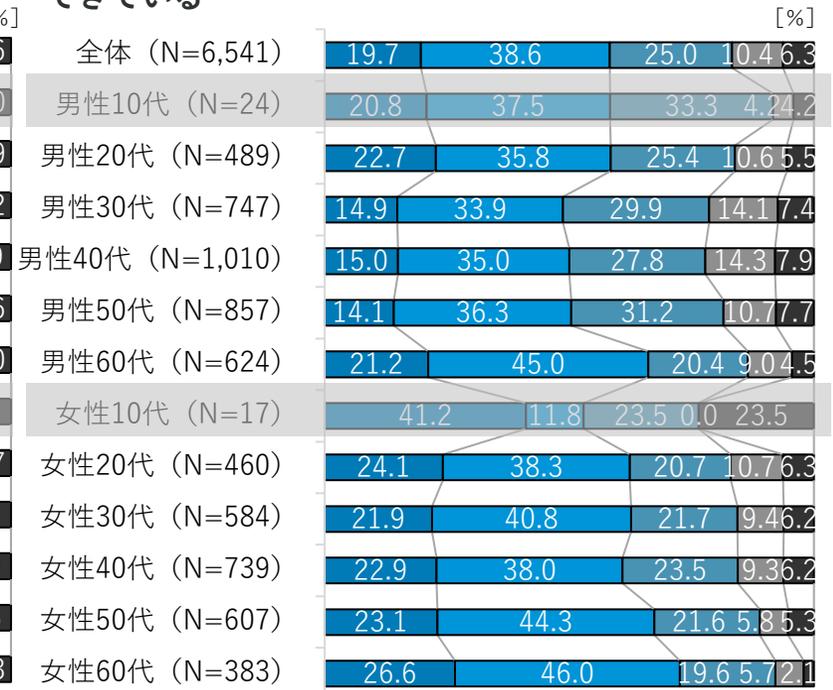
● 私は、今の職場は働きやすいと思う



● 今の職場は、多様なバックグラウンドや個別事情を持つ一人ひとりにとって、働きやすいと思う



● 私は現在、仕事とプライベートの両立をすることができている



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

※職場には属していない（自営業など）は除外して集計

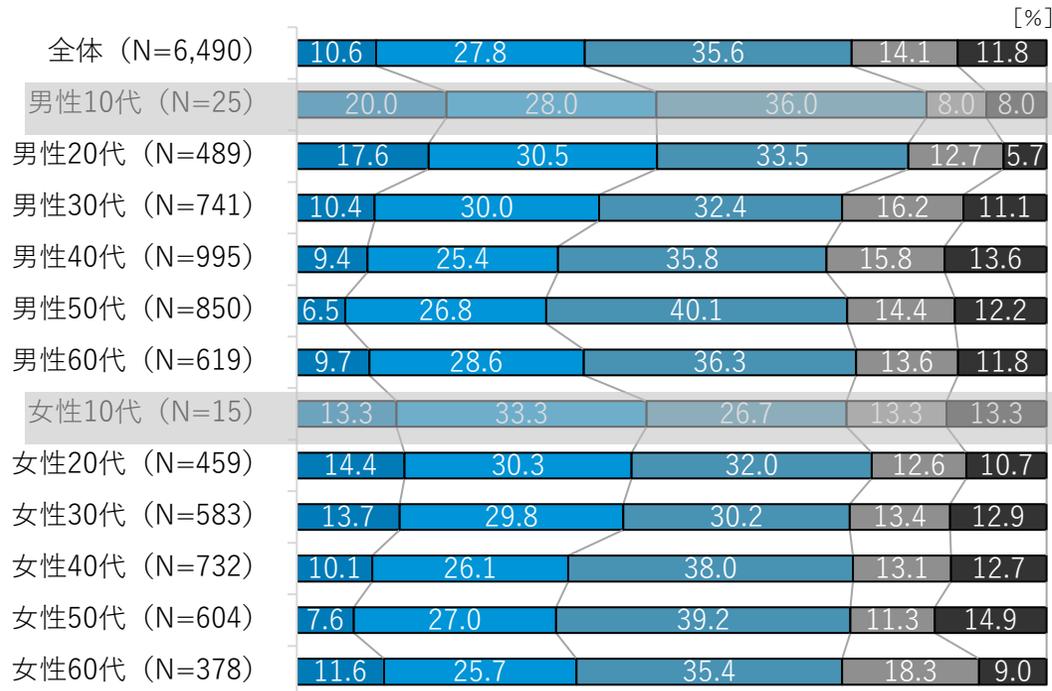
職場の働きやすさについてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるもの一つずつお選びください。（ひとつだけ）

「お互いの強みや意見、価値観が活かされている」「柔軟な働き方を選択できる環境がある」は男女ともに20代が多い

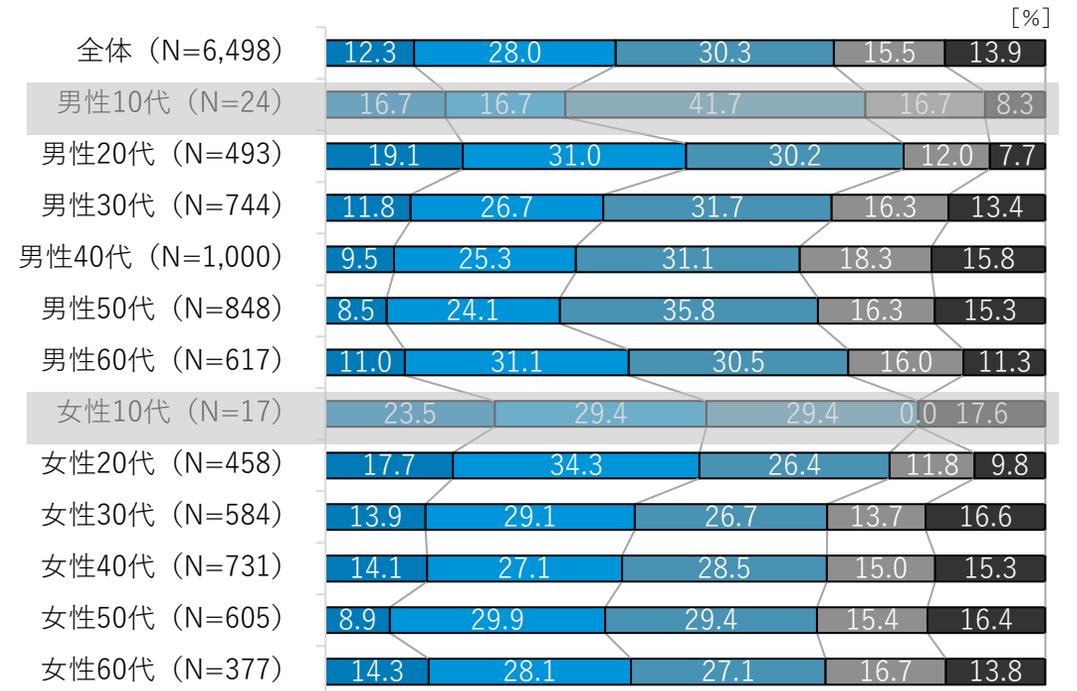
職場の働きやすさ-性年代別-⑤

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 職場では、お互いの強みや意見、価値観が活かされている



● 会社には、柔軟な働き方を選択できる環境がある



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

※職場には属していない（自営業など）は除外して集計

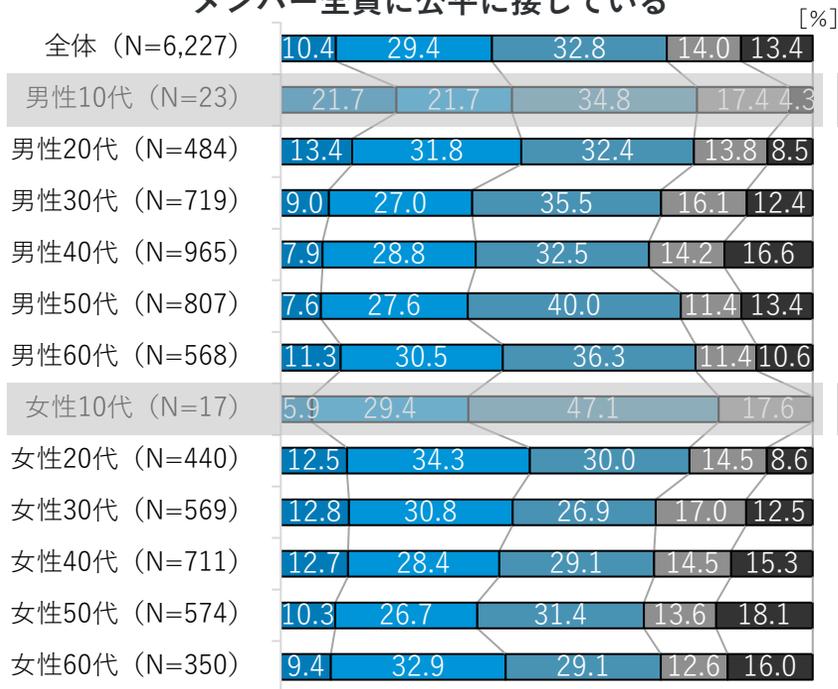
職場の働きやすさについてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。（ひとつだけ）

上司が「メンバー全員に公平」「それぞれの個性や価値観を活かしあえるように働きかけている」「納得感のある役割を設定している」と感じているのは、若年層、特に20代が多い

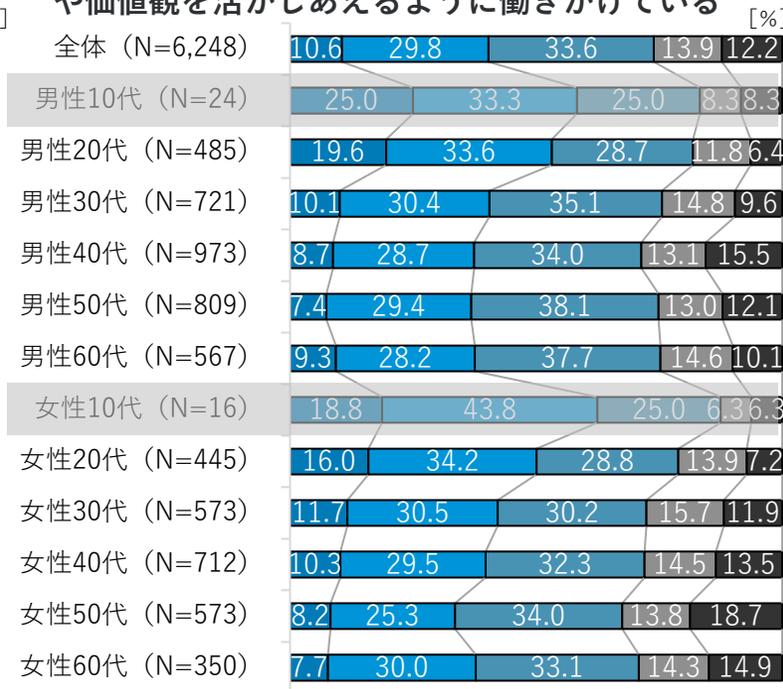
上司のサポート状況-性年代別-①

※N=50以下の場合には網掛け表示

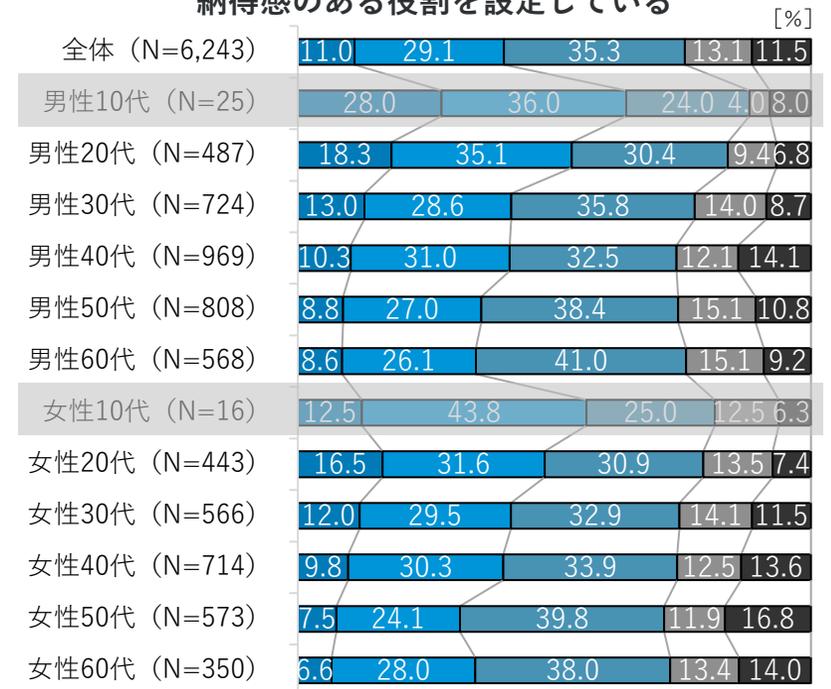
● 上司は、思い込みや決めつけなく、メンバー全員に公平に接している



● 上司は、協働するメンバー同士がそれぞれの個性や価値観を活かしあえるように働きかけている



● 上司は、私に、組織が担う役割と関連させた納得感のある役割を設定している



あてはまる (Blue) どちらかといえばあてはまる (Light Blue) どちらともいえない (Dark Blue) どちらかといえばあてはまらない (Grey) あてはまらない (Black)

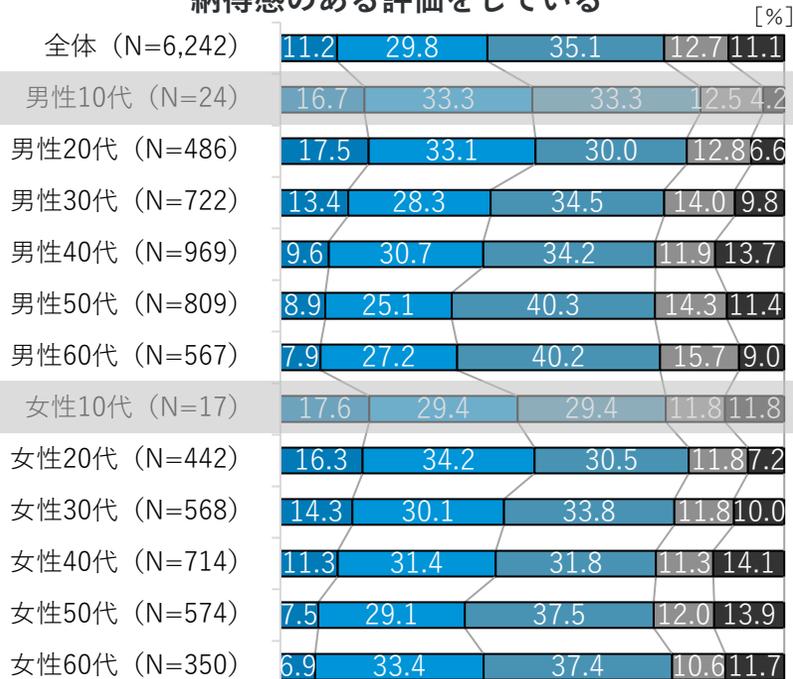
あなたの直属の上司についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。(ひとつだけ)

「上司は私の仕事ぶりや成果を把握し納得感のある評価をしている」「必要な成長課題の設定を支援している」「必要なフィードバックをしている」のいずれも若年層ほど高い

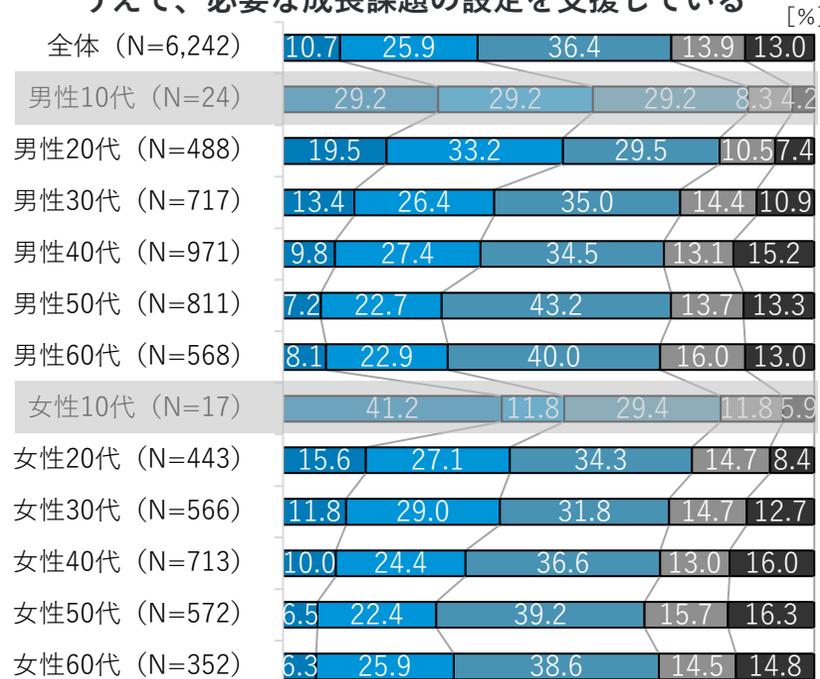
上司のサポート状況-性年代別-②

※N=50以下の場合には網掛け表示

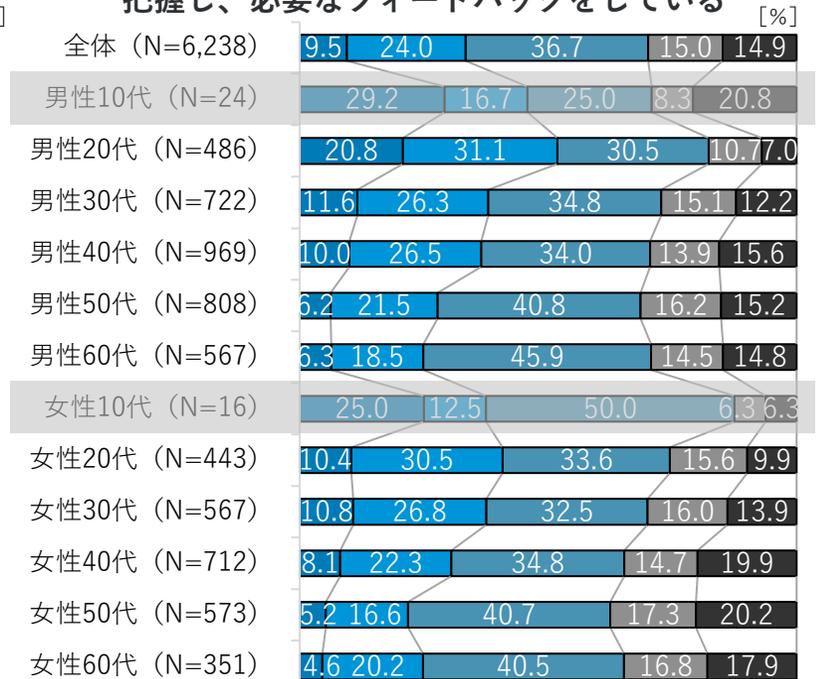
● 上司は、私の仕事ぶりや成果を把握し、納得感のある評価をしている



● 上司は、私の強みや興味関心、思いを理解したうえで、必要な成長課題の設定を支援している



● 上司は、私の成長に向けて、小さな変化の有無も把握し、必要なフィードバックをしている



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

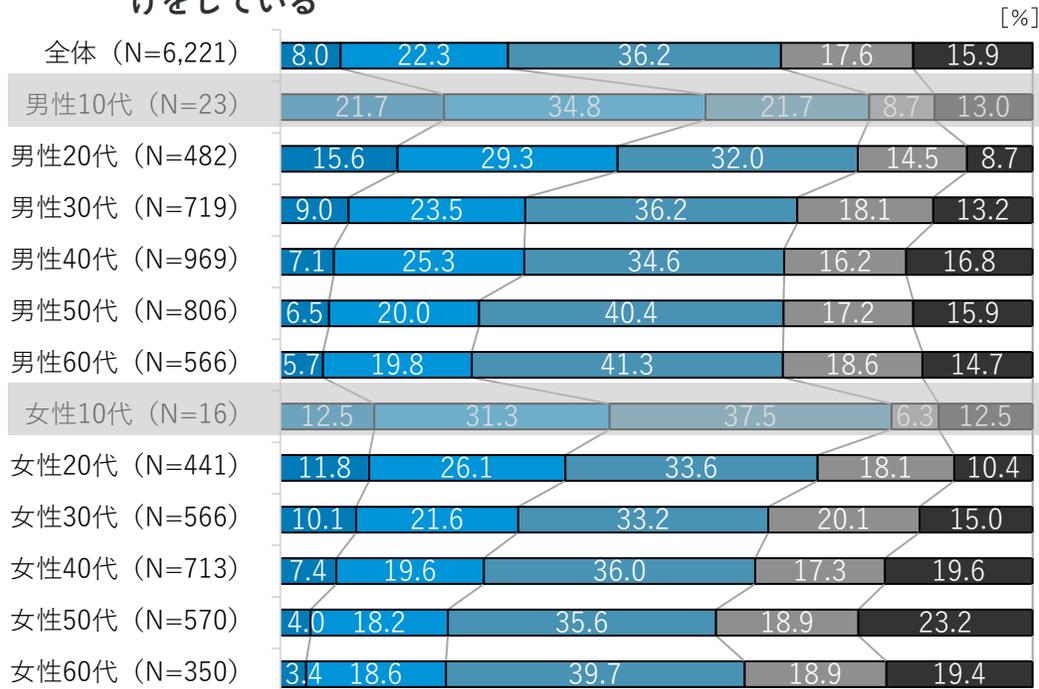
あなたの直属の上司についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。(ひとつだけ)

「上司は私の気づき・学びを引き出すために、必要な問いかけをしている」「私の気づきや学びを踏まえて、今後取り組んでいきたいことや意識したいことを、具体化する支援をしている」のいずれも若年層ほど高い

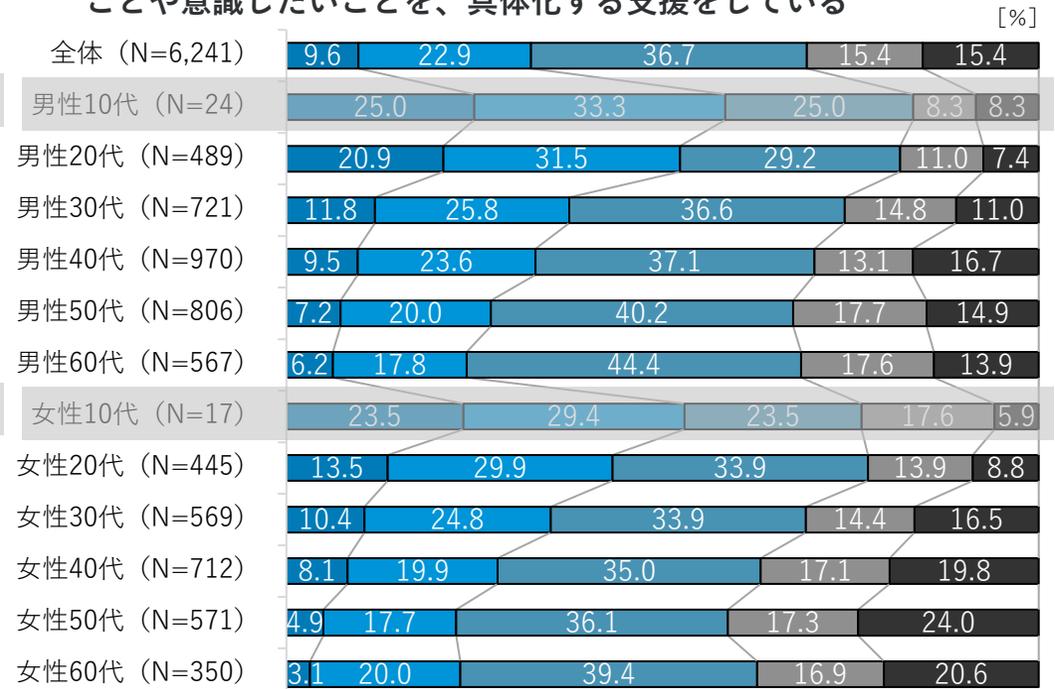
上司のサポート状況-性年代別-③

※N=50以下の場合には網掛け表示

● 上司は、私の気づき・学びを引き出すために、必要な問いかけをしている



● 上司は、私の気づきや学びを踏まえて、今後取り組んでいきたいことや意識したいことを、具体化する支援をしている



■ あてはまる
 ■ どちらかといえばあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえばあてはまらない
 ■ あてはまらない

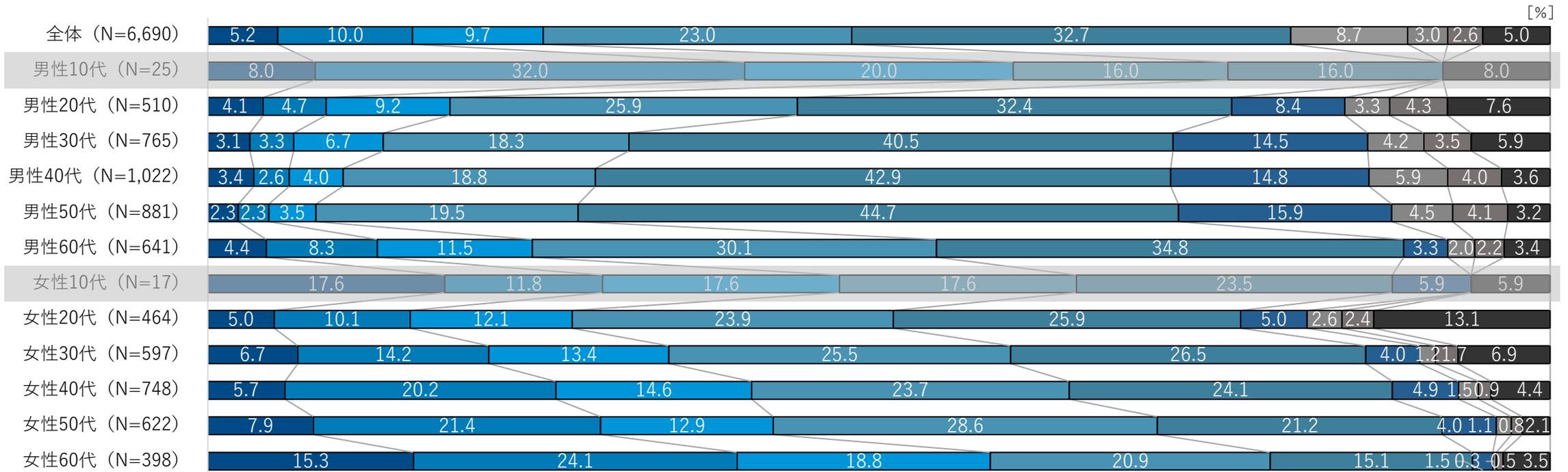
あなたの直属の上司についてお伺いします。以下の内容について、それぞれあてはまるものを一つずつお選びください。(ひとつだけ)

仕事

全体では、今就いている仕事における1週間の総労働時間は「40～50時間未満」の人が最多。
 男性30～50代では他の年代に比べ「50～60時間未満」が多い

労働時間

※N=50以下の場合には網掛け表示



10時間未満/週
 10～20時間未満/週
 20～30時間未満/週
 40～50時間未満/週
 40～50時間未満/週
 50～60時間未満/週
 60～70時間未満/週
 70時間以上/週
 不明

今就いている仕事における、平均的な1週間の総労働時間はどれくらいですか。(ひとつだけ)
 ※仕事を休んでいる方は、働いていたときのことをお答えください。

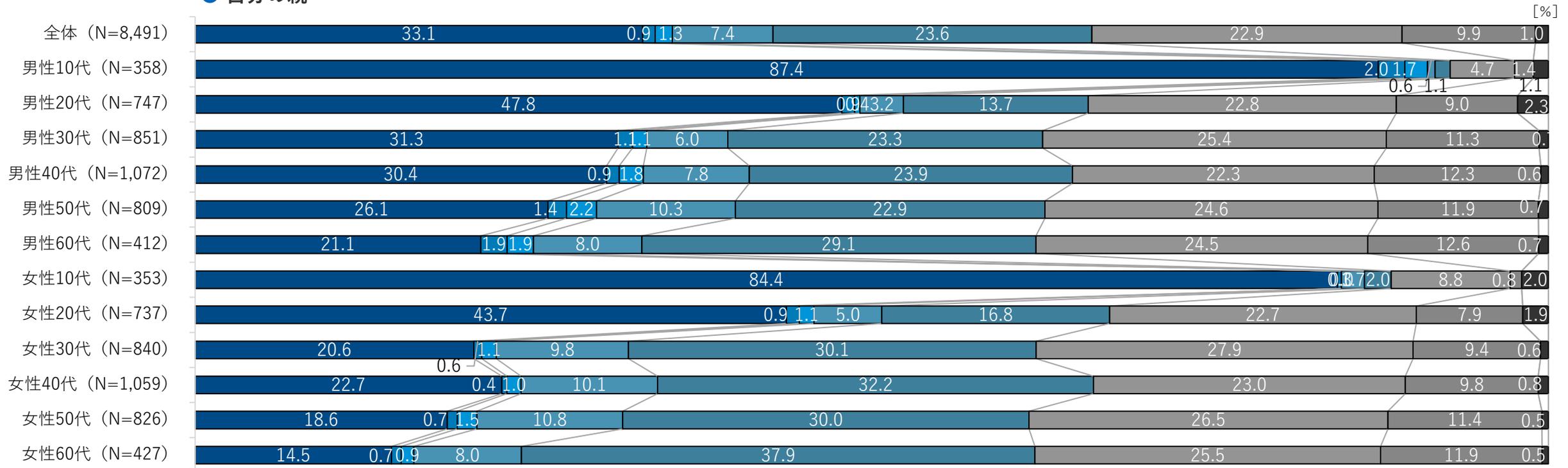
カテゴリ別行動実態・価値観

結婚・家族

自分の親と同居している人は全体の約3割。30代以降では、「片道1時間以内」もしくは「日帰りで往復できる」場所に親が住んでいる割合が高い

自身の親、配偶者の親の居住地（自分の親）-性年代別

● 自分の親



同居 玄関が別の二世帯住宅で同居 隣同士・同じ敷地内 歩いていける距離 交通手段を使って片道1時間以内 日帰りで往復できる 日帰りで往復できない いない（他界しているなど） わからない

自分の親、配偶者の親は、あなたの家から見てそれぞれどちらに住んでいますか。（それぞれひとつずつ）

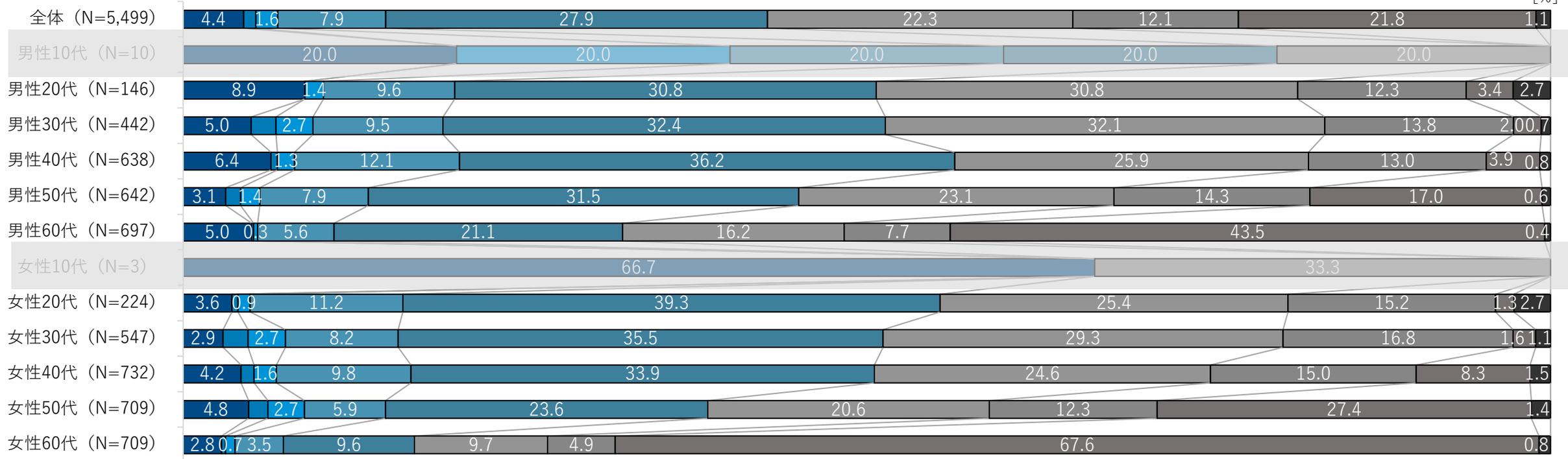
※「いない」該当なしのため数値を割愛

配偶者の親と同居している人は全体の5%弱。男女ともに、20代以降では片道1時間以内～日帰りで往復可能な場所に配偶者の親が住んでいる割合が高い

自身の親、配偶者の親の居住地（配偶者の親）-性年代別

● 配偶者の親

※N=50以下の場合には網掛け表示 [%]



同居 玄関が別の二世帯住宅で同居 隣同士・同じ敷地内 歩いていける距離 交通手段を使って片道1時間以内 日帰りで往復できる 日帰りで往復できない いない (他界しているなど) わからない

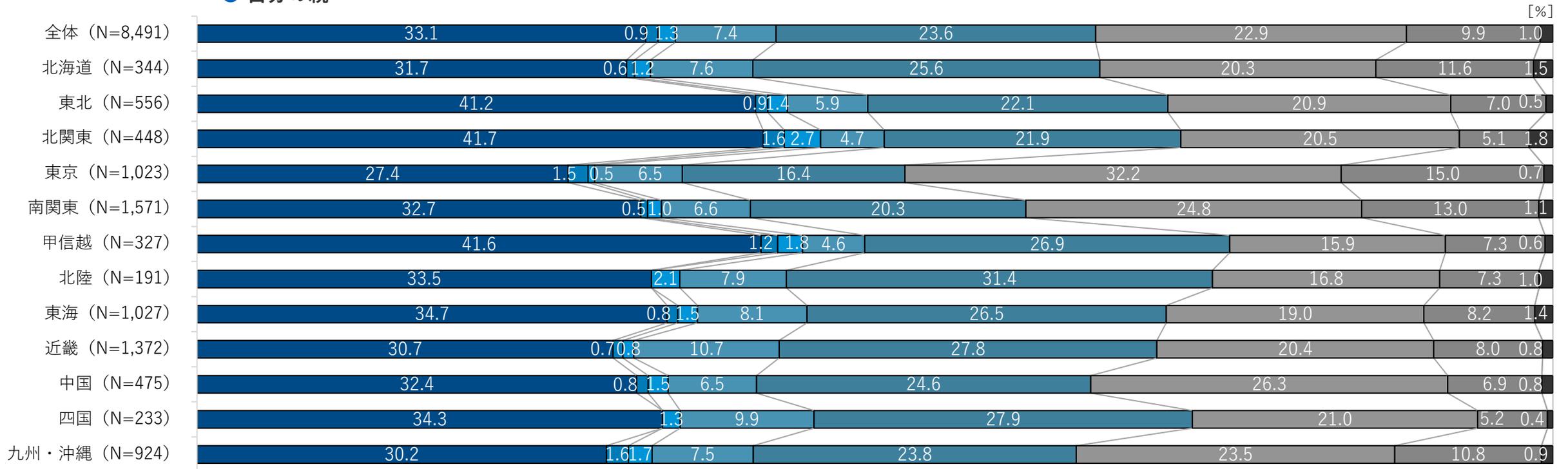
自分の親、配偶者の親は、あなたの家から見てそれぞれどちらに住んでいますか。(それぞれひとつずつ)

※男性20代の「玄関が別の二世帯住宅で同居」は該当なしのため数値を割愛

東北、北関東、甲信越は自分の親との同居率が高い。東京・南関東は同居率が低く、「日帰りで往復できないところ」に住んでいる割合が他の地域より高い

自身の親、配偶者の親の居住地-エリア別-①

● 自分の親



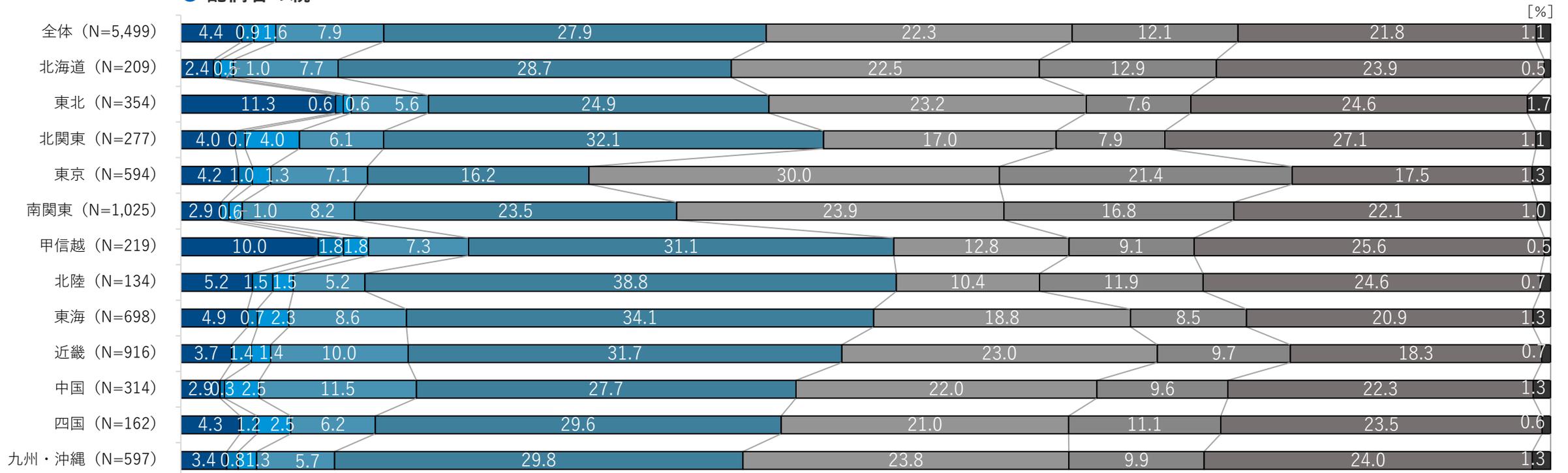
同居 玄関が別の二世帯住宅で同居 隣同士・同じ敷地内 歩いていける距離 交通手段を使って片道1時間以内 日帰りで往復できる 日帰りで往復できない いない (他界しているなど) わからない

自分の親、配偶者の親は、あなたの家から見てそれぞれどちらに住んでいますか。(それぞれひとつずつ)

配偶者の親については、東北、甲信越は配偶者の親との同居率が高い。東京・南関東は「日帰りでは往復できない」ところに住む割合が他の地域より高い

自身の親、配偶者の親の居住地-エリア別-②

● 配偶者の親

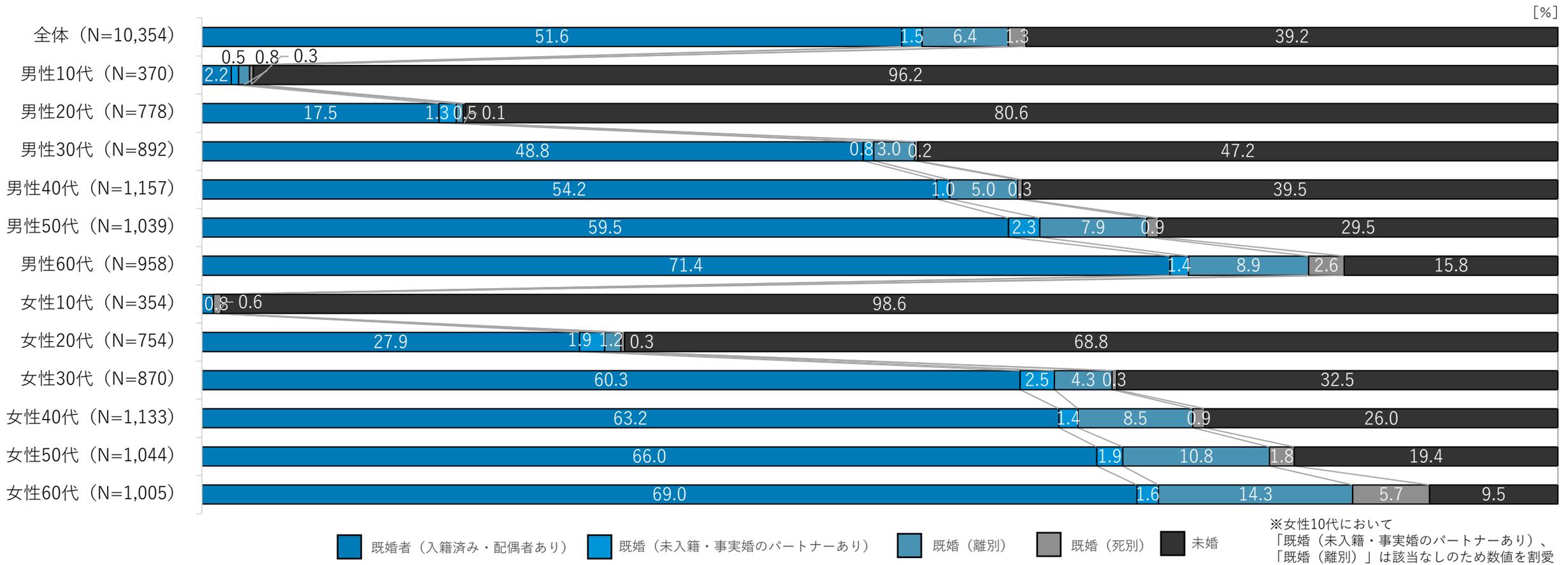


同居 玄関が別の二世帯住宅で同居 隣同士・同じ敷地内 歩いていける距離 交通手段を使って片道1時間以内 日帰りでは往復できる 日帰りでは往復できない いない(他界しているなど) わからない

自分の親、配偶者の親は、あなたの家から見てそれぞれどちらに住んでいますか。(それぞれひとつずつ)

男女ともに、20代から30代にかけて既婚率が大幅に上昇。同じ年代で比べると、男性より女性の方が既婚率が高い

婚姻状況-性年代別-



※女性10代において「既婚 (未入籍・事実婚のパートナーあり)」、「既婚 (離別)」は該当なしのため数値を割愛

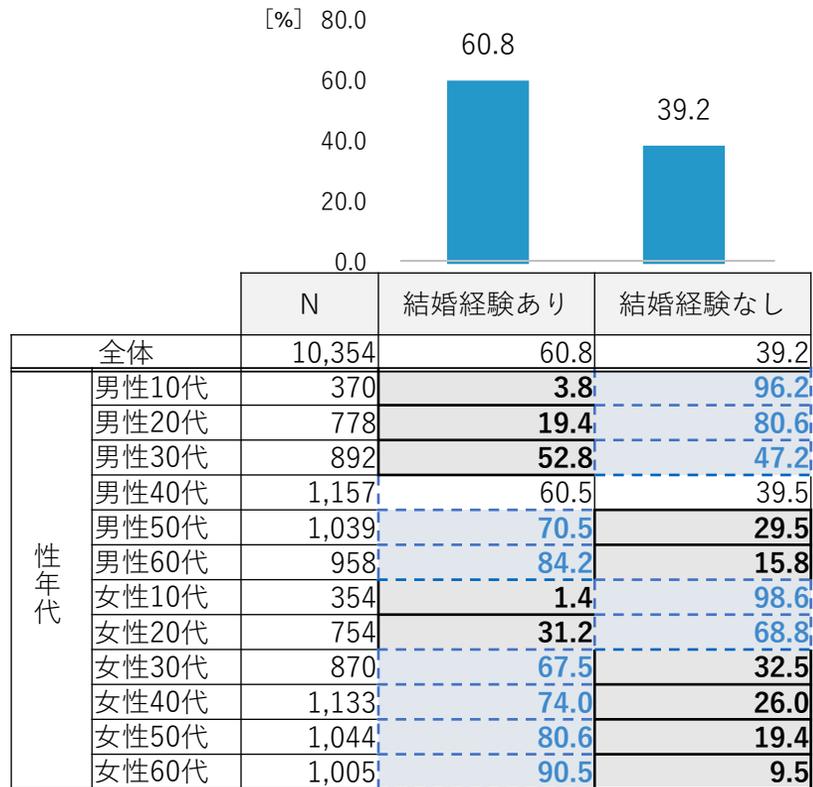
あなたは、結婚していらっしゃいますか。(ひとつだけ)

「将来的に結婚したい」と思っている人が全体の55%であるのに対し、「結婚する」と思っている人は全体の25%に留まる。年代別でみると、30代でギャップが一番大きくなる

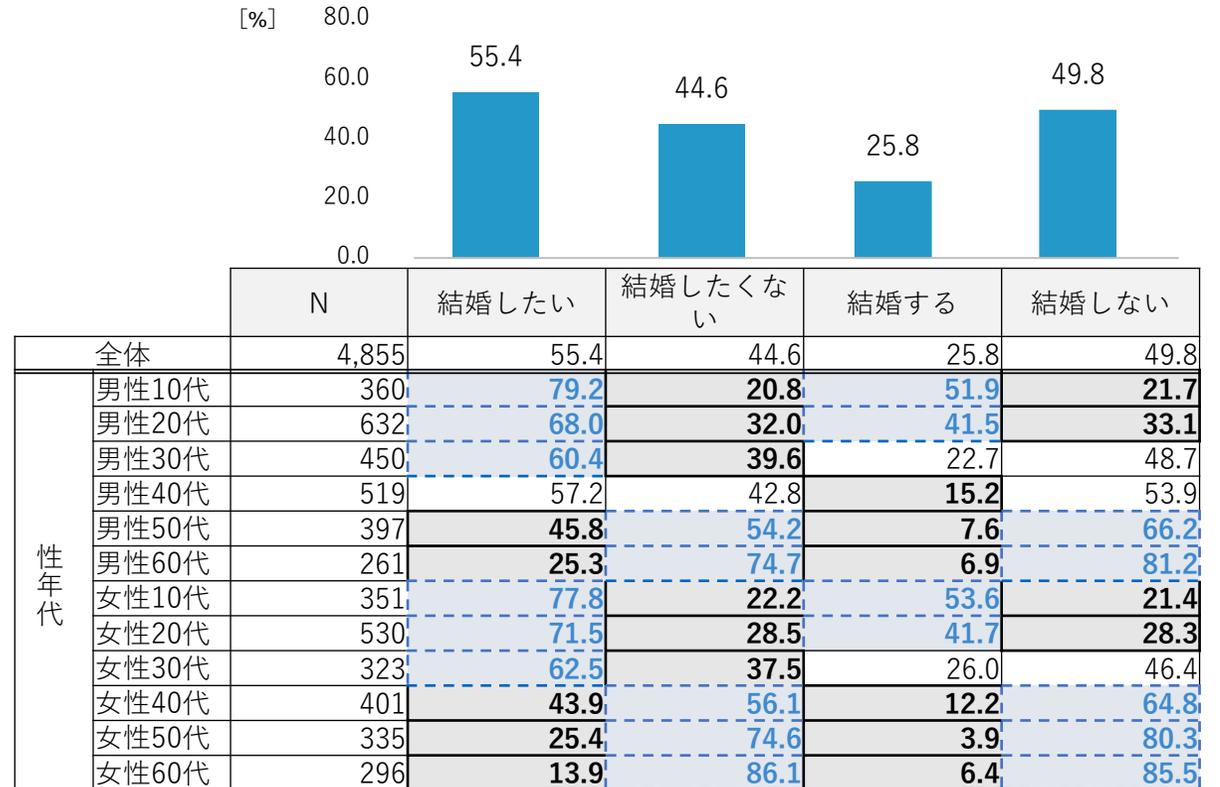
結婚経験の有無、婚姻意向、婚姻見込み-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 結婚経験



● 結婚意向・結婚見込み (N=4,855 (「既婚 (配偶者あり・事実婚) 以外」の人))

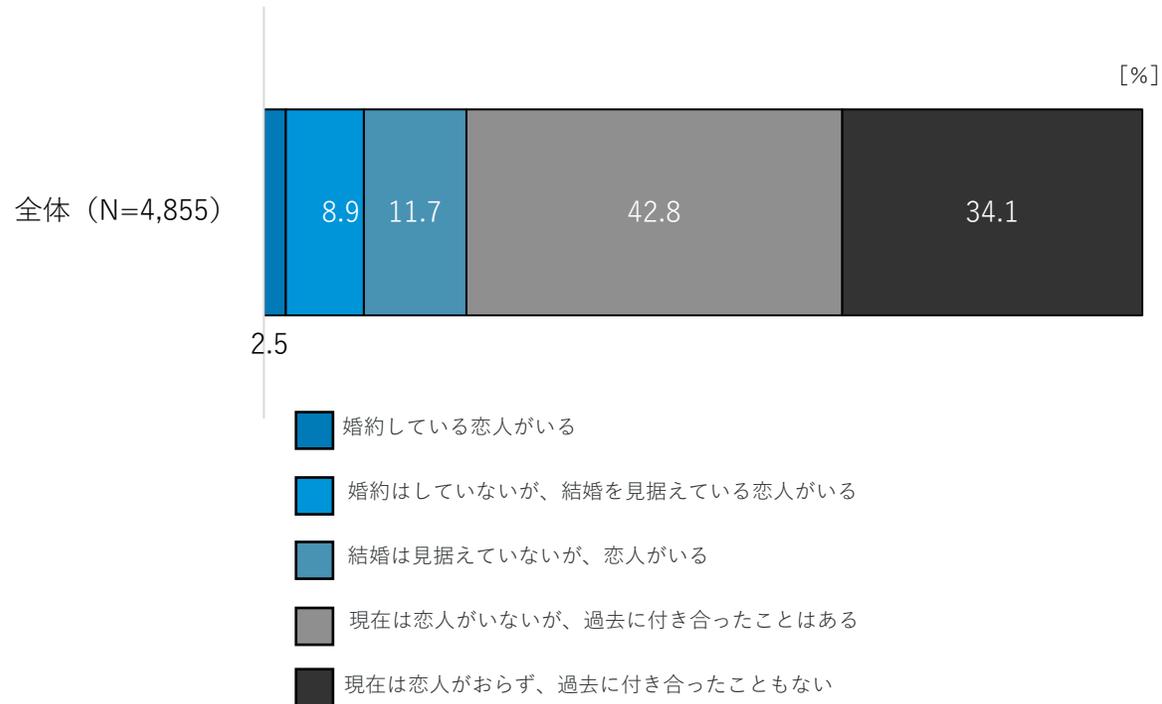


あなたは、将来的に結婚したいと思いますか。(ひとつだけ) ※事実婚も結婚に含めてお答えください。
 あなたは、将来、結婚すると思いますか。(ひとつだけ) ※事実婚も結婚に含めてお答えください。

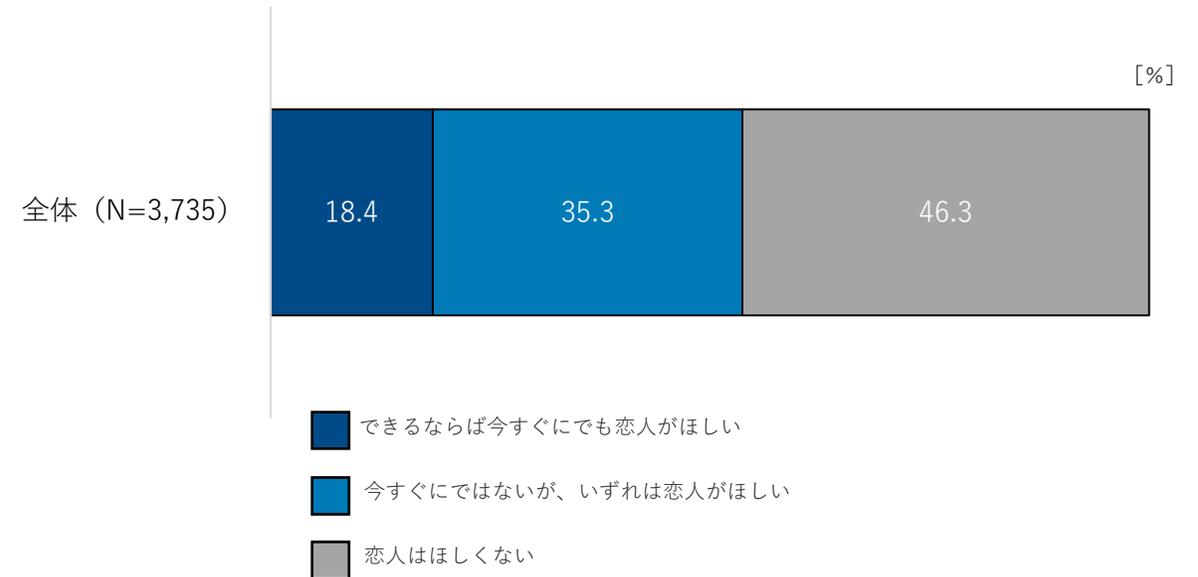
未婚・離死別の人のうち、現在恋人がいない人は8割弱と多く、その中で「恋人がほしい」と「恋人はほしくない」の割合は約半数ずつ

恋人有無・恋人保有意向

● 恋人有無



● 恋人保有意向



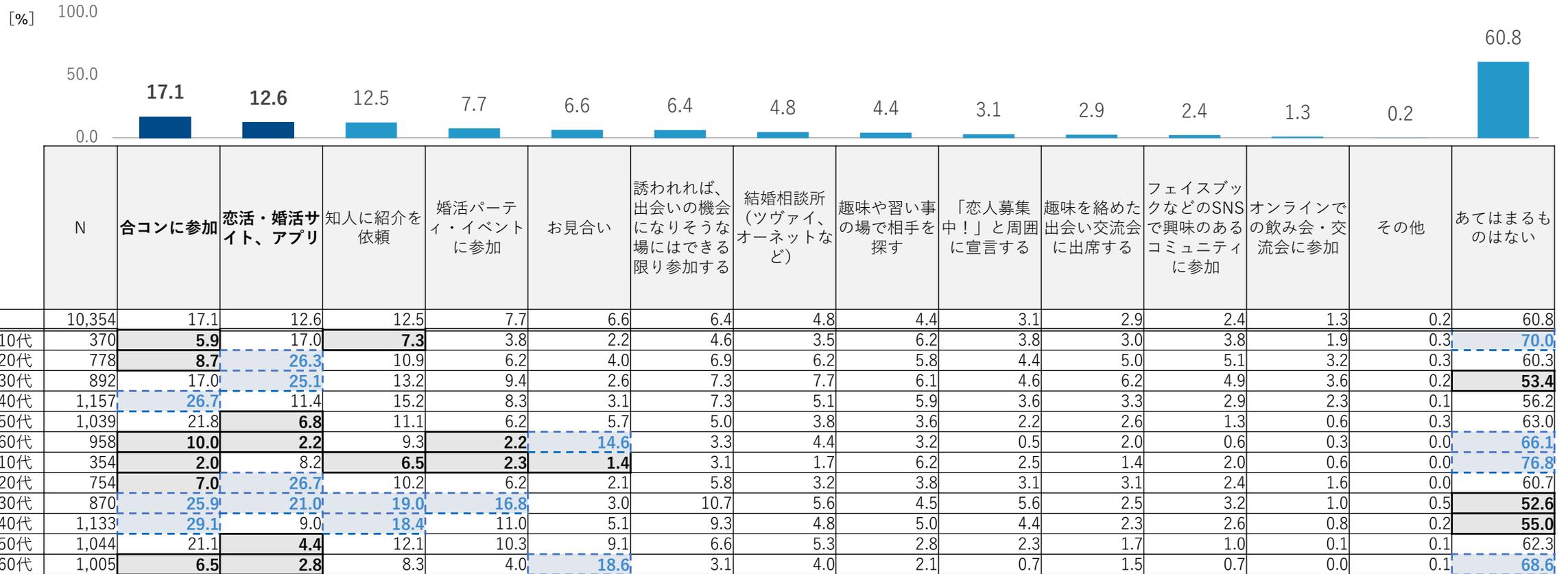
あなたは、現在恋人がいますか。(ひとつだけ)
あなたは、今後恋人がほしいと思いますか。(ひとつだけ)

「恋活・婚活サイト、アプリ」は「合コン」の次に高い利用・実施経験率で、男女20代・30代で特に高い水準

出会い：婚活の実施状況-性年代別-①

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 今までに利用・実施したことがあるもの



あなたは、以下のような「婚活（結婚に向けての意識的な行動）」をしていますか（していましたか）。
 それぞれあてはまるものをすべてお答えください。（それぞれいくつでも）

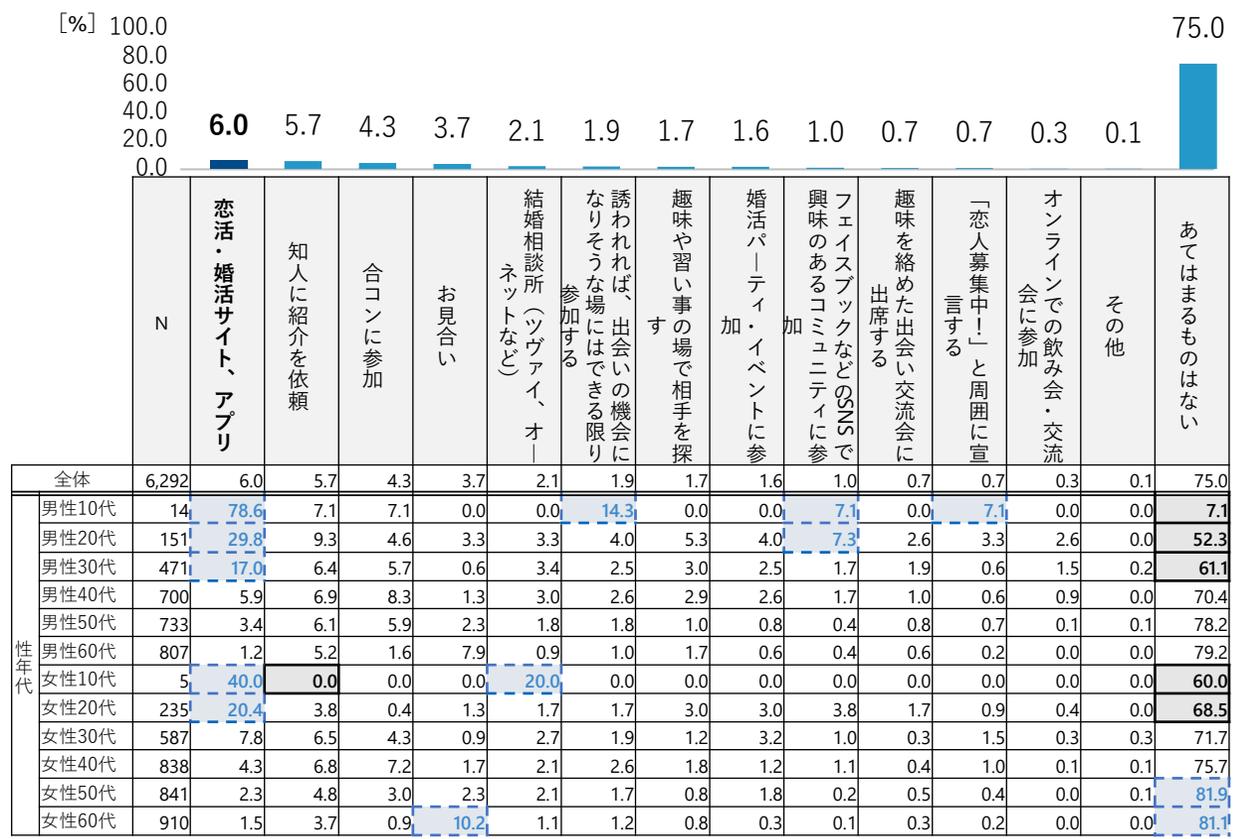
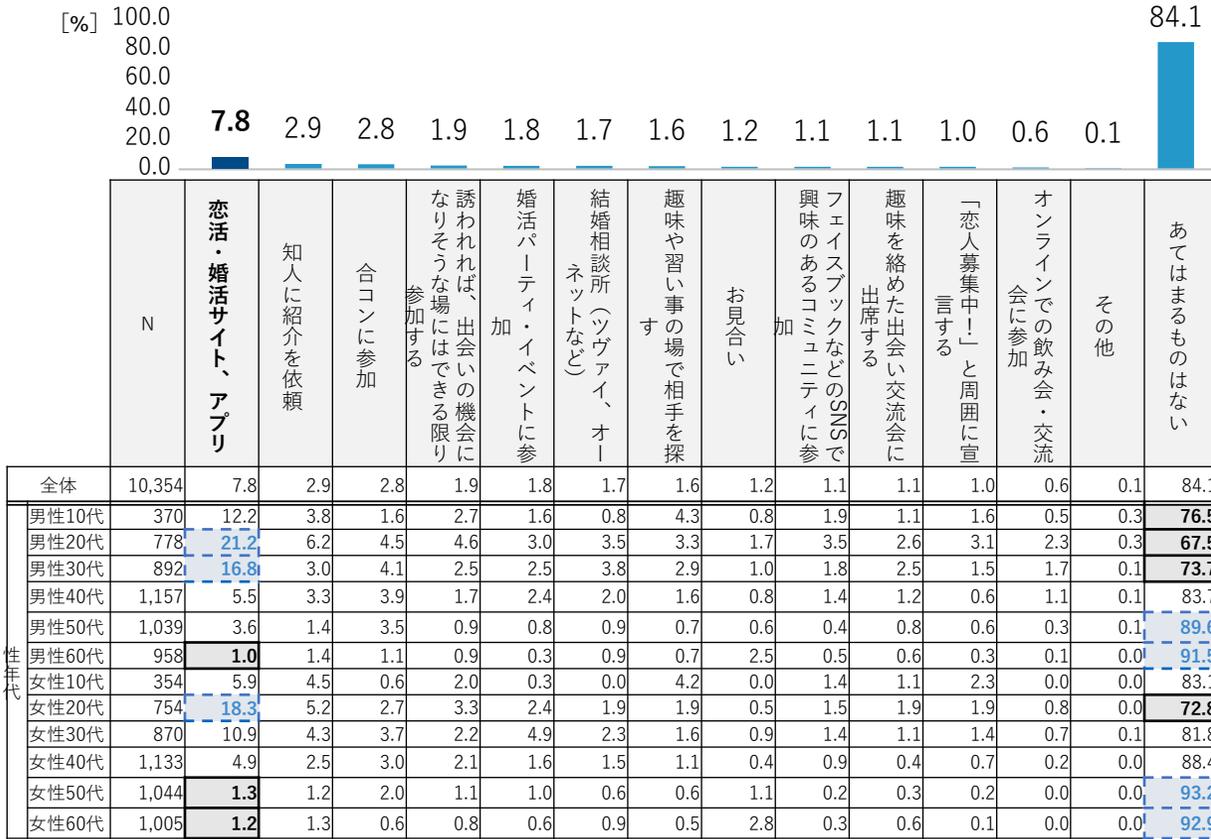
「恋活・婚活サイト、アプリ」は、「あてはまるものはない」を除くと、3年以内の利用や結婚のきっかけとしては最も多い

出会い：婚活の実施状況-性年代別-②

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● 今までに利用・実施したことがあるもののうち、3年以内に利用したもの

● 今までに利用・実施したことがあるもののうち、現在の配偶者・パートナーとの結婚のきっかけになったもの



	N	恋活・婚活サイト、アプリ	知人に紹介を依頼	合コンに参加	誘われれば、出会いの機会になりそうな場にはできる限り参加する	婚活パーティ・イベントに参加	結婚相談所（ツヴァイ、オーネットなど）	趣味や習い事の中で相手を探す	お見合い	フェイスブックなどのSNSで興味のあるコミュニティに参加	趣味を絡めた出会い交流会に出席する	「恋人募集中！」と周囲に言う	オンラインでの飲み会・交流会に参加	その他	あてはまるものはない
全体	10,354	7.8	2.9	2.8	1.9	1.8	1.7	1.6	1.2	1.1	1.1	1.0	0.6	0.1	84.1
男性10代	370	12.2	3.8	1.6	2.7	1.6	0.8	4.3	0.8	1.9	1.1	1.6	0.5	0.3	76.5
男性20代	778	21.2	6.2	4.5	4.6	3.0	3.5	3.3	1.7	3.5	2.6	3.1	2.3	0.3	67.5
男性30代	892	16.8	3.0	4.1	2.5	2.5	3.8	2.9	1.0	1.8	2.5	1.5	1.7	0.1	73.7
男性40代	1,157	5.5	3.3	3.9	1.7	2.4	2.0	1.6	0.8	1.4	1.2	0.6	1.1	0.1	83.7
男性50代	1,039	3.6	1.4	3.5	0.9	0.8	0.9	0.7	0.6	0.4	0.8	0.6	0.3	0.1	89.6
男性60代	958	1.0	1.4	1.1	0.9	0.3	0.9	0.7	2.5	0.5	0.6	0.3	0.1	0.0	91.5
女性10代	354	5.9	4.5	0.6	2.0	0.3	0.0	4.2	0.0	1.4	1.1	2.3	0.0	0.0	83.1
女性20代	754	18.3	5.2	2.7	3.3	2.4	1.9	1.9	0.5	1.5	1.9	1.9	0.8	0.0	72.8
女性30代	870	10.9	4.3	3.7	2.2	4.9	2.3	1.6	0.9	1.4	1.1	1.4	0.7	0.1	81.8
女性40代	1,133	4.9	2.5	3.0	2.1	1.6	1.5	1.1	0.4	0.9	0.4	0.7	0.2	0.0	88.4
女性50代	1,044	1.3	1.2	2.0	1.1	1.0	0.6	0.6	1.1	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	93.2
女性60代	1,005	1.2	1.3	0.6	0.8	0.6	0.9	0.5	2.8	0.3	0.6	0.1	0.0	0.0	92.9

	N	恋活・婚活サイト、アプリ	知人に紹介を依頼	合コンに参加	お見合い	結婚相談所（ツヴァイ、オーネットなど）	誘われれば、出会いの機会になりそうな場にはできる限り参加する	趣味や習い事の中で相手を探す	婚活パーティ・イベントに参加	フェイスブックなどのSNSで興味のあるコミュニティに参加	趣味を絡めた出会い交流会に出席する	「恋人募集中！」と周囲に言う	オンラインでの飲み会・交流会に参加	その他	あてはまるものはない
全体	6,292	6.0	5.7	4.3	3.7	2.1	1.9	1.7	1.6	1.0	0.7	0.7	0.3	0.1	75.0
男性10代	14	78.6	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1
男性20代	151	29.8	9.3	4.6	3.3	3.3	4.0	5.3	4.0	7.3	2.6	3.3	2.6	0.0	52.3
男性30代	471	17.0	6.4	5.7	0.6	3.4	2.5	3.0	2.5	1.7	1.9	0.6	1.5	0.2	61.1
男性40代	700	5.9	6.9	8.3	1.3	3.0	2.6	2.9	2.6	1.7	1.0	0.6	0.9	0.0	70.4
男性50代	733	3.4	6.1	5.9	2.3	1.8	1.8	1.0	0.8	0.4	0.8	0.7	0.1	0.1	78.2
男性60代	807	1.2	5.2	1.6	7.9	0.9	1.0	1.7	0.6	0.4	0.6	0.2	0.0	0.0	79.2
女性10代	5	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
女性20代	235	20.4	3.8	0.4	1.3	1.7	1.7	3.0	3.0	3.8	1.7	0.9	0.4	0.0	68.5
女性30代	587	7.8	6.5	4.3	0.9	2.7	1.9	1.2	3.2	1.0	0.3	1.5	0.3	0.3	71.7
女性40代	838	4.3	6.8	7.2	1.7	2.1	2.6	1.8	1.2	1.1	0.4	1.0	0.1	0.1	75.7
女性50代	841	2.3	4.8	3.0	2.3	2.1	1.7	0.8	1.8	0.2	0.5	0.4	0.0	0.1	81.9
女性60代	910	1.5	3.7	0.9	10.2	1.1	1.2	0.8	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	81.1

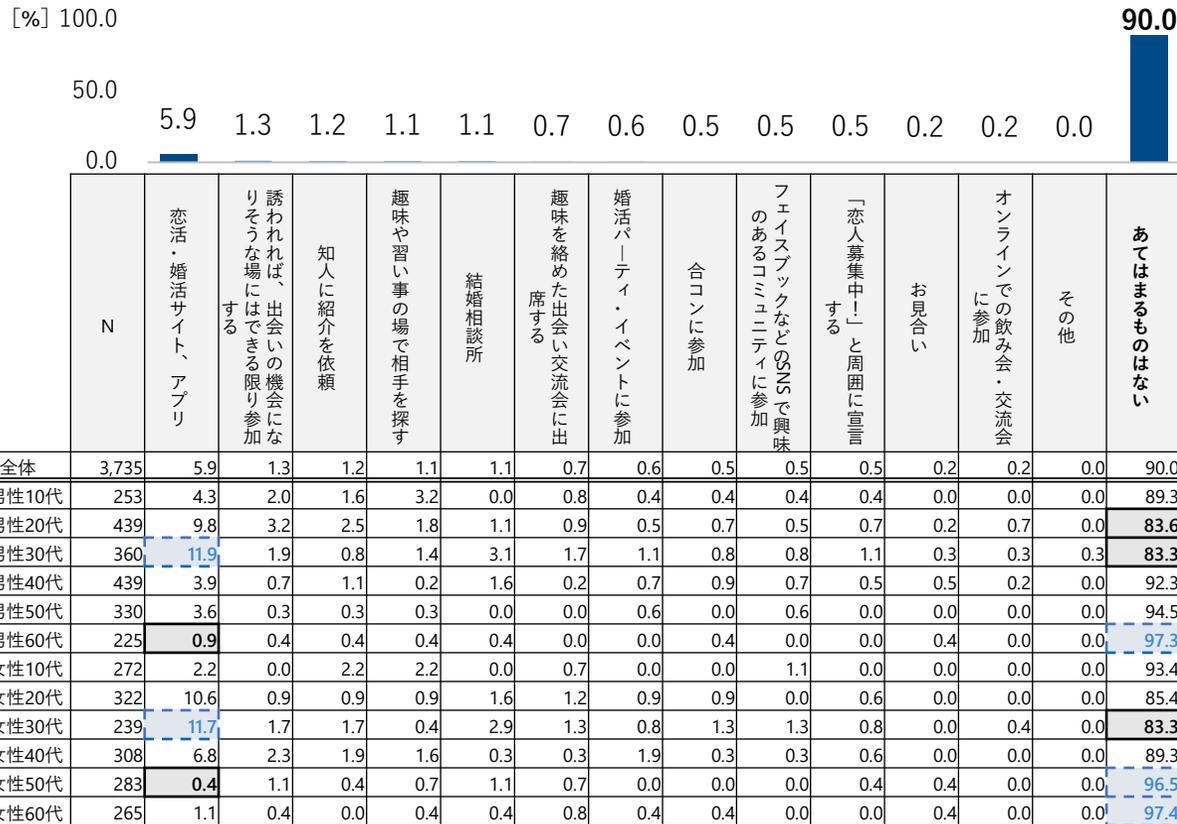
あなたは、以下のような「婚活（結婚に向けての意識的な行動）」をしていますか（していましたか）。
それぞれあてはまるものをすべてお答えください。（それぞれいくつでも）

現在利用しているものとしては「あてはまるものはない」が9割。それを除くと「恋活・婚活サイト、アプリ」が最も高く、男女とも30代で利用率・利用意向ともに高い

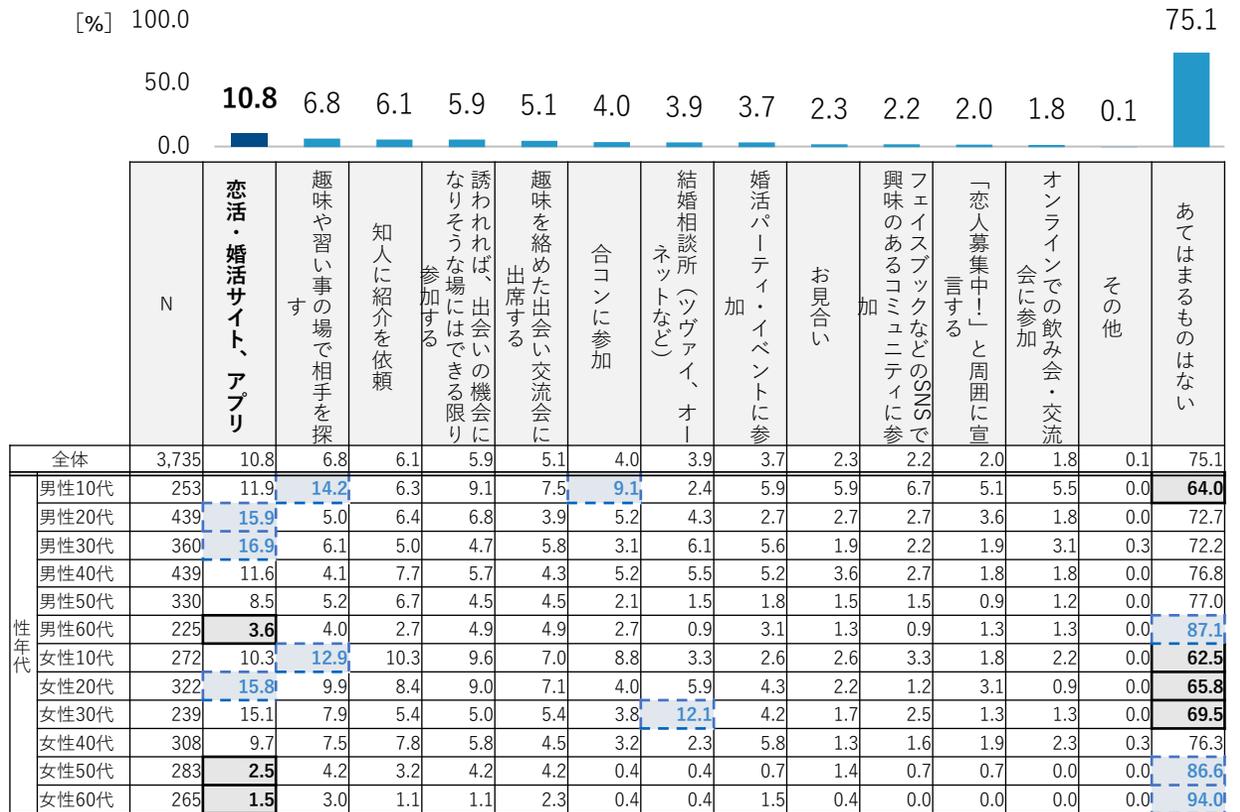
出会い：婚活の実施状況-性年代別-③

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

● そのうち、現在、利用・実施しているもの



● 今後、利用・実施したいと思うもの
(現在利用・実施している場合は継続したいもの)

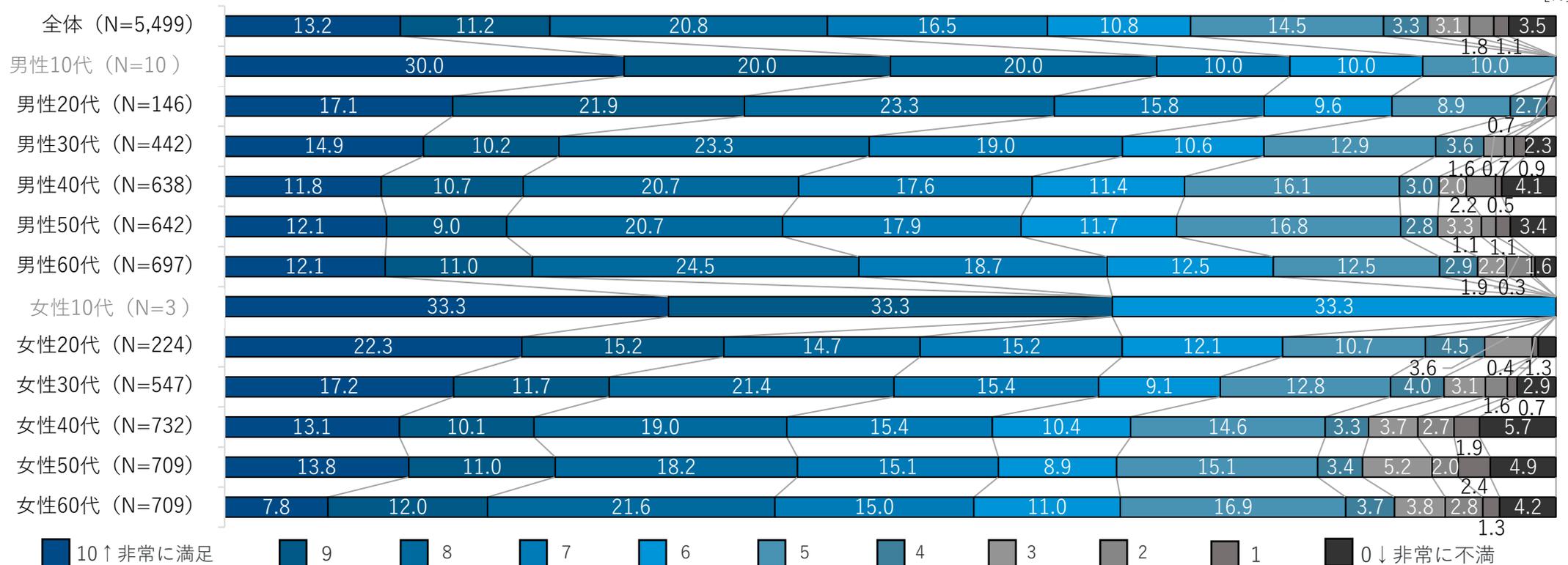


あなたは、以下のような「婚活(結婚に向けての意識的な行動)」をしていますか(していましたか)。
それぞれあてはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

現在の夫婦関係について、全体では8点以上が約45%。若年層ほど満足度が高い

夫婦生活の満足度-性年代別-

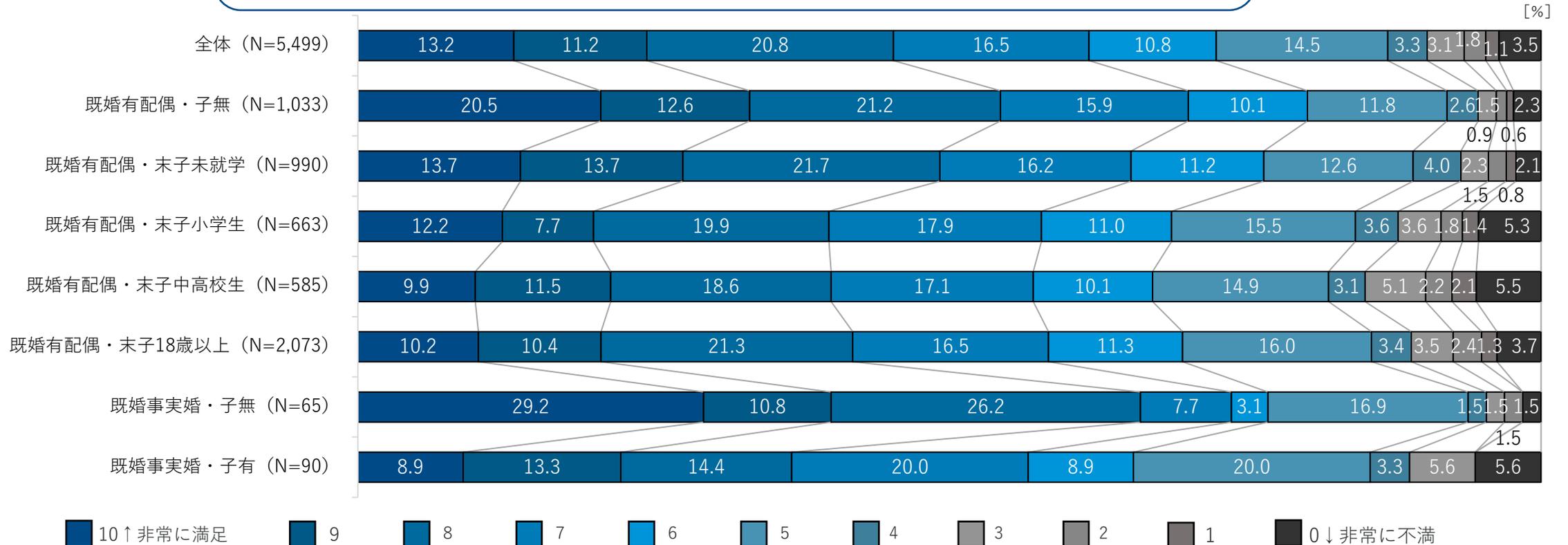
[%]



1週目で結婚しているとお答えいただいた方に伺います。あなたは「現在のご夫婦の関係」についてどの程度満足していますか。「非常に満足」を10点、「非常に不満」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。(ひとつだけ)
 ※事実婚をされている方は、事実婚のパートナーとの関係についてお答えください。

婚姻状況・子どもの有無の状況別にみると、子どもがいる人よりも子どもがいない人の方が夫婦の関係の満足度が高い傾向にある

夫婦生活の満足度-ライフステージ別-①

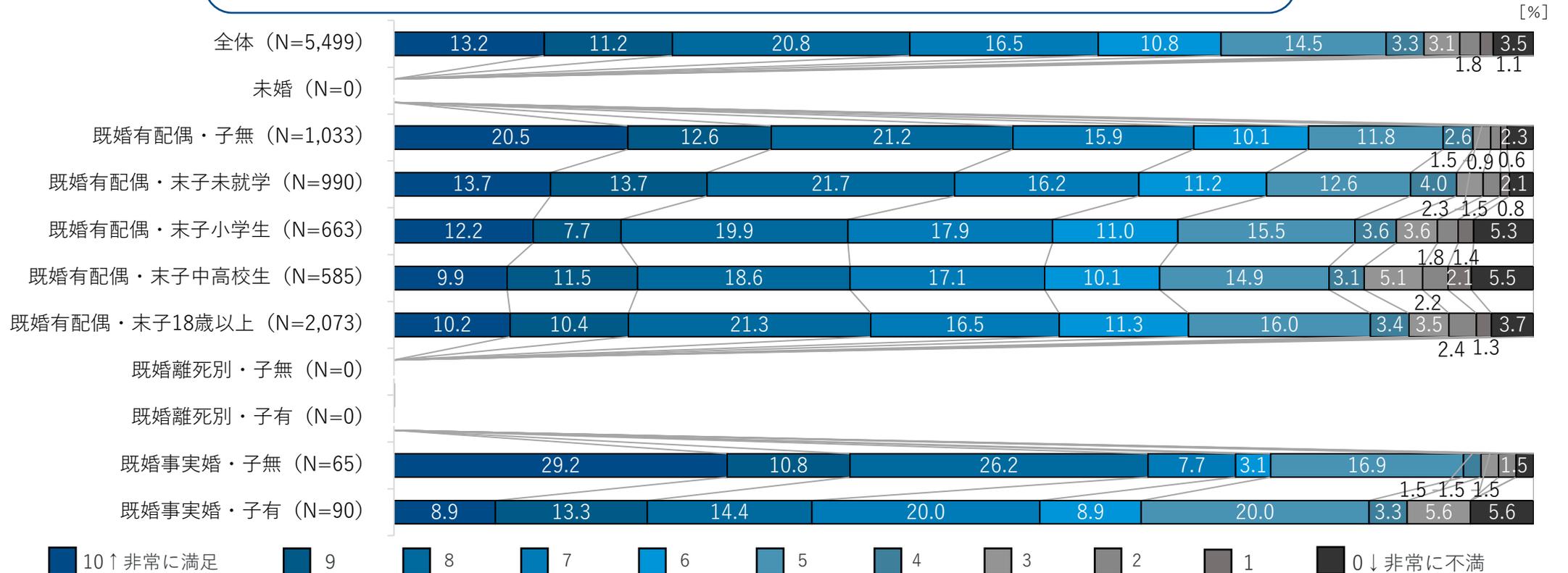


※「未婚・既婚・離死別」と回答した方はグラフから割愛

1週目で結婚しているとお答えいただいた方に伺います。あなたは「現在のご夫婦の関係」についてどの程度満足していますか。「非常に満足」を10点、「非常に不満」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。(ひとつだけ)
 ※事実婚をされている方は、事実婚のパートナーとの関係についてお答えください。

婚姻状況・子どもの有無の状況別にみると、子どもがいる人よりも子どもがいない人の方が夫婦の関係について「非常に満足（10）」と回答した割合が高い

夫婦生活の満足度-ライフステージ別-②

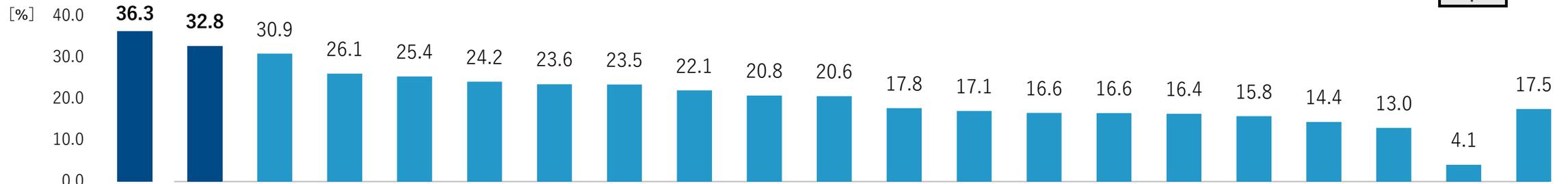


1週目で結婚しているとお答えいただいた方に伺います。あなたは「現在のご夫婦の関係」についてどの程度満足していますか。「非常に満足」を10点、「非常に不満」を0点として、あなたは何点ぐらいになると思いますか。あてはまるものをお知らせください。（ひとつだけ）
 ※事実婚をされている方は、事実婚のパートナーとの関係についてお答えください。

出会い・恋愛・結婚に関する考えとしては「結婚して子どもがいなくてもかまわないと思う」が最も高く、次いで「結婚は、安定した収入がないとできない」が高い

出会い・恋愛・結婚に関する価値観-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの



	N	結婚して子どもがいなくてもかまわないと思う	結婚は、安定した収入がないとできない	「婚活」をすることは恥ずかしいことではないと思う	男女のつきあい、女性がリードするのでもいいと思う	子連れで結婚式をしてもかまわない	年の差が大きく離れた結婚でもかまわないと思う	友達なら男も女もないうと思う	結婚相手を選ぶ際、相手の家庭環境は考慮すべき重要な点だ	男性同士、女性同士でカップルとなっても構わない	未婚で子どもがいてもかまわないと思う	いくつになっても恋愛をしていきたいと思う	外国人と結婚することに抵抗はない	結婚する方が幸せな人生だと思う	自分より年収の高い人と結婚したい	結婚は若いうち、できれば30歳までにすべきだと思う	結婚するには、愛情以外の相手に求める条件が重要だ	同棲・事実婚のカップルも、入籍したカップルと同等に扱われるべきである	充実した人生のためには、何度結婚してもかまわないと思う	恋愛や結婚は人生の中でそれほど重要ではないと思う	結婚するのは当たり前	あてはまるものはない	
全体	10,354	36.3	32.8	30.9	26.1	25.4	24.2	23.6	23.5	22.1	20.8	20.6	17.8	17.1	16.6	16.6	16.4	15.8	14.4	13.0	4.1	17.5	
性年代	男性10代	370	24.9	25.4	23.2	28.9	16.8	15.4	23.2	14.3	21.9	15.9	17.3	14.1	28.6	5.1	26.8	14.3	15.4	10.5	14.3	4.3	17.3
	男性20代	778	20.1	26.0	20.6	19.9	11.8	13.9	18.5	12.7	16.3	11.2	13.6	13.4	17.0	5.8	16.2	13.2	11.7	11.2	13.1	6.9	26.9
	男性30代	892	22.9	26.8	23.2	23.7	18.5	17.9	16.9	15.5	13.3	15.9	16.1	11.5	17.0	6.5	13.1	12.6	9.0	9.2	12.2	4.7	25.9
	男性40代	1,157	28.9	29.4	27.1	25.0	21.6	25.2	17.4	17.1	12.8	18.5	20.2	14.5	16.9	4.7	15.4	12.3	9.8	13.5	10.9	4.2	22.9
	男性50代	1,039	30.0	26.3	28.3	25.1	22.2	26.2	19.2	15.7	11.6	19.2	23.6	17.3	20.1	3.2	16.5	9.3	11.1	12.6	7.4	4.8	20.1
	男性60代	958	28.7	25.8	27.6	24.2	25.8	28.6	21.4	18.7	12.6	19.4	29.0	19.4	28.8	1.5	22.3	8.9	13.2	11.8	6.5	7.2	16.6
	女性10代	354	39.3	31.9	28.0	33.9	20.6	21.5	31.6	24.6	40.7	17.5	26.0	28.8	13.6	19.8	28.2	24.3	25.1	10.7	18.6	4.5	12.1
	女性20代	754	35.3	31.2	27.2	25.7	25.5	20.6	21.5	23.5	31.6	18.7	17.4	17.1	14.6	22.4	20.8	19.1	19.6	13.3	17.0	3.6	19.0
	女性30代	870	46.8	41.7	38.4	29.2	34.9	27.7	23.6	29.8	31.3	27.5	22.8	20.5	14.7	32.8	13.7	22.8	19.4	17.8	16.3	3.2	13.7
	女性40代	1,133	50.2	42.5	38.4	29.6	32.7	29.1	29.3	30.5	31.1	26.7	23.7	19.2	13.5	33.0	12.4	22.2	20.4	18.6	16.7	2.2	12.2
	女性50代	1,044	51.8	40.1	40.6	27.1	32.5	28.3	31.4	33.5	30.4	27.7	20.5	21.9	12.4	33.5	14.4	23.6	20.0	20.2	16.2	2.4	12.0
	女性60代	1,005	46.4	38.7	37.8	26.3	30.7	24.5	31.3	38.1	24.3	23.5	16.1	19.1	12.8	24.9	14.5	18.4	21.0	16.8	12.3	2.2	11.1

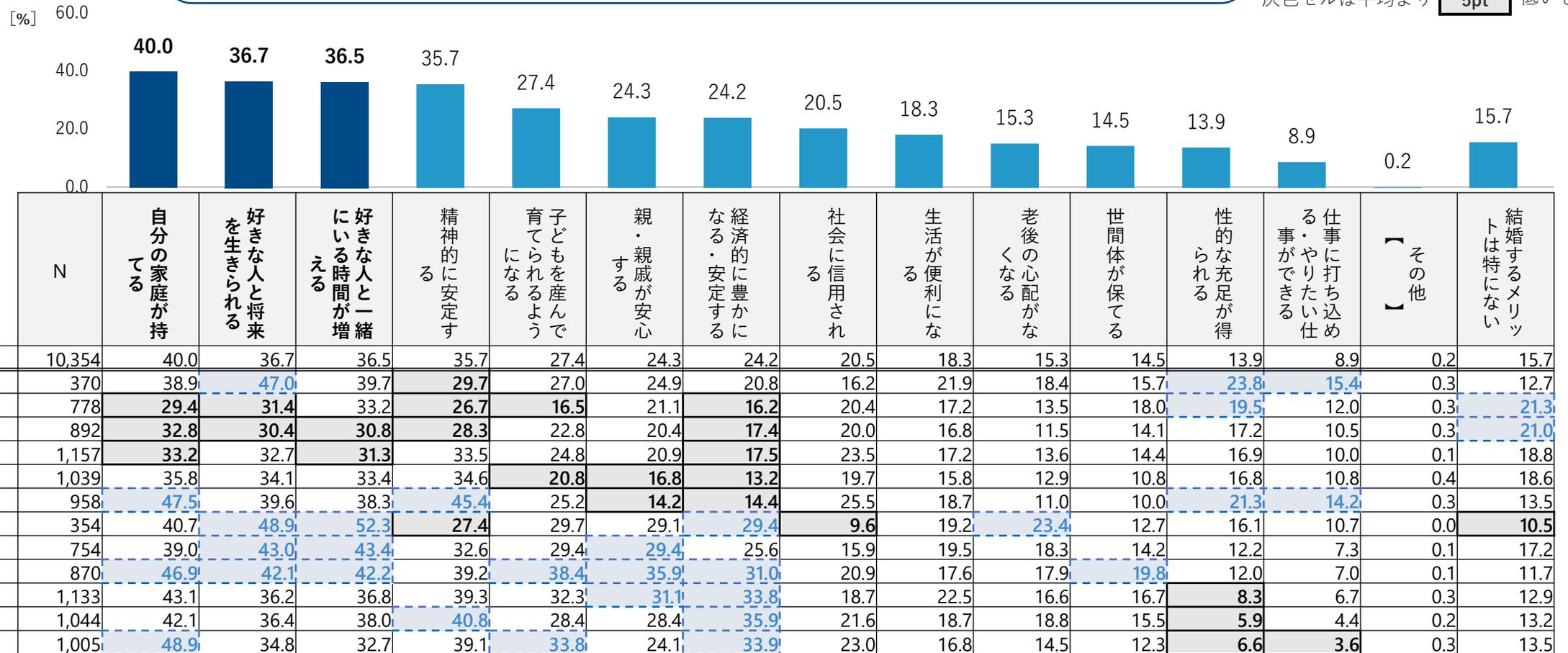
以下には、出会い・恋愛・結婚に関する考え方をあげてあります。それぞれについてあなた自身の考え方に近いと思われるものをすべて選んでください。
なお、あなたに該当しないことでもその立場に立ってお答えください。（いくつでも）

結婚・家族

結婚をするメリットは、「自分の家庭が持てる」と考える人が最も多い。次いで「好きな人と将来を生きられる」「好きな人と一緒にいる時間が増える」が高く、女性10～30代が多い

結婚するメリット-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

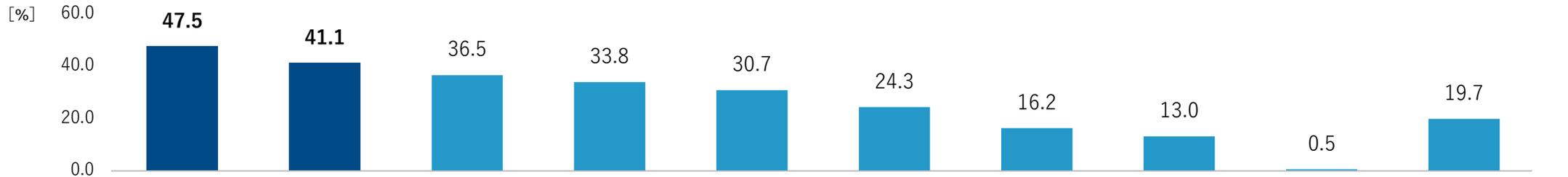


あなたが考える「結婚」をするメリットについて、あてはまるものをお知らせください。
結婚していない人は、結婚したらどのような変化が起きるかを想像してお答えください。（いくつでも）

結婚をするデメリットは、「自由に使える時間が減る」「自由に使えるお金が減る」が高い。
 「親戚づきあい」「家事の負担」「相手の親の面倒」は女性30代以上で高い

結婚するデメリット-性年代別-

青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

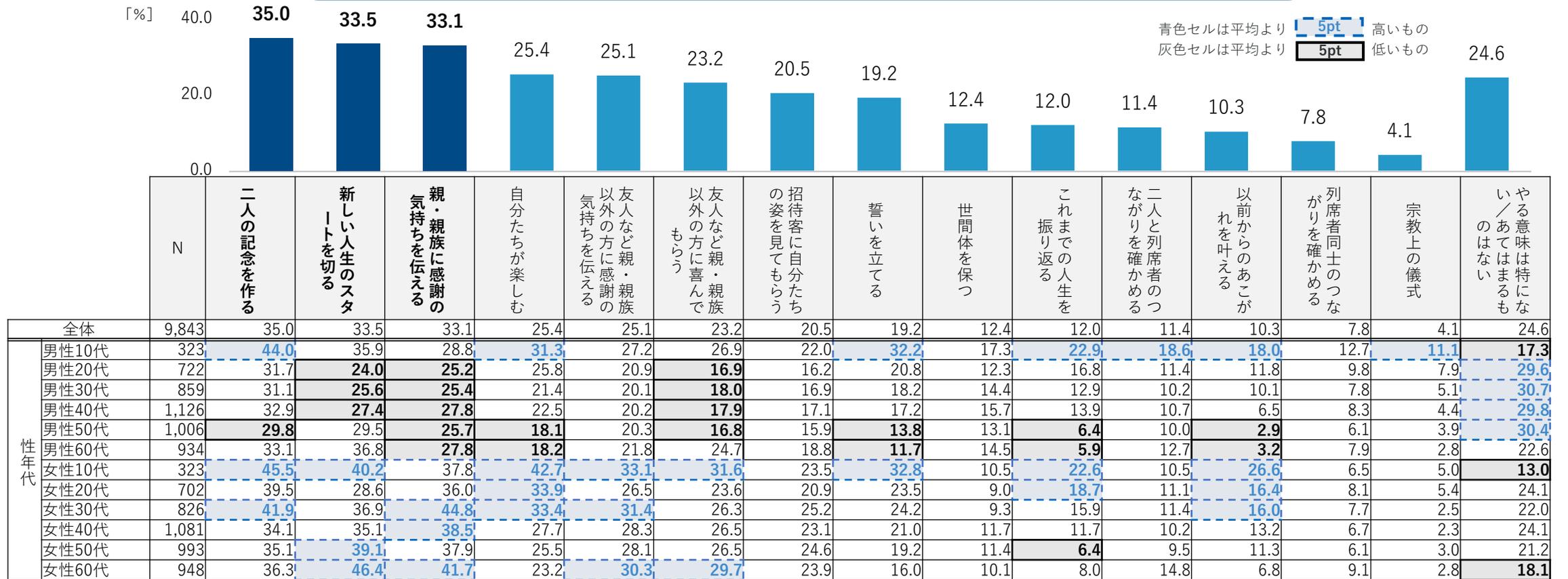


	N	自由に使える時間が減る	自由に使えるお金が減る	親戚づきあいが増えて面倒だ	家事の負担が増える	経済的な負担が増える	相手の親の面倒を見なくてはならない	自由に恋愛ができなくなる	家のスペースが狭くなる	【その他】	結婚するデメリットは特にない	
全体	10,354	47.5	41.1	36.5	33.8	30.7	24.3	16.2	13.0	0.5	19.7	
性年代	男性10代	370	45.9	43.0	20.3	29.7	37.8	20.0	16.5	18.4	0.0	16.2
	男性20代	778	41.4	42.8	25.6	21.3	33.9	17.1	20.4	17.5	0.1	23.1
	男性30代	892	48.4	43.7	25.0	23.0	35.7	16.4	20.2	13.9	0.4	21.9
	男性40代	1,157	47.6	48.7	27.7	23.5	40.3	18.2	17.6	14.0	0.3	21.3
	男性50代	1,039	42.6	41.6	26.8	17.9	35.6	16.5	16.9	9.5	0.3	26.9
	男性60代	958	39.8	37.2	23.1	13.7	30.0	14.4	14.0	6.9	0.6	31.5
	女性10代	354	56.8	39.8	35.9	42.9	35.9	26.8	18.9	21.8	0.3	13.3
	女性20代	754	46.6	38.9	37.0	36.6	30.0	24.8	16.3	14.5	0.4	19.9
	女性30代	870	49.0	42.1	46.4	43.6	28.2	27.1	17.9	13.8	0.7	14.7
	女性40代	1,133	50.4	45.1	46.6	49.4	27.4	32.4	16.3	13.8	0.4	13.1
	女性50代	1,044	52.5	39.1	53.7	51.6	23.9	40.4	13.2	12.2	1.1	14.4
	女性60代	1,005	52.0	30.6	56.2	52.3	17.5	33.6	9.5	10.6	0.7	15.6

あなたが考える「結婚」をするデメリットについて、あてはまるものをお知らせください。
 結婚していない人は、結婚したらどのような変化が起きるかを想像してお答えください。（いくつでも）

結婚式・ウェディングパーティの意義としては、「二人の記念を作る」「新しい人生のスタートを切る」「親・親族に感謝の気持ちを伝える」を挙げる人が多い。一方で「やる意義は特いない/あてはまるものはない」と答える人も4分の1近く存在する

結婚式・ウェディングパーティの意義-性年代別-



あなたが考える結婚式・ウェディングパーティ（「挙式」「披露宴・ウェディングパーティ」「親族中心の食事会」「その他のウェディングパーティ」の総称、2次会は除く）をする意義について、あてはまるものをお知らせください。なお、あなたに該当しないことでもその立場に立ってお答えください。（いくつでも）

結婚式・ウエディングパーティの未実施者のうち、「いつかやりたい」という人は12.7%。
「やりたいと思っていなかったし、今もやりたいとは思わない」という人は74.5%

結婚式の実施意向

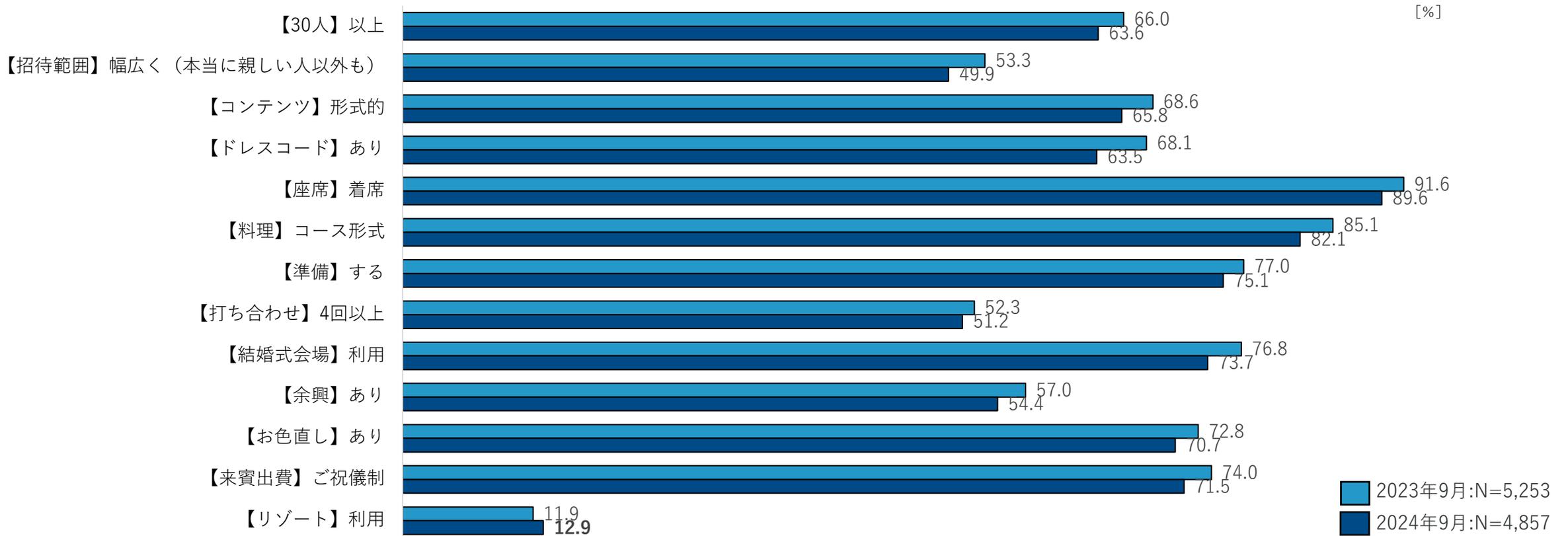
※婚姻経験あり・婚約済み恋人あり且つ結婚式パーティー未実施者で集計



あなたは、結婚式・ウエディングパーティ（「挙式」「披露宴・ウエディングパーティ」「親族中心の食事会」「その他のウエディングパーティ」の総称、2次会は除く）を結婚・婚約当初にやりたいと思っていましたか。また、いつかやりたいと思いますか。（ひとつだけ）

結婚式については「リゾート利用」以外の項目が昨年より減少し、小規模化・簡易化している

結婚式のパターン



あなたが現在の配偶者・婚約者と実施した結婚式・ウェディングパーティ（「挙式」「披露宴・ウェディングパーティ」「親族中心の食事会」「その他のウェディングパーティ」の総称、2次会は除く）として、近いものをお知らせください。現在の配偶者・婚約者とまだ実施していない場合は、実施予定のものあるいは実施するとしたらどのパターンが良いかでお知らせください。（それぞれひとつずつ）

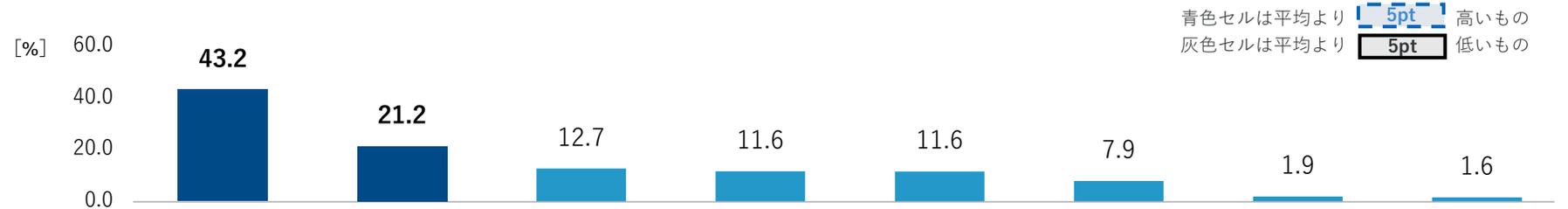
※現在の配偶者・婚約者と複数回の結婚式・ウェディングパーティを実施した場合は、最も大規模なものについてお答えください。
 ※離別・死別した方は、現在、婚約者がいなければ、直近の配偶者についてお答えください。※事実婚のパートナーは「配偶者」とみなしてお答えください。

カテゴリ別行動実態・価値観

すまい

現在住んでいる場所は「自分が生まれ育った場所」に次いで「結婚後、転居（配偶者の地元や職場の近くなど）」が高い。未婚や、離死別は特に「自分が生まれ育った場所」率が高い

現在居住している場所-ライフステージ別-



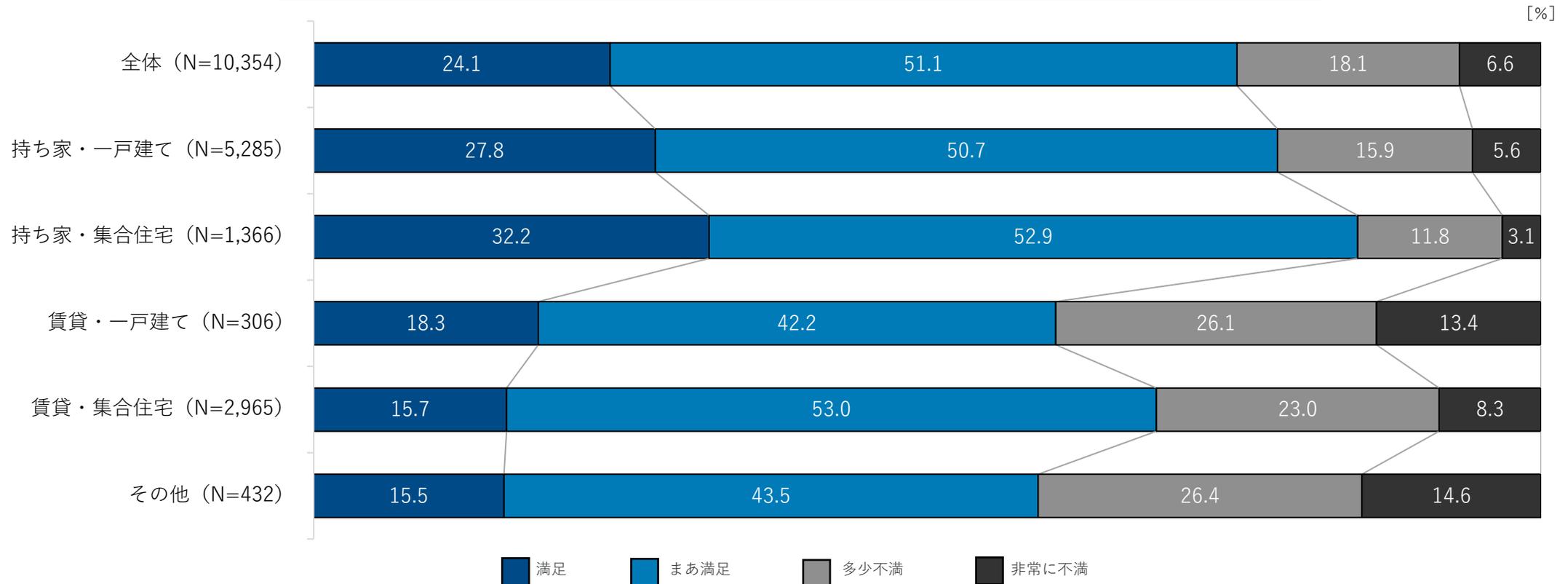
青色セルは平均より 5pt 高いもの
灰色セルは平均より 5pt 低いもの

	N	自分が生まれ育った場所、成長期の長い時間を過ごした場所 (地元)	結婚後、転居してきた場所 (配偶者の地元、配偶者の職場の近くなど)	親の住んでいるところの近く・親と同居	これまで特にゆかりはなかったが、住みたいと思って転居してきた場所	進学・就職などで転居してきた場所	就職後、転勤などで転居してきた場所	子の住んでいるところの近く・子と同居	その他 (具体的に: 【 】)	
全体	10,354	43.2	21.2	12.7	11.6	11.6	7.9	1.9	1.6	
(末子年齢ステージ)	未婚	4,062	57.4	2.2	16.1	10.3	15.6	7.5	1.2	1.5
	既婚有配偶・子無	1,033	28.7	35.7	6.7	14.6	9.7	10.3	0.5	1.6
	既婚有配偶・末子未就学	990	34.2	33.9	13.8	12.1	13.4	9.3	3.6	0.4
	既婚有配偶・末子小学生	663	32.9	36.0	12.5	10.6	10.1	7.4	2.3	0.9
	既婚有配偶・末子中高生	585	36.8	34.2	11.1	9.7	8.2	7.4	1.5	1.0
	既婚有配偶・末子18歳以上	2,073	32.9	38.2	9.1	11.4	6.1	8.0	1.8	1.7
	既婚離死別・子無	220	47.3	11.8	12.7	14.1	6.8	10.0	0.0	5.0
	既婚離死別・子有	573	41.7	19.0	10.8	15.0	9.8	5.2	6.3	2.4
	既婚事実婚・子無	65	21.5	23.1	15.4	26.2	13.8	7.7	0.0	12.3
	既婚事実婚・子有	90	35.6	24.4	13.3	15.6	7.8	4.4	6.7	1.1

現在のお住まいがある場所について、近いものをお知らせください。(いくつでも)

家（住宅）についての満足度では、持ち家の方が賃貸よりも高い傾向にあり、集合住宅の方が一戸建てより高い傾向にある

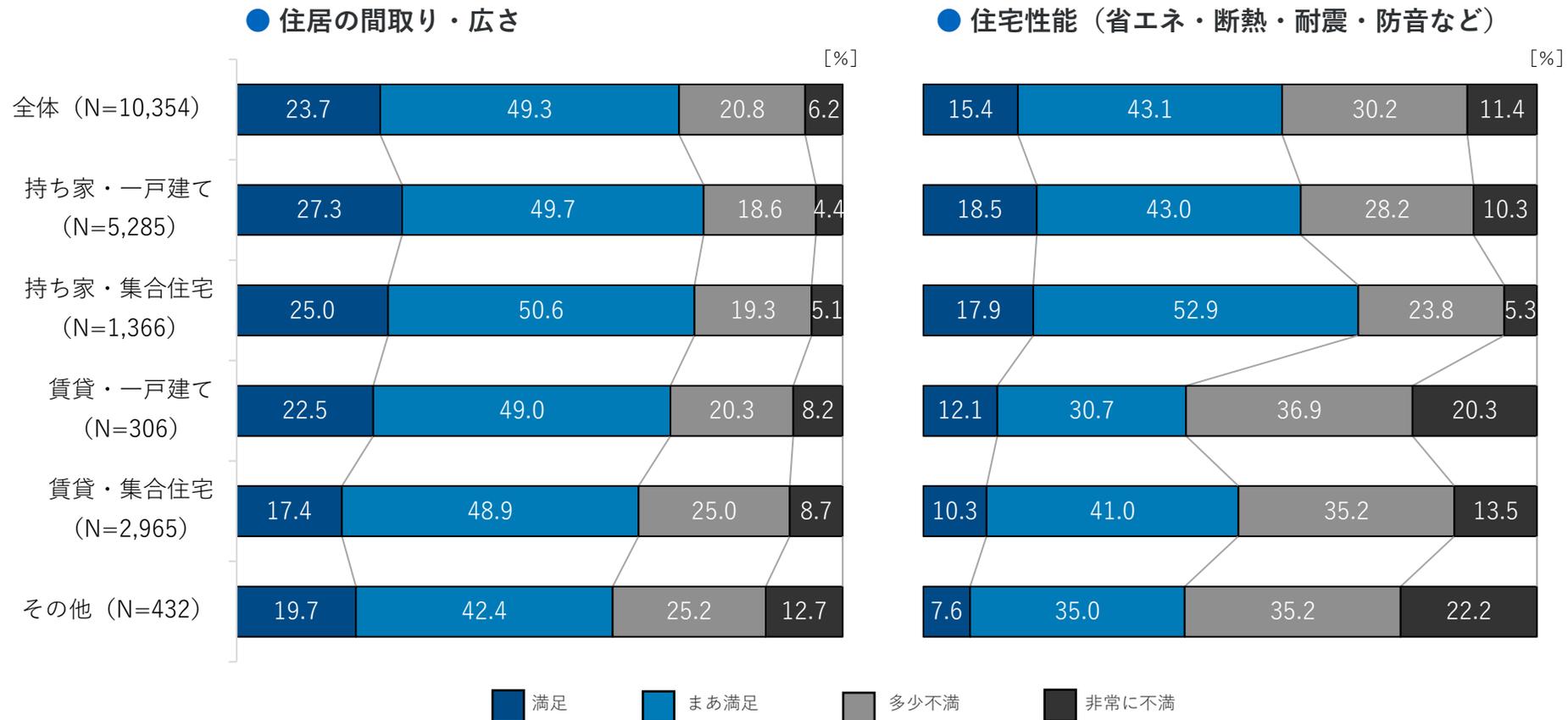
「家（住宅）」についての満足度-住宅種別-



あなたが今お住まいの「家（住宅）」について、どの程度満足していますか。（ひとつだけ）

要素別満足度では、「間取り・広さ」「住宅性能」ともに、持ち家で満足度が高い

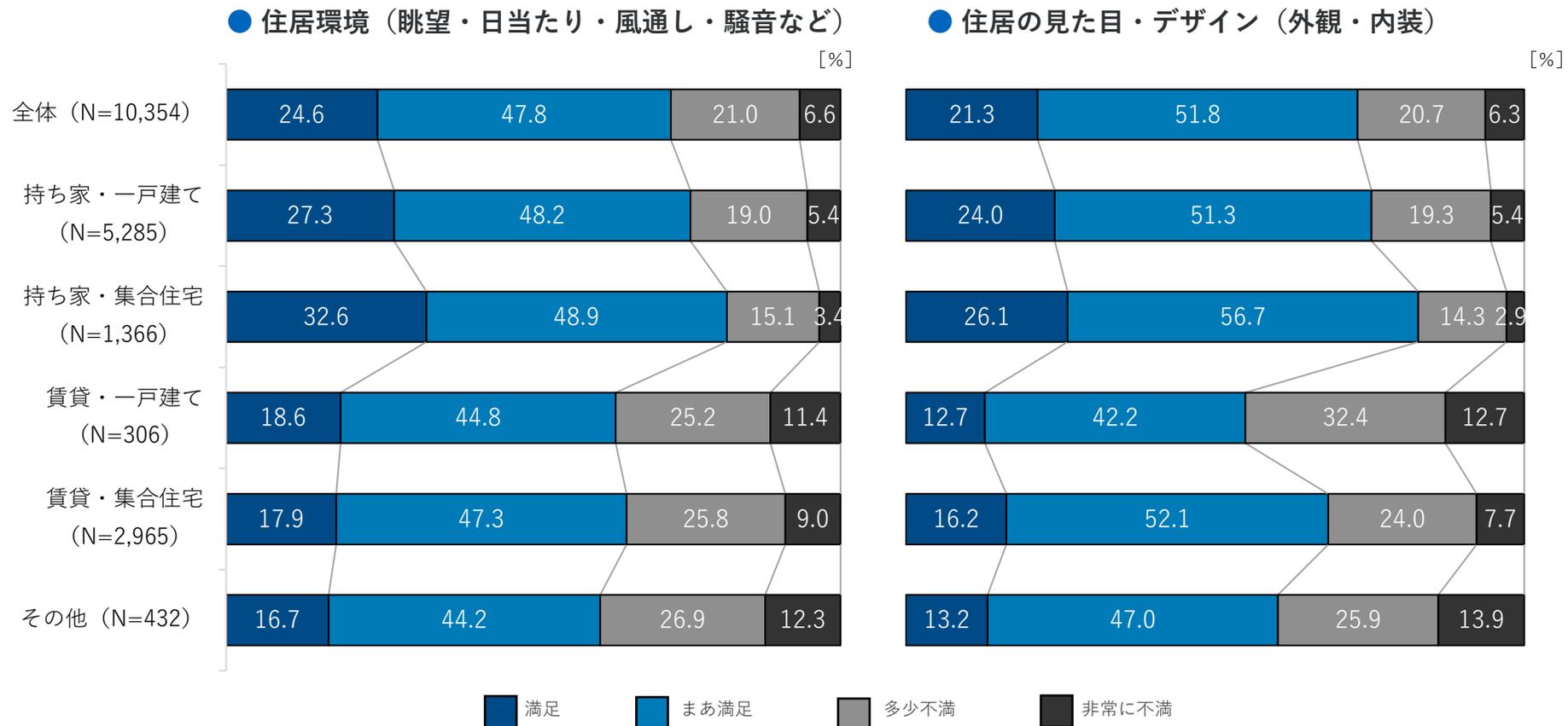
住生活の要素別満足度-住宅種別-①



以下の要素別に、あなたの「住生活（住宅や住み方・暮らし方）」の満足度をお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「住居環境（眺望・日当たり・風通し・騒音など）」 「住居の見た目・デザイン」でも、持ち家の満足度が高い傾向である

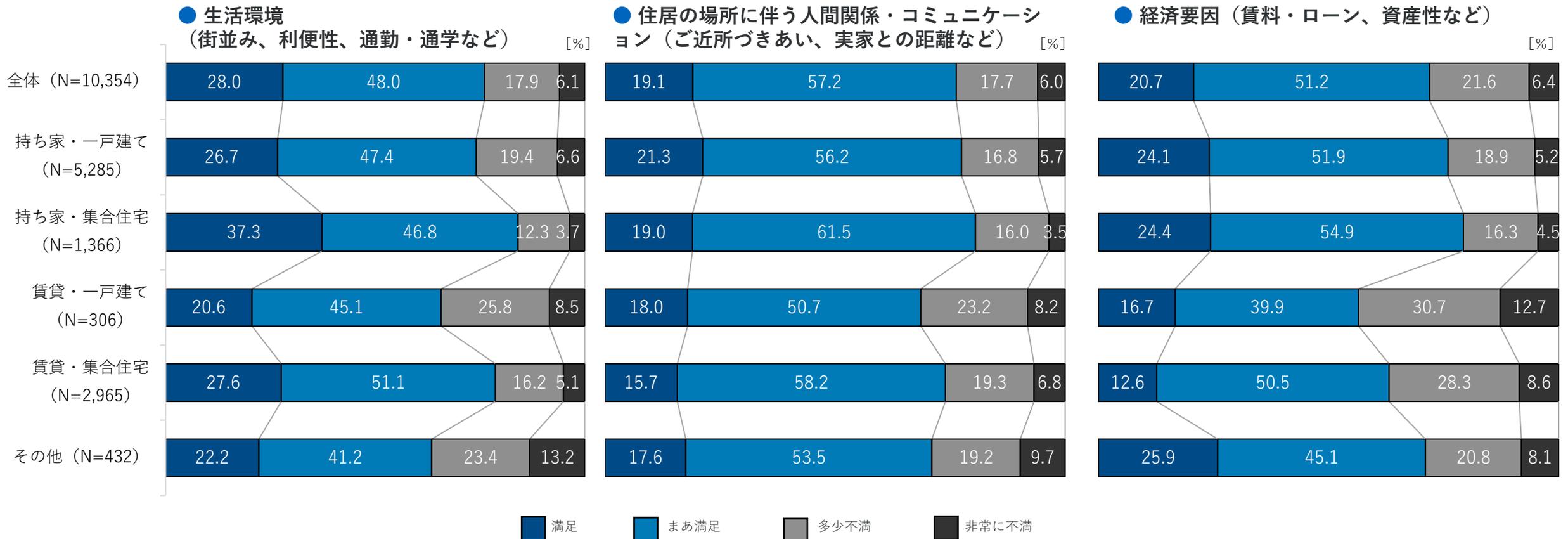
住生活の要素別満足度-住宅種別-②



以下の要素別に、あなたの「住生活（住宅や住み方・暮らし方）」の満足度をお知らせください。（それぞれひとつずつ）

「生活環境」「人間関係・コミュニケーション」「経済要因」などでも持ち家の満足度は高いが
賃貸・集合住宅も「生活環境」の満足度が高い

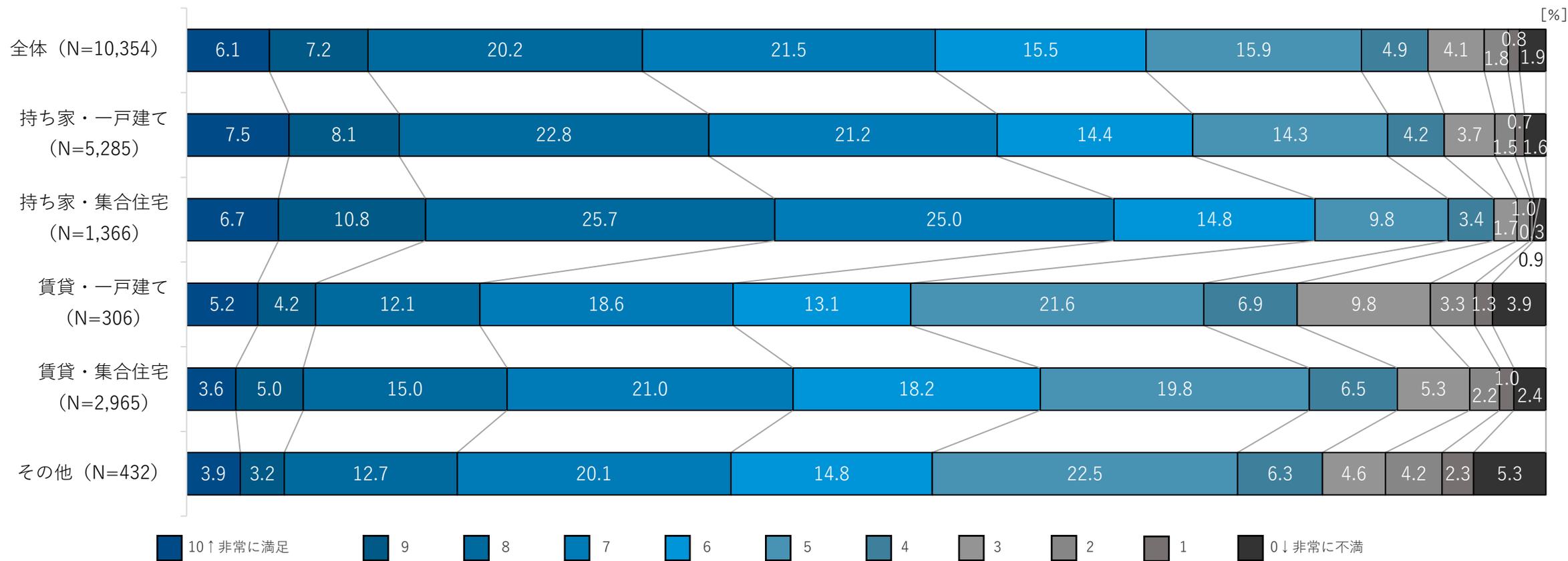
住生活の要素別満足度-住宅種別-③



以下の要素別に、あなたの「住生活（住宅や住み方・暮らし方）」の満足度をお知らせください。（それぞれひとつずつ）

総合的な満足度が最も高いのは、「持ち家・集合住宅」。次いで、「持ち家・一戸建て」が高い

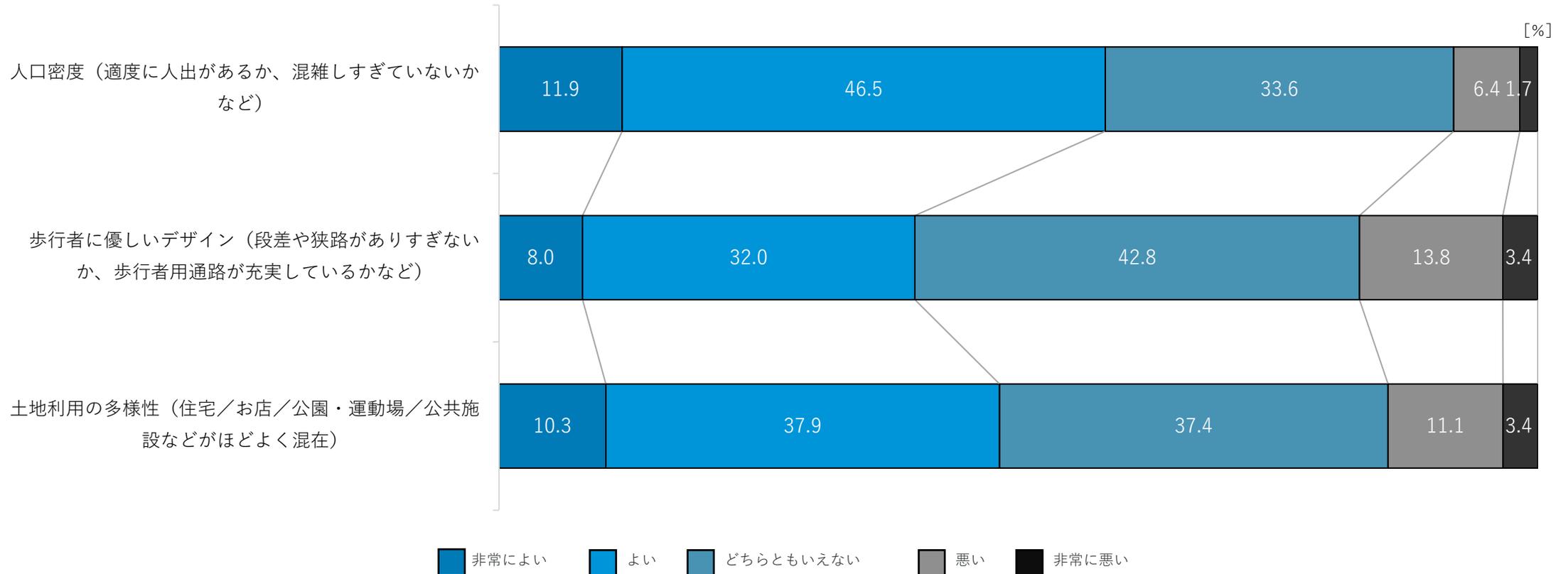
現在の住まい・暮らしに対する満足度-住宅種別-



総合的に考えて、あなたは「住生活（住宅や住み方・暮らし方）」にどの程度満足していますか。

自分が住んでいる街の歩きやすさを3つの観点で評価をすると、歩行者に優しいデザインや土地利用の多様性は人口密度（人出の量や混雑度合い）よりも評価が低い傾向

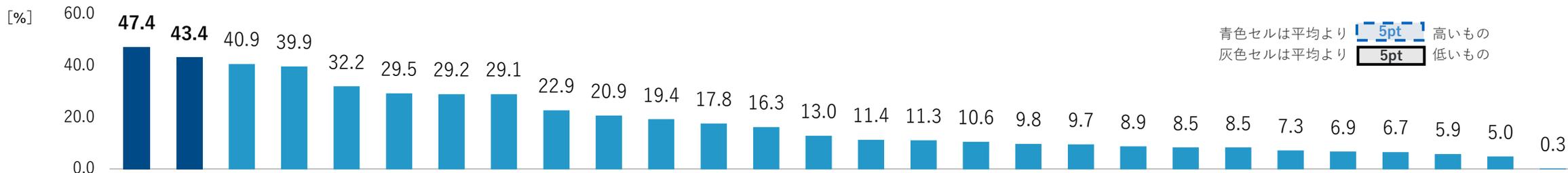
ウォーカビリティ



あなたが住んでいる街のウォーカビリティ（歩きやすさ）について、以下の3つの観点からあなたのお考えで評価してください。（それぞれひとつだけ）

理想の暮らし方としては、「時間のゆとり・心のゆとりをもって、ゆったりのんびり暮らしたい」「健康的な暮らしがしたい」が高く、特に男性60代や女性40代以上では5割以上で高い

住まい・暮らしに求めること（したい暮らし方）-性年代別-



青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

	N	時間のゆとり・心のゆとりをもって、ゆったりのんびり暮らしたい	健康的な暮らしがしたい	一人になれる時間・空間を楽しめる暮らしがしたい	買い物・通勤など各方面へのアクセスが良い場所で、利便性高く暮らしたい	ゆとりある快適な居住空間を楽しみながら暮らしたい	なるべくモノを持たない、シンプルな暮らしがしたい	防犯・防災などに配慮した、安心・安全な暮らしがしたい	家族のだんらんを楽しめる暮らしがしたい	趣味やレジャーが充実した暮らしがしたい	自分の好みやライフスタイルを表現できるような暮らしがしたい	自然に囲まれた、緑のある暮らしがしたい	家事を楽しめる暮らしがしたい	都会的な暮らしがしたい	省エネルギー、リサイクルなど、地球環境にやさしい暮らしがしたい	子育てを楽しみたい暮らしがしたい	文化的・教育的な暮らしがしたい	家具やアート、インテリアにこだわった暮らしがしたい	親世帯・子世帯で、お互い助け合いながら暮らしたい	「機器・サービスを利用して、利便性高く効率的に暮らしたい	テレワークなど、家から仕事しやすい暮らしがしたい	地域のお祭りや行事に参加して暮らしたい	ときばきと生産性高く暮らしたい	様々なアクティビティを楽しみながら、活動的に暮らしたい	知人・友人を頻繁に招く暮らしがしたい	高級感のある、豪華な暮らしがしたい	ご近所・近隣地域のコミュニティと交流の多い暮らしがしたい	ボランティア活動など、社会に貢献する活動に参加したい	その他（具体的に…）	
全体	10,354	47.4	43.4	40.9	39.9	32.2	29.5	29.2	29.1	22.9	20.9	19.4	17.8	16.3	13.0	11.4	11.3	10.6	9.8	9.7	8.9	8.5	8.5	7.3	6.9	6.7	5.9	5.0	0.3	
性年代	男性10代	370	24.3	27.8	29.2	24.3	24.6	13.2	21.4	20.5	25.4	24.1	16.8	13.5	18.4	15.4	12.7	11.9	17.0	11.6	19.2	13.0	15.9	10.5	17.0	17.6	11.1	10.5	9.5	0.3
	男性20代	778	23.5	24.3	28.9	21.3	20.1	14.9	17.2	16.6	23.8	16.5	12.5	14.9	14.3	10.7	11.1	12.1	10.9	9.4	12.0	10.7	9.3	10.3	11.7	9.4	7.8	8.4	6.9	0.6
	男性30代	892	34.1	30.9	29.9	25.2	22.0	18.9	18.0	21.0	20.3	15.7	12.4	12.3	15.7	11.2	14.3	11.3	9.5	9.5	11.0	11.7	7.5	11.4	9.3	4.9	7.3	5.6	0.2	
	男性40代	1,157	37.2	36.1	35.5	31.0	25.5	21.9	21.3	24.0	21.5	16.0	16.7	11.5	15.7	10.8	11.4	10.5	5.5	10.3	13.0	9.1	8.0	8.7	5.5	4.9	6.6	5.9	4.2	0.3
	男性50代	1,039	42.1	40.7	38.4	33.9	24.8	24.2	23.3	23.8	24.4	13.9	20.3	11.0	15.6	11.1	4.9	10.5	5.6	7.1	11.5	8.6	6.3	7.2	5.0	2.9	5.0	4.4	3.1	0.2
	男性60代	958	51.8	51.5	39.0	37.8	30.7	29.5	31.1	29.4	26.8	17.2	26.8	9.0	14.6	12.6	1.9	13.3	4.5	6.2	9.9	5.3	5.6	4.4	4.1	3.9	4.4	5.6	4.7	0.3
	女性10代	354	37.9	27.7	46.6	35.0	29.7	16.1	24.9	25.4	24.9	31.9	16.7	18.4	16.9	11.3	9.9	12.1	22.0	10.5	12.4	11.0	15.5	7.3	11.9	13.8	11.0	7.6	7.9	0.0
	女性20代	754	43.6	32.2	38.9	37.7	31.8	21.6	24.3	29.3	26.0	24.8	15.6	20.6	14.5	8.4	19.0	10.3	13.5	9.5	9.0	13.1	9.5	6.8	8.5	8.1	6.5	4.5	4.6	0.3
	女性30代	870	55.5	41.8	44.6	46.1	39.3	30.6	33.3	40.1	23.4	25.4	17.8	27.9	15.5	9.7	31.8	11.4	14.8	13.6	6.8	10.9	13.0	11.0	8.2	10.2	8.0	5.2	3.4	0.5
	女性40代	1,133	58.3	51.5	45.5	48.4	40.6	38.0	35.1	38.7	19.7	25.8	19.2	26.3	15.7	12.6	18.1	10.4	13.0	10.5	7.1	8.4	10.8	9.6	6.0	8.2	8.1	5.7	4.0	0.1
	女性50代	1,044	65.7	60.2	53.3	58.0	44.3	45.4	41.0	36.4	20.3	24.2	23.8	25.3	20.0	19.8	4.4	10.5	14.4	10.0	6.5	7.6	5.5	8.4	5.9	6.2	6.5	4.8	4.9	0.3
	女性60代	1,005	67.7	67.5	52.6	60.9	43.4	53.9	47.0	33.8	22.3	24.2	28.0	20.8	19.7	20.9	1.4	12.4	9.8	11.1	5.9	3.6	5.0	6.8	5.6	5.3	3.9	6.5	6.0	0.4

あなたがしたい「暮らし方」について、お考えに近いものをお知らせください。（いくつでも）

住みたいエリアは、「静かなエリア」が最も高く、特に50代以上で高い水準になっている。女性30～40代は「通勤・通学に便利なエリア」「子育て・教育環境がよいエリア」が高い

住まい・暮らしに求めること（エリア）-性年代別-



青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

	N	静かなエリアに住みたい	通勤・通学に便利なエリアに住みたい	犯罪リスクや災害に対するリスクが低い、安全なエリアに住みたい	物価・住居費が安いエリアに住みたい	できるだけひとつの場所に長く住み続けたい	馴染みのあるエリアに住みたい	緑や海、川などの自然が豊富なエリアに住みたい	子育て・教育環境がよいエリアに住みたい	自分や家族の住みやすいエリアに住みたい	家を買う時には、資産価値とは関係なく、デパートや大規模商業施設があるエリアに住みたい	街に賑わいがあるエリアに住みたい	その時々働き方や生活に最適なところに住み替えたい	家族や親せきの暮らすエリアに住みたい	家を買う時には、今後の資産価値が良さそうなエリアに住みたい	仲の良い友人が暮らすエリアに住みたい	これから伸びていくエリアに住みたい	魅力的な人・コミュニティに出会えるエリアに住みたい	都会と田舎の二拠点で暮らしたい	様々な場所に住んでみたい	同じ趣味をもつ人たちのそばで暮らしたい	年代が同じぐらいの人が集まるエリアに住みたい	地域のお祭りや行事など地域の活動が活発なエリアに住みたい	収入や学歴などが同じレベルの人が集まるエリアに住みたい	季節にあわせてエリアを選んで暮らしたい	多様な人が集まるエリアに住みたい	市民のサークル活動やセミナーなどのイベントが多いエリアに住みたい	その他（具体的に…）	
全体	10,354	36.4	32.8	32.2	25.1	24.7	19.5	16.5	13.8	13.0	12.2	11.8	10.5	9.9	8.9	8.8	7.9	7.2	6.9	6.8	6.3	5.9	5.8	5.7	5.4	4.0	3.5	0.6	
性年代	男性10代	370	21.4	33.0	22.2	17.6	21.1	18.4	15.9	12.7	14.1	16.8	13.8	8.6	9.5	16.8	12.7	16.2	11.6	13.8	15.1	10.8	9.7	10.5	8.9	13.0	9.2	0.5	
	男性20代	778	26.5	22.9	19.7	19.3	16.8	17.9	12.7	11.7	12.7	10.9	12.1	12.0	8.1	10.3	9.1	10.5	11.8	8.4	11.3	8.5	7.3	9.6	9.1	8.4	7.2	5.8	0.9
	男性30代	892	30.6	26.8	22.1	21.0	19.6	15.2	13.0	14.1	12.0	10.8	10.1	10.4	7.1	11.0	6.4	8.9	7.6	6.3	7.2	7.1	7.5	7.4	7.6	5.3	5.4	4.8	0.2
	男性40代	1,157	37.8	30.9	27.1	24.2	22.0	17.2	15.5	13.2	10.8	10.0	10.0	10.6	7.6	9.3	5.9	8.0	6.0	8.0	6.1	7.3	5.4	5.9	5.4	6.6	4.5	2.5	0.4
	男性50代	1,039	42.0	33.4	30.9	24.7	25.0	18.5	19.2	8.1	13.8	9.0	10.5	7.5	6.2	6.3	4.1	6.4	5.0	7.0	4.2	5.0	3.4	3.8	3.9	3.8	2.1	1.8	0.9
	男性60代	958	48.9	28.6	34.7	29.0	30.6	18.5	26.3	5.2	15.2	10.4	11.3	6.8	5.0	4.4	5.9	4.8	4.4	8.2	3.8	4.2	2.1	3.3	2.9	4.9	1.8	1.8	0.8
	女性10代	354	26.8	50.8	23.2	24.0	23.7	15.3	13.8	10.5	9.9	18.1	13.8	9.3	13.3	6.2	13.8	4.8	11.9	7.1	12.4	11.6	9.3	11.0	7.6	6.5	5.1	5.4	0.6
	女性20代	754	26.8	37.1	27.1	23.1	21.2	15.5	11.8	18.7	9.7	14.5	9.9	13.0	13.7	7.3	10.3	6.2	6.1	5.2	7.3	6.6	6.8	6.8	6.4	4.1	4.8	3.8	0.4
	女性30代	870	31.8	41.8	33.3	22.6	24.5	20.3	13.3	33.4	12.9	14.0	10.1	12.8	15.3	9.2	10.1	10.3	7.8	5.4	7.0	4.7	7.9	6.1	5.9	3.9	3.1	2.8	0.6
	女性40代	1,133	37.8	40.2	35.9	26.3	26.5	23.7	14.4	21.4	12.8	13.1	12.6	12.0	14.7	9.9	11.2	9.4	7.0	6.1	6.6	5.9	6.4	5.5	4.9	4.6	3.4	2.6	0.3
	女性50代	1,044	42.9	34.9	44.5	28.8	29.6	24.3	17.6	9.0	13.5	13.5	13.5	10.5	11.3	11.9	11.1	7.4	7.0	5.7	5.6	5.3	5.2	3.7	4.8	5.5	2.5	3.0	0.7
	女性60代	1,005	42.3	23.4	48.6	32.0	30.2	23.8	20.4	7.1	16.6	12.7	15.3	9.2	10.0	10.2	9.3	7.2	5.9	6.9	5.6	3.3	4.6	4.4	5.2	2.9	4.3	0.6	

あなたが住みたい「エリア」について、お考えに近いものをお知らせください。（いくつでも）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

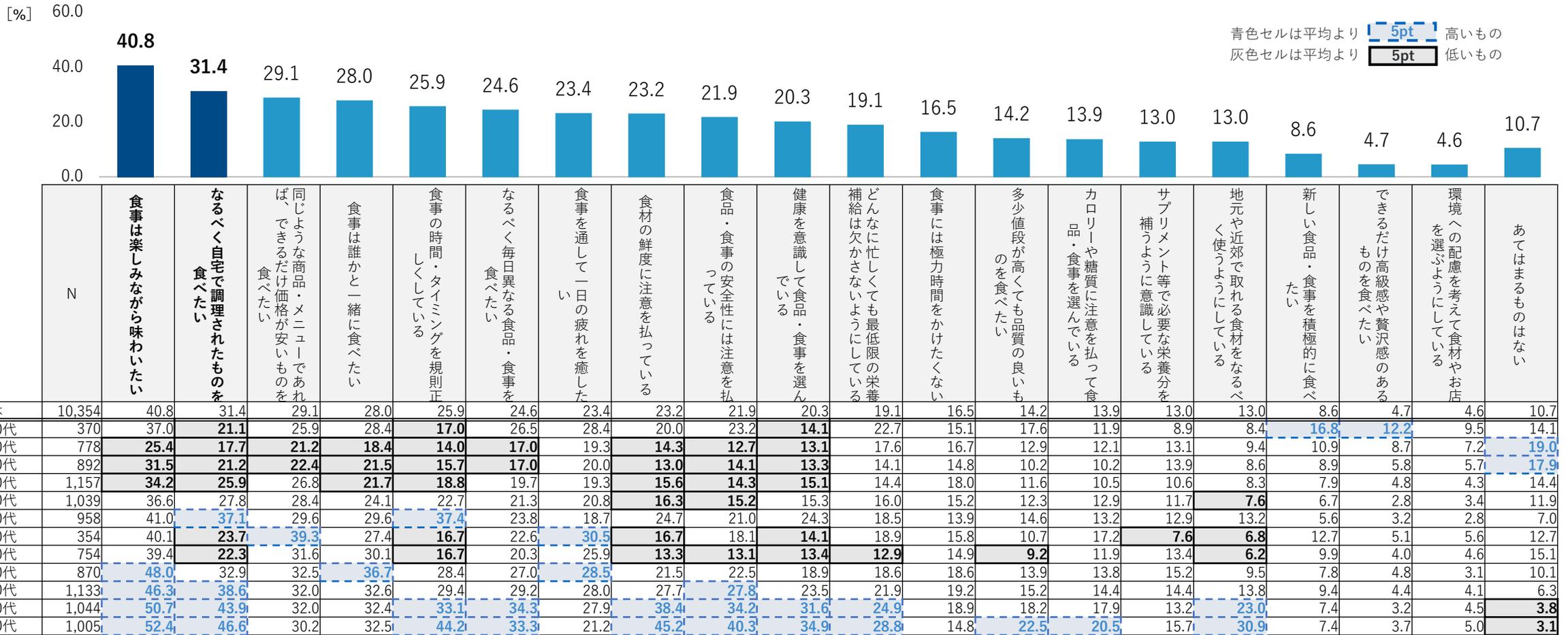
カテゴリ別行動実態・価値観

食事

食事

「日常の」食事に関する考え方は、「食事は楽しみながら味わいたい」が最も高く、次いで「なるべく自宅で調理されたものを食べたい」が高い。特に女性30代以上で高い水準になっている

食事に対する価値観（日常）-性年代別-

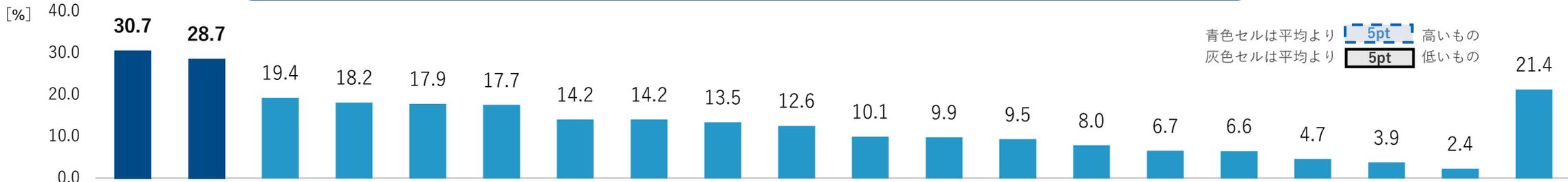


「日常の」食事に関する考え方として、あなたにあてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

食事

「日常以外の」食事に関する考え方としては、「恋人・家族との食事が多い」「お気に入りのメニューを食べてリラックスしたい」が高い

食事に対する価値観（日常以外）-性年代別-



青色セルは平均より 5pt 高いもの
 灰色セルは平均より 5pt 低いもの

	N	恋人・家族との食事が多い	お気に入りのメニューを食べてリラックスしたい	普段なかなか食べられないような、特別な料理やお酒を味わいたい	少人数で友人・知人との会話を楽しむ食事が多い	近所のお店など、食べられた安心感のある食事をしたい	食べたことのないメニューを食べたい	普段なかなか体験できないような、雰囲気の良い空間で食事を楽しみたい	食事は何を食べるかよりも誰と食べるかが重要だ	友人から食事に誘われる方が多い	お店やメニューを決めるのにSNSや口コミを参考にすることが多い	知る人ぞ知る、まだあまり有名でないお店に行きたい	お酒を飲んで酔うことを楽しむ食事が多い	テレビやSNSなどで話題になっていて有名なお店のメニューを味わいたい	自分から食事に誘う方が多い	特定のメニューなど、料理やお酒自体を楽しむ食事が多い	お店やメニューを決めるのにテレビ番組や雑誌などを参考にすることが多い	お店やメニューなど食事の様子をSNSなどで発信することが多い	大人数で友人・知人と一緒に楽しく食事が多い	職場での宴席や取引先との接待などの食事が多い	あてはまるものはない	
全体	10,354	30.7	28.7	19.4	18.2	17.9	17.7	14.2	14.2	13.5	12.6	10.1	9.9	9.5	8.0	6.7	6.6	4.7	3.9	2.4	21.4	
性年代	男性10代	370	20.3	24.9	18.9	21.4	17.0	22.4	17.0	12.7	23.5	15.7	17.6	0.0	15.9	10.0	7.6	10.5	11.4	9.2	6.5	19.7
	男性20代	778	19.3	21.2	17.0	15.4	15.8	17.4	13.0	13.0	14.4	13.6	13.1	11.2	12.1	11.1	9.1	8.4	10.2	9.5	5.8	27.0
	男性30代	892	18.8	20.9	15.2	12.3	15.0	15.1	8.3	11.5	8.9	11.4	9.6	10.4	7.7	9.0	8.2	7.4	7.0	5.4	4.3	29.7
	男性40代	1,157	23.6	22.0	17.6	13.7	16.2	16.1	11.0	12.3	11.5	9.3	10.5	13.7	7.1	7.9	6.1	5.1	3.9	4.0	3.9	28.1
	男性50代	1,039	23.3	22.8	16.5	10.3	16.6	15.2	7.8	9.0	8.5	6.5	8.4	14.2	5.9	8.1	6.4	4.1	1.6	2.6	2.9	27.8
	男性60代	958	30.9	26.4	15.8	12.8	16.1	11.0	8.1	8.8	6.8	4.8	6.8	18.0	3.5	5.5	6.2	4.7	1.7	1.9	0.9	24.4
	女性10代	354	28.5	29.9	13.3	24.6	22.3	21.5	18.9	15.3	20.9	21.2	13.3	0.0	19.2	13.0	6.5	5.9	11.6	6.5	2.8	14.4
	女性20代	754	34.2	28.9	18.3	22.0	15.4	15.0	16.0	18.0	17.6	21.0	12.1	8.5	15.0	8.9	7.0	7.2	8.9	5.3	2.4	19.4
	女性30代	870	41.1	33.4	23.6	21.4	19.2	19.5	17.4	19.0	13.7	21.4	11.3	7.2	13.7	7.9	6.6	7.9	4.6	2.8	1.0	16.0
	女性40代	1,133	40.4	35.1	25.2	22.3	20.0	22.9	19.0	18.1	15.9	15.6	9.5	8.6	9.6	6.7	7.1	7.0	3.0	3.4	1.1	16.8
	女性50代	1,044	41.0	39.7	23.1	24.5	21.8	20.0	18.9	17.0	16.5	12.9	8.9	8.0	9.2	6.2	5.4	7.1	2.4	1.6	0.4	13.5
	女性60代	1,005	37.0	35.5	22.3	23.9	20.0	20.0	19.1	15.6	15.7	8.8	7.8	5.7	7.5	7.2	5.7	6.6	1.6	1.7	0.1	14.9

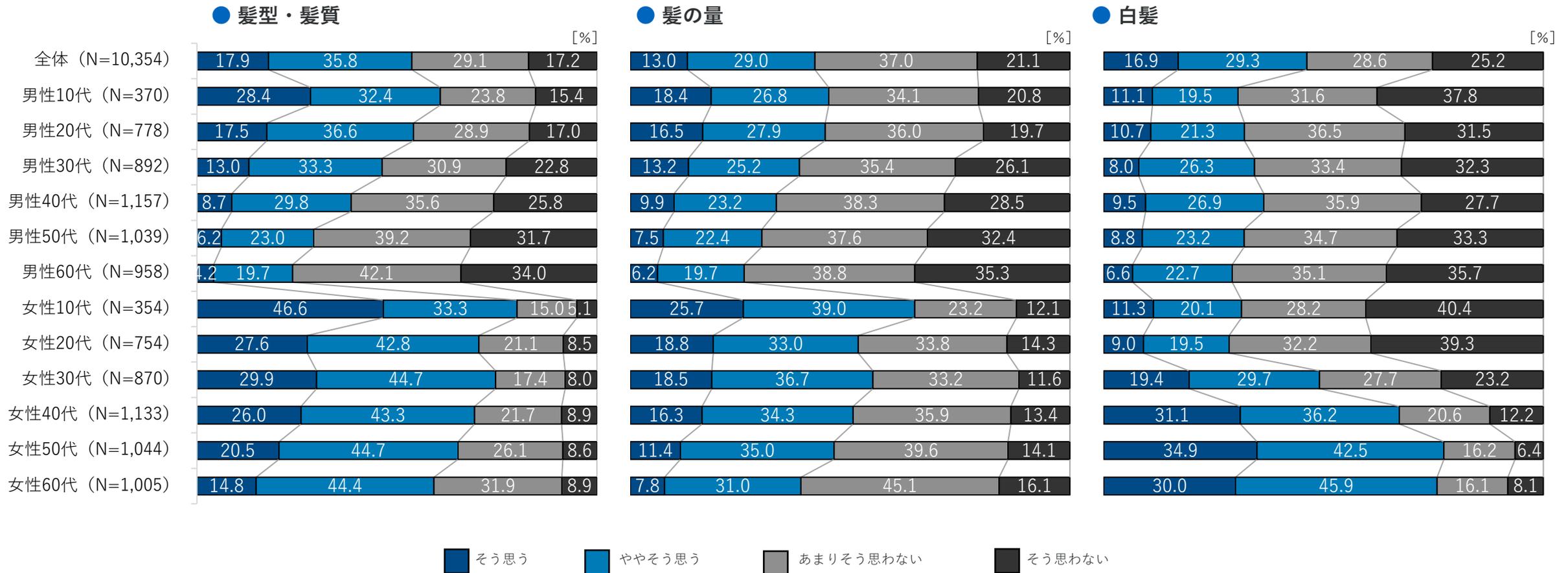
「日常以外の」食事に関する考え方として、あなたにあてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

カテゴリ別行動実態・価値観

美容

髪に関しては、男性よりも女性のほうがお金や時間をつかいたいと考えている。また白髪については女性の30代以上からお金や時間を使いたいという層が増えてくる

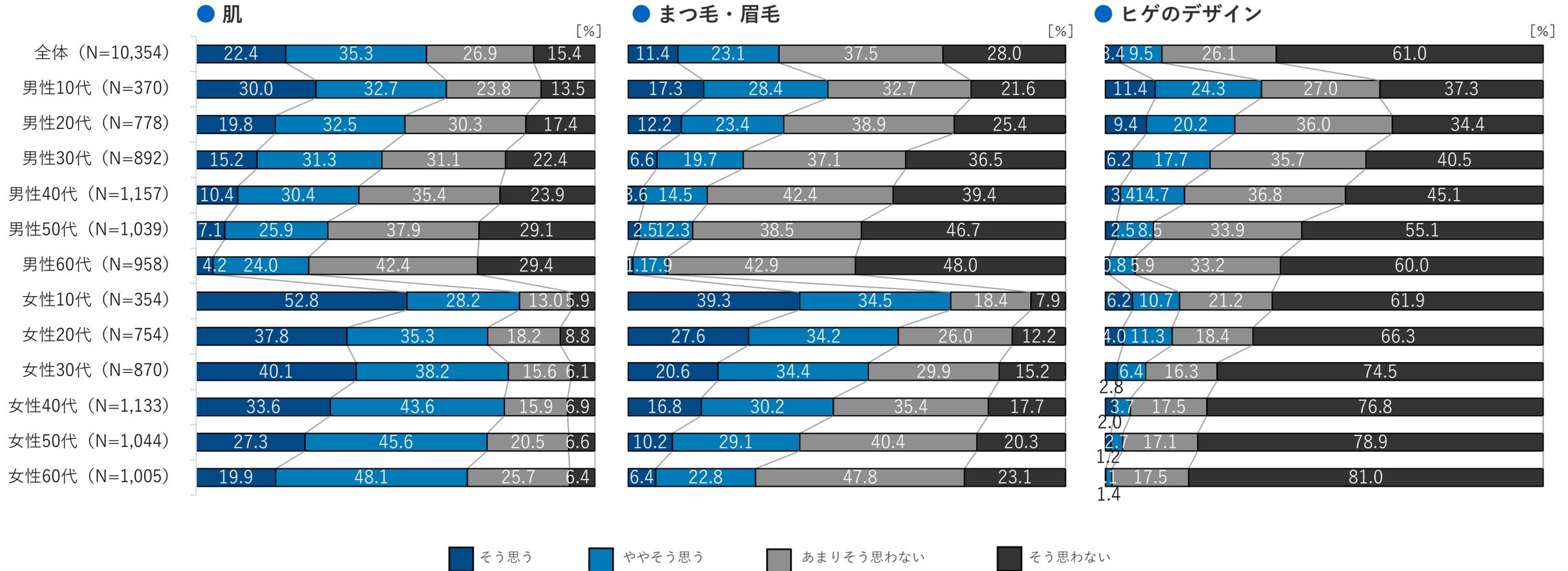
パーツ別美容意識-性年代別-①



あなたは、以下の項目について、ご自身の見た目を改善するために、お金や時間を使いたいと思いますか。(それぞれ横にひとつずつ)

肌に関しては、女性のすべての年代で、約7割がお金や時間を使いたいと思っている。まつげ・眉毛・ヒゲのデザインは若年層の方がお金や時間を使いたいと思っている

パーツ別美容意識-性年代別-②

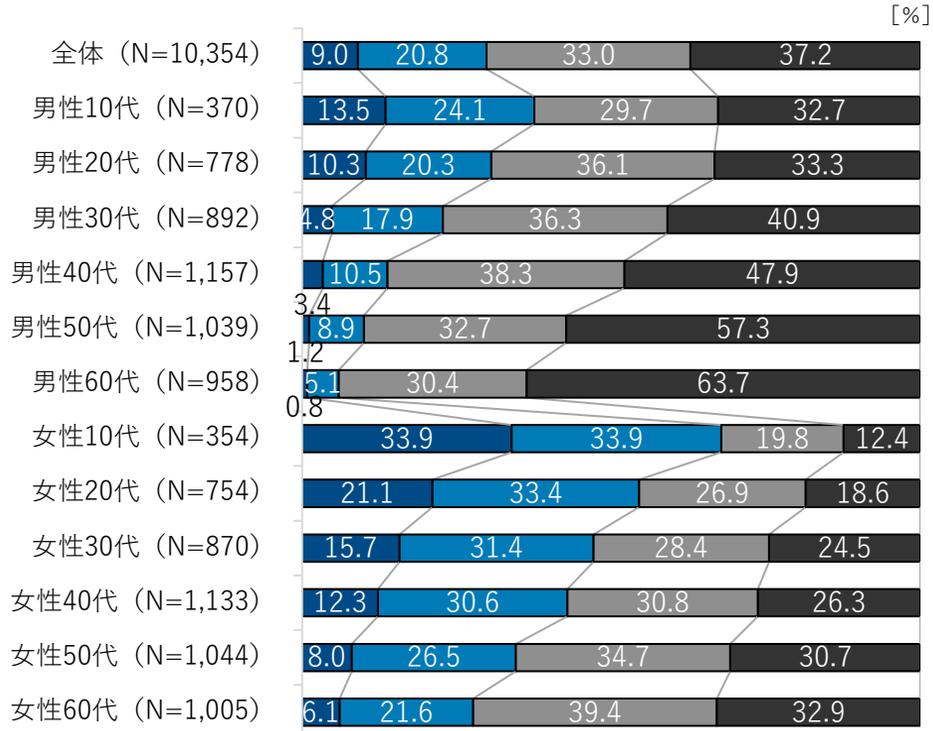


あなたは、以下の項目について、ご自身の見た目を改善するために、お金や時間を使いたいと思いますか。(それぞれ横にひとつずつ)

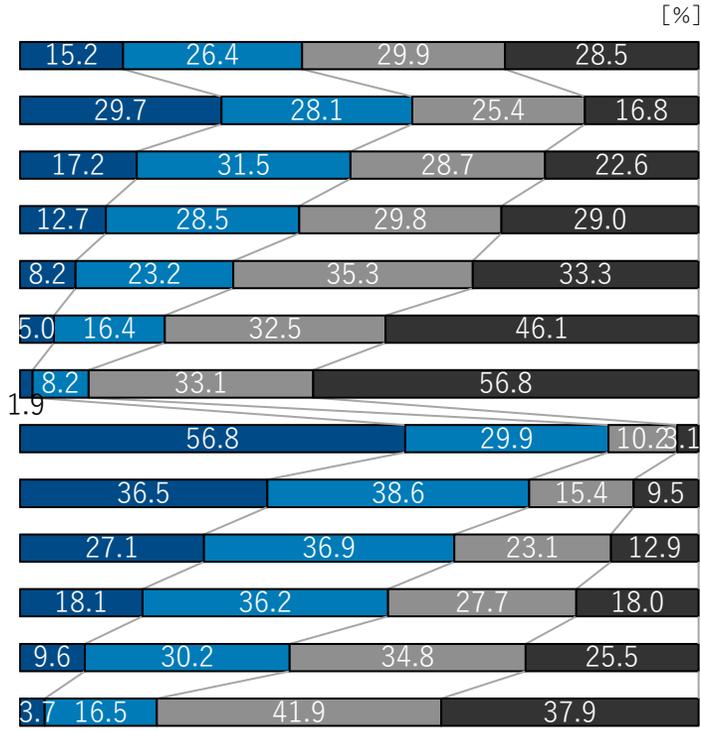
「手・指先」「ムダ毛」「顔の特定のパーツ」のいずれの項目についても、若年層の方がお金や時間を使いたいと思っている人が多い

パーツ別美容意識-性年代別-③

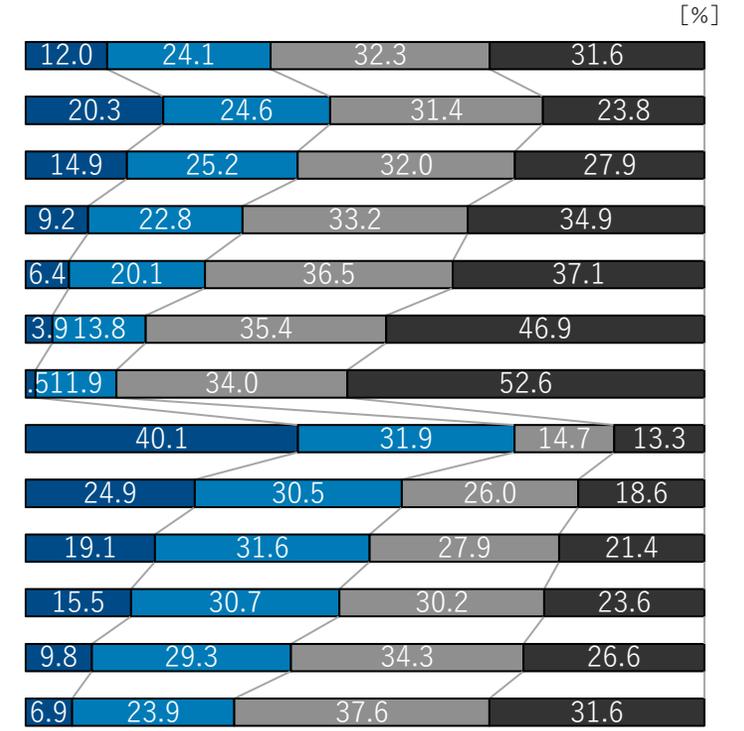
● 手・指先（ネイル・ハンドケア）



● ムダ毛



● 顔の特定のパーツ（目・鼻・歯など）

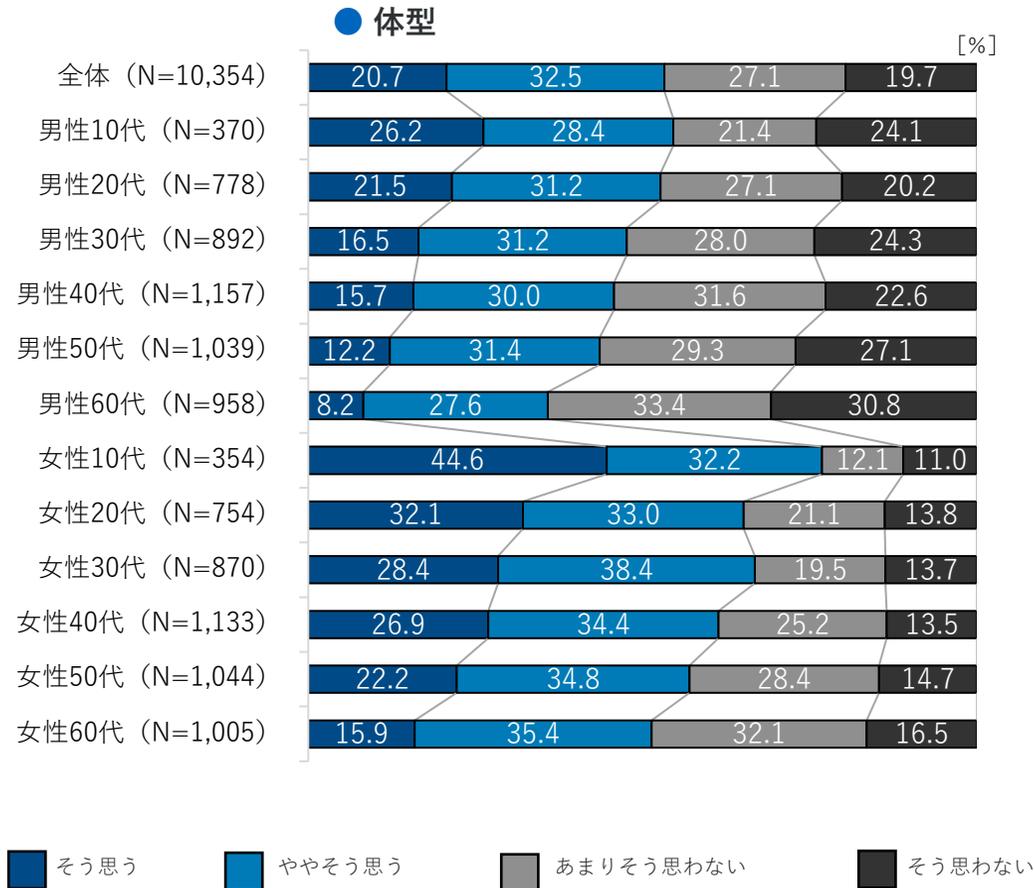


■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

あなたは、以下の項目について、ご自身の見た目を改善するために、お金や時間を使いたいと思いますか。（それぞれ横にひとつずつ）

体型については、男性よりも女性、年代別では若年層のほうがお金や時間をかけたいと思っている人が多い

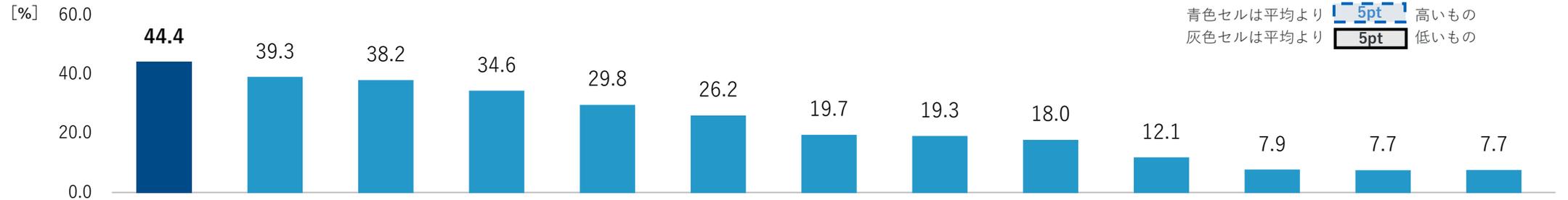
パーツ別美容意識-性年代別-④



あなたは、以下の項目について、ご自身の見た目を改善するために、お金や時間を使いたいと思いますか。（それぞれ横にひとつずつ）

見た目を改善することにお金や時間を使いたい理由としては、「身だしなみを整えるため／マナー」が最も多い

美容にお金・時間をかけたい理由-性年代別-



	N	身だしなみを整えるため／マナーだから	自分に自信を持ちたいから	自己満足のため	いつまでも若くいたいから	コンプレックスを解消したいから	リフレッシュ・気分転換になるから	自分へのご褒美になるから	外見に気を使うと内面も美しくなれると思うから	周りから褒められたい／きれいだと思われたいから	モテたいから	恋愛対象から嫌われたくないから	周りから浮きたくないから	あてはまるものはない	
全体	8,355	44.4	39.3	38.2	34.6	29.8	26.2	19.7	19.3	18.0	12.1	7.9	7.7	7.7	
性年代	男性10代	324	38.6	36.1	32.4	17.3	30.2	15.1	23.5	25.0	24.1	36.1	23.1	15.7	9.0
	男性20代	621	37.8	33.7	28.8	21.9	24.8	18.4	18.2	22.2	20.3	23.3	15.8	11.3	11.1
	男性30代	680	42.4	30.9	28.7	29.9	27.1	18.7	15.1	17.8	15.1	22.2	11.2	8.8	11.9
	男性40代	826	44.2	30.0	30.5	33.1	20.7	19.6	10.3	15.7	12.0	18.6	9.9	6.4	10.4
	男性50代	672	42.1	24.9	30.4	36.9	18.5	18.5	7.0	11.9	6.5	11.3	6.4	4.0	10.0
	男性60代	541	44.9	23.1	30.5	35.7	11.5	17.7	5.7	11.3	7.0	8.3	3.0	2.4	13.1
	女性10代	347	42.4	56.5	50.1	17.3	55.0	19.6	27.7	25.1	38.9	24.2	17.6	20.5	5.5
	女性20代	699	37.9	50.9	40.3	26.0	40.6	24.0	29.6	23.3	30.0	14.6	12.3	11.2	8.7
	女性30代	803	47.3	52.9	46.3	41.2	46.1	38.1	36.0	26.3	27.4	6.8	6.4	8.8	4.4
	女性40代	1,019	46.7	46.9	48.9	43.1	36.8	35.4	30.4	23.8	23.4	5.1	4.7	7.2	3.9
	女性50代	939	49.1	44.3	44.1	42.0	31.6	33.5	18.0	16.6	14.1	2.2	2.3	4.8	4.2
	女性60代	884	49.9	37.8	39.6	42.5	20.7	33.7	13.6	16.0	9.3	0.6	0.6	3.8	5.7

前問でご自身の見た目を改善することにお金や時間を使いたいとお答えいただいた方にお伺いします。
あなたが、見た目の改善にお金や時間をかける理由として、あてはまるものをすべてお知らせください。（いくつでも）

カテゴリ別行動実態・価値観

旅行

「旅行」に関する考え方として、「温泉を楽しむ旅行をしたい」が最も高く、特に男性60代や女性30代以上で高い水準になっている

旅行に対する考え方-性年代別-



	N	温泉を楽しむ旅行をしたい	ご当地の食、特産品を楽しむ旅行をすることが多い	普段なかなか行けないような非日常の場所に行きたい	旅行では「癒し」体験がしたい	自分で計画を立てて旅行するのが好きである	良い宿・ホテルに滞在することを楽しむ旅行がしたい	特定の観光地や観光スポットを訪れることを目的に旅行することが多い	交通の便のよいところや、手軽に行ける場所に行きたい	ひとつの場所にのんびり滞在する旅行がしたい	旅行はどこに行くかよりも誰と行くかが重要だ	旅行では冒険や非日常の体験がしたい	旅行先を選んだり、旅行先での行動を決めるのにSNSや口コミを参考にすることが多い	旅行先の文化・歴史を学ぶための旅行がしたい	旅行先を選んだり、旅行先での行動を決めるのにガイドブックを参考にすることが多い	有名スポット、人気のスポットに行きたい	テレビや雑誌などで話題になっている有名人やスポット、人気のスポットに行きたい	知人ぞ知る、まだまだあまり有名でないスポットに行きたい	その地ならではのアクティビティを体験したい	電車や新幹線、飛行機など交通手段を楽しむために旅行することがある	特定のイベントやアクティビティ（スポーツ観戦、フェス、コンサートなど）に参加することを目的に旅行をする人が多い	複数の土地・スポットをアクティブに訪問する旅行がしたい	ツアー・パッケージ旅行や友人が計画してくれた旅行に乗る方が好きであることがある	現地の交通機関（ローカル線やレトロ列車など）を楽しむために旅行をすることがある	国内旅行より海外旅行が好きだ	家族や親せき、知人を訪問できる旅行がしたい	自分の旅行体験をSNSなどで発信したい	地元の人と触れあう旅行がしたい	ワーケーション（テレワークしながら休暇を楽しむ）を実施したい	その他（具体的に…）	あてはまるものはない、旅行はしない
全体	10,354	33.1	28.9	27.7	26.8	23.6	23.6	22.3	20.1	18.3	16.9	15.5	12.9	12.7	11.9	10.7	10.0	9.5	9.1	8.9	7.9	7.8	6.6	6.1	5.4	4.7	4.3	2.8	0.2	17.9	
性年代	男性10代	370	20.3	21.4	25.1	21.9	18.6	20.8	18.4	17.0	14.3	15.7	19.2	15.9	10.3	15.7	15.1	13.5	14.6	13.2	12.2	14.1	9.5	11.4	8.4	12.7	7.8	7.0	0.3	15.7	
	男性20代	778	18.3	20.2	20.8	18.0	17.2	17.6	16.6	17.1	9.6	12.9	16.7	12.2	10.2	8.5	10.4	12.5	9.3	9.6	10.8	9.1	8.2	11.1	6.4	6.0	7.1	6.9	6.8	0.3	27.1
	男性30代	892	23.1	23.3	21.4	20.1	18.2	16.6	15.4	13.2	12.8	11.1	13.3	10.7	9.0	7.2	8.7	8.3	8.6	8.5	7.0	8.0	6.8	5.5	4.1	5.2	4.6	5.0	0.3	26.0	
	男性40代	1,157	29.0	25.7	22.1	20.4	21.9	20.6	15.1	15.4	14.8	13.9	14.5	9.1	11.0	10.2	6.8	9.7	8.9	9.2	6.2	7.7	4.4	7.5	4.2	5.6	3.0	4.1	2.7	0.2	22.9
	男性50代	1,039	32.9	26.9	21.1	18.5	27.6	17.1	19.0	14.0	18.1	11.5	10.2	7.0	13.8	7.6	6.9	8.9	6.3	8.7	6.2	7.2	5.4	6.4	5.3	3.0	2.2	4.4	2.0	0.1	21.5
	男性60代	958	42.8	26.8	24.0	21.3	33.0	23.3	24.6	18.1	20.8	11.7	10.3	5.9	18.4	11.4	7.1	9.3	3.9	11.3	3.9	6.2	5.5	7.3	5.6	5.0	1.9	3.7	0.5	0.6	15.3
	女性10代	354	21.2	25.4	41.0	28.5	23.4	25.4	21.5	24.3	20.1	21.8	22.0	24.0	6.8	9.3	20.3	14.4	17.5	7.3	15.5	10.2	7.9	6.2	7.9	5.9	13.6	5.1	3.7	0.0	13.0
	女性20代	754	27.1	28.2	30.1	28.5	22.0	25.7	22.8	21.0	17.4	22.5	19.0	21.5	8.4	9.4	15.5	10.1	12.7	8.6	15.6	8.8	8.8	5.8	6.0	7.0	9.4	4.2	3.8	0.0	18.2
	女性30代	870	39.5	36.1	36.9	36.7	24.8	30.5	25.3	25.2	17.2	23.6	20.5	23.6	10.8	17.0	13.3	8.7	14.6	6.8	10.3	9.2	6.9	5.3	6.2	5.3	6.0	3.1	2.9	0.2	13.9
	女性40代	1,133	39.3	34.8	32.5	34.6	20.6	26.3	25.5	26.3	20.7	21.0	18.2	14.1	13.7	14.1	12.5	8.6	10.7	7.7	9.4	7.7	7.4	5.8	6.4	6.3	4.1	3.7	1.7	0.0	14.7
	女性50代	1,044	38.1	35.8	33.4	34.6	26.8	28.5	28.2	25.4	23.4	21.2	16.6	13.4	15.4	15.7	12.7	10.6	10.1	8.4	9.0	7.7	9.7	4.4	7.5	5.7	2.5	3.8	1.1	0.4	12.0
	女性60代	1,005	44.9	32.4	30.7	35.8	24.6	29.3	31.7	24.6	26.5	18.9	12.9	9.8	17.4	16.1	10.9	10.2	6.7	10.3	7.2	6.6	12.1	5.8	5.8	4.7	1.9	3.2	0.8	0.3	12.3

あなたの「旅行」に関する考え・行動を、以下からお知らせください。（いくつでも）

(C) Recruit Co., Ltd. All rights reserved.

旅行

最近1年間で「宿泊を伴う国内旅行」を実施した人における行先を見ると、東京で宿泊する人が最も多い

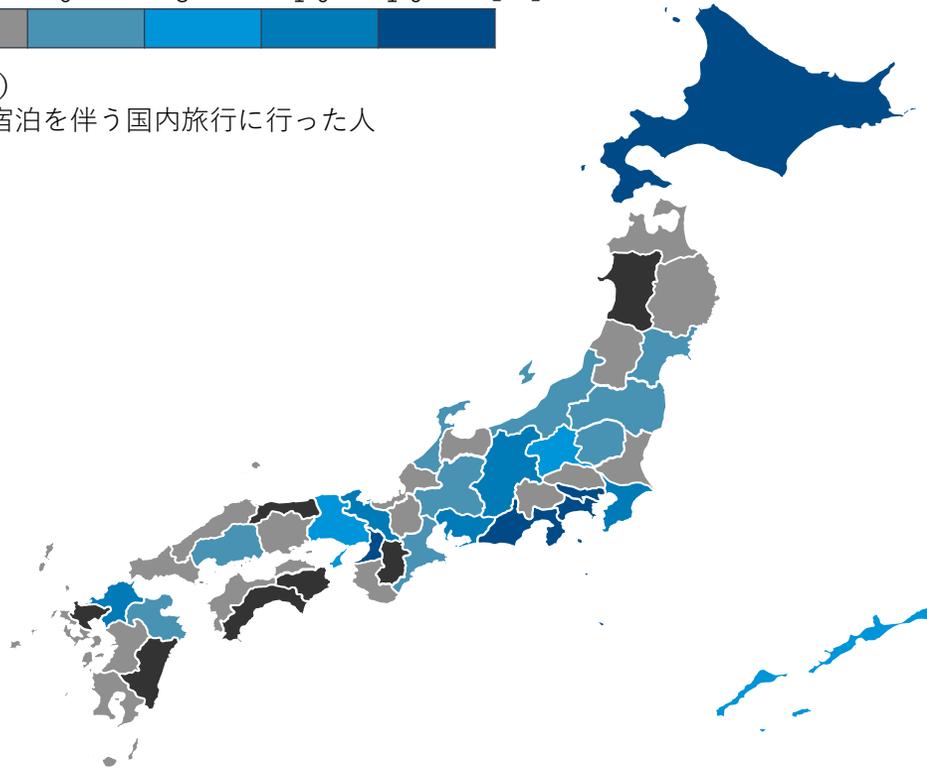
過去1年間の宿泊を伴う国内旅行-訪問率-

~2.5 ~4 ~6 ~8 ~10 10~ [%]



全体 (N=4,984)

※過去1年間に宿泊を伴う国内旅行に行った人



1	東京都	18.2	24	長崎県	3.8
2	大阪府	13.6	25	山梨県	3.7
3	北海道	12.7	26	和歌山県	3.5
4	神奈川県	11.3	27	岡山県	3.3
5	静岡県	10.0	28	岩手県	3.3
6	京都府	9.4	29	鹿児島県	3.1
7	千葉県	9.3	30	埼玉県	3.0
8	長野県	9.1	31	山形県	3.0
9	福岡県	8.2	32	愛媛県	3.0
10	愛知県	8.2	33	福井県	2.9
11	沖縄県	7.8	34	茨城県	2.9
12	兵庫県	7.4	35	富山県	2.9
13	栃木県	6.4	36	滋賀県	2.9
14	群馬県	6.0	37	青森県	2.8
15	宮城県	5.7	38	山口県	2.7
16	三重県	5.6	39	島根県	2.7
17	広島県	5.3	40	香川県	2.7
18	石川県	4.7	41	奈良県	2.4
19	新潟県	4.4	42	鳥取県	2.4
20	大分県	4.3	43	秋田県	2.3
21	福島県	4.2	44	宮崎県	2.2
22	岐阜県	4.2	45	高知県	2.2
23	熊本県	3.9	46	佐賀県	2.0
			47	徳島県	1.7

最近1年間で、「宿泊を伴う国内旅行」（出張や帰省、修学旅行等は除く）として宿泊した都道府県をお選びください。（いくつでも）

旅行

過去1年間の国内宿泊旅行実施者における、各都道府県への平均旅行回数は、国内で見ると東京都が1.8回と最も多い

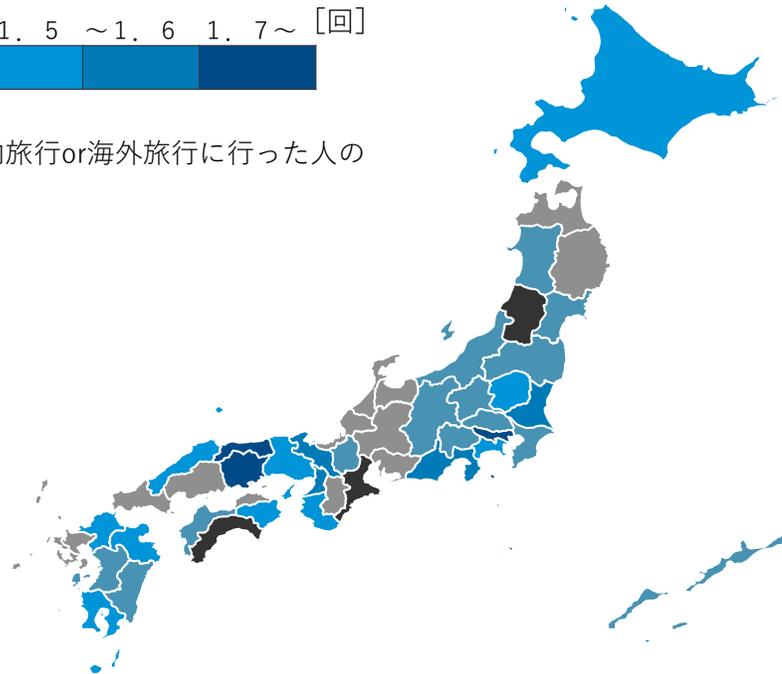
過去1年間の宿泊を伴う国内旅行-旅行回数-

~1.2 ~1.3 ~1.4 ~1.5 ~1.6 1.7~ [回]



全体 (N=9,052)

※過去1年間に宿泊を伴う国内旅行or海外旅行に行った人の
平均値を集計



1	東京都	1.8	24	千葉県	1.4
2	岡山県	1.7	25	長野県	1.4
3	鳥取県	1.7	26	沖縄県	1.4
4	茨城県	1.6	27	埼玉県	1.4
5	静岡県	1.6	28	宮城県	1.4
6	京都府	1.6	29	群馬県	1.4
7	大阪府	1.6	30	滋賀県	1.4
8	福岡県	1.5	31	山梨県	1.4
9	大分県	1.5	32	岩手県	1.3
10	島根県	1.5	33	長崎県	1.3
11	北海道	1.5	34	奈良県	1.3
12	神奈川県	1.5	35	香川県	1.3
13	栃木県	1.5	36	愛知県	1.3
14	兵庫県	1.5	37	佐賀県	1.3
15	鹿児島県	1.5	38	青森県	1.3
16	徳島県	1.5	39	広島県	1.3
17	和歌山県	1.5	40	山口県	1.3
18	愛媛県	1.4	41	石川県	1.3
19	秋田県	1.4	42	福井県	1.3
20	熊本県	1.4	43	岐阜県	1.3
21	福島県	1.4	44	富山県	1.3
22	宮崎県	1.4	45	山形県	1.2
23	新潟県	1.4	46	三重県	1.2
			47	高知県	1.2

最近1年間に「宿泊を伴う国内旅行」（出張や帰省、修学旅行等は除く）あるいは「海外旅行」（出張や帰省、修学旅行等は除く）として行ったことがある場所について、旅行回数と宿泊数をお答えください。（いくつでも）

●その都道府県/その他国外への旅行回数（欄内に半角数字を入力）●その都道府県/その他国外への宿泊日数（欄内に半角数字を入力）

※同じ都道府県に2回以上宿泊旅行をしたことがある場合や、海外に複数回宿泊旅行をしたことがある場合は、合計の宿泊数をお書きください。

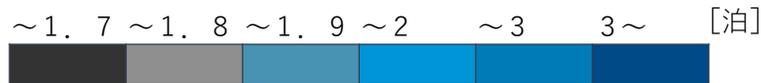
◇1回のご旅行で、複数の都道府県にお泊りになった場合、あてはまる都道府県にすべてチェックし、それぞれの都道府県で旅行回数を1回と数えてください。

例) 1回の旅行で石川県・富山県に1泊ずつ宿泊した場合⇒ 石川 1回 1泊 富山 1回 1泊

旅行

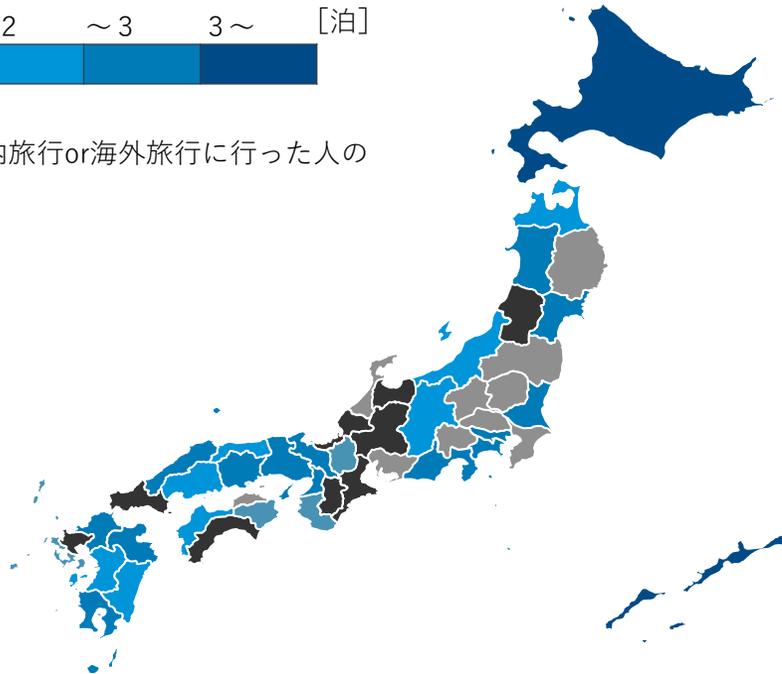
過去1年間の国内宿泊旅行実施者における、目的地ごとの平均宿泊日数を見ると、沖縄県が最も多く3.6泊。次点に北海道が3.5泊で続く

過去1年間の宿泊を伴う国内旅行-宿泊日数-



全体 (N=9,052)

※過去1年間に宿泊を伴う国内旅行or海外旅行に行った人の
平均値を集計



1	沖縄県	3.6	24	愛媛県	2.0
2	北海道	3.5	25	長崎県	1.9
3	東京都	2.6	26	和歌山県	1.9
4	京都府	2.4	27	滋賀県	1.9
5	大阪府	2.3	28	栃木県	1.9
6	鹿児島県	2.3	29	徳島県	1.9
7	福岡県	2.3	30	千葉県	1.8
8	大分県	2.2	31	愛知県	1.8
9	兵庫県	2.2	32	福島県	1.8
10	神奈川県	2.1	33	群馬県	1.8
11	静岡県	2.1	34	岩手県	1.8
12	岡山県	2.1	35	埼玉県	1.8
13	秋田県	2.1	36	石川県	1.8
14	島根県	2.1	37	山梨県	1.8
15	茨城県	2.1	38	香川県	1.8
16	宮崎県	2.1	39	山口県	1.7
17	宮城県	2.1	40	富山県	1.7
18	長野県	2.0	41	福井県	1.7
19	新潟県	2.0	42	奈良県	1.6
20	鳥取県	2.0	43	山形県	1.6
21	青森県	2.0	44	佐賀県	1.6
22	熊本県	2.0	45	岐阜県	1.5
23	広島県	2.0	46	高知県	1.5
			47	三重県	1.5

最近1年間に「宿泊を伴う国内旅行」（出張や帰省、修学旅行等は除く）あるいは「海外旅行」（出張や帰省、修学旅行等は除く）として行ったことがある場所について、旅行回数と宿泊数をお答えください。（いくつでも）

●その都道府県/その他国外への旅行回数（欄内に半角数字を入力） ●その都道府県/その他国外への宿泊日数（欄内に半角数字を入力）

※同じ都道府県に2回以上宿泊旅行をしたことがある場合や、海外に複数回宿泊旅行をしたことがある場合は、合計の宿泊数をお書きください。

◇1回のご旅行で、複数の都道府県にお泊りになった場合、あてはまる都道府県にすべてチェックし、それぞれの都道府県で旅行回数を1回と数えてください。

例) 1回の旅行で石川県・富山県に1泊ずつ宿泊した場合⇒ 石川 1回 1泊 富山 1回 1泊

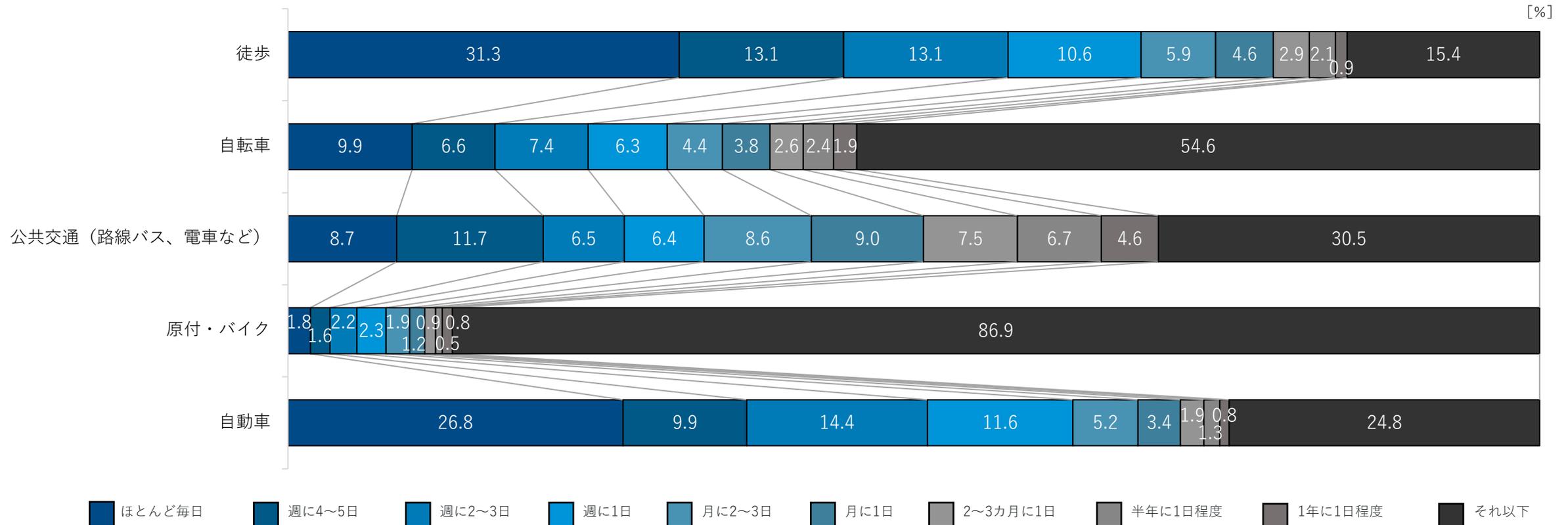
カテゴリ別行動実態・価値観

自動車/モビリティ

自動車/モビリティ

手段別の外出頻度では、徒歩と自動車は「ほとんど毎日」、公共交通（路線バス、電車など）は「週に4～5日」が多い。自転車は約半数、原付・バイクは8割以上が「1年に1日程度」以下と回答

手段別外出頻度（活動量）



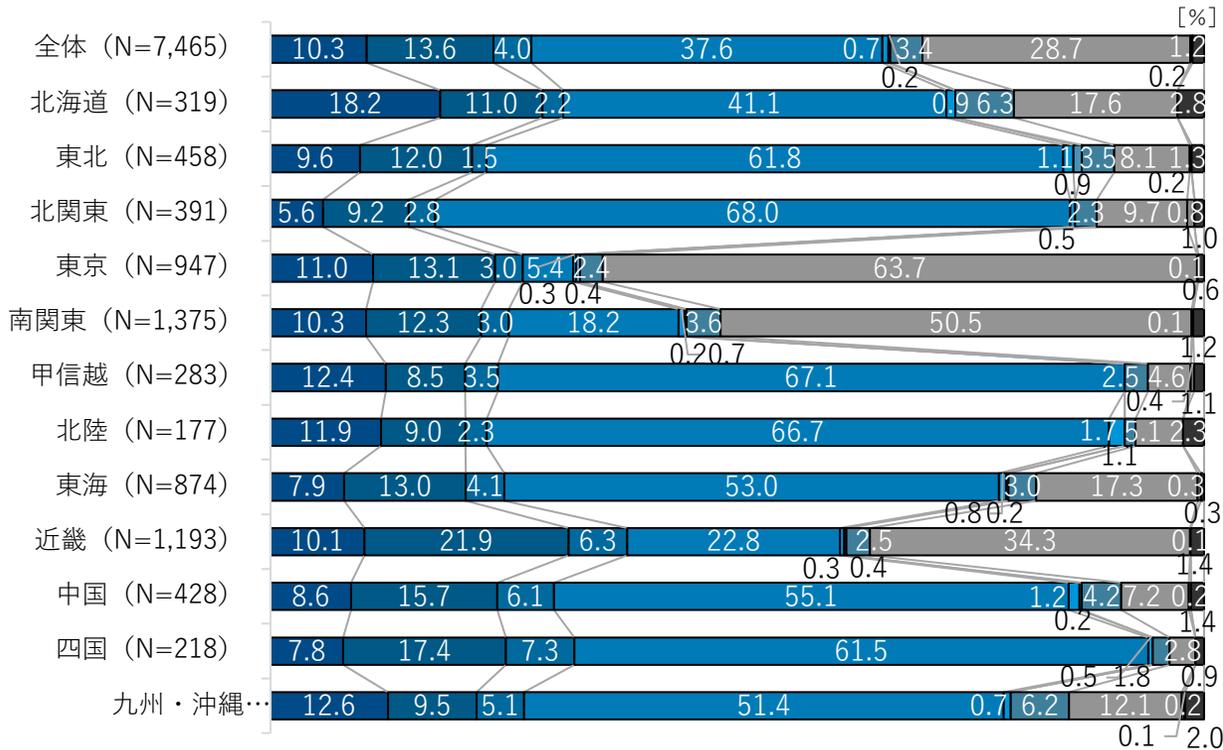
あなたは、以下のような移動手段で、何かの用で出かけることがどのくらいありますか。
通勤・通学のほか、買い物、散歩なども含めてお知らせください。（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

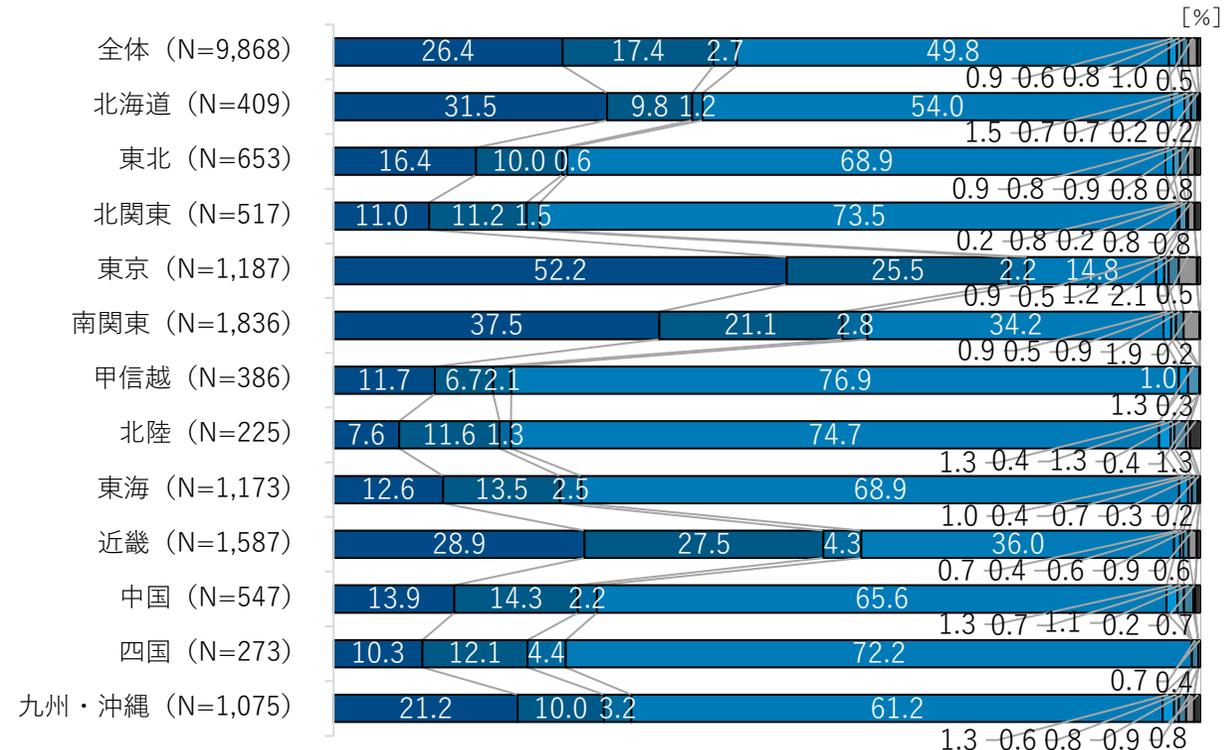
「通勤・通学」「近所での日常的な買い物」の移動手段としては、全体としては自家用車が中心。東京・南関東・近畿では、「通勤・通学」では電車、「買い物」では徒歩が多い

目的別外出手段-エリア別-①

● 通勤・通学



● 近所での日常的な買い物 (食材・日用品など)



■ 徒歩
■ 自転車/レンタサイクル
■ 原付・バイク
■ 自家用車
■ レンタカー/カーシェアリング
■ タクシー
■ バス
■ 電車
■ 新幹線
■ 飛行機
■ その他

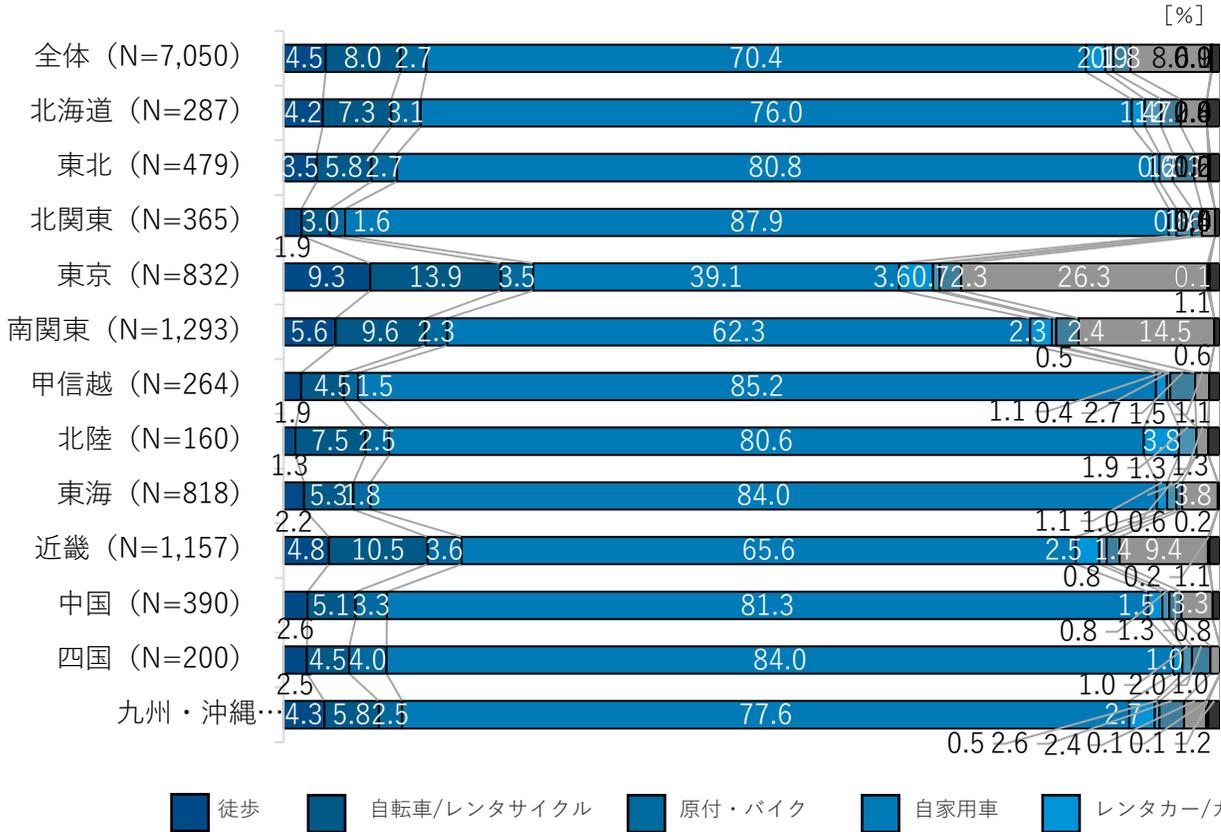
あなたは以下のような場面に出かけるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

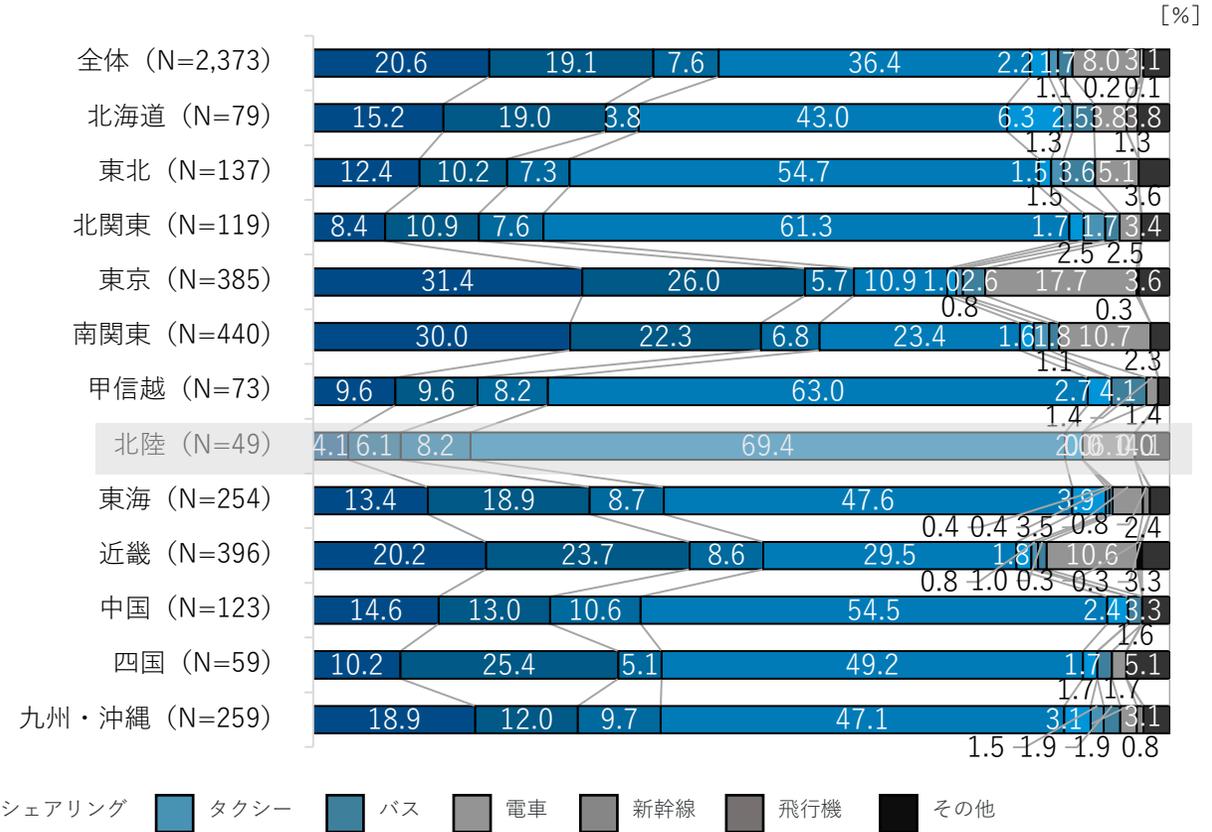
「遠出をとしての買い回り」「習い事・スポーツジム」の移動手段も全体としては自家用車が中心。
 東京・南関東・近畿では、徒歩や自転車、電車の割合が増える

目的別外出手段-エリア別-②

● 遠出をとしてのまとめ買い・買い回り（食材・日用品など）



● 習い事・スポーツジム



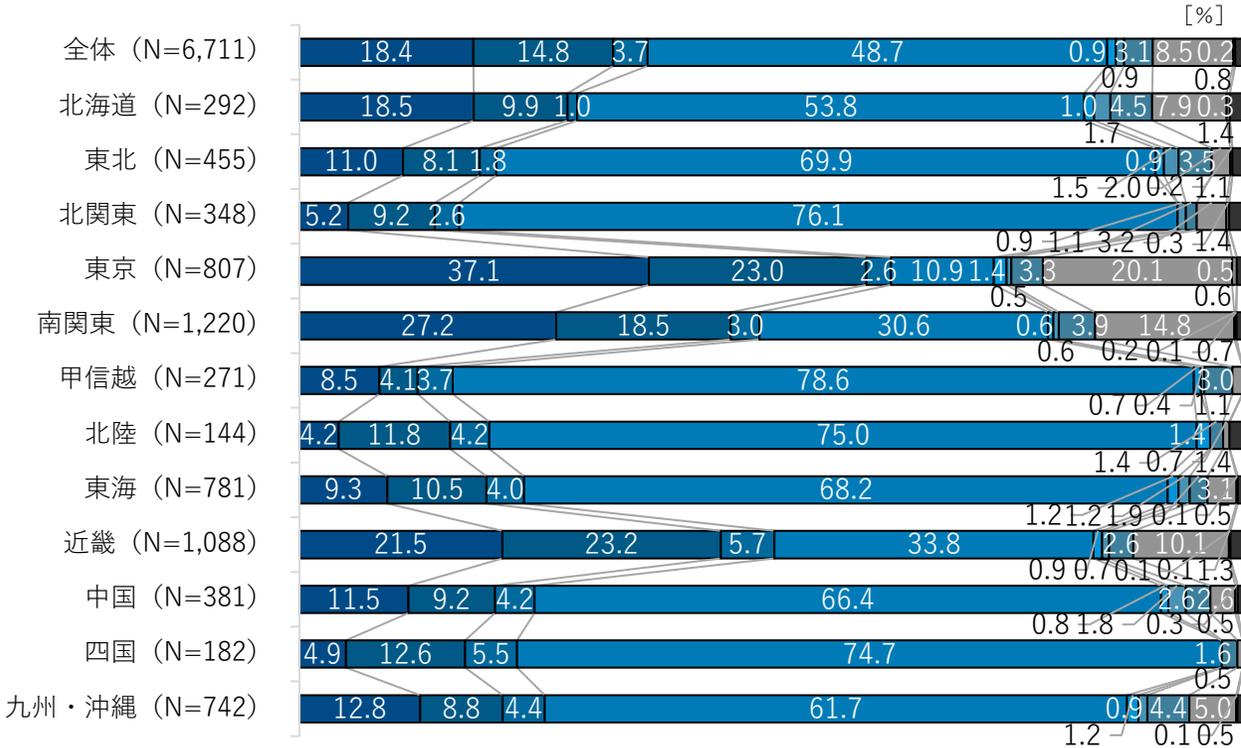
あなたは以下のような場面で行くとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
 最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

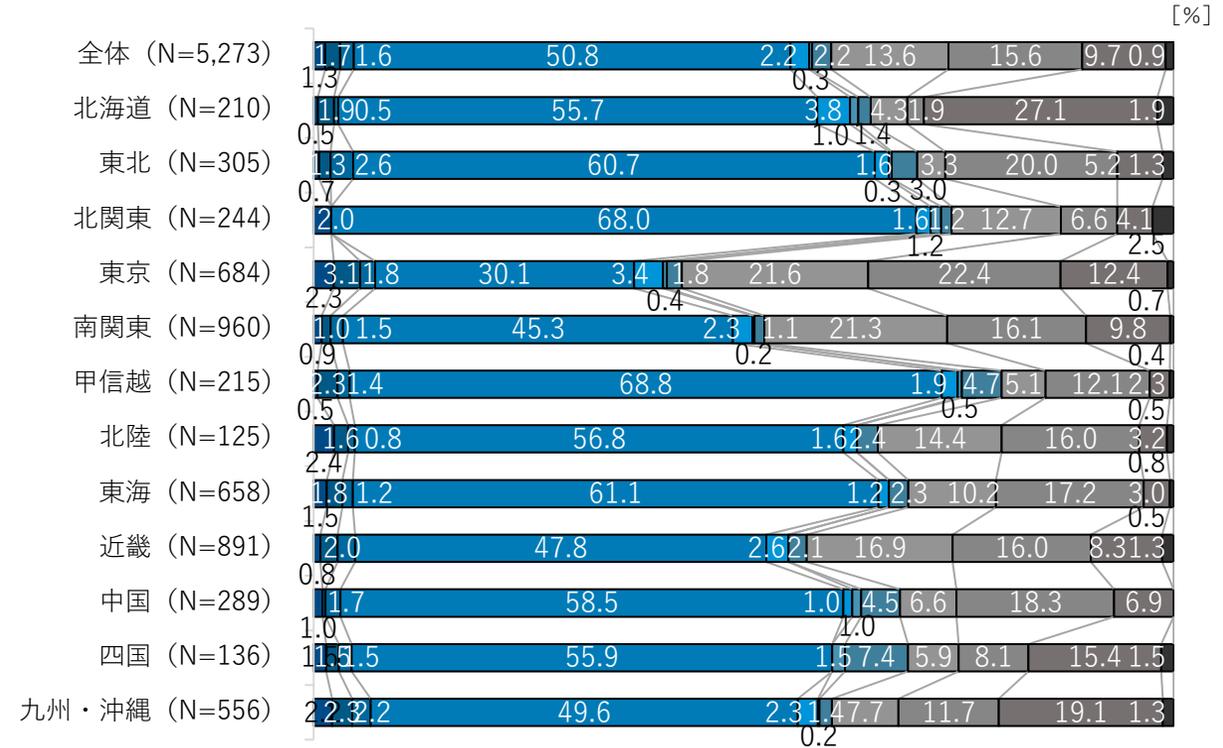
「通院治療」「宿泊を伴う国内旅行」でも全体としては自家用車が多い。東京・南関東・近畿では「通院治療」では徒歩や自転車、「国内旅行」では電車や新幹線の割合が増える

目的別外出手段-エリア別-③

● 通院治療（病院、医院、整骨院など）



● 宿泊を伴う国内旅行（出張や帰省、修学旅行除く）



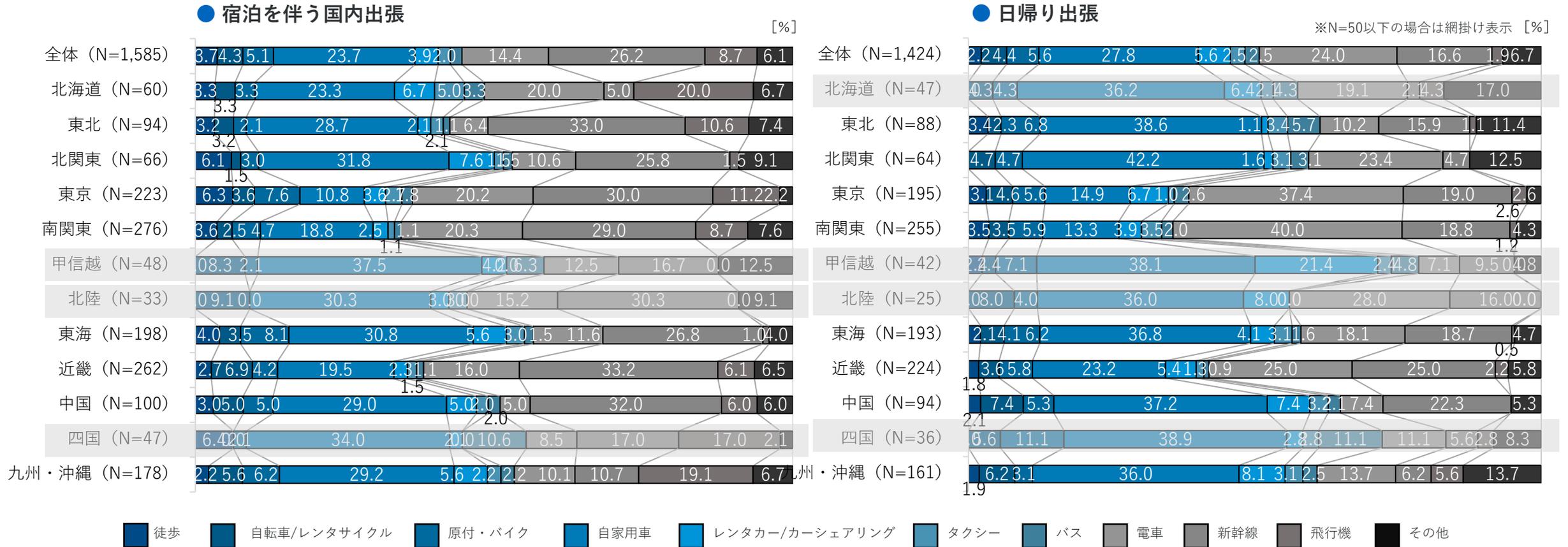
徒歩
 自転車/レンタサイクル
 原付・バイク
 自家用車
 レンタカー/カーシェアリング
 タクシー
 バス
 電車
 新幹線
 飛行機
 その他

あなたは以下のような場面で行かるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

「宿泊を伴う国内出張」「日帰り出張」の移動手段は、自家用車や電車、新幹線が多い。東京・南関東・近畿では電車や新幹線の割合がより増える

目的別外出手段-エリア別-④

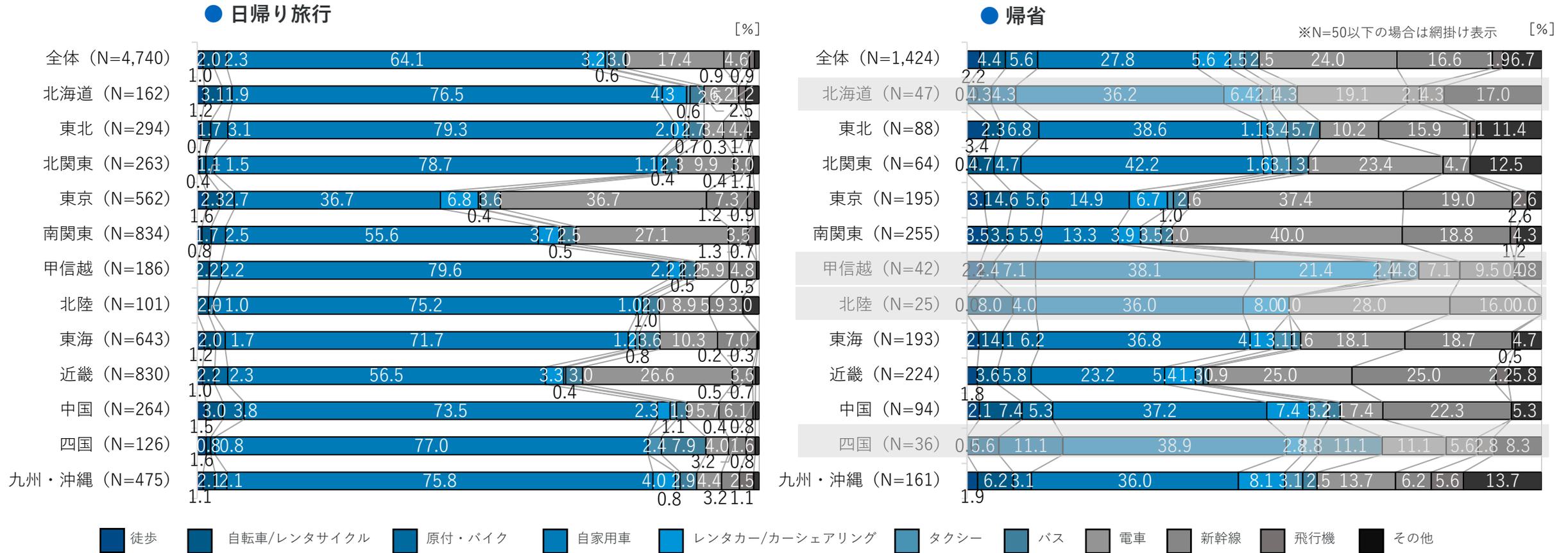


あなたは以下のような場面で行くとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

「日帰り旅行」では最も多いのは自家用車で、東京・南関東・近畿では電車の利用も多い。「帰省」については新幹線を利用する人が増える

目的別外出手段-エリア別-⑤



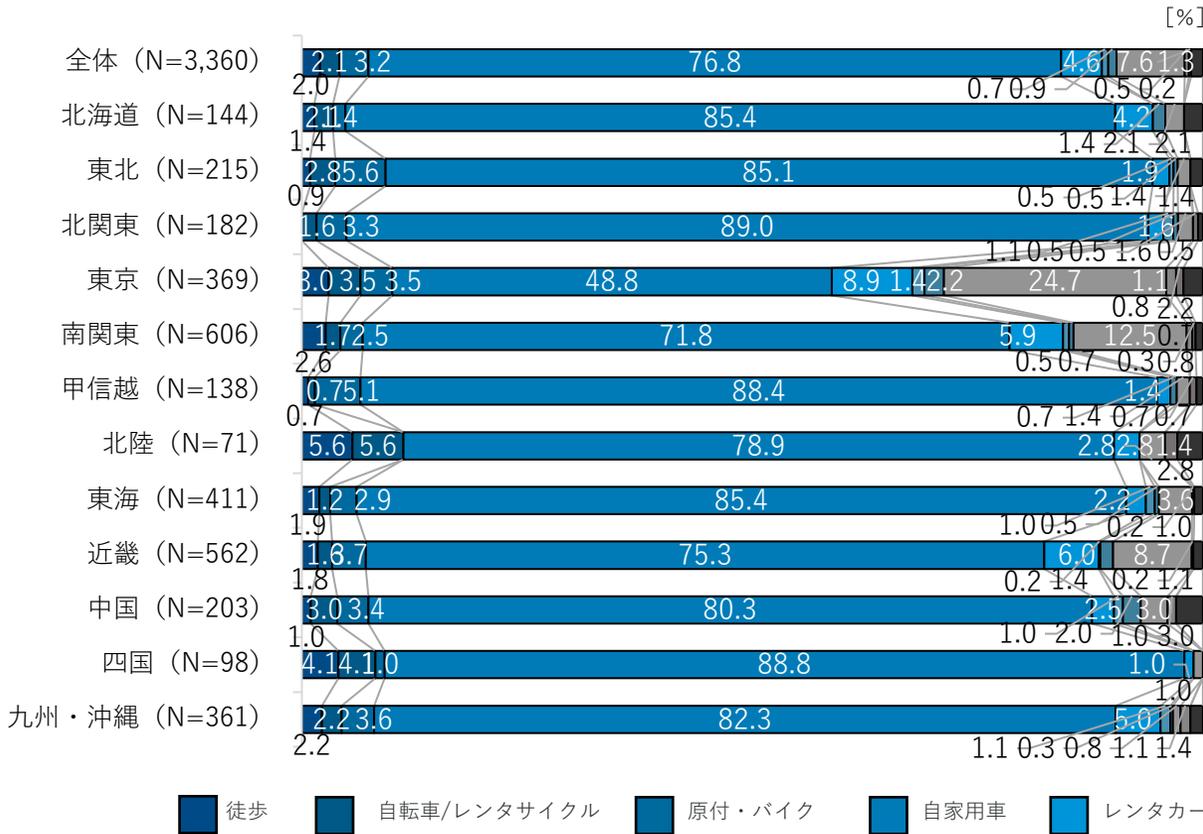
あなたは以下のような場面に出かけるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

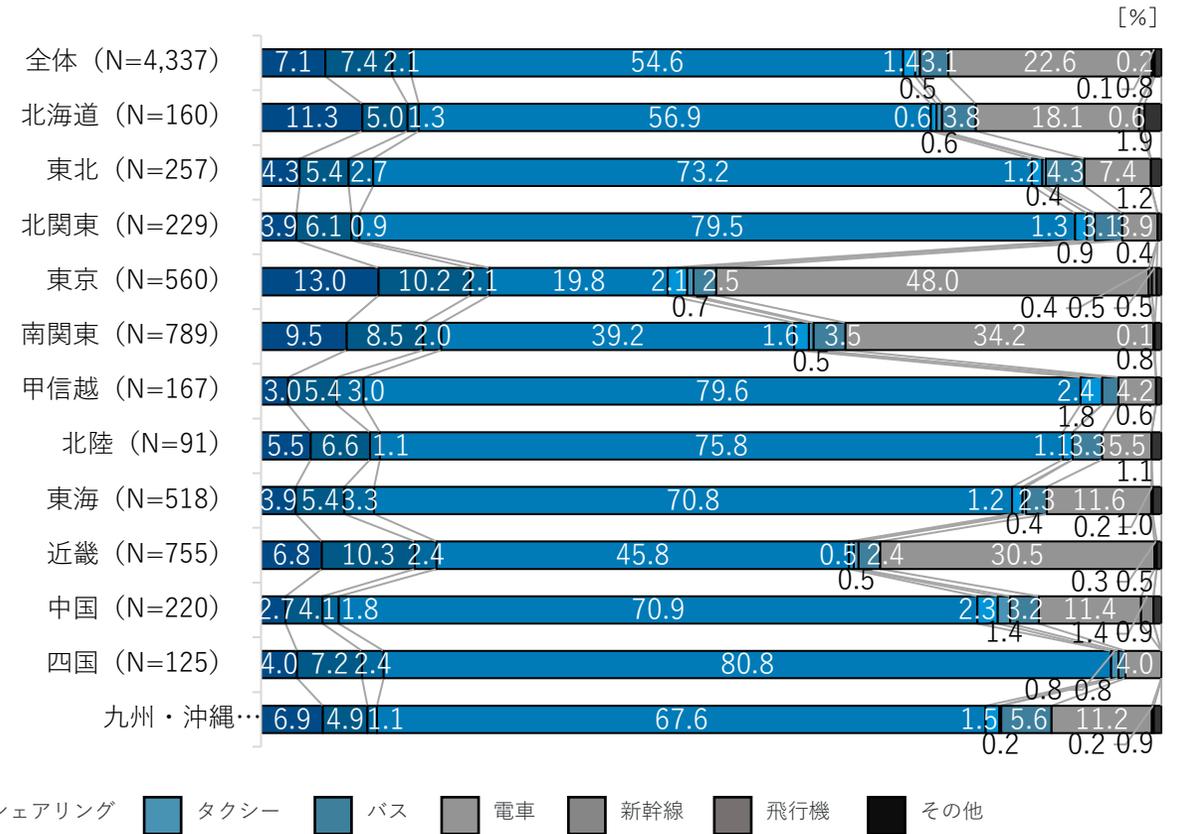
「レジャー」は屋外・屋内ともに、全体として、自家用車の利用が最も多い。地域別でも、東京の屋内レジャー以外では、最も使うことの多い移動手段である

目的別外出手段-エリア別-⑥

● 屋外レジャー（キャンプ・ドライブなど）のお出かけ



● 屋内レジャー（カラオケ・映画など）のお出かけ



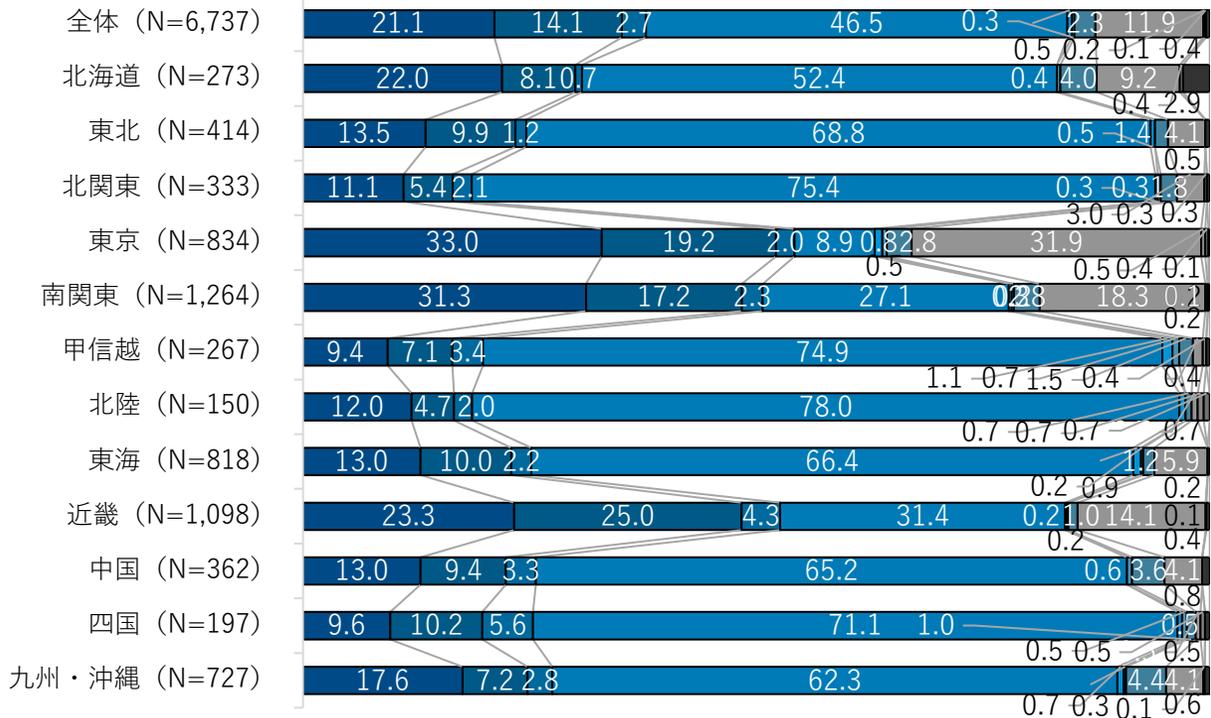
あなたは以下のような場面で出かけるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

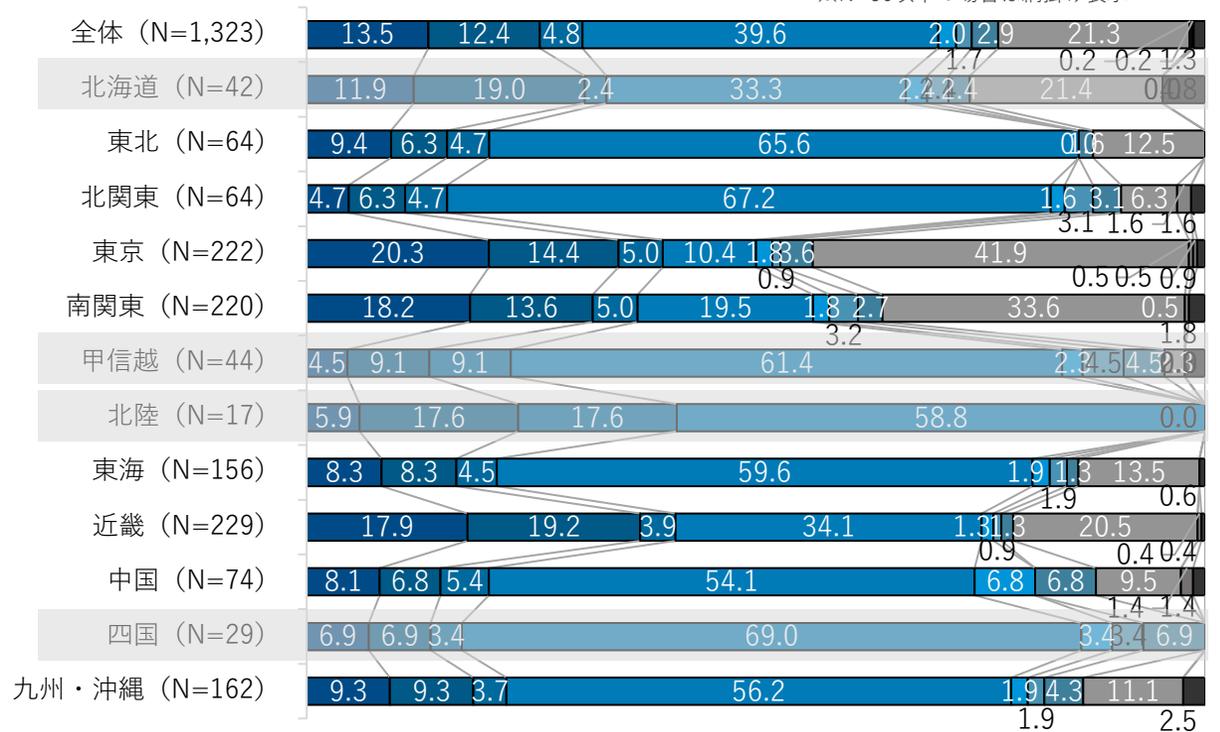
「美容院・ヘアサロン」「ネイルサロン・まつげサロン・エステサロン・サロン脱毛」も自家用車が中心だが、東京・南関東・近畿では、徒歩や自転車・電車を利用する人も多い

目的別外出手段-エリア別-⑦

● 美容院・ヘアサロンでの
ヘアカット・ヘアカラー・ヘアパーマ [%]



● ネイルサロン・まつげサロン・エステサロン・サロン脱毛 [%]



※N=50以下の場合には網掛け表示

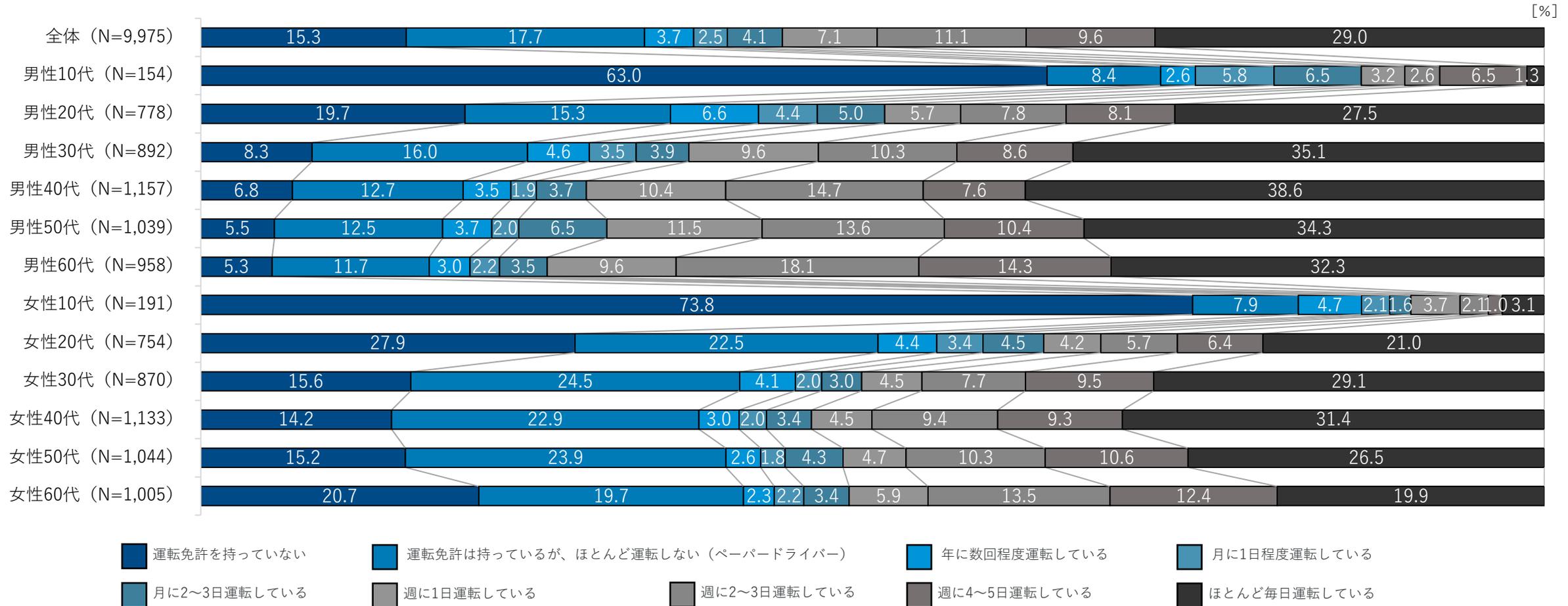
■ 徒歩 ■ 自転車/レンタサイクル ■ 原付・バイク ■ 自家用車 ■ レンタカー/カーシェアリング ■ タクシー ■ バス ■ 電車 ■ 新幹線 ■ 飛行機 ■ その他

あなたは以下のような場面で行かるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

自動車/モビリティ

毎日運転している人は3割程度。ペーパードライバーも2割弱存在し、特に女性が多い

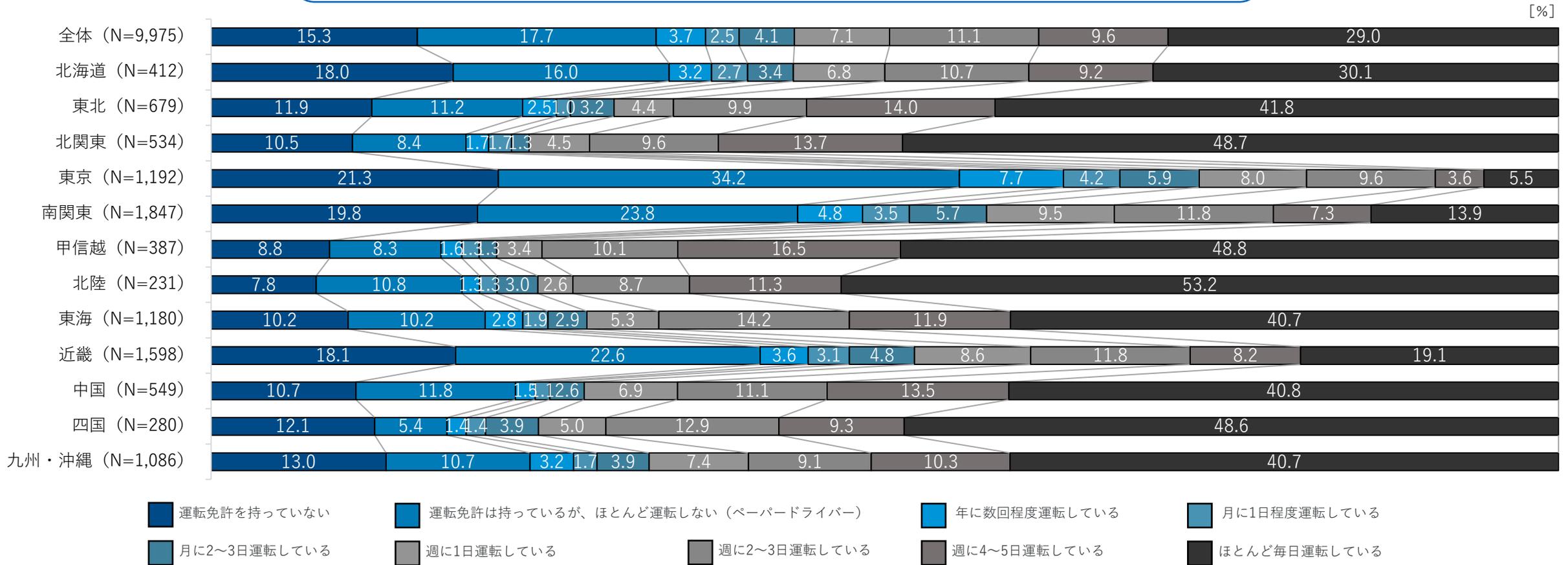
免許保有・運転状況-性年代別-



自動車/モビリティ

東京・南関東・近畿でペーパードライバーが多く、運転免許を持っていない人も2割前後と多い。
一方、北関東・甲信越・北陸・四国では、ほとんど毎日運転している人が半数近くいる

免許保有・運転状況-エリア別-

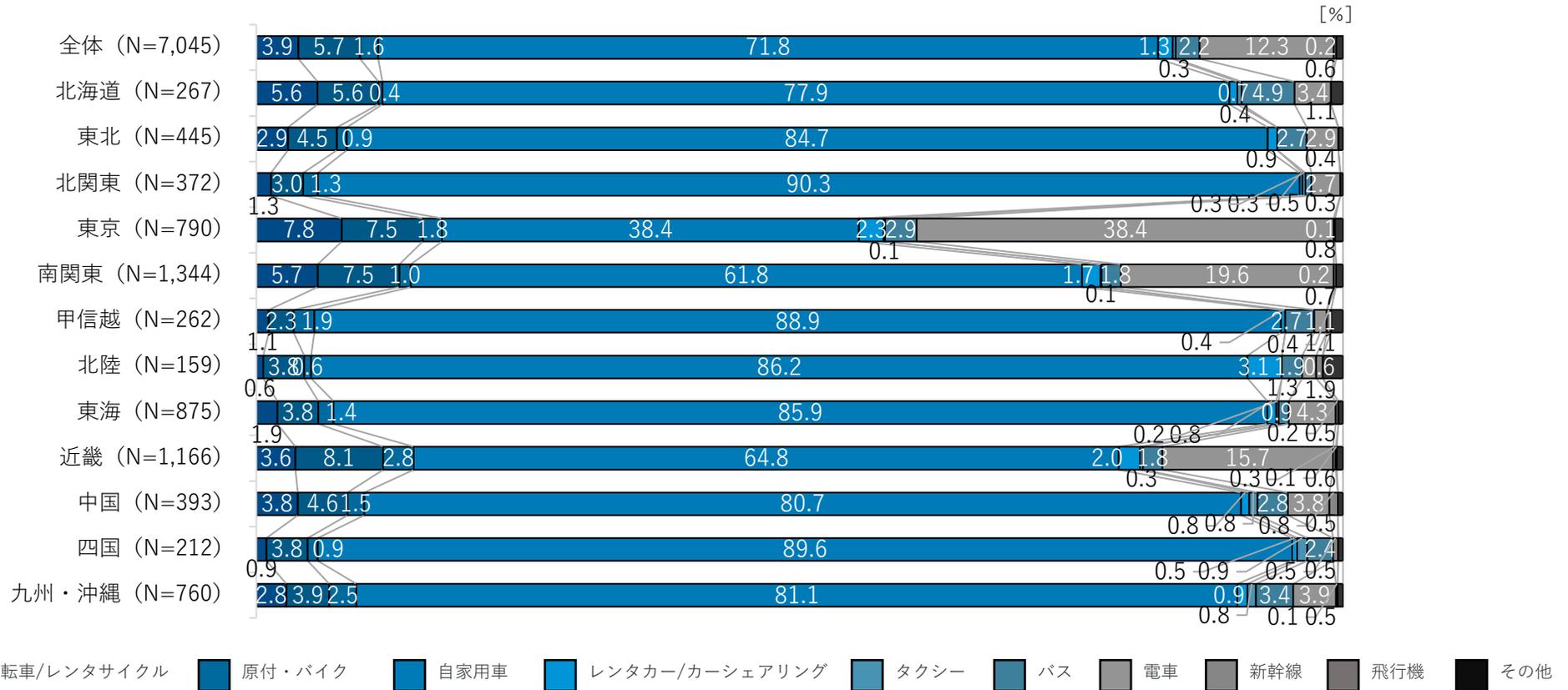


あなたは普通自動車運転免許をお持ちですか。また、どれぐらいの頻度で実際に運転していますか。(ひとつだけ)

「大型専門店への買い物」も自家用車が多い。東京・南関東・近畿では、電車の利用も増える

内容別外出手段-エリア別-

● 大型専門店への買い物（ショッピングモールやアウトレット、家電量販店など）



あなたは以下のような場面で行かるとき、どのような移動手段を使うことが多いですか。
最近1年間を振り返り、主要移動手段として最もよく使ったものを1つだけお知らせください（それぞれひとつだけ）

本件に関するお問い合わせ先

以下リンクよりお問い合わせ内容やご連絡先等をご記入いただき、「取り扱いたい商品・サービス・データ名」に「よのなか調査(生活者編)2024調査報告書」とご記載の上、お問合せください。

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

データ引用ルール

本調査結果は、報道・研究・広報等の目的でご自由にご活用いただけますが、ご利用の際は、以下のルールを遵守いただきますようお願いいたします。

- ・データの改変はご遠慮ください。
- ・出典を「よのなか調査2024（リクルート調べ）」と明記してください。

